

朝見遺跡（第3・4・6次）発掘調査報告

—松阪市和屋町・立田町—

〈第2分冊：遺物編〉

2020（令和2）年3月

三重県埋蔵文化財センター



縄文土器 第6次調査3756



縄文土器 第6次調査4088



灰釉陶器 第6次調査3649



付着物のある土器 第6次調査1990・1889



八花鏡 第6次調査1190

例　　言

1. 本書は、三重県松阪市和屋町・立田町に所在する朝見遺跡（第3・4・6次）の発掘調査報告書である。
2. 本書は、全二分冊からなる。二分冊の構成は、第1分冊が「遺構・木製品・分析編」、第2分冊が「遺物編」である。
3. 本書で報告する発掘調査は、平成24・25・27年度高度水利機能確保基盤整備事業（朝見上地区）に伴うもので、三重県教育委員会が文化庁からの国庫補助金を得て一部を負担し、その他を三重県農林水産部から執行委任を受けて実施した。
4. 発掘調査の体制等は第1分冊に記し、現地調査終了後の報告書作成作業等は下記による。

〔平成30年度〕
担当者　主任　渡辺和仁
〔令和元年度〕
担当者　課長　穂積裕昌　　主幹　中村法道　　主査　森川常厚
5. 本書の文責は目次及び文末に記し、遺物図版の作成は渡辺、遺物の写真撮影及び第2分冊の編集は森川が行った。
6. 現地における発掘調査や整理作業、そして本書の作成にあたっては、地元である松阪市和屋町・立田町の方々をはじめ、下記の個人・機関・団体にご指導・ご協力をいただいた。記して感謝いたしたい（以下、五十音順、敬称略）。

石田由紀子、今西敏典、岡田憲一、小田裕樹、小野映介、金田明大、狹川真一、神野　恵、田部剛士、田村陽一、早野浩二、間瀬　創、丸山真史、山藤正敏、山本直人、朝見上土地改良区、立田町自治会、松阪市教育委員会、三重県総合博物館、三重県農林水産部、三重県松阪農林事務所、和屋町自治会
7. 本書が扱う発掘調査の資料や出土遺物は、三重県埋蔵文化財センターが保管している。
8. 本書で用いた方位は座標による北である。
9. 本書で用いた土色は、小山正忠・竹原秀雄（編）1997『新版標準土色帖』（19版）日本色研事業株式会社に掲げる。
10. 本書では、以下のように遺構の略記号表記を使用している。

S B：掘立柱建物　　S A：柱列　　S E：井戸　　S K：土坑　　S X：墓・埋設土器
S D：溝　　S R：流路　　S Z：道路状遺構・落ち込み・性格不明遺構　　Pit：柱穴・小穴

目 次 <第2分冊：遺物編>

VII. 範囲確認調査出土遺物	(森川常厚)	1
IX. 第3次調査出土遺物	(*)	4
X. 第4次調査出土遺物	(*)	5
XI. 第6次調査出土遺物 6		
(1) 1区	(森川常厚)	6
(2) 2区	(*)	16
(3) 3区	(*)	52
(4) 4区	(*)	56
(5) 5区	(*)	56
(6) 6区	(*)	61
(7) 7区	(*)	62
(8) 8区	(*)	63
(9) 9区	(*)	63
(10) 10区	(*)	90
(11) 11区上層	(*)	91
(12) 11区下層	(穂積裕昌)	120
(13) 12区	(森川常厚)	151
(14) 13区	(*)	167
(15) 14区	(*)	169
XII. 結語 284		
(1) 繩文時代	(穂積裕昌)	284
(2) 集落	(森川常厚)	288
(3) SD 611001	(*)	292

挿図目次

第1図	範囲確認調査出土遺物実測図	2
第2図	第3次調査出土遺物実測図	4
第3図	第4次調査出土遺物実測図	5
第4図	第6次調査1区出土遺物実測図①	7
第5図	第6次調査1区出土遺物実測図②	8
第6図	第6次調査1区出土遺物実測図③	9
第7図	第6次調査1区出土遺物実測図④	10
第8図	第6次調査1区出土遺物実測図⑤	11
第9図	第6次調査1区出土遺物実測図⑥	12
第10図	第6次調査1区出土遺物実測図⑦	14
第11図	第6次調査1区出土遺物実測図⑧	15
第12図	第6次調査1区出土遺物実測図⑨	16
第13図	第6次調査2区出土遺物実測図①	17
第14図	第6次調査2区出土遺物実測図②	18
第15図	第6次調査2区出土遺物実測図③	19
第16図	第6次調査2区出土遺物実測図④	20
第17図	第6次調査2区出土遺物実測図⑤	21
第18図	第6次調査2区出土遺物実測図⑥	22
第19図	第6次調査2区出土遺物実測図⑦	23
第20図	第6次調査2区出土遺物実測図⑧	24
第21図	第6次調査2区出土遺物実測図⑨	26
第22図	第6次調査2区出土遺物実測図⑩	27
第23図	第6次調査2区出土遺物実測図⑪	28
第24図	第6次調査2区出土遺物実測図⑫	29
第25図	第6次調査2区出土遺物実測図⑬	30
第26図	第6次調査2区出土遺物実測図⑭	31
第27図	第6次調査2区出土遺物実測図⑮	32
第28図	第6次調査2区出土遺物実測図⑯	33
第29図	第6次調査2区出土遺物実測図⑰	35
第30図	第6次調査2区出土遺物実測図⑱	36
第31図	第6次調査2区出土遺物実測図⑲	37
第32図	第6次調査2区出土遺物実測図⑳	38
第33図	第6次調査2区出土遺物実測図㉑	39
第34図	第6次調査2区出土遺物実測図㉒	41
第35図	第6次調査2区出土遺物実測図㉓	42
第36図	第6次調査2区出土遺物実測図	
	・X線画像	43
第37図	第6次調査出土鏡復元想定図	43
第38図	第6次調査2区出土遺物実測図㉔	44
第39図	第6次調査2区出土遺物実測図㉕	45
第40図	第6次調査2区出土遺物実測図㉖	46
第41図	第6次調査2区出土遺物実測図㉗	47
第42図	第6次調査2区出土遺物実測図㉘	49
第43図	第6次調査2区出土遺物実測図㉙	50
第44図	第6次調査2区出土遺物実測図㉚	51
第45図	第6次調査2区出土遺物実測図㉛	53
第46図	第6次調査3区出土遺物実測図㉜	54
第47図	第6次調査3区出土遺物実測図㉝	55
第48図	第6次調査4区出土遺物実測図	56
第49図	第6次調査5区出土遺物実測図㉞	57
第50図	第6次調査5区出土遺物実測図㉟	58
第51図	第6次調査5区出土遺物実測図㉟	59
第52図	第6次調査5区出土遺物実測図㉛	60
第53図	第6次調査5区出土遺物実測図㉜	61
第54図	第6次調査6区出土遺物実測図㉞	62
第55図	第6次調査6区出土遺物実測図㉟	63
第56図	第6次調査7・8区出土遺物実測図	64
第57図	第6次調査9区出土遺物実測図㉞	65
第58図	第6次調査9区出土遺物実測図㉟	66
第59図	第6次調査9区出土遺物実測図㉟	67
第60図	第6次調査9区出土遺物実測図㉛	68
第61図	第6次調査9区出土遺物実測図㉜	69
第62図	第6次調査9区出土遺物実測図㉟	70
第63図	第6次調査9区出土遺物実測図㉛	71
第64図	第6次調査9区出土遺物実測図㉜	72
第65図	第6次調査9区出土遺物実測図㉟	73
第66図	第6次調査9区出土遺物実測図㉟	74
第67図	第6次調査9区出土遺物実測図㉛	75
第68図	第6次調査9区出土遺物実測図㉜	76
第69図	第6次調査9区出土遺物実測図㉟	77
第70図	第6次調査9区出土遺物実測図㉛	78
第71図	第6次調査9区出土遺物実測図㉟	79
第72図	第6次調査9区出土遺物実測図㉟	80
第73図	第6次調査9区出土遺物実測図㉛	81
第74図	第6次調査9区出土遺物実測図㉜	82
第75図	第6次調査9区出土遺物実測図㉟	83

第76図	第6次調査9区出土遺物実測図②···	84	第100図	第6次調査11区上層遺構面	
第77図	第6次調査9区出土遺物実測図③···	85		出土遺物実測図⑧···	109
第78図	第6次調査9区出土遺物実測図④···	86	第101図	第6次調査11区上層遺構面	
第79図	第6次調査9区出土遺物実測図⑤···	87		出土遺物実測図⑨···	110
第80図	第6次調査10区出土遺物実測図①···	88	第102図	第6次調査11区上層遺構面	
第81図	第6次調査10区出土遺物実測図②···	89		出土遺物実測図⑩···	111
第82図	第6次調査10区出土遺物実測図③···	90	第103図	第6次調査11区上層遺構面	
第83図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図①···	91		出土遺物実測図⑪···	112
第84図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図②···	92	第104図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑫···	113
第85図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図③···	94	第105図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑬···	114
第86図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図④···	95	第106図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑭···	115
第87図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑤···	96	第107図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑮···	116
第88図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑥···	97	第108図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑯···	117
第89図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑦···	98	第109図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑰···	118
第90図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑧···	99	第110図	第6次調査11区上層 出土遺物実測図···	119
第91図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑨···	100	第111図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図①···	121
第92図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑩···	101	第112図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図②···	122
第93図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑪···	102	第113図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図③···	123
第94図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑫···	103	第114図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図④···	124
第95図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑬···	104	第115図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑤···	125
第96図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑭···	105	第116図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑥···	126
第97図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑮···	106	第117図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑦···	127
第98図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑯···	107	第118図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑧···	128
第99図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑰···	108	第119図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑨···	129

第120図	第6次調査11区下層	
	出土遺物実測図⑩	130
第121図	第6次調査11区下層	
	出土遺物実測図⑪	132
第122図	第6次調査11区下層	
	出土遺物実測図⑫	133
第123図	第6次調査11区下層	
	出土遺物実測図⑬	134
第124図	第6次調査11区下層	
	出土遺物実測図⑭	135
第125図	第6次調査11区下層	
	出土遺物実測図⑮	136
第126図	第6次調査11区下層	
	出土遺物実測図⑯	138
第127図	第6次調査11区下層	
	出土遺物実測図⑰	140
第128図	第6次調査11区下層	
	出土遺物実測図⑱	141
第129図	第6次調査11区下層	
	出土遺物実測図⑲	142
第130図	第6次調査11区下層	
	出土遺物実測図⑳	143
第131図	第6次調査11区下層	
	出土遺物実測図㉑	144
第132図	第6次調査11区下層	
	出土遺物実測図㉒	145
第133図	第6次調査11区下層	
	出土遺物実測図㉓	146
第134図	第6次調査11区下層	
	出土遺物実測図㉔	147
第135図	第6次調査11区下層	
	出土遺物実測図㉕	148
第136図	第6次調査11区下層	
	出土遺物実測図㉖	150
第137図	第6次調査11区下層	
	出土遺物実測図㉗	151
第138図	第6次調査12区出土遺物実測図①	152
第139図	第6次調査12区出土遺物実測図②	153
第140図	第6次調査12区出土遺物実測図③	154
第141図	第6次調査12区出土遺物実測図④	156
第142図	第6次調査12区出土遺物実測図⑤	157
第143図	第6次調査12区出土遺物実測図⑥	159
第144図	第6次調査12区出土遺物実測図⑦	160
第145図	第6次調査12区出土遺物実測図⑧	161
第146図	第6次調査12区出土遺物実測図⑨	162
第147図	第6次調査12区出土遺物実測図⑩	163
第148図	第6次調査12区出土遺物実測図⑪	164
第149図	第6次調査12区出土遺物実測図⑫	165
第150図	第6次調査13区出土遺物実測図①	166
第151図	第6次調査13区出土遺物実測図②	168
第152図	第6次調査14区出土遺物実測図①	170
第153図	第6次調査14区出土遺物実測図②	171
第154図	第6次調査14区出土遺物実測図③	172
第155図	口縁部列点文・垂下降帶	
	・横長J字沈線関連資料	285
第156図	外面短沈線・刺突文関連資料	287
第157図	2区平安時代中期	
	～後期遣構配置図	289
第158図	2区鎌倉時代遣構配置図	290
第159図	家野遺跡主要遣構配置図	291
第160図	S D611001遺物出土位置及び数量	292

写 真 図 版

卷頭図版	縄文土器 第6次調査3756
縄文土器 第6次調査4088
灰釉陶器 第6次調査3649
付着物のある土器
第6次調査1990・1889
八花鏡 第6次調査1190

範囲確認調査	
写真図版1
第3次調査	
写真図版1
第4次調査	
写真図版1

第6次調査

写真図版2	縄文土器	写真図版29	土師器皿
写真図版3	縄文土器	写真図版30	土師器皿
写真図版4	縄文土器	写真図版31	土師器高杯
写真図版5	縄文土器	写真図版32	土師器蓋・鉢・壺
写真図版6	縄文土器	写真図版33	土師器壺
写真図版7	縄文土器	写真図版34	土師器壺・鍋・竈
写真図版8	縄文土器	写真図版35	ロクロ土師器・黒色土器 ・製塙土器
写真図版9	縄文土器	写真図版36	須恵器蓋・杯・壺
写真図版10	縄文土器	写真図版37	須恵器甌・甌
写真図版11	縄文土器	写真図版38	灰陶陶器・綠釉陶器
写真図版12	縄文土器	写真図版39	山茶椀
写真図版13	縄文土器	写真図版40	山茶椀
写真図版14	縄文土器	写真図版41	山茶椀
写真図版15	縄文土器	写真図版42	青磁・陶器・土製品
写真図版16	縄文土器	写真図版43	瓦
写真図版17	縄文土器	写真図版44	土鍾
写真図版18	縄文土器	写真図版45	記号
写真図版19	縄文土器	写真図版46	記号
写真図版20	弥生土器	写真図版47	墨書
写真図版21	弥生土器	写真図版48	墨書
写真図版22	台付甌	写真図版49	石礫・剝片
写真図版23	土師器椀・壺	写真図版50	石鍾
写真図版24	土師器椀	写真図版51	石鍾
写真図版25	土師器杯	写真図版52	敲石
写真図版26	土師器杯	写真図版53	碁石・砥石・台石等
写真図版27	土師器杯	写真図版54	金属器・金属製品・鐵滓
写真図版28	土師器杯		

表 目 次

第1表 範囲確認調査出土遺物観察表	3
第2表 第3次調査出土遺物観察表	4
第3表 第4次調査出土遺物観察表	5

第4表 第6次調査出土土器・土製品観察表	
	… 174
第5表 第6次調査出土石器・石製品観察表	
	… 280

VIII. 範囲確認調査出土遺物

縄文時代から室町時代までの多様な時期の遺物が出土しているが、平安時代から鎌倉時代にかけての遺物が目立つ。

縄文土器 1は波状口縁で2条の沈線が施される。赤味の強い色調であるが、磨滅が激しい。38は体部の小片で、1と同様に沈線が施されるが、沈線以下に条線がみえる。両者とも中期末から後期のものと思われる。

弥生土器 29は壺、14と30は高杯の脚部である。29は瓢壺の部類と思われるが、口縁部の内傾は弱く直口壺にちかい形態である。内面にはヘラミガキが認められるものの外側にはハケメが残り、ヘラミガキ調整が施された証拠はない。高杯は両者とも3方向に透孔を設けるもので、弥生終末期まで降る。

土師器 3・7・31は杯、16は皿で、律令期でも平安時代に降るものと思われるが、7は器壁が厚く最も古相を示す。内面に横方向のヘラミガキと思われる痕跡があるが明確ではない。いずれにしても、底部外側が未調整ではあるものの丁寧に仕上げられたものである。

4・5・8・18・23～26・32・34・35は壺、9は瓶、17・33は鍋である。23～25はS字状口縁台付壺である。24は口縁部の刺突文が確認できず、25は口縁部の外傾が進んでいる。4・5・8・18・26・32・34・35は律令期の壺であるが、4は口縁端部外側に明瞭な面をもち、頭部も厚く古相を示す。他のものは口縁端部を内に巻き込むか、その傾向をみせるものである。8・26では体部外側下間にヘラケズリが認められ、これらの壺は4を除き、律令期でも平安時代に降るものであろう。

口縁部片が多く、形態の不明なものが多いが、5・8は頭部の綺りが弱い形態で把手が付く可能性がある。8は図示よりも丸底にちかい可能性もある。

鍋は、室町時代後半にまで降るもので、図示した遺物のなかで最も後出のものである。

ロクロ土師器 図示できたものは21のみである。底部片のため全体の形態は不明であるが、一応、概としておく。

須恵器 2は杯、6は壺、12は壺であるが、いずれも小片である。2は高台を付けないものであるが、底部外側をロクロケズリで調整する。6の外側は、ロクロナデによりタタキ痕が消されている。

山茶碗 10・11・13・15・19・27・28があるが、いずれも小片で全体の形態は不明である。幅は広いが、比較的のしっかりした高台を付けるものが多い。28は細く高い高台であるが、胎土、仕上げ等は山茶碗と相違ない。11・13の内面は平滑に摩耗しており、硯に利用された可能性もある。

青磁 20のみで、碗と思われるが、外面に蓮弁文等は認められない。

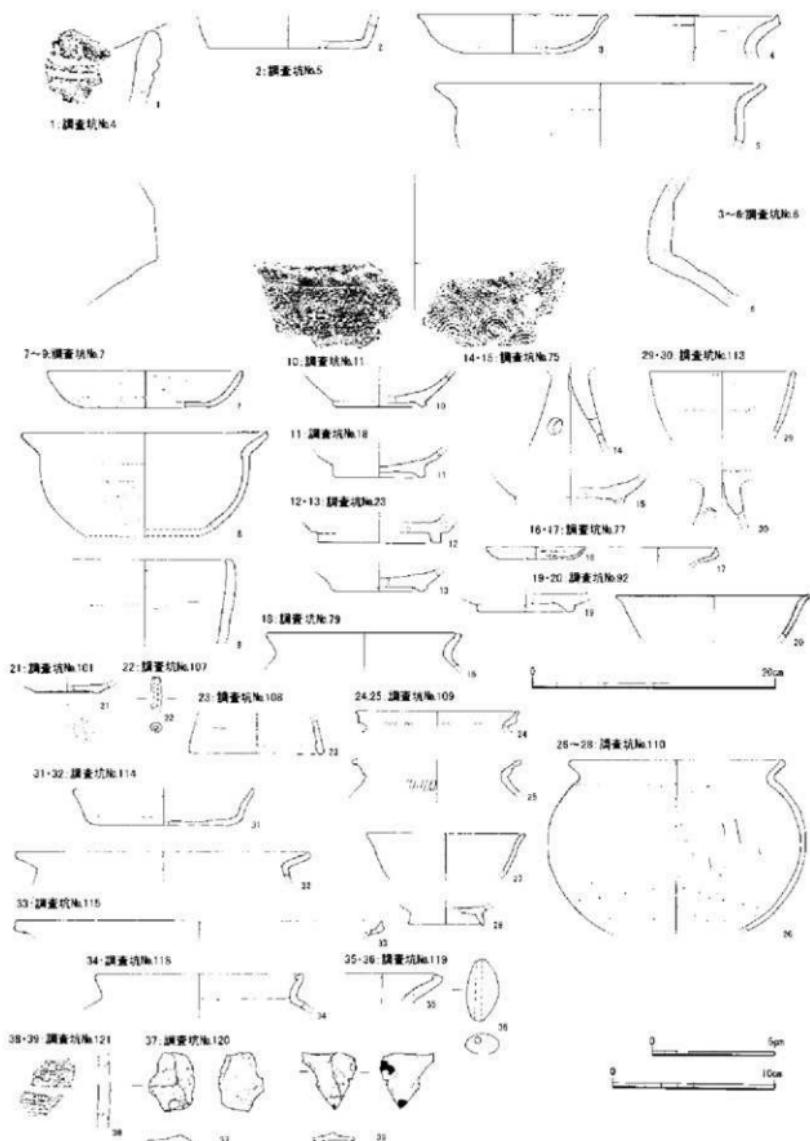
土製品 36の土鍤のみである。

剥片 37はチャート、39はサスカイトの剥片であるが、両者とも二次調整はみられない。

(森川)

【註】

- ① 伊勢湾岸弥生社会シンポジウムプロジェクト「伊勢湾岸域の後期弥生社会」2011. 11. 20
- ② 荘宮歴史博物館『荘宮跡発掘調査報告Ⅰ』平成13年3月31日
- ③ 前掲②と同じ
- ④ 伊藤裕偉「中世南伊勢系の土師器に関する一試論」『Mie history vol. 1』1990. 5



第1図 範囲確認調査出土遺物実測図 (1:4, 1・38=1:3, 37・39=1:2)

第1表 範囲確認調査出土遺物観察表

番号	実測 座標 番号	遺構	出 土 資 料	器種 別形	法 長 (cm) 口径 幅	法 量 (cm) 高さ その他の 特徴	調整技法の特徴	色 調	胎土	焼成	保存状 態	備 考
1	1-1	平成29年度 試掘H.4	織文土器 深井	—	—	—	ナゲ、丸縁2条	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	口縫部小片	赤岩山層
2	1-2	平成29年度 試掘H.5	漆器器 杯	—	—	近縁 底面内面ラコケズリ、他は13.0 cm	底面内面ラコケズリ、他は13.0 cm	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	武蔵L/12地	
3	1-3	平成29年度 試掘H.6	土器器 杯	15.2	3.1	—	底面外面部調整	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	武蔵L/12地	
4	1-4	平成29年度 試掘H.6	土器器 盤	—	—	—	ヨコナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	口縫部小片 少孔	
5	1-5	平成29年度 試掘H.6	土器器 盤	26.6	—	—	内面ハケメ、内面ナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	口縫部2/12地 少孔	口縫部内面にハケメ 少孔
6	2-1	平成29年度 試掘H.6	漆器器 盤	—	—	縫隙部 42.2	外面ロクロナガ、内面同心円文	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	縫隙L/12地	タキ瓶をロクロナ ゲで替
7	2-2	平成29年度 試掘H.7	土器器 盤	13.8	3.0	—	外面部調整、内面ハラタガ	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	口縫部2/12地	
8	2-3	平成29年度 試掘H.7	土器器 盤	19.9	—	—	外面上ハケメ、下平ラケズ リ、内面ナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	縫隙L/12地	
9	2-4	平成29年度 試掘H.7	土器器 盤	—	—	—	ハケメ	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	口縫部小片	
10	2-5	平成29年度 試掘H.7	山茶碗	—	—	直口縫 6.5	ロクロナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	N/A/0灰白	良好	直口L/12	
11	2-6	平成29年度 試掘H.7	山茶碗	—	—	直口縫 7.0	ロクロナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	N/A/0灰白	良好	直口L/12	内面摩耗
12	2-7	平成29年度 試掘H.7	直口器 盤	—	—	直口縫 10.0	ロクロナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	N/A/0灰白	良好	直口L/12	
13	2-8	平成29年度 試掘H.7	山茶碗	—	—	直口縫 7.0	ロクロナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	N/A/0灰白	良好	直口L/12	内面摩耗
14	2-9	平成29年度 試掘H.7	牛頭器 盤	—	—	直口縫 8.0	外面模様+ハラタガキ、内面 ナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	圓底面存 在化L/3	圓底面、直口L/3
15	2-10	平成29年度 試掘H.7	山茶碗	—	—	直口縫 7.4	ロクロナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	N/A/0灰白	良好	直口L/12	
16	2-11	平成29年度 試掘H.7	土器器 盤	8.0	1.3	—	底面外面部調整	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	2/12	
17	2-12	平成29年度 試掘H.7	土器器 盤	—	—	—	ヨコナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	II.SYB/42.5cm・縫 合	良好	口縫部小片	
18	2-13	平成29年度 試掘H.7	土器器 盤	15.6	—	—	外面上ハケメ、内面ナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	口縫部L/12	
19	2-14	平成29年度 試掘H.7	山茶碗	—	—	直口縫 7.4	ロクロナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	N/A/0灰白	良好	直口L/12	
20	2-15	平成29年度 試掘H.7	青磁 碗	—	—	直口縫 10.8	ロクロナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	N/A/0灰白、(100 607)1/明オーラフ	稍良	直口L/12	
21	2-16	平成29年度 試掘H.7	ロクナホルダ 器	—	—	直口縫 8.1	ロクロナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	II.SYB/42.5cm・縫 合	良好	直口L/12	
22	2-17	平成29年度 試掘H.7	土器	8.9	2.5	ナゲ	—	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	1/150以下 保存度1.9%	
23	2-18	平成29年度 試掘H.7	土器	—	—	脚付 11.7	ナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	脚付L/12	
24	1-1	平成29年度 試掘H.10	土器器 盤	13.2	—	—	ヨコナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	口縫部L/12	S字状口縫合付
25	2-1	平成29年度 試掘H.10	土器器 盤	13.6	—	—	外面上ハケメ、内面ナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	口縫部S/12	S字状口縫合付
26	1-2	平成29年度 試掘H.10	土器器 盤	17.1	—	—	外面上ハケメ、内面上平手工具 ナゲ、内面下平ラケズリ	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	2/12	
27	2-10	平成29年度 試掘H.10	山茶碗	12.8	—	—	ロクロナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	N/A/0灰白	良好	口縫部L/12	
28	2-11	平成29年度 試掘H.10	山茶碗	—	—	直口縫 6.0	ロクロナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	N/A/0灰白	良好	直口L/12	
29	1-3	平成29年度 試掘H.10	朱生土器 道	11.8	—	—	外面上ハケメ、内面ハラタガ	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	口縫部L/12	無
30	1-4	平成29年度 試掘H.10	朱生土器 道	—	—	脚付 3.6	外面上ハラタガ、内面絞裏 ナゲ、内面下平ラケズリ	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	脚付S/12	透孔S/2、直筒G/運 L/3
31	2-10	平成29年度 試掘H.11	土器器 盤	14.6	3.0	—	底面外面部ナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	0.5mmの赤 鉛膏	良好	口縫部L/12	
32	2-11	平成29年度 試掘H.11	土器器 盤	22.8	—	—	ヨコナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	0.5mmの赤 鉛膏	良好	口縫部L/12	
33	2-12	平成29年度 試掘H.11	土器器 盤	30.0	—	—	ヨコナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	0.5mmの赤 鉛膏	稍良	口縫部L/12	
34	2-13	平成29年度 試掘H.11	土器器 盤	16.8	—	—	ヨコナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	0.5mmの赤 鉛膏	稍良	口縫部L/12	
35	2-14	平成29年度 試掘H.11	土器器 盤	—	—	—	ヨコナゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	0.5mmの赤 鉛膏	良好	口縫部L/12	
36	2-15	平成29年度 試掘H.11	土器	2.7	4.6	ナゲ	—	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	壳形	蓋23.0g
37	2-16	平成29年度 試掘H.12	利刀	幅 2.4	厚 0.5	—	—	II.SYB/42.5cm・縫 合	ナット	—	壳形	蓋23.0g
38	2-17	平成29年度 試掘H.12	織文土器 深井	—	—	外面泥垢ナゲ、朱跡、内面ナ ゲ	II.SYB/42.5cm・縫 合	Dense砂 多孔	良好	口縫部小片		
39	2-18	平成29年度 試掘H.12	利刀	幅 2.2	厚 0.35	—	—	II.SYB/42.5cm・縫 合	ナット	—	壳形	蓋1.4g

IX. 第3次調査出土遺物

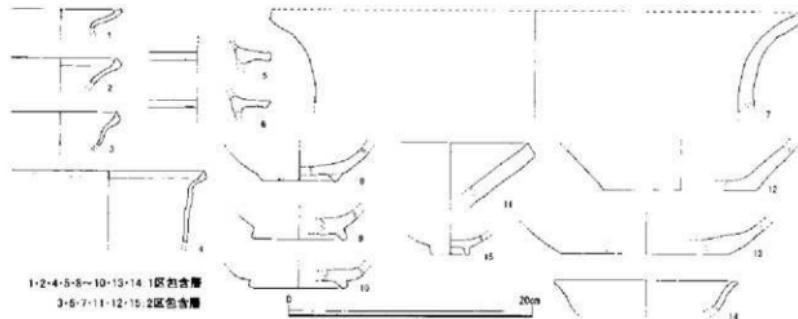
1～6は土師器、7は須恵器、8～13は陶器、14・15は施釉陶器であるが、全て小片で全体の形状が明確なものはない。中世のものが大半であるが、14・15は近世に降る。1～4は網であるが、口縁端部の形態は1と他者では異なる。他者は第4段階で16世紀に降ると思われるが、1は若干遅るものであろうか。8～10は山茶椀で、9・10は内面が平滑に摩耗している。11～13は鉢で、11・12は捏鉢と思われ、片口が付く可能性があり、両者は同一個

体かも知れない。13は前者とは異なり、色調や質感が山茶椀と類似しており、同様に内面は平滑に摩耗している。墨痕状の黒変もみられ、硯に転用されたものであろう。15の内面は若干氷割文状になる。

(森川)

【註】

- ① 伊藤裕作「中世南伊勢系の土師器に関する一試論」
『Mie history vol. 1』1990. 5



第2図 第3次調査出土遺物実測図(1:4)

第2表 第3次調査出土遺物観察表

番号	表面 模様	底構 造	土 質	断面 形状	内 面 状 況	寸 法 (mm) 底径 × 高さ × 幅 径	調査出 由の時 代	色 調	基上 地成 分	保存状 態	備 考
1	2-3	—	A鉢	土師器	—	—	ヨコナラ	7.87/4薄青	0.5mmの 粒状土	良好	口縁部小片
2	2-4	—	A鉢	土師器	—	—	ヨコナラ	8.97/6に凹い面地	—	良好	口縁部小片
3	2-5	—	B鉢	土師器	—	—	ヨコナラ	8.97/6に凹い面地	1mmの 粒状土	良好	口縁部小片 外面に斑化跡付着
4	2-7	9993	A鉢	土師器	—	—	外表面調査、内面ナラ	8.97/6灰黄青	0.5mmの 粒状土	良好	口縁部小片 外面上灰化跡付着
5	2-9	—	A鉢	土師器	—	—	ヨコナラ	8.97/6二凹山茶	1-2mmの 粒状土	良好	口縁部小片
6	2-10	—	A鉢	土師器	—	—	ヨコナラ	8.97/6灰白	1-2mmの 粒状土	良好	口縁部小片
7	1-1	—	B鉢	須恵器	—	—	ロコナラ	1.51/1灰白	1mmの 粒状土	良好	口縁部U字形
8	1-2	—	A鉢	山茶椀	—	—	ロコナラ	1.51/1灰白	1mmの 粒状土	良好	底部1/12 高台に板附
9	1-3	—	A鉢	山茶椀	—	7.5	ロコナラ	1.51/1灰白	1mmの 粒状土	良好	底部1/12 内面摩耗
10	1-4	—	A鉢	山茶椀	—	—	ロコナラ	1.51/1灰白	精良	良好	底部1/12 内面摩耗
11	2-6	—	B鉢	須恵器	—	—	外表面調査、内面ナラ	8.97/6灰黄青	2mmの 粒状土	良好	口縁部小片
12	2-7	—	B鉢	須恵器	—	—	底地 内面ナラ	8.97/6に凹い面地	1mmの 粒状土	良好	底部1/12 内面摩耗
13	1-1	—	A鉢	須恵器	—	13.5	底地 内面ナラ	8.97/6灰白	1mmの 粒状土	良好	底部1/12 内面摩耗
14	2-1	—	A鉢	施釉陶器	—	15.0	ロコナラ	8.97/7灰白	—	良好	底部1/12 底地
15	1-6	—	B鉢	施釉陶器	—	3.5	ロコナラ	8.97/8灰白	精良	良好	底部1/12 底地

X. 第4次調査出土遺物

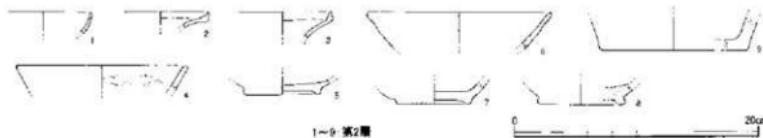
図示できたものも全て小片であり、全体の形状が明確なものはない。1は口縁端部が尖り気味の土師器の皿である。口径は不明であるが、器高は2cm以上に達するものと思われ、この種の皿としては器壁も厚い。これらから13世紀後半のものであろう。2・3は土師器の鍋で、口縁端部の形状から第4段階、室町時代後半に降る。4は黒色土器A類である。杯としたが、椀の可能性もある。内面のヘラミガキは単純な横方向である。5は灰釉陶器の椀であるが、内面に別個体片が接着する。6～8は山茶碗である。6の口縁部は外反が殆ど無く、7の高台も潰れ気味である。この両者はⅢ段階に降り13世紀前後、8

はやや遅るものと思われる。また、7の底部内外面には炭または煤と思われる黒色物が付着するが、内面に使用痕はなく、硯への転用は考え難い。9は陶器の底部片で、壺としておく。

(森川)

【註】

- ① 新田 洋「三重県における古代末～中世にかけての土器様相」『マージナル』No.91 1988.10
- ② 伊藤裕偉「中世南伊勢系の土師器に関する一論述」『Mie history vol. 1』1990.5
- ③ 藤沢真裕「瀬戸古窯跡群1」瀬戸市歴史民俗資料館 1982



第3図 第4次調査出土遺物実測図(1:4)

第3表 第4次調査出土遺物観察表

番号	測定番号	遺構	地 元 土 器	測定 部位	内 径 口径 底高 その他	調整技術の特徴	色 調	粘土	焼成	椎谷底	備 考	
1	1-7	—	田耕作土	土師器 皿	—	—	ナダ	10087/3素面	稍白	良好	口縁部小片	
2	1-9	—	田耕作土	土師器 鍋	—	—	ヨコナダ	10087/2/2-51・素面	稍白	良好	口縁部小片	
3	1-8	—	田耕作土	土師器 皿	—	—	ヨコナダ	10083/1素面	稍白	良好	口縁部小片	
4	1-6	—	黄褐色粘土	黑色土器 杯	13.8	—	内面ヘラミガキ	984/1灰	稍白	良好	口縁部2/12 A類	
5	1-2	—	田耕作土	灰釉陶器 碗	—	—	高台径 6.0	底盤外面未調整	2.317/2灰青	稍白	良好	底盤完存 内面に墨書き痕
6	1-5	—	田耕作土	山茶碗	16.6	—	ロクロナダ	7.317/1灰白	稍白	良好	口縁部1/12	
7	1-1	—	田耕作土	山茶碗	—	—	高台径 11.3	底盤外面未調整	317/1灰白	稍白	良好	底盤2/12 高台に粗粒質、内面に墨書き痕
8	1-3	—	田耕作土	山茶碗	—	—	高台径 6.6	ロクロナダ	317/1灰白	稍白	良好	底盤1/12
9	1-6	—	田耕作土	陶器 壺	—	—	底盤 11.8	ロクロナダ	3186/6橙	0.5mmの砂 粒質	良好	底盤1/12 黄澄

XI. 第6次調査出土遺物

第6次調査からは、平安時代を中心に多量の遺物が出土している。また、一部では下層調査を行い、沖積地ではあるものの、比較的まとまった埴輪土器の出土があった。

以下の文章において土師器の杯皿類の分類及び年代は、古代のものは斎宮跡、中世においては新田氏、中世の鍋は伊藤氏、山茶椀については藤澤氏によっている。

(1) 1区

1. S E61012出土遺物（第4図）

比較的まとまった出土があった。1～14は土師器、15・16は灰釉陶器、17～22は山茶椀、23は陶器で壺の体部片、24・25は土錘、26は平瓦である。

土師器皿には口径7～9cm、器高1～1.5cmの小型のもの（1～5）と口径11～15cm、器高2～3cmの大型のものがある。6・8は古相を示し、杯とすべきかも知れない。7も口径や器高が大きく、やや古相を示す。底部外面に墨痕状の痕跡があり、墨書の可能性がある。9は口縁端部の形態が10・11と異なり第I期後半、10・11は第II期またはその直前と思われる13世紀後半のものと思われる。土師器鍋の口縁端部の形態はいずれも第1段階に収まり、13世紀前後か。

山茶椀の高台は低く潰れた形状で、17の口縁端部の外反も弱い。これらから第III段階に収まるものと思われる。13世紀前後と考えられる。なお、22の底部外面には墨書があるが、判読できない。

2. S E61013出土遺物（第4・5図）

多くの遺物が出土しているが、完形またはそれにちかいものはない。27～54は土師器、55～70は製塙土器で他の器種と比べ多数出土している。71は須恵器の頸部で平瓶かも知れない。72は須恵器壺の体部片、73は敲石である。

土師器には杯・皿類と壺・瓶等がある。27～38は杯、39は椀とした。31・32・37の口縁部は直線状に立ちあがり、椀にちかい形態である。特に32は33と共に黄茶色を呈し、粗製椀の系列であろうか。

27～30・36・37の口縁部は外反するが、29のみは端部を摘み上げる。底部外面の調整は未調整を主とするが、38はヘラケズリを施し、内面に放射暗文を施す。放射暗文は32・37にもみられるが、幅が広く、荒い。40～42は皿、43・44は杯か皿の区別が困難な底部片であるが、両者とも墨書がある。これらの杯・皿類は、やや時期幅はあるものの斎宮跡第II期第III段階、9世紀後半を中心とする一群である。

45～50は甕、51・52は底部片で明確ではないが、斎宮跡で鉢とされるものであろうか。甕の底部の可能性も残る。

3. S E61017出土遺物（第5図）

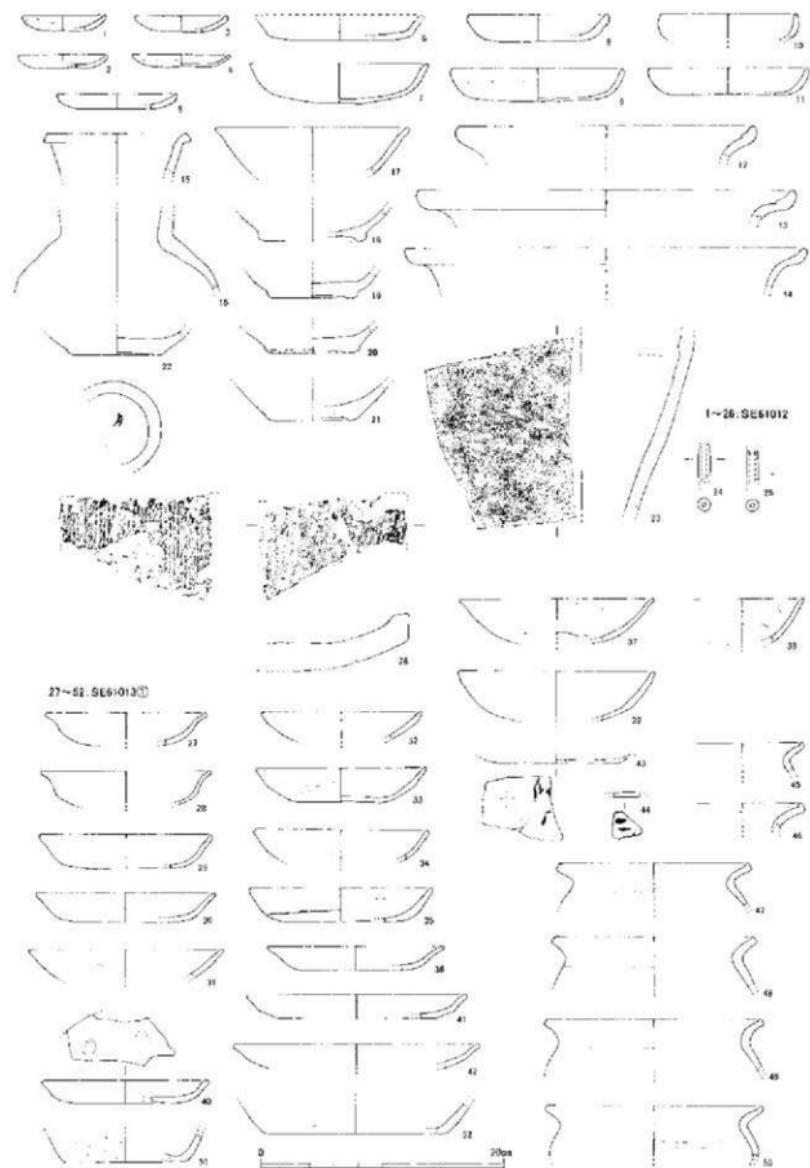
74～76は土師器の杯、77は土師器の壺、78はロクロ土師器の椀、79は須恵器の壺、80は平瓦片である。76は椀にちかい形態であるが、赤褐色を呈する。74の底部外面がヘラケズリで調整されるものの75とともに第II期第3段階前後と思われるが、斎宮跡第III期から登場するロクロ土師器がある。

4. S E61032出土遺物（第5図）

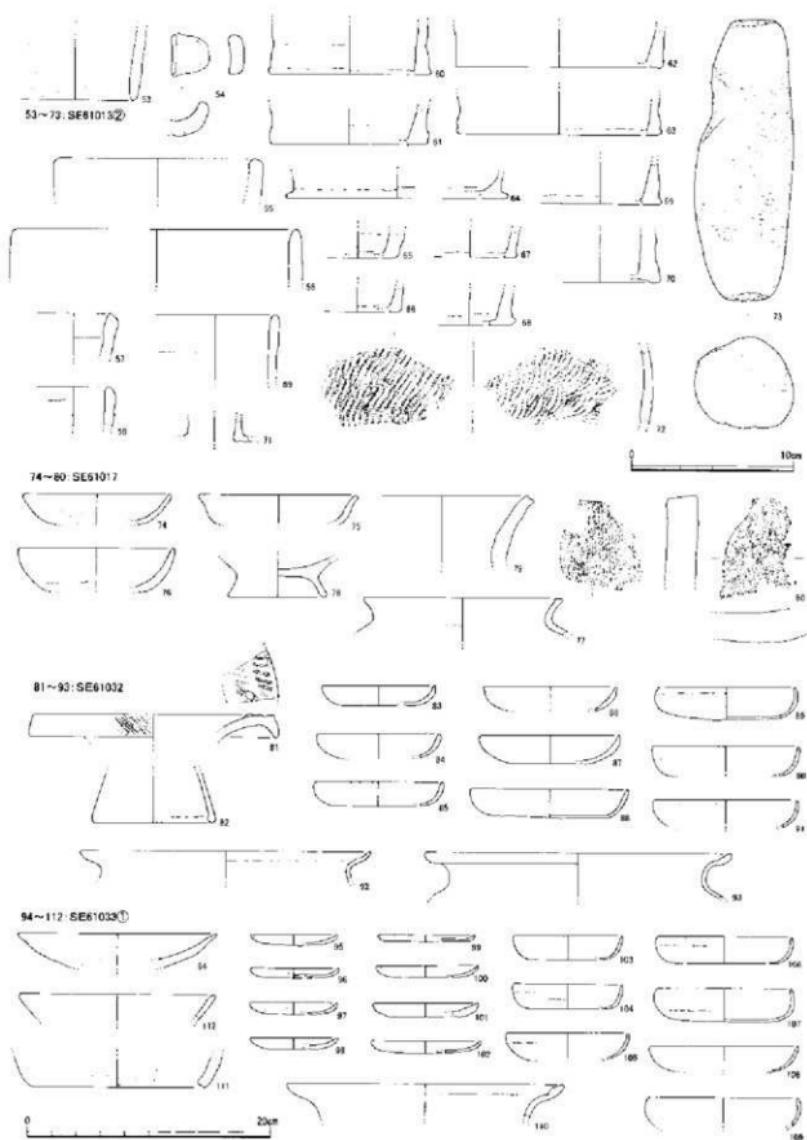
81は広口壺の口縁部で、内側上端面と外側の縁帶に文様を施している。文様は、備による刺突列点で描いており、さらに小さな円形浮文を施している。82は壺の脚台で端部の折り返しは明瞭になり始めている。83～91は土師器の皿、92・93は鍋である。83は赤褐色を呈し、小型で他の皿と比べ質異なる。他の口径は10～12cm、器高2.3～2.7cmを測り、A4類、13世紀末～14世紀前半のものか。鍋は両者で口縁端部が異なるが、92は第3段階と思われ、土師器皿の年代観と齟齬はない。

5. S E61033出土遺物（第5・6図）

94は口縁部が直線的に外方へ延びる。外面をヘラケズリで調整するが、土師器の高杯であろうか。95～109は土師器の皿である。皿には口径7～9cm、器高1cm以下の小型のものと、口径9～14cm、器高2～2.7cmの大型のものがある。前者はB3～B4、後者はA3～A4類と考えられ、13世紀後半から14世紀前半となる。110の土師器鍋も第2段階Cで同様な時期である。



第4図 第6次調査1区出土遺物実測図①(1:4)



第5図 第6次調査1区出土遺物実測図②(1:4, 73=1:3)

111は土師器の瓶、112はロクロ土師器、113は山茶椀、115も同質の鉢、114は陶器の壺である。111～113・115は94とともに混入すべきであろう。

6. SK61005出土遺物（第6図）

116・117は土師器の椀、118は鍋、119・120は山茶椀である。山茶椀は低く扁平な高台を付け、第Ⅲ段階で13世紀、土師器鍋は第1段階で12世紀後半から13世紀前半とされる。その結果、土師器椀は混入とせざるを得ない。

7. SK61016出土遺物（第7図）

121は土師器の杯、122は皿、123は壺、125は土鍤である。124は須恵器としたが、中世に降る陶器かも知れない。121は外面をヘラミガキで調整する奈良時代前半に遡るもので、123も同様であろう。122はA6類、15世紀まで降る可能性もあり、前二者とは大きな時期差がある。

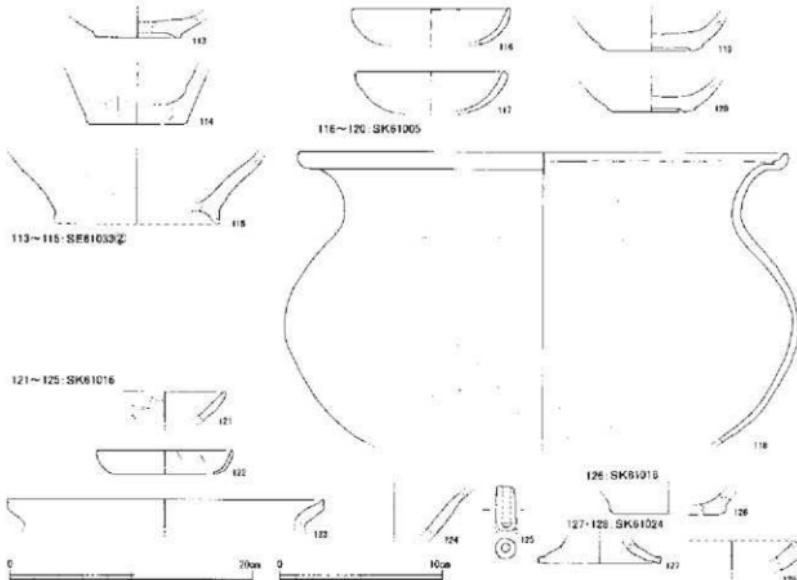
8. SD61001出土遺物（第7図）

土師器、製塙土器等、比較的まとまった出土があつたが、全て小片である。

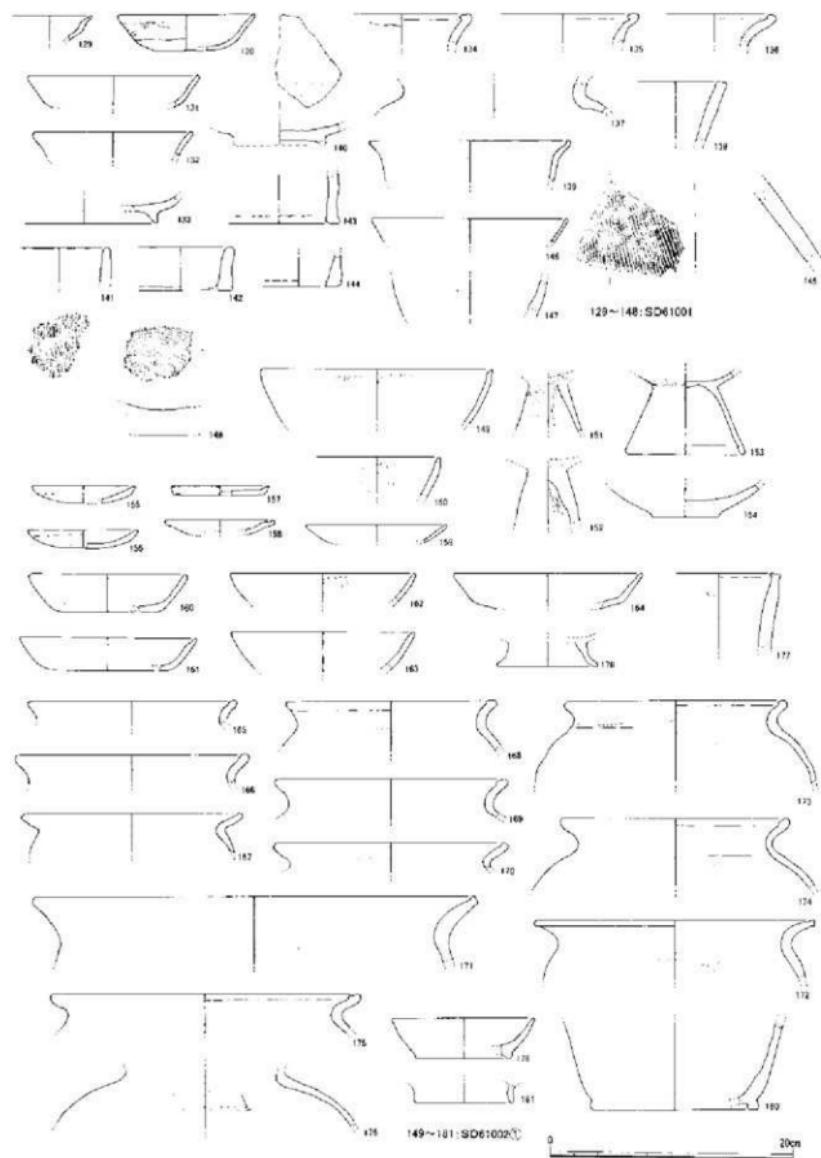
129～139は土師器で、129～132は杯、133は椀、134～137は壺、138は瓶、139は赤褐色を呈し、比較的器壁が薄く精緻な土器である。一応、鉢としておく。杯はそれぞれ様相が異なり、130は外面をヘラミガキで調整する。129は口縁端部がおおきく外反するが、他は顯著でない。ヨコナデの範囲も広く、130を除き、蒼宮跡第Ⅱ期第2段階～第3段階に相当するものと思われ、土師器壺の口縁端部は全て内に巻き込む形状を呈する。したがって、これらは9世紀後半の時期が与えられそうである。

140はロクロ土師器で、底部外面に糸切痕を残す。しかし内面は比較的幅の広いヘラミガキが施される特異なものである。

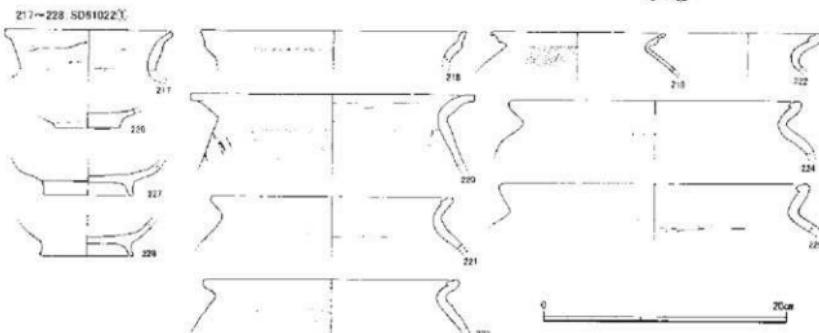
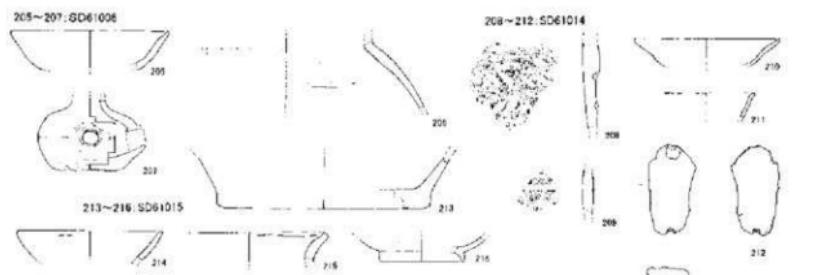
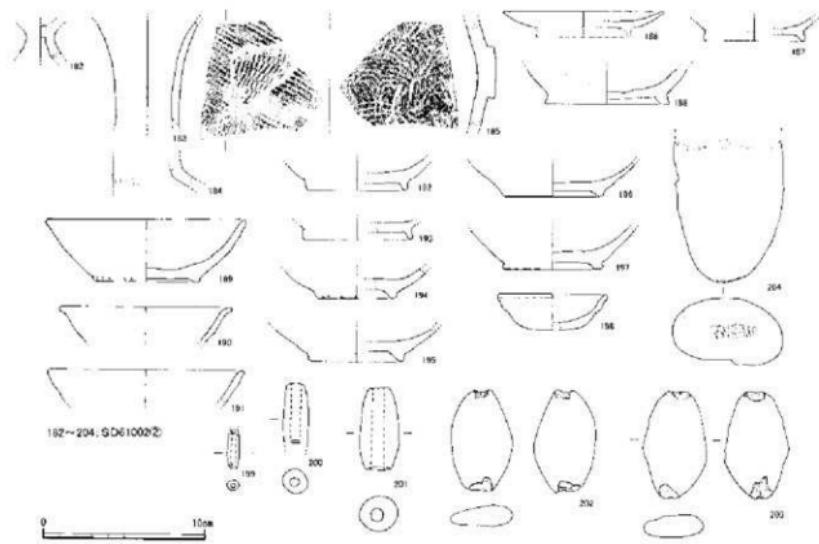
141～144は製塙土器、145は須恵器壺の体部片、146・147は灰釉陶器の椀・壺であるが、碗の施釉は確認できず、一部を濁け掛けしているものと思われる。148は平瓦片であるが、須恵質に還元焼成される。



第6図 第6次調査1区出土遺物実測図③(1:4, 126=1:3)



第7図 第6次調査1区出土遺物実測図④(1:4)



第8図 第6次調査1区出土遺物実測図⑤(1:4, 202~204・208~209・212=1:3)

9. SK61002出土遺物（第7・8図）

土師器、須恵器、山茶椀、土錘、石錘等、各時代の多様な遺物が混在する。

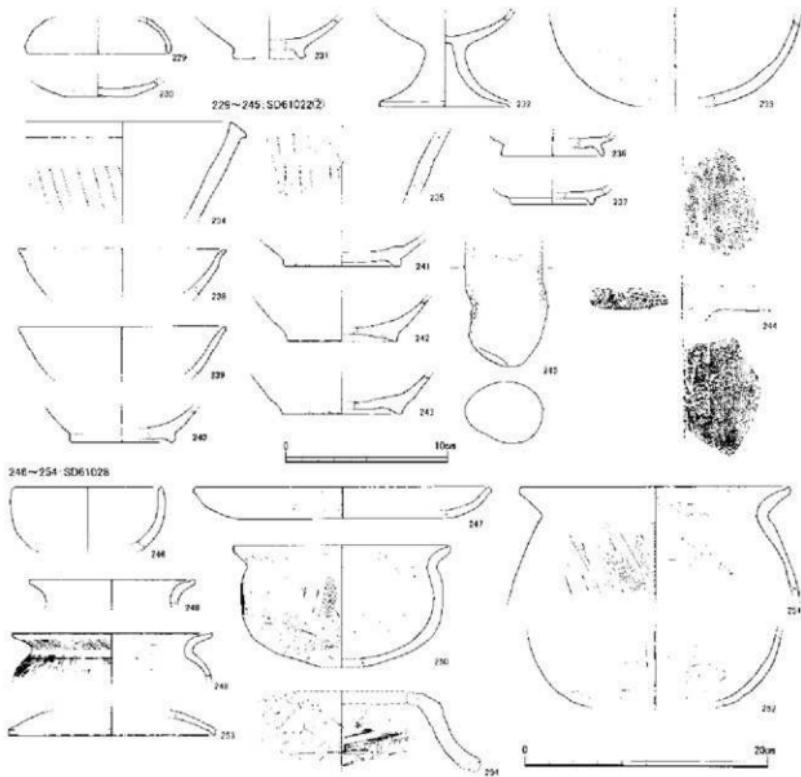
149～151・154は弥生土器としておくが、土師器に降る可能性がある。151には櫛描の横線文ではなく、ヘラ状の鋭利な工具による横方向の荒いヘラミガキ状の痕跡がある。153はおそらくS字状口縁台付甕の脚部、152は土師器の高杯としたが、図示したものよりも脚が開く可能性がある。

155～159は土師器の皿で全て小型のものである。157はコースター状の皿で、その口径から平安京では12世紀とされる。158は「て」字状口縁皿で、

11世紀代でよくみられ、やや先行するものか。159は器底が薄く、室町時代まで降る可能性がある。

160～164は土師器の杯で、皿より遅る時期である。162・163には放射暗文が認められる。165～176は土師器の甕である。口縁端部外面に面をもつものと内に巻込むものがあるが、後者が主体である。外面のハケメは省略が進み、「て」字状口縁皿と同様な時期であろう。

177は土師器の瓶、178はロクロ土師器であるが小片のため全体の形狀は不明である。181～185は須恵器であるが、181は杯としているものの短頭甕の口縁部片の可能性がある。185は甕の体部片であ



第9図 第6次調査1区出土遺物実測図⑥(1:4, 245=1:3)

るが、別個体片が軸着している。

186～188は灰釉陶器、179・189～197は山茶椀。180は同質の鉢としたが壺の可能性もある。198も山茶椀で、小椀と思われるが、底部は成形時から手を加えられておらず、不安定なものとなっている。193は山茶椀としたが、灰釉陶器にちかい質である。これらの山茶椀の高台は比較的高く、198も皿とするよりは椀形態であることから第Ⅱ段階までに収まり、12世紀末までのものであろう。

199～201は土錘、202・203は石錘、204は敲石である。201は表面に弱いカキメを施す丁寧な仕上げである。

10. S K61002出土遺物（第8図）

図示できたものは205の土師器杯、206の土師器壺、207の須恵器壺である。205の口縁部は外反するが、端部は内傾する傾向を残している。第Ⅱ期第3段階あたりで、9世紀後半か。206の外面は、S字状口縁台付壺を連想させるような荒く深いハケメが施される特異なものである。

11. S K61014出土遺物（第8図）

208は縄文土器の小片で隆帯直下に羽状の刺突文を施す。209も縄文土器の小片であるが、2条の平行沈線が確認できる。210は土師器の杯、211は灰釉陶器椀の小片、212は石錘である。210は器壁が薄くヨコナダの範囲も狭いことから斎宮跡第Ⅱ期第4段階、10世紀前半としておく。

12. S K61015出土遺物（第8図）

214は土師器の杯、215は壺、216は灰釉陶器の椀である。214は杯としたが、色調が黄茶色にちかく、粗製椀の系列かも知れない。215の口縁部は比較的厚く端部を内に巻込む傾向がみられない。また、216は三日月形の高台を付ける。これらから両者の時期は9世紀中頃～後半の時期が与えられる。

13. S D61022出土遺物（第8・9図）

217は土師器の壺としたが、雑な仕上げで壺とすべきかも知れない。

218・219はS字状口縁台付壺であるが、218には櫛による弱い刺突が巡る。刺突後に右下方に引く傾向があるが、押し引きというほどではない。219には刺突文は無く、口縁部の外傾も進んでいる。

220～225は土師器の壺であるが、220を除き口

縁端部を内に巻込む。外面のハケメも省略され、指頭圧痕が目立つ。

226～228は椀であるが、228は明らかにロクロ土師器であるのに対し、227はロクロ製とは思えない。226はロクロ土師器の形態ではあるものの、底部外面の様子はロクロ回転を感じられない。

229は須恵器の蓋、230は杯としたが壺底部の可能性もある。232は高杯、233は壺または鉢の底部、234・235は壺の口縁部小片で、両者とも櫛状工具による刺突列点文で装飾する。

236・237は灰釉陶器の底部片で、231も陶器の底部片であるが、灰釉陶器かどうかは不明である。238～243は山茶椀で、口縁端部は外反傾向にあり、高台は比較的高い。第Ⅱ段階に収まるものもあれば、一部は第Ⅲ段階まで降る様相を見せ、12世紀後半から13世紀前半の一派であろう。

245は敲石、244は陶質に焼成された軒平瓦であるが、瓦頭部が離脱している。

14. S D61028出土遺物（第9図）

246は器高が高く、半球状を呈する土師器壺、247は土師器皿として図示しているが、おそらく高杯であろう。248～252は土師壺、253は須恵器蓋、254は土製品の壺で移動式のものである。

壺の口縁は、248を除き端部外面に面をもつ。248を含め、頭部から口縁部下部の器壁も厚く、古相を示す。しかし、250・252には範囲は狭いものの底部外面にヘラケズリもみられ、当方としては新しい要素であるが、斎宮跡では飛鳥時代にも報告例がある。253の須恵器蓋は口縁端部の屈曲がみられず、奈良時代でも前半に位置付けられそうである。247の外面はヘラケズリ調整されており、246の法量も大きいことから、これらの一派は奈良時代前半を降らないものとして良いであろう。

15. S R61008出土遺物（第10図）

図示できたものは土師器の高杯（255）、壺（256）のみである。いずれも小片で、256の仕上げは雑なもので、壺かも知れない。

16. S R61009出土遺物（第10図）

縄文時代から古墳時代の遺物が混在するが、全て小片で、詳細は不明である。257は縄文土器の口縁部小片、258は弥生終末期の高杯、259～261は土

飾器である。260は蓋または高杯の口縁部、259は脚端部の折り返しが明瞭となっており、S字状口縁台付裏でも新しい部類であろう。

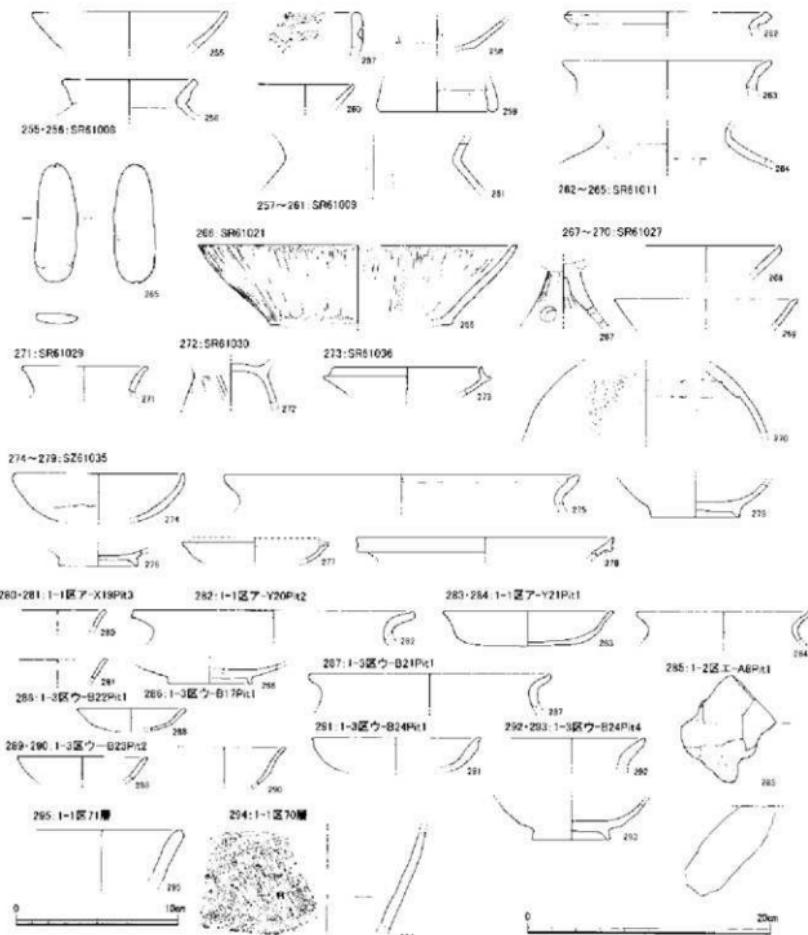
17. SR61011出土遺物（第10図）

図示できたものは265の石錘を除き、全て小片である。263・264は土師器の壺で古式土師器であろうか。262はS字口縁台付壺であるが、口縁部の屈

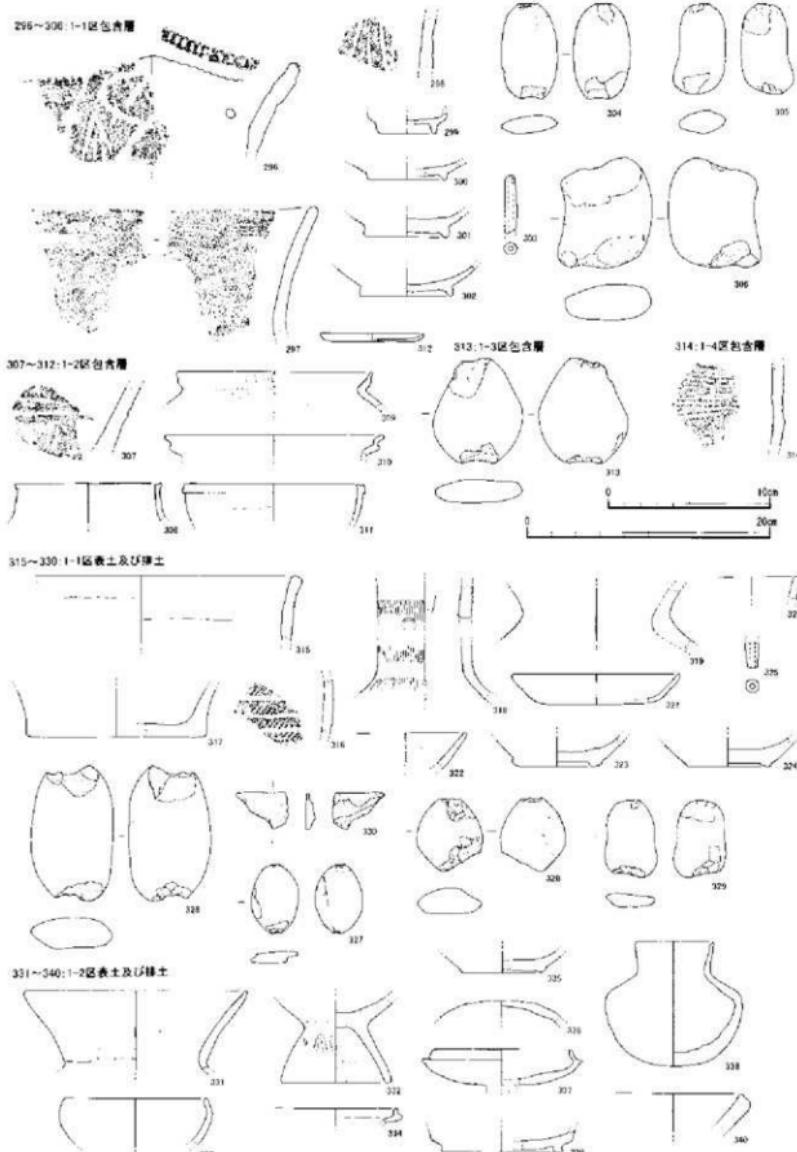
曲は退化している。

18. S Z61035出土遺物（第10図）

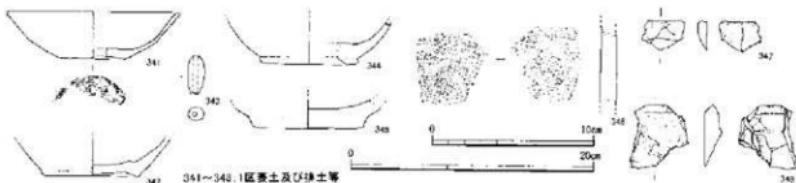
274は土師器の粗製椀、275は土師器の鍋、276は黒色土器A類の椀、277・278は須恵器、279は山茶椀で、古墳時代から平安時代末頃までの遺物が混在する。全て小片であり、詳細は不明である。



第10図 第6次調査1区出土遺物実測図⑦(1:4, 257・265・285・294・295=1:3)



第11図 第6次調査1区出土遺物実測図⑧(1:4, 296~298・304~307・313~317・326~330=1:3)



第12図 第6次調査1区出土遺物実測図⑨(1:4, 345~348=1:3)

19. その他土坑出土遺物（第6図）

126は縄文土器の底部片、127は須恵器の高杯、128は陶器の鉢であるが、いずれも小片である。128は捏鉢の口縁部と思われ、おそらく常滑産であろう。

20. その他小穴出土遺物（第10図）

土師器には280・282~284・287・288・291・292がある。280は杯としたが、壺の口縁部片かも知れない。289・293はロクロ土師器、281・286・290は灰釉陶器で、286・290は不明確ながら、ハケ塗されているようである。285は研磨痕があるため磨石としたが、被熱痕もある。

21. その他自然流出土遺物（第10図）

273は須恵器の杯、他のものは弥生土器から古式土師器に属するものである。266・267は高杯、270・271は壺、272は甕である。270は体部から頭部にかけての粘土紐の積み上げが明瞭に残る。268・269は小片のため詳細が不明確で、壺または高杯の口縁部であろう。

22. 包含層出土遺物（第10・11・12図）

多種・多様な遺物が出土しているが、石錘の出土が目立つ。

294~298・307・314~317・320・346は縄文土器である。316は縄文に多条の沈線を巡らし、296・298・307は沈線のみで描く。346は撚糸文で内面はヘラケズリ、295・320と同様に赤茶色を呈する。294・297・314は無文であるが、294はヘラケズリ、314は二枚貝による条痕が顕著である。

309・310・318・319・331・332は弥生時代終末から古墳時代初頭にかけてのものである。309・310はS字状口縁台付壺であるが、310は刺突文がなく、口縁部の外傾が進んでいる。332も脚台であるが、

两者よりも古相を示す。318は弥生土器の高杯で、2段以上の横線文と脚径に比べて小径の透孔を設ける。319・331は壺で、319は頭基部に横線文を施し、331は口縁部までヘラミガキが及んでいる。

308・311・312・321・333・334は土師器で、308は羽釜、312は皿、321は杯、334は鍋である。311は特異な形状を呈する。赤褐色を呈し比較的器壁が薄い。全体からの印象は律令期の後半であるが、中世にまで降るかも知れない。一応、鉢としておく。333は赤褐色を呈する古墳時代の椀である。

322は黒色土器、335・341はロクロ土師器、303・325・343は土錘、336~339は須恵器、299・300は灰釉陶器で、299は耳皿と思われる。301・302・323・324・342・344は山茶碗であるが、301・302は精緻な胎土である。324・344の内面は平滑に摩耗している。340は陶器の小片であるが、常滑産の捏鉢と思われる。

304・305・306・313・326・327・328・329は石錘、330・347・348は剥片である。石錘は両端を打ち欠くものであるが、327は切目である。

(2) 2区

1. 据立柱建物柱穴出土遺物（第13図）

374は赤褐色を呈するが、縄文土器の体部で条線を施す。367・382は弥生時代終末~古墳時代初頭にかけての高杯の小片である。367に施される横線は太く深いものである。

349~355・357・358・361・368・375・377・379・381は土師器、364・365・369はロクロ土師器である。土師器には杯（352・353・354・355・358）、皿（368・381）、甕（350・351・357・361・375・377・379）、瓶（349）

がある。杯の底部をヘラケズリするものではなく、354は口縁部ヨコナデ範囲の縮小も進む。甕は全て口縁部の小片であるが、端部を内に巻込むものはない。杯よりも古相を示すものが多い。

356・359・360・362・370・378・380は須恵器、363・372は灰釉陶器、373は山茶椀、366・371は土錘、376は石錘である。362は還元不良で酸化焼成している。灰釉陶器は両者とも口縁端部が外反し、明瞭ではないが、内側に灰釉をハケ塗する。

2. S E62002出土遺物（第14図）

大小の土師器皿と山茶椀が良好に共存している。なお、409は丸瓦であるが、酸化焼成したものである。

383は土師器の皿で底部外面にヘラケズリを施す。384は大型の杯であるが、ヨコナデの範囲は相当縮小している。385は粗製椀と思われ、383とともに前代からの混入であろう。386～396は土師器の皿で、大型のもの（386・387）と小型のもの（388～396）がある。大型のものは口径11～13cm程度、

小型のものは6～9cmと一様でないが、概ねA3及びB3類に比定でき、13世紀中頃とされる。

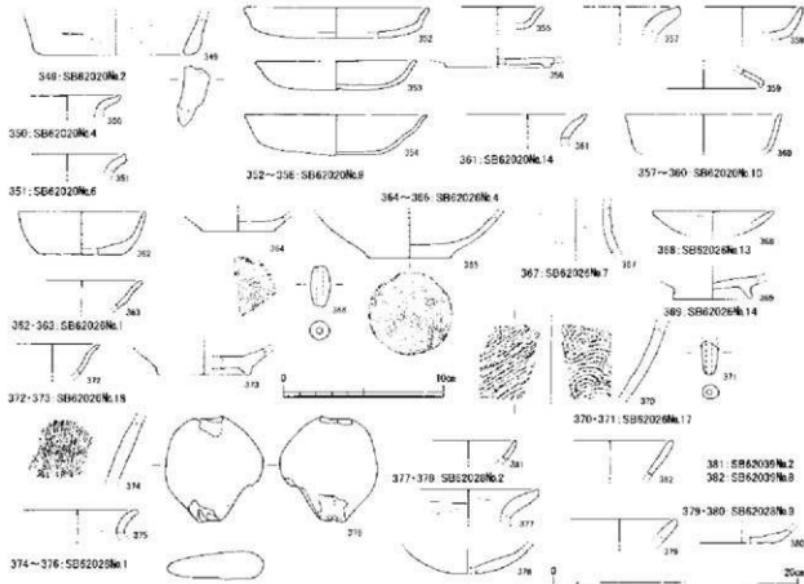
397・398は土師器の鍋、399はロクロ土師器、400は黒色土器である。399は胎土精良で精緻な仕上げである。400は小片のため明確ではないが、B類と思われる。

401～408は山茶椀である。407・408は皿であるが両者とも高台を設けない。406の高台は完全に剥離しており、401もその大半が剥離している。高台の残存しているものも低く扁平なもので、雑に貼り付けられる。これらから第Ⅲ段階第6形式相当と考えられるが、401は体部が直線的になり第7形式まで降る。したがってこれらの時期は13世紀前半から中頃に想定される。

3. S E62013出土遺物（第14～16図）

山茶椀を中心に多数の遺物が出土しているが、全体の形状が明確なものは少ない。

410～413は土師器の皿である。口径6～8cmの小型のもの（410・411・413）と口径9.6cmの大型



第13図 第6次調査2区出土遺物実測図①(1:4, 374・376=1:3)

のもの(412)があるが、器高に対して口径が小さく特異な形態を呈する。

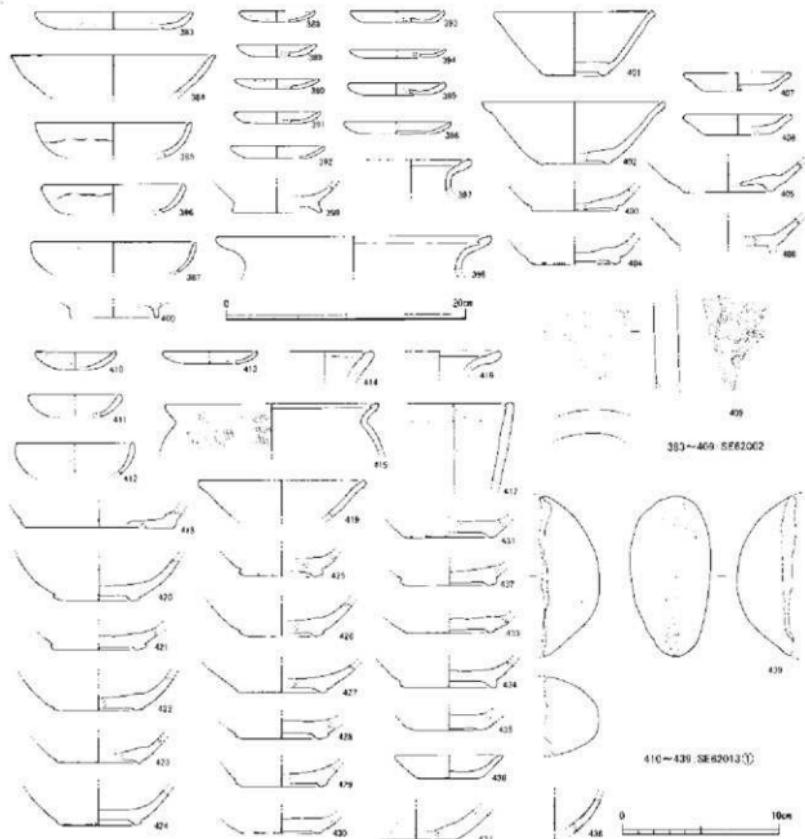
414～416は土器器の甕であるが、いずれも口縁端部を内に巻込み、416は最も後出で鍋と呼ぶべきものである。417は瓶の小片、418は灰釉陶器としたが、山茶掬實にちかい。底部外面をロクロケズリで平滑にしているが、高台が付けられた形跡はない。

419～436は山茶椀であるが、いずれも高台は扁平なものである。436は皿形態であるが、高台は

付けられない。421と436には内面全面に炭化物が付着しており硯に転用されたものであろう。なお、435は高台を痕跡程度に削り取っている。これらの山茶碗は第Ⅲ段階第6形式相当で、13世紀前半のものである。

438は青磁椀の小片、439は敲石であるが、磨石としても利用されている。

なお、S E 62013 の底部ちかくの壁面層から繩文土器の深鉢 440～444 が出土している。いずれも



第14図 第6次調査2区出土遺物実測図②(1:4, 439=1:3)

全体の形状を復元できるほどの大型の破片である。

440～442は深鉢で同一個体の可能性があり、無文で貝殻による条痕が施される。443と444も同一個体の可能性があり、やはり無文の深鉢である。条痕の後、ヘラミガキを施している。

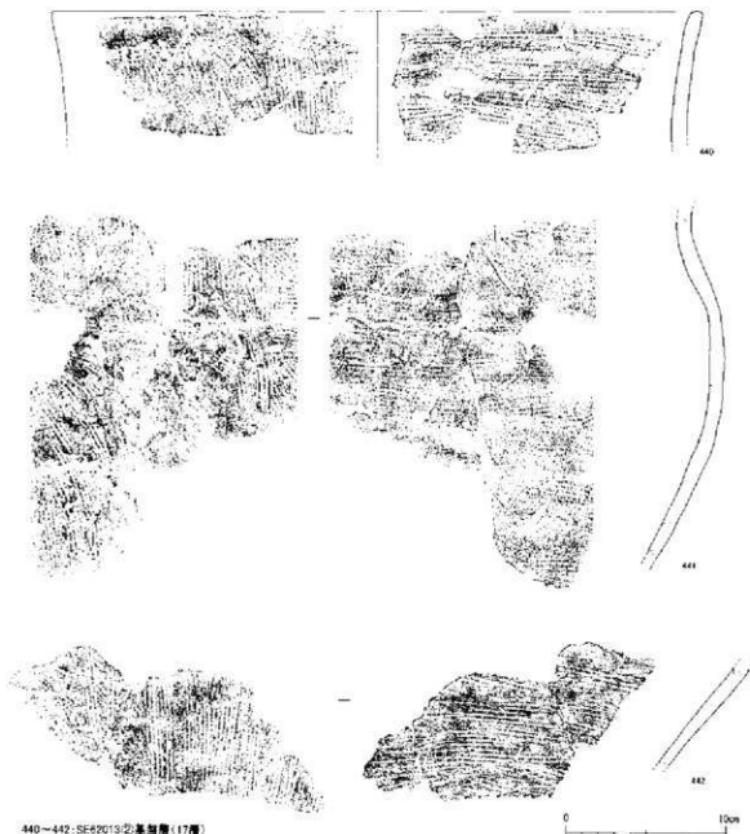
4. S E62015出土遺物（第17図）

土師器杯・壺、黒色土器、灰釉陶器が共伴している。

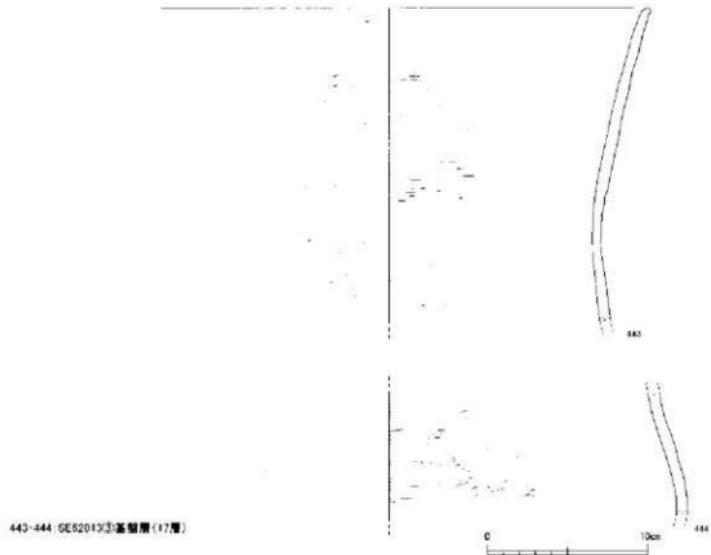
445は無文の縄文土器で、条痕が施される。446は土師器の高杯であるが、外面の縦方向のナデによ

り、面取状になる。

447～454・456・457は土師器の杯、455は杯と同様な形態を呈するが、粗製椀の系譜上にあるものと考えられる。杯は、口縁部が大きく外反するもの（447～450・454）と外反が弱いもの（451～453・456・457）があるが、外面の調整は未調整で指頭圧痕が目立つものも多い。457のようにヨコナデの範囲が縮小しているものもある。前者は斎宮跡第II期第4段階、後者は同等か第III期まで降るかどうか。いづれにしても10世紀中頃の時期が与えられる。



第15図 第6次調査2区出土遺物実測図③(1:3)



第16図 第6次調査2区出土遺物実測図④(1:3)

458～469は土師器の壺、470～472は鉢である。壺は463が古相を示すほかは、口縁端部を内に巻込み、ハケメも荒い縱方向のもので、杯と年代的齟齬はない。466は平底の鉢状に図化しているが、素直に長胴壺とした方が良いかもしれない。469も平底の壺の底であるが、長胴壺の底で、丸味が不足しているものと考えられる。465と469の外面には焼成前に「×」の記号が刻まれる。鉢は形態の明確なものは471のみで、470は底部が剥離しているものの平底になるものと考えられる。472は壺を倒立させたような特異な形態である。脚の形態はこの時期の壺の口縁部と酷似する。底部を欠損するため、瓶状に穿孔をもつ可能性も捨てきれない。また、脚としたが、これを口縁部とし、頸部内面を故意に狭めた壺の可能性もある。ここでは無難に、斎宮跡S K²650出土の高台の付く大型の鉢Bの系譜としておく。

473・474は黒色土器で両者ともA類であるが、外面もヘラミガキで調整する。475は製塙土器、

476は小片ではあるが、移動式の竈、477～479は須恵器である。477は蓋としたが杯かも知れず、478は外面下端を一周だけクロケズリを行う。

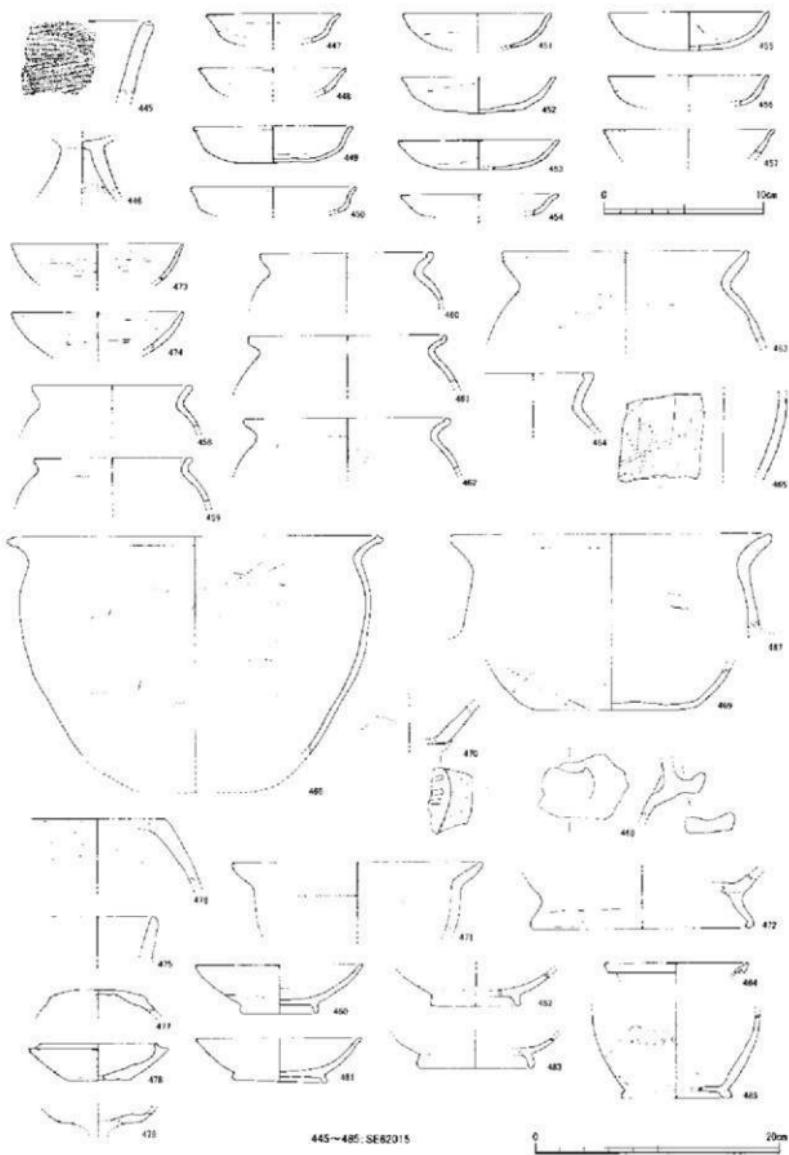
480～485は灰釉陶器で、480～483は椀、484・485は盞である。480は薄く不明確であるが、灰釉をハケ塗するものと考えられ、483も同様ハケ塗である。481は高台の形態は三日月状を残すが、非常に稚に貼り付けられており、山茶椀にちかい質感である。自然釉が掛り不明確だが、潰け掛けと思われる。このように灰釉陶器の一部は猿投のO-53窯式を通過することができず、土師器杯との年代観にはば合致する。

485の体部には浅い多条凹線状の窪みがあるが、意図したものかどうかは不明である。

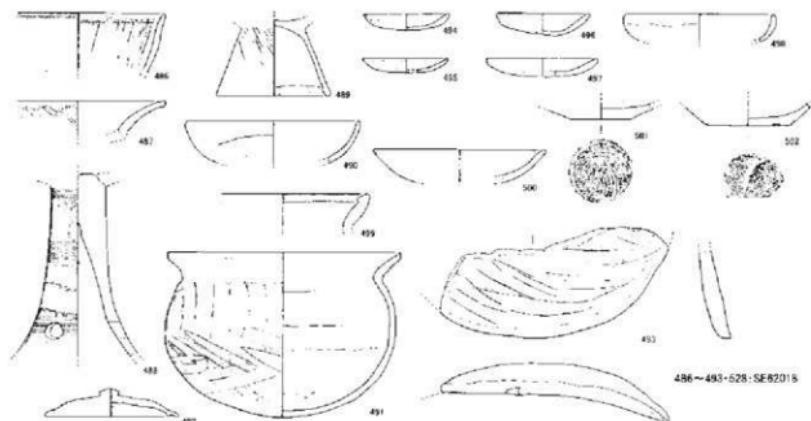
5. S E62018出土遺物（第18図）

弥生土器、土師器、須恵器等が出土しているが、混入が多い。

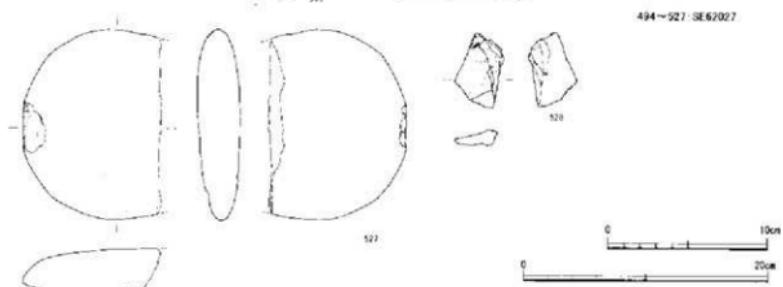
486～488は弥生土器、489は古式土師器に降る。488以外は掘形出土で、井戸の存続時期とは大きく



第17図 第6次調査2区出土遺物実測図⑤(1:4, 445=1:3)



486～493・528・SE62015



494～527・SE62027

第18図 第6次調査2区出土遺物実測図⑥(1:4, 527・528=1:3)

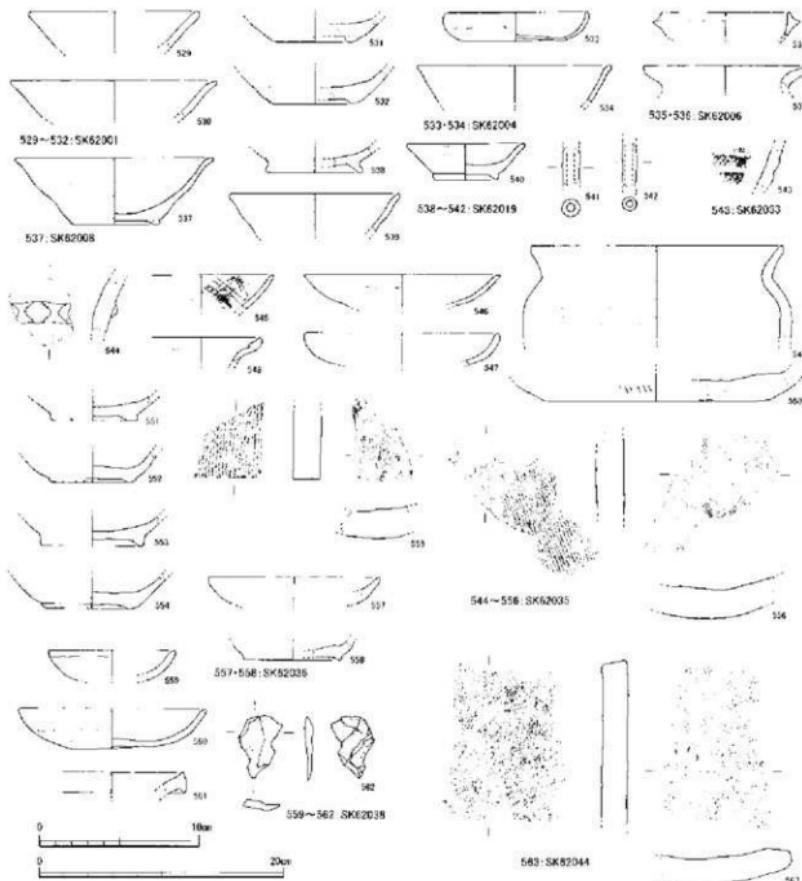
時期が異なる。

490は粗製椀、491は土師器壺、493は移動式竈の底部片と思われ、528はR Fである。491は全体の形状が明確な壺で、口縁端部外面に面を残すが、頸部と体部の接合部の肥厚は顯著でない。外面は下半までハケメで調整し、ヘラケズリは用いていない。粗製椀490は器高がやや低くなっている。この両者は斎宮跡第I期に収まるものと考えられ、8世紀後半あたりであろうか。

6. S E 62027出土遺物（第18図）

494～498は土師器皿であるが、498は大型、他は小型のものである。小型のものは法量が不揃いで、B1類からB2類にちかいものまであり、12世紀後半から13世紀初頭までの幅がある。大型の498は口径13cmでA3類、13世紀中頃から後半になり、小型のものと差がある。

500～503はロクロ土師器であるが、500・501は内面が黒斑状に黒変している。503～506は灰釉陶



第19図 第6次調査2区出土遺物実測図⑦(1:4, 543・544・562=1:3)

器であるが、灰釉の状況は明確でない。口縁部の外反は弱く、高台も断面台形を呈している。503には弱い輪花が認められる。

507～518は山茶椀で、518は皿、他は椀である。全体の形状が明確なものはないが、低く粗雑な高台を貼り付け、508・513には初穀痕がある。したがって、第Ⅲ段階に相当するものと思われ、12世紀末～13世紀中頃の時期が与えられている。なお、511・514の底部内面は使用のため平滑になっている。

520は土師質で器壁が厚く、鉢等の体部最下端の可能性もあるが、下端部が段を成して肥厚しており違和感がある。一応、不明土製品としておく。521～524は土鍤、525・526は平瓦片、527は敲石である。平瓦の内外面の調整は同じだが、525が酸化焼成しているに対し、526は還元焼成である。

7. S E62001出土遺物（第19図）

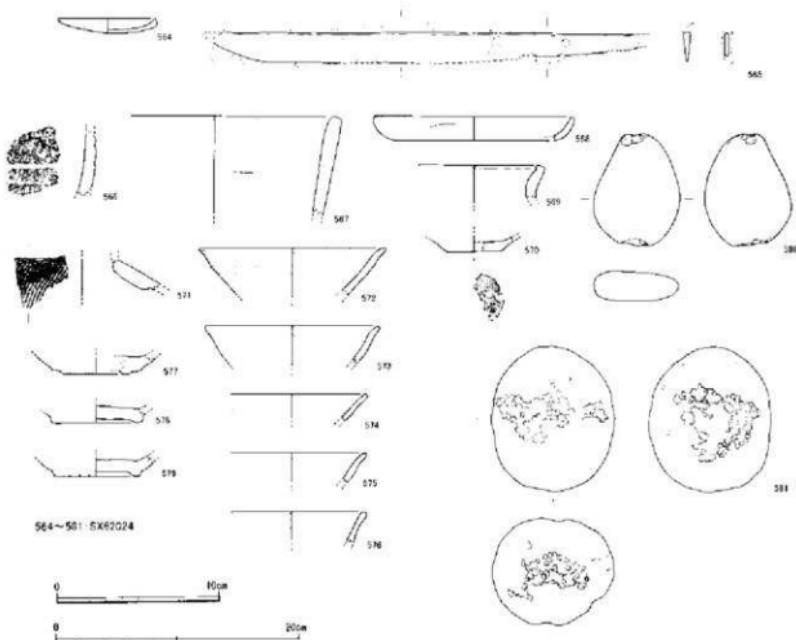
図示したものは山茶椀のみである。530は口縁端部に若干外反の名残があるが、529は直線的である。531・532の高台は低く潰れたものである。これらの山茶椀は第Ⅲ段階に該当し、13世紀前半あたりか。

B-SK62004出土遺物（第19圖）

533は土師器皿、534は山茶椀である。土師器皿533赤味が残る色調であるが、内湾する口縁部で口径が11.5cmで口径の縮小が進んでいる。A4類に入るものと考えられ、14世紀降る。したがって、山茶椀は混入である。

9. SK62006出土遺物（第19図）

535は須恵器の杯、536は土師器の壺である。535は受部をもつ杯であるが、受部が短く違和感がある。須恵器としたが、酸化焼成でしかも軟質に焼けており、土師器とした方が良いかも知れない。いずれに



第20図 第6次調査2区出土遺物実測図⑧(1:4, 565~567・580・581=1:3)

しても、この形状は7世紀代であり、小片ではあるが、土師器甌も同様であろう。

10. S K62008出土遺物（第19図）

図示できたものは537の山茶椀のみである。口縁端部は僅かに外反するが、高台は低い。第Ⅲ段階第5型式で12世紀末頃か。

11. S K62019出土遺物（第19図）

538は灰釉陶器の椀としが、山茶椀質にちかい。539は山茶椀、540は山茶椀の小椀、541・542は土鍾である。小椀の存在から第Ⅱ段階であるが、539の口縁部の外反は痕跡程度であるため、第Ⅲ段階第6型式の13世紀初頭あたりまで降らざるを得ない。

12. S K62033出土遺物（第19図）

図示できたものは縄文土器片の543のみである。小片であるが、2条の沈線が確認できる。

13. S K62035出土遺物（第19図）

544は赤茶色を呈し、縄文晩期の突帯土器深鉢が壺の形態を呈したものである。突帯上の刻目は整ったものである。

545～548は土師器で545は杯、546・547は甌、548は鍋である。杯は格子状の暗文を施すもので古相を示す。546の口縁部は内彎しないが、ヨコナデの範囲はかなり縮小している。547は厚手ではあるが、内彎する口縁部である。土師器鍋は第1段階に相当し、12世紀後半から13世紀前半あたりで、土師器甌の時期と合致するものとして良いであろう。

549は須恵器の壺、550は陶器の壺か壺の底部、551～554は山茶椀である。山茶椀の高台は553を除き、低く形の乱れたものである。第Ⅲ段階に相当し、13世紀前半のものと思われ、土師器の時期と合致する。552～554の底部内面は平滑に摩耗しており、使用の痕跡と思われる。

555・556は平瓦の小片である。両者とも酸化焼成している。

14. S K62036出土遺物（第19図）

557は土師器の甌としが、赤褐色を呈し、古墳時代の壺の口縁部とした方が良いかもしれない。558は山茶椀であるが、高台は低く潰れたものである。第Ⅲ段階で13世紀前半のものと思われる。

15. S K62038出土遺物（第19図）

559・560は土師器の甌、561は須恵器の壺、562

はチャートの刷片である。土師器甌は指頭圧痕が目立つものである。560の口径は13cm程度であるが、器壁が厚く、12世紀中頃として良いであろうか。

16. S K62044出土遺物（第19図）

図示できたものは平瓦の小片563のみである。酸化焼成されたものであるが、風化が進み調整が不明確である。

17. S X62024出土遺物（第20図）

本棺墓から出土したもので、564・565は棺内に埋納されたもの、他は567が土坑外の出土である他は掘形埋土出土で、石器を除き小片である。棺内の埋納遺物には他に、図示できなかった漆椀や烏帽子がある。

565は鉄製の刀子で木質部が残存する。564は土師器甌であるが、漆と一体化している。小型の甌で口径8cm、B1類とすれば、12世紀末までか。568も土師器甌であるが、口縁部が内彎気味になっている。A2類あたりで13世紀初頭以降。572～579は山茶椀であるが、高台は低く潰れたものである。口縁端部が外反するものも、その名残を止める程度である。第Ⅲ段階第6型式前後と思われ、13世紀初頭あたりで、土師器甌との齟齬は少ない。

566・567は縄文土器で、566は赤茶色を呈し、沈線が確認できる。一方、567は無文で不明確ではあるが、ヘラミガキで調整される。569は口縁端部を内に巻込む土師器の甌、570はロクロ土師器の甌、571は須恵器壺の小片、580は石鍾、581は蔽石で、580は両端を打ち欠く。

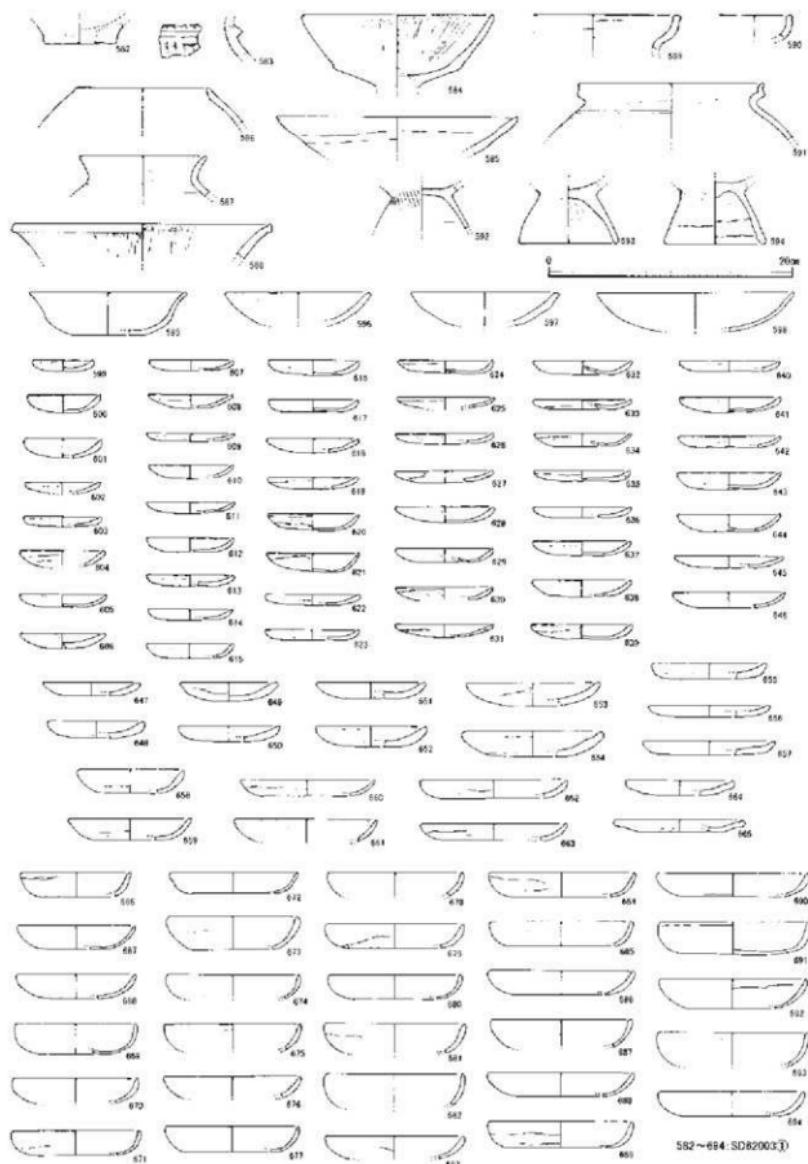
18. S D62003出土遺物（第21～28図）

土師器の甌・鍋、山茶椀を中心に弥生土器から青磁・石鍾まで多種多様な遺物が多量に出土している。

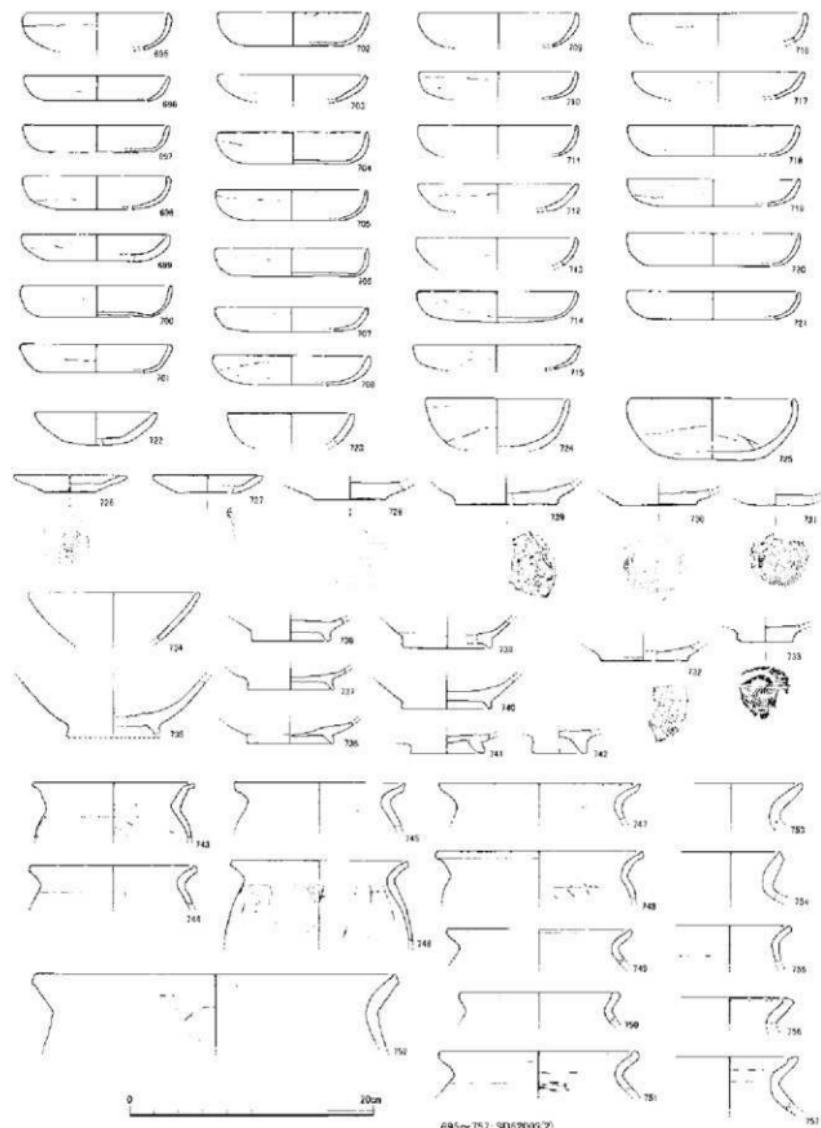
582～594は弥生時代から古墳時代初頭にかけてのものとしが、585は粗製で、土師器の大型甌または杯とすべきであろう。590も小片のため不明確で、奈良時代の土師器甌の可能性もあるが、口縁端部の形状に違和感があり、受口口縁をもつ壺とした。

595は土師器の杯で底部外面は未調整である。596～598は粗製椀の系譜にあるものと考えられるが、器高が低く甌状を呈する。

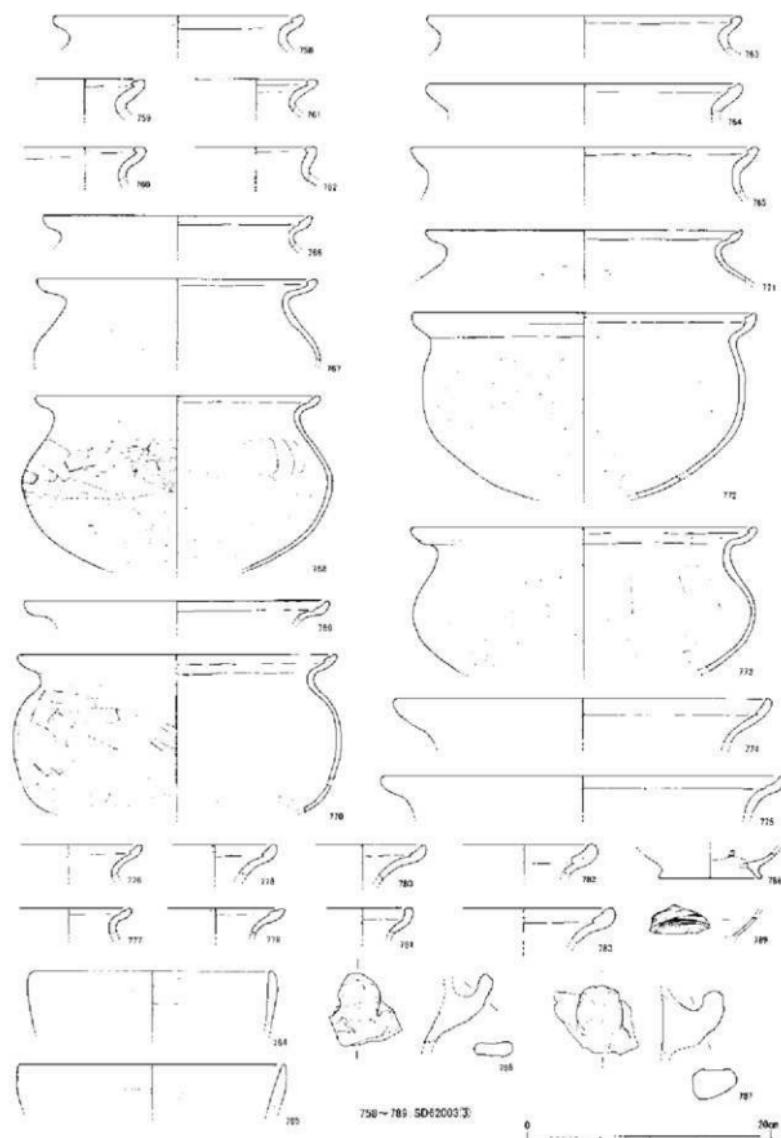
599～721は土師器の甌で、599～646は小型のもの、666～721は大型のものである。小型のもの



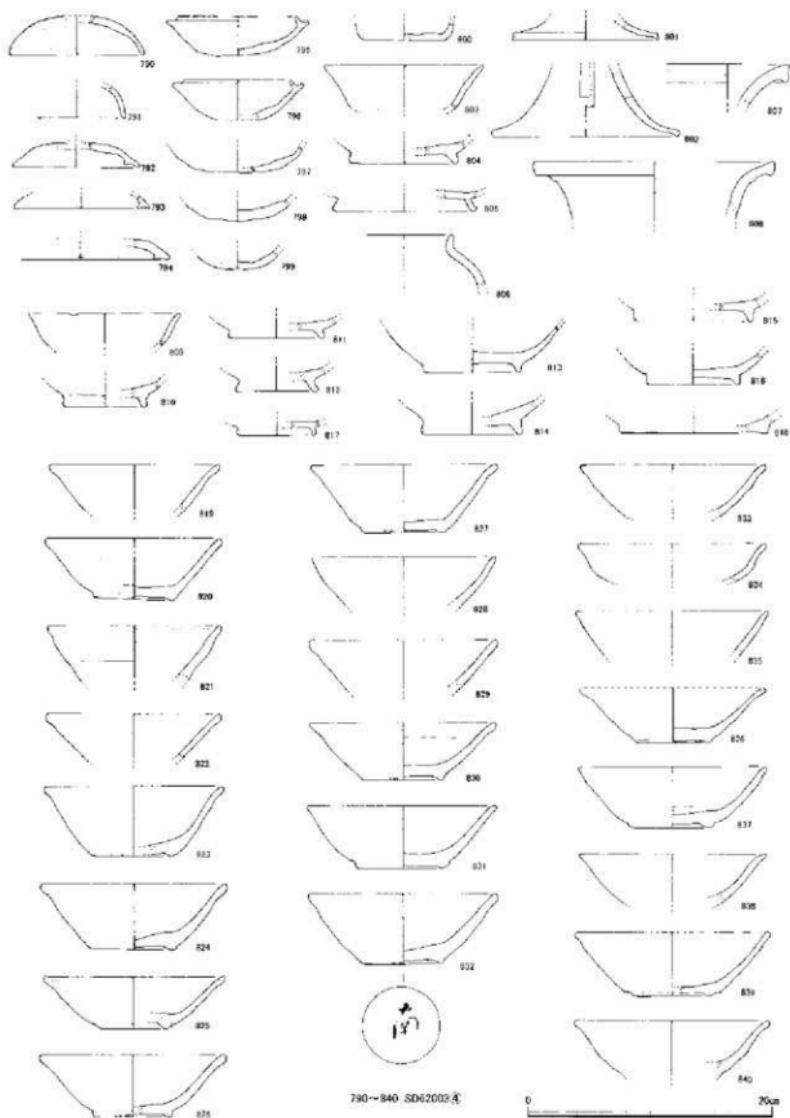
第21図 第6次調査2区出土遺物実測図⑨(1:4)



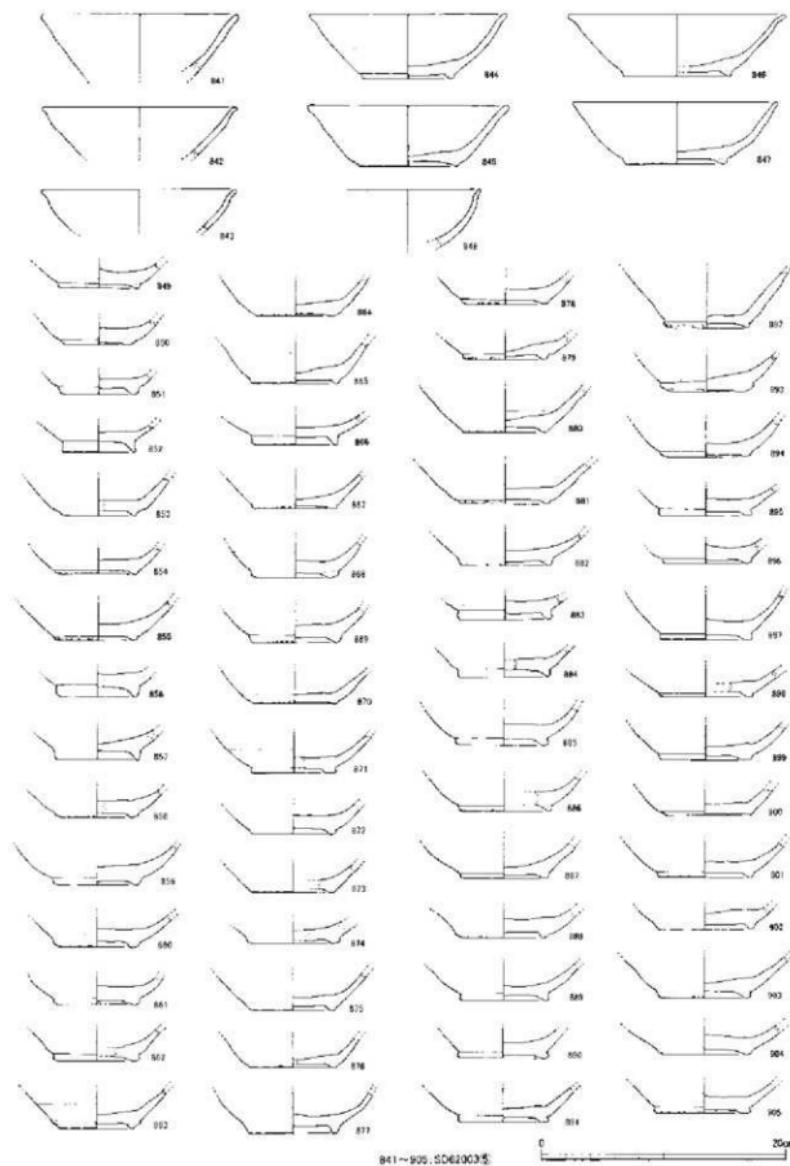
第22図 第6次調査2区出土遺物実測図⑩(1:4)



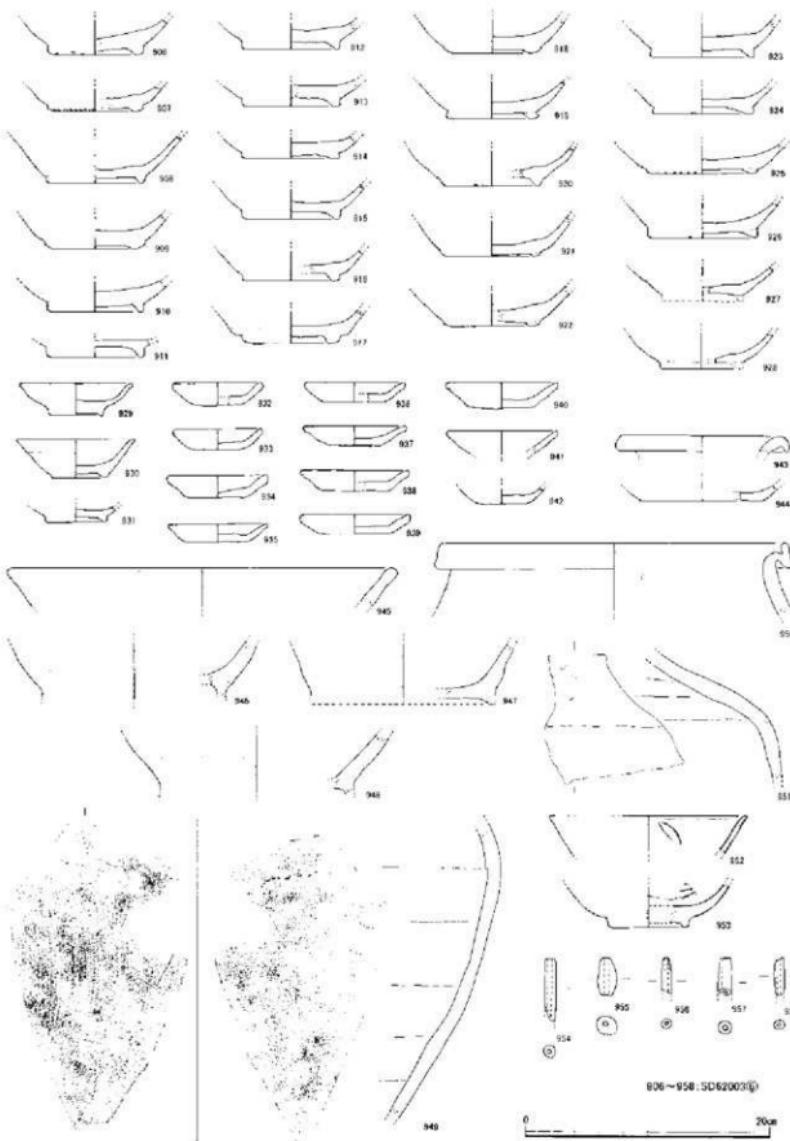
第23図 第6次調査2区出土遺物実測図①(1:4)



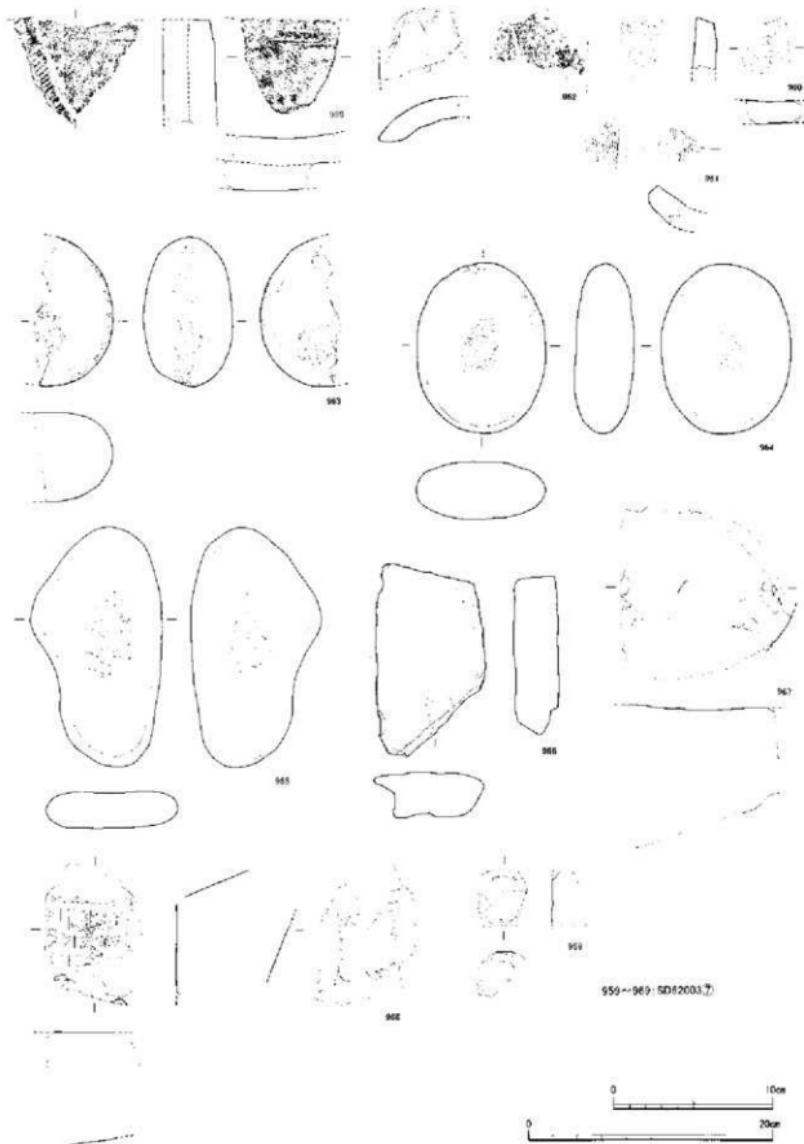
第24図 第6次調査2区出土遺物実測図⑫(1:4)



第25図 第6次調査2区出土遺物実測図①(1:4)



第26図 第6次調査2区出土遺物実測図⑩(1:4)



第27図 第6次調査2区出土遺物実測図⑯(1:4, 963~969 = 1:3)

は口径7~8cm、器高1~1.5cmのものが多く、B3~B4類、大型のものは口径11~12cm、器高2cm前後のものが多く、口縁端部が内湾気味で端部が尖る。これらからA3~A4類となり、大小の皿は13世紀の後半で一致する。647~657も小型の皿であるが、既述したものより器壁が厚く、時期的に遡るものである。658~663は大型のものの変形と考えられ、時期差のないもの、664~665は「て」字口縁皿で時期的に遡るものである。

724~725は粗製椀で前代からの混入、722~723も粗製椀と同質にみえるが、前述した小型皿(647~657)より、さらに遡る土師器皿であろう。

726~740はロクロ土師器であるが、底部片が多く、椀と皿の識別は困難である。741~742も同様な器形であるが、底部の糸切痕等、ロクロ回転を示すものは確認できず、土師器の椀か皿としておく。

743~756は土師器の甕、757~783は同じ系統であるが鍋と呼称しておく。甕の口縁端部は、外に面をもつものが多く、前代からの混入と思われるが、750~751~756は内に巻込む様相をみせる。鍋は口縁端部を内に巻込むもので、巻込んだ上端のヨコナデが弱いものと強く凹面を呈するものがある。第1段階から第2段階までのもので、12世紀後半から14世紀初頭頃に收まり、既述した土師器皿と共に

と考えて良さそうである。

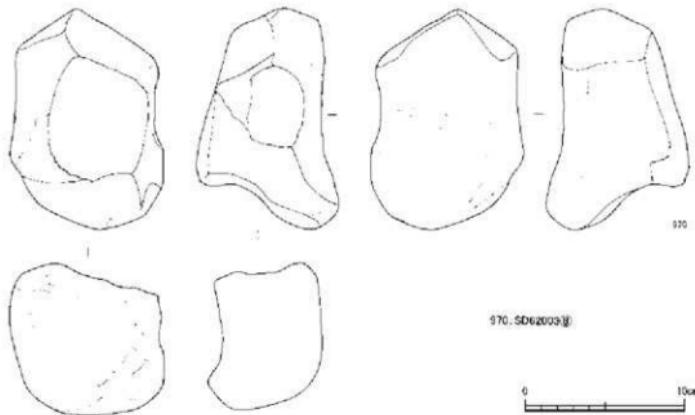
784~785は土師器の甕、786~787は甕等の把手、788は黒色土器A類の椀で、内面に連結輪状のヘラミガキを施す。789は当地域では出土が稀な瓦器椀の小片である。

790~794は須恵器の蓋、796~799・804~805は杯で、蓋には半球状の形態のものと宝珠つまみが付くと思われるものがある。杯は、丸味を残す底部をもつものが多い。804~805は高台が付くが小片のため不明確な部分も多い。804は椀を連想する高台形態、805は細く高い高台で、律令期の杯と比べ異質である。なお、797は酸化焼成している。

800~803は須恵器の椀、801~802は高杯、806~808は須恵器の甕であるが、807は陶器の甕である。

809~818は灰釉陶器としたが、811~814~815は山茶椀質にちかく、817は須恵器質にちかい。いずれも灰釉の状態は不明確である。813~816は山茶椀で散見されるような底部内面に使用による研磨が認められる。

819~928は山茶椀、929~931は山茶椀の小椀、932~942は皿であるが、848は陶器とすべき椀である。山茶椀は底部片が多くを占めるが、高台は低く潰れたものである。全体の形状が明確なものも、口縁端部の外反は弱く部体も直線的になっている。



第28図 第6次調査2区出土遺物実測図(1:3)

小椀は口径・器高ともに縮小している。皿は扁平な形態ではあるが、器高15cm以上を保っている。これらから、小椀がやや先行するものの、第Ⅲ段階第6型式～第7型式となり、13世紀前半から中頃とすることができる。832の底部外面には「南」と墨書きされ、837・847・880・890の内面は使用により研磨されている。また、940・942の内面には漆状の付着物がある。

943は陶器の壺、944～948は山茶椀質の鉢、950・951は常滑の壺、949も陶器の壺である。951の肩部には焼成前にヘラによる記号が刻まれるが、自然釉で埋没している。

952・953は青磁碗で、両者とも龍泉窯系で内面に文様を描く。954～958は土鍤、959～961は平瓦、962は丸瓦である。959は合わせた粘土板の一部が剥離しており、この状況から軒平瓦の頸の部分がかもしれない。960のみ酸化焼成である。

963～965敲石、966は一部に研磨痕があり、磨石の可能性がある。967は破片のため不明確であるが台石、968～970砥石である。

このように、混入遺物は多いものの13世紀の土師器皿、鍋、山茶椀が中心である。しかし、実年代としては、山茶椀が土師器皿よりも若干遅る状況である。

19. S D62007出土遺物（第29図）

971は小片のため図化も不正確な部分があるかも知れない。一応、土師器の鉢としたが、類例の少ない器形となった。粗製椀の可能性もある。

972は土師器の高杯、973・974は皿である。皿は器高1cm程度まで低くなっている。口径も8cmまで縮小している。B5類とし、14世紀後半まで降るか。975～978は土師器の壺、979・980は鍋である。壺は口縁端部の外に面をもつものであるが、面は不明瞭である。鍋は口縁端部を内に巻込み、上端に強いヨコナデを施すもので、第1段階、13世紀前半までのものである。

981は須恵器の蓋、982～985は山茶椀、986は山茶椀の皿である。山茶椀の高台は低く潰れたもので第Ⅲ段階に相当するが、982は高台の無い第Ⅳ段階のものと同様な質感を呈する。他のものも高台の一部が剥離しているものもあり、第Ⅲ段階第7型式か

ら第Ⅳ段階第8型式で、13世紀後半の時期が与えられる。987は陶器の壺としたが、山茶椀質である。

988・989は青磁であるが、988は高台をもたない。989には蔓草系の文様を施し、龍泉窯系のものである。

この様に、鎌倉時代の遺物が中心であるが、土師器皿・鍋・山茶椀では実年代に差がある。特に皿は室町時代に降る様相を見せる。この様な差は、溝の埋没経過を示すのかも知れない。

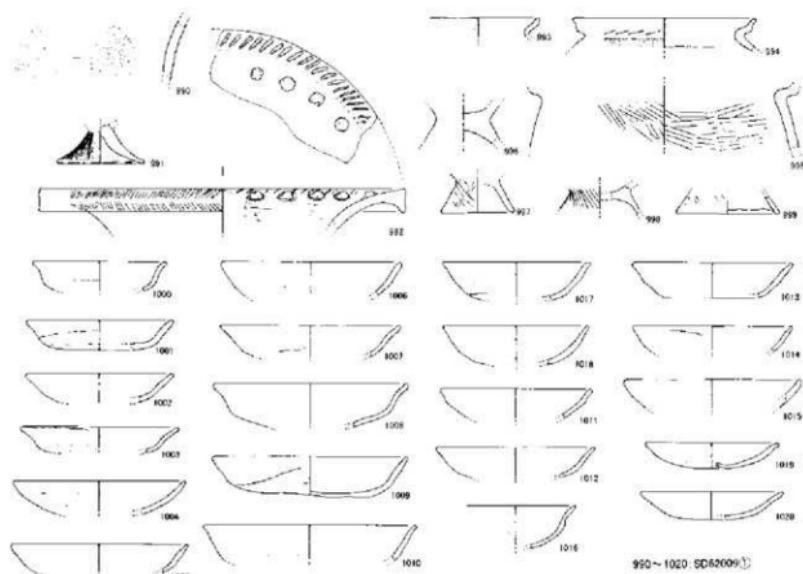
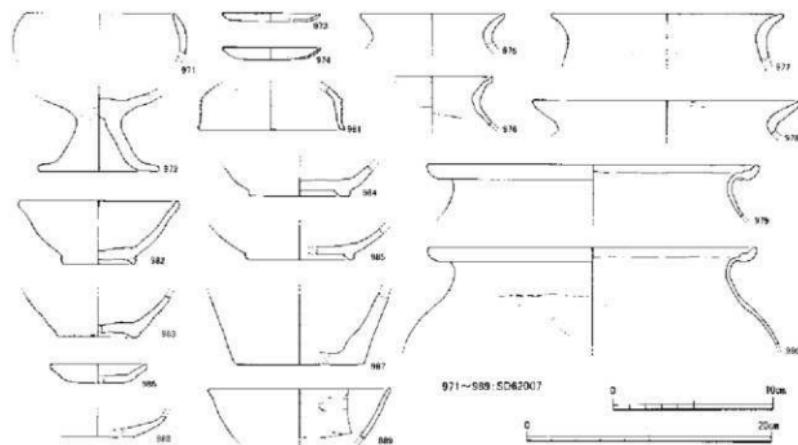
20. S D62009出土遺物（第29～33図）

多種・多様な遺物が出土しているが、弥生時代から平安時まで時期幅がある。

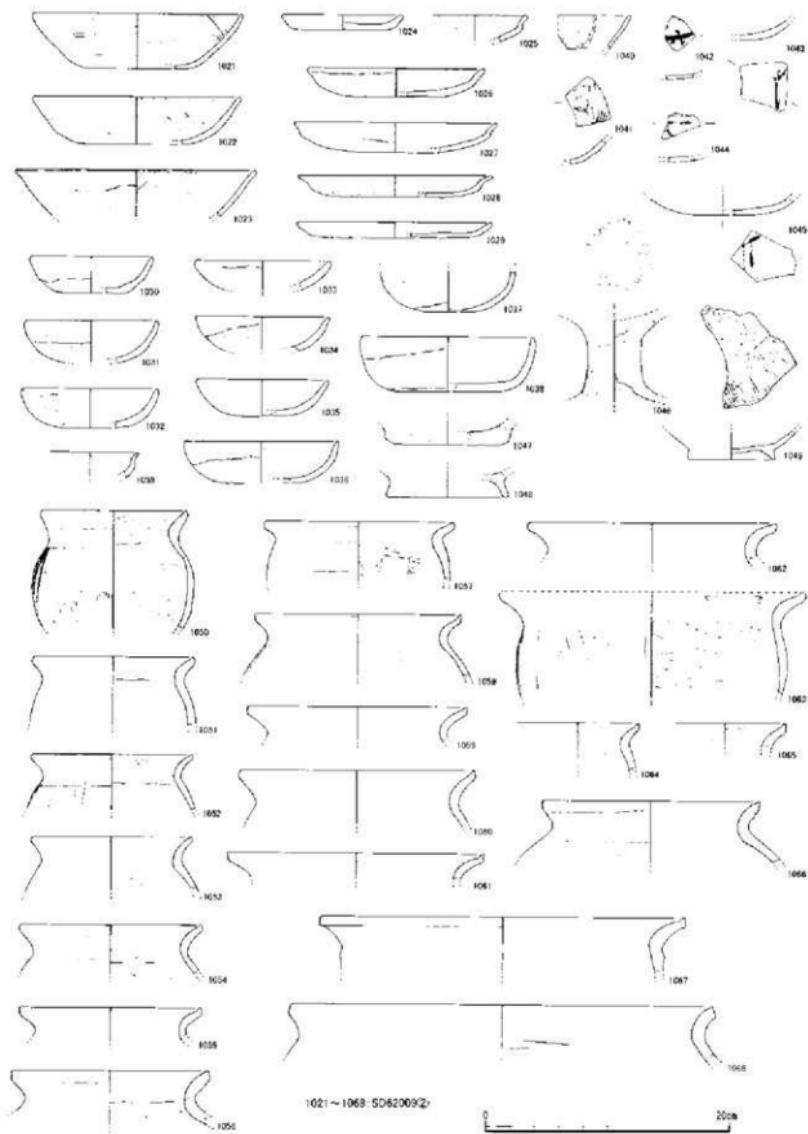
990は無文の深鉢の体部片、991は弥生土器で、短い脚である。壺の脚としておく。992は弥生土器の広口壺で、櫛による刺突や浮文で装飾される。993～999は弥生時代終末期から古墳時代にかけての壺であるが、997は赤い発色で、ヘラミガキはないものの比較的丁寧な仕上げのため壺の脚としておく。993は受口状の口縁部をもつものであるが磨滅が激しく、外側の刺突文は不明確である。S字状口縁台付壺994にも刺突状の痕跡があるが、体部調整時のハケメ工具のあたりとした方が良いであろう。995も受口の口縁部をもつ壺と思われるが、厚い器壁でハケメは浅い幅の広いものである。

1000～1018・1021～1023・1025・1039・1040・1045は土師器の杯、1019・1020・1024・1027～1029は皿、1041～1044は小片のため不明であるが、杯か皿の底部である。杯には内面に暗文を施す深いものと、外側未調整で口縁部のヨコナデが縮小したものが多い。他にも外側未調整であるものの口縁部が外反するものも若干あり、前者と時期的には同じと考えて良いであろう。ただし、1021は外側にもヘラミガキが施されており、さらに遅る可能性もある。後者は、指頭圧痕が目立ち、口縁部は直線的で、椀にちかい形態である。1019・1020は皿としたが、同様な形態で口径が縮小したものである。大小2種の皿で構成される中世の様相の萌芽とみられ、この一群は第Ⅲ期第1段階以降で、10世紀後半とすることができる。1028の底部外面には線刻があるとしたが、故意のものかどうか微妙である。

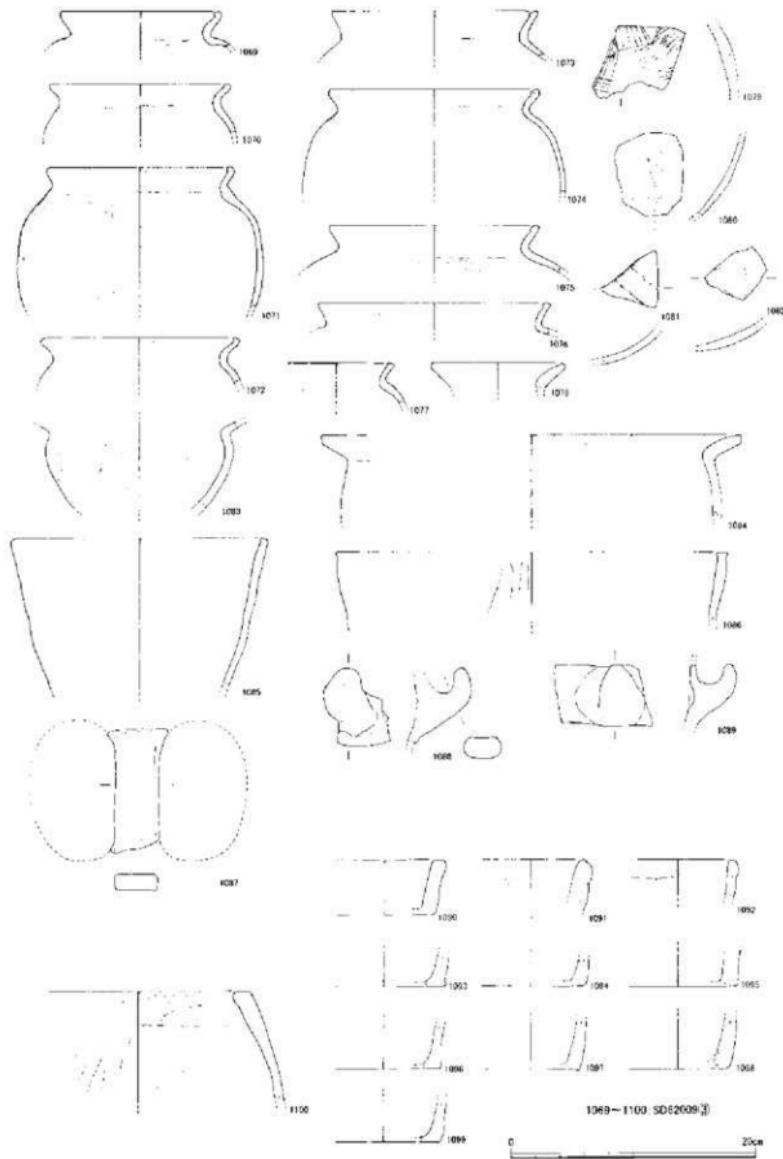
1030～1038は粗製椀で、1032の外側には焼成前



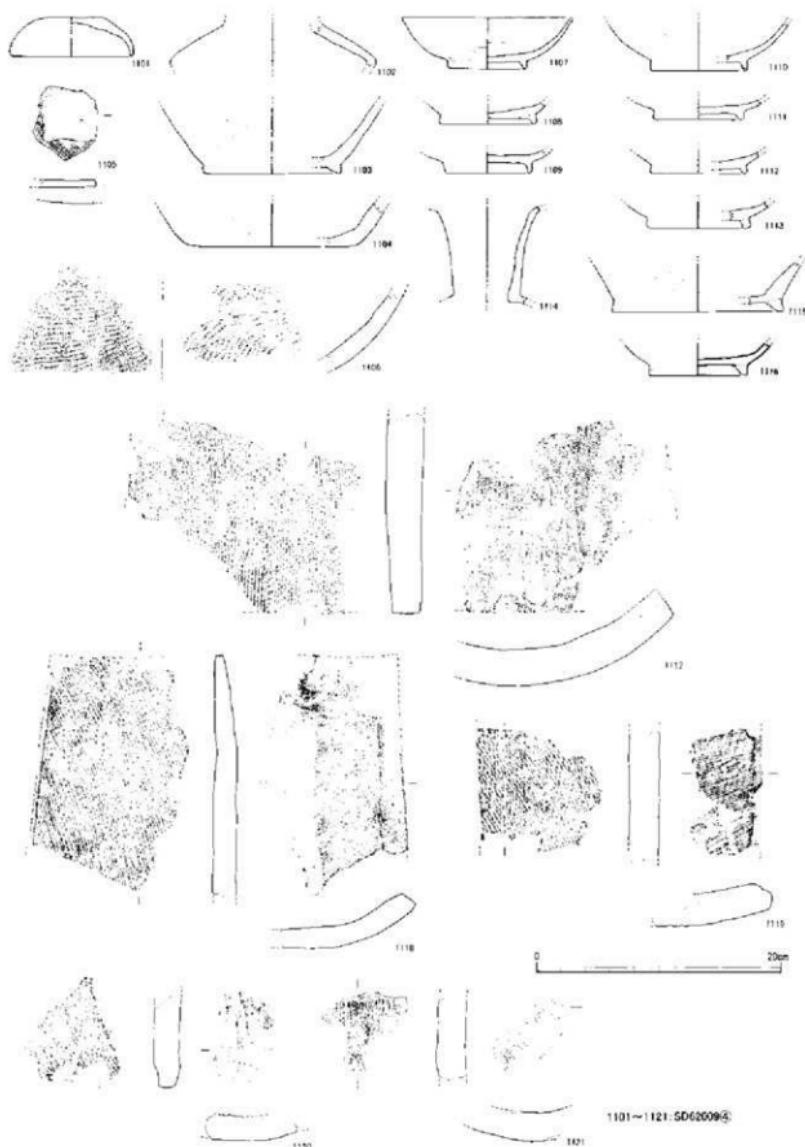
第29図 第6次調査2区出土遺物実測図⑦(1:4, 990=1:3)



第30図 第6次調査2区出土遺物実測図⑩(1:4)



第31図 第6次調査2区出土遺物実測図(1:4)



第32図 第6次調査2区出土遺物実測図⑩(1:4)

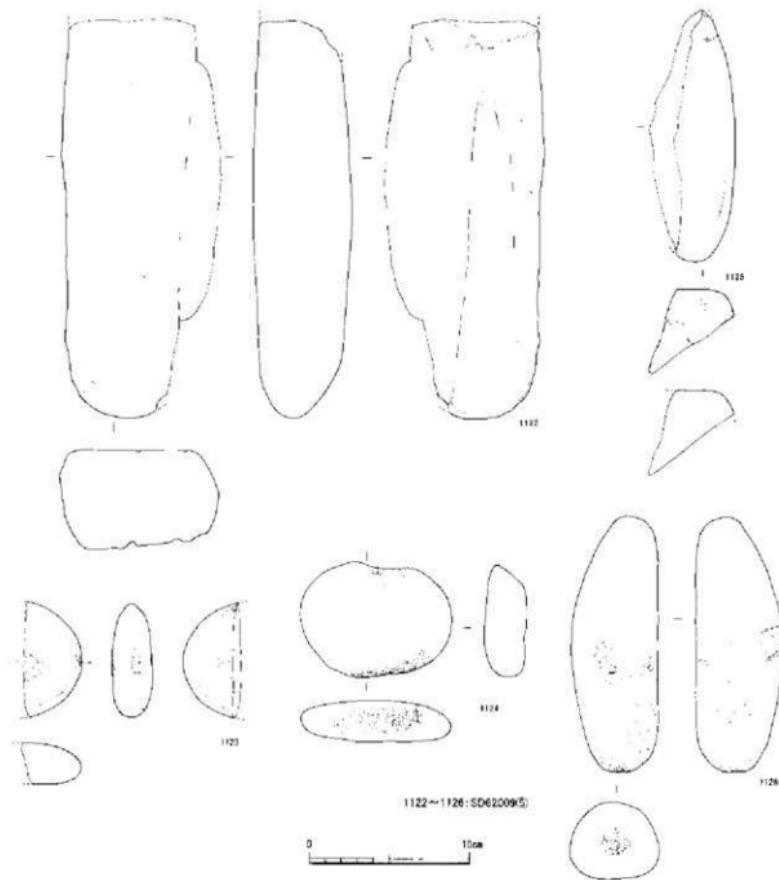
に刻まれた弧状の深い沈線が2条ある。しかし、記号と即断できない。

1046は土師器の高杯、1047は陶器の壺底と思われるが、陶器にしては軟質の焼成である。1048は土師器椀、1049は黒色土器の椀でA類である。

1050～1084は土師器の壺、1085～1087は瓶、1088・1089は瓶等の把手である。壺には口縁外面に面をもつものと、口縁部を内に巻込むものがある。

前者の中には奈良時代前期以前にまで遡る古相を示すものもある。後者は、ハケメが縱方向で荒いものや調整範囲が縮小しているものもあり、10世紀後半とした土師器杯の一群と共に伴するものであろう。

1079は土師器壺の体部片であるが、粘土の接合部が一部剥離したものである。接合面に刻みを入れ、密着に寄与している。1080～1082は記号が記される。いずれも焼成前にヘラ状工具により施されている。



第33図 第6次調査2区出土遺物実測図②(1:3)

1090～1099は製塙土器であるが、いずれも小片である。1100は移動式の甕としたが、甕の体部下半片の可能性も捨てきれない。

1101・1102・1104～1106は須恵器で、1101は蓋、1102は長径壺の肩部、1104は平瓶の底部か。1106は甕の体部片、1105は甕の体部片に蓋の口縁部片が接着している破片である。

1103・1115は陶器壺の底部、1107～1114は灰釉陶器、1116は緑釉陶器である。灰釉陶器のうち、1107は浸け掛け、1108はハケ甕であるが、他は確認できない。1116は軟質で濃緑色を呈し、内面にトチンの痕跡が明瞭である。

1117～1121は平瓦の小片、1123・1124・1126は敲石、1125も敲石であるが磨石としても使用されているようである。1122は不明確ながら砥石とした。瓦は全て酸化焼成のもので、1117は一枚作りのようである。

21. S D62014出土遺物（第34～37図）

1127～1137は土師器の皿で、1127～1129は小型、他は大型のものである。大型のものは13cm程度で、口縁部の内湾は弱く、A3類で13世紀後半のものとすることができる。ただし、1130・1132・1137は器壁が厚く、口縁部の内湾傾向がみられず、12世紀に通る。小型のものは口径8cm未満、1.2cm程度で大型のものに対応した時期である。

1138は土師器の甕、1139～1150は土師器の鍋である。鍋の口縁端部は内に巻込むが、その形態に差があり、(仮) A段階(1139・1146・1147)から第2段階(1145・1150)まであるが、多数を占めるのは第1段階(1140・1141・1143・1144・1148・1149)である。時期は13世紀前半の時期が与えられている。

1151は灰釉陶器の椀、1152～1187は山茶椀である。山茶椀の高台は低く形の乱れたものが多く、比較的高く整った高台の1171においても、その過半が剥離するほど雑な貼り付けである。体部も直線的で口縁端部の外反も僅かである。1186は小椀であるが高台は無く、1187の皿も高台を意識した様子はない。これらから第3段階第6型式相当で、13世紀前半の時期が与えられている。1152・1165・1166・1173・1182の内面は使用により研磨されている。

1188は土錘、1189は平瓦、1190は青銅鏡で、小片ではあるものの八花鏡になるものと思われる。

この様に、土師器皿・鍋・山茶椀がまとまって出土している。土師器皿には時期幅があり、混入遺物を含むものであるが、鎌倉時代の共伴遺物を中心である。しかし、実年代においては、土師器皿がやや降る時期が与えられている。

22. S D62017出土遺物（第38～39図）

1191・1192は壺であるが、縄文土器晩期の深鉢の系譜にあるもので、縄文から弥生時代への変換期のものである。一応、縄文土器の壺としておく。両者とも刻目を有する突帯を巡らす。磨滅が激しく不明確ではあるが、1192の外面には条痕が施されているように見える。1193～1195は弥生土器の壺の小片と思われ、多条の沈線が巡る。1196は壺の肩部で横線と山形文で装飾する。1197・1198は壺の口縁部で1197の口縁部には穿孔がある。1199・1200は甕の脚台で、1200はS字状口縁台付甕で古墳時代初頭に降る。

1201・1202は土師器の杯で、ヨコナデは口縁部の上半に施される。斎宮跡第II期第4段階から第III期第1段階で10世紀のものか。203・204は土師器の粗製椀で杯よりも遡る時期のものであろう。

1205～1219は土師器の甕であるが、杯よりも古相を示すものが多い。口縁端部外面に面をもち、頸部が肥厚するものもある。1206は口縁端部を内に巻込み、ハケメも縱方向で若干他のものより荒く、杯と同様な時期のものであろう。外面に焼成前に刻まれた沈線のあるものが散見される。何らかの記号と思われるが、1218は文様にちかいものである。

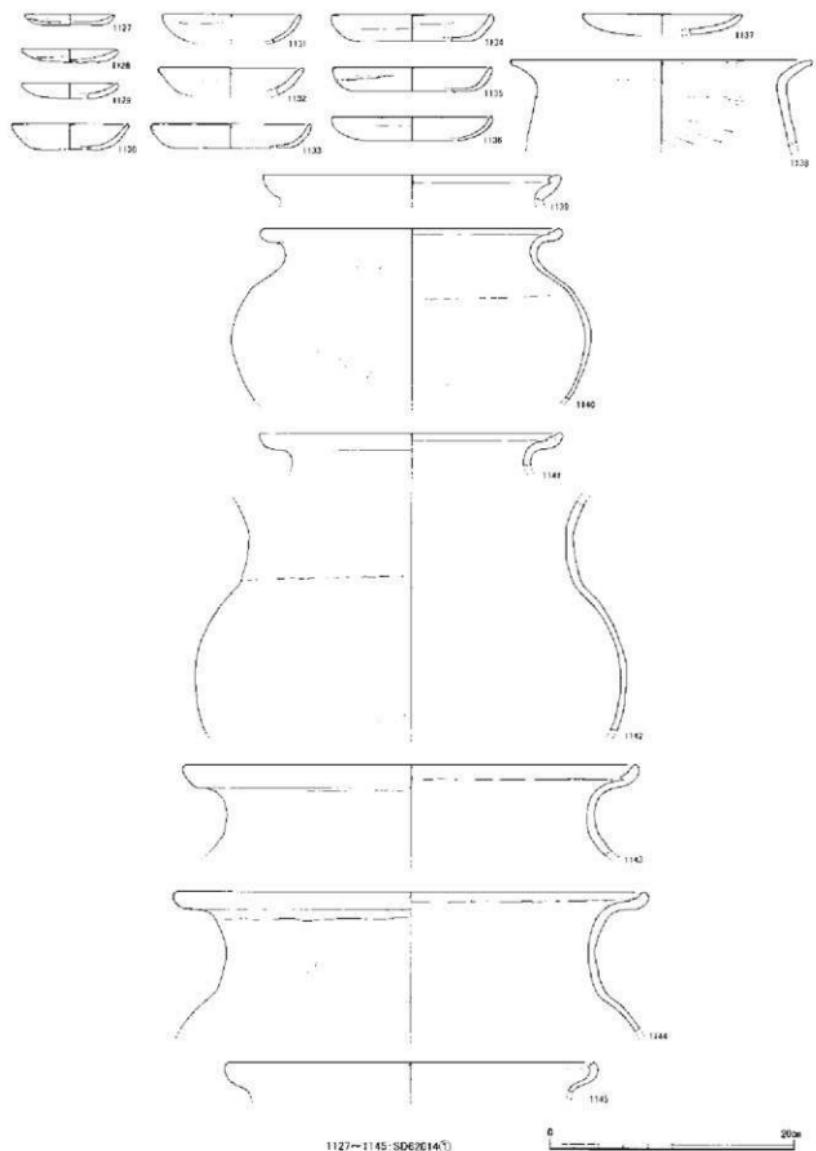
1220は須恵器の杯、1221・1223は壺、1222は提瓶である。1223は短頭壺としたが長径壺の可能性もある。

1224は土製品としたが、用途は不明である。粘土塊を掌上で押しあげて成形したように見える。しかし、製品として意識したものか疑問が残る。

1225は削片であるが、打製石斧の未成品かも知れない。1226は砥石である。

23. S D62022出土遺物（第39図）

弥生時代終末期から古墳時代初頭にかけての遺物であるが、1230は不明確ではあるものの縄文土器



第34図 第6次調査2区出土遺物実測図(1:4)

の可能性もある。1231～1233は壺、1227は高杯、1228～1230は甌である。1227は内外面を丁寧なヘラミガキで調整する。1234は剥片であるが、打製石斧の未完成の可能性がある。

24. S D62025出土遺物（第39～41図）

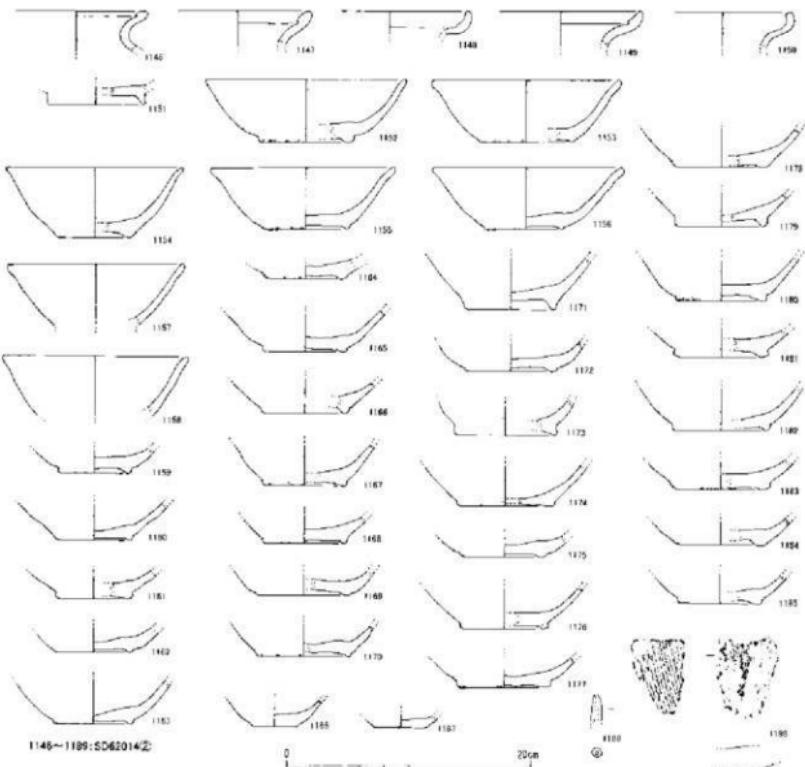
土師器甌、山茶椀を中心として多種・多様な遺物が出土している。

1235～1238は縄文土器の小片である。1235・1236は無文で、1236には縦方向の条線が確認できる。一方、1237・1238は弯曲する多条の沈線で文様が描かれ、1238は渦巻状を呈する。

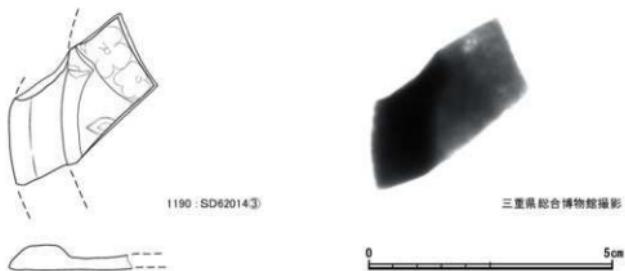
1239・1240は土師器の杯で、1239には内面に暗文、

外面をヘラミガキで調整しているようにも見える。1240は口縁端部が外反するが、ヨコナデは底部近くにまで及んでいる。1243は小片のため杯と皿の見分けがつかないが、外面をヘラケズリ、内面に暗文を施す古相のものである。

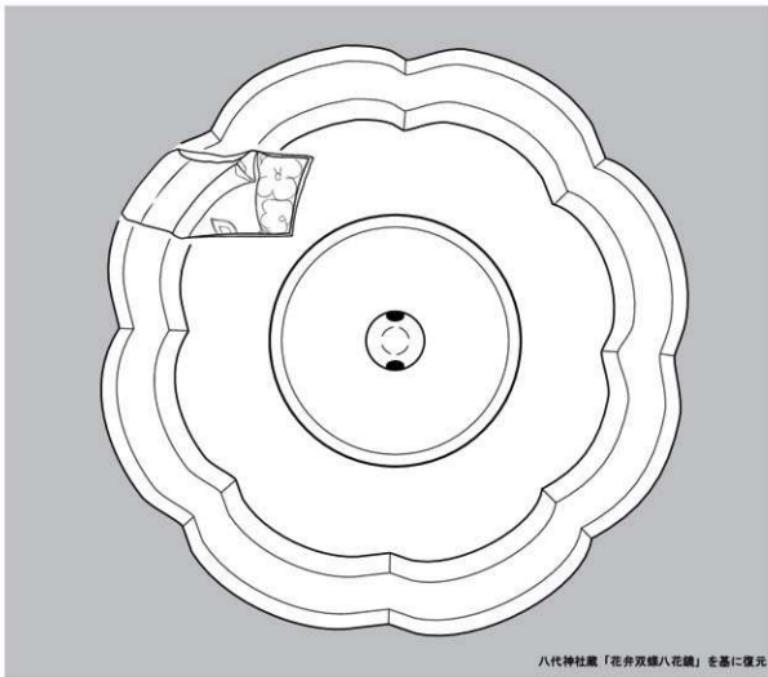
1241・1242・1244～1260は土師器の皿であるが、1241・1242は他のものより古相を示し、既述した杯と連動するものである。1250は半球状の形態に固化しているが、歪があり、本来は一般的な皿の形態を呈するものと思われる。後述のものより一時期古いものであろう。他のものは大型のものと小型のものに分かれる。大型のものは口径が不揃いである



第35図 第6次調査2区出土遺物実測図②(1:4)



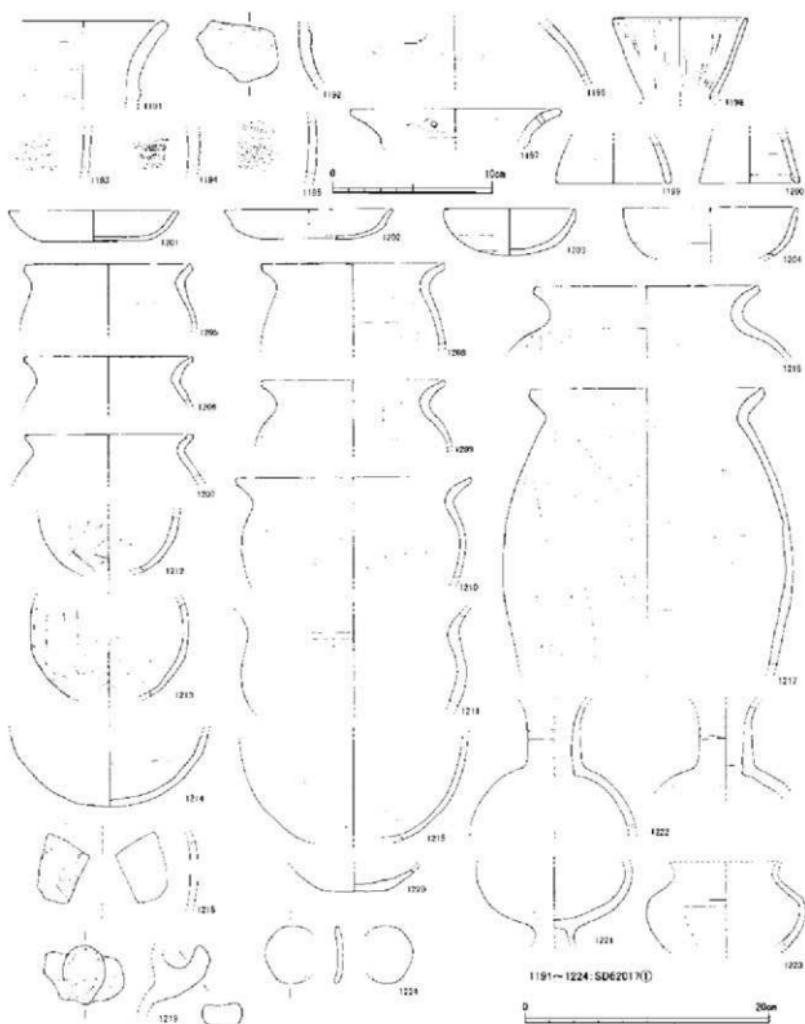
第36図 第6次調査2区出土遺物実測図・X線画像 (1/1)



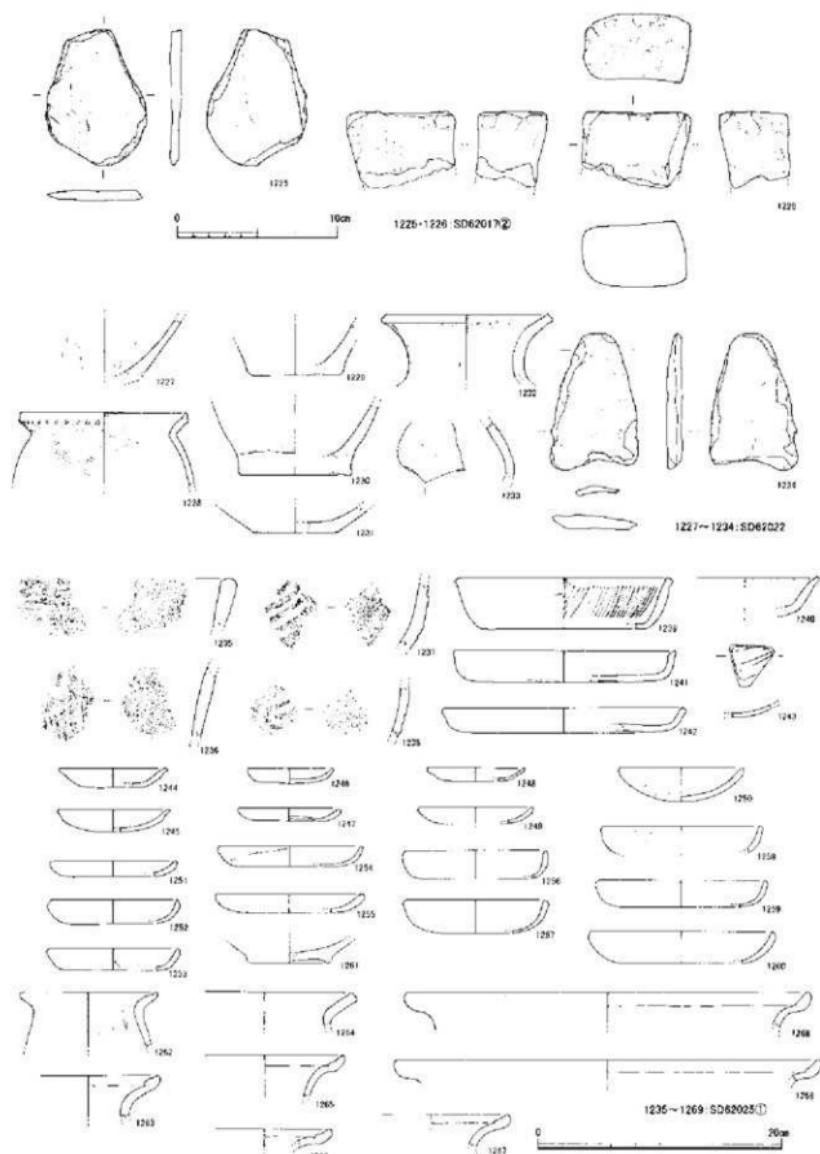
第37図 第6次調査出土鏡復元想定図 (1/1)

が、11cm以上のものが多く、口縁部は内寄するものの器底はやや厚い。A4類にちかいA3類と考えられ、13世紀後半、小型のものもそれに連動するものと思われる。

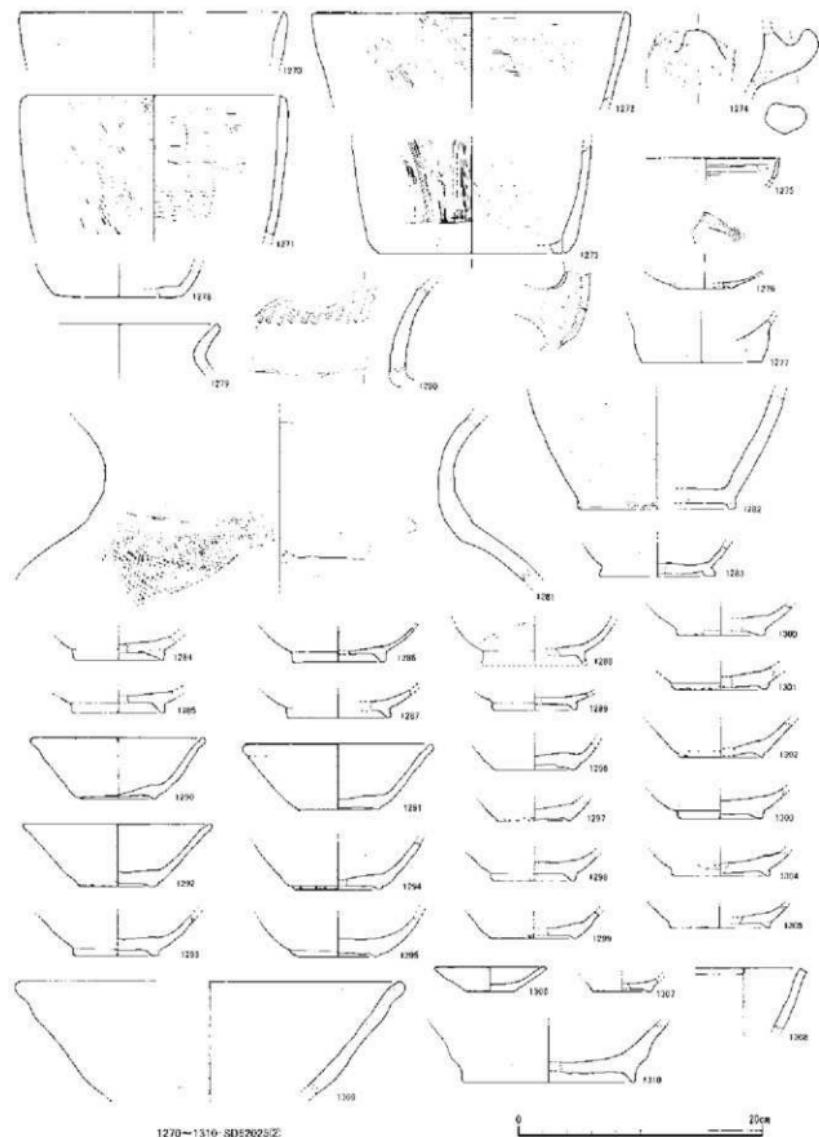
1261はロクロ土師器の椀、1262・1264は土師器の甕、1263・1265～1269は鍋としておく。鍋は内に巻込んだ口縁端部上端を強いヨコナデにより窪ませたもので、第1段階、12世紀後半から13世紀前



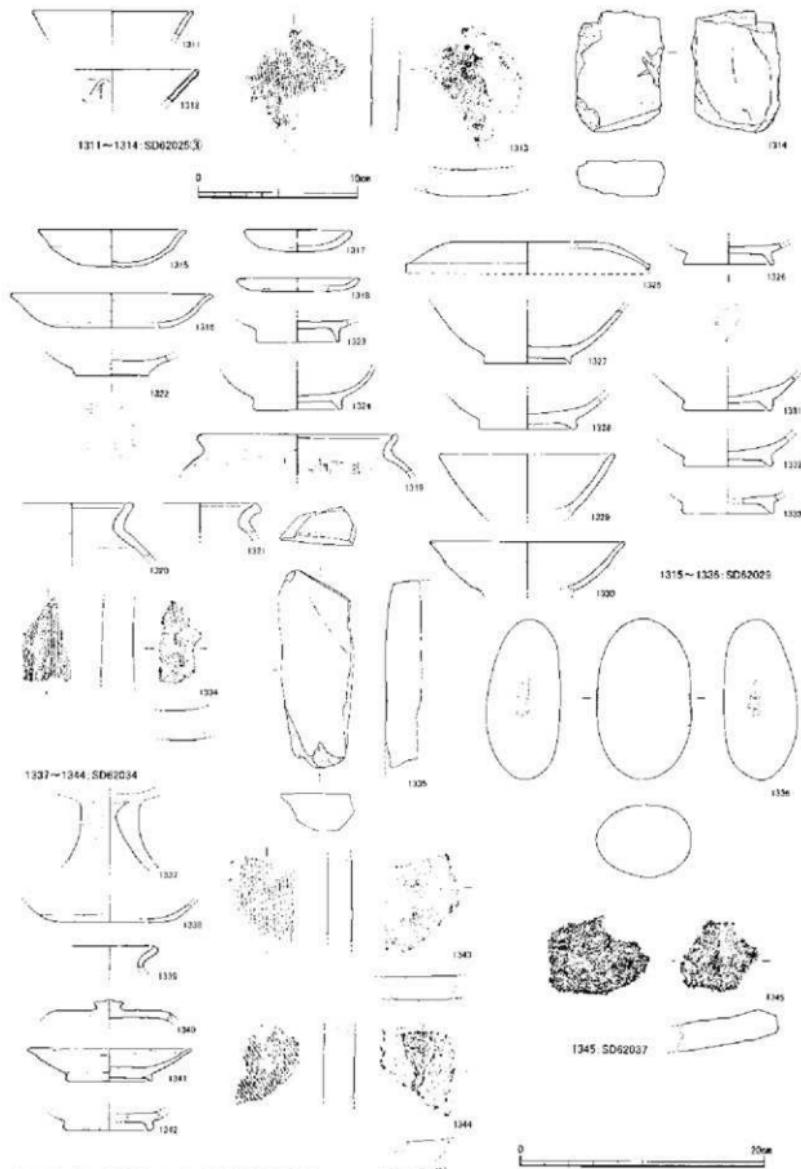
第38図 第6次調査2区出土遺物実測図(1:4, 1193~1195・1224=1:3)



第39図 第6次調査2区出土遺物実測図㊂(1:4, 1225・1226・1234~1238=1:3)



第40図 第6次調査2区出土遺物実測図(1:4)



第41図 第6次調査2区出土遺物実測図②(1:4, 1314・1335・1336=1:3)

半の時期が与えられている。

1270～1273は土師器の壺、1274は1272の把手の可能性のあるもの、1275・1276は当地域では出土例の稀な瓦器である。1273の底部外面下端ちかくのハケメがナデにより消される境界線付近に、横方向の浅い横線がある。横線はヘラ状工具によると思われ、直線的に巡る。一部ではそれに並行する同様な絵線もあり、2条となるが、上段のものは途切れがちである。調整としての効果はなく、その意図は不明である。

1277は製塙土器としたが、弥生時代以前の壺か壺の底部の可能性もある。1278は須恵器の杯、1279～1281は壺としたが、1280・1281は灰釉陶器にちかい質感である。1281の外面のタタキはL字またはU字状を呈する稀なものである。内面の充て道具をタタキ具に転用した可能性がある。

1284～1289は灰釉陶器であるが、1284は灰釉陶器として荒い仕上げで質感も悪い。1285・1288の内面は使用により磨滅している。

1290～1305は山茶椀、1306は皿、1307は小椀である。椀の高台は低く、形の乱れたものが多い。体部も直線的で口縁端部の外反は痕跡程度である。皿は高台を若干意識した底部で、1307の小椀も存在する。これから、皿や小椀が古い要素を残すものの第3段階第6型式、13世紀前半の時期が与えられている。

1308～1310は陶器の鉢としたが、1308は灰釉陶器にちかい質感、他は山茶椀質である。1311は白磁の椀、1312は外面に蓮弁文を施す青磁の椀、1313は酸化焼成の平瓦片、1314は磨石の可能性がある。

25. S D62029出土遺物（第41図）

1315・1316は土師器の杯とした。1316は皿としてもよい器形だが、もう少し器高が高くなる可能性がある。両者とも指頭厚痕が目立つ。1317・1318は土師器の小型皿で、口径8cmを上回り器壁も厚い。B1類を降らないもので12世紀後半の時期が与えられる。

1319～1321は土師器の壺で、いずれも口縁端部を内に巻込む傾向にある。1322～1324はロクロ土師器で、1323を除き赤味の強い発色である。特に1324は明赤茶色を呈し、ロクロ土師器としては異

常に赤い。

1325は須恵器の蓋、1326～1328は灰釉陶器で、灰釉陶器は使用により内面が摩耗しているものが多い。

1329～1333は山茶椀、1334は平瓦、1335は砥石、1336は敲石である。山茶椀の高台は比較的高く整った形態のものである。口縁端部は外反するものと直線状のものがある。これらから第II段階第4型式の後半のものと思われ、土師器の小型皿と同様に12世紀後半と考えられる。

26. S D62034出土遺物（第41図）

1337は土師器の高杯であるが、外面をヘラケズリするものの顕著な面取に至っていない。1338は土師器の皿、1339は土師器の壺、1341は灰釉陶器の皿、1342は椀、1343・1344は赤味の強い発色の平瓦片である。

1341の灰釉は浸け掛けで、底部外面未調整であることから折戸53号窯式、土師器皿も指頭厚痕が目立つことから概ね斎宮跡第II期第4段階以降と考えられ、10世紀を過らないものと考えられる。

27. S D62037出土遺物（第41図）

図示できたものは平瓦の小片のみであるが、摩滅が激しく、調整等は不明確である。

28. S D62041出土遺物（第42図）

1346は土師器の高杯、1347は壺、1348は瓶等の把手、1349は須恵器の壺、1350～1352は山茶椀である。山茶椀の高台は1350を除き、低く扁平なものである。第III段階に相当するもので、概ね13世紀のものであろう。1351の底部内面は使用により研磨されており、墨痕もあることから硯に転用されたものと考えられる。

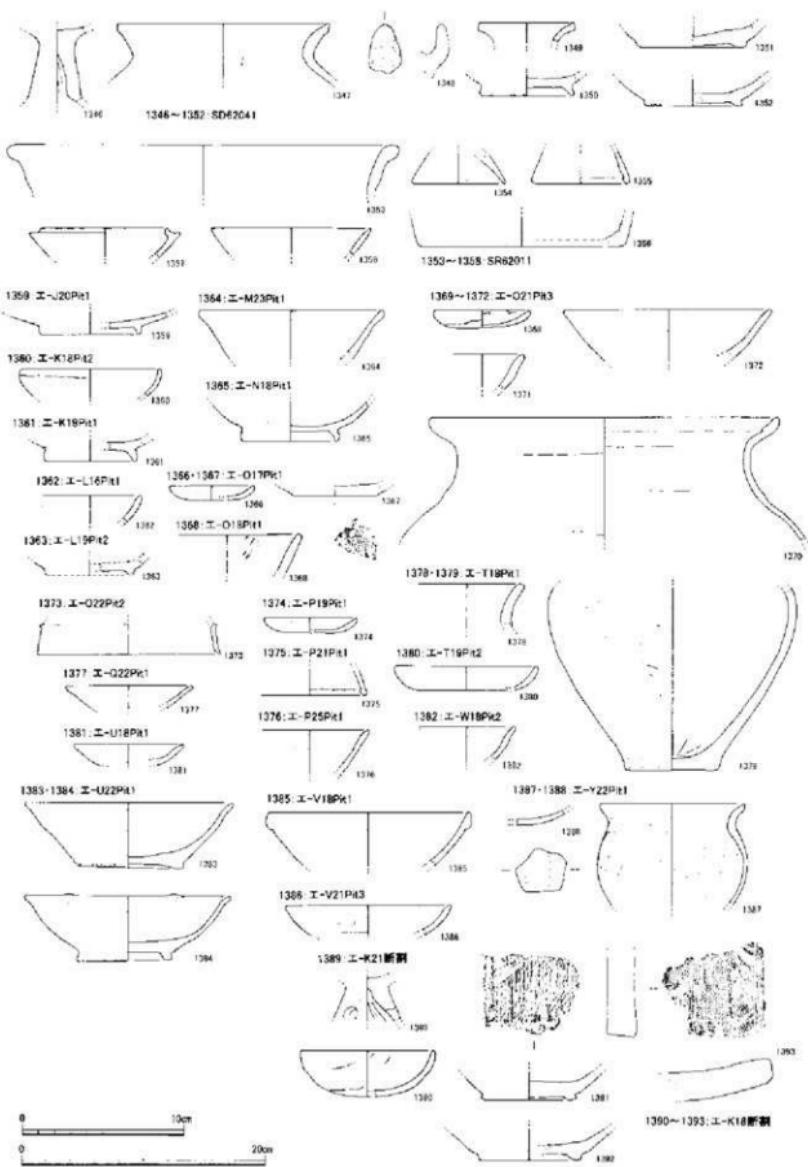
29. S D62011出土遺物（第42図）

1353は繩文土器の深鉢である。口縁端部を肥厚させているが、無文である。1354は土師器壺の脚、1355は壺の台、1356は土師器ではあるが、器種は不明である。一応、壺の小片としておく。1357・1358は須恵器の杯であるが、1357は受部をもつ。

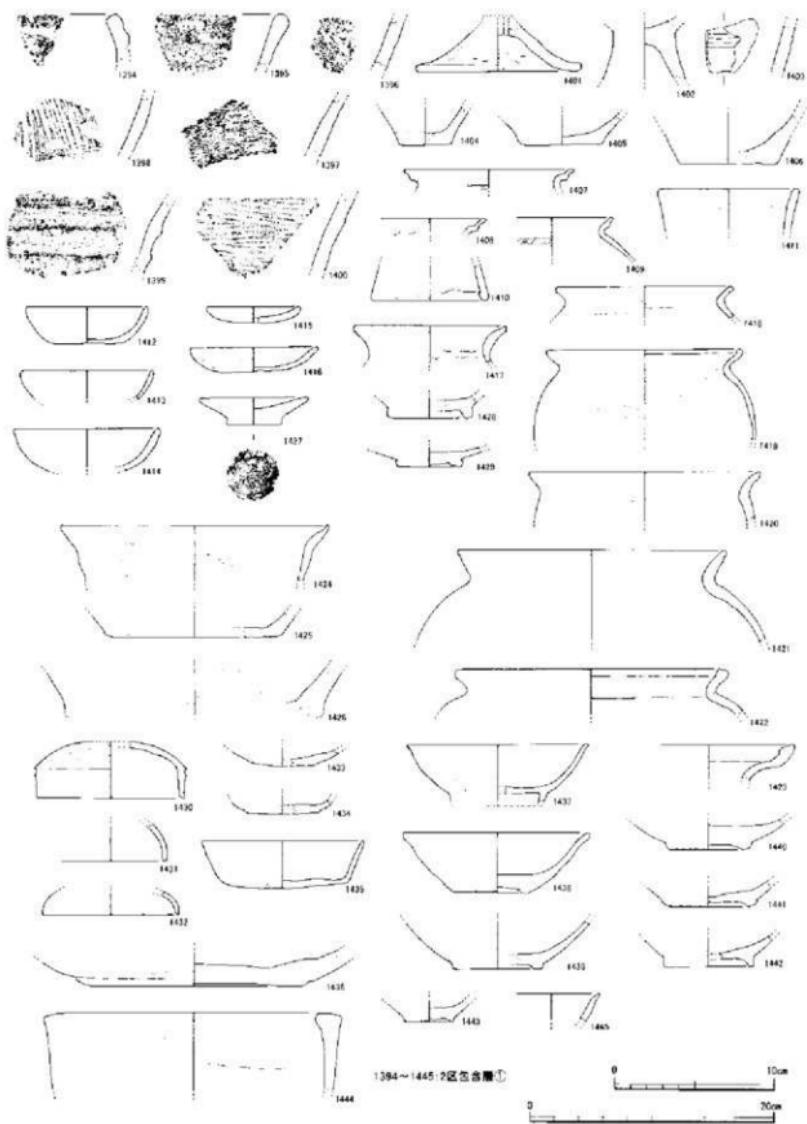
30. 小穴出土遺物（第42図）

1379は口縁部を欠損しているものの弥生土器の壺と思われる。幅の広いヘラミガキで調整する。

土 師 器 に は 1360、1362、1366、1368、1369、



第42図 第6次調査2区出土遺物実測図②(1:4, 1353=1:3)



第43図 第6次調査2区出土遺物実測図② (1:4, 1394~1400・1403=1:3)

1370、1374、1375、1378、1380、1381、1387、1388があるが、1378は古墳時代の壺、1362・1368は杯で1368には放射暗文が施される。1360・1366・1369・1374・1380・1381は皿であるが、大型のものと小型のものに分かれる。大型のものの口縁部は内湾しており、大型・小型を問わず外面の指頭圧痕は目立つ。ただし、1381は小型ではあるが均整のとれた器形で、ロクロ土師器の可能性がある。1370・1375・1387・1388は甕であるが、1375は台付甕、1387は口縁端部が外に面をもつもの、1370は端部を内に巻込むものである。1388は底部の小片であるが、焼成前に刻まれた直線状の記号がある。

ロクロ土師器には1363・1367・1377があり、黒色土器にはA類の1386がある。椀としたが杯の可能性もある。

灰釉陶器には1359、1361、1365があるが、1359・

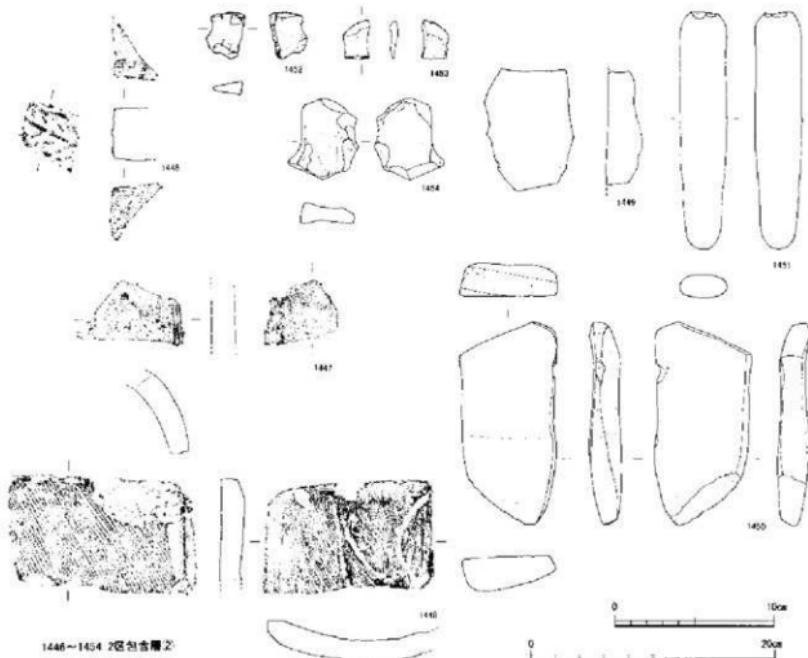
1365が三日月高台を呈し、底部外面をロクロケズリで調整するのに対し、1361は三日月高台ではあるが、底部外面は未調整である。

山茶椀には1364・1371・1372・1376・1382～1384があり、1385は白磁である。1384は4～5箇所に輪花を設ける。

31. 包含層出土遺物（第42～44図）

1394～1400は繩文土器の深鉢であるが、いずれも小片である。1394・1395は口縁部で1394は複数の沈線を巡らす様である。1395は無文であるが、口縁端部を外に折り返すことにより肥厚させている。1396・1397は磨滅のため不明確であるが、前者は刺突、後者は繩文を施している様である。1399は低い隆帯を2条、1398・1399は条痕を施すが、1398は幅の広いもので強く施し、条線状になっている。

1401～1406は弥生土器、1389も弥生終末期の高



第44図 第6次調査2区出土遺物実測図(1:4, 1449～1454=1:3)

杯としておく。1401は蓋であるが、天井部に孔があり、焼成前に受けられている。

土師器には1390・1407～1425がある。1407～1409はS字状口縁台付壺で口縁部は外傾している。1410も脚台と思われるが、端部の折り返しは明瞭である。1411は壺の口縁部として圓化しているが、口縁部とするには外面の調整が難で、脚台の可能性がある。1420は口縁端部が外に面をもつ土師器壺であるが、体部内外面ともに、ハケメが認められない。内面には工具痕があるため、ハケメを形成しない新しい工具であった可能性がある。外面は工具痕が摩滅したものかも知れない。1424・1425は確証はないが、壺としておく。1390・1412・1414は粗製の椀である。

1427～1429はロクロ土師器であるが、1428はロクロの使用痕が不明確である。1429の高台の貼り付けはロクロ土師器としては非常に珍なものである。

1430～1435は須恵器、1437は灰釉陶器、1391・1392・1438～1443は山茶椀、1445は硬質の綠釉陶器である。1431は還元不良のためか暗茶色を呈する。

1426・1436は確証はないものの陶器の壺の底とした。1444も陶器としたが、酸化焼成にちかい。火入等の鉢であろうか。

1393・1448は平瓦、1447は丸瓦、1446は軒平瓦で唐草文を施す。1449・1450は砥石、1451敲石、1452は楔形石器、1453・1454剥片である。

32. 表土他出土遺物（第45図）

土師器（1455～1457）、須恵器（1458・1459）、灰釉陶器（1460）、山茶椀（1461）、瓦（1462～1465）、石器（1466～1468）があるが、全体の形状が明確なものはない。

土師器壺1456の外面は、ハケメを施すが、ヘラケズリを残す荒いものである。このヘラケズリは口縁部に及んでいる。瓦には平瓦と丸瓦があるが、1465のみ還元焼成である。石器も全て一部を欠損しているが、1466は敲石、1467は磨石である。1468は確証はないが台石としておく。

（3）3区

1. S D63001出土遺物（第46図）

1470～1477は土師器、1478は山茶椀であるが、1479は均質で灰釉陶器にちかい。椀として圓化し

ているが、灰釉陶器皿の口縁部の可能性もある。

土師器皿には小型のものと大型のものがあり、小型のものは口径7.5～7.7cmのものと口径9cmのものに分かれ。大型のものは器壁が厚いものの器高が減じており、A2類にちかい形態である。これに対応する小型皿は口径7～8cmとされている。多少の組織はあるものの、これらの時期は13世紀前後として良いであろう。なお、1470の口縁部は、この時期としては丁寧にヨコナデされており、1473は全面黒斑状で焼成不良品である。

2. オーL3 Pit2出土遺物（第46図）

小穴から土師器の杯・壺が比較的まとまって出土している。

1492～1494は土師器の杯であるが、1492は大きく外反する口縁部で底部との境が明瞭である。他のものは皿にちかい形態をとり、ほぼ完形で出土している1492が古相を示す。1495～1497は壺であるが、口縁部を内へ巻込む傾向が萌芽している。ハケメも継方向の荒いものである。

これらは斎宮跡第II期第4段階から第III期第1段階に相当するものと思われ、10世紀中頃のものとされる。

3. オーT3 Pit2出土遺物（第46図）

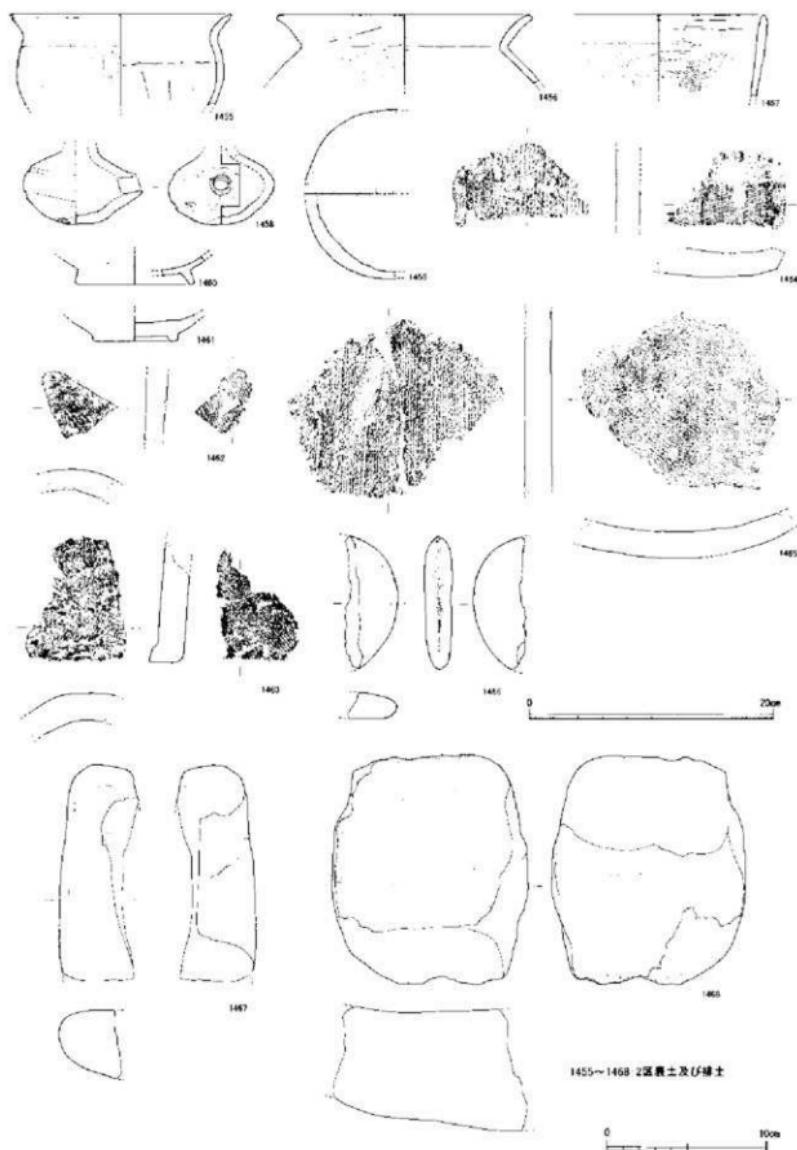
小穴から土師器の皿と壺が共伴している。1505～1507は土師器の皿で、全て口径8～9cm、器高11cmの小型のものである。器高が減じているものの比較的器壁は厚く、B2～B3類に相当するものと思われ、13世紀代とされる。1508・1509は壺であるが、口縁端部を内に巻込み、外面のハケメは省略されている。ハケメが省略されるのは10世紀後半以降とされ、口縁端部の形態から12世紀中頃以降には降れない。小型皿は単純な器形のため特徴がとらえ難いこともあり、小型皿を少し古く見た方が良いかも知れない。

4. その他遺構出土遺物（第46・47図）

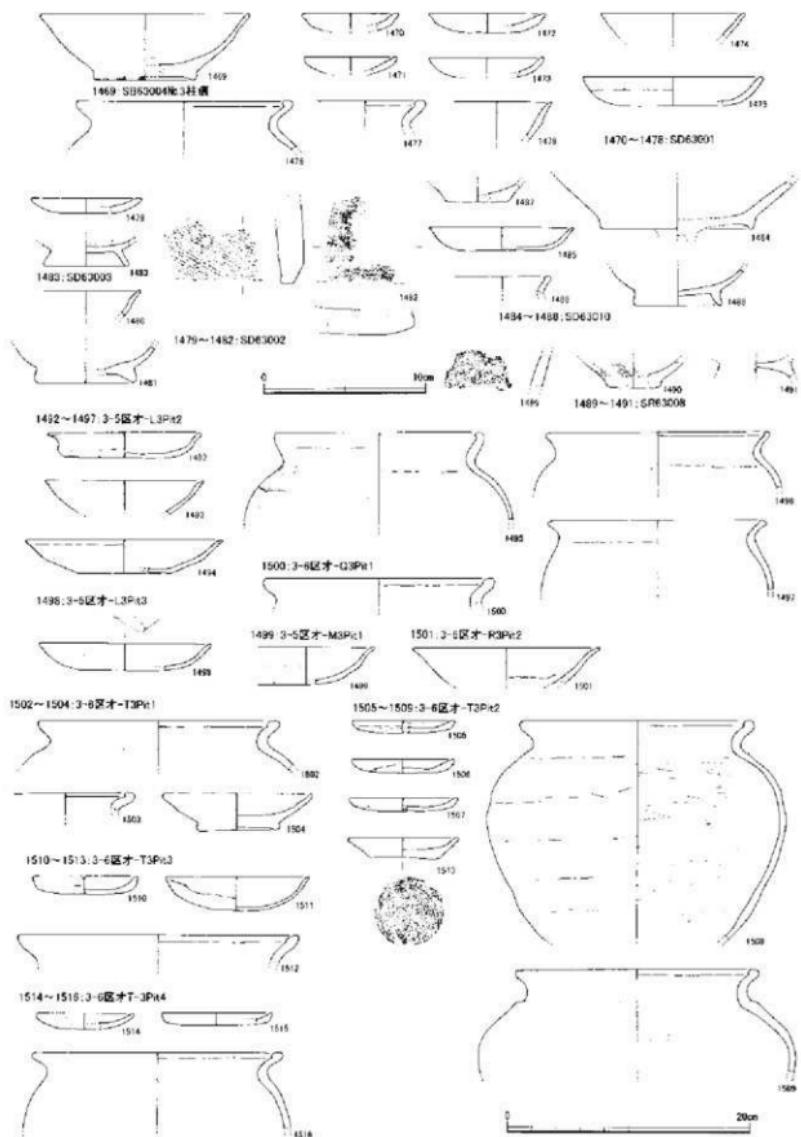
土師器の皿、壺または鍋、山茶椀等が出土している。

1498の内面には焼成前に刻まれた線刻がある。

1488は山茶椀としたが、均質で高台も高い。灰釉陶器とすべきかも知れない。1504は形態的には灰釉陶器であるが、山茶碗質である。高台も底部外



第45図 第6次調査2区出土遺物実測図③(1:4, 1466~1468=1:3)



第46図 第6次調査3区出土遺物実測図①(1:4, 1489=1:3)

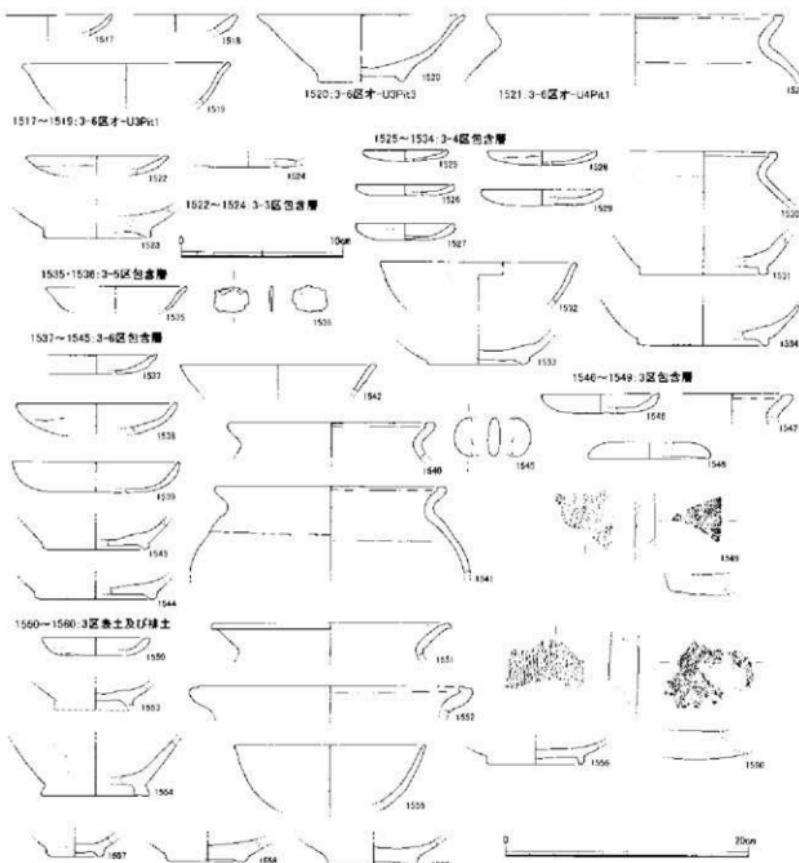
端に雑に貼り付けている。なお、1520の口縁部内面には炭化物の付着があるが、底部外面も同様である。したがって、使用時のものではなく、埋没環境の影響で付着したものであろう。

5. 包含層出土遺物（第47図）

土師器皿・甕、山茶碗等がある。1524は山茶碗の皿としたが、須恵質に焼成されている。逆に、1531は須恵器の甕としたが、中世の陶器を思わせる。1533の内面には炭化物が付着しており、1534

は使用のためか平滑に摩耗している。

特殊な遺物も出土しており、1545は半裁されたように欠損しているが、非常に平滑に研磨されたものである。形態や色調から碁石の黒石としておく。1548も欠損しているため、全体の形状は不明であるが円盤状を呈するものと思われる。土師質で若干皿状を呈する向きもある。皿か蓋とすることも可能であるが、そうした場合は器壁が異常に厚くなるため、一応、粘土板としておく。



第47図 第6次調査3区出土遺物実測図②(1:4, 1536-1545=1:3)

6. 表土他出土遺物（第47図）

土師器皿・壺、山茶碗等がある。1554は須恵器の壺としたが、やや還元不良である。1556は灰釉陶器で、内面に灰釉を厚くハケ塗りする。1555も灰釉陶器でしたが、椀形態を呈しており、前述のものより後出である。

(4) 4区

第48図に示したとおり、縄文土器、土師器の杯・壺、山茶碗等が出土しているものの、いずれも小片である。まとまった出土は無いが、縄文土器が目立つ。

縄文土器には1565・1571・1574・1582～1586があるが、口縁部片は無文が多い。口縁部片で施文が確認できるものは1574と1582で、1574は波状口縁の磨消縄文か。1582は、外面に隆帯とそれを際立たせる効果をもつ三線、口唇部内面に深い沈線を施している。体部片では、1571が磨消縄文、1586は屈曲部に低い隆帯、1565は磨滅のため不明確で

あるが、矢羽根文のようである。

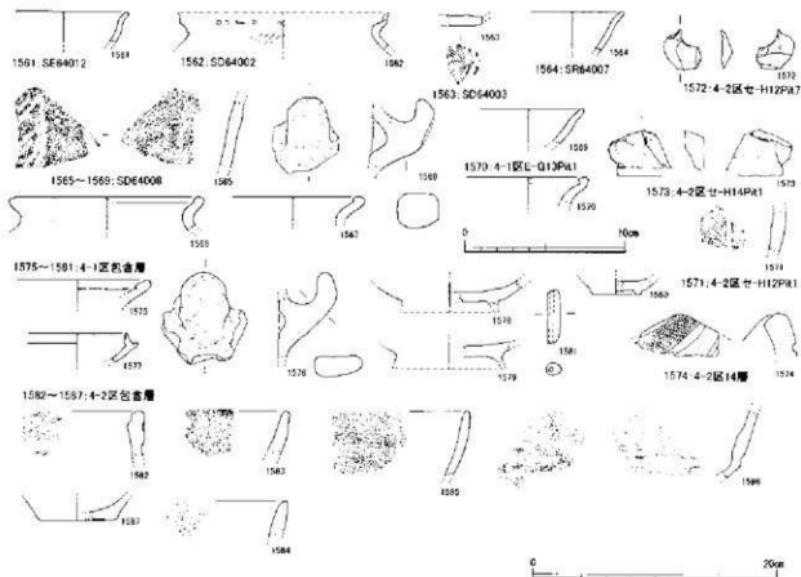
(5) 5区

1. S B65014出土遺物（第49図）

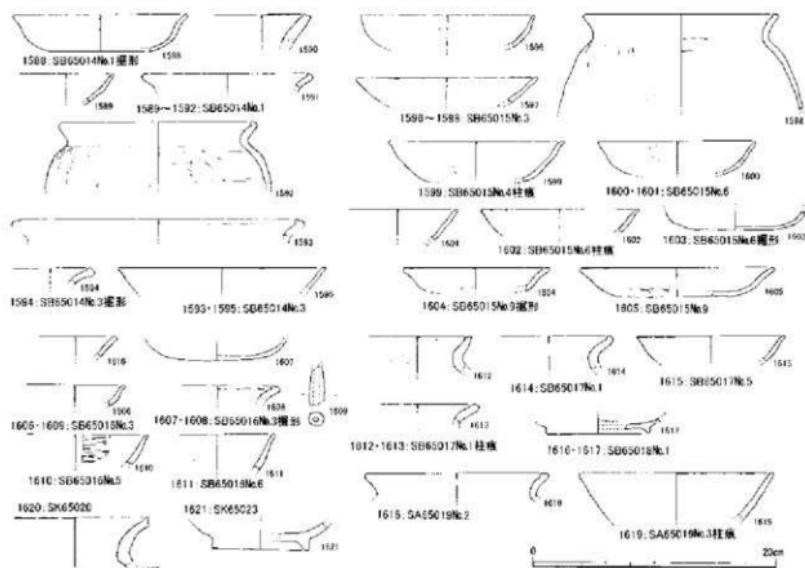
Na1柱穴及びNa3柱穴から出土したものを図化した。土師器の杯（1588・1589）、壺（1590～1594）、灰釉陶器の椀（1595）がある。杯の口縁端部は外反しており、ヨコナデ範囲も口縁部の半分以下になっている。壺の口縁端部も若干内に巻込む傾向を見せ、外面のハケメは単純な縱方向施ある。これらから肅宮跡第II期第4段階相当と考えられ、10世紀前半頃とされる。

2. S B65015出土遺物（第49図）

各柱穴から比較的多くの遺物が出土している。図示したものは、1598が土師器の壺の他は土師器の杯である。杯は外面に指頭圧痕が目立ち、口縁部のヨコナデがかなり縮小しているものも多い。壺は、体部外面にハケメを残すが、体部上半に限定されている。これらは肅宮跡第3期第1段階相当で10世



第48図 第6次調査4区出土遺物実測図(1:4, 1565・1571～1574・1582～1586=1:3)



第49図 第6次調査5区出土遺物実測図①(1:4)

紀後半としておくが、S B 65014 出土のものと近接した時期であろう。

3. S B 65016出土遺物（第49図）

土師器杯(1606・1607)、壺(1608)、黒色土器(1610)、灰釉陶器(1611)、土鍤(1609)がある。

1607の外側には指頭圧痕が目立つが、1606はナデで調整され、器形も古相を示す。黒色土器はA類であるが、外側の指頭圧痕がやや目立つ。灰釉陶器は浸け掛けである。小片が多く時期の特定は困難であるものの、これらの特徴からS B 65015と近接した時期と思われる。

4. S D 65007出土遺物（第50図）

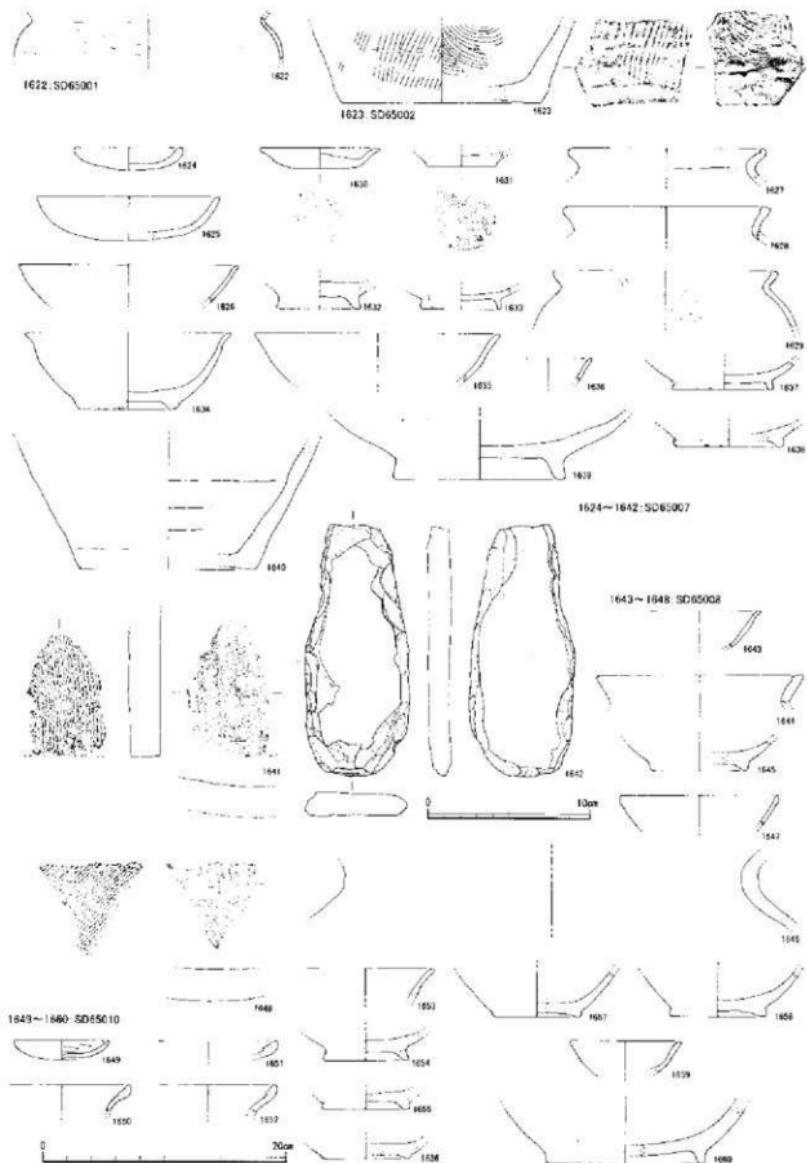
土師器(1624～1629)、ロクロ土師器(1630～1632)、灰釉陶器(1633・1636・1637)、山茶椀(1634・1635・1638)、陶器(1639・1640)、瓦(1641)、打製石斧(1642)がある。

土師器の杯皿類は指頭圧痕が目立ち口縁部のヨコナデはかなり縮小している。壺は口縁端部を内に巻込む傾向にある。ロクロ土師器としたもの内、

1632は雑な高台の貼り付けで、ロクロの使用が確認し難いが、微かに糸切痕がみえる。灰釉陶器は三日月高台または比較的高い高台をもち、1637はロクロケズリで調整する。1636も灰釉陶器としたが、山茶椀の可能性もある。山茶椀は比較的整った高台をもち、口縁端部は外反することから第2段階第3型式～第4型式に相当するものと考えられる。12世紀前半とされ、既述した土師器皿や壺よりかなり後出のものとなる。陶器としたもの内、1640は壺か壺か判断に苦しむが、外側の仕上げも荒いことから壺としておく。

5. S D 65008出土遺物（第50図）

1643は土師器の杯、1644は壺、1645は山茶椀、1646は陶器の壺、1647は白磁碗、1648は平瓦の小片である。1643は指頭圧痕が目立ち、口縁部のヨコナデは縮小している。器壁も薄い。1644の口縁端部は内に巻込む傾向を見せる。京宮跡第Ⅲ期まで降ることは可能であるが、山茶椀は11世紀まで遡ることは困難である。



第50図 第6次調査5区出土遺物実測図②(1:4, 1642 = 1:3)

6. S D65010出土遺物（第50図）

土師器と山茶椀を同化した。1649は土師器の小型皿、1650～1652は鍋、1653～1659は山茶椀、1660は山茶椀質の大型楕で、鉢としておく。

土師器鍋は折返した口縁端部上面をヨコナデにより窪ませるもので第1段階、12世紀後半から13世紀の時期が与えられている。山茶椀の高台は、比較的整った形状のものと低く扁平なものが混在する。1659は小椀の形態をとる。これらから第Ⅱ段階から第Ⅲ段階にかけてのものと考えられ、土師器鍋と概ね対応する時期である。

1649の内面には工具痕が多数認められる。小型皿であるのに内面のナデを工具で行った結果と思われ、荒い仕上げと言わざるを得ない。1658と1660の内面は使用のために磨滅している。

7. S D65011出土遺物（第51図）

土師器壺と鉄製品を図化した。1661は口縁端部外面に面をもち端部を摘み上げる。頭部から体部にかけて器壁が肥厚しており、律令期の土師器壺としては古相を示す。飛鳥から奈良時代前半の時期が与えられ、1664もこれに共伴する歴先であろう。

8. S D65024出土遺物（第51図）

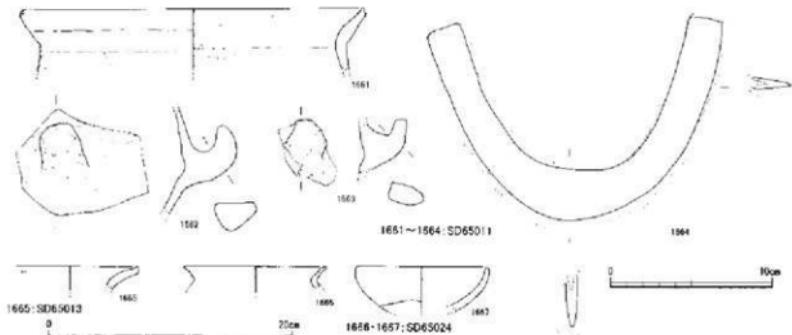
土師器壺と土師器椀を図示した。土師器壺はS字状口縁台付壺である。刺突文は無く、口縁部の外傾が進んでおりC形と考えられる。土師器椀もこれと同様な時期として良いであろう。

9. S Z 65004出土遺物（第52図）

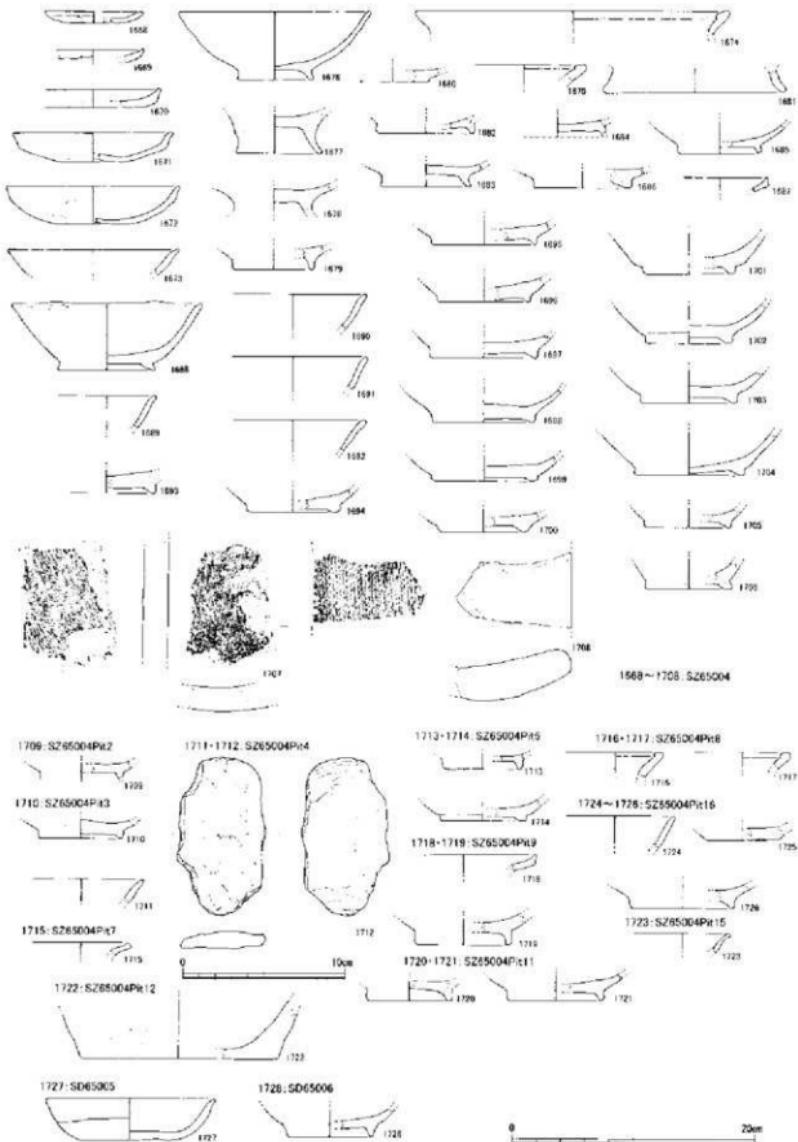
土師器皿や山茶椀、ロクロ土師器等がある。1668～1672は土師器皿で、1673は杯とすべきものである。皿は口径14cmのものと8cmのものに分かれる。それぞれA1類とB1類に相当し、12世紀とされる。1676～1680はロクロ土師器であるが、1677はロクロの使用痕が明確でない。1680は黒斑状となり、焼成や不良である。1670は畿内でみられるコースター状の形狀のものにちかい形態であるが、口縁端部の仕上げは異なる。いずれにしても受け皿として機能したものであろう。

1682～1687・1690は灰釉陶器としたが、1690は山茶椀にちかい質である。底部片のため、灰釉の状況は確認できないが、1687は唯一の口縁部で、内外面に灰釉が厚く掛る。1691～1705は山茶椀で、1706の壺も山茶椀質である。1695・1697・1703は灰釉陶器にちかい質感のものである。口縁部に輪花を残すものから潰れた高台を雜に貼り付けるものまで時期幅がある。口縁部のヨコナデが強く、外反気味のものが多く、高台も比較的整ったものが多い。したがって、概ね第Ⅱ段階の後半あたりと考えられ、時期的に土師器皿と一致する。なお、1700・1701は暗茶色を呈し還元不良かも知れない。

1674・1675は土師器の甕、1681は脚として図化しているが、陶器壺の口縁部の可能性がある。1707・1708は平瓦の小片で、前者は酸化焼成、後者は還元焼成である。



第51図 第6次調査5区出土遺物実測図③(1:4, 1664=1:3)



第52図 第6次調査5区出土遺物実測図④(1:4, 1712=1:3)

10. その他遺構出土遺物（第49～53図）

土器師、黒色土器、灰釉陶器、山茶椀、陶器が出土しているが、小片が多く、1727以外は全体の形状が不明である。灰釉陶器と山茶椀は両者の識別が困難なものも散見される。1623は陶器としたが、外面並行タキ、内面同心円文という須恵器で多用される手法である。1710は山茶椀であるが、底部近くの外面にハケメ状の痕跡がある。

11. 包含層等出土遺物（第53図）

1740は土器師の杯、1741・1745は土器師の壺、1742はロクロ土器師、1743は須恵器の蓋、1744は山茶椀である。1744の内面は使用のため平滑に摩耗している。

（6）6区

1. S D 66004出土遺物（第54図）

1751は弥生土器または土器師の壺脚、1752は杯としておくが、椀とすべきかも知れない。その場合でも粗製椀ではなく精製で、高杯の可能性も捨てきれない。1753は粗製椀で半球状の形態を呈する。1754～1757は土器師の壺で、1757は瓶の把手かも知れない。口縁端部外面に面をもつが、頸部の肥厚は顕著ではない。

2. S D 66007出土遺物（第54図）

土器師壺と山茶椀を図化した。土器師壺の口縁端部は内に巻込む傾向をみせるが、山茶椀と同時期ま

では降れない。1759のハケメは線刻状の鋭利なもので、部体調整と一連の行為で口縁部まで及んでいる。山茶椀のうち1760の高台は低く潰れたものであり、第Ⅲ段階で13世紀まで降る。

3. S D 66008出土遺物（第54図）

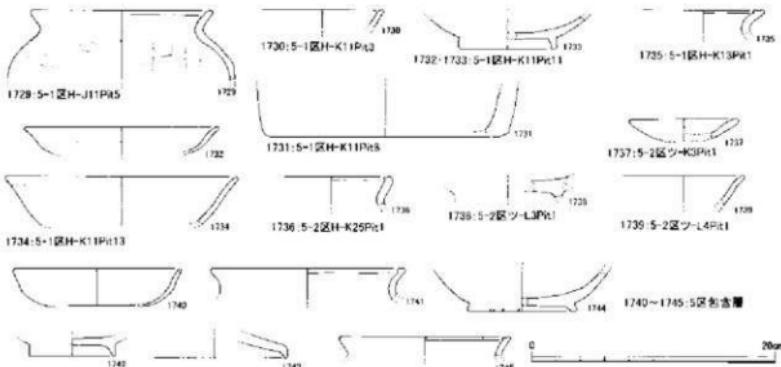
土器師杯（1762・1763）、壺（1764～1766）、土鍤（1767）を図化した。土器師杯は、口縁部のヨコナデ範囲が縮小を始めており、外面未調整である。1762は口縁端部が外反する。壺は口縁端部を内に巻込む傾向をみせ、1766は外面のハケメも簡略化している。これらは、斎宮跡第Ⅱ期第4段階～第Ⅲ期第2段階に相当するものと考えられ、10世紀から11世紀前半までのものであろう。

4. S D 66013出土遺物（第54図）

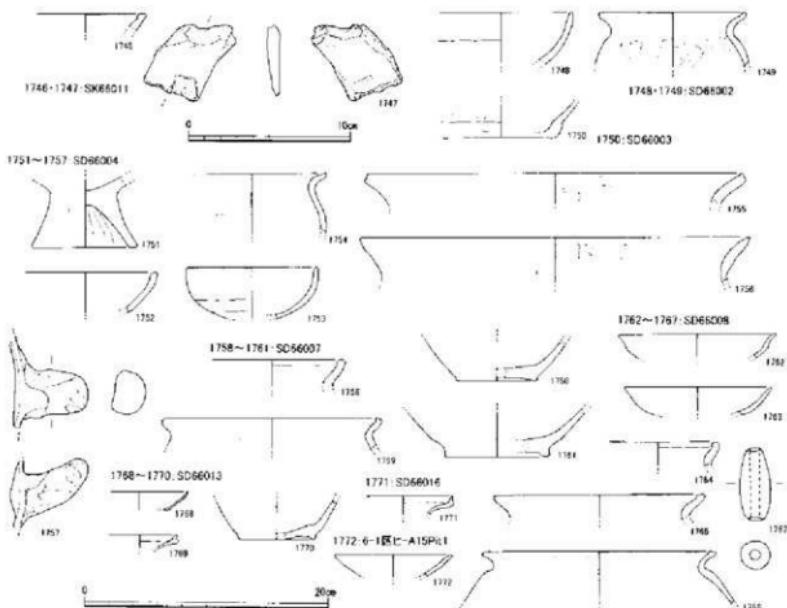
土器師皿（1768）・鍋（1769）、山茶椀（1770）を図化した。皿は器壁が薄く、弱く屈曲する口縁部をもちC3類とすることができる。鍋は、口縁端部の断面が三角形状を呈する第4段階で、両者とも15世紀後半から16世紀のもので一致する。

5. その他遺構出土遺物（第54図）

土器師皿・壺・鍋、サヌカイトの剥片等が出土しているが、土器は全て小片で、口径をはじめ全体の形状が不正確なものも多い。1748は椀として図化しているが皿の可能性が、1772は図示したものより口径が大きい可能性がある。1750は土器師であるが、一応、鉢としておく。外面には工具痕が残り、



第53図 第6次調査5区出土遺物実測図⑤(1:4)



第54図 第6次調査6区出土遺物実測図①(1:4, 1747=1:3)

底部が体部下端を外から包み込むように接合している。内部の接合面は、指により削り取るよう深いナデ付けている。

6. 包含層他出土遺物（第55図）

1773・1790は弥生土器で、1773は壺の口縁部としたが、内面にヘラミガキ調整があることもあり、高杯の可能性もある。波状文を施すが、外面にはハケメを残す。1774は土師器まで降る高杯か壺の脚である。

1775は土師器の粗製椀であるが、内面に放射暗文を施している。1791・1792は土師器の皿であるが、1791はもう少し器高が高い可能性がある。1792は指頭圧痕が目立つが、1791は丁寧にナデされている。1776～1782・1793・1794は土師器の壺または瓶である。口縁端部は外に面をもち器壁の厚いものと内に巻込み器壁の薄いものがある。また、1793は受口状の口縁部をもち、当地域では出土例の少な

いものである。

1796は黒色土器、1797は製塩土器、1786～1788・1802・1803は土鍤である。1783は酸化焼成しているが須恵器の壺で、他に須恵器として1798・1799がある。1800・1801は灰釉陶器、1784・1785は施釉陶器で釉は両者とも灰釉である。1804は軒平瓦であるが、瓦当面は剥離している。剥離面には接合を助けるためか、斜行の隆線が施されている。

(7) 7区

出土遺物が少なく小片が多いが、土師器皿・壺、須恵器、灰釉陶器、山茶椀等があり、出土器種については他の調査区と同様である。

1813は須恵器の壺としているが、小片からの同化のため体部の立ち上がりがもう少し急角度かもしねない。あるいは、須恵質であるが、中世の陶器の可能性もある。1814～1816は灰釉陶器としたが、

山茶椀にちかい質感である。1816の内面は使用のためか摩耗している。1823は土師器の杯としたが、口径が図より大きい可能性がある。

(8) 8区

出土遺物が少なく、5点の図化に止まる。土師器と須恵器で、1826は底部外面をヘラケズリで調整し、奈良時代に遡る土師器皿である。1825も古相を示し、1827を除き奈良時代のものであろう。他の調査区と異なり、平安時代のものが多い。

(9) 9区

1. S D69001出土遺物（第57図）

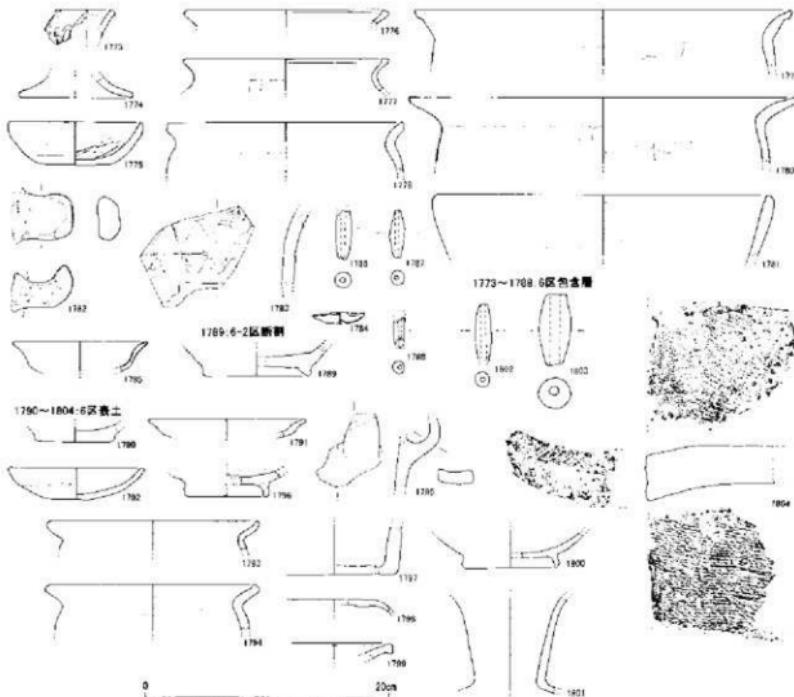
土師器(1830~1834)、灰釉陶器(1835~1838)、
山茶椀(1839~1843)、陶器(1844·1845)、土鍤(1846)、

瓦(1847)、錢貨(1848)がある。

土師器には皿と鍋があり、皿は口径11cmで口縁端部が内傾を始めていることからA4類で、14世紀前後、鍋の口縁端部は内に巻込まれ第1段階で13世紀前後の時期が与えられている。

山茶碗は全て高台をもつ。低いが、形態は比較的整っており、第Ⅲ段階でも前半か。13世紀前後となり、土師器鍋と一致する。なお、灰釉陶器を含め1835・1839・1843の内面は使用のためか摩耗している。

陶器1844は白色の胎土であるものの陶器で、透明釉を施す。器形は不明であるが、皿としておく。土鍤はその大半が黒庶状で、焼成不良品である。平瓦の小片1847は硬質に還元焼成されている。1848^年は北宋錢の「天聖元宝」である。



第55図 第6次調査6区出土遺物実測図②(1:4)

2. S D69003出土遺物（第 57 図）

ロクロ土師器（1850）、黒色土器（1851）、灰釉陶器（1852-1853）、山茶椀（1854-1857）、平瓦（1858）がある。

1853 は小片のため不明確であるが、灰釉陶器の瓶とした。底部のロクロケズリは体部下端にまで及んでいる。山茶椀の口縁部は外反を残し、高台も比較的整っている。第 III 段階前半のものと考えられ、13 世紀前後の時期が与えられる。1857 の内面は使用のためか摩耗しており、平瓦凸面の繩タキは間隔を空けて施されている。

3. S D69008出土遺物（第 57 図）

土師器（1864）、ロクロ土師器（1865）、灰釉陶器（1866-1868）、山茶椀（1869-1872）、青磁椀（1873）、不明土製品（1874）がある。

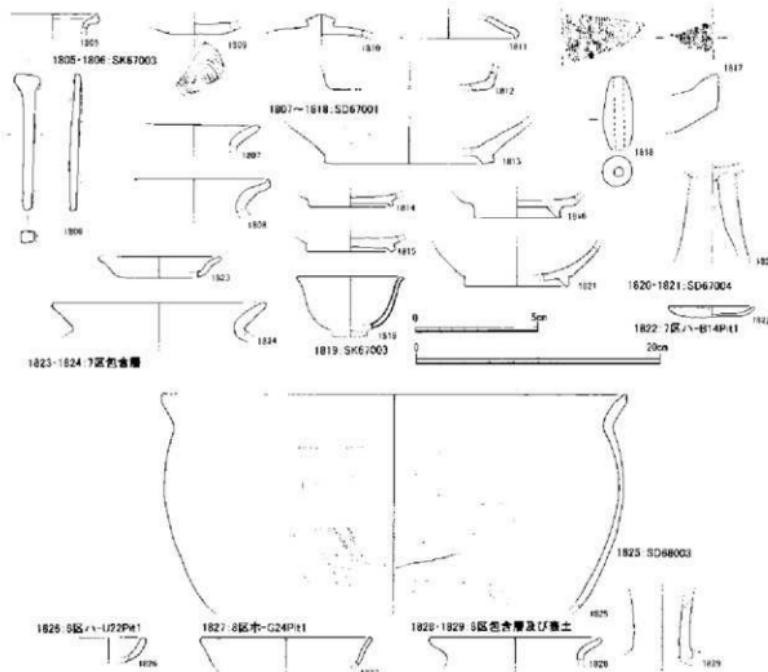
灰釉陶器は底部外面をロクロケズリで調整する古相のものであるが、1868 は糸切痕が明瞭で、ロクロケズリは体部下端の一周のみである。山茶椀の内、1869-1870 は整った高い高台をもつて対し、1871-1872 は低く潰れたものである。前者の内面は使用のためか摩耗している。一方、1871 の内面全面には墨が薄く付着しているが、摩耗は認められない。両者は時期差があるが、後出とされる後者は第 III 段階で 13 世紀前後と考えられる。

1874 は不明土製品としたが、粗製の小型容器かも知れない。

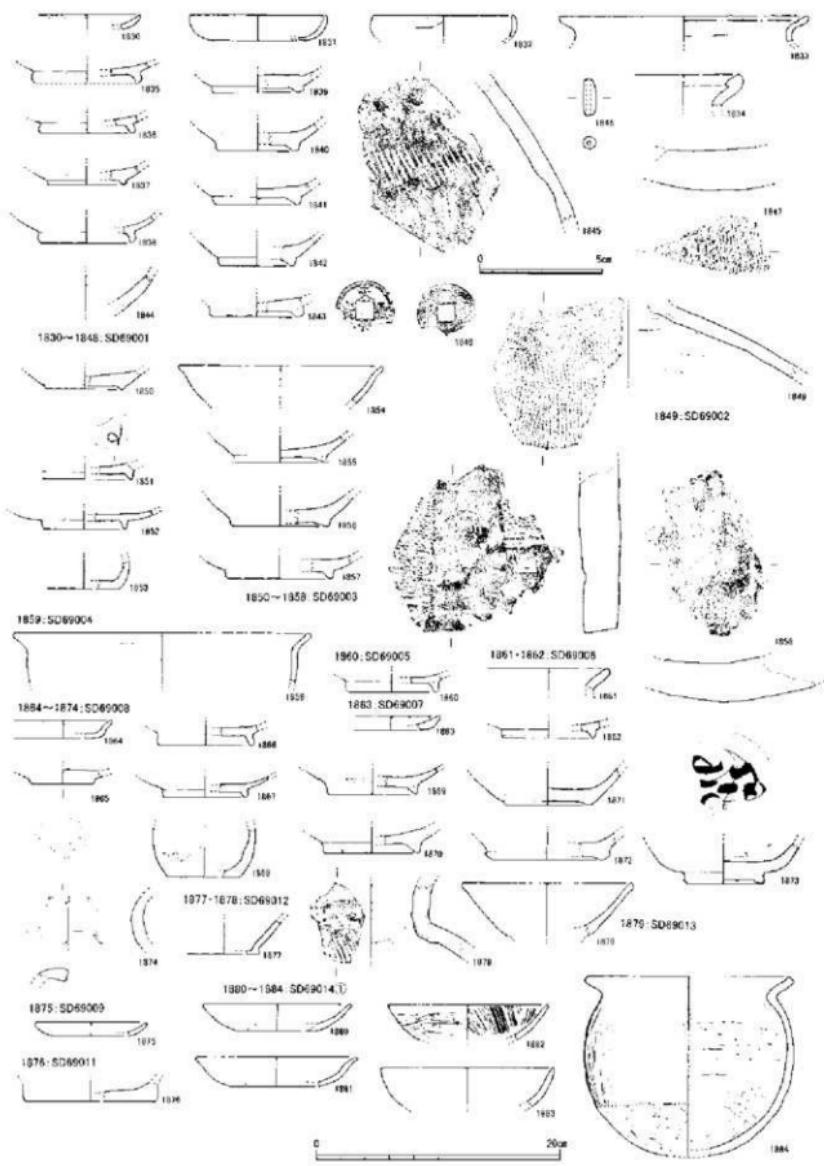
4. S D69014出土遺物（第 57・58 図）

土師器（1880-1886）、須恵器壺（1887）、灰釉陶器椀（1888）、山茶椀（1889）がある。

土師器には杯・椀と壺・鍋がある。杯 1882 と粗



第 56 図 第 6 次調査 7・8 区出土遺物実測図 (1 : 4, 1806 = 1 : 2)



第57図 第6次調査9区出土遺物実測図①(1:4, 1848=1:2)

製椀 1883 は古相を示すが、1880・1881 は外面に指頭圧痕を残し、口縁端部が若干外反する。斎宮跡第Ⅱ期第4段階相当と考えられ、堺 1184 とも矛盾しない。時期は 10 世紀前半となる。一方、小片ではあるが、土師器鍋はそれより降る。さらに山茶椀も出土しており、比較的高い整った高台をもつものの第Ⅱ段階、12 世紀を遡ることは困難である。なお、1889 の内面には淡くベンガラが付着する。

5. S D 69016 出土遺物（第 58 図）

土師器（1890～1893）、須恵器甕（1894・1913）、灰釉陶器（1895～1897）、山茶椀（1898～1908）、綠釉陶器椀（1909）、青磁碗（1910）、瓦（1911・1912）がある。

土師器は全て皿で、口径 7 cm の小型のものと 12 cm の大型のものがある。A 3 類から A 4 類の内に含

まれるもので、小型のものもそれに対応すると考えられる。13 世紀後半の時期が与えられている。

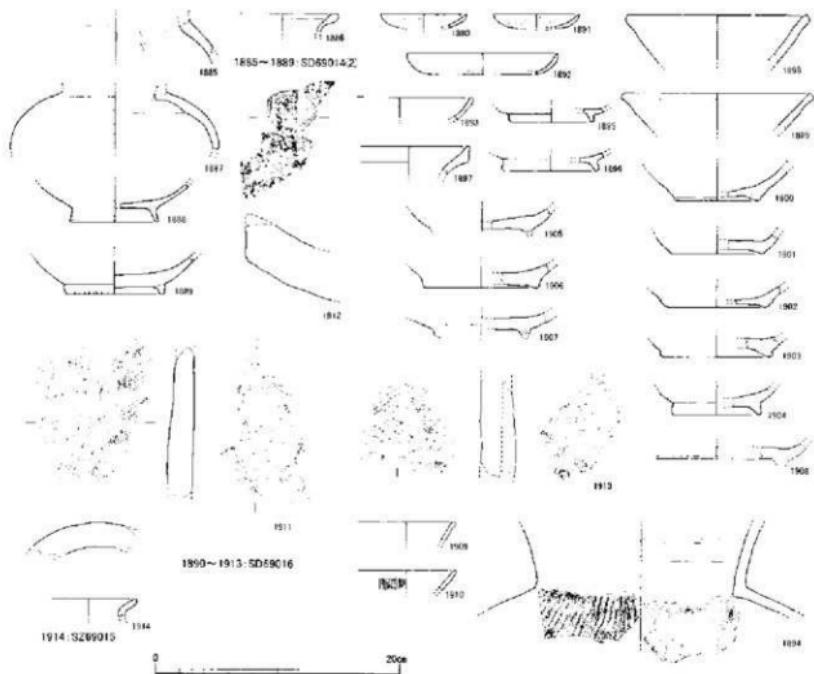
山茶椀の口縁端部に外反は見られない。高台は低く扁平なものが多く、部分的に欠落しているものも散見される。第Ⅲ段階第 7 型式に相当し、13 世紀中頃の時期が与えられている。

須恵器甕 1894 内面の充具痕は、浅く細い同心円である。1913 は 2 個体が軸着した体部片で、外側同士が密着している。

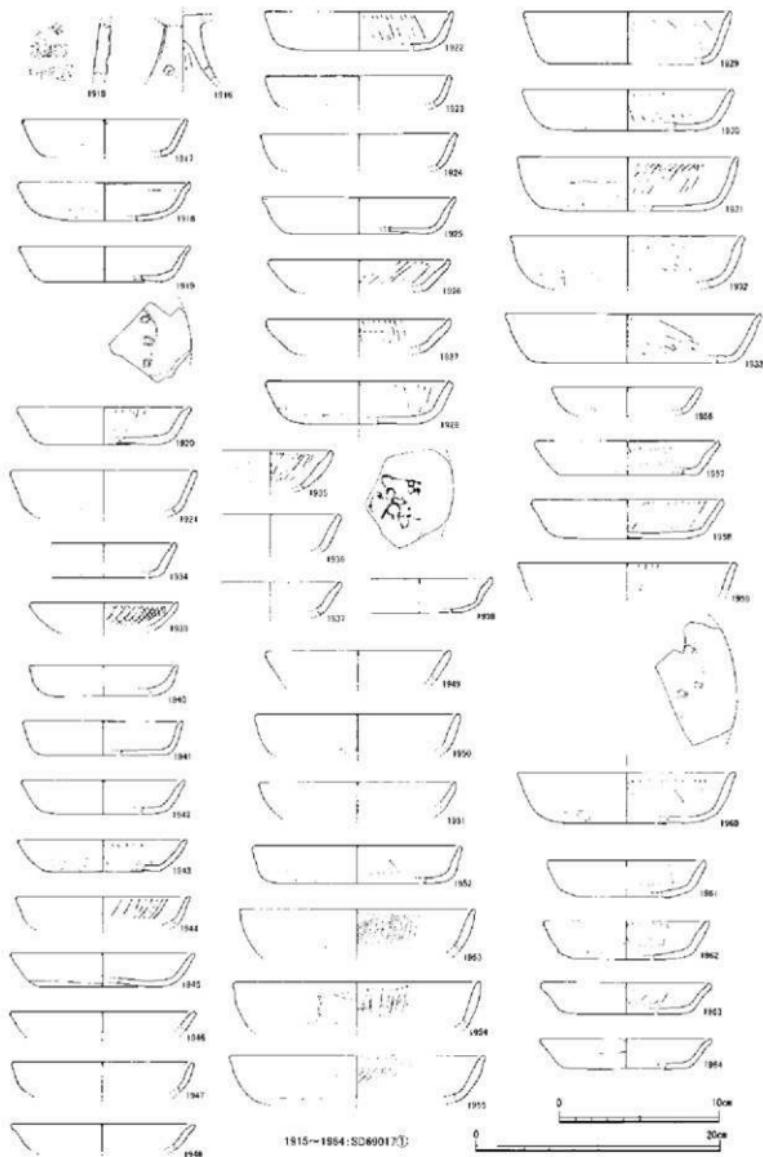
6. S D 69017 出土遺物（第 59～69 図）

土師器の杯皿類を中心に多量の遺物が出土している。

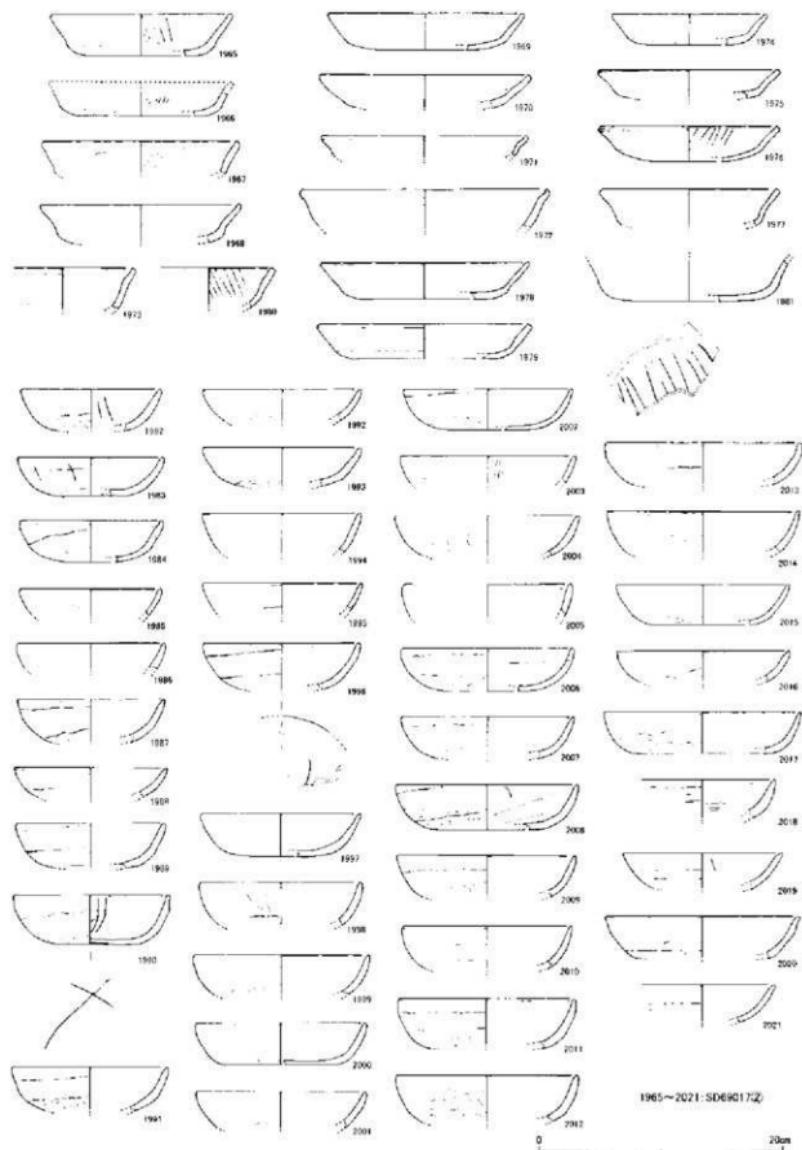
1915 は繩文土器の小片で、沈線が 2 条確認できる。1916 は弥生時代終末期から古墳時代にかけての高杯で、3 方に透孔を設ける。



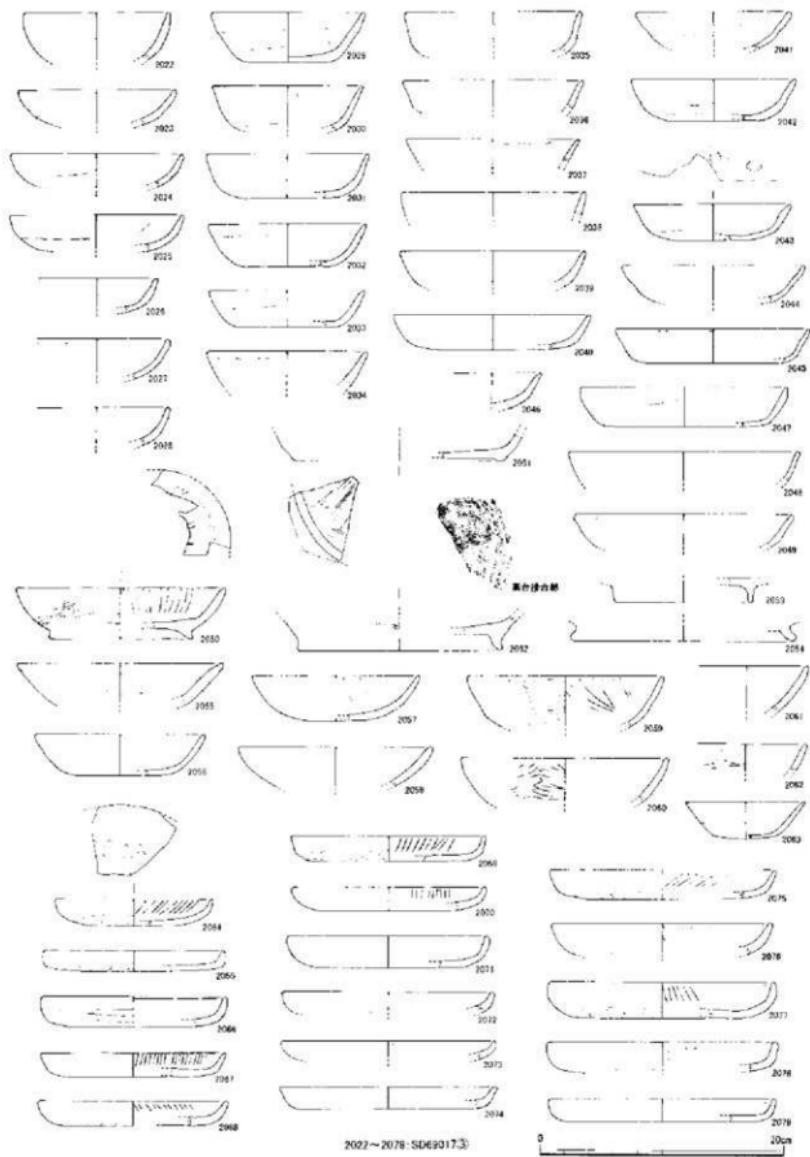
第 58 図 第 6 次調査 9 区出土遺物実測図②(1:4)



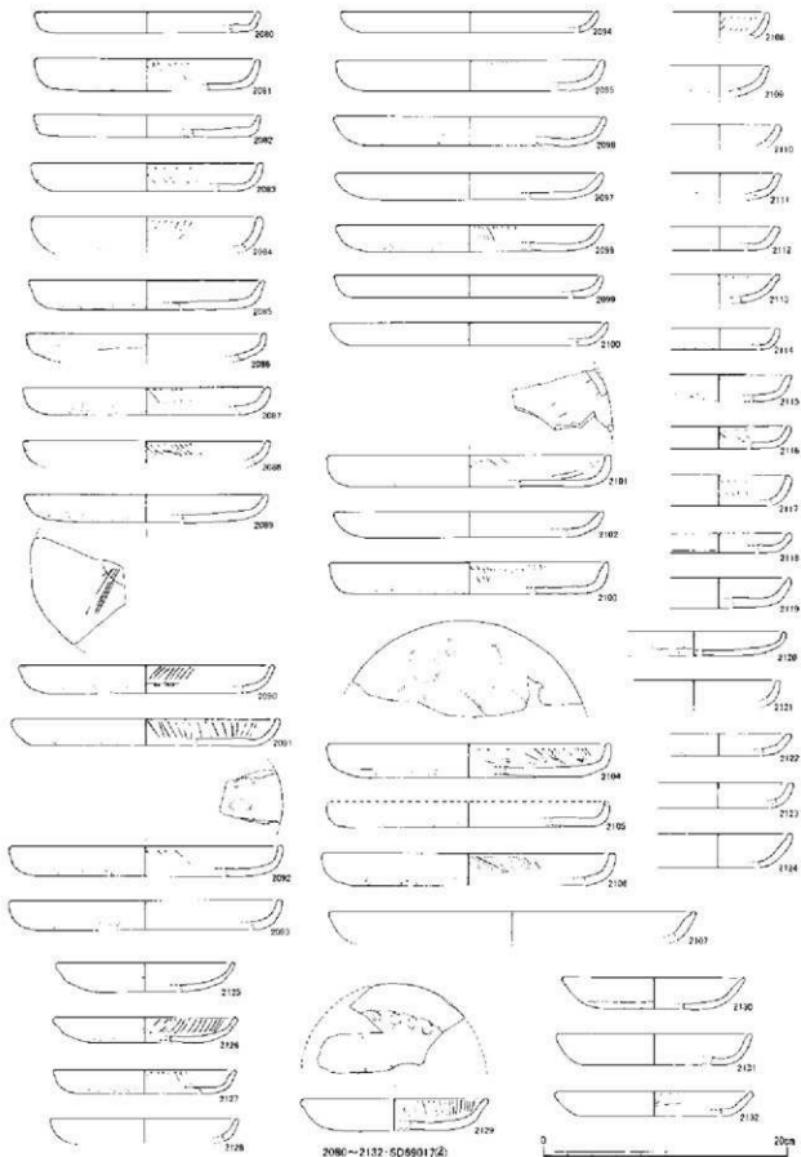
第59図 第6次調査9区出土遺物実測図③(1:4, 1915=1:3)



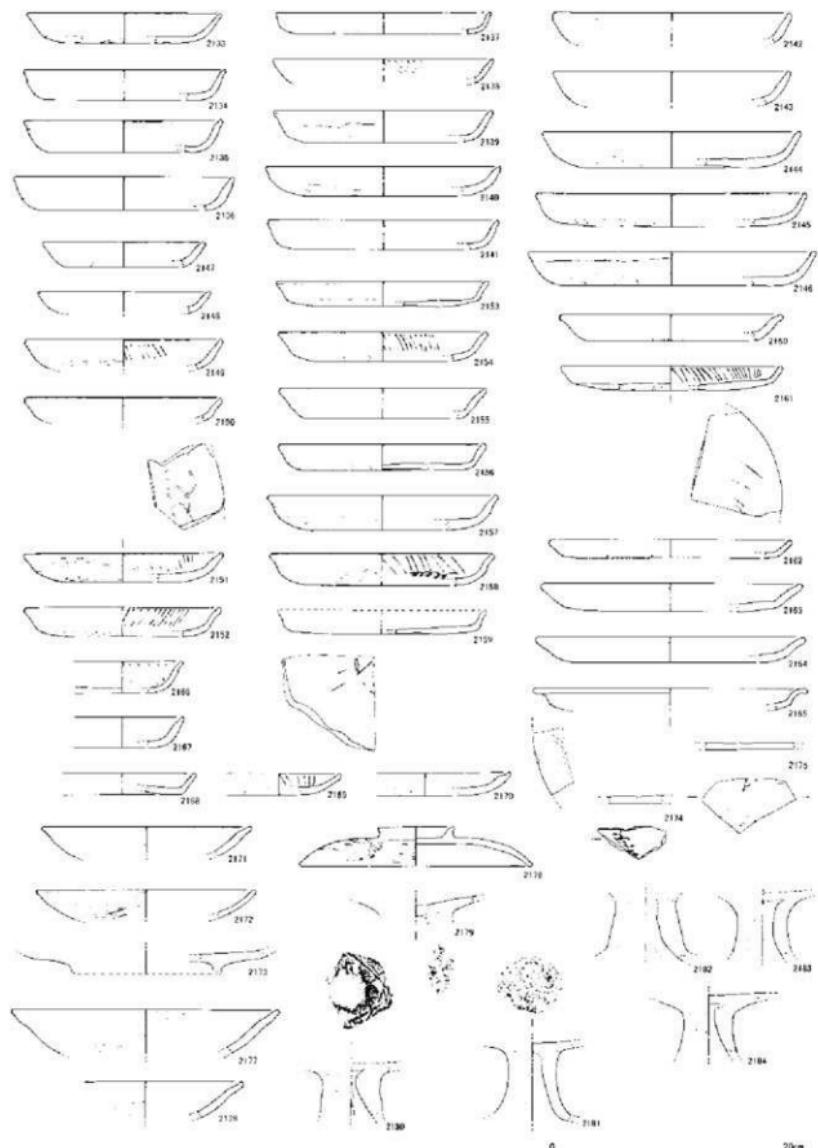
第60図 第6次調査9区出土遺物実測図④(1:4)



第61図 第6次調査9区出土遺物実測図⑤(1:4)



第62図 第6次調査9区出土遺物実測図⑥(1:4)



第63図 第6次調査9区出土遺物実測図⑦(1:4)

1917～1981・2034・2036～2039・2041～2043・2045～2049は土師器の杯で、大半が赤褐色を呈する精製のものであるが、2036～2039・2041～2042・2045～2049は粗製椀にちかい質感のものである。2038と粗製椀とした2003が同一個体である可能性もあり、小片での両者の識別が困難となっている。精製のものは放射暗文やラセン暗文を施すものが多くが、放射暗文の間隔はやや粗い。なかには格子状に放射暗文を施すものもみられる。底部外面の調整はヘラケズリ、ナデ、未調整のものが混在する。外面にヘラミガキを施すものは稀で、殆どはヨコナデである。1953～1955の口縁部内面はハケメ調整が残る特異なもので、その上に放射暗文が粗く施される。1928の底部外面には墨痕があるが、文字かどうかを含めて不明である。また、1981の底部外面には板压痕がある。最も古相を示す1954等は斎宮跡第Ⅰ期まで通らせることが可能であろうが、器高が減じているものが多い。口縁部の屈曲状況から斎宮跡第Ⅱ期第2段階まで降るもの多く、暗文の状況とともに齟齬がない。したがって、これらの杯は奈良時代後半から平安時代前半までに収まるものである。

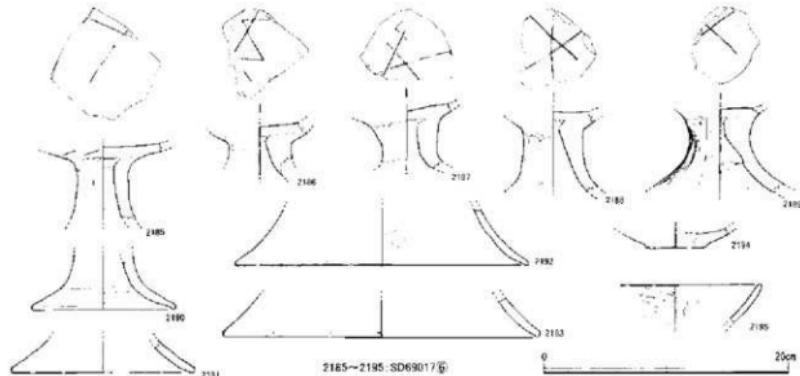
2050～2054は高台をもつ杯で、2055も欠損しているものの高台が付くものと考えられる。全体的に高台のないものより調整が丁寧なものが多く、ヘラミガキが目立つ。しかし、内面の放射暗文は高台の無いものと同様な様相で、時期差のないものと思わ

れる。2051は杯でしたが、底部外面にヘラミガキがみられる。高台も異常に低く、削り取られたようにも見え、別の用途に使用されたものかも知れない。

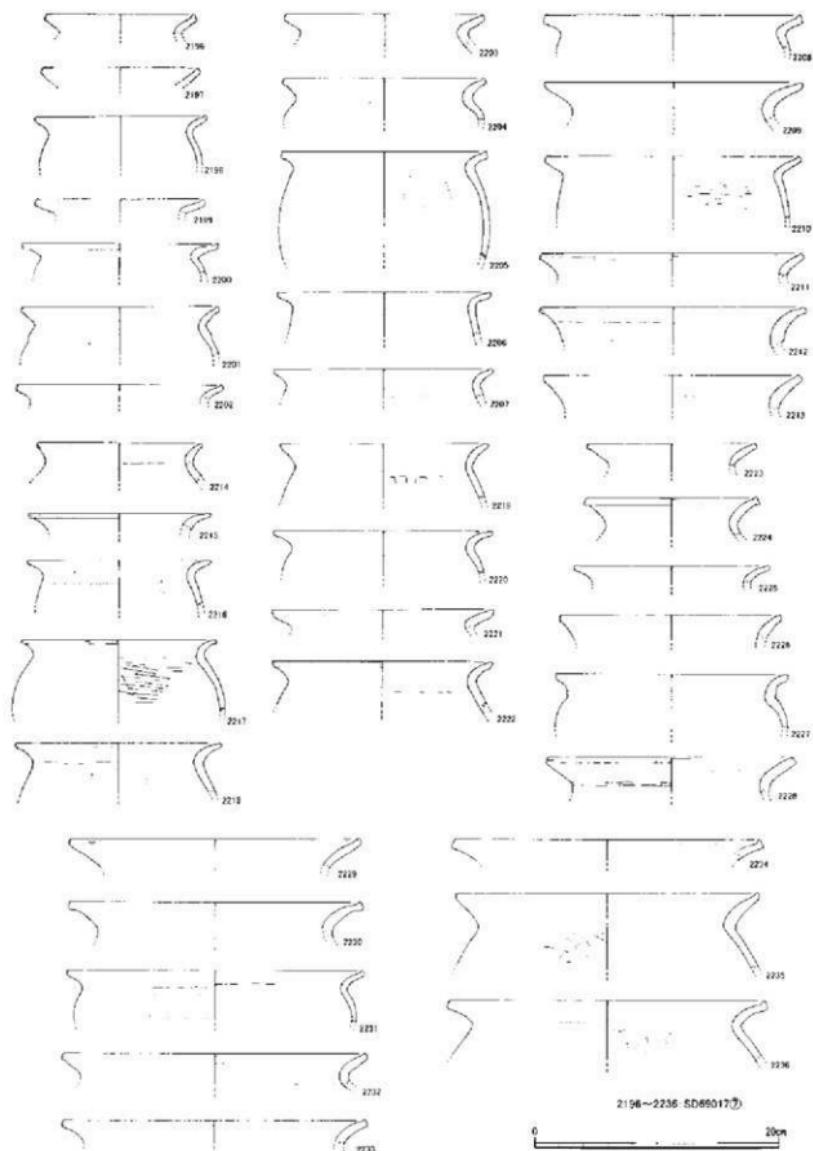
1982～2033・2035・2044は粗製椀である。2044は杯としてもよい器形であるが、粗製椀の質感のためにここで扱う。内面・外面を問わず、工具痕が残るものが多く、線刻はどうか迷うものもある。1982の内部には並行線の線刻があり、焼成後に施された可能性がある。1990は底部外面に×の記号を記し、内面にも並行線がある。しかしあくまで内面のものは工具痕から知れず、1987・1997も同様である。また、2003には放射暗文が施されたが、僅かな痕跡程度で、疑問も残る。これらの粗製椀に2022を除き、半球状を呈するものは無い。器高が減じており、杯の時期と齟齬は無い。

2057～2063は精製の椀としたが、杯との識別が困難なものもある。2056も器高が下がり杯の形状を呈しているが、ここで扱う。ヘラミガキ調整や放射暗文を施すものが多いが、放射暗文は疊らなものである。2058は磨滅のためヘラミガキが確認できなかったが、本来はヘラミガキで調整されているものと考えられる。2063は器壁が薄く小型の特異な形状である。調整も外面未調整であるが、赤褐色を呈し、粗製椀の系譜ではないものと考えられる。

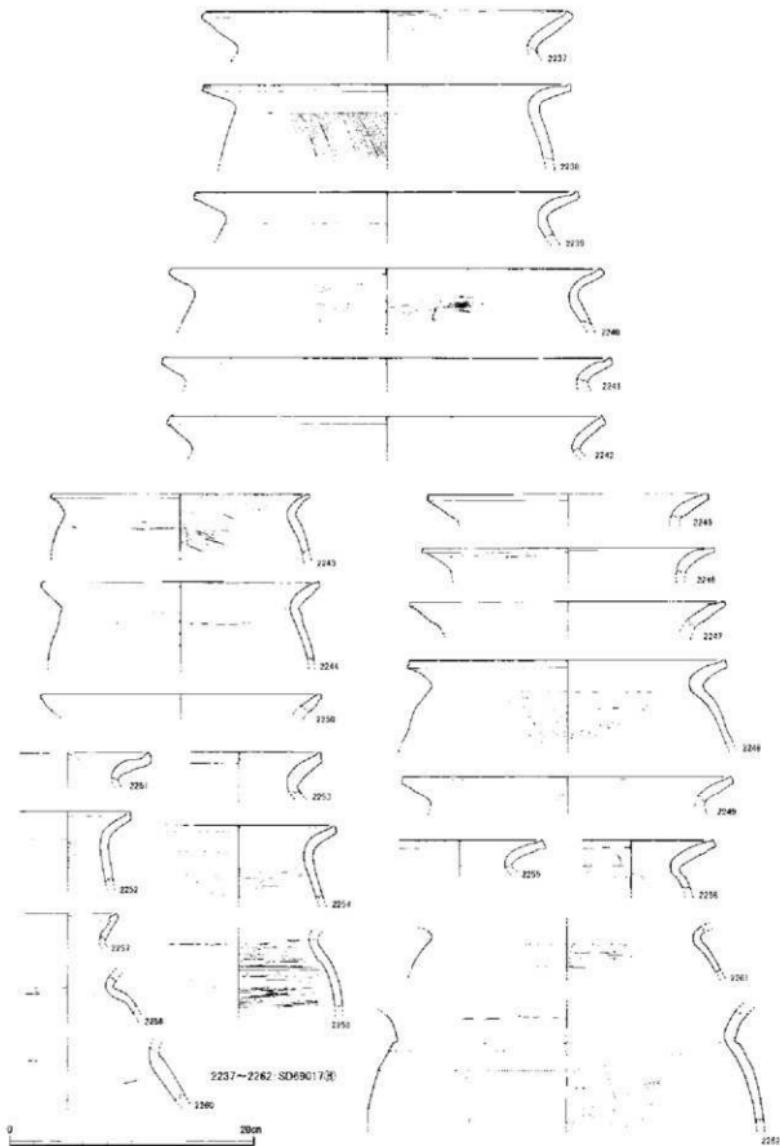
2064～2162・2166～2175は土師器の皿としたが、杯や高杯との識別が困難なものもある。口縁部が内



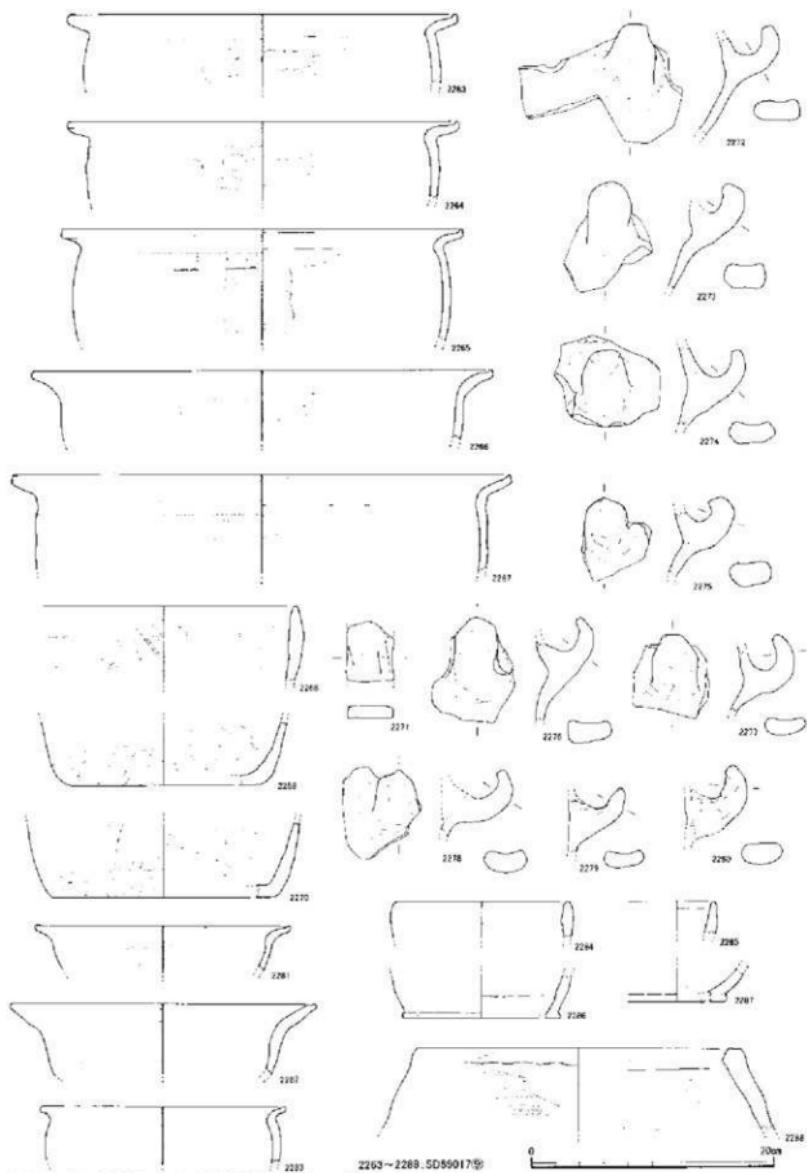
第64図 第6次調査9区出土遺物実測図⑧(1:4)



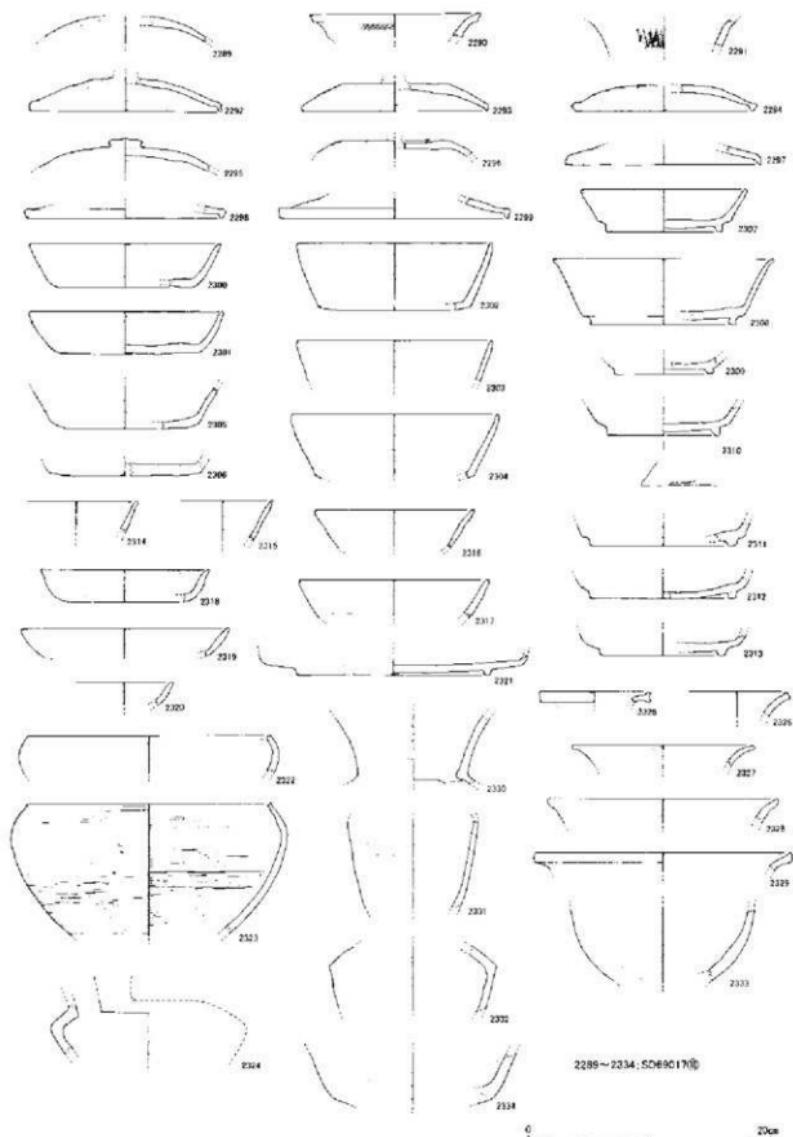
第65図 第6次調査9区出土遺物実測図⑨(1:4)



第66図 第6次調査9区出土遺物実測図⑩(1:4)



第67図 第6次調査9区出土遺物実測図⑩(1:4)



第68図 第6次調査9区出土遺物実測図⑫(1:4)

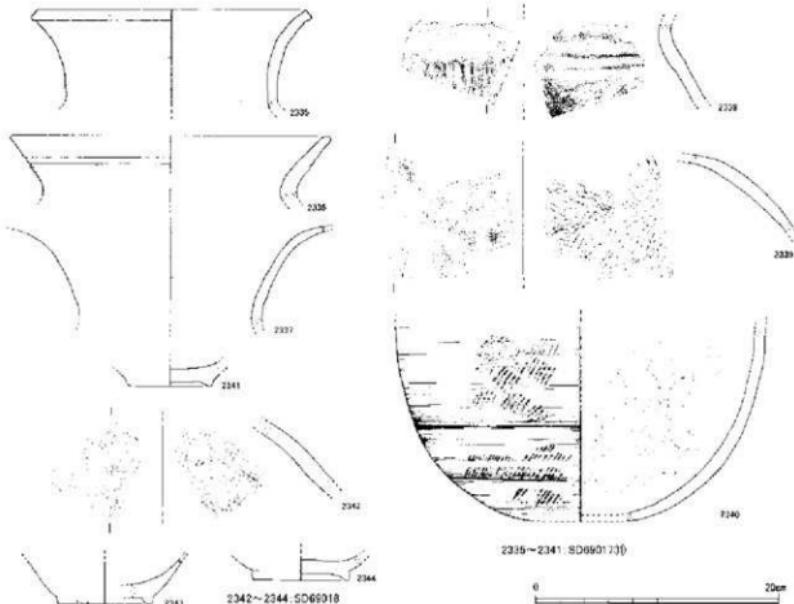
齊氣味のものが多く、端部を丸く肥厚させるものもある。底部外面をヘラケズリで調整するものが大半である。放射暗文を施すものも目立つが、杯と同様に粗いものである。形態的には斎宮跡第Ⅱ期まで降ることが困難なものも多いが、暗文の状況から第Ⅱ期第1段階までの幅を考慮すべきかもしれない。2125は器壁が薄く、底部外面未調整で他のものより後出である。2174の底部外面には墨書きがあるが、判読できない。線刻のあるものも多いが、2161のものは記号というよりは工具痕のようである。そうした場合でも、ヘラケズリ方向とは異なり、いかなる事情でこの沈線が刻まれたのかは不明である。2101も類似のもので、底部からの並行線が口縁部に及んでいる。線刻は深いもので、工具痕とは異なり、明らかに故意に線刻している。2175は焼成後に刻まれた幾何学的な線刻であるが、2089・2159のものは浅く弱いもので、判然としないが焼成前に刻まれており、これも工具痕とすべきかも知れない。

2176は土師器の蓋で、ヘラケズリの後、丁寧にヘラミガキを施している。

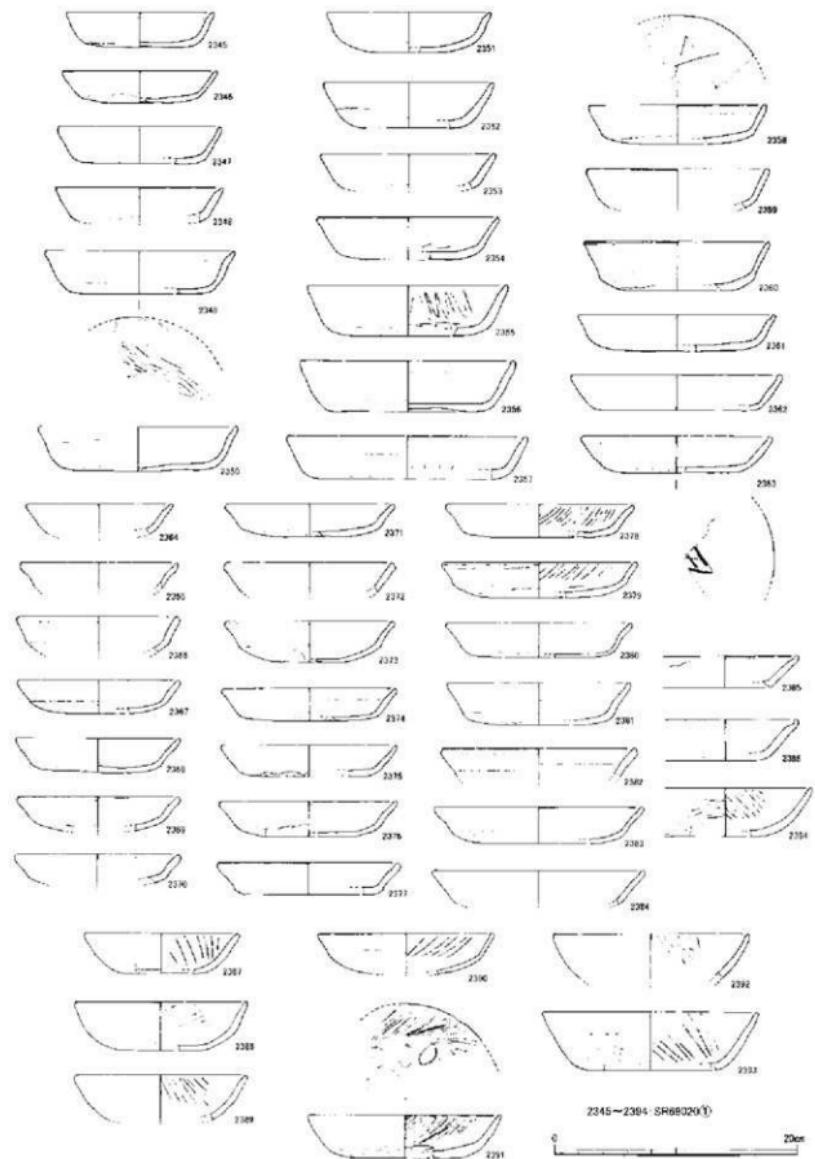
2163～2165・2177～2191は土師器の高杯、2192・2193も疑問は残るもの高杯としておく。脚は短脚でヘラケズリにより面取りされるが、2182は強いナデ、2189はハケメで同様な効果を求めている。長脚のものがないため斎宮跡第Ⅱ段階までは降れない。杯底部に幾何学的な線刻のあるものが多くみられる。焼成後、鋭利な工具で刻まれたものと思われる。

2194はロクロ土師器、2195は黒色土器A類の杯である。2194は明らかに後出のもので混入であろう。

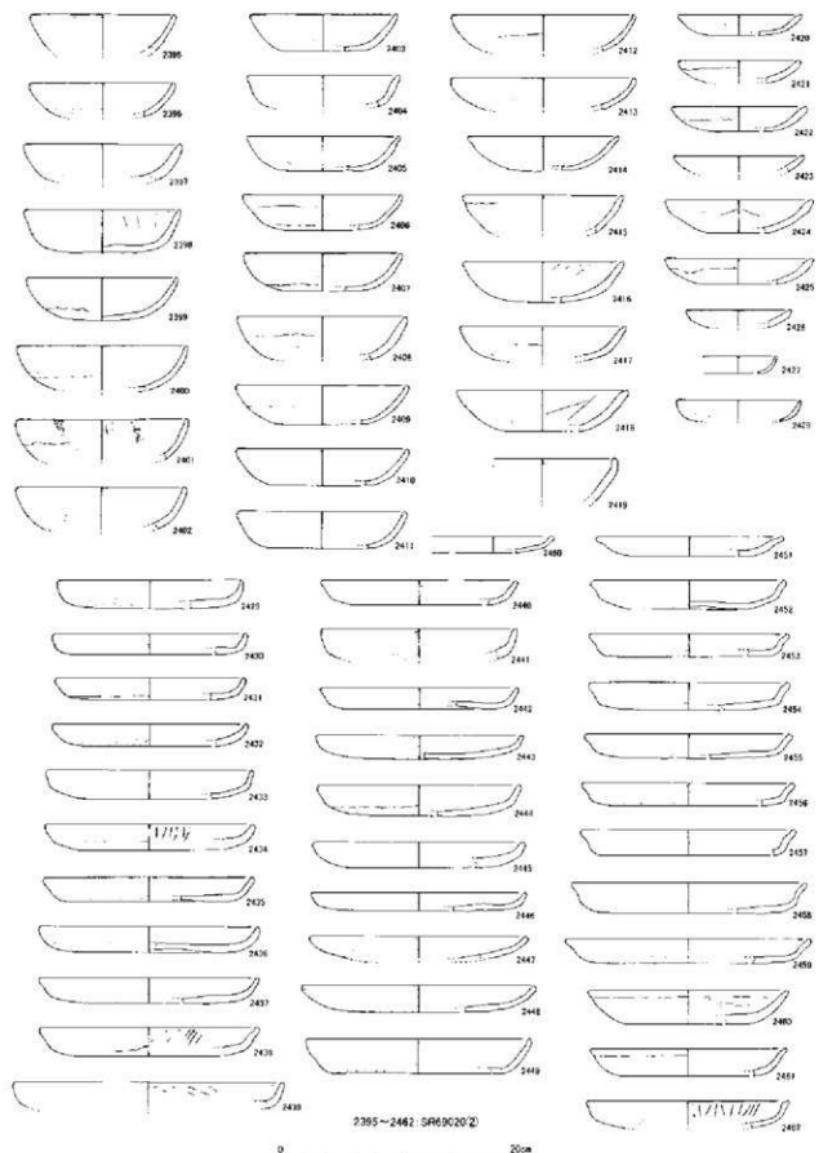
2196～2267・2283は土師器の壺であるが、口縁部片が多く、全体の形状が明確なものはない。口縁端部外面に面をもつものと丸く収めるものが混在する。前者においても端部の面は緩慢なものが大半である。ただし、2253等のように口縁下部から頸部が肥厚する古相を示すものも散在する。2257は唯



第69図 第6次調査9区出土遺物実測図⑬(1:4)



第70図 第6次調査9区出土遺物実測図④(1:4)



第71図 第6次調査9区出土遺物実測図⑮(1:4)

一口縁端部が内に巻込むもので、器壁も薄い。前述のロクロ土器と同様な時期であろう。2261も口縁部を欠損しているが、体部のハケメが縦方向の粗いもので、他のものより後出である。2205の外面にはハケメがみられず、体部は凹凸に富む。僅かに工具痕も見えなくもないが、簡単な調整で済ませている。2232は体部外面にヘラケズリが認められ、斎宮跡第II期の特徴を示している。2260は器壁が厚く、外面のハケメもない。質感も他のものと異なり、壺とするに違和感のあるものである。

2268～2271は土器器の瓶で、2272～2280は壺、鍋の把手の可能性を含むものの瓶のものとしておく。2281・2282は土器器の鉢、2284～2287は製塩土器、2288は移動式竈の小片である。

2289～2340は須恵器、2343は山茶椀で混入である。2289・2292～2299は蓋で、全て宝珠摘みの付くものである。唯一形状が確認できる2295は扁平な摘みである。2300～2318・2320は杯で、高台の無いものと高台の付くものがある。底部内面の調整は、前者が回転ヘラ切りのままの未調整、後者はロクロケズリで整えている。2310の底部外面には焼成後に刻まれた若干弯曲した沈線がある。2319・2321は皿で、2321は高台をもつ。2322・2323は鉄

鉢であるが、2323の外面はロクロケズリの後、ヘラミガキを施している。ヘラミガキについても、持ち替えの痕跡はなく、ロクロを使用していたようである。ただし、ヘラミガキが若干蛇行しており、ロクロの回転速度はヘラケズリ時に比べて遅いものである。このヘラミガキは内面にも施されている。2324・2330は平瓶としたが、2330は白色にちかい発色で、灰釉陶器の壺の可能性もある。2325～2329・2331～2334は壺、2335～2340は壺であるが、口縁部の小片については識別の困難なものもある。

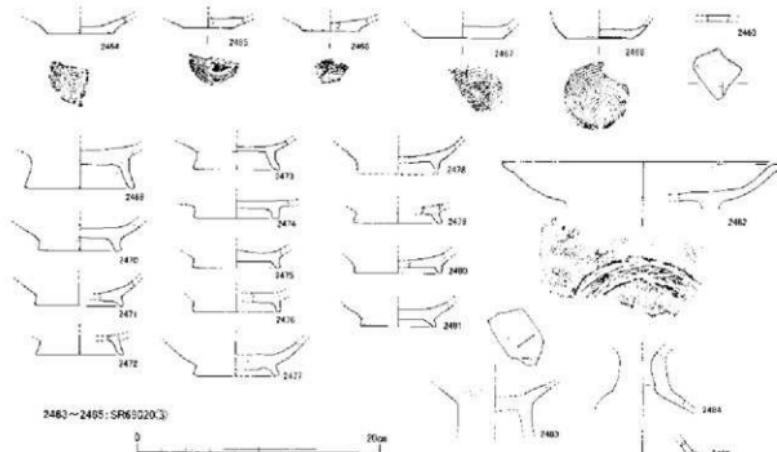
7. S D 69018出土遺物（第69図）

須恵器壺（2342）と山茶椀（2343・2344）があり前者は混入である。須恵器壺の内面は、工具ナデを疎らに施す。工具ナデはハケメ状を呈しており、疎らなために充具痕が多く残る。山茶椀は、2344が若干雑な部分があるものの比較的高く整った高台を有する。第II段階第4型式以降で、12世紀後半から13世紀あたりのものとしておく。

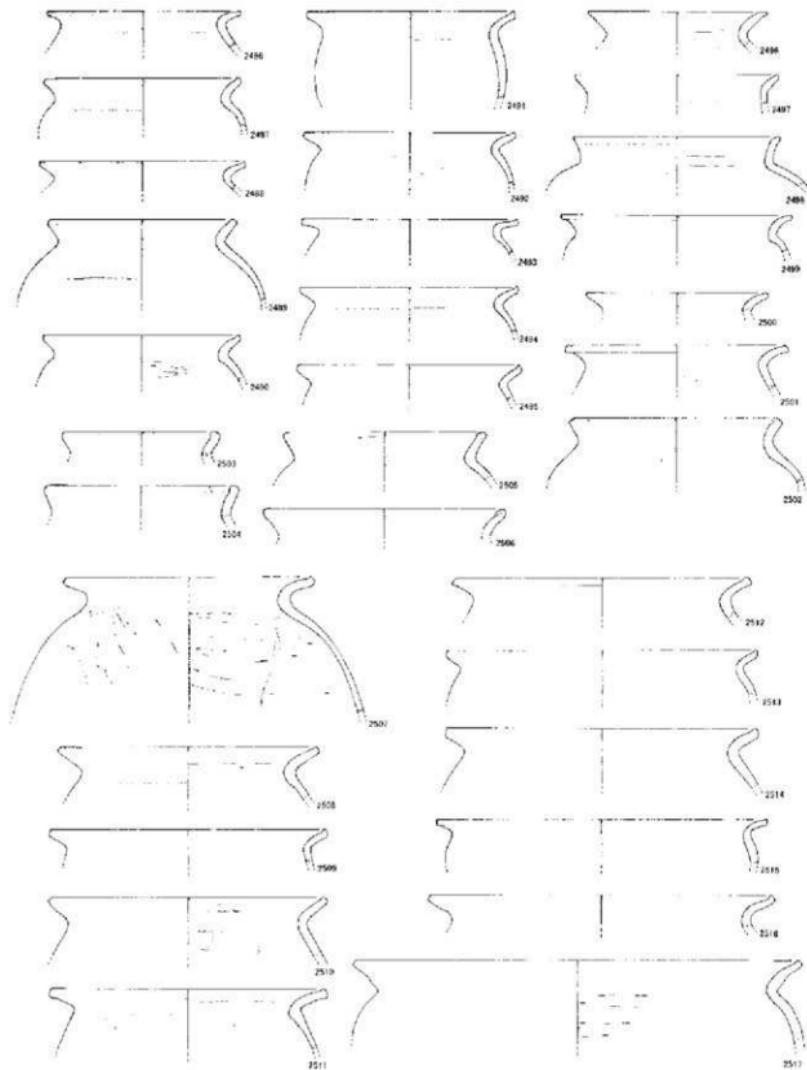
8. S R 69020出土遺物（第70～77図）

平安時代の土器器が多量に出土しているが、山茶椀等も一定量ある。

2345～2351・2353～2393は土器器の杯であるが、2387～2390・2392・2393は口径に対し器高が高く、



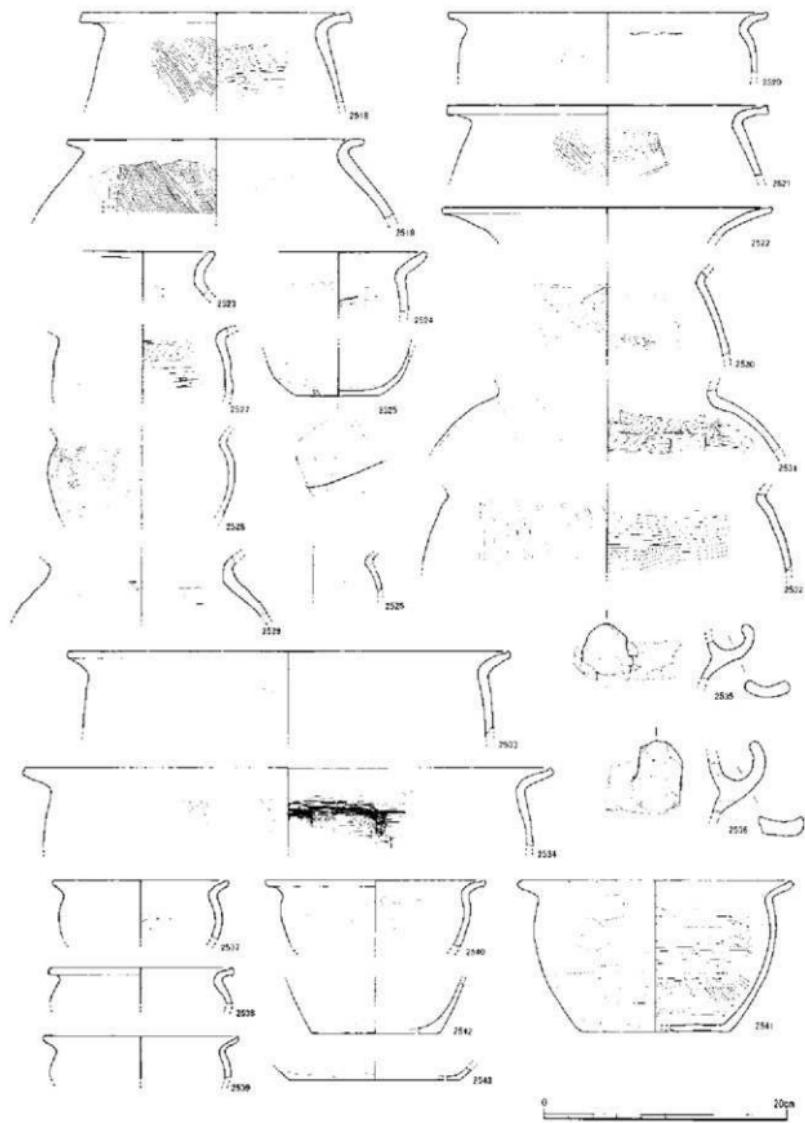
第72図 第6次調査9区出土遺物実測図(1:4)



2466 ~ 2517: SR69020(6)

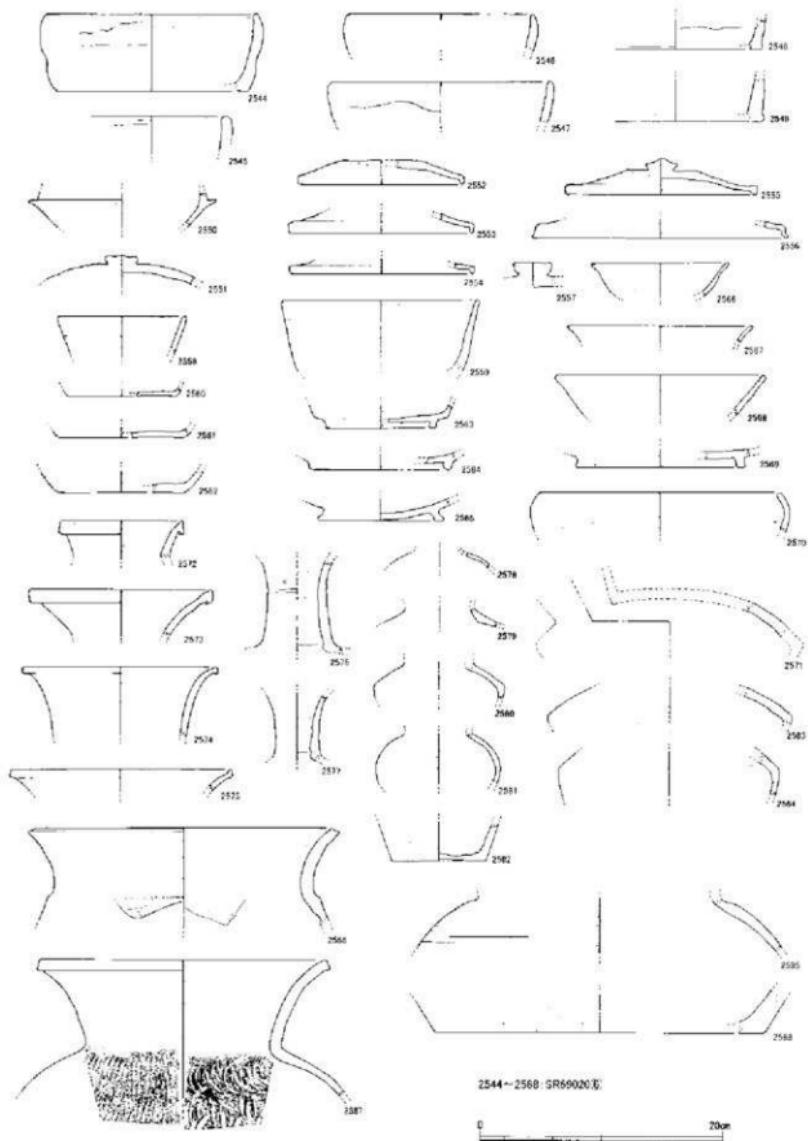
0 10cm

第73図 第6次調査9区出土遺物実測図⑦(1:4)



2518~2543: SP860205)

第74図 第6次調査9区出土遺物実測図⑩(1:4)



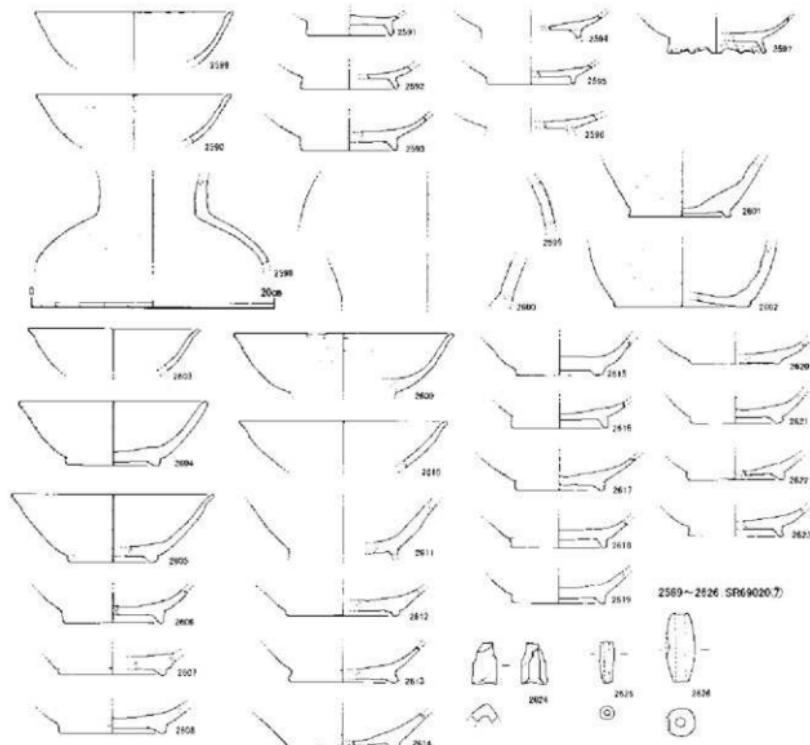
第75図 第6次調査9区出土遺物実測図(1:4)

椀にちかい形態である。2394も同様な可能性があり、2391は器高が減じているが、この範疇でとらえた方が良いかもしれない。暗文を施すものも散見されるが、間隔の疎らなものが多い。2357の暗文は乾燥不十分であったためか、線刻状である。椀型形態のものに外面をヘラケズリするものがあり、他のものはナデまたは未調整である。口縁部が外反するも端部は直立または内傾する特徴的な形態を示すものが多く、斎宮跡第Ⅱ期第1段階前後に想定できる。2394の底部外面には浅いハケメ状の痕跡があるが、板状工具によりナデを施した痕跡と思われる。他にも外面に弱い工具痕状の痕跡をもつものがある。2358の内面には焼成後に刻まれた線刻がある。

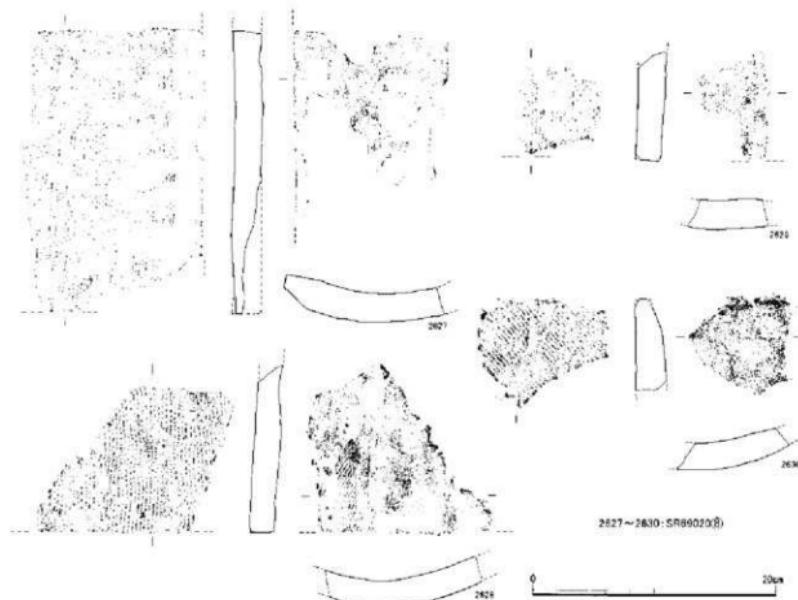
おそらく五芒星を描いたものと思われる。

2352・2395～2419は粗製椀であるが、2402・2403～2405・2419は赤褐色を呈し、形態も杯にちかい。特に2405は杯として扱う方が良いかもしれない。内面に工具痕が認められるものが散見され、2416は粗製ではあるものの暗文が認められる。

2420～2459・2461～2463は土器器の皿で、2420～2428は口径12cm以下の小型のものである。大型のものは口径15～20cm程度で、口縁部は内湾気味のものと外反しするが端部は直立または内傾するものがある。底部外面をヘラケズリするものもあるが、大半のものは未調整である。また、放射暗文を施すものも散見される。これらは、既述した杯と同様な



第76図 第6次調査9区出土遺物実測図(1:4)



第77図 第6次調査9区出土遺物実測図②(1:4)

時期のものと考えられる。2463の底部外面には墨書があるが、小片のこともあり判読できない。一方、小型のものは平安時代末期以降に降るものである。

2482～2485は土師器の高杯、2460は黒色土器A類の杯、2464～2481はロクロ土師器である。2460は、外面をハラケズリで調整するようであるが、磨滅のため不明確である。2483の杯底部には焼成後に刻まれた線刻がある。

2497・2522・2531は土師器の盃と思われる。古墳時代からの混入であろう。

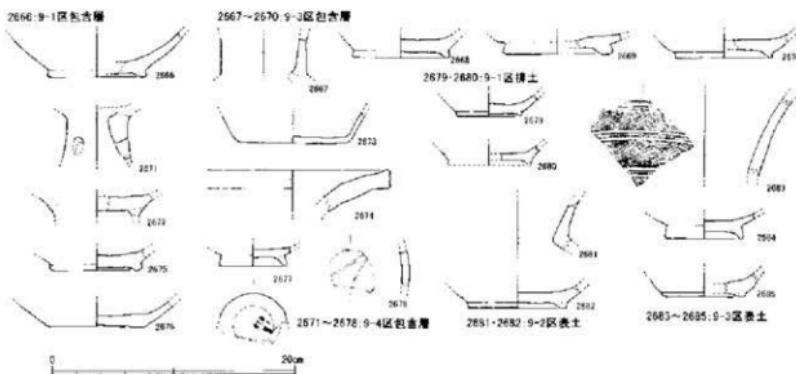
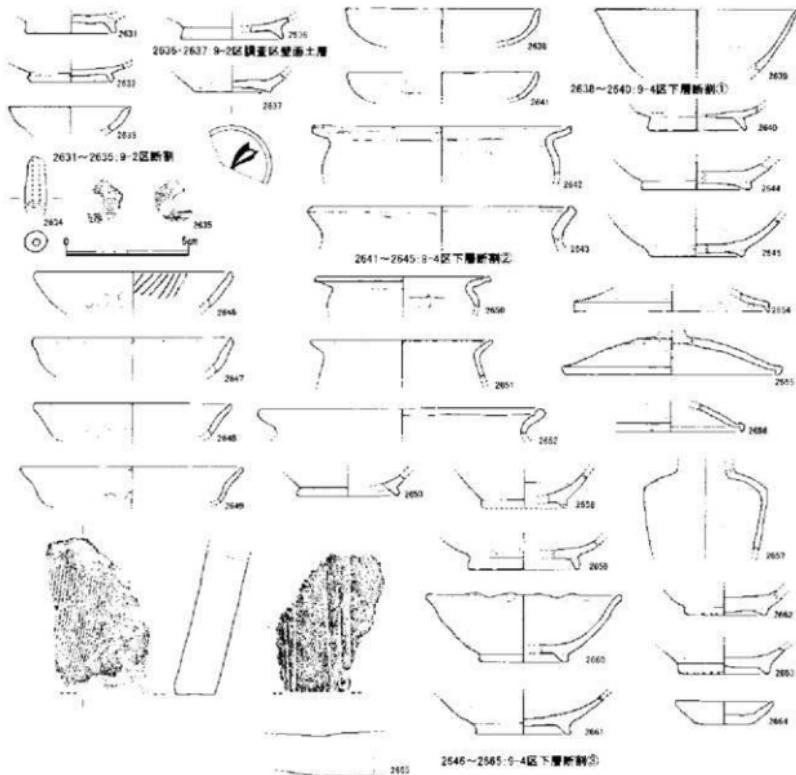
2486～2496・2498～2521・2523～2539は土師器の盃である。全体の形状が明確なものはなく、口縁部片を主に図化している。口縁端部外面に面をもつものと面が不明瞭または内に巻込む傾向を見せるものがある。外面をハケメで調整するが、後者は縦方向の粗いハケメまたは磨滅もあるもの非常に浅く弱いハケメ、一部にはハケメが確認できないものもある。2523は口縁部と体部の境に棒状工具に

よる強いナデを一周施している。2525の底部外面には線刻があるが、浅く弱いもので記号としての意味があるものかどうか怪しい。

2535・2536は瓶の把手としておく。2540～2543は平底の鉢であるが、調整は壺と共通する。2544～2549は製塩土器、2568はロクロ土師器である。

2550～2556・2569は須恵器の杯・皿・蓋類である。焼成不良のためか、淡灰茶色を呈する軟質のものが散見される。蓋は全て宝珠摘みをもつものであるが、杯には受部をもつもの、高台の無いもの、高台のあるものがある。高台の無いものの底部外面は、ロクロケズリで調整するものとロクロナデのものがある。2570は須恵器の鉢、2571は平瓶、2572～2585は須恵器の盃であるが、2574・2582は灰釉陶器である。2588は焼成や不良で、灰釉陶器の可能性を残すが、須恵器の盃としておく。

灰釉陶器は、前述したものの他に2566・2567・2589～2602がある。ただし、2593・2594は山茶碗質、



第78圖 第6次調查9區出土遺物實測圖⑦ (1:4, 2635=1:2)

逆に2601は須恵器としても違和感はない。2597は高台を故意に打ち欠いている。打ち欠き箇所は高台全周に及ぶものの部分的で、打ち欠く意図は不明である。

2603～2623は山茶椀であるが、2603は口縁端部が外反し、灰釉陶器にちかい質感である。他のものも2604を除き、口縁端部が外反し、2609には雜ながら輪花が施されている。底部片についても、比較的高い整った高台をもつものが大半であるが、2620は高台とは思えないほど低い。2611は焼成不良で磨滅も進み、山茶椀とする確証がない。体部壁も厚く、灰釉陶器か須恵器の盞かも知れない。底部内面が使用により平滑に磨滅しているものも多い。これらの山茶椀は第Ⅱ段階のものが多いが、一部に第Ⅲ段階のものがあり、13世紀前後まで降る。

2624は不明の土製品である。不整形ではあるが、円筒状を呈するように見える。何かの把手または異形の土錐であろうか。2625・2626は土錐、2627～2630は瓦である。瓦は全て平瓦で、繩タタキ等成形・調整は同じである。

9. その他遺構出土遺物（第57・58図）

縄文土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶椀が出土している。1859は土師器の盞であるが、平底の鉢になる可能性もある。1877は特異な器形であるが、須恵器の鉢の底部としておく。

10. 包含層等出土遺物（第78・79図）

2671は弥生土器の高杯で、円形の透孔を施す。

2646～2649は土師器の杯である。2646には放射暗文が施される。2647・2648は外反する口縁部で端部を上方に摘み上げるが、2649はその行為が弱く

器壁も薄い。2638・2641は土師器の皿である。2641は中世の器形を呈するが、色調は赤褐色で律令期の土師器杯の質感である。2638も同様な質感であるが、口縁部のヨコナデは範囲を縮小している。2642・2643・2650～2652土師器甕である。いずれも口縁部片であるが、2652は口縁端部を内に巻込む。

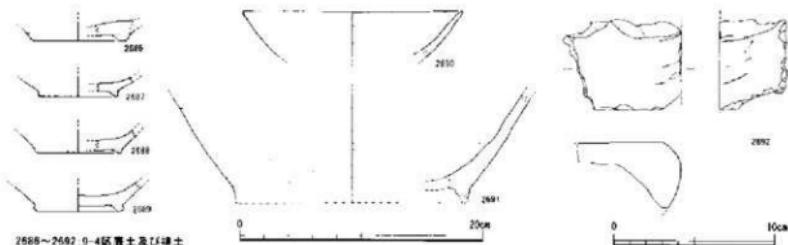
2631・2653・2672・2687はロクロ土師器甕とした。全て底部の小片で、ロクロの使用を確認できないものもあるが、形状からロクロ土師器と判断した。

2654～2656は須恵器の蓋、2673は杯、2657・2667・2678は盞、2674・2683は甕である。2678は陶器の可能性もある。外面に焼成前に刻まれた2条の線がある。

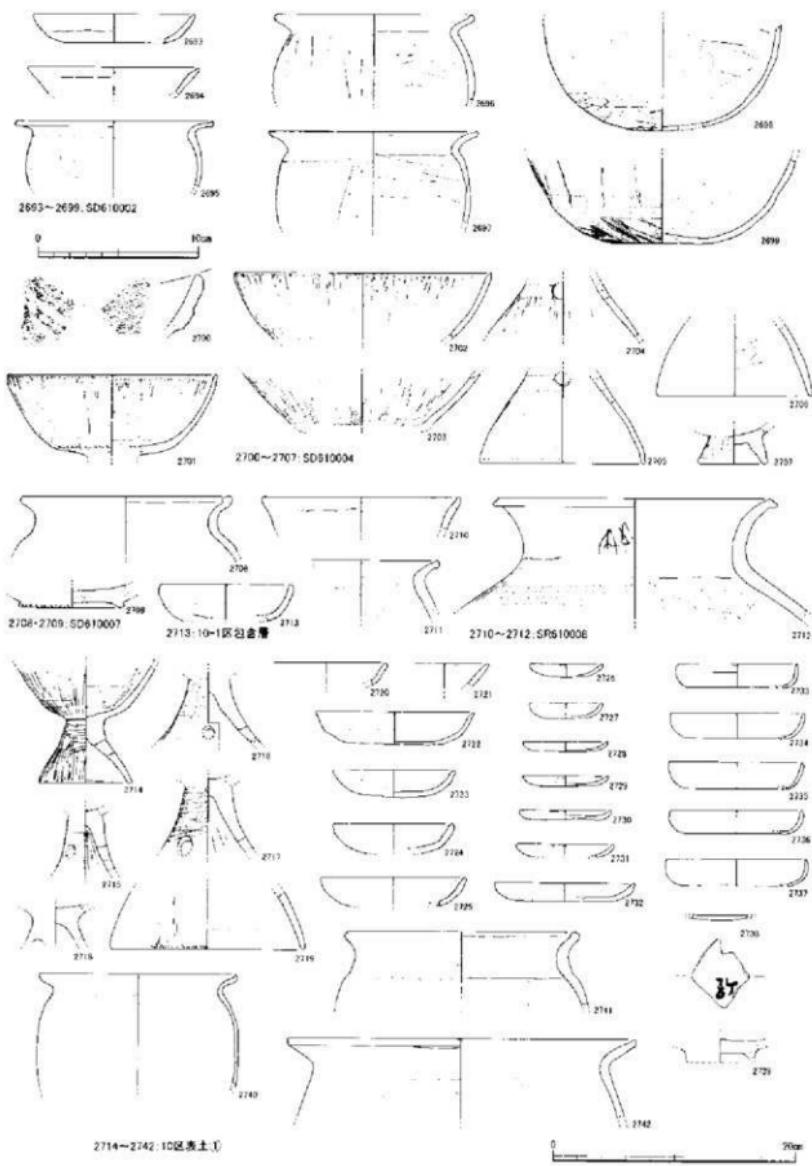
2640・2658・2659・2684は灰釉陶器甕、2632は皿としたが、甕かも知れない。高い高台をもつが、三日月高台を呈するものは2632のみである。

2636・2637・2639・2644・2645・2660～2663・2666・2668～2670・2675～2677・2679・2680・2682・2685・2686・2688～2690は山茶椀、2633・2664も同質の皿、2691も同質の鉢である。整った高台をもち、2660のように雜なものながら輪花をもつものと、2676のように非常に低く形骸的な高台のものまで多様である。2637・2661・2677の底部外面には墨痕がある。2677は文字のようであるが判読できない。2637は記号のようであるが、薄く微かに確認できるものである。2661は全体に薄く僅かな墨が認められ、文字や記号ではない。

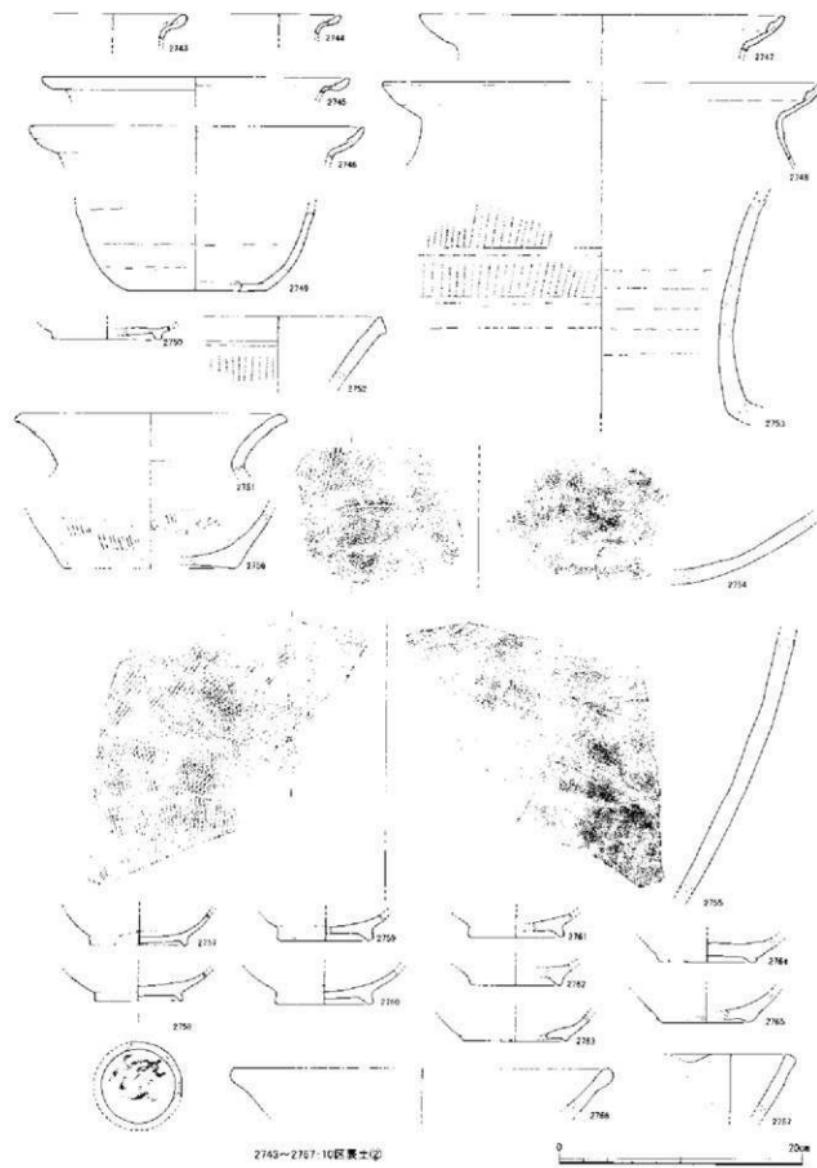
2681は陶器の盞としたが、須恵器かも知れない。2634は土錐、2635は錢貨で「元豊通宝」、2665は平瓦である。2692は石製品であるが欠損部が多く、



第79図 第6次調査9区出土遺物実測図(1:4, 2692=1:3)



第80図 第6次調査10区出土遺物実測図①(1:4, 2700=1:3)



第81図 第6次調査10区出土遺物実測図②(1:4)

全体の形状は不明である。原形を残す2面の境はなく、丸く円弧状に一連の面と化している。非常に平滑に研磨されているが、用途は不明である。一応、磨石としておく。

(10) 10区

1. S D610002出土遺物 (第80図)

2693・2694は土師器の杯、2695～2699は壺であるが、小片が多く全体の形状が明確なものはない。2693は図示よりも器高が高くなる可能性がある。これらの杯は斎宮跡第II期第2段階から第3段階に相当すると思われ、共伴する壺についても矛盾はない。ただし、この時期の壺は体部外面下半をヘラケズリで調整するのが主流であるが、2698・2699のヘラケズリ範囲は一部に止まっている。

2. S D610004出土遺物 (第80図)

2700は繩文土器深鉢の口縁部片で、波状口縁を呈する。沈線間に棒状工具による刺突列点文を施す。他のものと大きな時期差があり、明らかに混入遺物

である。

2707は壺の脚、2701～2707は高杯である。脚は比較的高く内弯を残しており、弥生終末期のものと考えられる。

3. S D610007出土遺物 (第80図)

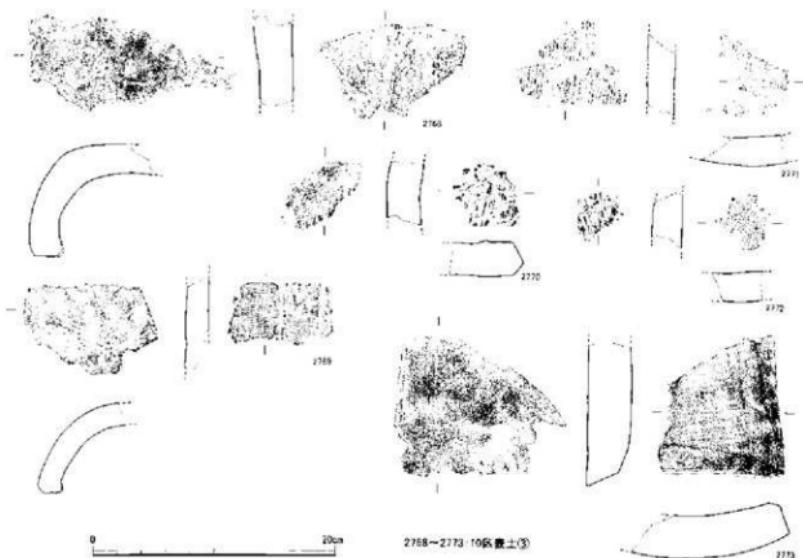
2708は土師器壺、2709は山茶碗である。2709の高台は初段痕が顕著で、第II段階4型式以前には遇れない。高台は低くなってしまい、第III段階に降るとする方が無難で、12世紀末頃とする。一方、壺の口縁端部は内に折返されているが、(仮)A段階の特徴で12世紀中頃まで降れるものである。

4. S R610008出土遺物 (第80図)

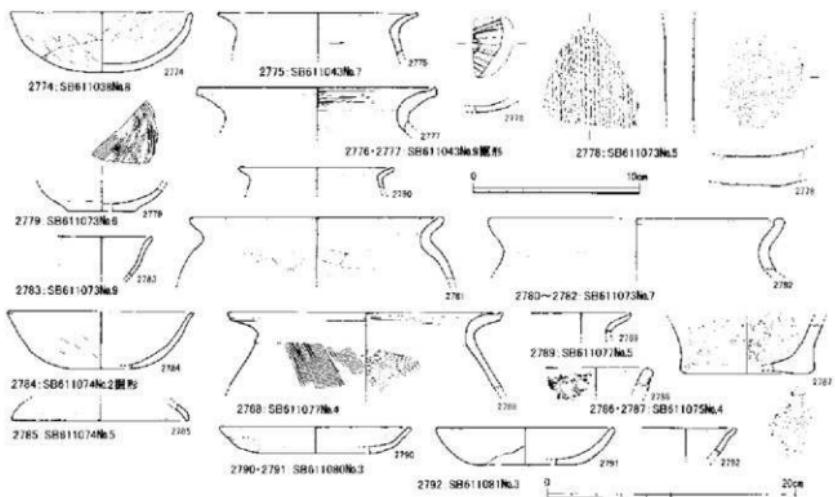
2710は土師器の杯、2711は壺、2712は須恵器の壺である。2712の頭部外面には焼成前に鋭利な工具で浅く刻まれた沈線がある。記号とするには複雑で、その意図は不明である。

5. 表土等出土遺物 (第80～82図)

2713は包含層出土、他は表土からの出土である。2714～2719は弥生時代終末期の高杯であるが、



第82図 第6次調査10区出土遺物実測図③(1:4)



第83図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図①(1:4, 2786・2787=1:3)

古墳時代に降るものもあるかも知れない。ヘラミガキでの調整を主体とするが、2718は面取状のヘラケズリで、横線を施さない。他のものの横線も雜に施文されるものが目立つ。

2713は土師器の椀で、粗製椀の系譜である。2720・2738は皿または杯、2721は杯、2722～2737は皿である。皿には大型のものと小型のものに分かれ、大型のものは器壁の厚いものと、口縁部が内寄し、器壁の薄いものに分かれる。小型のものも、それに対応する。2738の底部外面には墨書があり、漢字と思われるものの判読できない。2739はロクロ土師器の椀、2740～2748は土師器の甕または鍋である。口縁端部外面に面をもつ古相のものから、端部を内に折返し、その上面のヨコナデの強弱により多様な形態のものがあり、室町時代に降るものまで含む。2749は土師器で、鉢としておく。平底で、調整にハケメを使用せず、外面は未調整のままで粘土紐接合痕を残す粗製のものである。

2750は須恵器の杯、2751～2756は甕である。2752は口縁部外面を刺突列点文で装飾するが、同様の2753と同一個体の可能性がある。2754は底部付近の小片であるが、円弧状の浅い沈線がある。沈

線は焼成前に施されたものであるが、やや緩慢な様相である。故意に刻まれたものではなく、製作時に円筒状の台に乗せられた際の痕跡と考えてみたい。

2757～2760は灰釉陶器の椀としたが、2759・2760は山茶椀との識別が困難なものである。2758の底部外面には墨痕がある。墨痕は微かなもので底部全面に付着するよりも見え、文字や記号を表したものとは考えにくい。高台も多くの箇所で部分的に欠損しており、故意に打ち欠かれたようにも見える。あるいは墨痕と関連するものかも知れない。

2761～2765は山茶椀、2766・2767は陶器の鉢であるが、両者とも山茶椀質である。

2768～2773は瓦の小片である。2768は軒丸瓦であるが、瓦当部が欠落している。2773は硬質の還元焼成、2772も同様と思われるが、焼成や不良、他のものは酸化焼成である。

(11) 11区上層

1. 挖立柱建物柱穴出土遺物 (第83図)

2786・2787は繩文土器で、明らかに混入である。2786は口縁部片で竹管による刺突文で装飾される。2774・2784は土師器椀である。両者とも器高が

高く、古相を保っている。2776・2792は土師器の杯、2790・2791は皿、2775・2777・2780～2782・2788・2789は甕である。甕は口縁端部外面に面をもち、頸部が肥厚する奈良時代でも古相を示すものから口縁端部を内に折返すものまで多様である。

2785は須恵器の蓋、2779は黒色土器A類の椀、2778は平瓦の小片であるが、硬質に運元焼成されている。2783は灰釉陶器としたが、須恵器の質感である。

2. S K611005出土遺物（第84図）

図示できたものは2793の陶器の甕と2794のチャートの刷片である。2793は口縁部に縁帯をもつもので、6b型式前後、13世紀後半とすることができる。

3. S K611007出土遺物（第84図）

図示したものは土師器甕（2795）のみである。底部外面に若干のヘラケズリがみられるが、基本的にハケメ調整である。

4. S K611009出土遺物（第84図）

図示したものは土師器皿（2796）のみである。比較的器壁が厚く、口径、器高もある程度の規模を残している。小型皿B2～B3類に相当し、13世紀の内に収まるものと考えられる。

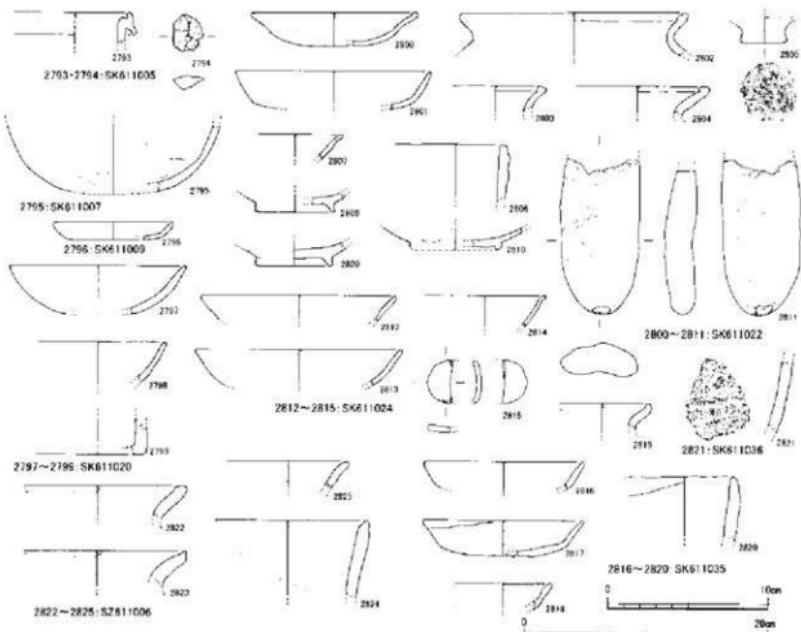
5. S K611020出土遺物（第84図）

2797・2798は土師器の椀、2799は製塙土器である。2797・2798は椀ではあるが、明赤褐色を呈する精製のものである。ヨコナデの範囲は縮小傾向を見せ、指頭圧痕も目立ち始めていることから、斎宮跡第Ⅱ期の後半のものであろうか。

6. S K611022出土遺物（第84図）

2800・2801は土師器の杯、2802～2804は土師器の甕である。甕の口縁端部は内に折返しており、斎宮跡第Ⅲ期第2段階以降で11世紀から12世紀中頃までに収まるものか。

2805は灰釉陶器の皿で、高台を意識して粘土塊



第84図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図②(1:4, 2791・2811・2821=1:3)

から切り離されている。2806は製塙土器、2807～2810は灰釉陶器の椀であるが、2809は山茶椀との識別が困難である。2811は欠損しているが棒状の石材で、先端に使用痕がある。

7. S K611024出土遺物（第84図）

2812・2813は土師器の杯、2814は山茶椀と迷うものの灰釉陶器とした。2815は用途不明の土製品である。土師質で、粘土塊を円盤状に延ばした形態である。

8. S K611035出土遺物（第84図）

2816～2818は土師器の杯、2819は甕、2820は製塙土器である。土師器杯は底部外面未調整で、口縁部は特徴的な屈曲を呈する。斎宮跡第Ⅱ期でも前半のものか。共伴する2819とも大きな時期差はない。

9. S K611036出土遺物（第84図）

図示できたものは縄文土器の2821のみで、混入と思われる。磨滅が激しく、小片のため詳細は不明であるが、複数の沈線が確認できる。

10. S Z611006出土遺物（第84図）

2822・2823は土師器甕、2824は瓶、2825は山茶椀である。山茶椀は口縁部の小片であるが、口縁端部は若干外反を残す。第Ⅲ段階第5型式～第6型式と考えられ、13世紀前後のものであろう。

11. S D611001出土遺物（第85～103図）

小規模な溝から多量の遺物が出土している。遺物は最も出土密度の高い箇所では、埋土より土器のほうが多い状態であった。この様子から、時間をかけて埋没したものとは考え難く、溝ではあるものの、一括性は高いものと考えられる。土師器の出土が大半で、多くの杯皿類と共に多量に出土した製塙土器が注目される。

2826は縄文土器の口縁部片である。内外に条痕を施すが、明らかに混入である。

2827～2976は椀と称すべきものも含むが、土師器の杯とした。外反する口縁部の端部が上方に弱く摘み上げられるものと摘み上げが不明瞭または認められないものが混在する。口縁部のヨカナデも底部近くまで及んでいるものが多いが、口縁部全体の外傾はやや進んでいる。放射暗文や螺旋暗文を施すものも一定量存在する。底部外面の調整はナデまたは

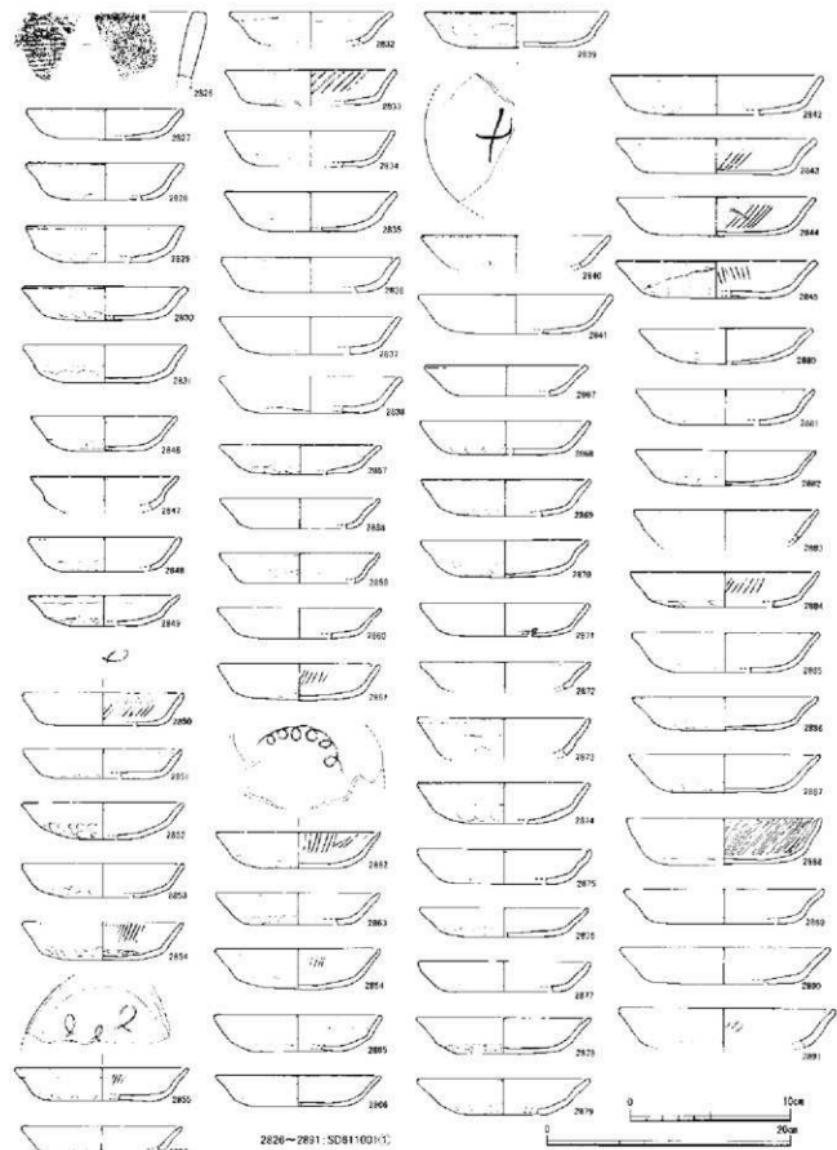
未調整で指頭圧痕の目立つものも散見される。これらから、斎宮跡第Ⅱ期第2段階と第3段階の中間に相当するものと考えられ、9世紀中頃に位置付けられる。また、器壁が薄く新相を示すものもある一方、底部外面をヘラケズリする前代の手法を用いるものも散見される。これらは、既述した一括性の高い出土状況から、個体差と認識しておく。2839～2896の底部外面には墨書きがある。2839は欠損もあり判読不明であるが、2896は「井」と記される。この2896の暗文は特異なもので、放射及び螺旋暗文を施して後、暗文で「×」を描いている。2844の口縁部内面には線刻がある。判然としないが、焼成後に刻まれたものと思われる。溝幅が広く緩慢で、工具の角による削痕のように見える。記号等を意識した線刻とは思えない。

2977～3000は精製の椀としたが、前述したように杯との識別が困難なものを含む。3000のみは高台をもつ。内面に暗文を施すものが大半で、暗文の認められなかつたものも磨滅によるものと思われ、本来は暗文が施されていた可能性が高い。なかには、放射暗文を格子状に施すものも散見される。外面の調整は未調整が主流であるが、ヘラケズリやヘラミガキを施すものも散見される。

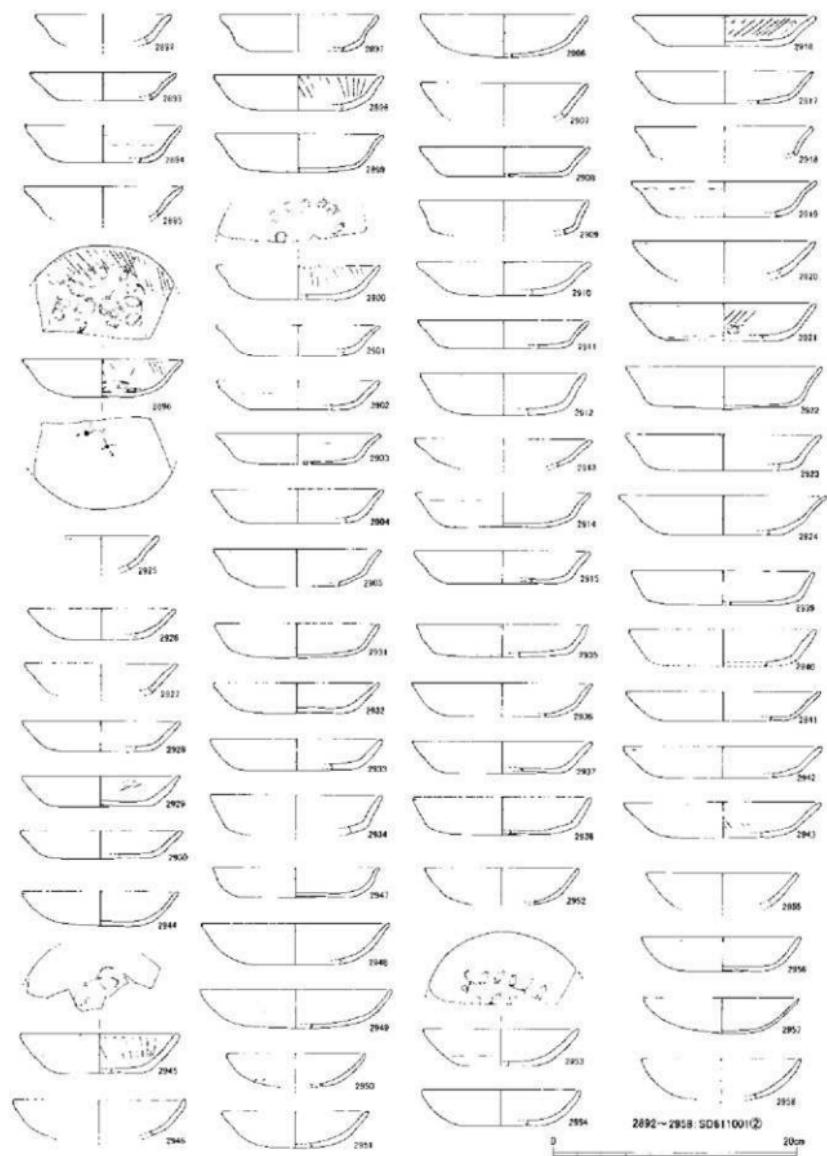
3001～3071は土師器の皿で、3072は皿の高台と思われる。口縁部の形態、調整、暗文の状況は杯と同様である。皿という器形の特質から、放射暗文を施さないものも散見される。3060は角の丸いジグザグ状の放射暗文を底部から施し、螺旋暗文を省略している。3070は螺旋暗文の上にさらに直線状の暗文が1条認められ、判然としないが「×」状に見えなくもない。杯（2896）に見られたように「×」を暗文で描いたものかも知れない。

3073・3074は土師器の蓋、3075～3079は高杯、3080はロクロ土師器の皿である。高杯は小片のため全体の形状は不明確であるが、短脚のものが多い。外面の調整がハケメのものも、面取りを意識している。3079は杯部との接合部がやや炭化しており、フイゴの羽口に転用されたものかも知れないが、小片のため確証を欠く。ロクロ土師器は時期がやや降るため混入としておく。

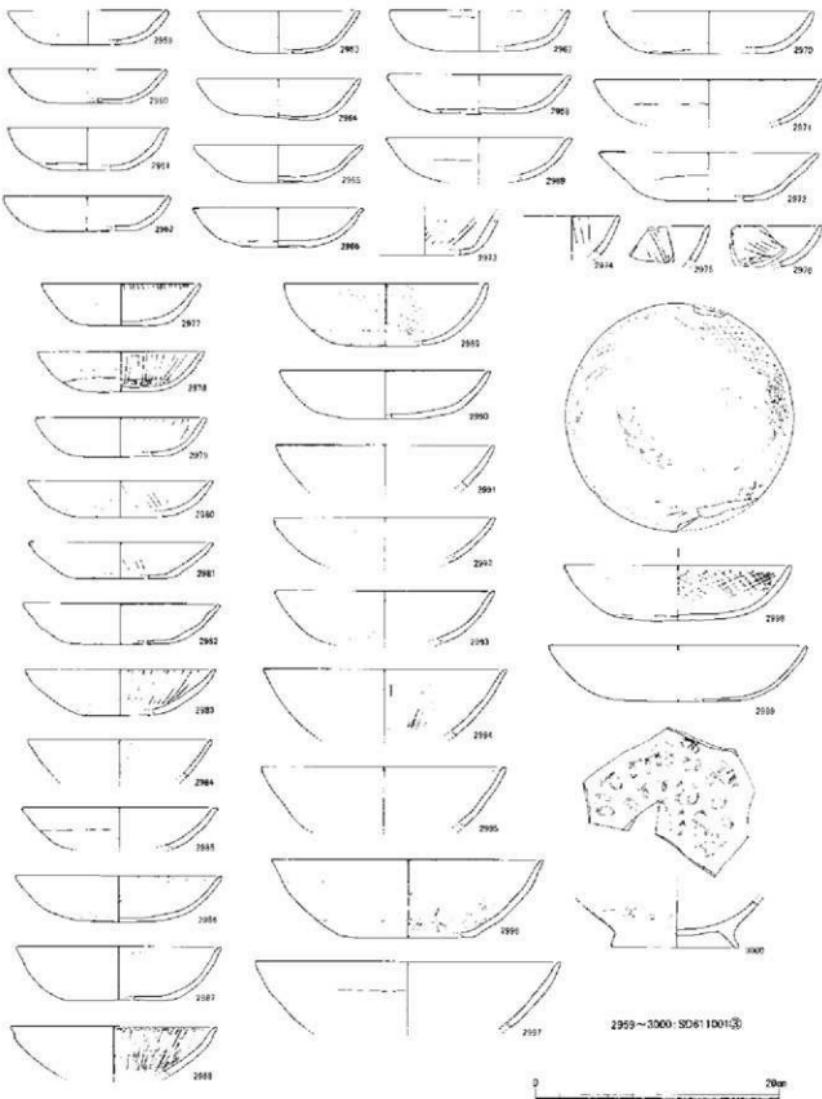
3081～3144は土師器の甕、3145～3150は瓶と



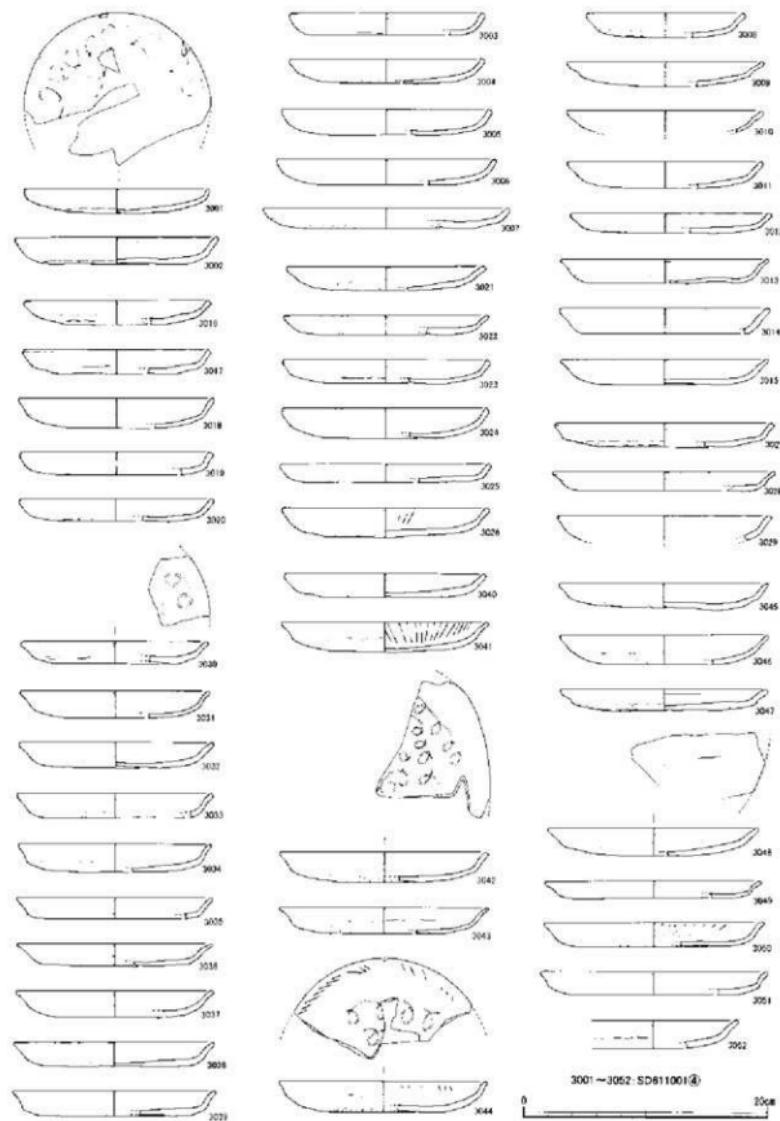
第85図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図③(1:4, 2826=1:3)



第86図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図④(1:4)



第87図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図5(1:4)



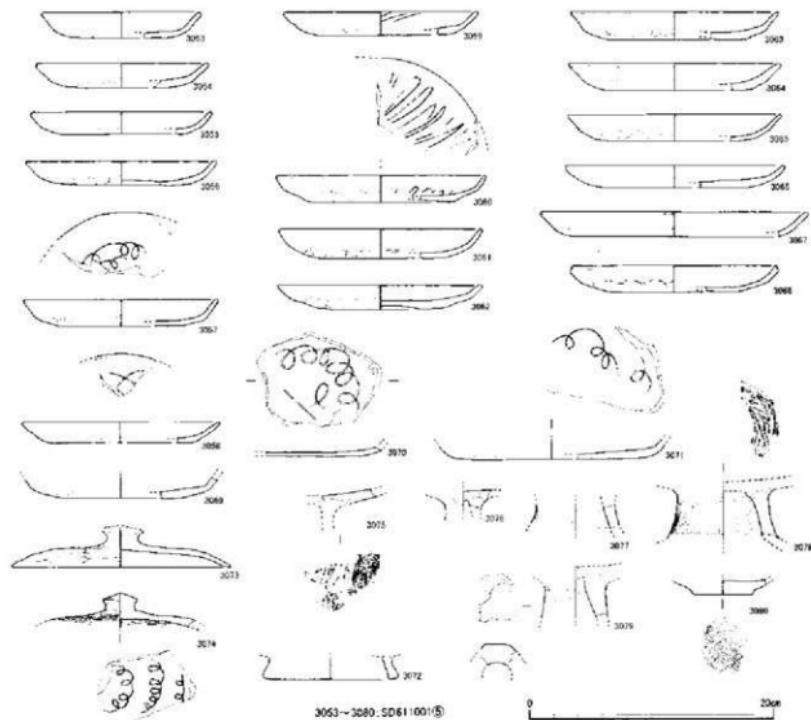
第88図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑥(1:4)

したが、3145は磨滅が激しいこともあるがハケメが確認できず、器壁もやや薄い。杯等の別器形の可能性がある。また、把手は壺や鍋のものの可能性もある。壺の口縁部は内に折返すものは無いもののハケメは緩方向の比較的粗いものである。体部下半が確認できるものは全て外面をヘラケズリで調整しており、杯皿類と同時期の特徴を示している。3127のヘラケズリは、多数の沈線が交錯する状況を呈している。特異な工具での調整の結果かも知れない。3082の底部外面には焼成前に「大」とヘラ書されている。3142にも焼成前に刻まれた沈線が1条認められる。3143は焼成後に蛇行するジグザグ線が刻まれているが、焼成後に工具等の角で削られたよう、鋭利さに欠ける。記号としての意図も理解し難い。

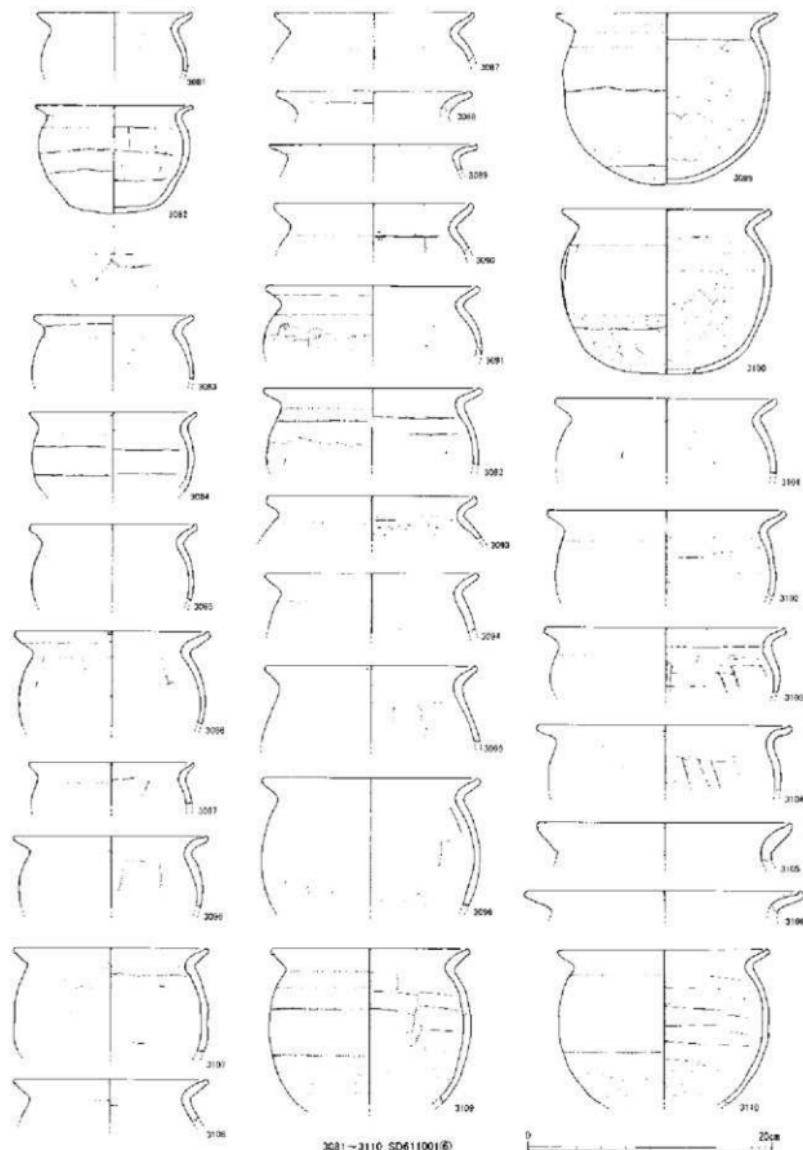
3151～3185は平底の鉢である。土器器で、口縁部形態や調整は壺と共通である。ただし、3166のように外面全面をヘラケズリするものもある。3174の体部下半は、多数の沈線が交錯する状況を呈する3127と同様なものである。3177の底部外面には墨書きがあるが、判読できない。

3186・3187は土器器の蓋とした。3186は斎宮跡で須恵器の壺Bと称されるものを模倣したかのような形態である。面取りを意識するかのような緩方向の強いヘラケズリで外面を調整し、さらに簡易な横方向のヘラミガキを施す。3188も同様に須恵器の横板を模倣したかのような特異な器形である。製作技法も須恵器のそれと共通性が高い。

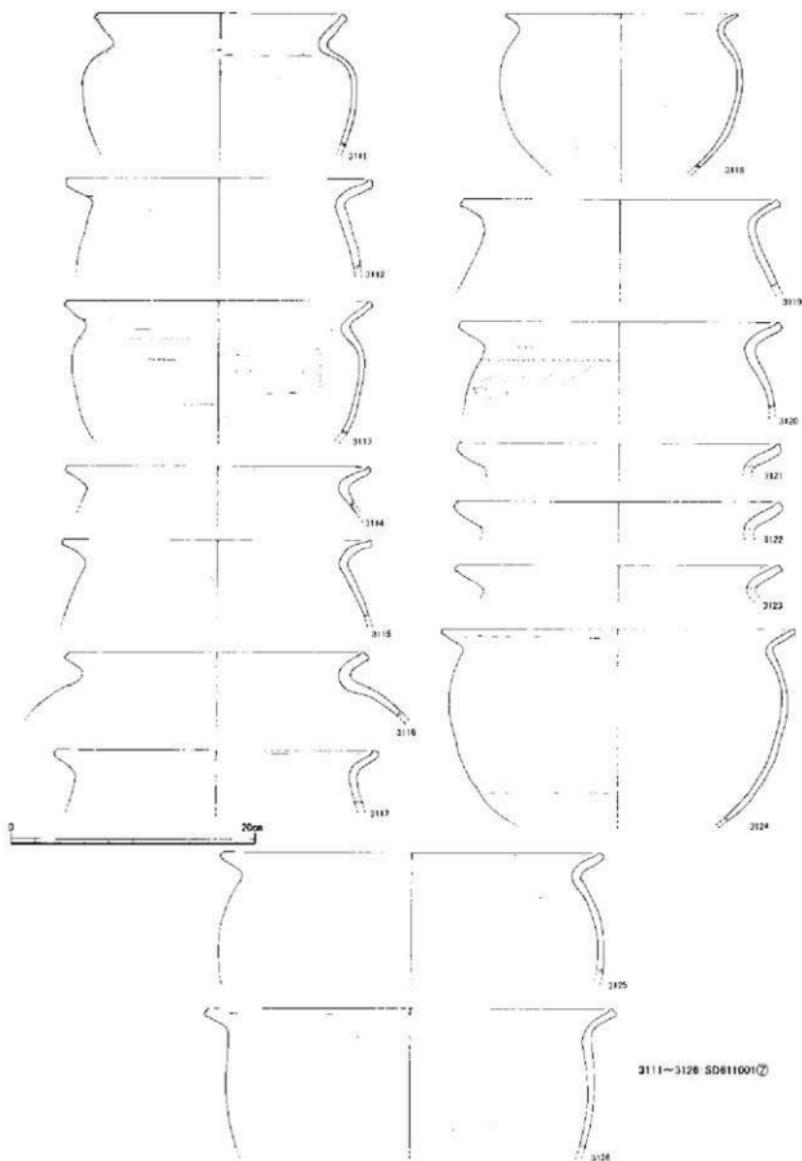
3189～3191は黒色土器のA類、3192は移動式の



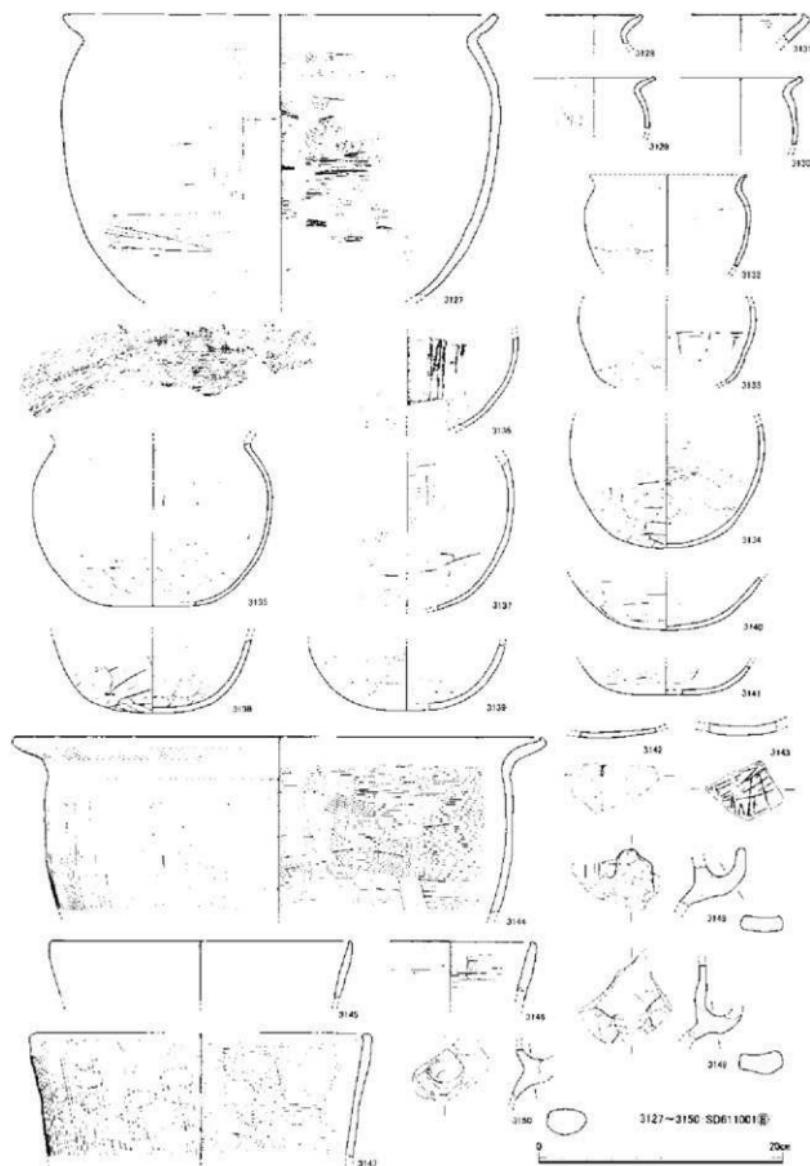
第89図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑦(1:4)



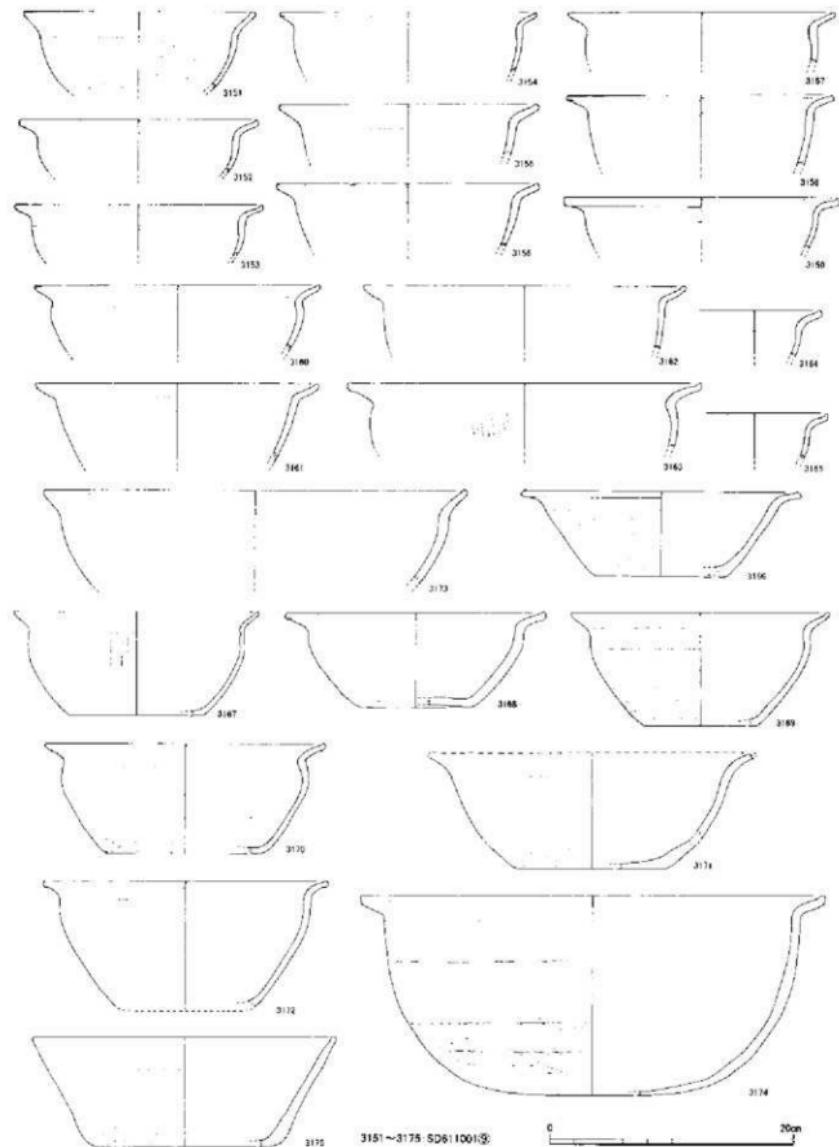
第90図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑧(1:4)



第91図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑨(1:4)



第92図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑩(1:4)



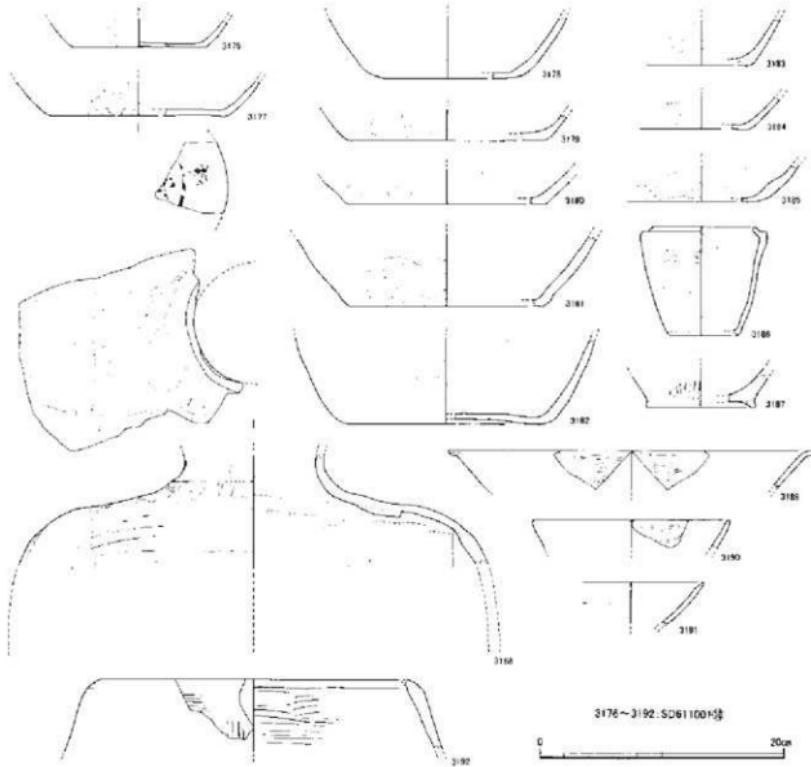
第93図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図①(1:4)

竈である。3189はA類であるが、外面にもヘラミガキを施している。

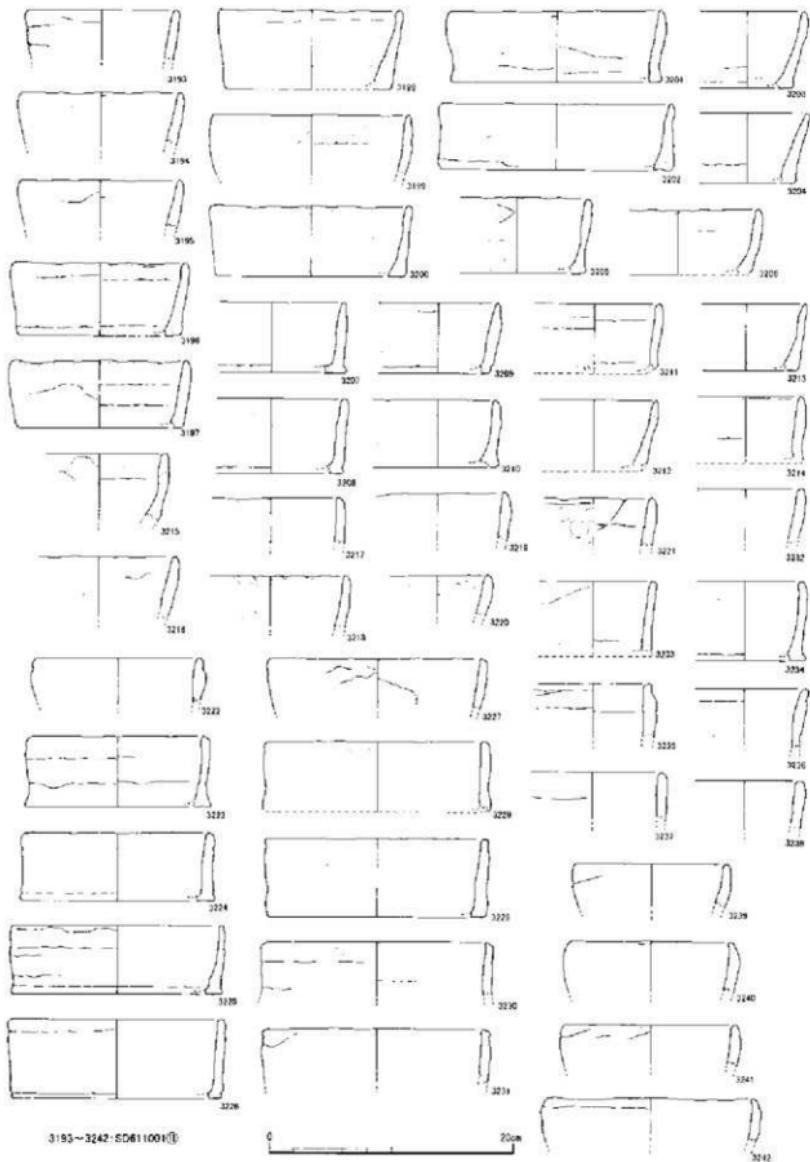
3193～3463は製塙土器である。極めて薄い底部に粘土紐を巻き上げて成形する単純な形態である。小片が殆どのため口径が不正確にならざるを得ないが、器高は5.5～6.6cmに大半のものが収まる。粘土紐は3段程度を巻き上げるが、3207・3208のように粘土紐接合痕が確認できず、1本の紐で成形しているものも散見される。外面は指顎圧痕や粘土紐接合痕、接合により生じる器壁の凹凸を残す。内面はナデにより調整するが、工具によるものと思われ、ハケメ状になるものもある。3207は内部下半に非

常に強い工具ナデを施している。3348・3383・3384の底部外面には明らかに胎土とは異なる砂が付着している。また、3430は判然としないが、初般痕の可能性がある。

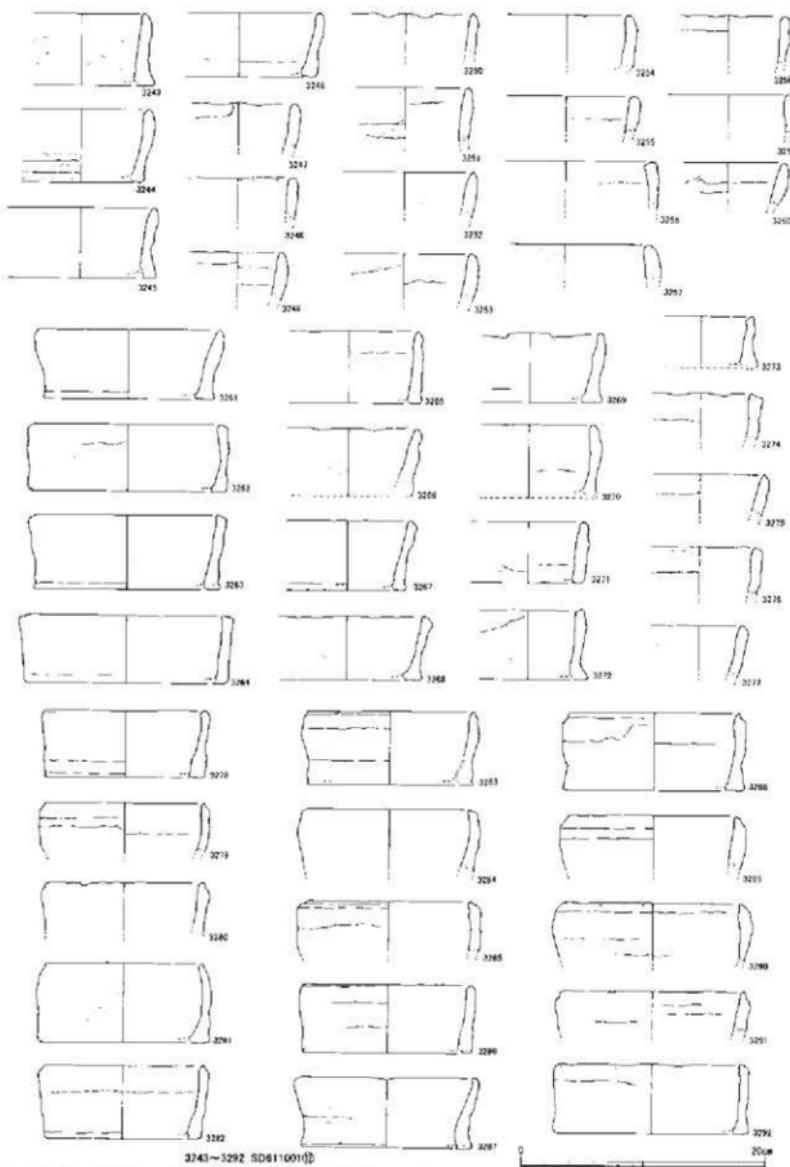
3464～3492は須恵器である。殆どが小片で、全体の形状が明確なものはない。3464は蓋、3465～3467は杯、3468は高杯、3469～3489は壺、3490～3492は壺である。3472と3474、3475と3476、3487と3489は同一個体の可能性がある。壺の体部内面の同心円文は非常に浅く微かなものが多い。3481の外縁にはタタキの後、ヘラ等の先端で記された沈線が2段に巡る。3484の外縁にも線刻があるが、弱く



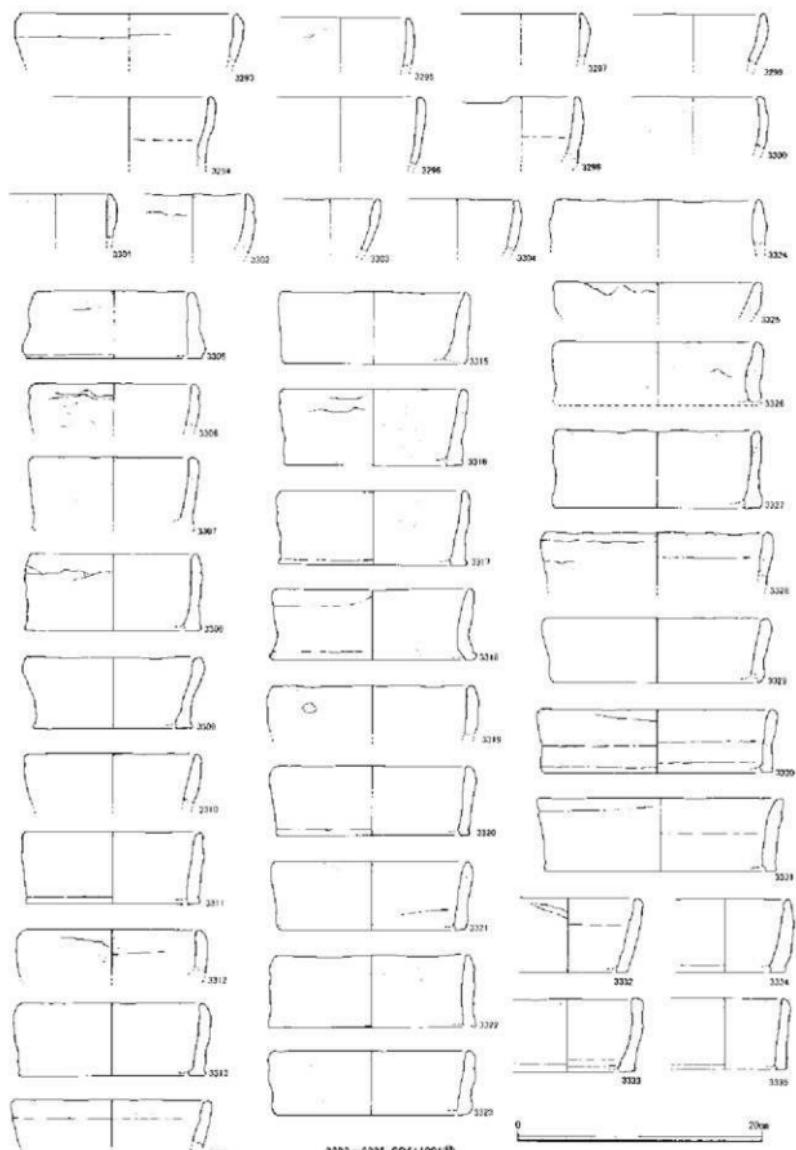
第94図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑫(1:4)



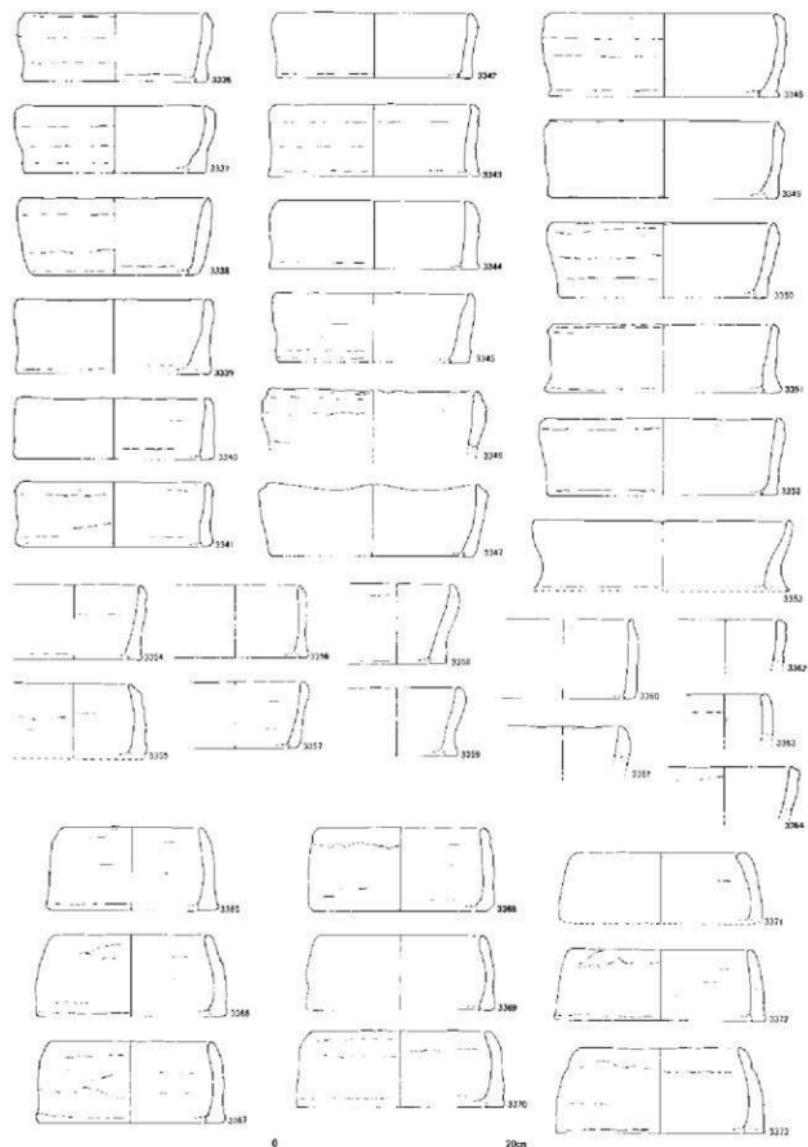
第95図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑬(1:4)



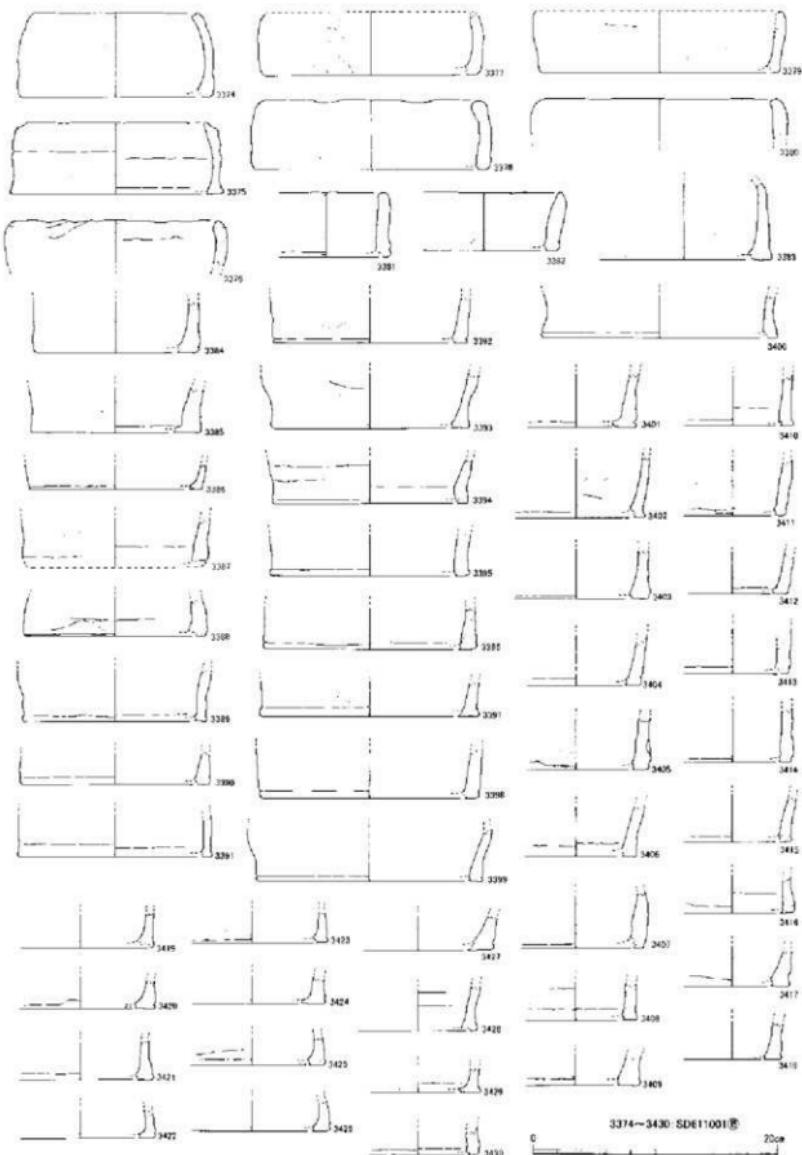
第96図 第6次調査11区上層構構出土遺物実測図④(1:4)



第97図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図(1:4)



第98図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑯(1:4)



第99図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑰(1:4)

不定形で記号としての意図を疑う。3487は穿孔が補修されている。別の粘土を孔に充填しているが、充填した粘土も焼成されている。部分的に酸化焼成を呈しており、補修後再度焼成されたものであろう。

3493は灰釉陶器、3494は綠釉陶器とした。3494は硬質であるが、釉が微かに確認できるのである。3495～3516は土錘、3517はワゴの羽口であるが土師器の高杯の脚部を転用している。先端部に二次被熱がある。3518は敲石、3519は鉄製品で釘または釘か。

12. S D611002出土遺物 (第104図)

S D611002出土遺物と図示しているが、S D611002で12区の遺物である。3520・3521は土師器の皿、3522は須恵器の壺、3523は灰釉陶器の皿である。3523は段皿で、灰釉をハケ塗される。灰釉は厚く、K-14号窯式まで遡る可能性がある。

13. S D611004出土遺物 (第104図)

3525～3528は土師器の皿、3529は精製の椀または大型の杯、3539は粗製椀である。3531・3532は壺、3533・3534は製塙土器、3535は灰釉陶器の椀、

3536は底部外面に糸切痕を残すが、須恵質である。

3525・3528の口縁端部は外反し、土師器壺の口縁端部は両者とも外に面をもつ。これらから斎宮跡第II期第3段階に相当するものと思われ、9世紀後半の時期が与えられている。

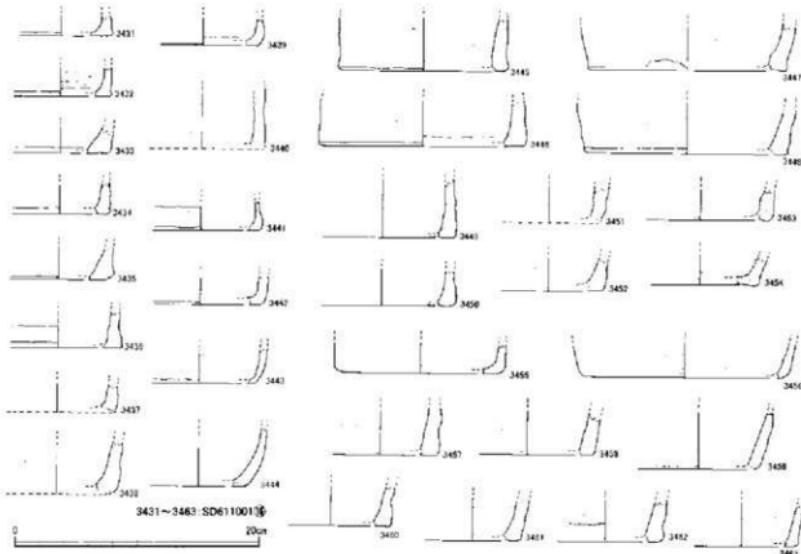
14. S D611008出土遺物 (第104図)

3537は土師器の杯、3538は壺、3539は須恵器と迷うが灰釉陶器の蓋としておく。3537は器高が高く、底部近くまでヨコナデが及んでいるが、口縁端部は外反したままである。土師器壺の口縁端部は内に巻込む傾向は無く、これらは斎宮跡第II期第3段階に相当し、9世紀後半のものと思われる。

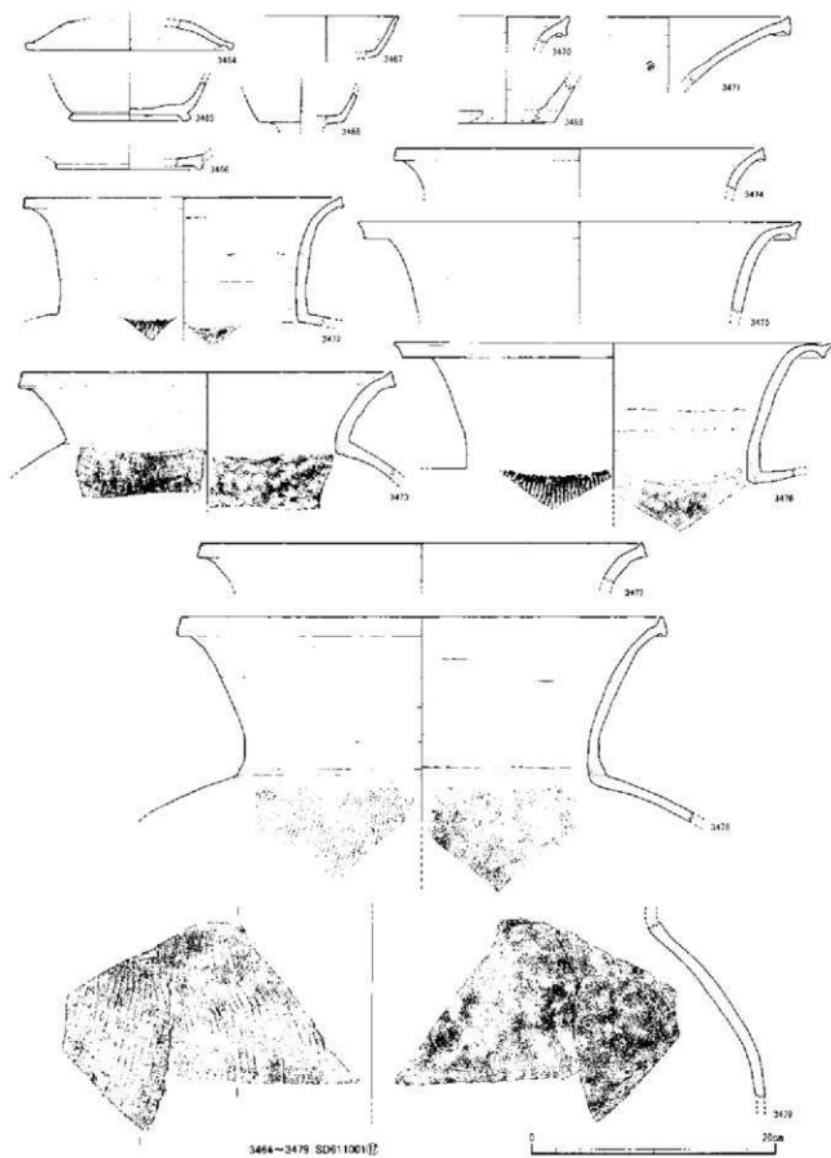
15. S D611013出土遺物 (第104図)

3540は弥生土器の底部片としておく。3541はS字状口縁付壺の脚であるが、脚は外傾し端部の折り返しが顕著である。

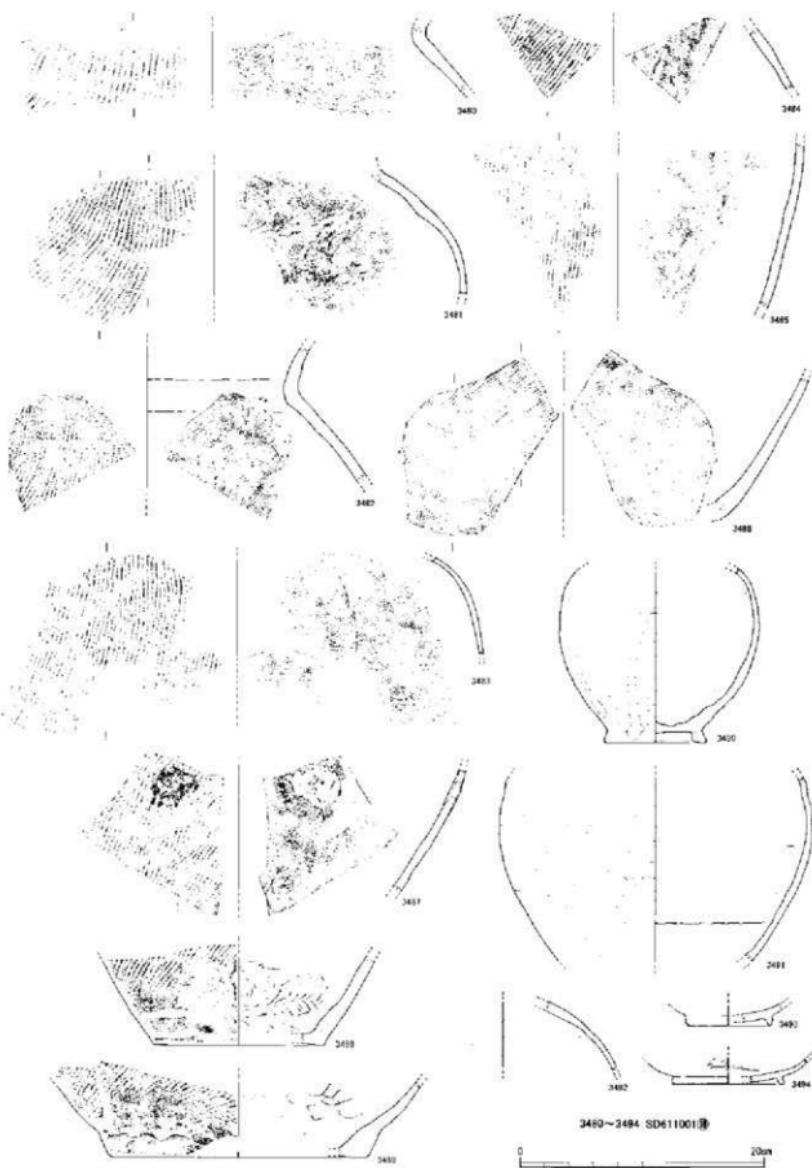
3542・3543は土師器の杯、3544も杯皿類で高台を欠損している。大型のため、一応、盤としておく。3545は土師器の壺、3546～3548・3550～3552は鍋である。鍋は器壁が薄く、口縁端部は内に折返す



第100図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑩(1:4)



第101図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑩(1:4)



第102図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図②(1:4)

が断面三角形状を呈する。第4段階とされるもので、16世紀まで降る可能性がある。

3549は製塙土器、3553・3554は須恵器の甕、3555・3556は陶器で3555は甕、3556は壺である。3554の外面には鎖状の刺突文で装飾される特異なものである。3555のタタキは2条の太短い並行線を残すが、その上から雜なヘラケズリを施している。その工具痕はハケメ状を呈しているが、ハケメより工具の当たりが強い。

16. S D611025出土遺物（第104図）

3563・3564は土師器の皿、3565は須恵器の壺であるが、器壁が剥離している。3566も須恵器であるが、欠損が多く不明であるが円面鏡と思われる。3567は山茶椀、3568は土鍤である。山茶椀は均質のもので高く整った高台をもつ。第2段階に相当するものと思われ、12世紀代のものとなる。一方、土師器皿は器壁が薄くなり、口径は10～12cmに縮小している。口縁部の内湾は弱いが、古く見てもA3類で13世紀ということになる。

17. S D611026出土遺物（第104図）

3569～3572は土師器の杯、3573は粗製椀、3574は甕である。土師器杯は器高がやや減じているものの口縁部のヨコナデは底部近くまで及ぶ。外反する口縁部も端部を上方に摘み上げる傾向がみえ、斎宮跡第II期第2段階に相当するものと思われ、9世紀

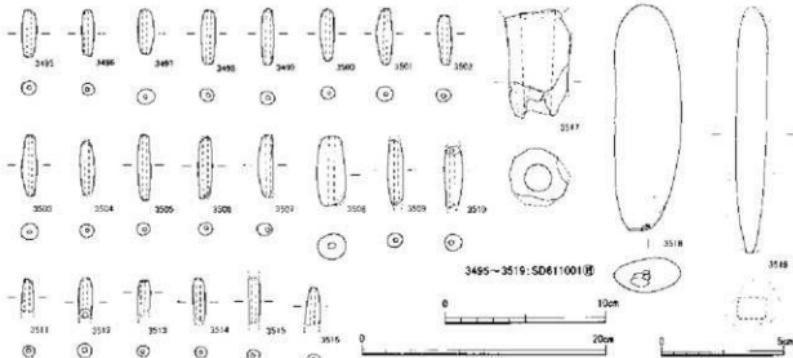
前半の時期が与えられている。

18. S D611027出土遺物（第105・106図）

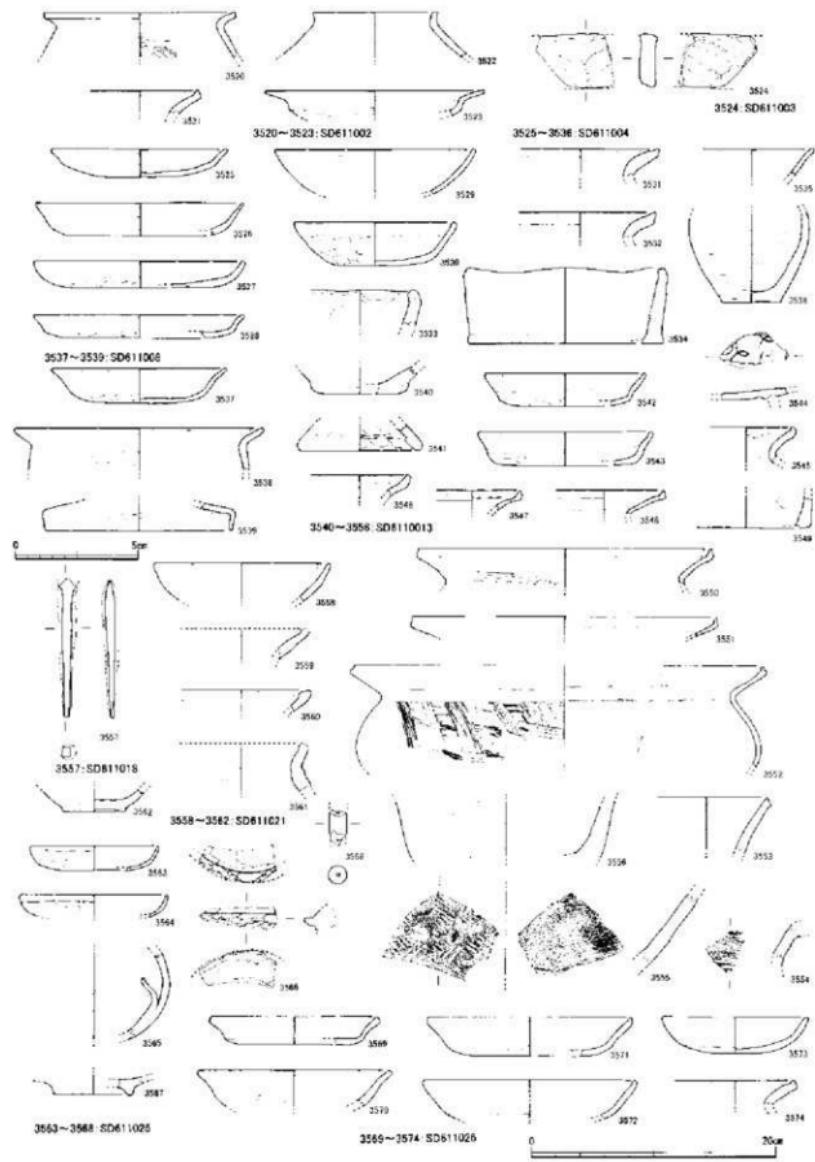
3575～3582・3585～3587は土師器の杯である。口縁部は外反するものの端部は上方に摘み上げられる。底部外面の調整はナデまたは未調整であるが、ヘラケズリを施すものも散見される。これらから斎宮跡第II期第1段階まで遡らせることが可能である。3587は他のものとは異なり、口縁部の外反はない。器壁もやや薄く、3592のような椀とした方が良いかも知れない。3583・3584・3588・3594～3596は土師器の皿で口縁部形態や調整は杯と共通である。3594の内面には焼成後に刻まれた線刻がある。直線のみで、記号としては単純なものである。3597・3598も杯皿類の底部で、3597の外面には墨書きがあるが判読できない。

3689～3593は土師器の椀であるが、3589・3590は粗製椀、他は精製の椀または大型の杯である。3599は土師器の蓋であるが、天井部にハケメを残す。3600は土師器の高杯であるが、古墳時代からの混入であろう。

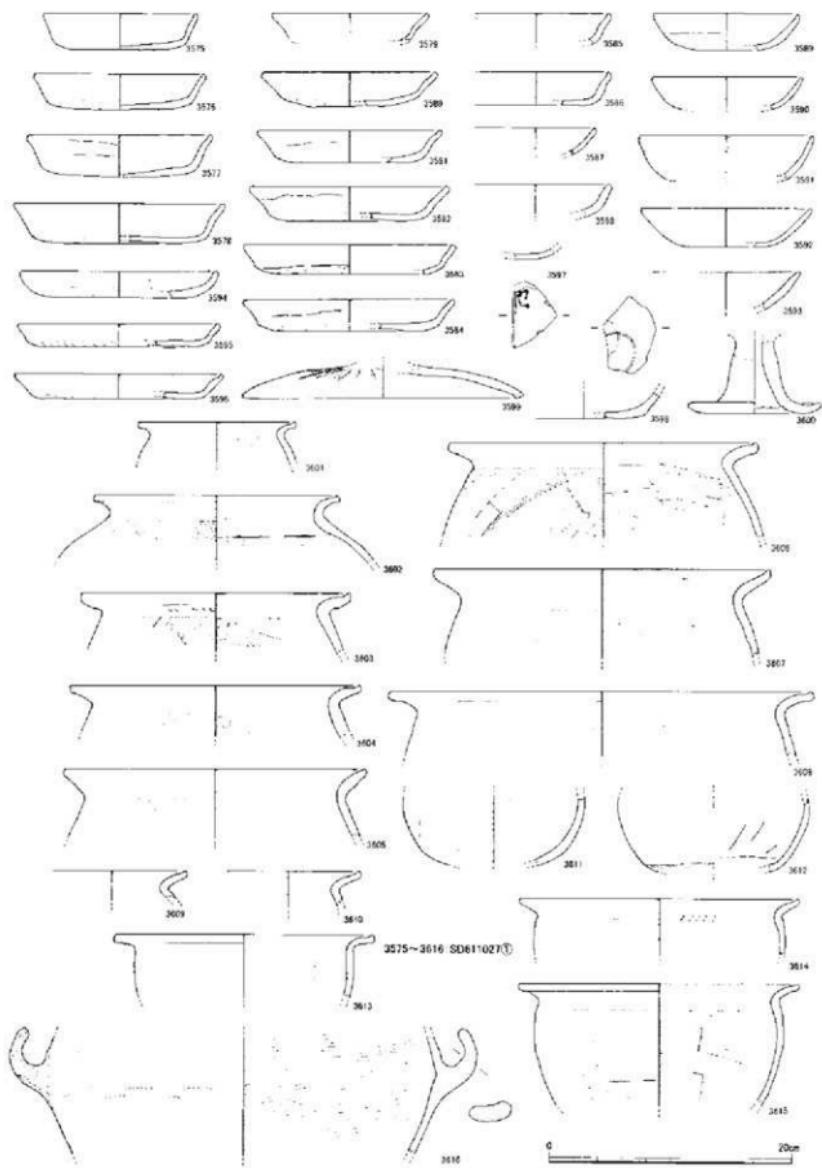
3601～3616は土師器の甕、3617～3619は瓶としたが、瓶は把手片や底部の小片である。口縁部は外に面をもつものが主流で、端部を上方に摘み上げるものも多い。3603の頭部外面には3個1組の刺突がある。ハケメの方向とは異なり、単に工具の当



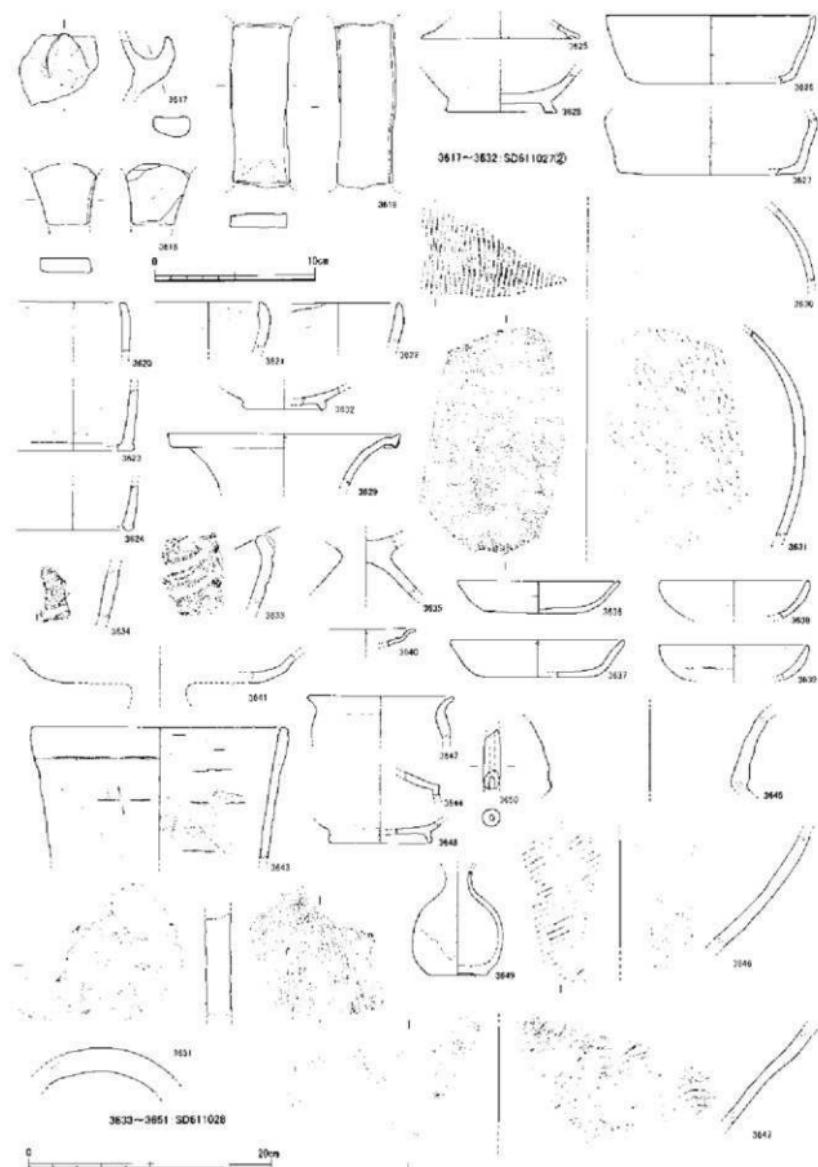
第103図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図②(1:4, 3518=1:3, 3519=1:2)



第104図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図② (1:4, 3557 = 1:2)



第105図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図②(1:4)



第106図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図② (1:4, 3633・3634=1:3)

たりとはできないが、故意に記したものとしても文様としての効果は疑問である。3614 の内面にも類似の痕跡があるが、こちらは、縱方向の浅いハケメが若干残る部分もあるので、工具の当たりと解釈して良いものと思われる。

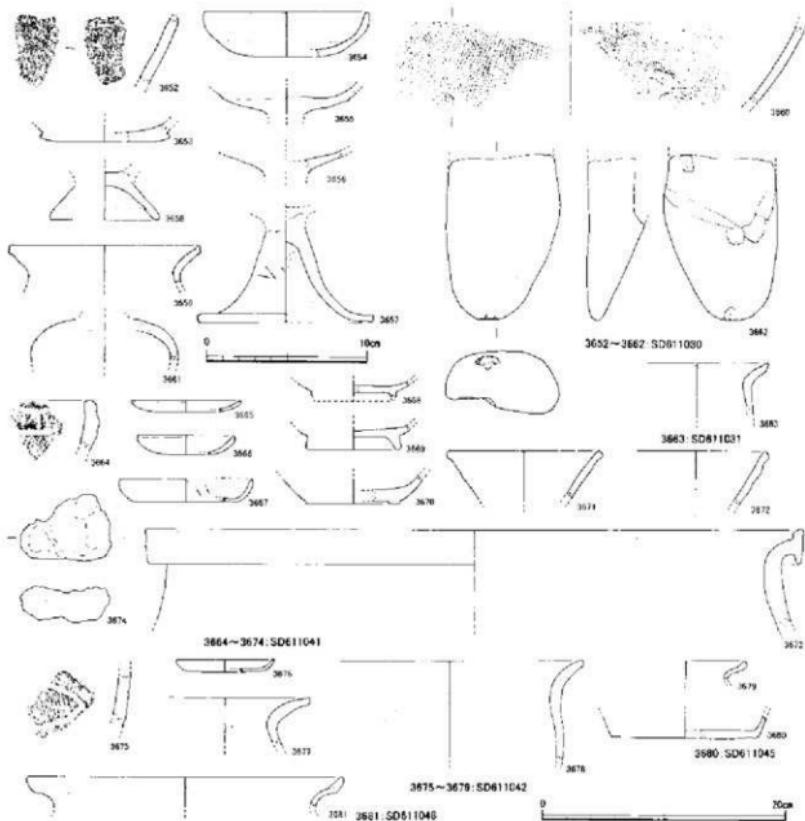
3620～3624 は灰釉陶器、3625 は須恵器の蓋、3626 は須恵器の杯、3627 は平底の小片と思われる。これらは前代からの混入であろう。3628 は須恵器の壺、3630・3631 は甕、3629 は灰釉陶器の壺、3632 は椀である。3630 の当て具は溝のないもので、

微かに円形の押圧痕を残すのみである。3631 は三日月型の高台を呈する。

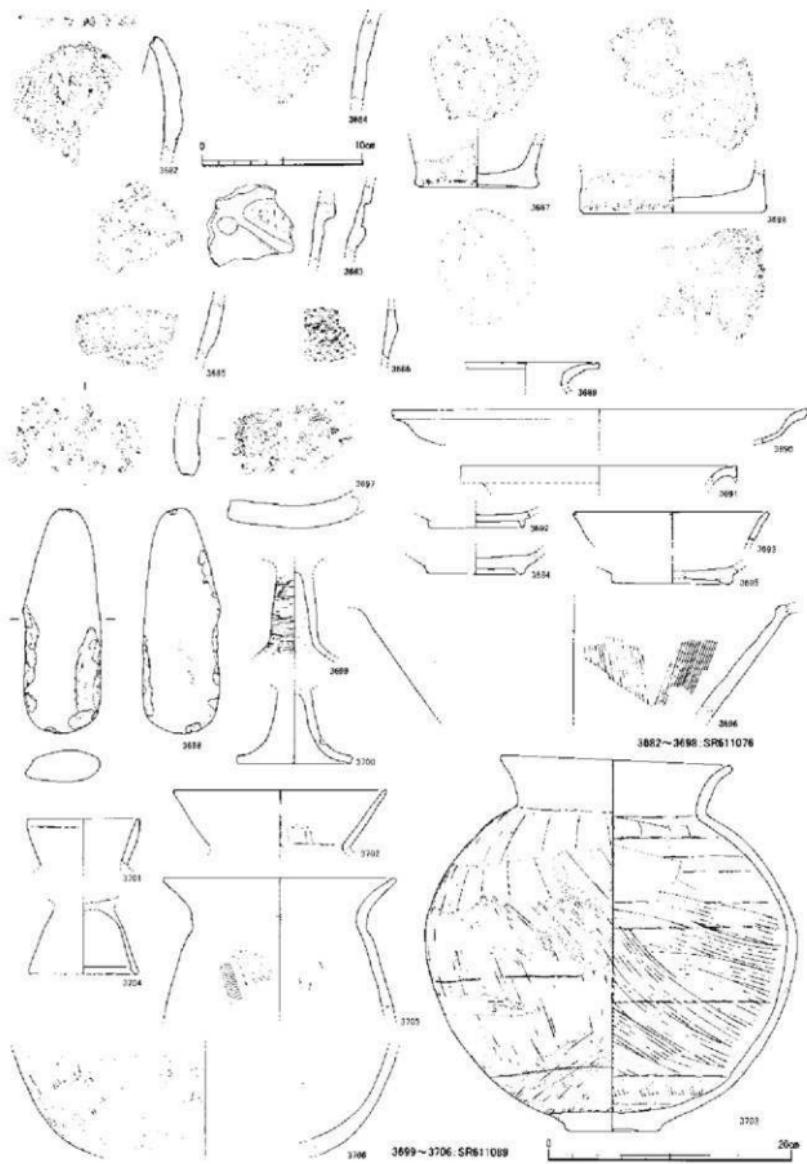
既述したように、土師器杯・皿類は斎宮跡第Ⅱ期第1段階まで遡らせることもできそうであるが、灰釉陶器が出土しており第2段階まで降る可能性もある。

19. S D611028出土遺物 (第106図)

3633・3634 は繩文土器、3635 は土師器甕または壺の脚である。3633 は深鉢の口縁部片で波状口縁を呈する。沈線間を条線で充填する。



第107図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑤(1:4, 3632・3662・3664・3675=1:3)



第108図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図(1:4, 3682~3688・3698=1:3)

3636・3637は土師器の杯、3638・3639は椀、3640は皿、3641は高杯、3642は壺、3643は瓶である。杯は两者で時期差がある。3636は比較的器壁が薄く、口縁部は端部まで外反したままで、ヨコナデの範囲も縮小している。3640の皿も同様であるが、器壁がさらに薄くなり新相を示す。一方、壺(3642)の口縁は内に折返す様子がない。椀は赤い発色であるが、粗製椀の系譜にあるものである。

3644は須恵器の蓋、3646・3647は壺、3648は灰釉陶器の椀、3649は壺、3645は壺、3650は土錘、3651は丸瓦である。3646の内面の同心円文は細く微かなものである。3648の灰釉陶器椀は三日月高台を呈し、底部外面をロクロケズリするものである。3649は底部を糸切のままで、肩部に掛る灰釉は化粧掛けを呈する。

これらから、前代からの混入が多いものの、斎宮跡第II期第3段階でも後半以降と考えられ、9世紀中頃としておく。

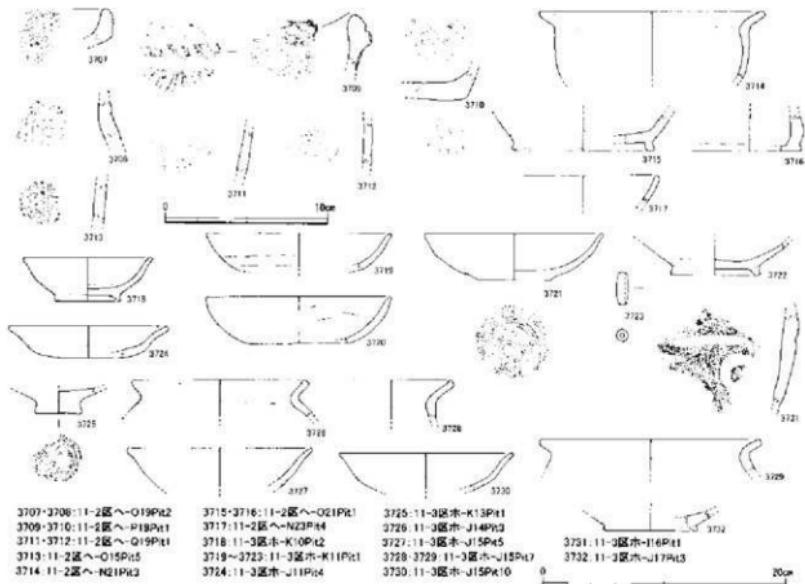
20. S D 611030出土遺物 (第107図)

3652は縄文土器、3653は弥生時代から古墳時代にかけての壺の底部と思われる。3654は土師器の椀であるが、不明確ながら底部外面にヘラケズリの痕跡がある。3655～3657は土師器の高杯である。ヘラミガキは確認できず、指頭圧痕を残す雑な仕上げである。3658は土師器壺の脚であるが、指頭圧痕を残す雑な仕上げで、S字状口縁台付壺としても終末期のものである。3659は土師器の壺、3660は須恵器の壺である。3660は酸化焼成で、内面の当て具痕をナデにより消している。3661も須恵器の壺、3662は先端に敲打痕があり、敲である。

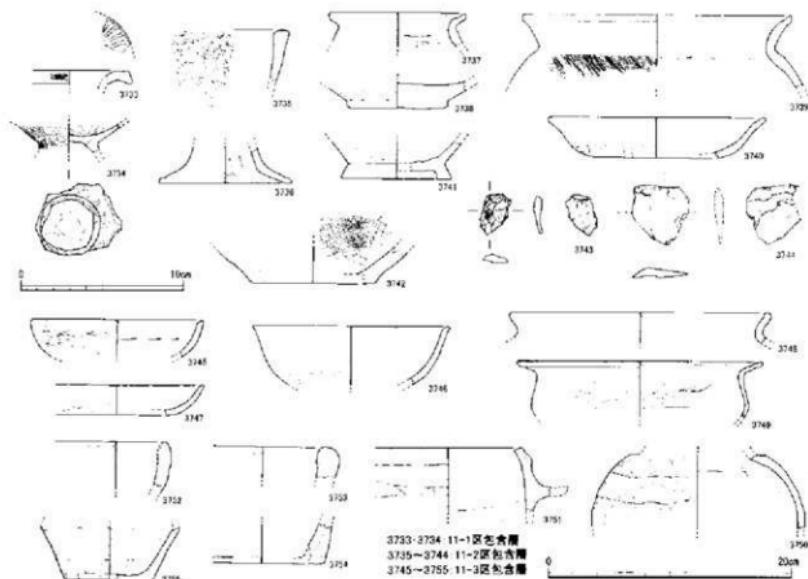
21. S D 611041出土遺物 (第107図)

3664は縄文土器の口縁部片で沈線間に刺突を施す。

3665～3667は土師器の皿である。3667は口径が11cm程度、口縁部は内湾気味で端部が尖る。A4類と思われ、他のものも個体差はあるが、同様な時



第109図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図④(1:4, 3707～3713・3731=1:3)



第110図 第6次調査11区上層出土遺物実測図 (1:4, 3735-3743・3744 = 1:3)

期と思われる。

3668は灰釉陶器の椀、3669～3672は山茶椀、3673は陶器の壺である。山茶椀の口縁部の外反は認められず、3670の高台は低く形骸的である。第三段階第7型式以降のものであろう。

3674は炉盤の小片と思われるものである。内側は還元状態で、ガラス質等の付着がある。

土器器皿は遅っても13世紀末、山茶椀は13世紀中頃の時期が与えられている。陶器の壺は常滑と思われ、13世紀後半から14世紀の特徴を示している。

22. S D611042出土遺物 (第107図)

3675は縄文土器の小片で弯曲する沈線で区画された内側に条線を施している。3676は器壁が薄い土器の皿、3677・3678は口縁端部外面に面をもつもの、3679は口縁端部を内に折返し、その上面に強いヨコナデを施すもので、鍋と称すべきものである。

23. S R611076出土遺物 (第108図)

混入と思われるが、比較的多くの縄文土器が出土している。

3682～3688は縄文土器である。3682は波状口縁を呈し、棒状工具による報長の刺突文を施す。押型的な様相を呈する特異な文様である。3684は磨り消し繩文、3685も沈線間に繩文を施すが、磨滅のため明白でない。3683・3686は隆帯による区画と刺突文で装飾するもので、3686は羽状を呈する。

3689は土師器の壺、3690は培塿、3691は須恵器の壺、3692は灰釉陶器、3693～3695は山茶椀、3696は陶器の鉢、3697は平瓦である。3692の高台は三日月状を呈し、3695は比較的整った形態の高台ではあるが、貼り付けは稚である。

24. S R611089出土遺物 (第108図)

古墳時代の遺物が多く出土している。

3699・3700は高杯である。3699は脚柱部を横向に向へラミガキを施す、当地域では特異なものである。3700は穿孔を試みているが、途中で放棄されている。3701・3702は直口壺、3703・3706も壺である。3703は完形ちかくまで接合できたが、体部下半の1/4ほどの破片がなく、大きく穿孔されてい

た可能性がある。3704・3705は壺であるが、3704は脚台端部の折り返しが顕著である。3705は壺にちかい形態であるが、長胴壺になるものと思われる。内面をヘラケズリで調整するが、その後、鋭利な工具による波状の痕跡が認められる。調整の一環かどうか不明である。

25. 小穴出土遺物（第109図）

3707～3713・3731は縄文土器であるが、全て小片である。沈線によって文様を描いているが、沈線は枝先等の棒状工具により押し引かれている。

3724・3730は土師器の杯、3717は皿で、3717の口縁端部には細い沈線が1条施される。3719・3720は土師器の粗製椀の系譜にあるもの、3714・3726・3728・3729は壺である。

3721・3722・3725はロクロ土師器の椀、3716は製塩土器、3723は土鍤で、3716は粘土紐接合面から擬口縁風に欠落している。

3715は須恵器の壺、3732灰釉陶器の椀、3718・3727は山茶椀で3718は小椀、3727の口縁端部も外反している。

26. その他遺構出土遺物（第104・107図）

土師器、須恵器、鉄製品が出土しているが、土器はいずれも小片で、全体の形態が明確なものは無い。3557は角釘と思われる。

27. 包含層出土遺物（第110図）

3735は縄文土器である。外面に条線状の沈線がみえるが、小片のため工具痕との識別が困難である。

3733は弥生土器の広口壺で、繊細な波状文と刺突文で装飾している。3738も弥生土器の壺の底部、3737も受口状の壺と思われる。

3740は土師器杯、3747は皿、3745・3746は椀であるが、椀は粗製椀の系譜ではなく、表面をヘラミガキやナデで平滑にした精製のものである。3736は土師器高杯、3734・3739・3748は壺、3751は羽釜、3749は土師器鍋で、3750も土師器の壺としたが指頭圧痕や粘土紐接合痕が顕著に残す粗製のものである。3734は台付壺の底部片であるが、脚台が打ち欠かれたように欠損している。

3741は須恵器の壺、3755は陶器の壺、3742は擂鉢、3752～3754は製塩土器、3743・3744は削片であるが、3744はR.Fである。

（森川）

（12）11区下層

本節では、第6次調査下層出土の縄文時代遺物を扱う。朝見遺跡では、縄文時代の土器や石器は古代や中世の後世以降にも混入のかたちで多く出土し、また包含層からの出土も多いが、6次調査区で縄文時代遺構があるのは、本節で扱う11-2・3区のみである。

以下、遺構毎に概観し、最後に当該地区の包含層遺物を解説する。従って、当該遺物図版は、必ずしも所属時期毎にまとまつた記載・記述には配置されていないので注意されたい。

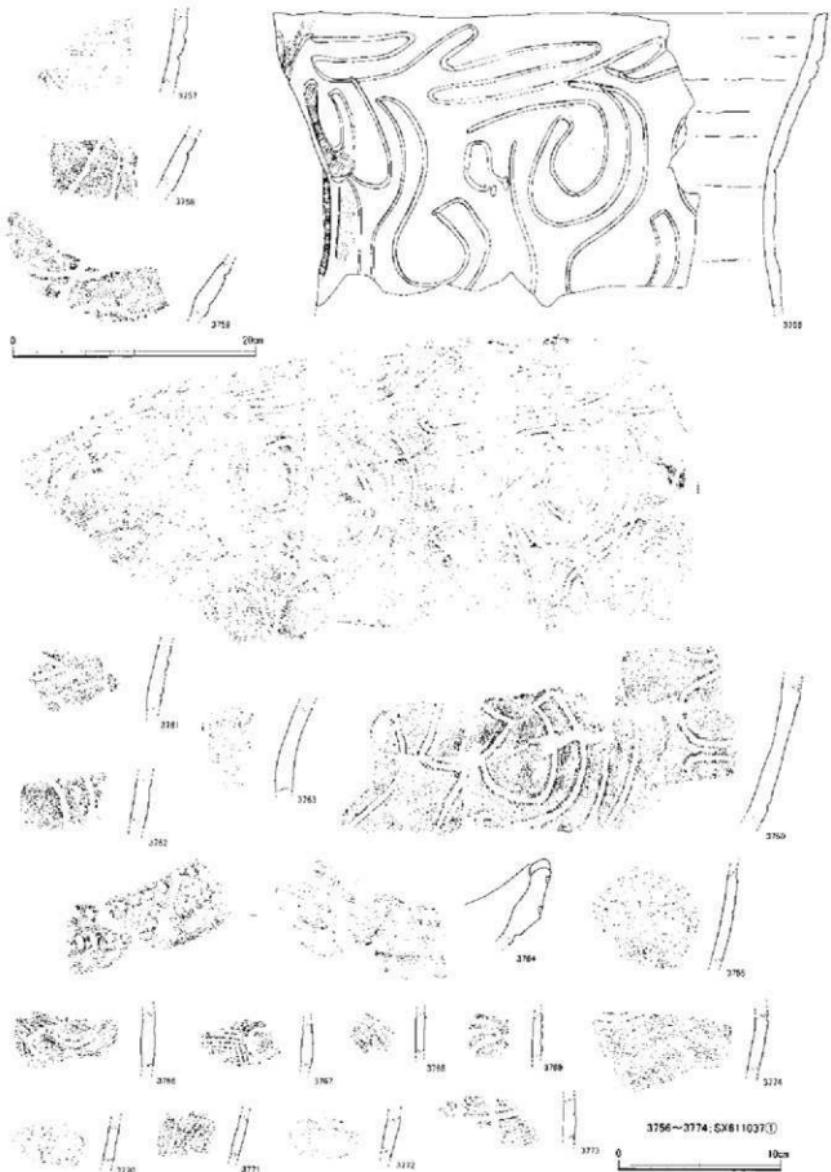
1. 11-2区下層遺構面

S X611037出土遺物（第111・112図3756～3777）

正立とみられる埋設土器とその破片、内部に包含されていた別個体とみられる土器3764を含む。3764を除き、最も大きい破片3756の同一個体とみられるが、底部片を欠いており、埋設土器とするには若干の疑問も残る。3756は、平縁の口縁部から体上部の破片である。口縁部外面に崩れたJ字文を横位に連続施文し、その下位に崩れたJ字文と逆J字文を上下に継位連結させたものを横方向に單独施文し、その間のスペースを埋めるようにU字文や楕円文を貫入させている。文様への縄文施文のネガ・ポジが部分的に逆転している部分もあり、文様の規範としてはかなり崩れた印象を受ける。3775～3777は体下半部とみられる破片で、文様はない。この両者を埋める部分は明確でなく、3756の文様下位がそれぞれ開放状態で終わっているのか、継位連結させた下位を閉じる連結横位帯があるのかは不明である。崩れたJ字文のありようから、中津式I式新段階からII式にかけての所産であろう。3764は、波状口縁の口縁部を肥厚させ、その外面に上下2列の刺突窪を入れたものである。中期末に属する可能性があり、さすれば混入であろうが、口縁部に隆起を伴う土器は後期初頭にも存在するので、所属時期の決定は留保したい。

S X611051出土遺物（第113・114図3778～3779）

正立の埋設土器で、底部に焼成後穿孔が認められる。体部から底部が残り、口縁部を欠く。沈線により文様を表出し、刻み目を施した縦方向の垂下隆帶



第111図 第6次調査11区下層出土遺物実測図①(1:3, 3756=1:4)

を貼付する。体部内面は丁寧に研磨されている。刻目隆帯を垂下させた土器は戸ノ下遺跡にも類例があり、中津・称名寺式併行期の所産であろう。

S X 611051周辺出土遺物（第114図3780～3783）

いずれも沈線により文様が表出されたもので、3780は縱方向の刻目隆帯が付く。3778等と接合しないが、同一個体の可能性がある。

S X 611052出土遺物（第114図3784）埋設土器の体下半部で、底部穿孔はない。底部は上げ底で、外面に縱方向の粗い研磨痕が残る。

S X 611052周辺出土遺物（第114図3785～3808）

3785が口縁部片の他は、胴部片である。3785は、口線上端部に平坦面をもち、外面に横方向の研磨を施した土器で、広瀬土坑40段階の所産とみられる。胴部片以下の土器は、外面に多重沈線を施すものが主体で、最も大型の破片である3787は沈線により満巻文を描き、下部で横位に連結させていく氣配がある。これらは、埋設土器3784とは器壁の厚さなどで差異があり、多くは別個体であろう。

S K 611053出土遺物（第115図3809～3813）

3813がサヌカイト洞片、他は縄文土器である。小破片ながら3810は磨消縄文だが、他は沈線文も

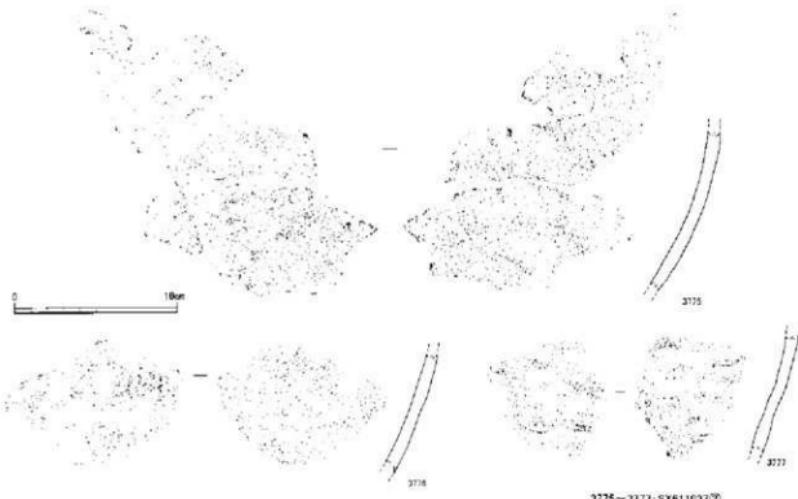
しくは無文である。

S K 611054出土遺物（第115図3814～3832）

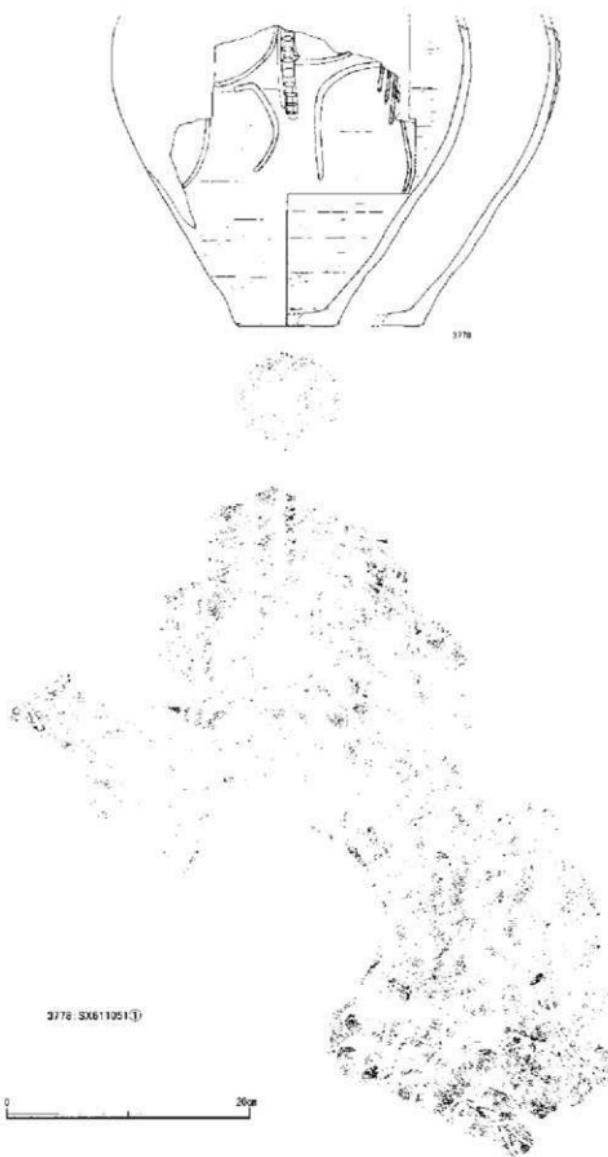
3814～3830縄文土器である。3814は平縁の口縁部に横長の文様を描き無節の縄文を充填した磨消縄文で、右下から左上に展開する横位連結のスペード文とみられる。3823は肥厚した口縁端部と一段下位の沈線間に条線を磨消縄文風に入れる。3827は波状口縁深鉢で、施文は浅いが口縁に沿って沈線による区画文を伴う。3814・3823・3827・3829など口縁部が残る土器は、端部が肥厚した土器である。いずれも中津II式に相当する中津式でも新しい所産であろう。3831と3832は打ち欠き石錐である。

S K 611055出土遺物（第115・116図3833～3872）

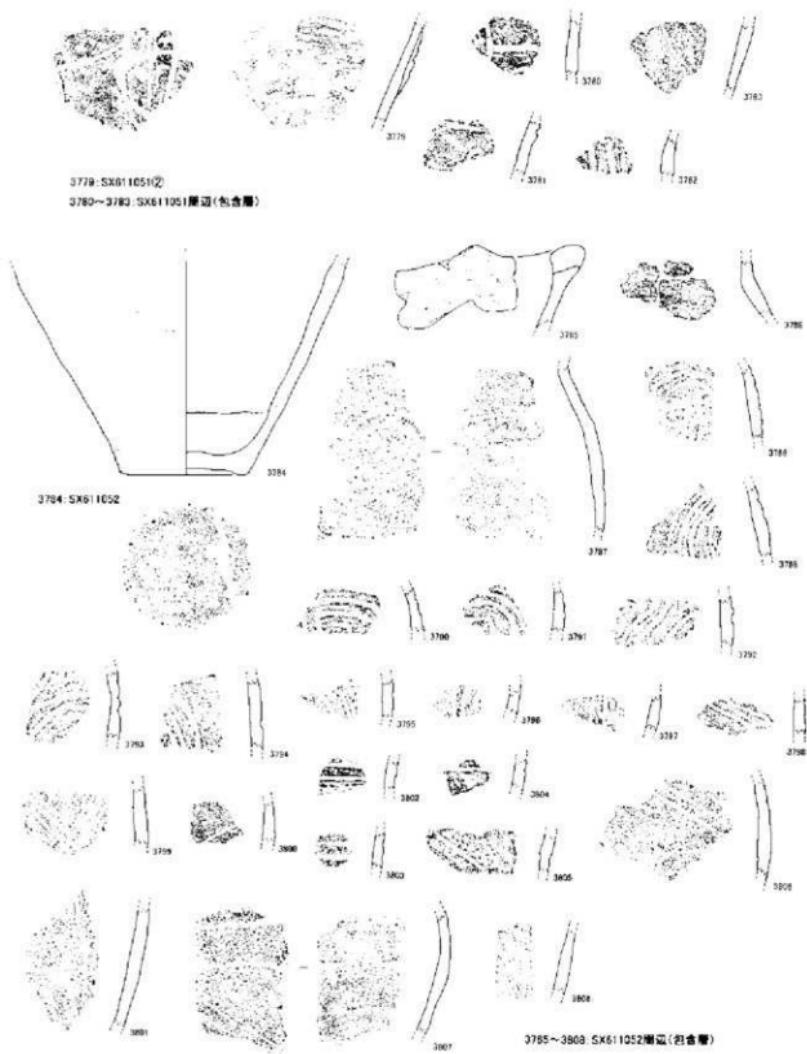
3833は、肥厚した口縁部をもつ波状口縁に磨消縄文を入れた中津II式に相当する深鉢、3834は、肥厚しない平縁口縁の直下を無文とし、一段下がった位置に沈線によるメガネ状区画を施し、内部に縄文LRを充填したもので、欠損するが右側の沈線が継長区画だとすると、中期末の北白川C式のB類深鉢に系譜をもつ中津I式期の深鉢の可能性がある。3852は、摘み上げた口縁部の下位に縄文を施した堀之内1式、3859は口縁端部を欠損するが、口縁直



第112図 第6次調査11区下層出土遺物実測図②(1:3)



第113図 第6次調査11区下層出土遺物実測図③(1:4)

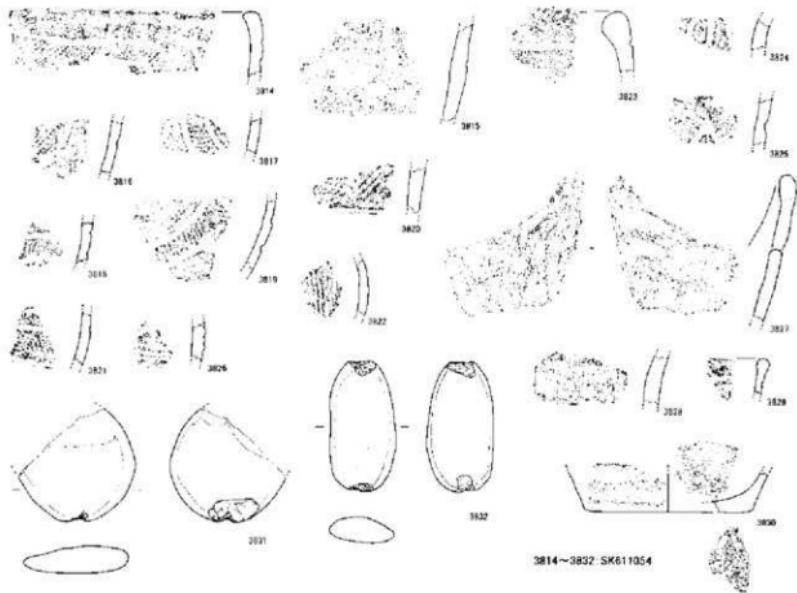


0 10cm

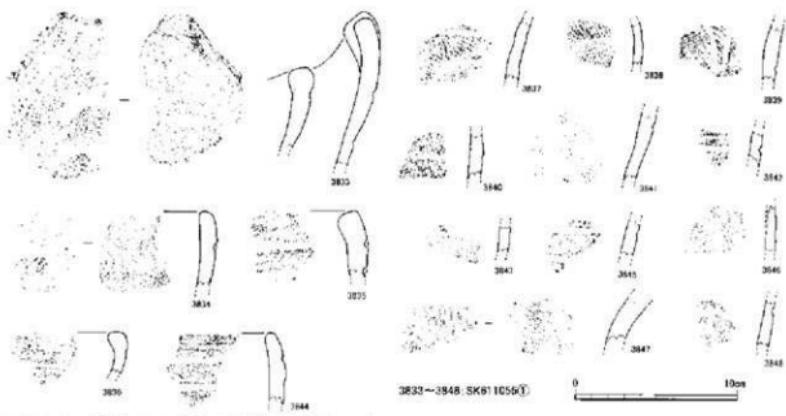
第114図 第6次調査11区下層出土遺物実測図④(1:3)



3809~3813 SK611053



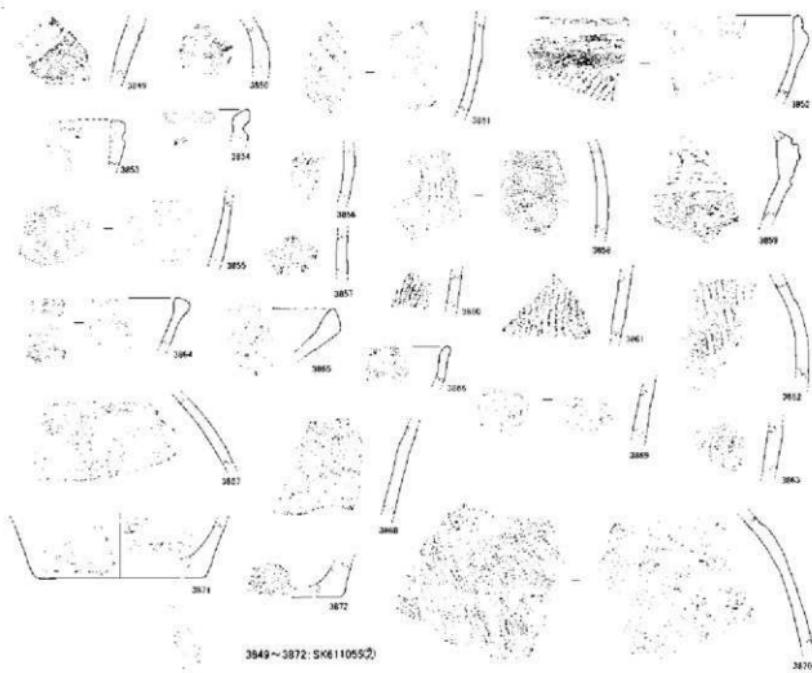
3814~3832 SK611054



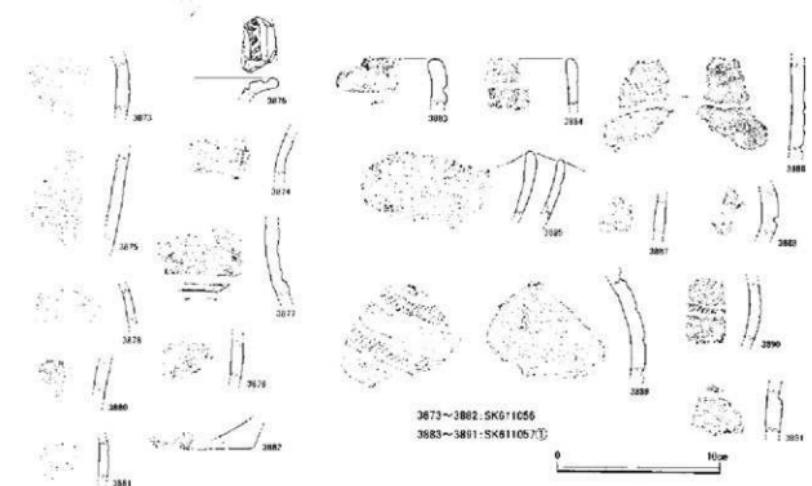
3833~3848 SK611055①

0 10cm

第115図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑤(1:3)



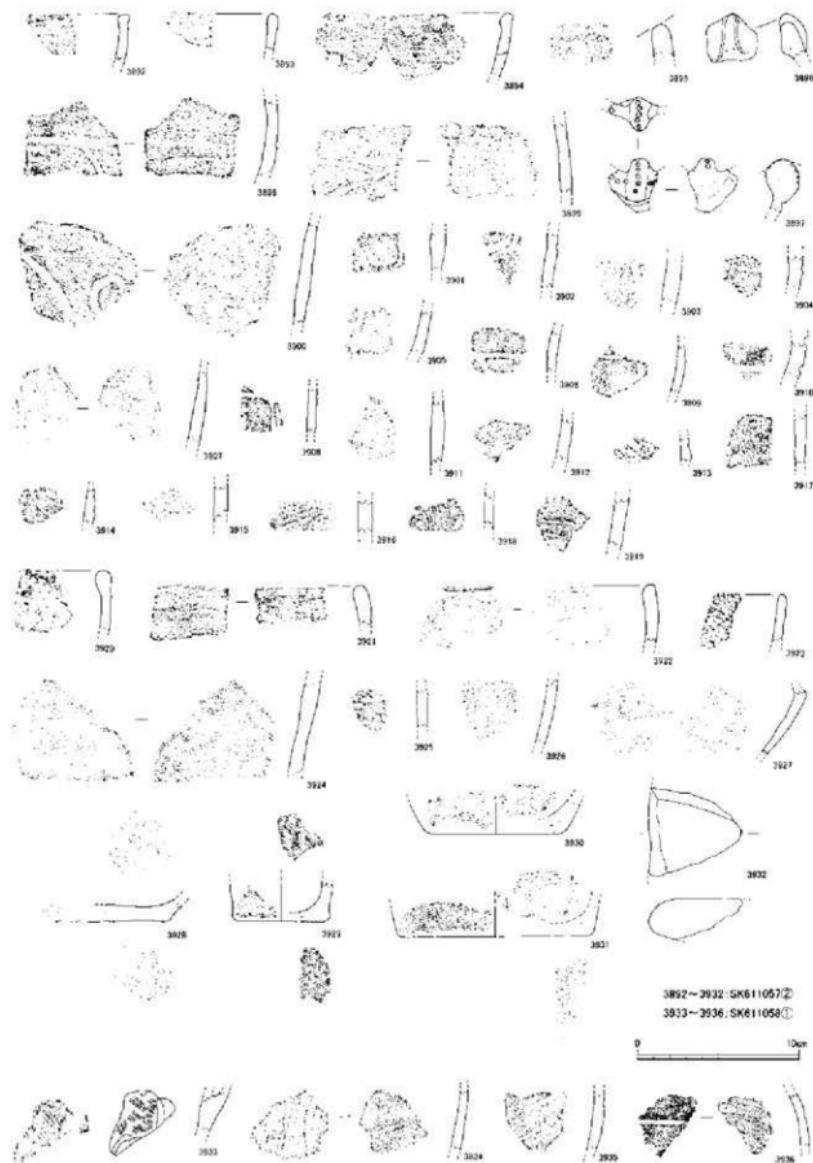
3649~3872: SK611052



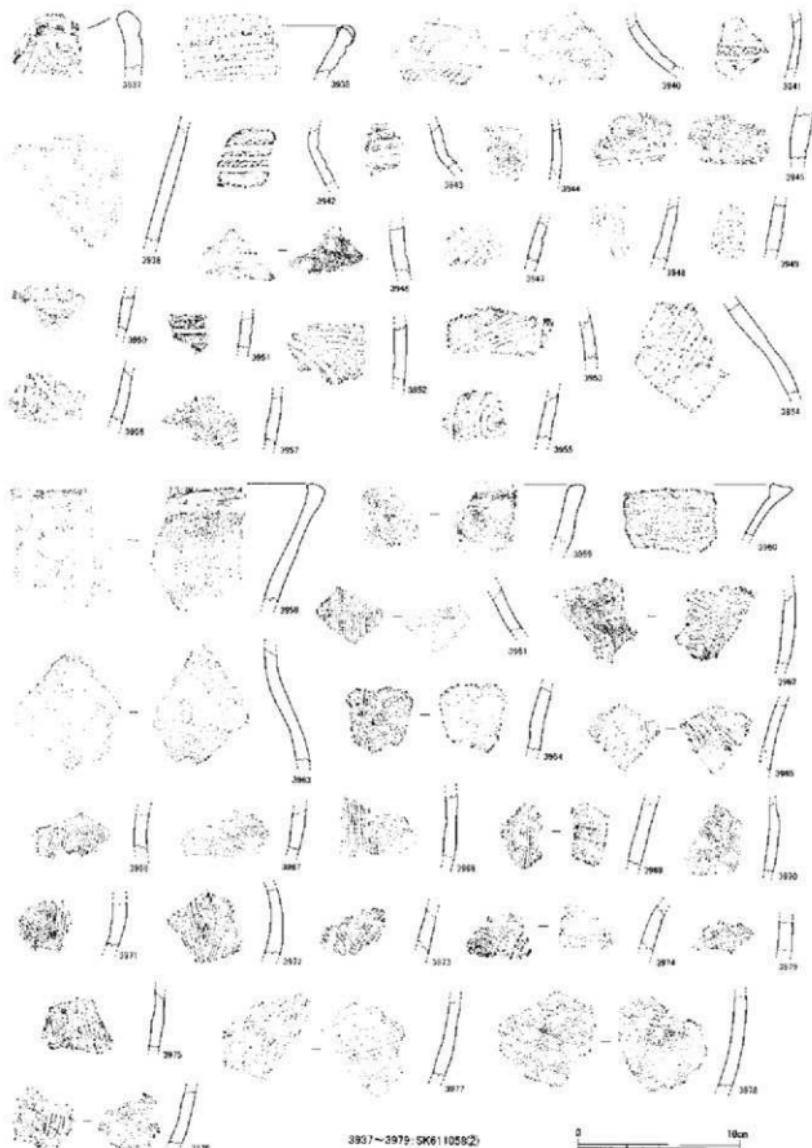
3873~3882: SK611056
3883~3891: SK611057

0 10cm

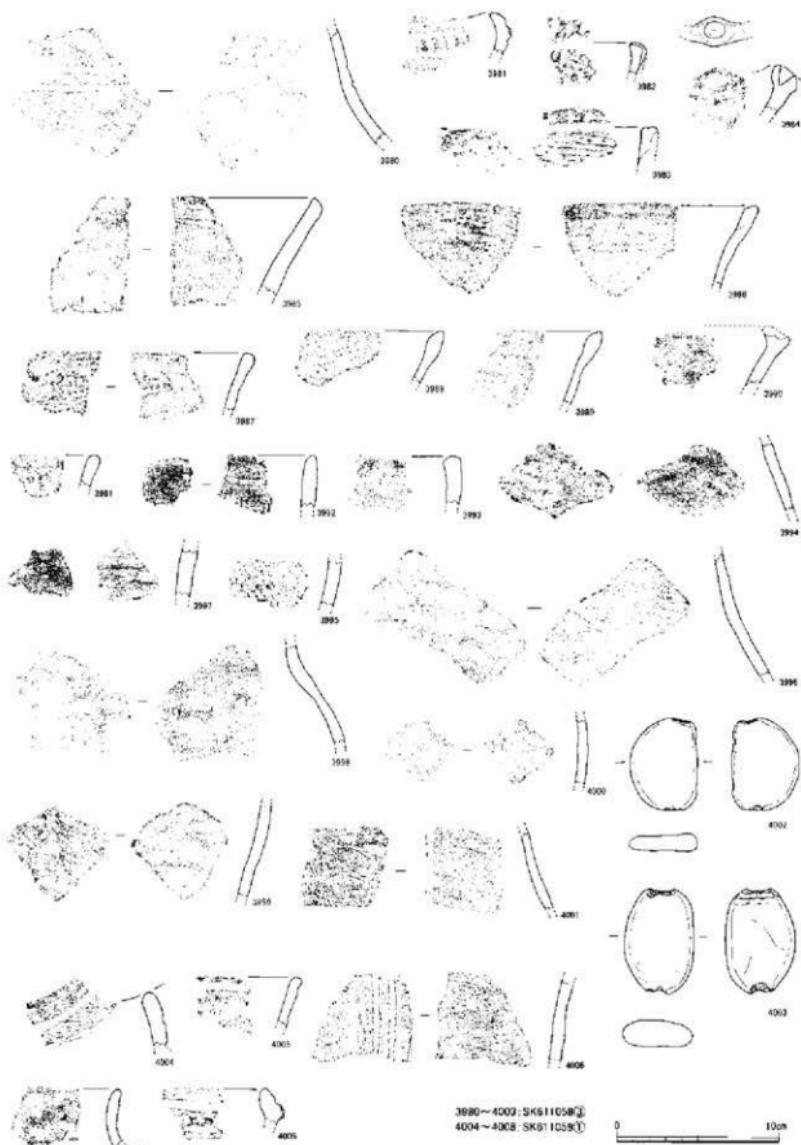
第116図 第6次調査II区下層出土遺物実測図⑥(1:3)



第117図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑦(1:3)



第118図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑧(1:3)



第119図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑨(1:3)

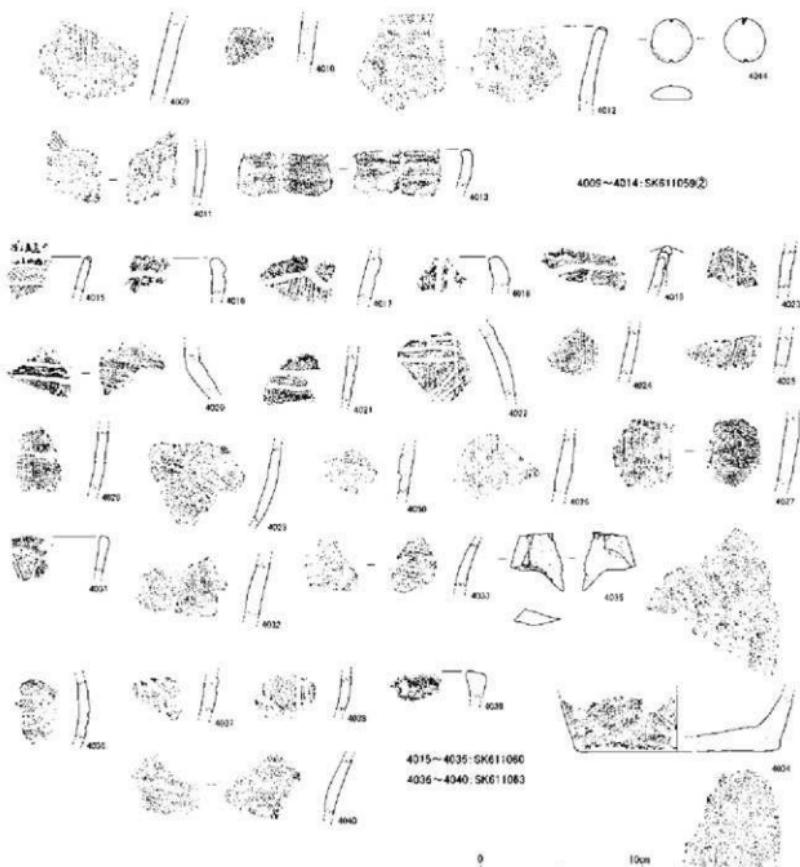
下に刻み目隆帯を貼付した壺之内2式に相当する深鉢であろう。3862は、胴部に縱方向の短沈線をややアトランダムに施したもので、後述の4088と同様の広瀬土坑40段階に併行する土器であろう。3864は口唇を拡張させて外斜面を形成したもので、外面に浅い刺突を施した土器である。その他、胴部片には、沈線、条線、ナデ、ケズリ、研磨等を施したものがある。つまり、SK611055の出土遺物は、中津I式期

から広瀬土坑40段階までの複数の時期を含む。

S K611056出土遺物（第116図3873～3882）

唯一の口縁部片である3876は口唇部に面をもたせ、2条沈線間に刻目を充填させたものである。無文の頭部と胴上部の横位沈線をもつ3877、沈線施文の胴部片である3878とともに、広瀬土坑40段階の所産であろう。

S K611057出土遺物（第116・117図3883～3932）



第120図 第6次調査II区下層出土遺物実測図⑩(1:3)

3883～3890は磨消繩文を施したものであるが、3890は縄文帯が幅狭の3条沈線間に施されており、中津式から福田K2式にかけての所産である。3889は無文部を研磨した精製度の高い土器で、ボール状の鉢になる土器であろう。口縁部片3892～3894・3920～3922はいずれも端部を肥厚させたもので、3820は口縁外面に刺突文を入れている。3896と3897は口縁部に縦隆帯を貼付したもので、3897はさらにそこに刺突を加えている。3898～3914は沈線施文、3917や3918は条線施文である。3928～3331は底部で、いずれも平底である。3932は石製品で、上面に擦痕があり、磨石であろう。

S K611058出土遺物 (第117～119図 3903～4003)

3933は、椎位の橋状把手に細かい單節L Rを施したもので、下部に沈線が入っている。3934～3938は磨消繩文を施した中津式で、口縁部片3937は肥厚した口縁部をもつ波状口縁深鉢である。3839～3955は細帯の2条沈線もしくは3条沈線帯の土器で、磨消繩文をもつものと縄文の施文がなく、沈線による文様表出だけのものがある。福田K2式から広瀬土坑40段階の所産であろう。このうち、口縁外斜面に刻みを入れ、その直下に3条沈線の縄文帯を入れる3939は、福田K2併行期とみてよからう。口縁外面の2条沈線間に刺突列を入れる3961は福田K2式、口縁上端面を形成してそこに刻みや凹点を入れる3982・3984は広瀬土坑40段階に相当しよう。3958～3980・3985～4001は、ナデや条線、条痕などで器面を仕上げた無文の土器を一括した。このうち、口縁部に外斜面をもつ3958や上端に平坦面を持つ3960は、福田K2式から広瀬土坑40段階の有文深鉢の口縁部形態とも共通する特徴をもった粗製土器ということができよう。3983は、口唇部に刺突、内面に条痕を施すや分厚い土器で、他と時期が異なるのかもしれない。粗製もしくは半粗製が多いが、3992など研磨仕上げのものもある。4002は打ち欠き石錐、4003は切目石錐である。

S K611059出土遺物 (第119・120図 4004～4014)

あまり肥厚しない口縁部に磨消繩文を施した4004は中津式、2条沈線を垂下させた4006は広瀬土坑40段階、摘み上げた口縁直下に刺目隆帯を貼付した4008は椎之内2式に相当しよう。壺形態をとる

4007や口唇部に刻みを施した4012など他の土器も後期前葉を中心とした時期の所産であろう。4014は扁平な円形石に切り目を入れた切目石錐である。

S K611060出土遺物 (第120図 4015～4035)

磨り消し繩文をもつ4015～4018は中津式、2条もしくは3条沈線をもつ4020～4022は広瀬土坑40段階で、その他の条線を施した胴部片なども後期前葉の所産とみて大過ないであろう。底部片4034は平底である。4035はサヌカイト剥片である。

S K611063出土遺物 (第120図 4036～4040)

4039は口縁部片で、上端面をなす。4036～4038は2条ないしは3条沈線による施文で、広瀬土坑40段階の所産であろう。4040はナデ調整の胴部片である。

S K611066出土遺物 (第121図 4041・4042)

口縁部片4041は、内斜面を形成し、口唇に沈線を施す。胴部片4042は、条線を施す。ともに広瀬土坑40段階の所産であろう。

S K611067出土遺物 (第121図 4043・4044)

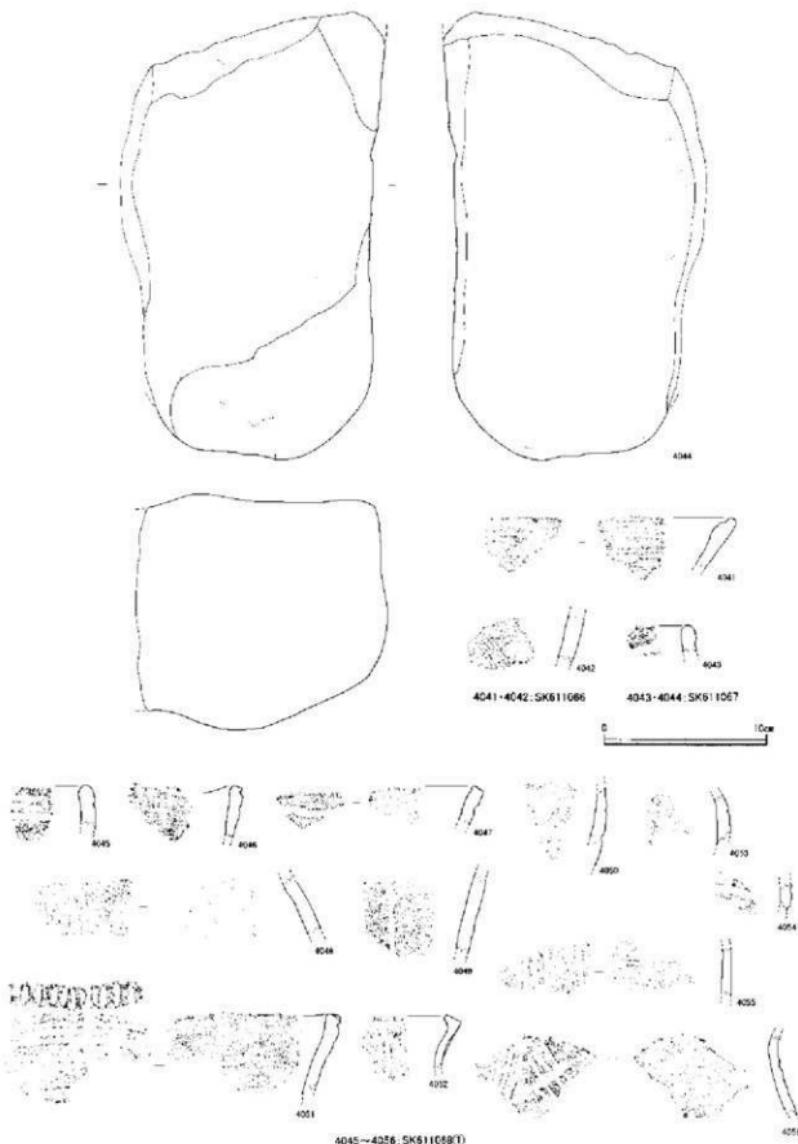
口縁部小片4043は、外面に沈線を施している。4044は磨石で、上端面が僅かに凹む。

S K611068出土遺物 (第121・122図 4045～4070)

磨消繩文もしくは沈線+条線を施した4045～4047・4050は中津式、口縁上端に刻みを入れ、直下に3条沈線の磨消繩文を施す4051は福田K2式併行期、口縁部に外斜面をもち、体上部に沈線文を施す4052と口縁上端を平坦面とし、沈線と刻みを入れる4062～4063、沈線で体部に文様を描いた4056～4058などは広瀬土坑40段階に相当しよう。他の土器もこれらと同時期の後期初頭から前葉の所産であろう。4070は、打ち欠き石錐である。略円形の扁平な石材を用いている。

S K611069出土遺物 (第122・123図 4071～4088)

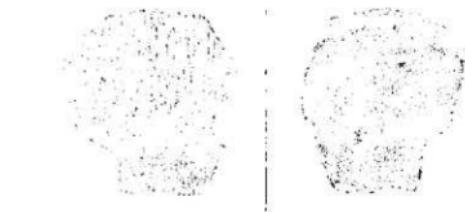
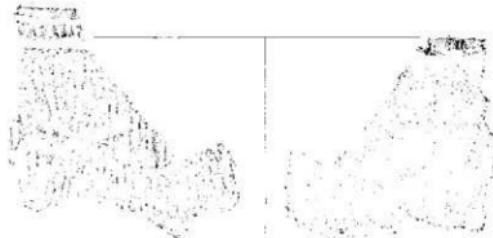
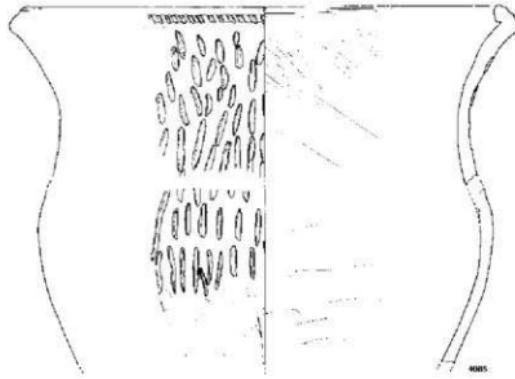
磨消繩文を施した4071～4073と無文だが口縁部を内側に屈曲させた4075は中津式、口縁部に外斜面を整形してそこに沈線と刻み列を入れた4075～4078・4088と口縁部を内側に折り返して明瞭な外斜面を整形した4079、それに頭部を縦らせて逆ハ字状に大きく口縁部を開かせ、端部をやや尖り気味に納めた条線施文の4080は広瀬土坑40段階の所産であろう。このうち4088は、頭部及び体部に縦の



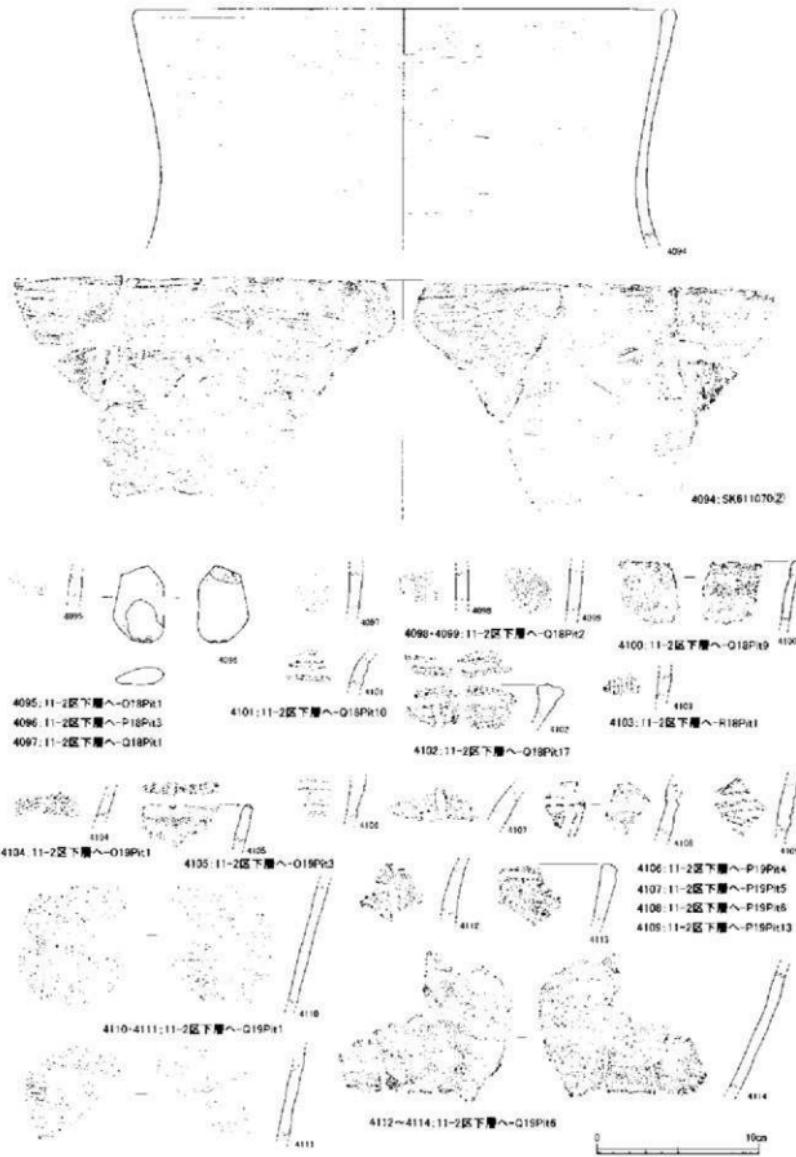
第121図 第6次調査11区下層出土遺物実測図①(1:3)



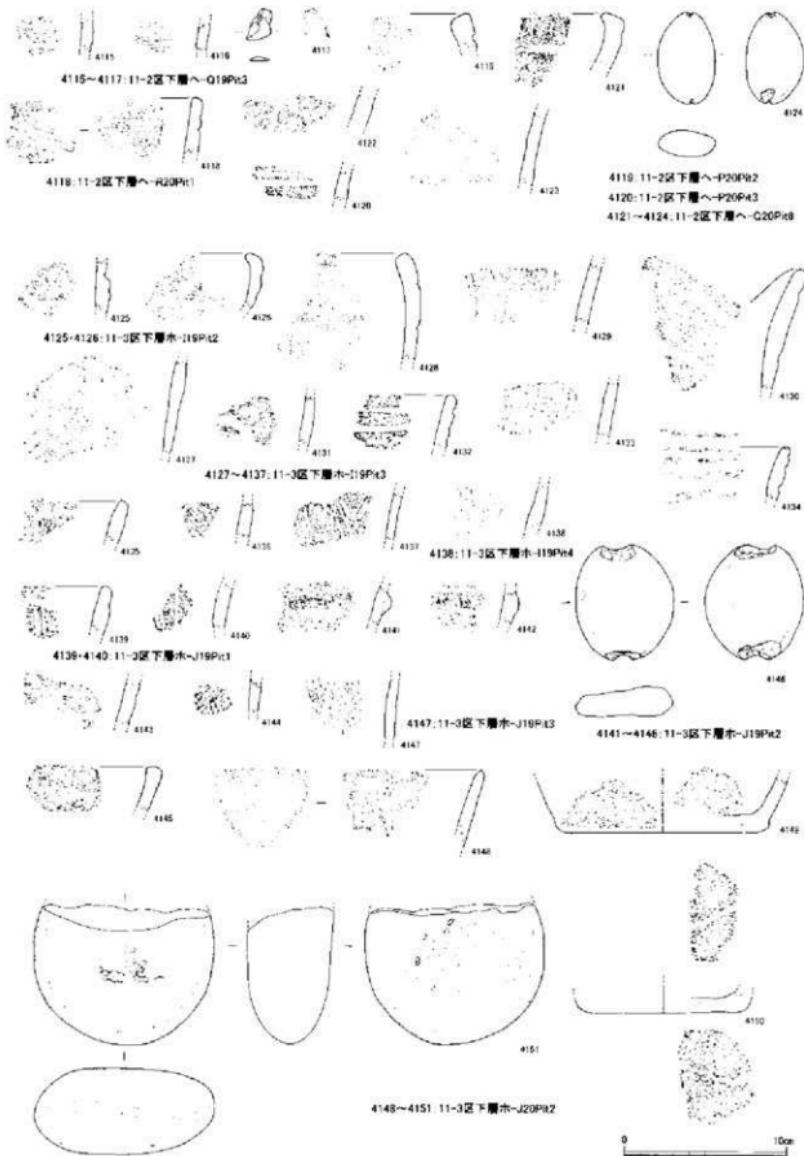
第122図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑫(1:3)



第123図 第6次調査II区下層出土遺物実測図③(1:3)



第124図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑩(1:3)



第125図 第6次調査11区下層出土遺物実測図(1:3)

短沈線刺突を施した土器で、愛知県岩倉市権現山遺跡から出土したVI群14類土器〔「類三十福葉式土器」とされたもの〕と類似する。ただし、権現山例よりも刺突の個々が綫長で、施文も横方向の列状刺突を基本とするものの、ややアトランダムである。逆く字形に折り曲げた口縁部の外斜面に沈線と刻み列を入れていることから、本例は広瀬土坑40段階に属するものであろう。他の無文や条線文も、中津式から広瀬土坑40段階に併行する時期であろう。4086は扁平だがやや不正形の石材を用いた打ち欠き石錐、4087はサヌカイトの剥片である。

S K611070出土遺物（第123・124図4089～4094）
4089は、口線上端部に刺突を入れ、外面に短沈線を入れた鉢で、施文の特徴は前述の4088に類似する。最大の破片である4094は口頭部に細密条痕風の1次調整の後、横方向の研磨を施した土器、4090と4091は沈線内に磨消繩文を入れた土器、4092は条線文、4093は撫糸を施した土器である。

下層へー018Pit1出土遺物（第124図4095）

沈線で文様を入れた小破片である。

下層へーP18Pit3出土遺物（第124図4096）

切目石錐で、片側だけが遺存する。

下層へーQ18Pit1出土遺物（第124図4097）

沈線と条線で構成された小破片である。

下層へーQ18Pit2出土遺物（第124図4098・4099）

ともに条線が施された小破片である。

下層へーQ18Pit9出土遺物（第124図4100）

端部を丸く収めた口縁部で、ナデ調整による。

下層へーQ18Pit10出土遺物（第124図4101）

沈線施文による胴部片である。

下層へーQ18Pit17出土遺物（第124図4102）

平坦化した口唇部に2条沈線を引き、外面にも沈線施文を行った口縁部片である。広瀬土坑40段階に相当しよう。

下層へーR18Pit1出土遺物（第124図4103）

条線を施した小片である。

下層へー019Pit1出土遺物（第124図4104）

単節LRを施した小片である。

下層へー019Pit3出土遺物（第124図4105）

口唇に刺み、外面に条線を施した口縁部片である。

下層へーP19Pit4出土遺物（第124図4106）

磨消繩文（単節L R）を施した小片である。

下層へーP19Pit5出土遺物（第124図4107）

沈線をもつ小片である。

下層へーP19Pit6出土遺物（第124図4108）

胴頭部の境に横沈線、胴部に2本単位以上の沈線を斜めに施した破片で、広瀬土坑40段階に相当しよう。

下層へーP19Pit13出土遺物（第124図4109）

沈線を組み合わせ文様施文した小片である。

下層へーQ19Pit1出土遺物（第124図4110～4111）

4110は外面縱方向、内面横方向、4111は外面横方向に条痕を施した土器である。

下層へーQ19Pit6出土遺物（第124図4112～4114）

口縁部4113は肥厚した口縁部に外斜面をもち、端部直下に沈線を引いたもの、4112と4114はとともに体部片で4112は沈線と条線、4114はナデ調整による。

下層へーQ19Pit3出土遺物（第125図4115～4117）

単節RLの磨消繩文を施した4115、条痕を施した4116、サヌカイト製剥片の4117がある。

下層へーR20Pit1出土遺物（第125図4118）

面取りした口唇から2条沈線を斜め方向に引き下ろした文様をもつ口縁部片である。

下層へーP20Pit2出土遺物（第125図4119）

口唇を面取りして内斜面をもつ口縁外面に沈線を引いた口縁部片である。

下層へーP20Pit3出土遺物（第125図4120）

沈線を引いた胴部小片である。

下層へーQ20Pit8出土遺物（第125図4121～4124）

口縁部に強いヨコナデを施して外斜面を形成する4121、沈線による文様を施文した4122、ナデ調整の4123、切目石錐である4124がある。

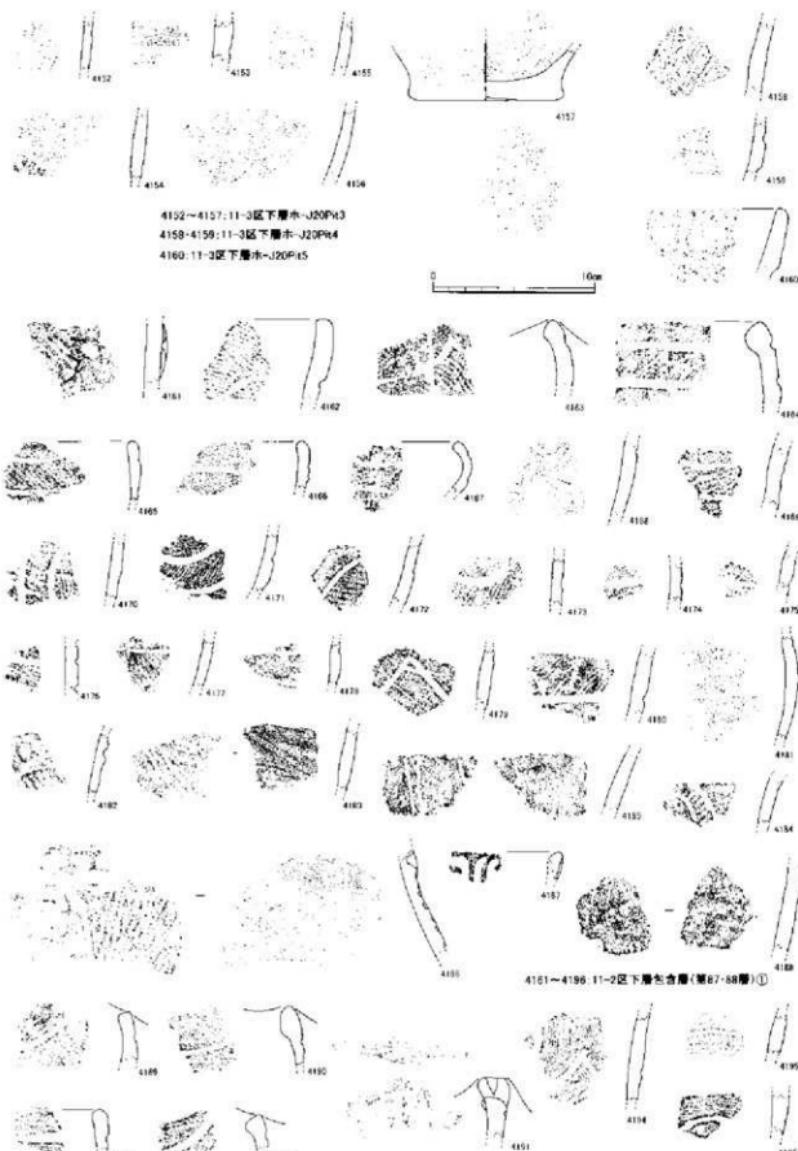
2. 11-3区下層遺構面

下層ホーI19Pit2出土遺物（第125図4125～4126）

4125は低い隆帶上に羽状刺突を施した小片、4128はヨコナデにより若干内側へ折り返した口唇に外斜面を持たせ、外面に沈線を弧状に引いた口縁部片である。

下層ホーI19Pit3出土遺物（第125図4127～4137）

4128・4130・4132・4134～4135は口縁部片で、



第126図 第6次調査11区下層出土遺物実測図(1:3)

4128 は単節 R L の磨消繩文、4130 は磨消条線、4132 は 3 条沈線、4134 は口唇に刺突、口縁外面に 3 条沈線、4135 は単節 L R の磨消繩文を施している。その他は胴部片で、4127 はタテ沈線に綾杉状の刺突を組み合わせた胴部片、4129 は単節 R L による磨消繩文、4131・4133 は沈線施文、4136 は細い斜刻みの爪状刺突、4137 は条線を羽状に施したものである。

下層ホーJ19Pit4出土遺物（第125図4138）

沈線列を縱方向に施した胴部片である。

下層ホーJ19Pit1出土遺物（第125図4139・4140）

4139 は口縁部片で、丸く収めた口縁下部に横沈線を引き、その下部に沈線列を縱方向に施している。4140 は縦沈線に短沈線列を斜めに組み合わせたもので、短沈線は羽状になるかもしれない。

下層ホーJ19Pit2出土遺物（第125図4141～4146）

4141～4143 は横方向に無文隆帯を貼りつけたもので、4142 と 4143 はその上下を沈線で顕在化している。4144 は繩文施文の小片、4145 は口唇をやや肥厚させたナデ調整の口縁部片である。4146 は打ち欠き石錐で、やや扁平な精円形の石材を用いている。

下層ホーJ19Pit3出土遺物（第125図4147）

条線文かと思われるが、器面風化が著しく、詳細不明である。

下層ホーJ20Pit2出土遺物（第125図4148～4151）

4148 は口縁部片で、口唇をやや尖らせ気味に收める。4149 と 4150 は底部片で、ともにナデ調整による。4151 は磨石・敲石で、側面・平面とともに敲打痕ないしは擦痕が残る。

下層ホーJ20Pit3出土遺物（第126図4152～4157）

4152～4156 は胴部片で、いずれも沈線による装飾がされており、4156 は沈線間に刻み列を入れる。4157 は底部片で、ナデ調整による。

下層ホーJ20Pit3出土遺物（第126図4158・4159）

4158 は条線、4159 は沈線が施された胴部片である。

下層ホーJ20Pit5出土遺物（第126図4160）

段状に肥厚させた口縁部の直下に刻み列を入れた口縁部片である。

3. 下層包含層

ここでは、下層包含層から出土した繩文時代遺物について扱う。特徴的なものを中心に概観していく

たい。

11-2区下層包含層（第126～135図4161～4407）

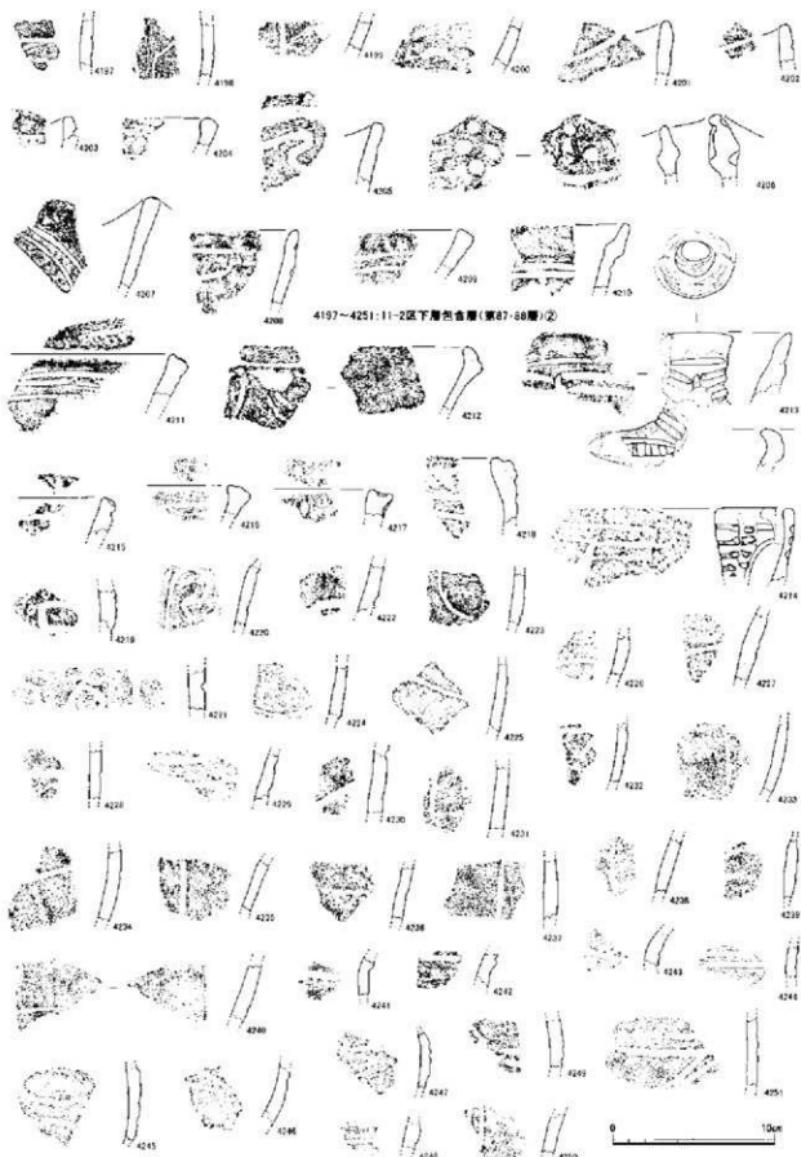
4161 と 4162 は中期末に属する深鉢片である。4161 は、北白川 C 式 B 類に由来する口縁直下が無文帶で、その下位に橋状把手と楕円区画を配した土器だが、橋状部は退化して肥厚するだけとなり、その頂部に凹点を入れる。楕円区画の内側には斜沈線列が配されている。4162 は段状肥厚させた口縁外面に単節 L R を施し、その下位に沈線が入る。

4163～4167・4189～4193・4201～4205・4207 は中津式に属する口縁部片で、4167 は鉢であろう。風化が大きく不明なものもあるが、基本的には磨消繩文ないしは条線充填、もしくは沈線文のみでの施文である。このうち 4164 は結節繩文もしくは付加条繩文の可能性がある。また、4205 は沈線で小さな波状を描いている。

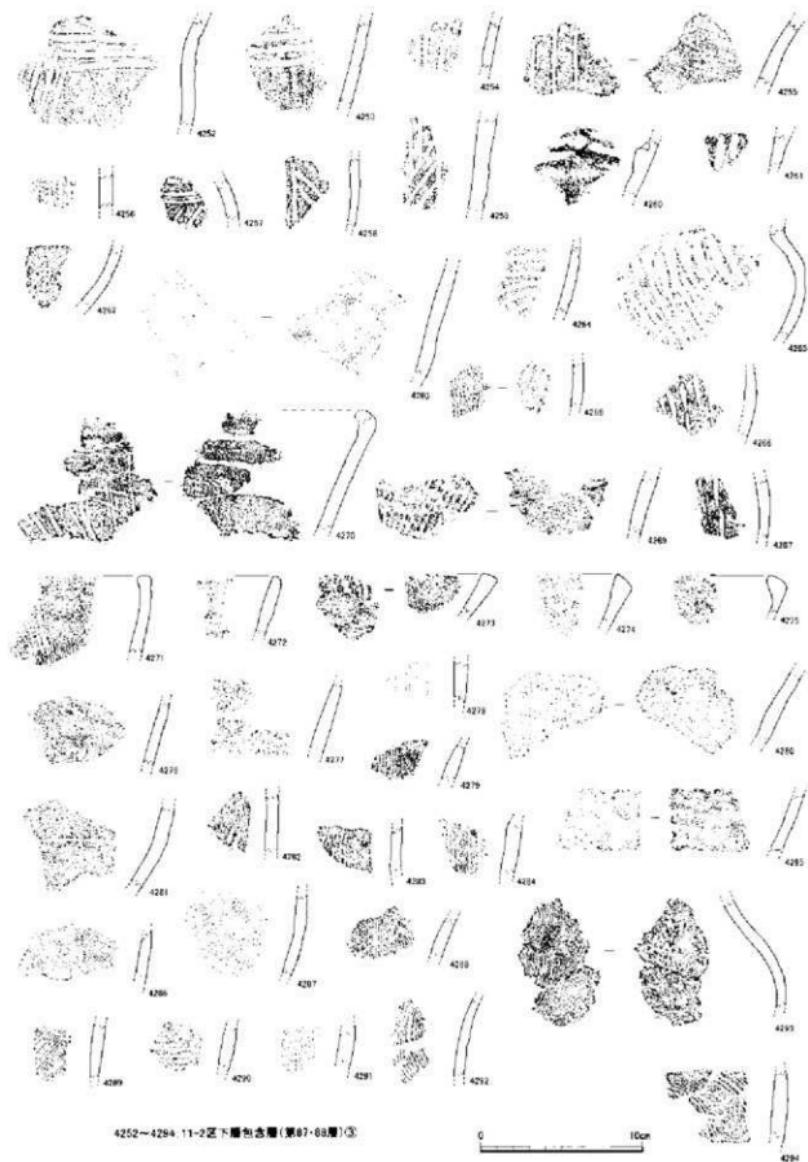
4168～4181・4184・4194～4200 は、中津式の胴部片で、4179 は不明瞭だが 4168～4181・4184 が磨消繩文、4194～4198 は沈線内に条線を施す。繩文をもつものについては、原体はやや L R 優勢である。4199 と 4200 は風化が激しく、施文の詳細は不明である。なお、4171 は条線の可能性もある。

4182～4183・4182～4188 は、中津式から北白川上層式である。このうち 4183 と 4185 は、幅狭の磨消繩文帶で、中津式から福田 K 2 式併行期、沈線上に 8 字状の小隆帯を貼付した 4182 と頸胴部の境界に凹点入りの低隆帯を貼付し、下位に繩文と沈線による蛇行文等を入れた 4186 は北白川上層式に相当しよう。また、口唇部に内斜面をもち、外面に太沈線を施す口縁部片 4187 は、広瀬土坑 40 段階の所産であろう。4188 は、横位に引いた細い沈線の上に単節 L R を施している。

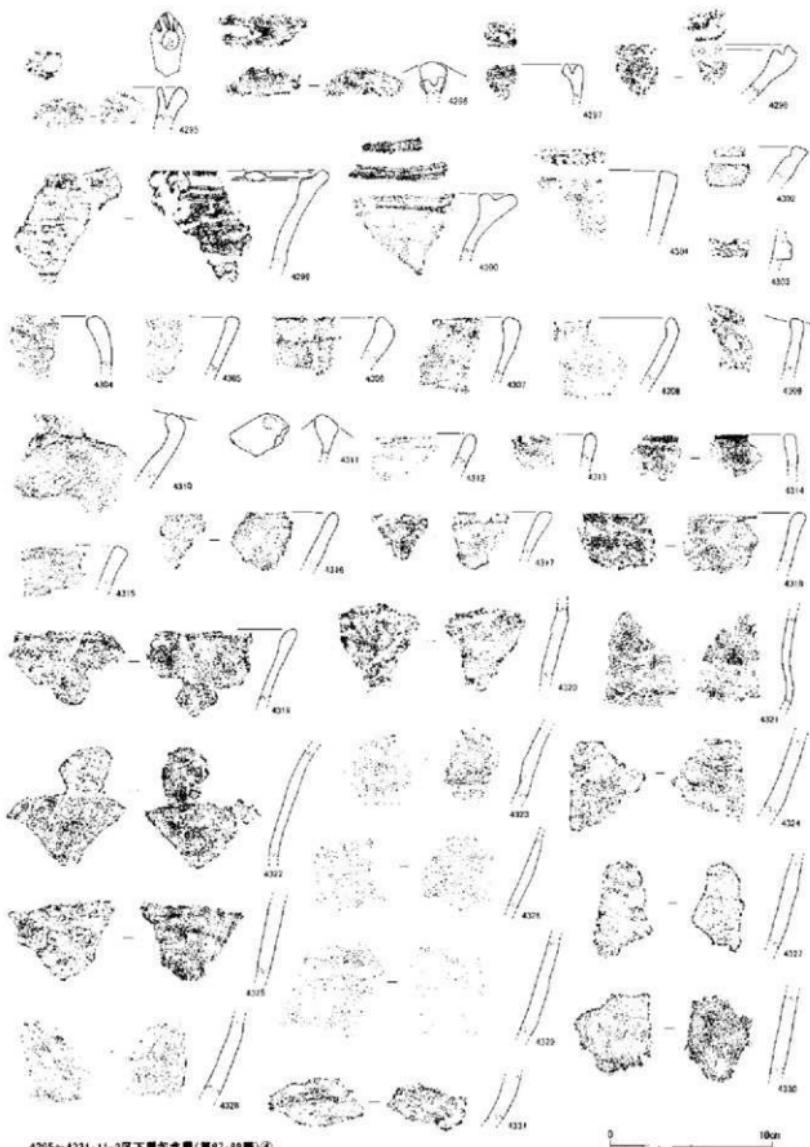
4206・4208～4218 は、福田 K 2 式から北白川上層式にかけての口縁部片である。ただし、4208 は、一見すると北白川上層式の口縁部片のようにも見えるが、中期末の北白川 C 式 B 類の系譜、すなわち前述の 4161 のさらに退化したものと考えると中期末～後期初頭のものである可能性も残る。4209・4211・4212・4215～4218 は口縁部に上端面もしくは外斜面をもつもので、4209 以外はその上に沈線もしくは沈線+刻み列を施した口縁部をもつ。概ね



第127図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑦(1:3)

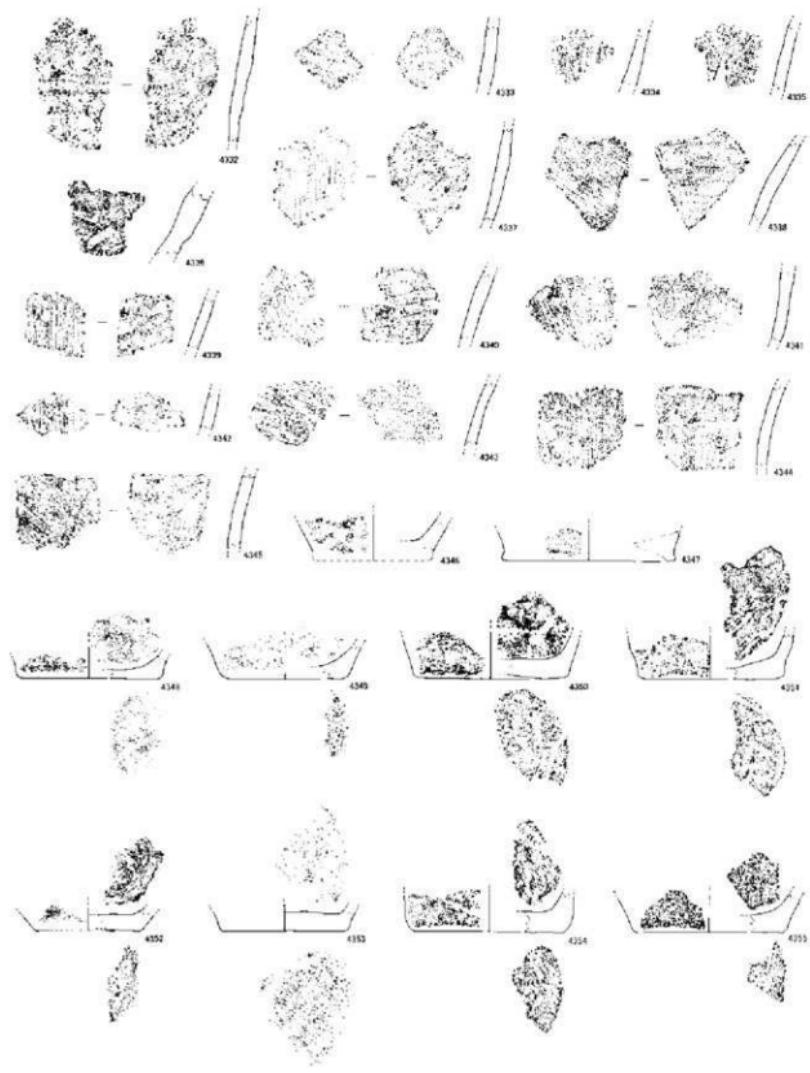


第128図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑩(1:3)



4255~4331. 11-2区下層骨器類(第87-88層)

第129図 第6次調査11区下層出土遺物実測図(1:3)



4332~4355. 11-2区下層出土遺物(第67-88号)②

第130図 第6次調査11区下層出土遺物実測図②(1:3)

福田K2式から広瀬土坑40段階に相当する。4213と4214は口縁部上に付けられた筒形突起で、沈線列と刻み入りの瘤隆で飾られる。広瀬土坑40段階のものであろう。4206・4210は口縁部を縁帯状に広げたもので、4206は内外に刺突と縱押し引きを加える。縁帯文成立期のものであろう。

4219～4265は、1条沈線から多重沈線により文様表出した胴部片を一括した。このうち、2条もしくは3条沈線により文様を表出した4251～4253は、広瀬土坑40段階に相当のものであろう。また、多重沈線を重ねた4265は、北白川上層I式に多い文様構成である。

4266と4267は、胴部に斜行の短沈線を重ねた土器で、前述のSK611069出土の4088と同類であろう。

4268と4269は、ともに縄文L.Rを施した胴部片である。

4270と4275はナデもしくは条線施文の口縁部片で、4272は緩やかだがその他は口縁部を内側に折り返した4270、上端面をもつ4271、外斜面を形成する4273～4275がある。概ね広瀬土坑40段階の所産であろう。

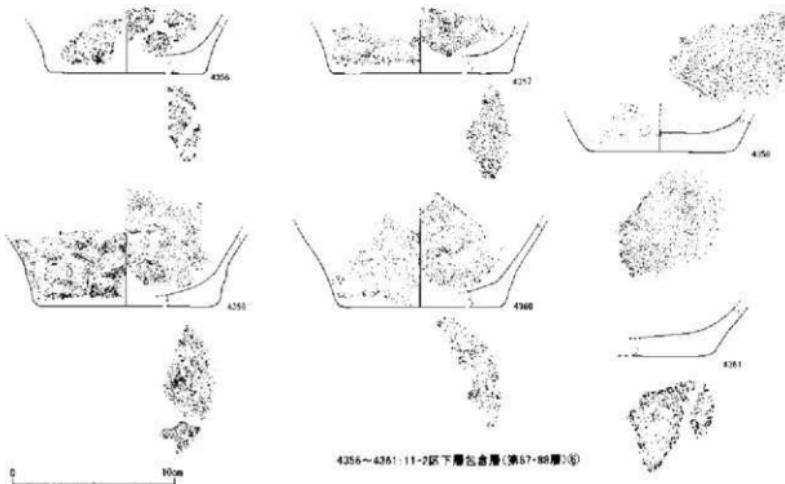
4276～4294は、外面に条線を施した胴部片であるが、4285はタテケズリの可能性がある。このうち4293は、頭部が強く縮れ、胴部が張る器形で、条線を縱方向に波状に重ねている。

4295～4302は、口唇部を拡張し、上端面もしくは外斜面をもつもので、それぞれ沈線もしくは沈線+刻み、あるいは沈線+刺突を施している。いずれも研磨もしくはナデにより外面無文となる。4302は内面に沈線をもった鉢であろう。

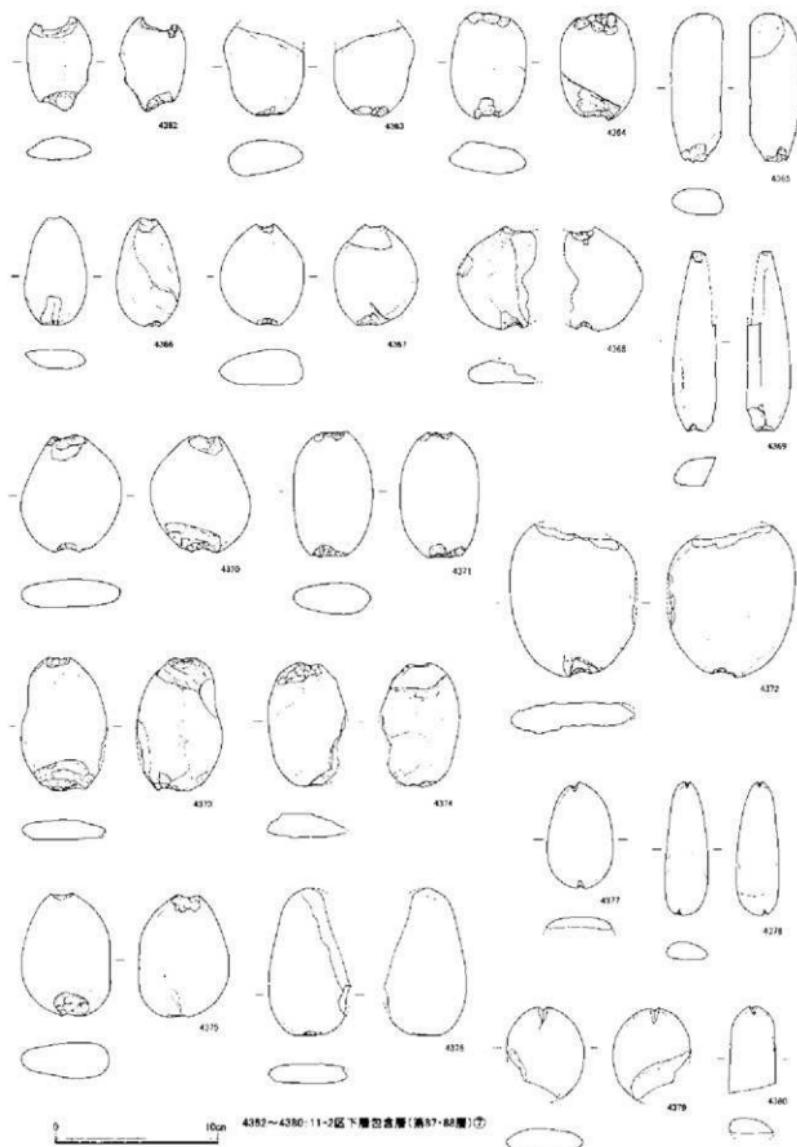
4303は、隆帶上に押し引き状の刺突をもつ小片である。

4304～4319は口縁部片で、いずれもナデもしくは研磨により内外面ともに無文となる。口縁端部は、4313や4316のように丸く收めるものもあるが、多くは肥厚あるいは内側へ折り返している。4304は口縁部がかなり内弯気味で、鉢の可能性がある。

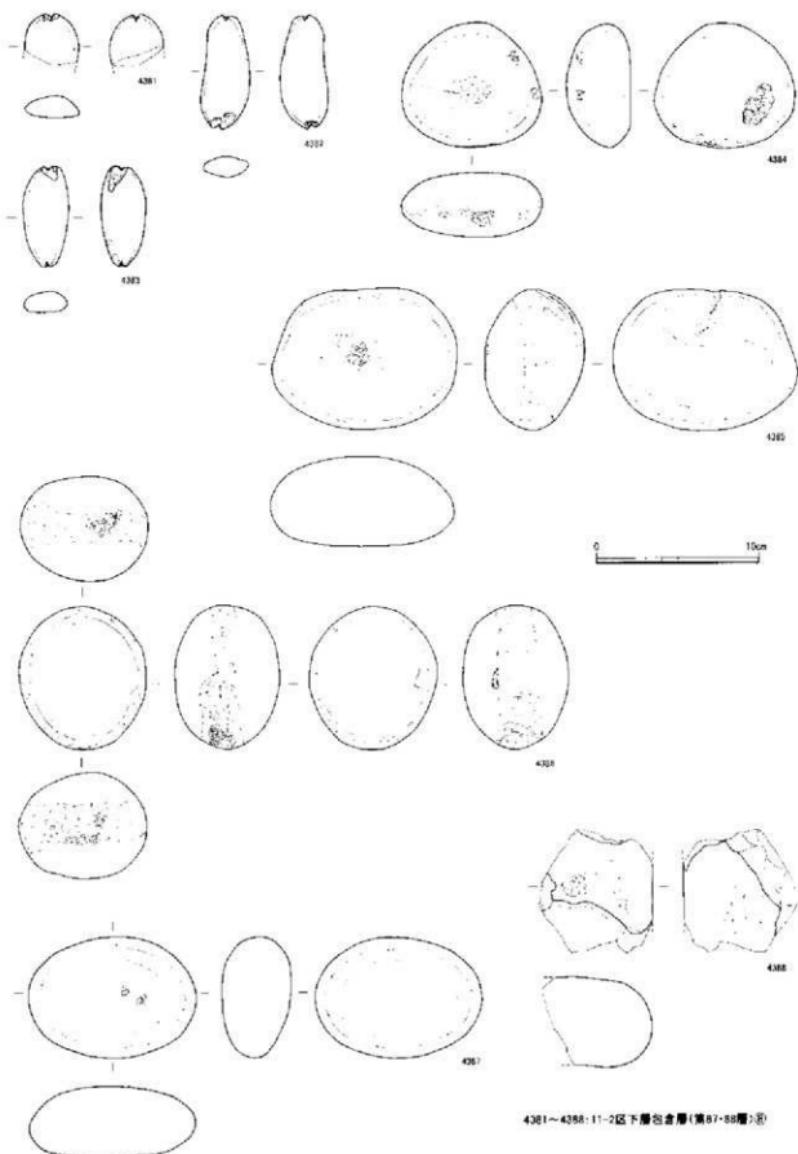
4320～4333・4336は、研磨もしくはナデ調整による胴部片である。このうち4320は外面に2条沈線、4322は外面下端に沈線、4324は内面に沈線、4336は外面に沈線をもつ。また4329はケズリを、4328は条線をそれぞれ加えている可能性があるが、



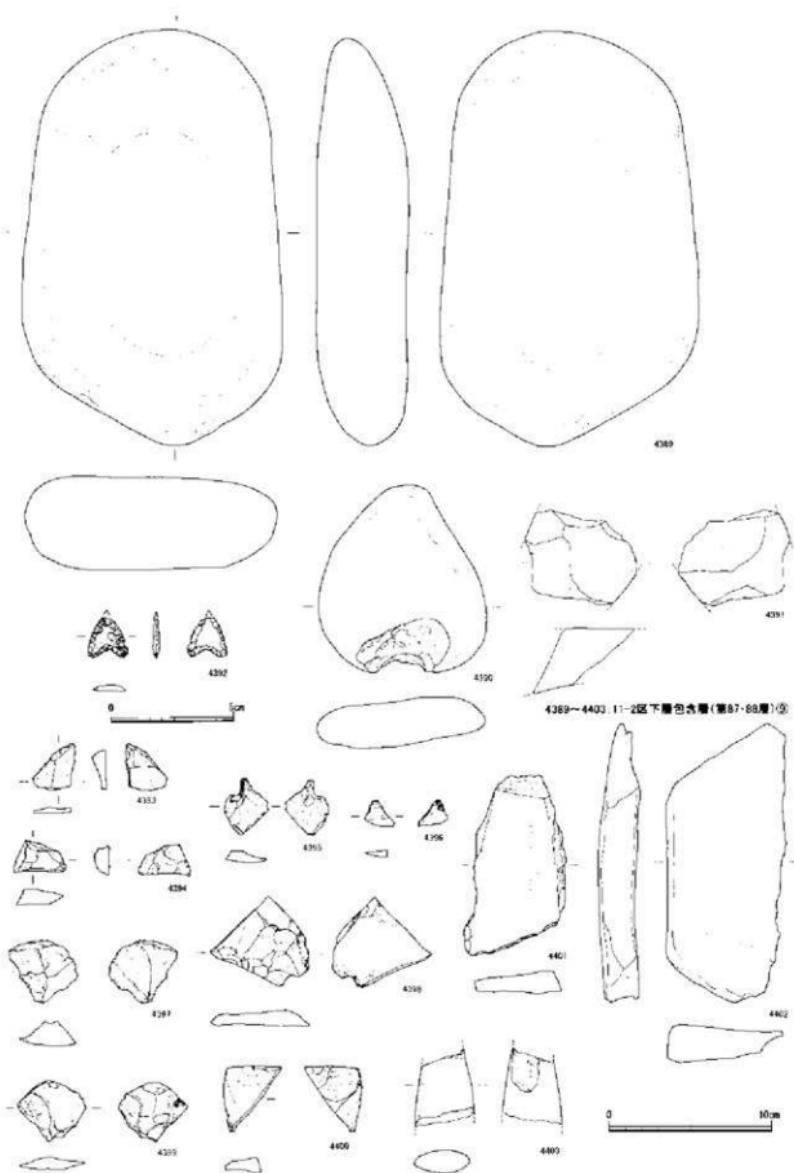
第131図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑦(1:3)



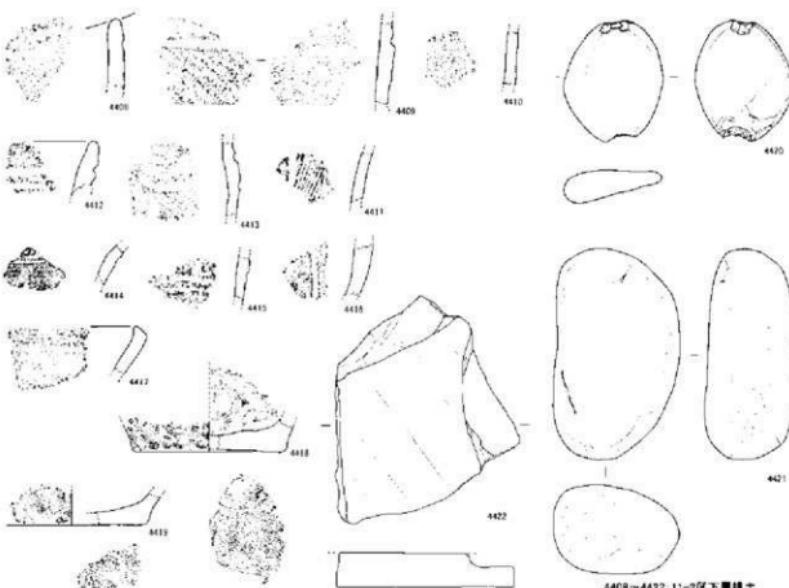
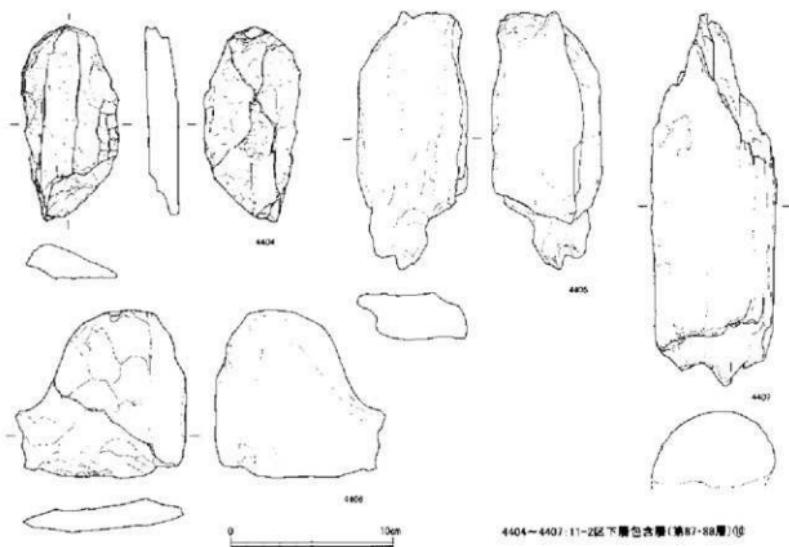
第132図 第6次調査11区下層出土遺物実測図②(1:3)



第133図 第6次調査11区下層出土遺物実測図(1:3)



第134図 第6次調査11区下層出土遺物実測図④(1:3, 4392=1:2)



第135図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑤(1:3)

器面の状態が悪く、明瞭ではない。

4334と4335は器面風化が著しく、調整は不明である。

4337～4345は、条痕もしくは条線による器面調整をもつ土器で、4343は外面にケズリも施している。このうち、条痕とみられるものは4337・4338・4340が該当しよう。

4346～4361は底部片で、4346・4347・4361は小片のため径の復元までには至らない。基本的にナデ調整で、4350と4352は微妙に上げ底となるが、他は平底である。4351・4354・4359など底部に何らかの圧痕があるものもあるが、明確な網代痕などは認められなかった。

4362～4376は、打ち欠き石錘である。多くが扁平な楕円形の石材を利用しているが、このうち、4365と4369は細長い紡錘状の石材を用いている。

4377～4383は切目石錘である。細長い紡錘形の4378・4380・4382・4383と、やや扁平な楕円形石材を用いる4377・4379・4381がある。

4384～4391は、敲石・磨石である。平坦部もしくは側面に敲打痕をもつ4384～4388が敲石、敲打痕が明瞭でなく、平坦部が平滑な4389～4391が磨石ないしは台石の類に相当しよう。なお、石材は、4364～4377・4379～4386・4390～4391が砂岩、4387と4389が火成岩、4388が花崗岩である。

4392は、黒曜石製の石鎚で、基部が凹む凹基式である。

4393～4400は、剥片である。4394～4396・4398・4400がサスカイト製、その他がチャート製である。

4401と4402は石皿で、図示した平坦面は緩やかに凹んでいる。4401は緑泥片岩、4402は緑色岩である。

4403は、やや扁平で側面が丸いながらも刃状に薄く、石刀とみられる破片である。泥岩製である。

4407は、泥質片岩製で、片側が欠損するものの、断面形は半円形に丸みを呈しており、石棒とみられる。一部、被熱を受けた部分がみられる。

4404～4406は緑泥片岩製であるが、特に4404は剥離させるなど加工した痕跡が明瞭である。石棒などが破碎された破片か、そうした石製品を作ろうとした残材などの可能性がある。

11-2区下層排土（第135図4408～4421）

4408～4409は中津式とみられる土器で、4408は器面風化が激しいが磨消繩文もしくは沈線施文の波状口縁部、4409は單節R Lの磨消繩文を施した全体部である。

4410と4411は沈線による斜行文を組み合わせたもの、4412・4413・4415・4416は沈線、4414はナデ調整の土器で、4417は不明瞭だが条痕らしき跡をもつ。底部4418と4419はナデによる。

4420～4422は石製品で、4420は花崗岩製の打ち欠き石錘、4421は砂岩製の敲石だが使用痕は乏しい。4422は砂岩製の砥石である。

11-3区下層断割（第136・137図4423～4458）

最も破片の大きい4423は、平縁の口縁部の口唇直下を無文とし、その下位に橋状把手の退化形態である上下の凹点隆帯と隆帯による眼鏡状の区画を横位に配し、胴部に大小の逆U字沈線を描いて大きい箇の内部は沈線を羽状に充填したものである。4424も口唇直下を無文帯とし、上下凹点隆帯をもつのは同じだが、眼鏡状隆帯区画内側に刺突文を入れ、胴部は逆U字沈線を軸に羽状沈線を描いている。ともに北白川C式B類に相当する。

4425～4431は、口縁部に凹点や羽状刻み、刺突などを配した中期末の土器である。

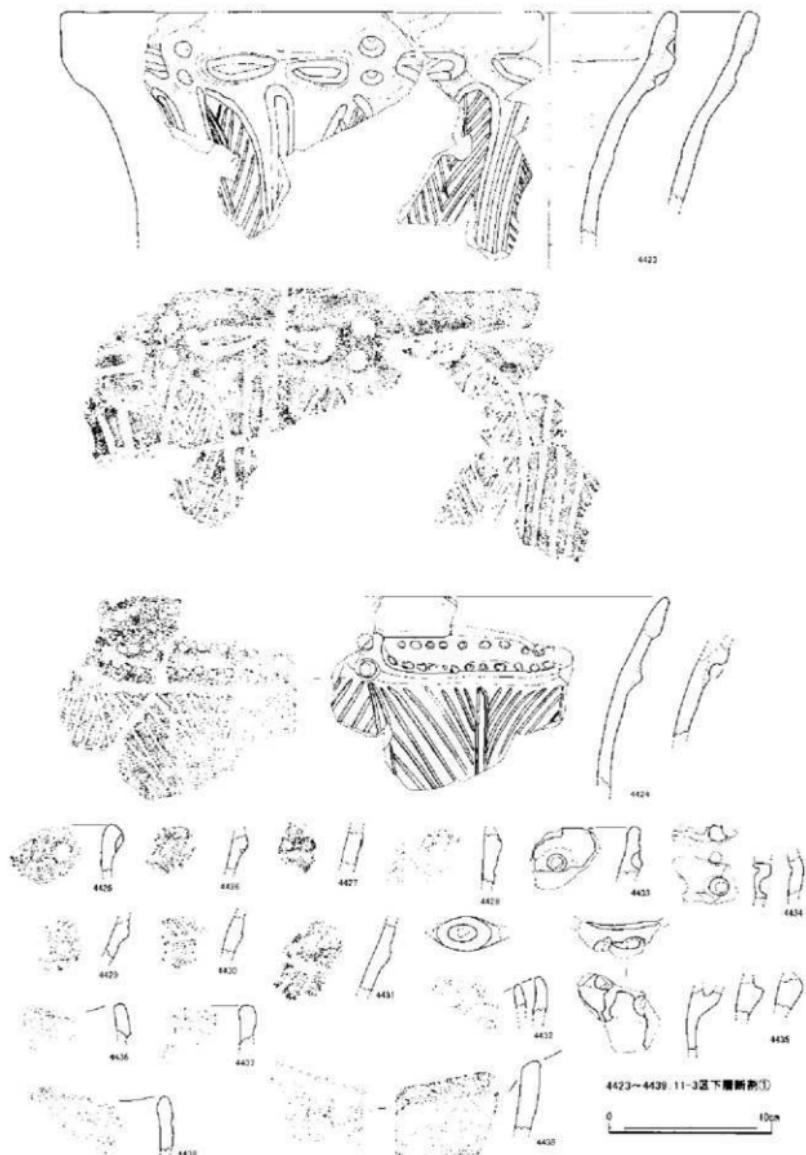
4432～4435は、筒状突起を有するなど広瀬土坑40段階に相当する土器であろう。

4436～4438はやや肥厚気味の口縁部に沈線を配した土器で、中津式に相当しよう。波状口縁の内面に2段の刺突列をもつ4439も同時期の所産であろう。

4440～4458は、沈線や条線、ナデ、あるいはそれらを組み合わせた胴部を一括している。中期末から後期前葉の複数の時期を含むとみられる。

11-3区下層包含層（第137図4459～4475）

4459～4471は、条線や沈線、磨消繩文などを施した中期末から後期前葉の土器である。このうち4459は、口唇直下を無文帯とし、その下に低い隆帯の区画内に羽状列点を配した土器、4460は山形状の口縁部とみられる土器で、刻みを施した隆帯を貼付しているが、器面風化が大きく詳細は不明である。底部4471はナデ調整による。



第136図 第6次調査11区下層出土遺物実測図(1:3)

4472～4474は打ち欠き石錐、4475はサスカイト製の剥片である。
(穂積)

(13) 12区

1. S A612031出土遺物 (第138図)

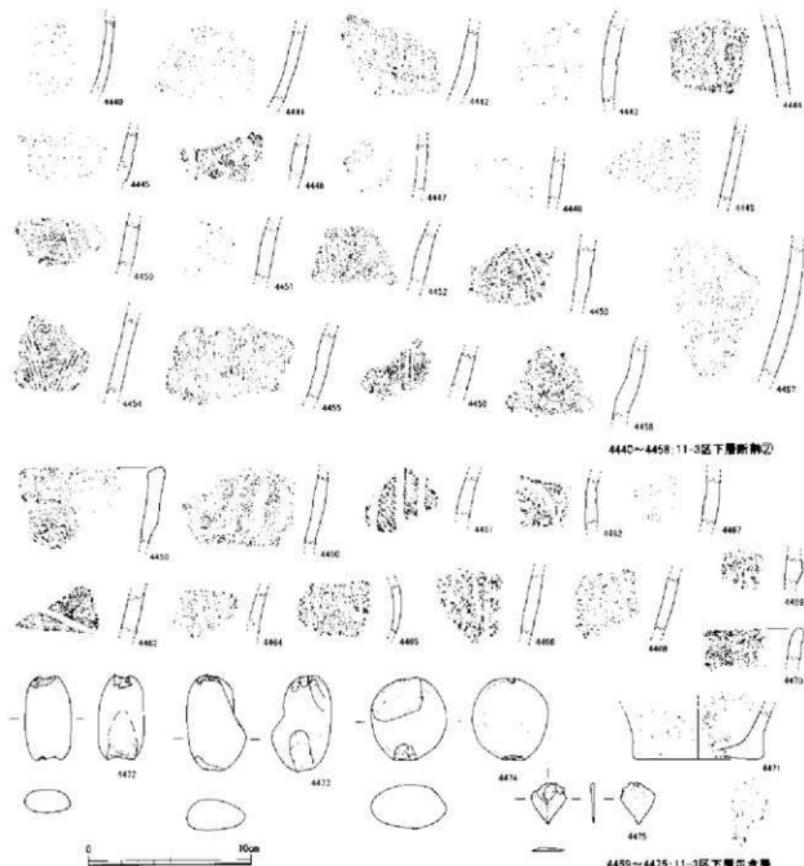
柱列の柱穴から土師器の杯 (4477)、壺 (4478～4480)、黒色土器の椀 (4481) が出土しているが、4478・4479は古相を示し、混入と思われる。4480は口縁端部を内に巻込む傾向はみられず、斎宮跡第

II期第3段階より降らないものと思われるが、黒色土器が共伴するため斎宮跡第II期の前半あたりと思われる。

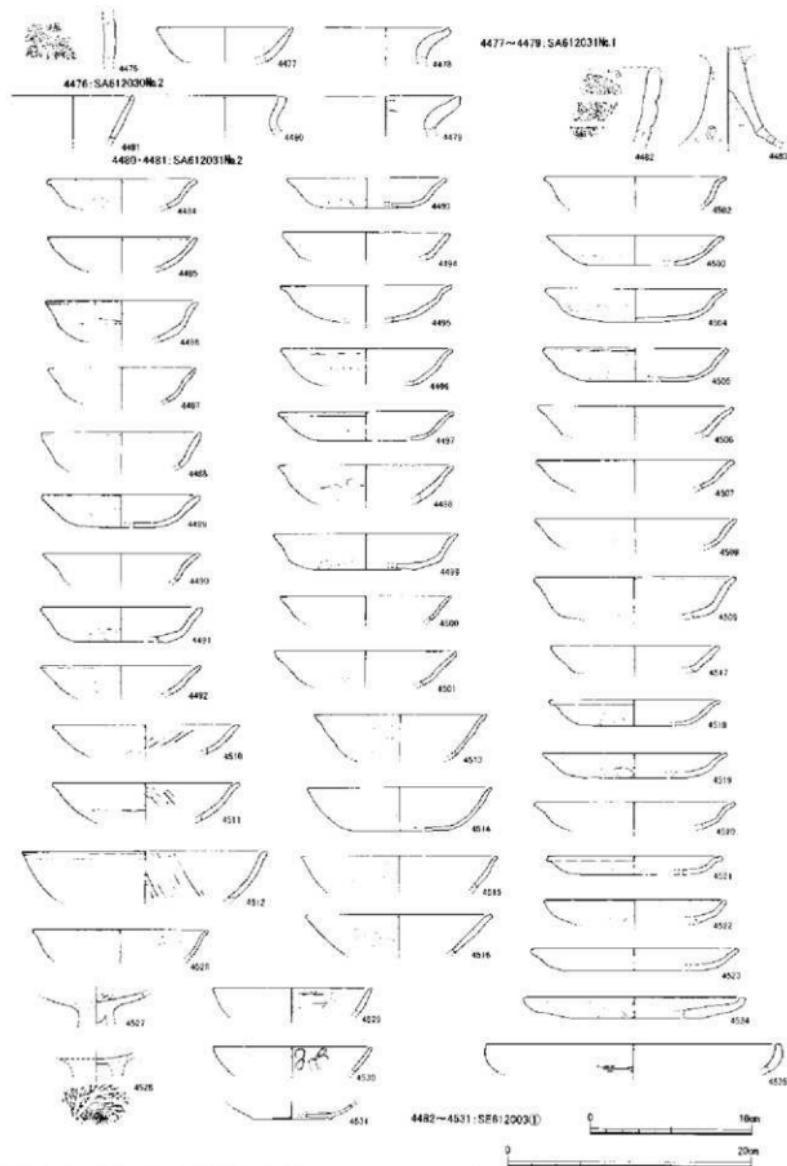
2. S E612003出土遺物 (第138・139図)

土師器の杯皿類や灰釉陶器等、多量な遺物が出土している。

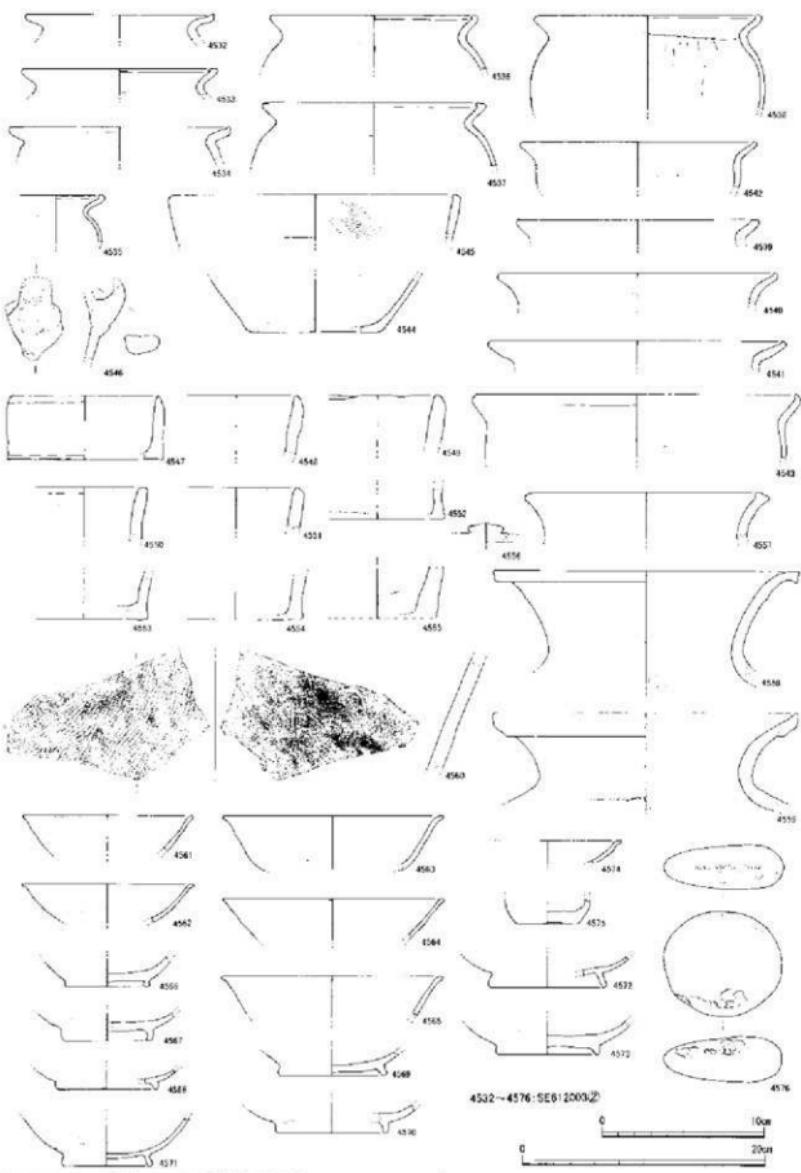
4484～4509は土師器の杯である。口縁部は強いヨコナデのために外反し、ヨコナデの範囲が縮小しているものもある。底部外面は未調整であり、器



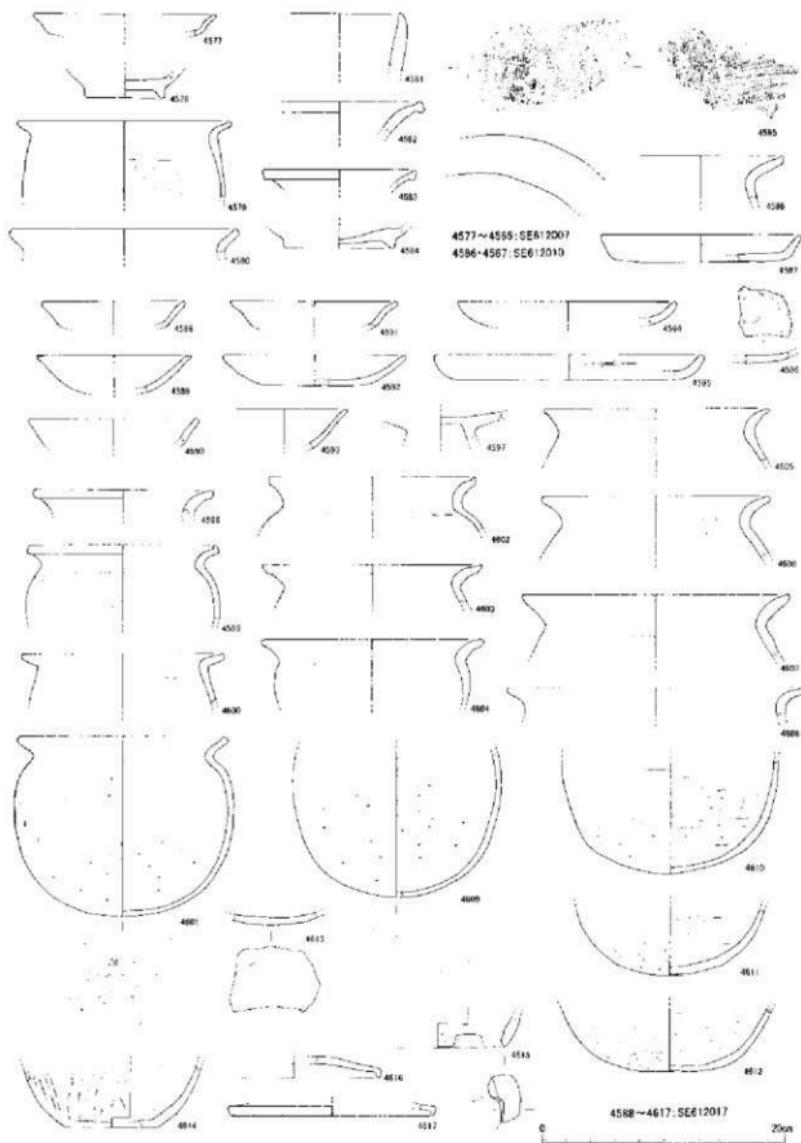
第137図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑦(1:3)



第138図 第6次調査12区出土遺物実測図①(1:4, 4476・4482=1:3.)



第139図 第6次調査12区出土遺物実測図②(1:4,4576=1:3)



第140図 第6次調査12区出土遺物実測図③(1:4)

壁のやや薄いものも散見される。4510～4516を椀とした。外面には指頭圧痕が目立つが、内面に放射暗文を施すものも多い。4513は図示よりも口径が大きくなる可能性がある。4517～4525は皿である。特徴は杯と同様であるが、4525は外面をヘラミガキで調整し、内弯する口縁部をもつ古相を示すもので、混入かもしれない。4527・4528は高杯、4532～4541・4543は壺である。壺の口縁端部は内に若干折返すものが多い。4542は平底の鉢の可能性があり、4544も同様である。4545は壺の口縁部、4546も壺の把手としておく。

4526はロクロ土師器の椀、4529～4531は黒色土器、4547～4555は製塙土器である。黒色土器は全てA類の椀であるが、4530は不定形な螺旋暗文を施し、杯の可能性もある。

4556は須恵器の蓋で瓦質に焼成している。4557～4560は壺で、4560内面の同心円文は細く痕跡程度のものである。

4561～4575は灰釉陶器で、灰釉はハケ塗と浸け掛けが混在する。しかし、浸け掛けのものも底部外側をロクロケズリで調整している。高台は高いもので、三日月高台を呈するものもある。4569の内面は使用のためか平滑に磨耗している。

これらの遺物は斎宮跡第Ⅱ期第3段階から第4段階への過渡期に相当するものと考えられ、10世紀前後の時期が与えられている。

なお、4482は繩文土器の口縁部片、4483は弥生後期～古墳時代初頭の高杯で、明らかに混入である。4576も敲石であるが混入の可能性が高い。

3. S E612007出土遺物（第140図）

土師器、山茶椀等が出土しているが、小片で全体の形状が明確なものは無い。

4577は土師器の皿、4579・4580は壺である。皿の口縁部は外反し、壺の口縁端部は内に折返す傾向がみえる。4578はロクロ土師器の椀、4581は製塙土器、4582は須恵器の壺、4583は灰釉陶器の壺、4584は山茶椀、4585は硬質に還元焼成された丸瓦片である。山茶椀は比較的高い整った高台をもち、第Ⅱ段階から第Ⅲ段階にかけてのもので12世紀後半あたりか。他のもので最も新相を示す4579もそこまで降ることは困難で、山茶椀以外は全て重複遺

構からの混入と考えられる。

3. S E612010出土遺物（第140図）

土師器の壺（4586）と皿（4587）を図示したが、両者とも小片である。皿の口縁部は外反するが、端部は上方に摘み上げられる。ただし、口縁部全体的にはやや外傾し、斎宮跡第Ⅱ期第2段階に相当するものと思われる。壺もやや古相を示すものの大きな矛盾はない、これらには9世紀前半の時期が与えられる。

4. S E612017出土遺物（第140図）

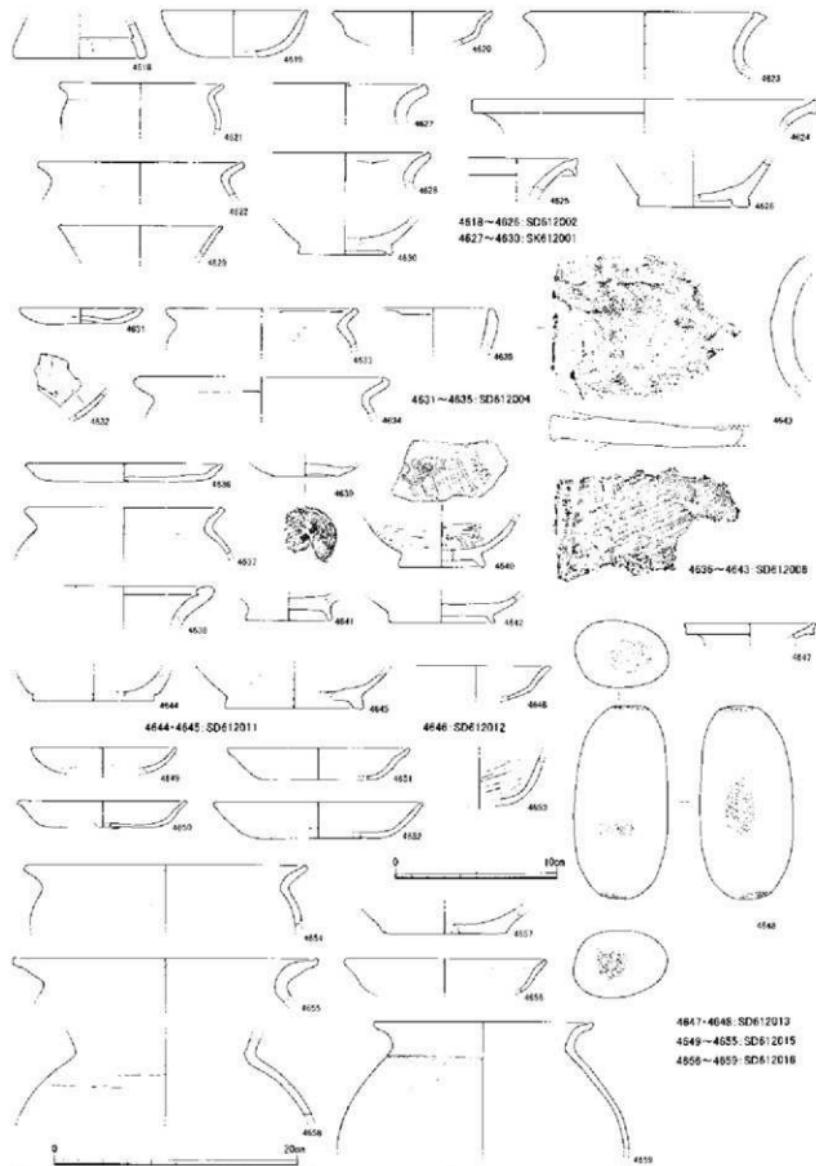
土師器の杯皿類及び壺が比較的まとまって出土している。

4588～4593は土師器の杯、4594・4595は皿、4596は杯か皿の底部片である。杯の口縁部は外反し、端部を上方に摘み上げるが、それが顕著でないものもある。皿は口縁が内弯傾向を残す。両者とも器壁は厚いものが多い。4589は碗とすべきかも知れず、口径がもう少し大きい可能性がある。4593も同様であるが、器壁が薄く新相を示す。4597は土師器の高杯と思われ、4598～4613は壺、4615は円形の蒸気孔をもつ瓶であろう。壺の口縁端部は外に面を残すものが多く、内に巻込む傾向のあるものは無い。外面に焼成前に施された記号のあるものが散見されるが、4609のものは非常に浅く工具痕との識別に迷う。4601は弧状の沈線の後、棒状工具で押し引く行為がみられる。また、4606の内面調整は工具によるナデであるが、最後のナデ上げは特に強く、頸部内面を工具の角で削り取っている。ただし、工具の角は鋭利ではなく、丸味をもっている。

これらの遺物は、斎宮跡第Ⅱ期第2段階を降らなものと考えられ、9世紀前半の時期が与えられる。なお、4616・4617は須恵器の蓋で混入の可能性がある。

5. S D612002出土遺物（第141図）

4618は台付壺の脚台、4619は土師器の椀で、混入と思われる。4620は土師器の杯であるが、器壁が厚いものの外反する口縁端部の上方への摘み上げはない。4621・4622の土師器壺は、壺としては器壁が薄いが、口縁端部の折り返しは認められない。これらから、土師器の杯・壺は斎宮跡第Ⅱ期でも前半に相当するものと考えられ、9世紀中頃以前の時



第141図 第6次調査12区出土遺物実測図④(1:4, 4648=1:3)

期が与えられる。

4623～4625は須恵器の壺、4626は灰釉陶器の壺であるが、いずれも小片のため全体の形状は不明である。

6. S K612001出土遺物（第141図）

土師器壺（4627・4628）と山茶椀（4629・4630）を図示したが、土師器壺は古相を示し、混入と考えられる。山茶椀は比較的整った高台をもち、口縁部も外反がみられる。これらは、第Ⅱ段階後半から第Ⅲ段階の初めの頃までのものと考えられ、12世紀後半の時期が与えられる。

7. S D612004出土遺物（第141図）

土師器と製塙土器（4635）を図示した。土師器皿（4631）は器高が減じているが、口径は10cmを測り、器壁も厚い。土師器壺（4633・4634）の口縁端部は内に折返している。これから、土師器皿や壺は斎宮跡第Ⅲ期以降のものと考えられ、11世紀代の時期が与えられる。4632は土師器の杯か皿の小片である。暗文を施す古相を示すもので、混入と考えられる。

8. S D612006出土遺物（第141図）

4636は土師器の皿である。口縁部は外反するが、指頭圧痕を残すものの底部をヘラケズリで調整し、非常に平坦な底部である。あるいは蓋として作られた可能性もある。4637・4638は土師器の壺、4639はロクロ土師器の椀である。4640は黒色土器A類の椀であるが、外面にもヘラミガキを施している。4641は灰釉陶器としたが山茶椀かも知れず、4642は逆に山茶椀としたが、灰釉陶器かも知れない。いずれにしても11世紀後半あたりのものであろう。4643は軒丸瓦であるが、瓦当部が欠落している。

9. S D612011出土遺物（第141図）

図示したものは灰釉陶器である。4644は鉢とし、たが、壺の可能性もある。高台は付けられないが、それを意識したように、底部端が厚い。

10. S D612012出土遺物（第141図）

図示できたものは土師器の杯のみである。外反する口縁部で、ヨコナデの範囲もやや縮小しているが、指頭圧痕は弱い。斎宮跡第Ⅱ期第3段階に相当するものと考えられ、9世紀後半の時期が与えられている。

11. S D612013出土遺物（第141図）

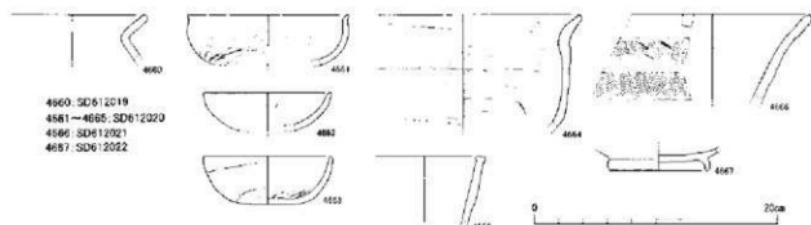
図示できたものは灰釉陶器の壺（4647）と敲石（4648）である。敲石は棒状を呈するが、両端だけでなく中央部にも使用痕がある。

12. S D612015出土遺物（第141図）

4649～4652は土師器の杯である。4651は外反する口縁端部を上方に摘み上げるが、ヨコナデ範囲もやや縮小している。4650は口縁部が外反したままであるが、底部近くまでヨコナデが及ぶ。器壁は他の杯も含めて、やや薄い。4649は内湾気味の口縁部で底部外面にヘラケズリを施すので古相を残す。4653は椀としたが、暗文やヘラケズリを施し、古相を示す。4654・4655は土師器の壺であるが、口縁端部外面に面をもつものである。4655は頭部の器壁が厚く古相を示し、4653と共に混入かも知れない。

13. S D612016出土遺物（第141図）

4656は土師器皿であるが、外反する口縁端部を上方に摘み上げる。器壁はやや薄いが、ヨコナデは底部近くまで及んでいる。斎宮跡第Ⅱ期第3段階に相当し、9世紀後半の時期が与えられている。4657は弥生時代まで遡る可能性のある壺の底部、4658・



第142図 第6次調査12区出土遺物実測図⑤(1:4)

4659は土師器の壺としたが、頭部の縊りが強く、古墳時代からの混入と思われる。

14. S D612020出土遺物（第142図）

4661～4663は土師器の椀、4664は壺、4665は瓶である。椀は器高が高く半球状にちかい形態を呈する。4661は他のものと異なり、口縁端部が外反する。赤褐色を呈し、外面にヘラミガキを施す精製のものである。

15. S D612022出土遺物（第142図）

図示できたものは灰釉陶器の椀のみである。三日月状の高台をもち、底部外面をロクロケズリで調整する典型的な黒笠90号窯式である。

16. S R612025出土遺物（第143～146図）

土師器杯を中心にも量の遺物が出土している。

4668・4669・4671～4713・4721・4811～4832は土師器の杯である。大半のものは外面に指頭圧痕が目立ち、口縁部は外反する。ヨコナデ範囲が縮小しているものもみられ、器壁は薄くなっている。竜宮跡第II期第4段階、10世紀前半のものが中心と考えられる。4668の口縁部は内弯気味で外面をヘラケズリで調整する古相のもので、混入と思われる。4696のように口縁端部を上方に摘み上げる古相を残すものも散見される。4679の底部外面には墨書があるが、判読できない。

4670・4714～4720・4722～4726・4833～4837は土師器の椀とした。4670・4722～4724・4834は器壁が厚く、粗製椀の系譜にあるものと思われ、前代からの混入の可能性も多い。他のものは杯と共通の特徴をもち、器高の高い大型の杯としてもよいものである。ただし、4720は器壁が薄いものの内面に暗文、外面にヘラミガキを施す。

4730～4741・4838～4842は土師器の皿である。口縁部が外傾するもの、外反するものがあるが、器壁が厚く口縁部が内弯する古相のものもある。4728も古相を示す皿で、高台が付けられている。4729・4843・4844は杯か皿の小片で、4729には銳利な工具で焼成後に刻まれた弧状の沈線がある。4844の底部外面には墨書があるが判読できない。

4810・4846～4848は土師器の高杯である。4810は筒状の脚柱部を縦方向後横方向にヘラミガキを施す精製品で、混入と思われる。4848は脚柱部をへ

ラケズリにより面取りするが、細かく10面に面取りする。

4742～4762・4849～4854は土師器の壺、4763～4766・4855は瓶、4767・4768は把手であるが瓶のものとしておく。壺は、口縁部外面に面をもつ古相を示すものも散見され、4851も受口状の口縁部を呈する古相のものであるが、大半のものは口縁端部を内に折返すハケメも縦方向の粗いものである。これらは、土師器杯との共伴に矛盾のないものである。

4856はロクロ土師器の椀、4845も確証はないが、整った高台のためロクロ土師器の台付皿の可能性が高い。

4857は黒色土器、4871は土鍤、4769～4778・4858は製塩土器で、体部幅が2cmを測る非常に厚いものが多い。

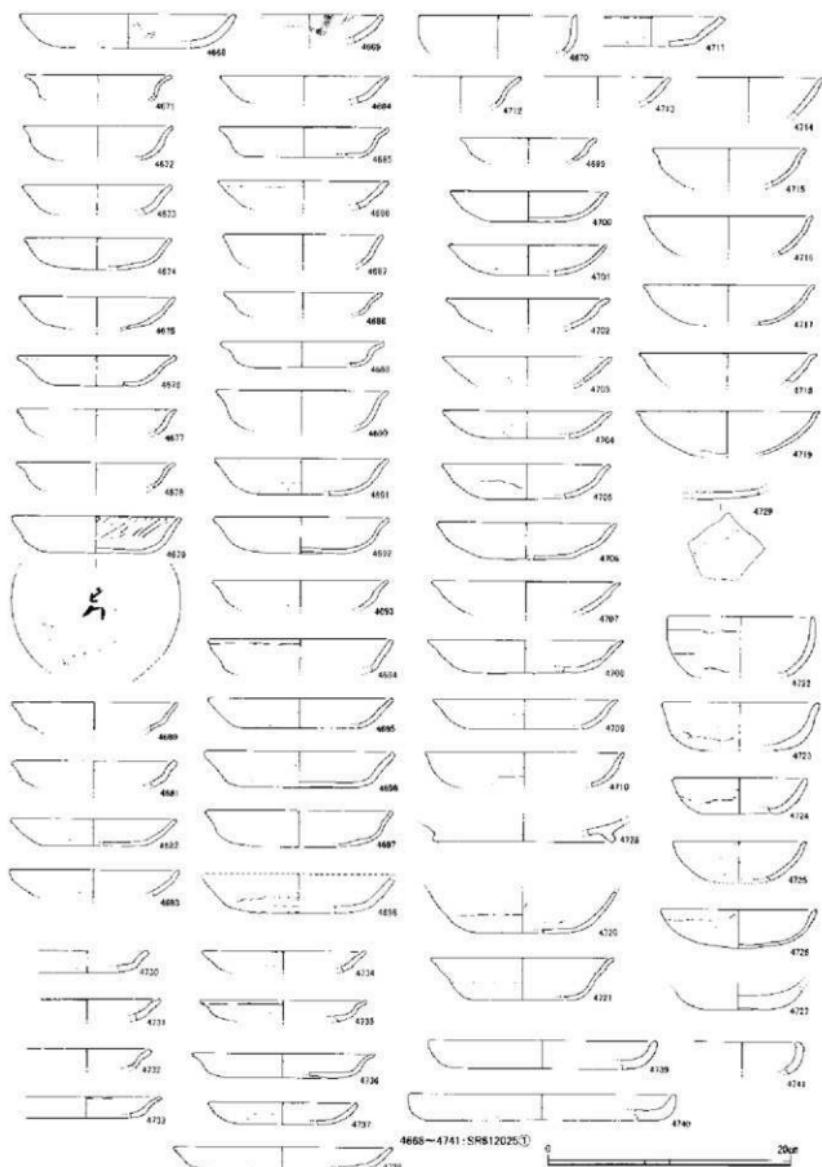
4859は須恵器の蓋、4799～4781は杯、4782は平瓶、4860は提糸、4783・4784は壺である。4783は体部下端に小刻みなヘラケズリを施している。4861も須恵器としたが、椀形態を呈するもので、灰釉陶器または後世の陶器にちかい質感である。

4785～4794・4862～4867は灰釉陶器の椀、4795～4801・4868は皿である。灰釉はハケ塗されるが、浸け掛けのものもある。しかし浸け掛けのものも底部外面をロクロケズリで調整する。これらは、土師器杯との共伴に矛盾のないものである。4787・4863の底部外面には墨書があるが、判読できない。4789・4798・4800にも墨痕があるが、底部外面に薄く付着する状態で、文字の可能性は無い。また、これらの灰釉陶器には内面が使用により平滑に摩耗しているものが散見される。

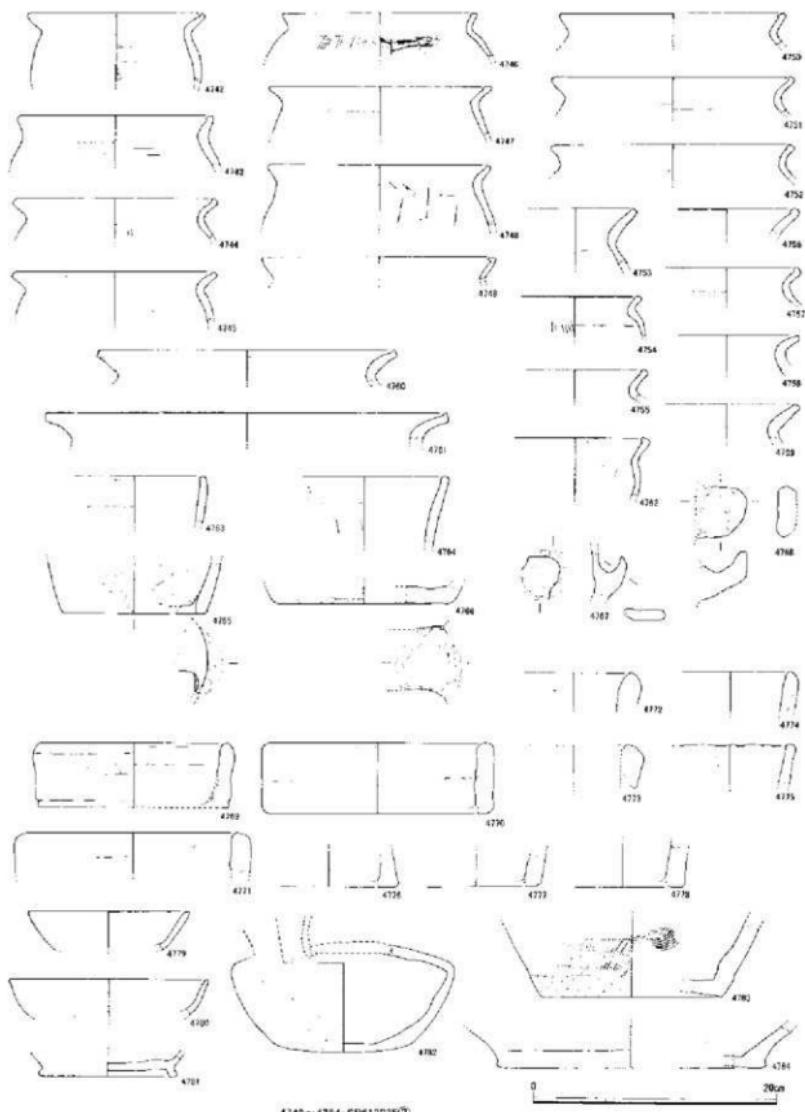
4802は陶器の壺で、外面に施釉されるが、発色不良で水色を呈している。混入として良いであろう。4803・4804・4869は硬質の綠釉陶器、4805・4870は山茶椀、4806は平瓦、4807は敲石である。山茶椀は整った高台をもつが、4805には初穀痕が認められる。第II段階第4型式に相当するものであるが、他のものより大きく時期が降る。

4808は弥生土器に遡る壺、4727も壺の底部、4809は台付壺の脚台で、明らかな混入遺物である。

17. ホーO14Pit5出土遺物（第147図）



第143図 第6次調査12区出土遺物実測図⑥(1:4)



第144図 第6次調査12区出土遺物実測図⑦(1:4)

4885は土師器の高杯の小片、4886は椀、4887は台付壺である。特に4886と4887は埋納されていたもので完形またはそれに近い状態である。両者とも調整は粗い状態で、4886は指頭圧痕を豪快なハラケズリで整えている。4887は調整にハケメを用いず、指頭圧痕や粘土紐接合痕が目立つ状態である。脚台は外にやや開き、端部の内への折返しは明瞭である。ただし、口縁部はS字状を呈していない。

18. 小穴出土遺物（第147・148図）

4873は縄文土器、4891弥生土器の小片である。4873は弱い条線が施され、4891は精緻な流文で装飾されている。

4874～4876、4899、4901、4913、4914、4917、4918、4919、4920は土師器の杯である。小片のため不明確なものもあるが、4899を除きやや薄い器壁で口縁部が外反する。底部は未調整のままのようである。

4882、4900、4916は土師器の皿としたが、小片のため杯との区別が困難なものを含む。4882、4900は前述の杯と同様な特徴を呈するが、4916は内弯する

口縁部で、粗製椀の系譜にあるものかも知れない。

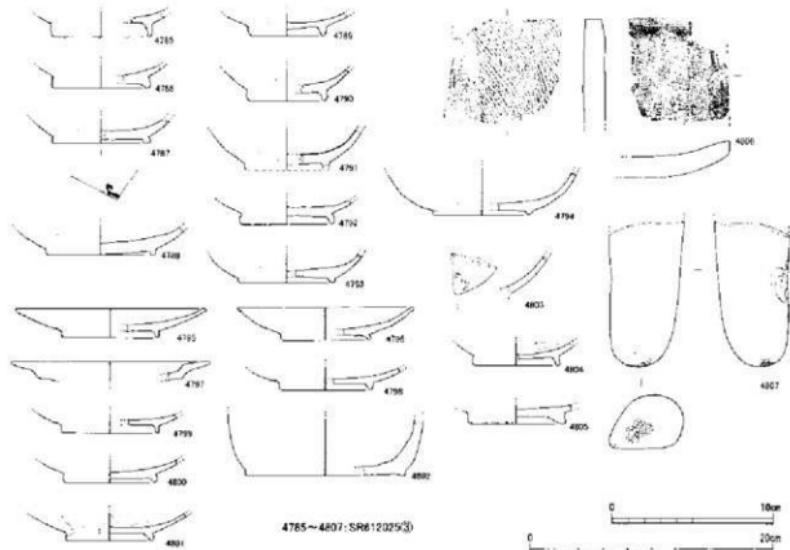
4894、4898、4908を土師器の椀、4893、4897を鉢としたが、いずれも小片で器形を含め不明確な部分が多い。4893は明赤褐色を呈するが、比較的雰囲気ある仕上げである。

4879は古墳時代の土師器壺の肩部、4872・4895、4896、4902、4910・4921を土師器の壺とした。口縁端部外面に面をもつ古相を示すものと内に折返すものが混在する。

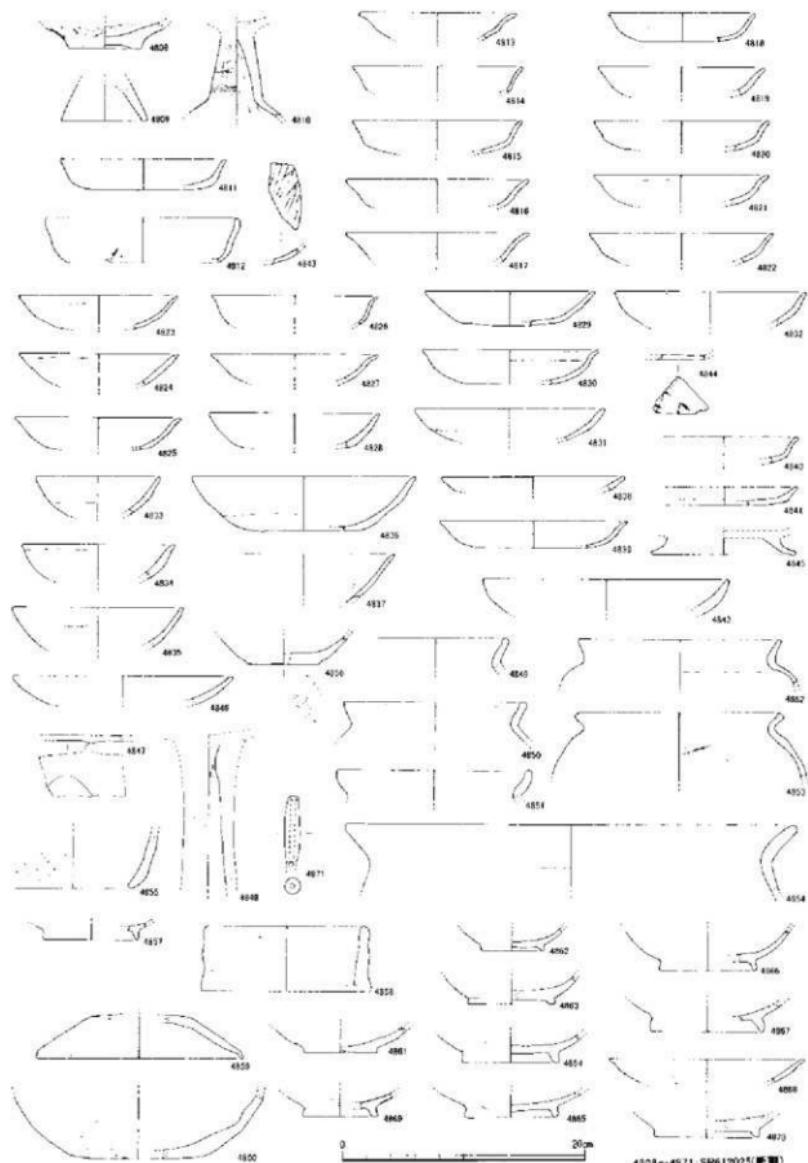
4878、4909、4922は土師器の瓶である。4911は把手であるが、一応、瓶の把手としておく。4909は小片からの圓化のため、口径が大きくなる可能性を残す。

4915は土師器の高杯、4889は黒色土器である。4915の脚柱部はハケメで調整するが、面取りは不明確である。4889は小片のため不明確ではあるが、B類とした。しかし、高台外面が黒斑のようにも見える。

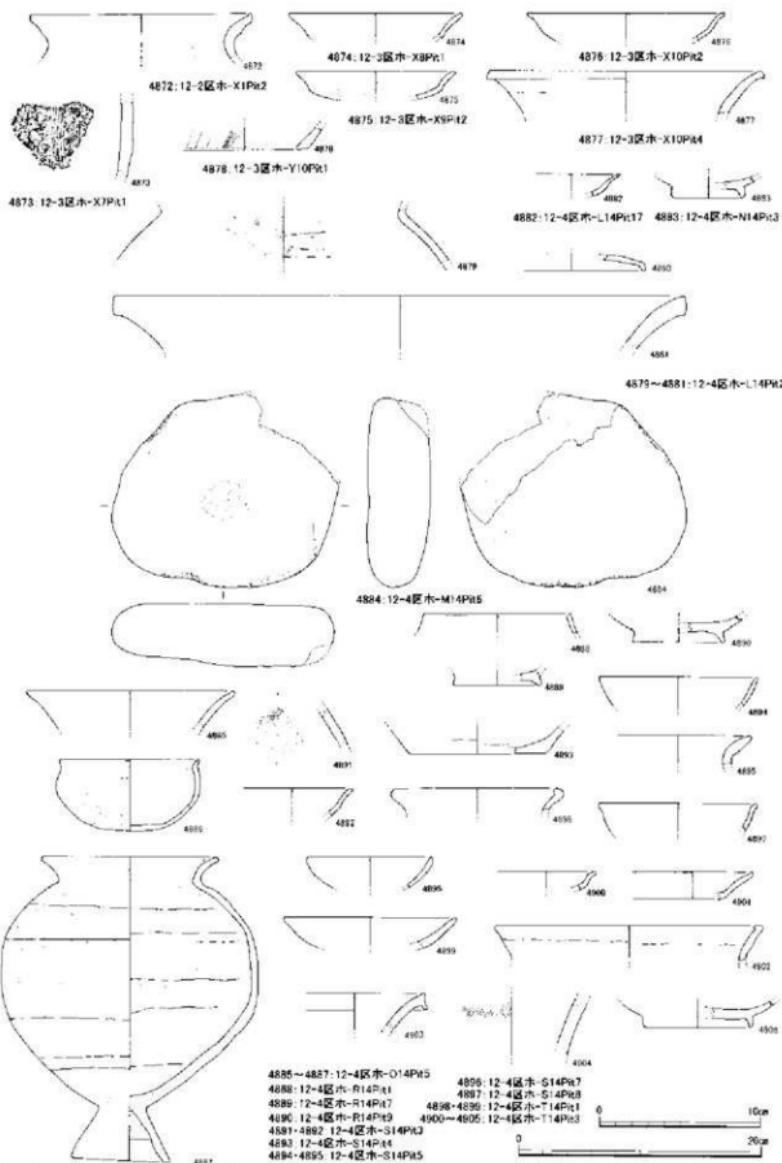
4880は須恵器の蓋、4888・4912は杯、4877は



第145図 第6次調査12区出土遺物実測図⑧(1:4, 4807=1:3)



第146図 第6次調査12区出土遺物実測図⑨(1:4)



第147図 第6次調査12区出土遺物実測図⑩ (1:4, 4873+4884=1:3)

壺か壺の口縁部、4881・4903・4904・4906は壺、4883・4890・4905・4907は灰釉陶器、4892は山茶碗である。灰釉陶器は小片のため不明確な部分も多いが、碗は灰釉をハケ塗し、底部外面をロクロケズリするものが多い。

4884は敲石としたが、使用痕跡は微妙である。

19. その他遺構出土遺物（第138・142図）

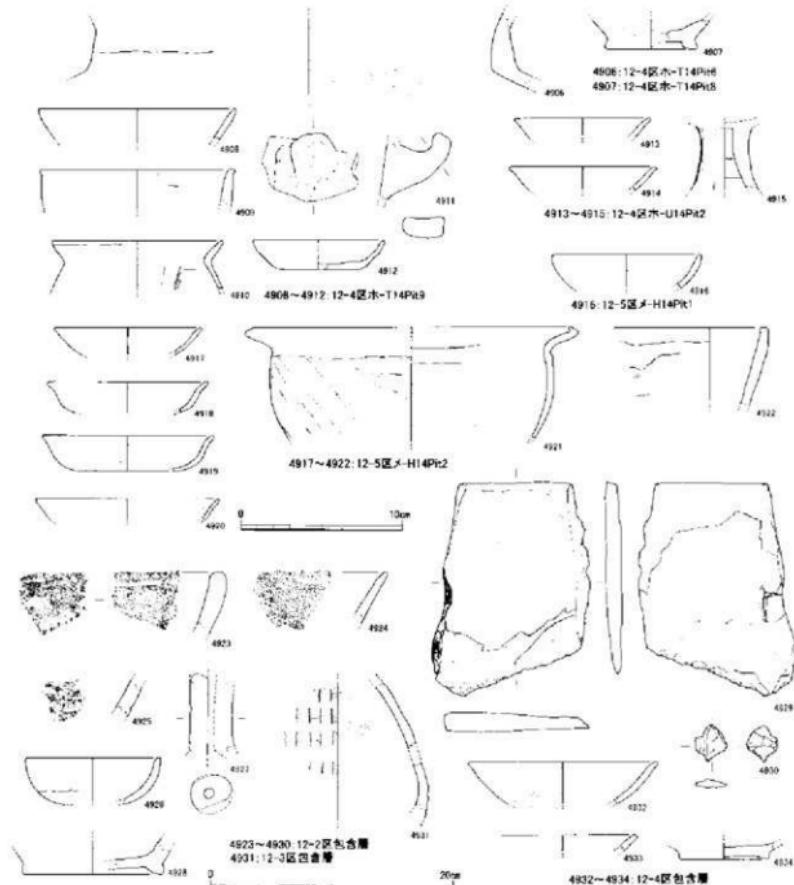
4476は縄文土器の小片である。縄文が施されているかも知れないが、磨滅のため不明である。

4660は土師器の壺としたが、壺の可能性も残る。4666は須恵器の壺で沈線間の波状文で装飾されている。

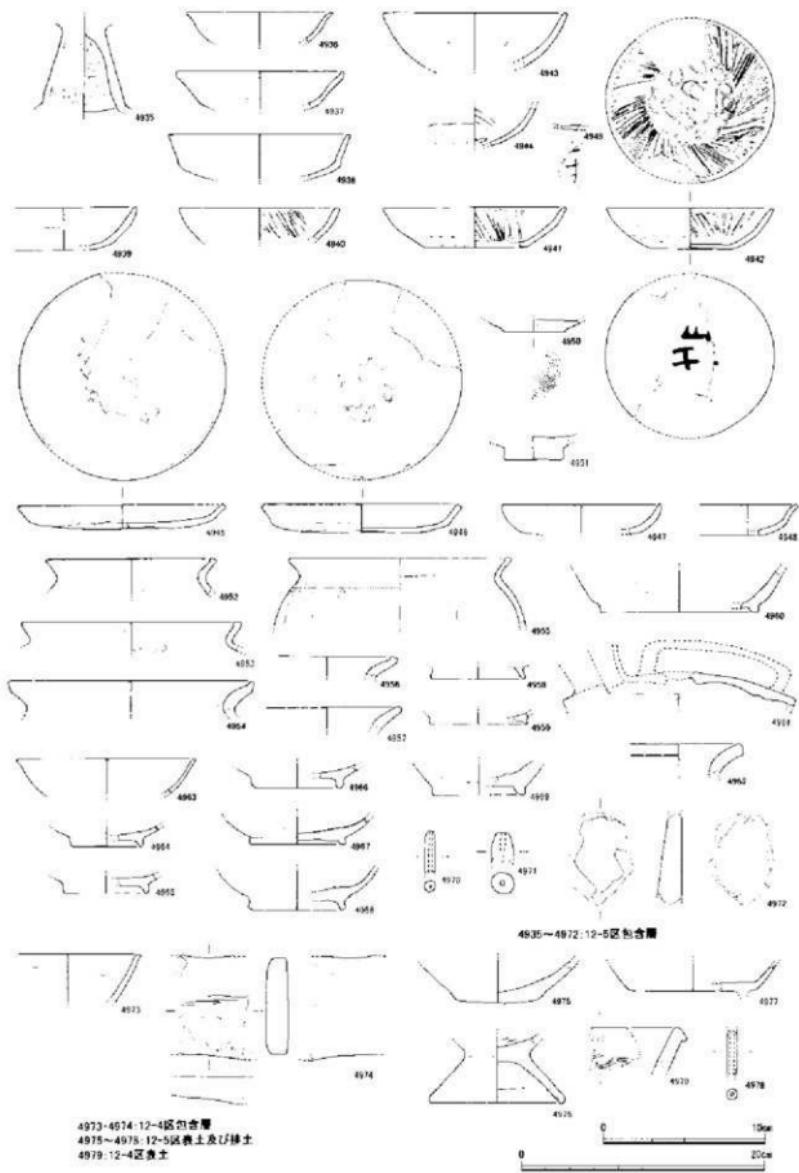
20. 包含層出土遺物（第148・149図）

4923～4925は縄文土器の小片、4931は弥生土器の壺である。4931は体部最大径付近に数条の凹線文、その上方に廉状文を4段以上施す。

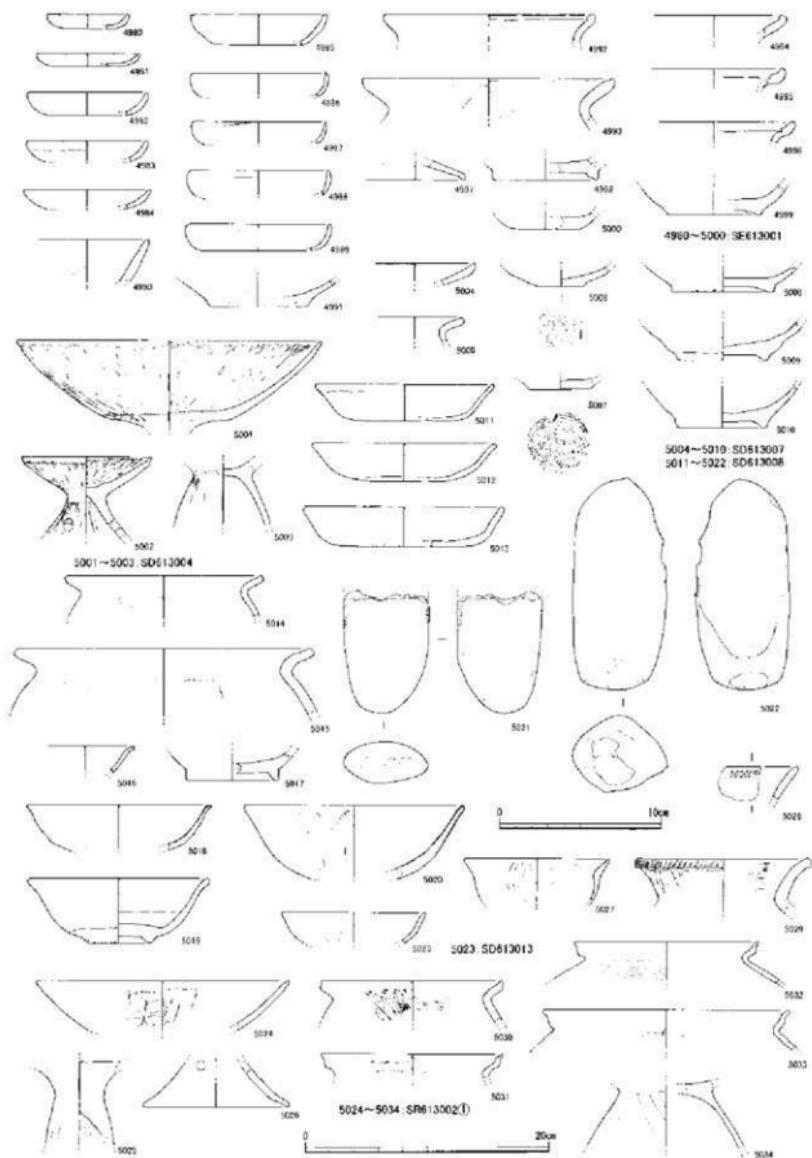
4932・4936～4942・4948・4949を土師器の杯とした。形態は多様で、椀にちかいものも多い。内面



第148図 第6次調査12区出土遺物実測図①(1:4, 4923~4925・4929・4930=1:3)



第149図 第6次調査12区出土遺物実測図⑫ (1 : 4, 4972~4974 = 1 : 3)



第150図 第6次調査13区出土遺物実測図①(1:4, 5021・5022=1:3)

に暗文を施すものも多いが、外面は指頭圧痕を残す。底部外面に墨書のあるものもあるが、いずれも判読は不明である。4945～4947は土師器の皿である。内面に暗文を施すが、内面は未調整またはナデである。口縁部形態も3者3様である。4926・4943・4944は土師器の碗であるが、4926は粗製碗の系譜にあるものである。4944は明赤褐色を呈し、暗文を施す精製のものである。4927・4935は土師器の高杯である。4927は二次被熱を受けており、輪の羽口へ転用されたものかも知れない。4935は図示よりも脚が聞く可能性がある。4952～4957は土師器の壺で、外に面をもつ口縁部を呈する古相のものと、内に折返すものがある。

4950・4951はロクロ土師器、4933・4958・4959は黒色土器、4970・4971は土錘である。土錘を除き、小片のため詳細は不明である。

4962は須恵器の壺であるが、酸化焼成している。4963・4964～4968は灰釉陶器の碗である。底部片が多いが、系切痕は認められず、ロクロケズリで調整しているようである。4928・4969も灰釉陶器で壺、4961は灰釉陶器の平瓶とした。上部に厚く灰釉が掛る。4973は軟質の縁釉陶器、4934は山茶椀、4960は陶器の壺であるが山茶椀質である。

4929・4030は剥片、4972・4974は砥石である。4972の擦面は非常に平滑になっている。4929は石斧の未成品と思われる。

21. 表土等出土遺物（第149図）

4975は弥生土器の壺の底部、4976は台付壺の脚部で脚は大きく外方に開く。4977は須恵器の杯、4979は壺、4978は土錘である。4979は口縁部の小片であるが、沈線を施し、その下にハケまたは櫛により不連続な文様を描く。文様は波状でもなく廉状でもない中途半端なものであるが、不連続に続いていく特異なものである。

（14）13区

1. S E613001出土遺物（第150図）

比較的まとまった出土があるものの、すべて小片である。

4980～4989は土師器の皿である。小型のものは口径6～10cm、大型のものは10～11cmである。大

型のものの口縁部は内弯し、小型のものも同様な傾向にある。ただし、4985は赤茶色を呈し器壁もやや厚く異質である。これらはA3～A4類に相当し、13世紀後半の時期が与えられている。

4995・4996は土師器の鍋で、口縁端部を内に折返し、強いヨコナデにより窪ませている。第1段階に相当するものと思われ、12世紀後半から13世紀前半後の時期が与えられている。

4999・5000は山茶椀で、4999は低い高台を雜に貼り付ける。5000は残存部では高台を確認できなかった。欠落部分かも知れない。第Ⅲ段階第7型式前後のものと思われ、13世紀中頃か。

4990は土師器の杯、4991は弥生土器の壺、4992～4994は土師器の壺、4997は須恵器の蓋、4998は灰釉陶器の壺であるが、いずれも混入と考えられる。

2. S E613004出土遺物（第150図）

図示したものは全て古墳時代初頭のものである。5001は高杯で、杯部はやや浅く外傾している。5002は器台、5003は台付壺の脚部である。

3. S D613007出土遺物（第150図）

5004は土師器の皿であるが、コースター状の形態を呈するものかも知れない。5005は土師器の壺、5006・5007はロクロ土師器、5008～5010は山茶椀である。山茶椀は、比較的高い高台をもつが、初期痕が目立つものもある。第Ⅱ段階第4型式から第Ⅲ段階第5型式のものと考えられ、12世紀後半あたりの時期か。

4. S D613008出土遺物（第150図）

5011～5013は土師器の杯であるが、5013は器壁が厚く、底部外面をヘラケズリで調整する古相のものである。他のものは器壁がやや薄いが、ヨコナデの範囲は比較的広く、斎宮跡第Ⅱ期第3段階に収まるものと考えられる。5014・5015は土師器の壺であるが、杯との共伴に矛盾はない。

5016～5018は灰釉陶器である。口縁端部は外反し、5018は底部をロクロケズリで調整し、灰釉をハケ塗りする。5017の底部外面は糸切のままであるが、概ね土師器杯との共伴に齟齬のないものである。

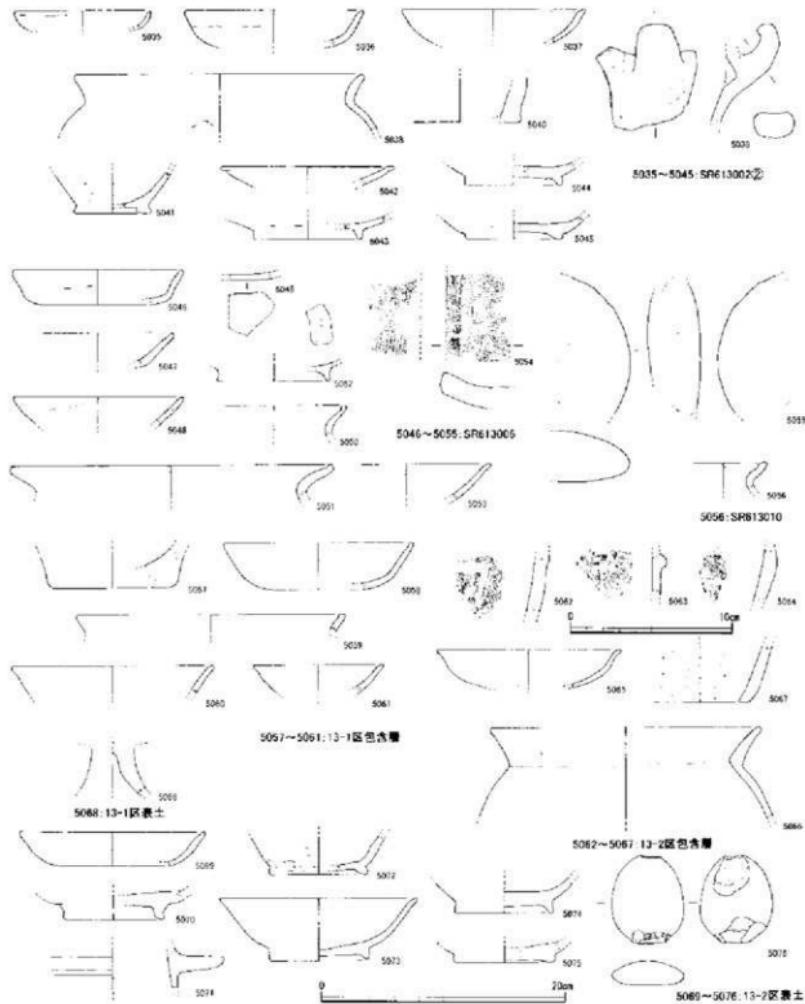
5019は山茶椀であるが、口縁端部の外反が僅かに残る程度で体部も直線的である。週っても第Ⅲ段階前半まで、13世紀初頭前後となる。他のもの

より時期差があるが、口縁部から底部まで残存する良好なものである。

他に、5020の青磁碗、5021・5022の敲石が出土している。

5. S D613013出土遺物（第150図）

図示できたものは土器師の杯（5023）のみである。器壁がやや薄く、口縁部は外反する。底部外面の指頭圧痕は目立つが、口縁部から底部への半分ほどにヨコナデを施している。斎宮跡第II期第4段階から第III期第1段階あたりのものと考えられ、10世紀



第151図 第6次調査13区出土遺物実測図②(1:4, 5055~5062~5064~5076=1:3)

中頃の時期が与えられている。

6. S R613002出土遺物（第150・151図）

流路から多様な遺物が出土しているが、残存の劣悪なものが多い。混入ではあるが、古墳時代前半の遺物が目立つ。

5024～5026は高杯で、5024は古墳時代初頭に遡る。5025の外面は弱い面取り状になるが、ヘラケズリではない。5027～5029は壺であるが、5027はいわゆる小型丸底である。5028は内面に刺突文を施す。外面にも同様な施文があるように見えるが、磨滅のため明確でない。5031～5033はS字状口縁台付壺で、5031には刺突文が施され古相のものである。5034もS字状口縁台付壺の脚台とみて良いであろう。5030はS字にも受口にもならない口縁部であるが、刺突点文を施し、S字状口縁台付壺と共に通する様相である。ただし、刺突点文は肩部にも及んでおり、この点は特異である。

5035は土師器の皿、5036・5037は杯である。5035は図示よりも器高が高くなる可能性もあり、A4類で14世紀前後であろうか。5038は土師器の壺、5039は瓶の把手としておく。5038は赤褐色を呈し、壺の質感がある。

5040は製塙土器、5041は須恵器の壺、5042・5043は灰釉陶器、5044・5045は山茶碗である。山茶碗の高台は比較的整った形態を保っている。第Ⅲ段階でも前半のものと考えられ、13世紀前後の時期が与えられている。

7. S R613006出土遺物（第151図）

5046～5048は土師器の杯、5050・5051は壺、5049も杯か皿の底部である。5048はヨコナデの範囲がやや縮小し、指頭圧痕も目立っている。5050の口縁端部は内に折返し、これらは斎宮跡第Ⅱ期第4段階、10世紀前半に相当するものと考えられる。他のものは古相を示し、混入と考えられる。5049の外面には墨書きがあるが判読できない。

5052は黒色土器のA類、5053は灰釉陶器の碗、5054は平瓦、5055は敲石である。5054は硬質に還元焼成されたものである。

7. S R613010出土遺物（第151図）

図示できたものは土師器の壺（5056）のみである。口縁端部は内に折返され、斎宮跡第Ⅱ期第4段階以

降のもので、10世紀以降ということになる。

8. 包含層出土遺物（第151図）

5062～5064は縄文土器であるが、小片で磨滅も激しく詳細は不明である。沈線や縄文等で装飾するようである。

5058・5065は土師器の杯で、5058は器高の高い大型のものである。5065は外反する口縁部でヨコナデの範囲も縮小している。外面は指頭圧痕が目立つのが一般的であるが、ナデや簡単なヘラケズリで整えている。5059・5066は壺、5067は瓶である。5066は横方向にハケメを施し、全体的に古相を示す。古墳時代に遡る可能性が高い。

5060・5061は山茶碗で、5061は高台の付く皿であろう。

9. 表土出土遺物（第151図）

5068は土師器の高杯、5069は杯、5070も一応盤とした。器壁が厚い重厚な作りである。ロクロの使用は確認できなかったが、ロクロ土師器の可能性もある。

5071は土師器の羽釜、5072は灰釉陶器の壺、5073～5075は山茶碗、5076は石錘である。山茶碗の底部内面は使用により平滑になっている。5076は豪快な打ち欠きによって製作されている。

（15）14区

1. S D614007出土遺物（第152図）

5077は須恵器の杯、5078は灰釉陶器の碗、5079は山茶碗、5080は白磁碗である。山茶碗の高台は低いが比較的整った形態を保っている。第Ⅲ段階でも前半と思われ、13世紀前後の時期が相当する。

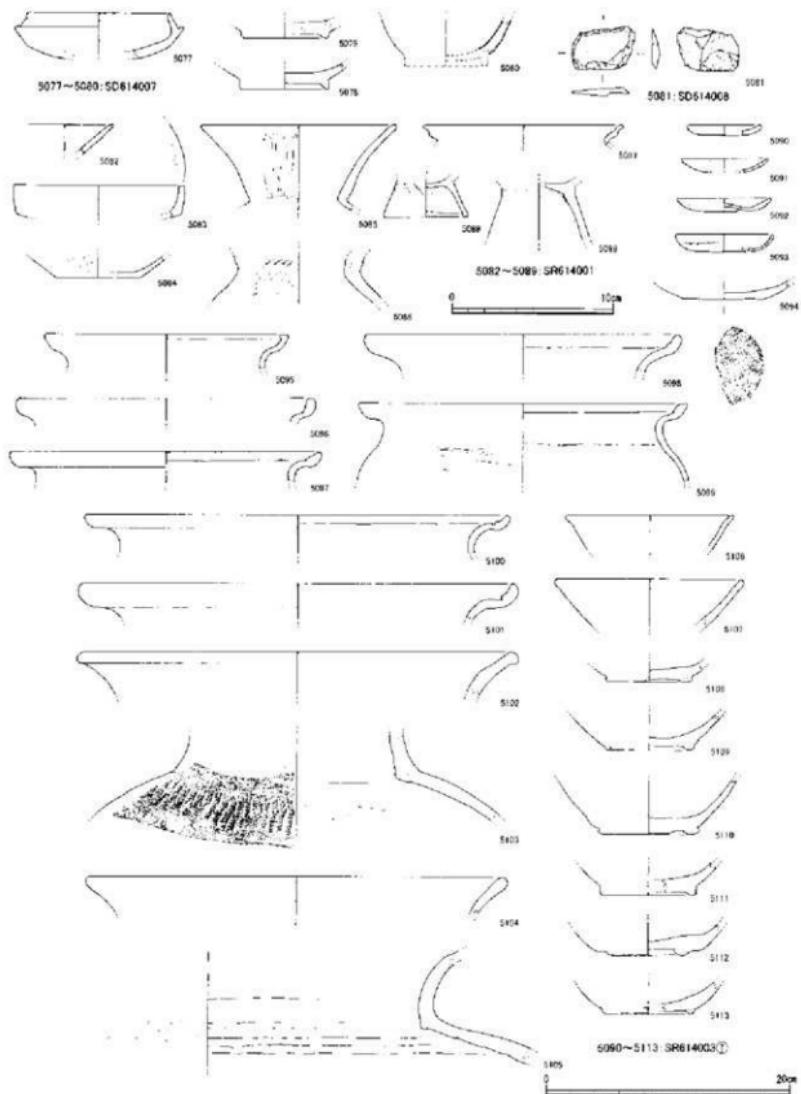
2. S D614008出土遺物（第152図）

図示できたものは5081の片桐のみであるが、混入と思われる。

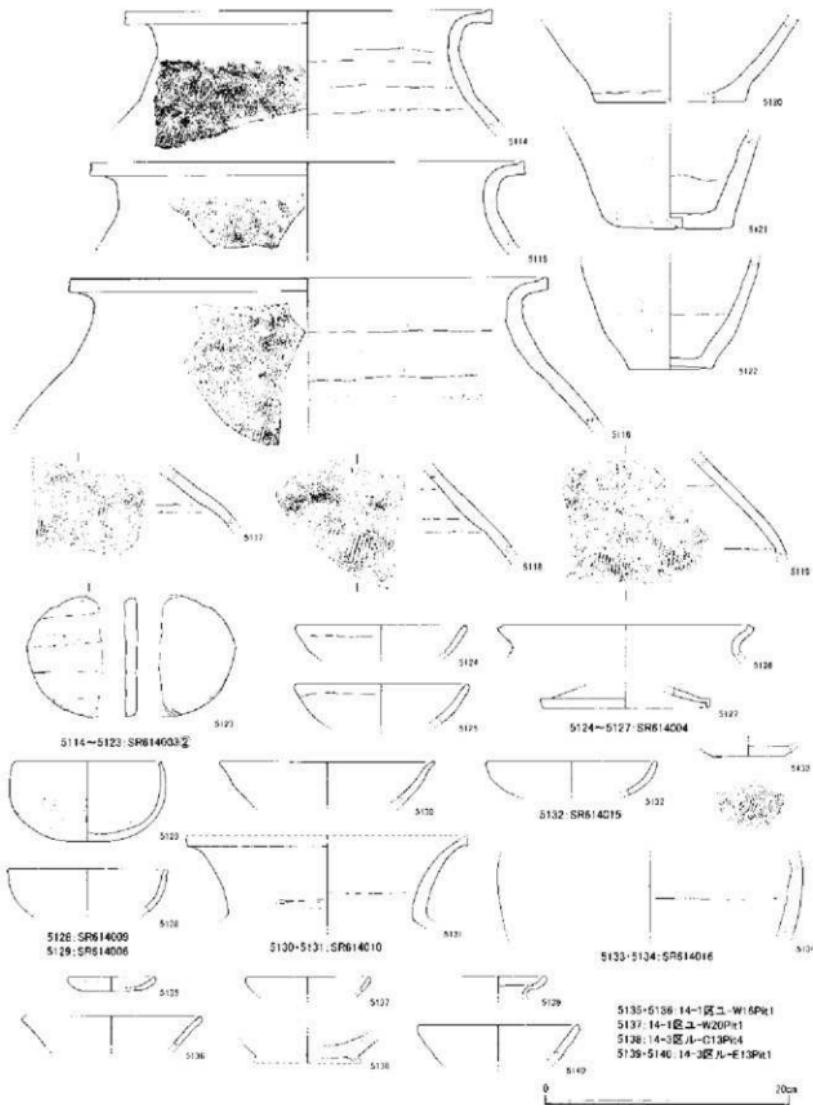
3. S R614001出土遺物（第152図）

図示したものは全て弥生時代後期から古墳時代初頭にかけてのものである。5082は高杯、5083～5086は壺である。5084は瓢壺の底部を想定したが、別器形の可能性もある。文様は少なく、ヘラミガキを主体に調整している。

5087～5089は台付壺である。S字状口縁台付壺である。5087は刺突文が無く、口縁部の外傾も顕



第152図 第6次調査14区出土遺物実測図①(1:4, 5081=1:3)



第153図 第6次調査14区出土遺物実測図②(1:4)

著である。C類に相当するものと思われ、これらの中では新相のものである。

4. S R614003出土遺物（第152・153図）

5090～5093は土師器の皿で、赤味の強い発色である。小型の単純な形態であるため特徴を捉え難いが、5090を除き器壁が薄い。B2類以降と思われ、13世紀以降のものであろう。

5094はロクロ土師器の椀、5095～5101は土師器の鍋である。鍋の口縁部は内に折返すが、大半は第1段階、5099のみは第2段階に降る。概ね13世紀の時期が与えられる。

5102～5105・5114～5123は陶器で、壺または壺である。ただし、5102は山茶鉢質にちかく、鉢または大型の椀であろう。壺や壺の体部はタタキ痕をナデにより消している。しかし、5103はロクロケズリにより、その後に工具の角で刻目を入れ、文様風に仕上げている。また、タタキ板を押印風に再度施すものもある。内面は工具痕が顕著な仕上げで、粘土紐接合痕を明瞭に残すものも多い。5123は大

型の壺の体部片を半円形に加工したものである。

5. S R614004出土遺物（第153図）

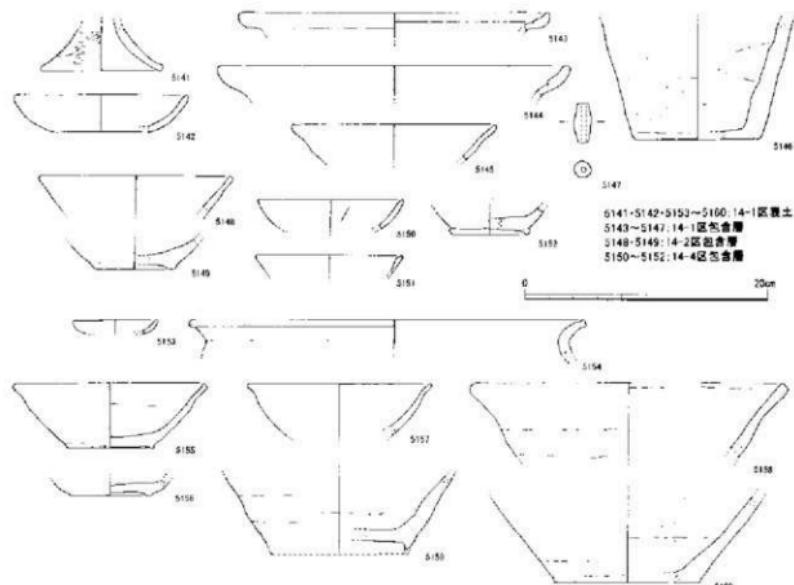
5124・5125は土師器の杯、5126は壺、5127は須恵器の蓋である。杯は器壁が厚く、口縁端部の摘み上げが残る。斎宮跡第II期第2段階まで遡り得るもので、9世紀前半から中頃の時期が与えられる。共伴する壺とも大きな細部は無いが、もう少し新しく見た方が良いかも知れない。

6. S R614006出土遺物（第153図）

図示できたものは5129のみである。土師器の椀で、口径に対する器高が高く半球状の形態を呈する。赤褐色を呈し内外面をヘラミガキで調整した精製品である。

7. S R614009出土遺物（第153図）

図示できたものは5128のみである。土師器の碗であるが、ヘラミガキは認められず、5129と比べ粗製のものである。



第154図 第6次調査14区出土遺物実測図③(1:4)

8. S R614010出土遺物（第153図）

5130は山茶椀、5131は灰釉陶器の壺である。山茶椀の口縁端部は外反する。第Ⅱ段階の内に収まるものと考えられ、12世紀前半の時期が与えられている。

9. S R614015出土遺物（第153図）

図示できたものは5132のみである。土師器の杯または椀であるが、粗製椀の系譜にあるものと考えられる。器高が皿とすべきほどに減じており、粗製椀としては最終段階のものであろう。

10. S R614016出土遺物（第153図）

5133はロクロ土師器、5134は陶器片である。壺の体部と考えられ、1条の沈線が巡る。

11. 小穴出土遺物（第153図）

5135・5137は土師器の皿、5139は鍋、5136・5138・5140は山茶椀である。山茶椀は口縁部が端部まで直線的で、底部片の高台も雑に貼り付けられている。山茶椀としては新相を示すもので、他の皿や鍋もこれらとおおきな時期差はないものと考えられる。

12. 包含層出土遺物（第154図）

5150・5151は土師器の杯としたが、5151は小片からの図化のため、器形が不正確の可能性もある。5150は椀または皿にちかい形態を呈し、ヨコナデの範囲は縮小している。5143・5144は土師器の鍋で、両者とも口縁部を内に折返し、その上面に強いヨコナデを加えている。

5145・5148・5149・5152は山茶椀で、口縁部は直線的である。5152の高台は雑に貼り付けられ、一部は欠落している。5146は陶器の壺、5147は土鍤である。5146は全体的に雑な仕上げで、内面に粘土紐接合痕を明瞭に残している。外面は自然釉のため不明確ではあるが、ロクロを使用しない雑なヘラケズリで仕上げている。

13. 表土出土遺物（第154図）

5141は土師器の高杯、5142は杯、5153は皿、5154は甕、5155～5157は山茶椀である。5141はヘラミガキにより丁寧に調整している。

5158～5160は陶器であるが、5158は山茶椀質のものである。5159は既述した5146と同様に雑な仕上げで、外面にも粘土紐接合痕を明瞭に残している。

（森川）

【註】

- ① 斎宮歴史博物館『斎宮跡発掘調査報告Ⅰ』平成13年3月31日
- ② 新田 肇「三重県における古代末～中世にかけての土器様相」マージナル No.9 愛知考古学談話会 1988.10
- ③ 伊藤裕偉「中世南伊勢系の土師器に関する一論議」『Mie history vol. 1』三重歴史文化研究会 1990. 5
- ④ 藤沢良裕『瀬戸古窯跡群Ⅰ』瀬戸市歴史民俗資料館 1982
- ⑤ 前掲①と同じ
- ⑥ 中井淳史「機内土器様相の中世の特質」『中近世土器の基礎研究X』日本中世土器研究会 1994年12月
- ⑦ 前掲①と同じ
- ⑧ 中村 浩『和泉陶邑窯の研究』柏書房 1981年11月25日
- ⑨ 伊勢湾岸弥生社会シンポジウムプロジェクト『伊勢湾岸域の後期弥生社会』2011. 11. 20
- ⑩ 原田 幹「S字甕の波及と定着をめぐる問題」「S字甕を考える」東海考古フォーラム三重大会実行委員会平成12年
- ⑪ 前掲①と同じ
- ⑫ 齋藤孝正「猿投窯における灰釉陶の展開」『考古学ジャーナル 211』ニュー・サイエンス社 1982
- ⑬ 前掲⑫と同じ
- ⑭ 新田 肇「平安時代～中世における煮炊用具－伊勢型」鍋に関する若干の観察』『三重考古学研究1』三重考古学談話会 1985.4
- ⑮ 前掲⑭と同じ
- ⑯ 中井淳史「機内土器様相の中世の特質」『中近世土器の基礎研究X』日本中世土器研究会 1994年12月
- ⑰ 横木晋一『貨幣考古学の世界』ニュー・サイエンス社 平成28年5月25日
- ⑱ 前掲⑰と同じ
- ⑲ 中野晴久「赤羽・中野『生產地における編年について』」「中世常滑焼をオットー」資料集』日本福祉大学知多半島総合研究所 1994年7月
- ⑳ 前掲①と同じ
- ㉑ 前掲㉐と同じ
- ㉒ 前掲㉑と同じ
- ㉓ 繩文土器については、独立法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 石田由紀子氏の御教示を得た。
- ㉔ 前掲㉓と同じ
- ㉕ 前掲㉔と同じ

第4表 第6次調査出土土器・土製品観察表

【凡例】

※実測番号は遺物固有番号。各測定箇所中の各遺物の番号と対応する。

※実測番号は某測定時成時に各遺物の実測箇所に付与した整理番号である。

※色調は『色版 標準上色紙』により、基本色によるものと色調を記した。

※土質などの既存度については、口算基・底面（底面部含む）・頭部などの既存度を分剖したものの既存度を記している。「小判」としたものには、1/12より小さい値を示し、既存度を示すものである。

遺物 番号	実測 番号	種類 組合	測定 区	地区	測定 部位	測定 角度	法寸 (cm)	表面状況 (法寸・特徴) 等	色調 (外見)	備考	
1	21-9	土師器 盆	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	6/12	-	内: ナグ 外: ナグ, ユビオサニ, 基上縫合痕	褐087E6	
2	21-1	土師器 盆	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	6/12	-	内: ナグ, ユビオサニ	褐07, 5786/1	
3	21-3	土師器 盆	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	7.4	-	内: ヨコナグ 外: ナグ, ユビオサニ, ヨコナグ	褐07, 5786/2	
4	24-3	土師器 盆	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	8.0	-	内: ナグ 外: ナグ, ユビオサニ	内黄褐7, 5786/4	
5	21-2	土師器 盆	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	9.6	-	内: ヨコナグ 外: ナグ, ユビオサニ, ヨコナグ	灰54-7, 5787/4	
6	21-5	土師器 盆	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	底盤	12.0	-	内: ナグ, ヨコナグ 外: ナグ, ユビオサニ, ヨコナグ	褐086/6	
7	22-1	土師器 盆	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	14.6	-	内: ヨコナグ 外: ナグ, ユビオサニ, ヨコナグ, 間接	灰07, 5786/2	表面の可塑性あり、堆土上の出土
8	21-4	土師器 盆	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	17.4	-	内: ナグ, ヨコナグ 外: ナグ, ユビオサニ, ヨコナグ	内黄褐7, 5786/3	
9	24-1	土師器 盆	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	18.0	-	内: ナグ, ヨコナグ 外: ナグ, ユビオサニ, ヨコナグ, 基上縫合痕	灰07, 5786/2	
10	24-5	土師器 盆	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	17.0	-	内: ヨコナグ 外: ナグ, ヨコナグ	灰黄褐7, 5786/2	
11	22-2	土師器 盆	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	17.0	-	内: ナグ, ヨコナグ 外: ナグ, ユビオサニ, ヨコナグ	内黄褐7, 5786/3	
12	22-5	土師器 瓢	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	24.0	-	内: ヨコナグ	灰54-7, 黄褐7, 5787/3	内蓋ス付容器
13	22-3	土師器 瓢	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	30.6	-	内: ヨコナグ 外: ヨコナグ, ヨコナグ	灰白0786/2	
14	22-4	土師器 瓢	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	32.6	-	内: エクタマ, ヨコナグ 外: エクタマ, ヨコナグ, ヨコナグ	灰黄褐7, 5786/3	
15	22-1	灰陶陶 瓢	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	33.4	-	内: ヨロナグ 外: ヨロナグ	灰07, 577/1	
16	22-2	灰陶陶 瓢	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	33.9	-	内: ヨロナグ 外: ヨロナグ	灰白07	
17	21-18	山茶柄 瓶	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	15.6	-	内: ヨコナグ	灰07	
18	21-6	山茶柄 瓶	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	瓶肩部	5.4	-	内: ヨロナグ 外: ヨロナグ, 丸底	灰白0787/1	
19	22-6	山茶柄 瓶	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	瓶肩部	11.0	-	内: ヨロナグ 外: ヨロナグ, 研磨痕, 丸底	灰03, 577/1	
20	21-7	山茶柄 瓶	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	瓶肩部	12.0	-	内: ヨロナグ 外: ヨロナグ, ヨロナグ, 丸底	灰02, 578/1	
21	25-9	山茶柄 瓶	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	瓶肩部	16.0	-	内: ヨロナグ 外: ヨロナグ, ナグ	灰07	
22	24-4	山茶柄 瓶	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	瓶肩部	17.0	-	内: ヨロナグ 外: ヨロナグ, 丸底	灰07, 5786/1	内蓋ス付容器
23	22-8	山茶柄 瓶	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	瓶肩部	21.0	-	内: ヨロナグ 外: ヨロナグ, 丸底, 裂隙	灰白0787/1	
24	23-2	陶器 壺	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	体盤	3.0	-	内: ナグ 外: ナグ, ヨコナグ, 丸底	灰04/	
25	24-5	土製品 土罐	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	6.0	-	内: ナグ	灰07	
26	24-6	土製品 土罐	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	6.0	-	内: ナグ	灰07	
27	29-3	瓦 平瓦	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	瓦面	-	-	内: 瓦目タキ 外: 瓦目, 丸底, タメリ	灰06/6	
28	23-2	陶器 壺	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	体盤	5.0	-	内: ナグ 外: ナグ, ヨコナグ, 丸底	灰04/	
29	24-5	土製品 土罐	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	6.0	-	内: ナグ	灰07	
30	29-7	土製品 土罐	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	6.0	-	内: ナグ	灰07	
31	29-8	土製品 土罐	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	6.0	-	内: ナグ 外: 反転剥離状況, ナグ	灰07, 5787/4	
32	18-5	土製品 土罐	I-1	7-323-24, V22-24	SE00012	口縁部	13.1	-	内: ナグ 外: 反転剥離状況, ナグ	灰07, 5787/4	
33	16-9	土製品 杯	I-1	7-324	SE00013	口縁部	14.0	-	内: ナグ 外: ナグ, ユビオサニ, 基上縫合痕	内黄褐7, 5786/3	
34	17-5	土製品 杯	I-1	7-324	SE00013	口縁部	14.0	-	内: ナグ 外: ナグ, ユビオサニ	灰54-7, 5787/3	
35	19-2	土製品 杯	I-1	7-324	SE00013	口縁部	14.8	-	内: ナグ 外: ナグ, ユビオサニ, 基上縫合痕	灰54-7, 5787/4	
36	19-3	土製品 杯	I-1	7-324	SE00013	口縁部	14.0	-	内: ナグ 外: ナグ, ユビオサニ, ヨコナグ	内黄褐7, 5786/3	
37	20-2	土製品 杯	I-1	7-324	SE00013	口縁部	16.0	-	内: 丸剥離状況, 剥離状況, ナグ 外: 丸剥離状況, ナグ	灰54-7, 5787/4	
38	16-4	土製品 杯	I-1	7-324	SE00013	口縁部	-	-	内: 丸剥離状況, ナグ 外: ケラマ, ナグ, ヨコナグ	灰54-7, 5787/2	
39	16-1	土製品 杯	I-1	7-324	SE00013	口縁部	16.0	-	内: ナグ 外: ナグ, ユビオサニ, ヨコナグ	褐0787/6	
40	20-1	土製品 盆	I-1	7-324	SE00013	口縁部	13.1	-	内: ナグ 外: ナグ, ユビオサニ, ヨコナグ	褐0787/6	
41	19-7	土製品 盆	I-1	7-324	SE00013	口縁部	18.0	-	内: ナグ 外: ナグ, ユビオサニ, ヨコナグ	褐0787/6	
42	18-6	土製品 盆	I-1	7-324	SE00013	口縁部	20.0	-	内: ナグ 外: ナグ, ヨコナグ	灰54-7, 5787/4	
43	17-1	土製品 盆(瓦) 瓦(瓦)	I-1	7-324	SE00013	底盤	11.0	-	内: ナグ 外: ナグ, 瓦, 瓦	褐0787/6	
44	27-4	土製品 盆(瓦) 瓦(瓦)	I-2	7-49	SE00013	底盤	-	-	内: ナグ 外: ナグ, ユビオサニ, 瓦	褐0787/6	堅密土の伴土中

規制 番号	実施 場所	種類	規制 権利	規制 区域 名	適用 地区	適用 面積	部位 寸法 （口幅 ×奥行 ×高さ）	法規 (cm)		審査調整 (従法・支線の特徴) 等	色調 (外壁)	備考
								口幅	奥行			
45-6-0	土蔵路	便	3-1	9-424	0861012月7号 内屋上塗	0.65坪 9.1坪	-	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W6/2	
46-16-5	土蔵路	便	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	-	-	-	外・ヨコナデ	灰白2.5W8/4	
47-19-1	土蔵路	便	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	15.4	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W6/2	
48-19-1	土蔵路	便	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	16.0	-	-	内・エバーディ・ヨコナデ 外・エバーディ・ヨコナデ	灰白2.5W6/2	に応じて壁2.5W6/3
49-18-2	土蔵路	便	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	17.4	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W8/4	灰白2.5W8/4
50-18-3	土蔵路	便	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	17.4	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W8/4	に応じて壁2.5W8/4
51-18-6	土蔵路	抹	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	18.0	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W6	
52-18-3	土蔵路	抹	3-1	9-424	0861012月7号 内屋上塗	0.65坪 9.1坪	18.0	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W6	壁2.5W6
53-20-4	土蔵路	刷	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	-	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W8/3	灰白2.5W8/3
54-20-7	土蔵路	把手	3-1	9-424	0861013	-	-	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W8/3	灰白2.5W8/3
55-19-4	別室上 段	-	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	15.8	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W8/4	木枠式
56-17-3	別室上 段	-	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	23.0	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W6/4	木枠式
57-15-9	別室上 段	-	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	-	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W6/4	木枠式
58-15-1	別室上 段	-	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	-	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W6/4	木枠式
59-20-9	別室上 段	-	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	-	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W6/4	木枠式
60-17-2	別室上 段	-	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	13.0	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W7/4	木枠式
61-19-5	別室上 段	-	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	12.5	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W7/4	木枠式
62-19-9	別室上 段	-	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	16.0	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W8/4	木枠式
63-15-4	別室上 段	-	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	16.0	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W8/6	木枠式
64-15-8	別室上 段	-	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	18.0	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W8/6	木枠式
65-15-3	別室上 段	-	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	-	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W8/6	木枠式
66-17-4	別室上 段	-	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	-	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W8/4	木枠式
67-16-4	別室上 段	-	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	16.0	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W8/4	木枠式
68-15-2	別室上 段	-	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	16.0	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W8/6	木枠式
69-16-4	別室上 段	-	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	-	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W8/6	木枠式
70-16-7	別室上 段	-	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	-	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W8/6	木枠式
71-19-8	別室路	刷	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	12.4	-	-	内・ロコナデ	灰白2.5W6	平塗モザイク
72-15-7	別室路	便	3-1	9-424	0861013	0.65坪 9.1坪	12.4	-	-	内・回転式心 外・平行式テラス	灰白2.5W7/1	鋼井格子
74-14-3	土蔵路	刷	3-1	9-515	0861017下塗	0.65坪 9.1坪	22.0	-	-	内・ナチュラル・ナチュラル・ユビオサニ	灰白2.5W6	
75-14-4	土蔵路	刷	3-1	9-515	0861017	0.65坪 9.1坪	12.8	-	-	内・ナチュラル・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W6/4	
76-14-1	土蔵路	刷	3-1	9-515	0861017	0.65坪 9.1坪	12.6	-	-	内・ヨコナデ 外・ナチュラル・ナチュラル・ユビオサニ	灰白2.5W6	
77-14-5	土蔵路	便	3-1	9-515	0861017	0.65坪 9.1坪	16.0	-	-	内・エバーディ	灰白2.5W7/3	
78-14-2	2丁目 土蔵路	便	3-1	9-515	0861017下塗	0.65坪 9.1坪	18.0	-	-	内・ロコナデ 外・ロコナデ、赤切妻板	灰白2.5W8/4	高台部面合間にモザイク
79-14-6	別室路	便	3-1	-	0861017	0.65坪 9.1坪	-	-	-	内・ロコナデ 外・ロコナデ	灰白2.5W6	船形堆土上の 壁上
80-14-7	瓦	瓦	3-1	-	0861017	-	-	-	-	内・ロコナデ 外・ロコナデ	灰白2.5W6/4	一枚作成し、船形堆土上の 壁上
81-28-3	別室上 段	便	3-2	9-613	0861032	0.65坪 9.1坪	19.6	-	-	内・浮き・側面突出点 外・側面突出点と接着子	灰白2.5W8/3	瓦2M4
82-40-6	土蔵路	便	3-2	9-613	0861032	0.65坪 9.1坪	19.6	-	-	内・ナチュラル・ナチュラル・ヨコナデ	灰白2.5W8/2	台付壁
83-60-1	土蔵路	便	3-2	9-613	0861032	0.65坪 9.1坪	9.2	-	1.6	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ユビオサニ・ヨコナデ	灰白2.5W6	
84-9-9	土蔵路	便	3-2	9-613	0861032	0.65坪 9.1坪	10.0	-	-	内・ナチュラル・ユビオサニ 外・ナチュラル・ユビオサニ・エバーディ	灰白2.5W8/2	
85-40-3	土蔵路	便	3-2	9-613	0861032	0.65坪 9.1坪	10.4	-	2.0	内・ナチュラル・ユビオサニ 外・ナチュラル・ユビオサニ	灰白2.5W8/3	
86-38-6	土蔵路	便	3-2	9-613	0861032	0.65坪 9.1坪	10.8	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ユビオサニ・ヨコナデ	灰白2.5W8/2	
87-40-2	土蔵路	便	3-2	9-613	0861032	0.65坪 9.1坪	11.4	-	2.3	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ユビオサニ・ヨコナデ	灰白2.5W8/2	
88-90-1	土蔵路	便	3-2	9-613	0861032	0.65坪 9.1坪	12.3	-	2.4	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ユビオサニ・ヨコナデ	灰白2.5W8/2	
89-38-6	土蔵路	便	3-2	9-613	0861032	0.65坪 9.1坪	12.7	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ヨビオサニ	灰白2.5W8/2	
90-40-4	土蔵路	便	3-2	9-613	0861032	0.65坪 9.1坪	11.0	-	2.7	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ユビオサニ・エバーディ	灰白2.5W8/2	
91-39-1	土蔵路	便	3-2	9-613	0861032	0.65坪 9.1坪	11.9	-	-	内・ナチュラル・ヨコナデ 外・ナチュラル・ユビオサニ・ヨコナデ	灰白2.5W8/2	
92-39-2	土蔵路	便	3-2	9-613	0861032	0.65坪 9.1坪	23.6	-	-	内・ロコナデ 外・ロコナデ	灰白2.5W8/2	
93-39-1	土蔵路	便	3-2	9-613	0861032	0.65坪 9.1坪	24.9	-	-	内・エバーディ・ヨコナデ 外・エバーディ・ヨコナデ	灰白2.5W8/2	

登録 番号	新規 登録 番号	種類	種類 登録	開業 年月	地区	施設 位置	部位 動作度	体積 (m ³)	面積 (m ²)	面積 (m ²)	器具調整 (技法・文様の特徴) 等			色譜 (外見)	備考
											内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ		
94	42-4	土蔵筋	萬折-9	1-2 4-12-B12	SH61013	日縮筋	1/12	36.4	-	-	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	に・い・櫻1986/4	未分類
95	41-4	土蔵筋	萬折	1-2 3-12-B12	SH61013	日縮筋	1/12	7.0	-	0.9	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	火災1988/2	火災復興
96	42-9	土蔵筋	萬	1-2 3-12-B12	SH61013	日縮筋	4/12	7.2	-	0.8	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	火災1988/2	火災復興
97	41-3	土蔵筋	萬	1-2 3-12-B12	SH61013	日縮筋	1/12	7.2	-	1.0	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	火災1988/2	火災復興
98	41-11	土蔵筋	萬	1-2 3-12-B12	SH61013	日縮筋	3/12	8.0	-	0.8	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	火災1988/2	火災復興
99	41-10	土蔵筋	萬	1-2 3-12-B12	SH61013	日縮筋	3/12	8.0	-	0.8	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	火災1988/2	火災復興
100	41-12	土蔵筋	萬	1-2 3-12-B12	SH61013	日縮筋	8/12	8.4	-	1.0	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	火災復興1988/3	
101	41-13	土蔵筋	萬	1-2 3-12-B12	SH61013	日縮筋	3/12	8.6	-	1.1	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	火災1988/1	
102	41-6	土蔵筋	萬	1-2 3-12-B12	SH61013	日縮筋	3/12	9.0	-	1.0	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	火災1988/2	
103	41-8	土蔵筋	萬	1-2 3-12-B12	SH61013	日縮筋	3/12	9.0	-	1.0	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	火災1988/2	
104	41-7	土蔵筋	萬	1-2 3-12-B12	SH61013	日縮筋	1/12	9.0	-	2.0	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	火災1988/2	
105	42-7	土蔵筋	萬	1-2 3-12-B12	SH61013	日縮筋	10/12	10.0	-	2.0	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	火災復興1988/2	
106	41-8	土蔵筋	萬	1-2 3-12-B12	SH61013	日縮筋	3/12	11.0	-	2.2	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	に・い・櫻1988/2	
107	41-9	土蔵筋	萬	1-2 3-12-B12	SH61013	日縮筋	2/12	11.1	-	2.1	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	火災1988/1	
108	41-6	土蔵筋	萬	1-2 3-12-B12	SH61013	日縮筋	2/12	12.0	-	2.0	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	火災1988/2	
109	41-2	土蔵筋	萬	1-2 3-12-B12	SH61013	日縮筋	1/12	14.0	-	2.0	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	火災1988/2	
110	42-1	土蔵筋	萬	1-2 3-12-B12	SH61013	日縮筋	22/12	22.8	-	2.0	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	黒1987/1	
111	42-5	土蔵筋	船	1-2 3-12-B12	SH61013	日縮筋	3/12	14.0	-	2.0	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	に・い・櫻1988/2	
112	41-1	ロクロ 土蔵筋	船	1-2 3-12-B12	SH61013	日縮筋	1/12	16.0	-	-	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	火災1988/1	
113	42-6	の系統	船	1-2 3-12-B12	SH61013	高右筋	-	16.0	-	-	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	火災1987/1	
114	42-4	曲筋	船	1-2 3-12-B12	SH61013	高右筋	1/12	16.0	-	2.0	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	火災1987/1	
115	42-2	曲筋	船	1-2 3-12-B12	SH61013	曲折筋	-	-	-	-	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	火災1987/1	
116	13-1	上蔵筋	桟	1-3 9-915	SH61005	日縮筋	4/12	12.0	-	-	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	内 ナガ ル ユビオサ ニ	に・い・櫻1988/3	
117	13-2	上蔵筋	桟	1-3 9-915	SH61006	日縮筋	2/12	12.0	-	-	内 エナナ ダ	内 エナナ ダ	内 エナナ ダ	に・い・櫻1988/4	
118	12-1	上蔵筋	桟	1-3 9-915	SH61005	日縮筋	1/12	40.0	-	-	内 エナナ ダ	内 エナナ ダ	内 エナナ ダ	に・い・櫻1987/4	
119	13-3	山本筋	桟	1-3 9-915	SH61005	高右筋	10/12	-	内 カタナ ダ	-	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	火災1987/1	
120	13-4	の系統	桟	1-3 9-915	SH61005	高右筋	10/12	-	内 カタナ ダ	-	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	火災1987/1	
121	13-9	上蔵筋	桟	1-4 9-913	SH61018	日縮筋	1/12	-	内 カタナ ダ	-	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	に・い・櫻1987/4	内蔵櫻
122	13-7	上蔵筋	萬	1-4 9-913	SH61016	日縮筋	1/12	17.0	-	2.0	内 エナナ ダ	内 エナナ ダ	内 エナナ ダ	火災1988/3	
123	13-8	上蔵筋	萬	1-4 9-913	SH61016	日縮筋	1/12	25.8	-	2.0	内 エナナ ダ	内 エナナ ダ	内 エナナ ダ	火災1988/3	
124	13-6	直筋路	萬?	1-4 9-913	SH61018	日縮筋	小月	-	-	-	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	黄1987/6/1	
125	13-8	上製品	土蔵	1-4 9-913	SH61006	日縮筋	4/12	1.7	-	3.7	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	黒1987/1	保存庫1987-7g
126	32-1	織文土 上蔵筋	萬	1-1 7-915	SH61019	日縮筋	2/12	-	4.2	-	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	に・い・櫻1987/4	
127	32-7	直筋路	萬	1-2 6-919	SH61014	日縮筋	1/12	-	9.8	-	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	火災1987/6	
128	32-2	直筋路	萬	1-2 6-919	SH61024	日縮筋	-	-	-	-	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	に・い・櫻1987/3	
129	32-4	上蔵筋	萬	1-2 6-919	SH61001	日縮筋	小月	-	-	-	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	に・い・櫻1987/4	
130	32-4	上蔵筋	萬	1-2 6-919	SH61001	日縮筋	1/12	11.0	-	3.6	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	に・い・櫻1987/4	
131	32-7	上蔵筋	桟	1-2	SH61001	日縮筋	1/12	14.0	-	-	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	櫻1988/6	
132	32-8	上蔵筋	桟	1-2 6-911	SH61001	日縮筋	1/12	13.0	-	-	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	櫻1988/6	
133	209-6	上蔵筋	桟	10-1 7-T16	SH61001	高右筋	-	-	-	-	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	火災1988/2	
134	209-7	上蔵筋	桟	10-1 7-T16	SH61001	日縮筋	小月	-	-	-	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	火災1988/3	
135	209-2	上蔵筋	桟	10-1 7-T16	SH61001	日縮筋	1/12	11.0	-	3.6	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	に・い・櫻1987/4	
136	32-7	上蔵筋	桟	1-1	SH61001	日縮筋	-	-	-	-	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	櫻1988/6	
137	32-4	上蔵筋	桟	1-2 6-T1	SH61001	日縮筋	2/12	15.0	-	-	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	に・い・櫻1987/3	
138	32-9	上蔵筋	桟	1-1 6-T1	SH61001	日縮筋	-	-	-	-	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	に・い・櫻1987/3	
139	32-3	上蔵筋	桟	1-1 7-T24	SH61001	日縮筋	1/12	12.0	-	-	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	櫻1988/6	
140	209-4	ロクロ 上蔵筋	桟	10-1 7-T16	SH61001	日縮筋	1/12	-	-	-	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	内 ロコロナ ダ	に・い・櫻1987/3	
141	32-1	直筋路	-	1-1	SH61001	日縮筋	-	-	-	-	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	明治櫻1986/6	志摩式
142	32-2	直筋路	-	1-1 7-T24	SH61001	日縮筋	小月	-	-	-	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	内 ナガ ル ケイリ ヨコナ ダ	櫻1988/6	志摩式

被験 番号	被験 名前	種類	被験 性別	被験 年齢	被験 地区	通勤 場所	被験 年齢	被験 性別	被験 年齢	被験 性別	調査調整（技法・文様の特徴）等			色調 (付色)	備考
											被験 性別	被験 年齢	被験 性別		
143	30-6 飲食店 女	-	-	1-3	SDE00901	直営店 小片	-	-	-	-	内：ナガ、靴下柄合板	7.598/6	点線式		
144	32-3 飲食店 女	-	-	1-3 F-T1	SDE00901	直営店 小片	-	-	-	-	内：ナガ、ヨコナダ			に高い複数7.598/4	点線式
145	32-5 飲食店 優	-	-	2-3 -	SDE00901	直営店 小片	-	-	-	-	外：単色タキ（露井鷹子）	SC05%			
146	33-1 民宿周 観	男	-	1-3 -	SDE00901	直営店 1/12	16.0	-	-	-	内：ロコリナダ	SC05%			
147	33-2 民宿周 観	男	-	2-3 2-81	SDE00901	直営店 小片	-	-	-	-	内：ロコリナダ	SC05%			
148	209-4 会 会員	女	会	19-1 7-T16	SDE00901	-	-	-	-	-	内：直営日タキ。ケヌリ	SC05%			
149	1-1 作生上 高所	女	作	2-1 7-T23	SDE00901	直営店 16.8	-	-	-	-	内：ミガタ、ヨコナダ	7.598/6			
150	2-2 作生上 高所	女	作	2-1 F-T1	SDE00902	直営店 小片	-	-	-	-	内：ミガタ、ハヌメ、ヨコナダ	に高い複数7.598/4			
151	10-6 作生上 高所	女	作	1-1 F-T1	SDE00902	脚踏 2/12	-	-	-	-	内：ハラタギ	SC05%		足跡脚踏高所、タマモ足後ヨコガキ	
152	2-6 土御路 旗	-	-	1-1 7-322	SDE00902	脚踏 2/12	-	-	-	-	内：ミガタ	SC05%		に高い複数7.598/4	足跡脚踏
153	1-2 土御路 付替	女	土	1-1 7-319	SDE00902	直営店 7.7/12	9.4	-	-	-	内：エビナメ、ナガ、ヨコナダ	SC05%		内玄関付替付高所、移 設を記した1月引け	
154	2-4 地生上 旗	女	地	1-1 F-T1	SDE00902	直営店 5.4	-	-	-	-	内：ナガ、ヨコオサニ	SC05%			
155	11-3 土御路 旗	女	土	1-1 7-323	SDE00902	直営店 2/12	8.3	-	1.4	-	内：ナガ、ヨコタキ	に高い複数7.598/4			
156	11-4 土御路 旗	女	土	1-1 F-T1	SDE00902	直営店 2/12	9.8	-	1.0	-	内：ナガ、ヨコオサニ、ナガ、ヨコナダ	SC05%			
157	2-3 土御路 旗	女	土	2-1 7-323	SDE00902	直営店 2/12	7.8	-	0.8	-	内：ナガ、ヨコナダ	に高い複数7.598/3			
158	2-4 土御路 旗	女	土	1-1 7-319	SDE00902	直営店 2/12	9.4	-	1.0	-	内：ヨコナダ	に高い複数7.598/3			
159	2-1 土御路 旗	女	土	1-1 F-T1	SDE00902	直営店 11.4	-	-	-	-	内：ヨコナダ	7.598/6			
160	1-4 土御路 旗	女	土	1-1 7-318	SDE00902	直営店 3/12	12.0	-	-	-	内：ナガ、ヨコナダ	SC05%			
161	6-5 土御路 旗	女	土	1-1 7-321	SDE00902	直営店 1/12	14.6	-	-	-	内：ナガ、ヨコナダ	SC05%			
162	6-6 土御路 旗	女	土	1-1 7-323	SDE00902	直営店 1/12	15.2	-	-	-	内：左脚側脚踏文、ヨコナダ	SC05%			
163	7-4 土御路 旗	女	土	1-1 7-325	SDE00902	直営店 2/12	15.0	-	-	-	内：左脚側脚踏文、ヨコナダ	7.598/6			
164	2-3 土御路 旗	女	土	2-1 7-318	SDE00902	直営店 1/12	15.2	-	-	-	内：ナガ、ヨコナダ	に高い複数7.598/4			
165	6-4 土御路 旗	女	土	1-1 7-321	SDE00902	直営店 1/12	16.8	-	-	-	内：ナガ、ヨコナダ	SC05%			
166	6-2 土御路 旗	女	土	1-1 F-T1	SDE00902	直営店 1/12	18.6	-	-	-	内：ナガ、ヨコナダ	に高い複数7.598/3			
167	6-1 土御路 旗	女	土	1-1 7-319	SDE00902	直営店 1/12	17.8	-	-	-	内：エビナメ、ヨコナダ	に高い複数7.598/4		口絆脚踏以下の外部調整手順	
168	6-3 土御路 旗	女	土	1-1 7-317	SDE00902	直営店 1/12	17.0	-	-	-	内：ナガ、ヨコナダ	に高い複数7.598/4			
169	5-4 土御路 旗	女	土	1-1 7-322	SDE00902	直営店 1/12	18.0	-	-	-	内：エビナメ、ヨコナダ	SC05%			
170	2-1 土御路 旗	女	土	1-1 7-323	SDE00902	直営店 1/12	18.6	-	-	-	内：ヨコナダ	に高い複数7.598/3			
171	5-1 土御路 旗	女	土	1-1 F-T1	SDE00902	直営店 小片	82.0	-	-	-	内：ナガ、ヨコナダ	SC05%			
172	5-2 土御路 旗	女	土	1-1 F-T1	SDE00902	直営店 2/12	23.0	-	-	-	内：ナガ、ヨコナダ	SC05%			
173	2-2 土御路 旗	女	土	1-1 7-323	SDE00902	直営店 2/12	27.4	-	-	-	内：エビナメ、ヨコナダ	SC05%			
174	1-3 土御路 旗	女	土	1-1 7-322	SDE00902	直営店 2/12	28.3	-	-	-	内：ナガ、ヨコナダ	SC05%			
175	5-3 土御路 旗	女	土	1-1 7-325	SDE00902	直営店 2/12	25.0	-	-	-	内：エビナメ、ヨコナダ	に高い複数7.598/3			
176	1-5 土御路 旗	女	土	1-1 7-325	SDE00902	直営店 2/12	13.0	-	-	-	内：ナガ、ヨコナダ	に高い複数7.598/3			
177	1-6 土御路 旗	女	土	1-1 7-324	SDE00902	直営店 2/12	27.4	-	-	-	内：ナガ、ヨコナダ	SC05%			
178	2-5 ロア ロ	旗	2-1 7-322	SDE00902	高台部 高台部	8.2	-	-	-	-	内：ヨコナダ	SC05%			
179	3-4 土御路 高	女	土	1-1 7-322	SDE00902	直営店 1/12	31.5	-	3.4	-	内：ヨコナダ	SC05%			
180	3-2 地陶 踏	女	地	1-1 7-318	SDE00902	直営店 2/12	13.4	-	-	-	内：ヨコナダ、ヨコナダ	SC05%			
181	8-2 便器路 井	女	8-2 7-322	SDE00902	高台部 高台部	7.7	-	-	-	-	内：ヨコナダ	SC05%		便器路の縁石が可能	あり
182	2-7 便器路 高所	女	2-7 7-320	SDE00902	直営店 2/12	27.4	-	-	-	-	内：ヨコナダ	SC05%			
183	9-6 便器路 長崎道	女	1-1 7-325	SDE00902	直営店 2/12	-	-	-	-	-	内：ヨコナダ、自然輪	SC05%			
184	3-2 便器路 旗	女	3-2 7-325	SDE00902	直営店 小片	-	-	-	-	-	内：同じ内容で直角（青地黒文）、ヨコナダ	SC05%			
185	4-3 便器路 旗	女	4-3 7-315	SDE00902	直営店 2/12	-	-	-	-	-	内：ヨコナダ、ヨコナダ	SC05%			
186	8-3 民宿周 旗	女	8-3 F-T1	SDE00902	直営店 2/12	7.6	-	-	-	-	内：ヨコナダ、ナガ	SC05%			
187	9-4 民宿周 旗	女	9-4 7-324	SDE00902	高台部 高台部	10.0	-	-	-	-	内：ヨコナダ、ナガ、ヨコナダ	SC05%			
188	8-5 民宿周 旗	女	8-5 7-321	SDE00902	直営店 2/12	10.0	-	-	-	-	内：ヨコナダ、ヨコカズ	SC05%			
189	3-1 木基周 旗	女	3-1 7-325	SDE00902	直営店 3/12	16.2	8.2	5.1	-	-	内：ヨコナダ、自然輪	SC05%			
190	2-5 山基周 旗	女	2-5 7-321	SDE00902	直営店 2/12	14.0	-	-	-	-	内：ヨコナダ、自然輪	SC05%			
191	2-7 山基周 旗	女	2-7 7-322	SDE00902	直営店 2/12	16.0	-	-	-	-	内：ヨコナダ、自然輪	SC05%			

品種 番号	英名 略号	種類	種子 種類	原産 区	地区	通称 別名	部位 機序度	茎葉 寸法	花量 (cm)	器官調整(法性・文様の特徴)等			色調 (外型)	備考
										高部 上位	高部 中位	高部 下位		
192 9-6 山茶梅 梅	—	—	—	—	—	山茶梅	1/12	—	高部 8.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ、ナデ、赤切り瓶	—	—	W.CD.387/1	
193 9-4 山茶梅 梅	—	—	—	—	—	山茶梅	—	—	高部 8.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ、ナデ、赤切り瓶	—	—	W.CD.387/1	底面外輪に黒斑
194 9-5 山茶梅 梅	—	—	—	—	—	山茶梅	3/12	—	高部 5.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ、ナデ、赤切り瓶、根殺瓶	—	—	W.CD.387/1	
195 9-3 山茶梅 梅	—	—	—	—	—	山茶梅	—	—	高部 7.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ、ナデ、赤切り瓶	—	—	W.CD.387/1	底面外輪に黒斑
196 9-1 山茶梅 梅	—	—	—	—	—	山茶梅	—	—	高部 7.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ、ナデ、赤切り瓶	—	—	W.CD.387/1	
197 9-1 山茶梅 梅	—	—	—	—	—	山茶梅	—	—	高部 7.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ、ナデ、赤切り瓶、根殺瓶	—	—	W.CD.387/1	
198 9-2 山茶梅 小梅	—	—	—	—	—	山茶梅	—	—	高部 8.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ、ナデ、赤切り瓶	—	—	W.CD.387/2	
199 11-8 上製品 上締	—	—	—	—	—	上締	8/12	—	高部 3.0	内：ナデ	—	—	W.CD.387/6	操作需1kg
200 11-7 上製品 上締	—	—	—	—	—	上締	9/12	—	高部 2.0	内：ナデ、ユビオサズ、ヘラ足リ	—	—	W.CD.387/4	保存需2.4kg
201 11-6 上製品 上締	—	—	—	—	—	上締	—	—	高部 3.0	内：ナデ	—	—	W.CD.387/2	3.4kg
202 11-2 上締 蔊	—	—	—	—	—	上締	—	—	高部 12.0	内：ナデ、ヨウナデ 外：ナデ、ヨウナデ	—	—	W.CD.387/6	外表面黒斑
203 10-1 上締 蔊	—	—	—	—	—	上締	—	—	高部 12.0	内：ナデ、ヨウナデ 外：ナデ、ヨウナデ	—	—	W.CD.387/4	
207 9-7 道楽梅 梅	—	—	—	—	—	道楽梅	12/12	—	高部 4.5	内：ナデ、ロコリナデ 外：ロコリナデ、ナデ、ケズリ	—	—	W.CD.387/2	
208 10-4 道文上 梅脚	—	—	—	—	—	道文上	—	—	高部 5.0	内：ナデ 外：道文ナ、剣脚ナ	—	—	W.CD.387/3	
209 10-3 道文上 梅脚	—	—	—	—	—	道文上	—	—	高部 5.0	内：ナデ 外：道文ナ、剣脚ナ	—	—	W.CD.387/1	
210 11-1 上締 蔊	—	—	—	—	—	上締	—	—	高部 11.0	内：ナデ、ヨウナデ 外：ナデ、ヨウナデ	—	—	W.CD.387/6	外表面黒斑
211 10-9 芝桜梅 梅	—	—	—	—	—	芝桜梅	—	—	高部 12.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ	—	—	W.CD.387/1	
213 10-7 道文上 深締	—	—	—	—	—	道文上	9/12	—	高部 11.0	内：ナデ 外：ナデ	—	—	W.CD.387/3	
214 11-5 上締 蔊	—	—	—	—	—	上締	—	—	高部 11.0	内：ナデ、ヨウナデ 外：ナデ、ヨウナデ、ヨコナデ	—	—	W.CD.387/2	
215 10-2 上締 蔊	—	—	—	—	—	上締	—	—	高部 11.0	内：ナデ 外：ヨウナデ	—	—	W.CD.387/6	
216 9-5 沈桜梅 梅	—	—	—	—	—	沈桜梅	1/12	—	高部 6.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ、ロコリナデ	—	—	W.CD.387/2	
217 20-1 上締 梅	—	—	—	—	—	上締	—	—	高部 12.0	内：ナデ、ヨウナデ 外：ナデ、ヨウナデ	—	—	W.CD.387/2	
218 20-3 上締 梅	—	—	—	—	—	上締	—	—	高部 19.0	内：ナデ 外：ナデ、ヨウナデ	—	—	W.CD.387/3	S字の口縫合黒斑
219 34-2 上締 梅	—	—	—	—	—	上締	—	—	高部 14.0	内：ナデ、ヨウナデ 外：ナデ、ヨウナデ、ヨコナデ	—	—	W.CD.387/4	S字の口縫合黒斑
220 20-2 上締 梅	—	—	—	—	—	上締	—	—	高部 21.0	内：ナデ、ヨウナデ、ケズリ、ヨコナデ 外：ナデ、ヨウナデ、ケズリ、ヨコナデ	—	—	W.CD.387/6	
221 20-3 上締 梅	—	—	—	—	—	上締	—	—	高部 18.0	内：エヌゼイ、ハキメ、ヨウナデ 外：ナデ、ヨウナデ、ヨコナデ	—	—	W.CD.387/2	外表面付苔
222 20-5 上締 梅	—	—	—	—	—	上締	—	—	高部 12.0	内：ナデ、ヨウナデ 外：ナデ、ヨウナデ	—	—	W.CD.387/3	外表面付苔
223 20-4 上締 梅	—	—	—	—	—	上締	—	—	高部 20.0	内：ナデ、ヨウナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ヨウナデ、ヨコナデ	—	—	W.CD.387/2	
224 20-2 土締 梅	—	—	—	—	—	土締	—	—	高部 23.0	内：エヌゼイ、ナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ヨウナデ、ヨコナデ、ヨコナデ	—	—	W.CD.387/2	
225 20-1 土締 梅	—	—	—	—	—	土締	—	—	高部 24.0	内：ナデ、ヨウナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ヨウナデ、ヨコナデ、ヨコナデ	—	—	W.CD.387/2	外表面付苔
226 20-2 ロコロ 梅	—	—	—	—	—	ロコロ	—	—	高部 12.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ、ナデ	—	—	W.CD.387/1	
227 20-4 上締 梅	—	—	—	—	—	上締	—	—	高部 20.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ、ナデ	—	—	W.CD.387/4	
228 20-5 ロコロ 梅	—	—	—	—	—	ロコロ	—	—	高部 7.0	内：ロコリナデ、ナデ 外：ロコリナデ、ナデ、ヨウナデ	—	—	W.CD.387/3	
229 30-5 沈恋梅 斎盆	—	—	—	—	—	沈恋梅	—	—	高部 11.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ	—	—	W.CD.387/2	
230 30-6 沈恋梅 斎身	—	—	—	—	—	沈恋梅	—	—	高部 11.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ、ナデ	—	—	W.CD.387/1	
231 23-4 沈恋梅 梅	—	—	—	—	—	沈恋梅	—	—	高部 11.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ、ナデ	—	—	W.CD.387/1	
232 30-5 沈恋梅 高井	—	—	—	—	—	沈恋梅	—	—	高部 10.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ	—	—	W.CD.387/1	
233 20-6 沈恋梅 他	—	—	—	—	—	沈恋梅	—	—	高部 12.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ	—	—	W.CD.387/3	
234 230-1 沈恋梅 梅	—	—	—	—	—	沈恋梅	—	—	高部 16.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ	—	—	W.CD.387/1	
235 31-2 沈恋梅 梅	—	—	—	—	—	沈恋梅	—	—	高部 16.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ、剣脚文	—	—	W.CD.387/1	
236 30-4 沈恋梅 梅	—	—	—	—	—	沈恋梅	—	—	高部 11.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ、剣脚文	—	—	W.CD.387/1	
237 20-6 沈恋梅 梅	—	—	—	—	—	沈恋梅	—	—	高部 16.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ	—	—	W.CD.387/2	
238 30-3 山茶梅 梅	—	—	—	—	—	山茶梅	—	—	高部 16.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ、自然輪	—	—	W.CD.387/1	
239 30-1 山茶梅 梅	—	—	—	—	—	山茶梅	—	—	高部 16.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ	—	—	W.CD.387/1	
240 33-2 山茶梅 梅	—	—	—	—	—	山茶梅	—	—	高部 11.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ、ナデ、赤切り瓶	—	—	W.CD.387/1	
241 29-7 山茶梅 梅	—	—	—	—	—	山茶梅	—	—	高部 8.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ、ナデ、赤切り瓶	—	—	W.CD.387/1	
242 20-2 山茶梅 梅	—	—	—	—	—	山茶梅	—	—	高部 8.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ、ナデ、赤切り瓶、根殺瓶	—	—	W.CD.387/1	
243 30-2 山茶梅 梅	—	—	—	—	—	山茶梅	—	—	高部 8.0	内：ロコリナデ 外：ロコリナデ、ナデ、赤切り瓶	—	—	W.CD.387/1	
244 21-1 玄 紙野山 梅	—	—	—	—	—	紙野山	—	—	—	内：ナデ 外：赤切り瓶	—	—	W.CD.387/1	平丸形の輪

規格 番号	規格 番号	種類	機器 名	機器 区分	地区	選機 部位	部位 番号	液体 温度	流量 [m³/h]	露点 温度	露点 湿度	露点調整（技法・支線の特徴）等			色調 (色番)	備考
												内	外	内		
246	35-1	上部器	瓶	1-2		S061028	0吸排	3/13	12.0	-	-	内：エコナダ、ヨコナダ 外：ナダ、ユビオナダ、ヨコナダ	SC-55-黄緑10987/3			
247	35-5	上部器	高杯	1-2	-	S061028	0吸排	3/12	24.0	-	-	内：ナダ、ヨコナダ 外：ナダ、ヨコナダ	黄黄緑7.0185/6	△ガリ本体		
248	36-1	上部器	便	1-2	-	S061028	0吸排	3/12	13.2	-	-	内：ヨコナダ、ヨコナダ 外：ヨコナダ	△ガリ-標準10987/4			
249	36-2	上部器	便	1-2	-	S061028	0吸排	3/12	16.3	-	-	内：エコナダ、ハケタ、ヨコナダ 外：ハナダ、ヨコナダ	△ガリ-蓄電10987/2			
250	36-2	上部器	便	1-2	0-014	S061028上端	0吸排	4/12	17.6	-	10.0	内：エコナダ、ヨコナダ 外：エコナダ、ヨコナダ	△黄緑7.0185/6			
251	36-1	上部器	便	1-2	0-014	S061028	0吸排	3/13	22.0	-	-	内：ハナダ、ヨコナダ 外：ハナダ、ヨコナダ	△白10986/2	上部1-2	△-銀体	
252	36-1	上部器	便	1-2	0-014	S061028	吸熱	-	-	-	-	内：ハナダ、ヨコナダ 外：ハナダ、ヨコナダ	△白10986/2	上部1-2	△1-1 同一軸体	
253	35-2	直通器	瓶直	1-2	-	S061028	0吸排	3/12	16.8	-	-	内：ヨコナダ 外：ヨコナダ	SC-6			
254	36-6	土製品	瓶	1-2	-	S061028	吸熱	-	-	-	-	内：ハナダ、ヨコナダ 外：ハナダ、ヨコナダ	△ガリ-黄緑10987/3			運動
255	35-4	上部器	高杯	1-1	0-425	S061008	吸熱	1/12	18.0	-	-	内：ヨコナダ 外：ヨコナダ	標準10987			
256	36-2	上部器	便	1-1	0-425	S061008	0吸排	1/12	16.4	-	-	内：ナダ、ヨコナダ、粘土結合力低 外：ナダ、ヨコナダ、粘土結合力低	標準7.01866/6			
257	36-5	直通土工	鋼鉄	1-1	0-T24	S061008	吸熱	1/12	16.0	-	-	内：ナダ、ヨコナダ 外：ナダ、ヨコナダ	標準10987/6			
258	38-2	セメント土工	高杯	1-1	0-T24	S061009	0吸排	小月	-	-	-	内：ナダ、ヨコナダ 外：ミガダ、ヨコナダ	△ガリ-標準7.0187/4			
259	38-4	上部器	付替管	1-1	0-T24	S061009	吸熱	1/12	-	-	-	内：ナダ、ヨビオサス 外：ナダ、ヨビオサス	△ガリ-蓄電10987/3	△形状	△荷台付機	
260	38-3	上部器	便	1-1	0-T24	S061009	0吸排	1/12	-	-	-	内：ヨコナダ 外：ヨコナダ	△ガリ-標準7.0187/3			
261	38-1	上部器	便	1-1	0-T24	S061009	吸熱	1/12	14.4	-	-	内：ハナダ、ヨコナダ 外：ハナダ、ヨコナダ	標準07086/6			
262	38-2	上部器	便	1-1	0-T24	S061011	0吸排	1/12	16.0	-	-	内：ヨコナダ 外：ヨコナダ	標準5.0187/6			△形状
263	35-1	上部器	便	1-1	0-425	S061011	0吸排	3/12	16.8	-	-	内：ヨコナダ 外：ヨコナダ	標準7.0187/6			△内函漏認
264	35-6	上部器	便	1-1	0-425	S061011	吸熱	2/12	5.5	-	-	内：ハナダ、ナダ 外：ハナダ、ナダ	標準7.0187/6			
266	37-1	衛生工事	高杯	1-1	-	S061021第25種	0吸排	3/12	25.8	-	-	内：ハナダ、ヨコナダ 外：ハナダ、ヨコナダ	△ガリ-標準7.0187/4			
267	38-6	セメント土工	高杯	1-4	-	S061027	吸熱	-	-	-	-	内：ハナダ、シロナガ 外：ミガダ	△ガリ-標準7.0187/4			△透孔
268	37-3	上部器	便	1-4	-	S061027	0吸排	-	-	-	-	内：ヨコナダ 外：ヨコナダ	△ガリ-標準7.0187/4			
269	35-3	上部器	高杯	1-4	-	S061027	吸熱	1/12	15.0	-	-	内：ナダ、ヨコナダ 外：ナダ、ヨコナダ	△黄緑7.0187/4			
270	37-2	上部器	便	1-4	-	S061027	吸熱	2/12	-	-	-	内：エコナダ、ナダ、ヨビオサス 外：ミガダ	△ガリ-標準7.0186/4			
271	36-1	上部器	便	1-2	-	S061029	0吸排	1/12	18.0	-	-	内：ヨコナダ 外：ヨコナダ	標準10986/2			
272	36-4	上部器	付替管	1-2	-	S061030上端	吸熱	1/12	-	-	-	内：ヨビオサス、ナダ 外：ハナダ、ナダ	△ガリ-標準7.0187/4			S字状凹凸有り付機、砂包含む粘土取り付け
273	36-3	消音器	便身	1-4	0-CT	S061036	0吸排	12.0	-	-	-	内：ヨコナダ 外：ヨコナダ	SC-6			
274	35-5	上部器	瓶	1-2	0-T77	S061035	0吸排	3/12	14.0	-	-	内：ナダ、ヨコナダ 外：ナダ、ヨビオサス、ヨコナダ、粘土結合力低	△ガリ-蓄電10987/3			
275	34-1	上部器	瓶	1-2	0-T77	S061035	0吸排	3/12	29.0	-	-	内：ナダ、ヨコナダ 外：ナダ、ヨコナダ	△ガリ-蓄電10987/4			
276	34-6	直通土工	瓶	1-2	0-T77	S061033	吸熱	6.4	-	-	-	内：エコナダ 外：ヨコナダ	標準10986/2			A箱
277	34-7	直通器	便身	1-2	0-T77	S061033	受熱	1/12	-	-	-	内：ヨコナダ 外：ヨコナダ	SC-6			
278	33-3	消音器	便	1-2	0-T98	S061005	0吸排	21.0	-	-	-	内：ヨコナダ 外：ヨコナダ、自然種	△白0706/1			
279	34-4	山茶桶	瓶	1-2	0-T77	S061035	0吸排	3/12	14.0	-	-	内：ナダ、ヨコナダ 外：ナダ、ヨビオサス、ヨコナダ、粘土結合力低	△ガリ-蓄電10987/3			
280	44-2	上部器	瓶	1-1	0-T119	P113	0吸排	3/12	-	-	-	内：ヨコナダ 外：ヨコナダ	標準10986/2			
281	44-4	水没筒	瓶	1-1	0-T119	P113	0吸排	3/12	-	-	-	内：ヨコナダ 外：ヨコナダ	△白0706/2			
282	43-1	上部器	便	1-1	0-T20	P112	0吸排	1/12	22.8	-	-	内：ヨコナダ 外：ヨコナダ	△ガリ-蓄電10987/3			
283	44-1	上部器	瓶	1-1	0-T21	P111	0吸排	3/12	13.4	-	2.9	内：ナダ 外：ヨコナダ	標準0706/2			
284	43-3	上部器	便	1-1	0-T21	P111	0吸排	3/12	14.0	-	-	内：ヨコナダ 外：ヨコナダ、保材置	△ガリ-蓄電0706/4			
286	44-2	灰渣筒	正	1-3	0-817	P111	0吸排	3/12	-	-	-	内：ヨコナダ 外：ヨコナダ、赤留り瓶	△白0706/2			
287	43-2	上部器	便	1-3	0-821	P111	0吸排	3/12	19.6	-	-	内：ヨコナダ 外：ヨコナダ	△ガリ-標準0706/4			
288	43-6	上部器	瓶	1-3	0-822	P111	0吸排	1/12	8.7	-	-	内：ナダ 外：ヨビオサス	△黄緑10986/3			
289	43-5	上部器	瓶	1-3	0-822	P112	0吸排	3/12	16.0	-	-	内：ヨコナダ 外：ヨコナダ	△黄緑10986/3			
290	44-5	水没筒	瓶	1-2	0-823	P112吸熱	吸熱	小月	-	-	-	内：ヨコナダ 外：ヨコナダ	△白0706/2			
291	43-4	上部器	正	1-3	0-824	P111	0吸排	3/12	13.8	-	-	内：ナダ 外：ユビオサス	標準0706/2			
292	44-6	上部器	便	1-3	0-824	P114	0吸排	3/12	-	-	-	内：ヨコナダ 外：ヨコナダ	△白0706/2			
293	43-2	ロブロ	瓶	1-2	0-824	P114	0吸排	3/12	-	-	-	内：ヨコナダ 外：ヨコナダ、赤留り瓶	△白10986/2			
294	43-3	直通土工	鋼鉄	1-1	-	第70端	-	-	-	-	-	内：ナダ、粘土結合力低	△ガリ-蓄電10987/2			北壁側削除土壁
295	43-5	直通土工	鋼鉄	1-1	-	第71端	0吸排	小月	-	-	-	内：ナダ 外：ナダ	△ガリ-標準10987/4			△壁側削除土壁
296	43-3	直通土工	正	0-818	0-T118	0-118	0吸排	小月	-	-	-	内：ナダ 外：武留、キズレ(ノ音側)、ナダ	標準12.015/2			

番号	実測 面積	種類	種類 別名	測量 区	地区	測量 位置	部数 総合度	測量 点数	測量 方法	器用調整(技法・文様の特徴)等			色調 (外見)	備考		
										内	外	内				
297	49-2	西文上 墨	墨跡	1-1	7-923	沿岸帶	口縫放 小片	-	-	内	ナダ	内	黄緑16987/3			
298	49-6	西文上 墨	墨跡	1-1	7-917	沿岸帶	体縫放	-	-	内	ナダ	内	黄緑16987/2			
299	49-2	西文上 墨	墨跡	1-1	7-915	沿岸帶	高台部 3/13	-	4.4	内	ロコロナダ	内	ロコロナダ、赤切り地	KC037/1		
300	49-5	西文上 墨	墨跡	1	7-911	沿岸帶	高台部 2/12	-	6.1	内	ロコロナダ	研磨板	内	ロコロナダ、赤切り地	KC038/1	
301	49-2	西文上 墨	墨跡	1-1	7-914	沿岸帶	高台部 3/12	-	6.6	内	ナダ	内	ナダ	KC038/		
302	49-1	西文上 墨	墨跡	1-1	7-914	沿岸帶	高台部 1/12	-	7.5	内	ロコロナダ	研磨板	内	ロコロナダ、赤切り地	KC038/	
303	49-4	上製品 上縫	上縫	1-1	7-915	沿岸帶	19/12	便 1.9	-	内	ナダ	内	黄緑16987/3	荷造り1kg		
307	398-4	西文上 墨	墨跡	1-2	2-98	沿岸帶	体縫放 小片	-	-	内	ナダ	内	黄緑16986/3			
308	49-11	上縫墨 墨	墨跡	1-2	2-915	沿岸帶	口縫放 1/12	12.0	-	内	ヨナダ	内	ヨナダ	内	墨7.5987/3	
309	49-6	上縫墨 墨	墨跡	1-2	2-909	沿岸帶	口縫放 1/12	16.0	-	内	ナダ	内	ナダ	内	黄緑16986/3	
310	49-10	上縫墨 墨	墨跡	1-2	2-915	沿岸帶	口縫放 1/12	17.9	-	内	ヨナダ	内	ヨナダ	内	KC039/2	
311	49-5	上縫墨 墨	墨跡	1-2	2-913	沿岸帶	口縫放 1/12	13.8	-	内	ナダ	内	ナダ	内	ヨナダ、ヨコナダ	
312	49-9	上縫墨 墨	墨跡	1-2	2-913	沿岸帶	口縫放 4/12	8.4	-	内	ナダ	内	ナダ	内	ナダ、ヨコナダ	
314	49-3	西文上 墨	墨跡	1-4	-	沿岸帶	体縫放 小片	-	-	内	ナダ	内	ナダ	内	黄緑16986/3	
315	49-1	西文上 墨	墨跡	1-1	-	佛土	口縫放 1/12	25.8	-	内	ナダ	内	ナダ	内	黄緑16987/3	
316	49-4	西文上 墨	墨跡	1-1	-	表土	体縫放 小片	-	-	内	ナダ	内	ナダ	内	黄緑16987/4	
317	49-1	西文上 墨	墨跡	1-1	-	表土	口縫放 1/12	11.0	-	内	ナダ	内	ナダ	内	KC039/8	
318	49-8	生土上 墨	墨跡	1-1	-	佛土	口縫放 3/12	-	-	内	ナダ	内	ナダ	内	黄緑16987/3	
319	49-8	生土上 墨	墨跡	1-1	-	佛土	口縫放 3/12	12.9	-	内	ナダ	内	ナダ	内	KC039/2	
320	31-3	西文上 墨	墨跡	1-1	-	佛土	口縫放 1/12	-	-	内	ナダ	内	ナダ	内	黄緑16987/4	
321	47-9	上縫墨 墨	墨跡	1-1	-	佛土	口縫放 3/12	13.6	-	内	ヨナダ	内	ヨナダ	内	KC039/2	
322	32-6	黑色上 墨	墨跡	1-1	-	佛土	口縫放 4/12	-	-	内	ナダ	内	ナダ	内	ヨナダ	
323	47-3	山茶楓 楓	墨跡	1-1	-	佛土	高台部 12/12	-	-	内	ナダ	内	ナダ	内	KC039/2	
324	45-2	山茶楓 楓	墨跡	1-1	-	佛土	高台部 4/12	-	6.7	内	ロコロナダ	研磨板	内	ロコロナダ、赤切り地	KC037/1	
325	31-4	上製品 上縫	上縫	1-1	-	佛土	口縫放 4/12	-	-	内	ナダ	内	ナダ	内	荷造り1kg	
326	49-1	生土上 墨	墨跡	1-2	-	佛土	口縫放 1/12	18.0	-	内	エヌヨナダ	内	エヌヨナダ	内	KC039/2	
327	47-8	生土上 墨	墨跡	1-2	-	表土	口縫放 1/12	-	-	内	ナダ	内	ナダ	内	黄緑16987/3	
328	47-6	生土上 墨	墨跡	1-2	-	表土	口縫放 2/12	11.6	-	内	ナダ	内	ナダ	内	KC039/8	
329	45-5	上縫墨 墨	墨跡	1-2	-	表土	口縫放 1/12	-	-	内	ヨナダ	内	ヨナダ	内	KC039/2	
330	47-7	上縫墨 墨	墨跡	1-2	-	佛土	口縫放 5/12	-	-	内	ロコロナダ	内	ロコロナダ	内	黄緑16987/2	
331	47-4	苗栗墨 墨	墨跡	1-2	-	佛土	天井脚 5/12	-	-	内	ロコロナダ	内	ロコロナダ	内	KC039/2	
332	45-3	苗栗墨 墨	墨跡	1-2	-	表土	口縫放 1/12	15.0	-	内	ロコロナダ	内	ロコロナダ	内	荷造り1kg	
333	47-6	上縫墨 墨	墨跡	1-2	-	佛土	口縫放 2/12	-	-	内	エヌヨナダ	内	エヌヨナダ	内	KC039/2	
334	45-5	上縫墨 墨	墨跡	1-2	-	表土	口縫放 1/12	11.6	-	内	ナダ	内	ナダ	内	KC039/2	
335	47-7	上縫墨 墨	墨跡	1-2	-	表土	口縫放 1/12	-	-	内	ヨナダ	内	ヨナダ	内	KC039/2	
336	47-4	上縫墨 墨	墨跡	1-2	-	表土	口縫放 1/12	-	-	内	ロコロナダ	内	ロコロナダ	内	KC039/2	
337	45-3	苗栗墨 墨	墨跡	1-2	-	表土	口縫放 1/12	15.0	-	内	ロコロナダ	内	ロコロナダ	内	KC039/2	
338	31-1	苗栗墨 墨	墨跡	1-2	-	表土	口縫放 3/12	8.3	-	10.2	内	ロコロナダ	内	ロコロナダ	内	KC039/8
339	45-7	苗栗墨 墨	墨跡	1-2	-	表土	口縫放 4/12	9.8	-	内	ロコロナダ	内	ロコロナダ	内	KC039/2	
340	45-4	陶器 鉢	墨跡	1-2	-	表土	口縫放 1/12	-	-	内	ヨナダ	内	ヨナダ	内	KC039/6	
341	45-8	ロコロ 楓	墨跡	1-2	-	表土	口縫放 5/12	-	-	内	ロコロナダ	内	ロコロナダ	内	KC039/2	
342	45-6	の糸柳 楓	墨跡	1-2	-	表土	口縫放 2/12	14.0	5.6	内	ロコロナダ	内	ロコロナダ	内	KC039/2	
343	45-5	土製品 上縫	上縫	1-4	-	佛土	定期 3.4	-	-	内	ナダ	内	ナダ	内	エヌヨナダ	
344	47-2	山茶楓 楓	墨跡	1	-	佛土	高台部 3/12	-	6.2	内	ロコロナダ	研磨板	内	ロコロナダ	内	KC037/1
345	49-6	西文上 墨	墨跡	1-2	9-919	櫻瓦	体縫放	-	5.6	内	ナダ	内	ナダ	内	黄緑16987/1	
346	49-1	西文上 墨	墨跡	1	-	佛土	体縫放 小片	-	-	内	ケズリ	内	ケズリ	内	エヌヨナダ	
347	49-6	上縫墨 墨	墨跡	2	2-917	SH030201-9a3	通路	-	12.9	内	ケズリ	内	ケズリ	内	黄緑16987/4	
348	396-4	上縫墨 墨	墨跡	2	2-916	SH030201-9a4	通路	-	-	内	ロコロナダ	内	ロコロナダ	内	KC037/1	
349	396-4	上縫墨 墨	墨跡	2	2-919	SH030201-9a5	通路	-	-	内	ロコロナダ	内	ロコロナダ	内	KC037/1	
350	396-4	上縫墨 墨	墨跡	2	2-917	SH030201-9a6	通路	-	-	内	ロコロナダ	内	ロコロナダ	内	KC037/1	
351	396-4	上縫墨 墨	墨跡	2	2-917	SH030201-9a7	通路	-	-	内	ロコロナダ	内	ロコロナダ	内	KC037/1	
352	396-6	上縫墨 墨	墨跡	2	2-918	SH030201-9a8	通路	-	14.8	内	ナダ	内	ナダ	内	KC037/6	
353	396-1	上縫墨 墨	墨跡	2	2-917	SH030201-9a9	通路	2/12	-	2.4	内	ナダ	内	ナダ	内	黄緑16987/4
354	396-2	上縫墨 墨	墨跡	2	2-917	SH030201-9a9	通路	3/12	-	3.4	内	ナダ	内	ナダ	内	黄緑16987/1
355	396-2	上縫墨 墨	墨跡	2	2-917	SH030201-9a9	通路	4/12	-	4.8	内	ナダ	内	ナダ	内	黄緑16987/1
356	396-6	上縫墨 墨	墨跡	2	2-917	SH030201-9a9	通路	5/12	-	6.4	内	ナダ	内	ナダ	内	KC037/6

品目 番号	新規 登録 番号	種類	種類 登録 番号	調査 地区	調査 位置	部位 深度 程度	重量 kg	備考	部品調整（法規・支移の特徴）等		色譜 (外見)	備考
									内	外		
607	363-T	白鷺類	越	2	-	SE02002	口縫頭 2/12	8.7	5.9	内：コロナザフ、白鷺類 外：コロナザフ、ナガ、赤辺り瓶	AM08%	
608	262-3	白鷺類	越	2	-	SE02002	口縫頭 2/12	8.5	5.4	内：コロナザフ、白辺り瓶	AM08%	
609	361-T	瓦	瓦	2	-	SE02002	小舟	-	-	内：瓦、白辺り瓶、赤切り瓶	複数個	
610	355-1	土鶸類	雀	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013上層	口縫頭 2/12	6.5	-	内：ナダ 外：エビオサズ	に、瓦、壁、S107/4	
611	382-2	土鶸類	雀	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	口縫頭 2/12	7.4	-	内：ナダ 外：エビオサズ	瓦、壁、S107/3	
612	382-4	土鶸類	雀	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	口縫頭 2/12	9.6	-	内：ナダ 外：エビオサズ	瓦、壁、S107/3	
613	354-T	土鶸類	雀	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	口縫頭 2/12	8.0	-	内：ナダ 外：エビオサズ	AM108/8/2	
614	355-2	土鶸類	雀	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013上層	口縫頭 小舟	-	-	内：ナダ 外：コロナザフ	瓦、壁、S107/4	
615	355-4	土鶸類	雀	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	口縫頭 1/12	17.8	-	内：エビオサズ 外：ハタク	に、瓦、壁、S107/4	
616	355-2	土鶸類	雀	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	口縫頭 1/12	-	-	内：コロナザフ、蝶付管	瓦、壁、S107/3	
617	314-11	土鶸類	紙	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013上層	口縫頭 小舟	-	-	内：ハタク、コロナザフ 外：ハタク、コロナザフ	に、瓦、壁、S107/4	
618	354-T	足枷鶴	雀	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	底板	-	12.4	内：コロナザフ 外：エビオサズ	AM12.5/9/1	
619	354-T	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	口縫頭 2/12	13.8	-	内：コロナザフ 外：コロナザフ	AM12.5/7/1	
620	354-1	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	高台部 1/12	-	5.5	内：コロナザフ、赤辺り瓶、撫れ跡	AM12.5/7/1	
621	381-4	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013下層	高台部 1/12	-	-	内：コロナザフ、蝶付管	AM12.5/7/1	
622	382-2	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013下層	高台部 3/12	-	6.6	内：コロナザフ、ナダ、赤辺り瓶	AM12.5/7/1	
623	354-T	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	高台部 1/12	-	-	内：コロナザフ、ナダ、赤辺り瓶	AM12.5/7/1	
624	354-T	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	高台部 1/12	-	-	内：コロナザフ、ナダ、赤辺り瓶、模擬瓶	AM12.5/7/1	
625	354-T	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013下層	高台部 6/12	-	6.2	内：コロナザフ、模擬瓶	AM12.5/7/1	
626	354-4	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	高台部 5/12	-	5.6	内：コロナザフ、研磨瓶、墨痕△	AM12.5/7/1	
627	355-7	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013下層	高台部 5/12	-	6.3	内：コロナザフ、研磨瓶	AM12.5/7/1	
628	381-11	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013下層	高台部 5/12	-	7.5	内：コロナザフ、研磨瓶、赤辺り瓶、撫れ跡	AM12.5/7/1	
629	354-T	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013下層	高台部 5/12	-	7.5	内：コロナザフ、研磨瓶、ナダ、赤辺り瓶、模擬瓶	AM12.5/7/1	
630	354-10	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013上層	高台部 5/12	-	6.6	内：コロナザフ、模擬瓶	AM12.5/7/1	
631	354-9	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	高台部 6/12	-	6.3	内：コロナザフ、研磨瓶	AM12.5/7/1	
632	354-9	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013下層	高台部 6/12	-	7.5	内：コロナザフ、研磨瓶	AM12.5/7/1	
633	355-9	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	高台部 9/12	-	7.2	内：コロナザフ、研磨瓶	AM12.5/7/1	
634	354-T	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	高台部 9/12	-	7.2	内：コロナザフ、研磨瓶、撫れ跡	AM12.5/7/1	
635	354-T	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	高台部 9/12	-	7.0	内：コロナザフ、研磨瓶	AM12.5/7/1	
636	354-10	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013下層	高台部 7/12	-	6.6	内：コロナザフ、模擬瓶	AM12.5/7/1	
637	381-6	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013下層	高台部 6/12	-	6.7	内：コロナザフ、研磨瓶、ナダ、赤辺り瓶、撫れ跡	AM12.5/7/1	
638	355-10	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	口縫頭 9/12	-	5.1	内：コロナザフ、研磨瓶	AM12.5/7/1	
639	354-4	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	口縫頭 9/12	-	5.1	内：コロナザフ、研磨瓶、模擬瓶	AM12.5/7/1	
640	355-6	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013下層	口縫頭 数量(第17回)	-	40.0	内：コロナザフ、研磨瓶、模擬瓶、墨痕△、船上締合板 外：赤板、三ツ角△	AM108/2/1	
641	410-5	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	口縫頭 数量(第17回)	-	40.0	内：赤板、三ツ角△、船上締合板	AM108/2/1	
642	409-8	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	口縫頭 数量(第17回)	-	40.0	内：赤板、三ツ角△、船上締合板	AM108/2/1	
643	409-4	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	口縫頭 数量(第17回)	-	40.0	内：赤板、三ツ角△、船上締合板	AM108/2/1	
644	409-1	山茶鶴	鶴	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	口縫頭 数量(第17回)	-	40.0	内：赤板、三ツ角△、船上締合板	AM108/2/1	
645	325-6	青磁	瓶	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02013	口縫頭 数量(第17回)	-	40.0	内：赤板、三ツ角△、船上締合板	AM108/2/1	
646	339-6	土鶸類	瓦	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02015	口縫頭 空室	-	-	内：ナダ、しほり板 外：ナダ、瓦(瓦面)	AM12.5/7/3	
647	318-4	土鶸類	瓦	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02015	口縫頭 空室	-	10.8	内：ナダ、船主締合板 外：ニコロナザフ、船主締合板	AM12.5/7/3	
648	322-7	土鶸類	瓦	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02015	口縫頭 空室	-	12.0	内：ナダ、船主締合板 外：ニコロナザフ	AM12.5/7/3	
649	318-2	土鶸類	瓦	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02015	口縫頭 空室	-	12.9	内：ナダ、船主締合板 外：ナダ、エビオサズ	AM12.5/7/3	
650	318-3	土鶸類	瓦	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02015	口縫頭 空室	-	13.4	内：ナダ、船主締合板 外：ニコロナザフ	AM12.5/7/3	
651	339-5	土鶸類	瓦	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02015	口縫頭 空室	-	6.0	内：ナダ 外：ニコロナザフ	AM12.5/7/3	
652	324-9	土鶸類	瓦	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02015	口縫頭 空室	-	12.4	内：ナダ、船主締合板 外：ニコロナザフ	AM12.5/7/3	
653	320-8	土鶸類	瓦	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02015	口縫頭 空室	-	13.0	内：ナダ、船主締合板 外：ニコロナザフ	AM12.5/7/3	
654	324-6	土鶸類	瓦	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02015	口縫頭 空室	-	13.0	内：ナダ、船主締合板 外：ニコロナザフ	AM12.5/7/3	
655	322-4	土鶸類	瓦	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02015	口縫頭 空室	-	13.0	内：ナダ、船主締合板 外：ニコロナザフ	AM12.5/7/3	
656	322-2	土鶸類	瓦	2	1-LB-L13- M9-W19	SE02015	口縫頭 空室	-	13.0	内：ナダ、船主締合板 外：ニコロナザフ	AM12.5/7/3	

規格 番号	規格 番号	種類	機器 部品	機器 部品 区分	地区	通積 部位	部位 番号	通積 部位 口幅	通積 部位 奥幅	通積 部位 高さ	面積調整（技法・支様の特徴）等			色調 (付番)	備考	
											通積 部位 奥幅	通積 部位 高さ	面積			
557	324-7	上駆器	座	2	レ-X18	SK62036	0級部 1/12	13.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	レ-557-1, 087/4	透の可能性あり			
558	324-5	山系桿	座	2	レ-X18	SK62036	高右部 2/12	-	9.0	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	レ-557-1, 087/1				
559	314-4	上駆器	座	2	レ-T19	SK62036a2	0級部 1/12	16.2	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
560	314-5	上駆器	座	2	レ-T19	SK62036a2	0級部 1/12	13.2	-	3.3	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
561	314-6	上駆器	座	2	レ-T19	SK62036	0級部 1/12	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
562	353-1	足	平仄	2	レ-422	SK62044	小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
564	863-2	上駆器	座	2	レ-S18	SK62034	完形	8.0	-	1.2	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
565	863-1	飾製品	刀子	2	レ-S18	SK62024	11/12	1.6	0.5	26.1	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
566	216-2	透工事	脚部	2	レ-S18-S19	SK62024脚部	0級部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:透規定、ナダ	透				
567	216-3	透工事	脚部	2	レ-S18-S19	SK62024第16脚	0級部 1/12	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透	107R4/4	脚部		
568	217-5	上駆器	座	2	レ-S18	SK62024第15脚	0級部 1/12	16.0	-	2.6	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
569	217-6	上駆器	座	2	レ-S18	SK62024第16脚	0級部 1/12	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
570	315-3	レアロ	上駆器	座	2	レ-S18-S19	SK62024	底脚	3/12	-	4.5	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透			
571	315-4	遮音器	脚	2	レ-S18-S19	SK62024	体側	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
572	317-3	山系桿	脚	2	レ-S18-S19	SK62024	脚部	1/12	-	13.0	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
573	318-4	山系桿	脚	2	レ-S18-S19	SK62024第2脚	0級部 1/12	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
574	318-5	山系桿	脚	2	レ-S18-S19	SK62024第1脚	0級部 1/12	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
575	317-4	山系桿	脚	2	レ-S18-S19	SK62024第3脚	0級部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
576	317-5	山系桿	脚	2	レ-S18	SK62024	脚部	1/12	-	13.0	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
577	317-6	山系桿	脚	2	レ-S18-S19	SK62024第4脚	0級部 1/12	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
578	318-2	山系桿	脚	2	レ-S18-S19	SK62024脚部	高右部 12/12	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
579	318-3	山系桿	脚	2	レ-S18-S19	SK62024脚部	高右部 13/12	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
580	318-4	山系桿	脚	2	レ-S18-S19	SK62024脚部	高右部 14/12	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
581	318-5	山系桿	脚	2	レ-S18-S19	SK62024脚部	高右部 15/12	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
582	239-1	耐土工	座	2	レ-222	SK62093	底脚	2/12	-	5.6	内:ナダ	透				
583	248-5	耐土工	座	2	レ-219	SK62093	0級部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:透規定、ヨコナデ	透				
584	274-4	馬具	高杯	2	レ-Q24	SK62093	0級部 1/12	13.4	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
585	232-4	上駆器	座	2	レ-924	SK62093	0級部 1/12	19.0	-	-	内:ナダ 外:ヨコナデ	透				
586	277-2	上駆器	座	2	レ-822	SK62093	0級部 1/12	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
587	254-3	上駆器	座	2	レ-Q24	SK62093	0級部 1/12	10.3	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
588	286-4	上駆器	座	2	レ-Q24	SK62093	0級部 1/12	21.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
589	279-2	上駆器	座	2	レ-Q20	SK62093	0級部 1/12	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	透				
590	257-3	上駆器	座	2	レ-Q21	SK62093	0級部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ナダ	透				
591	254-4	上駆器	座	2	レ-Q24	SK62093	0級部 1/12	15.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ、ハケヌ、ヨコナデ	透				
592	251-6	上駆器	座	2	レ-Q24	SK62093	0級部 1/12	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ナダ	透				
593	246-6	上駆器	台付雙	2	レ-Q21	SK62093	0級部 1/12	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ナダ	透				
594	246-8	上駆器	台付雙	2	レ-Q21	SK62093	0級部 1/12	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ナダ	透				
595	250-7	上駆器	座	2	レ-Q21	SK62093	0級部 1/12	12.4	-	3.6	内:ナダ 外:ナダ、ヨコナデ	透				
596	254-9	上駆器	座	2	レ-Q24	SK62093	0級部 1/12	11.8	-	-	内:ナダ 外:ナダ、ヨコナデ	透				
597	269-4	上駆器	座	2	レ-Q20	SK62093	0級部 1/12	12.0	-	-	内:ナダ 外:ヨコナデ	透				
598	240-6	上駆器	座	2	レ-Q17	SK62093	0級部 1/12	16.0	-	-	内:ナダ、ヨコナデ 外:ナダ、ヨコナデ	透				
599	256-7	上駆器	座	2	レ-Q21	SK62093	0級部 1/12	5.0	-	0.9	内:ナダ 外:ナダ	透				
600	234-8	上駆器	座	2	レ-Q19	SK62093	0級部 1/12	6.6	-	1.5	内:ナダ 外:ナダ、ヨコナデ、軸取合板	透				
601	244-4	上駆器	座	2	レ-Q17	SK62093	0級部 1/12	6.4	-	1.6	内:ナダ 外:ヨコナデ	透				
602	234-11	上駆器	座	2	レ-Q19	SK62093	0級部 1/12	6.0	-	1.2	内:ナダ 外:ヨコナデ	透				
603	283-6	上駆器	座	2	レ-Q19	SK62093	0級部 1/12	6.4	-	0.8	内:ナダ 外:ヨコナデ	透				
604	249-7	上駆器	座	2	レ-Q19	SK62093	0級部 1/12	6.6	-	1.0	内:ナダ 外:ヨコナデ、軸取合板	透				
605	240-4	上駆器	座	2	レ-Q22	SK62093	0級部 1/12	7.0	-	1.0	内:ナダ 外:ヨコナデ	透				
606	239-9	上駆器	座	2	レ-Q22	SK62093	0級部 1/12	6.8	-	1.2	内:ナダ 外:ヨコナデ	透				
607	277-8	上駆器	座	2	レ-Q21	SK62093	0級部 1/12	6.8	-	0.8	内:ナダ 外:ヨコナデ	透				
608	240-7	上駆器	座	2	レ-Q22	SK62093	0級部 1/12	6.8	-	1.1	内:ナダ 外:ナダ、ヨコナデ、軸取合板	透				

基盤 番号	実施 場所 番号	種類	種類 番号	調査 区	地区	調査 位置	部位 名	深さ cm	底質 名	底質 性状	移動調整(技法・文様の特徴)等			色調 (外見)	備考
											部位 名	深さ cm	底質 名		
609	283-4	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	2/12	7.2	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	浅黄緑1010R/3	
610	226-4	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	3/12	6.8	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	浅黄緑1010R/3	
611	279-2	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	3/12	7.2	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	浅黄緑1010R/3	
612	249-9	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	3/12	7.0	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
613	235-10	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	3/12	7.2	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
614	279-1	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	3/12	7.0	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
615	236-6	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	3/12	7.0	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	浅黄緑1010R/3	
616	261-1	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	4/12	7.3	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	浅黄緑1010R/3	
617	279-3	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	4/12	7.2	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
618	267-10	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	7.4	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	浅黄緑1010R/3	
619	267-7	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	7.4	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
620	253-5	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	7.3	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	浅黄緑1010R/3	
621	234-10	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	7.6	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
622	269-7	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	7.4	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
623	269-9	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	7.6	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	浅黄緑1010R/3	
624	279-4	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	7.7	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	浅黄緑1010R/3	
625	227-4	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	7.9	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
626	275-7	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	8.0	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
627	267-5	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	8.0	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
628	234-6	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	8.0	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
629	227-5	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	7.9	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
630	226-6	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	8.0	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
631	268-4	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	8.0	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
632	269-7	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	8.0	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
633	252-7	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	8.0	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
634	227-3	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	7.8	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
635	268-1	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	8.0	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
636	235-9	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	8.0	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
637	234-4	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	8.0	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
638	245-4	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	8.0	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
639	234-5	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	8.2	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
640	267-9	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	8.2	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
641	234-5	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	8.2	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
642	266-2	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	8.3	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
643	249-6	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	8.3	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
644	278-6	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	8.4	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
645	278-4	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	9.0	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
646	278-7	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	9.0	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
647	241-7	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	7.8	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
648	298-5	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	7.8	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
649	251-1	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	7.8	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
650	284-5	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	8.2	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
651	241-6	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	8.8	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
652	261-9	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	8.0	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
653	254-6	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	10.8	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
654	286-7	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	11.2	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	
655	236-2	上駒路	底	2	上駒路	SH62003	口縫底	5/12	9.3	-	内・ナダ	内・ナダ	内・ナビオサニ	灰D2.03R/2	

規格 番号	規格 番号	種類	埋設 深度	設置 区	地区	通構 部位	部位 番号	法規 規制度	法規 規制度	法規 規制度	断面調整（技法・支様の特徴）等			色調 (色番)	備考	
											法規 規制度	法規 規制度	法規 規制度			
656	231-3	上部路	底	2	±40.3	SD62603	0級底	1/12	9.0	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
657	239-6	上部路	底	2	±37.2	SD62603	0級底	1/12	10.8	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
658	272-3	上部路	底	2	±42.2	SD62603	0級底	1/12	8.6	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
659	289-5	上部路	底	2	±41.8	SD62603	0級底	1/12	10.0	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、粘土被覆合板	河白2.5W/2	河白2.5W/2	河白2.5W/2	河白2.5W/2	
660	247-9	上部路	底	2	±41.9	SD62603	0級底	1/12	10.8	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、粘土被覆合板	河白2.5W/2	河白2.5W/2	河白2.5W/2	河白2.5W/2	
661	283-7	上部路	底	2	±42.0	SD62603	0級底	1/12	11.6	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
662	287-6	上部路	底	2	±42.0	SD62603	0級底	1/12	12.0	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、粘土被覆合板	河白2.5W/2	河白2.5W/2	河白2.5W/2	河白2.5W/2	
663	273-1	上部路	底	2	±42.2	SD62603	0級底	1/12	11.8	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、粘土被覆合板	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
664	239-7	上部路	底	2	±37.2	SD62603	0級底	2/12	6.7	-	内:ヨコナ 外:ナゲ、ヨコナ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
665	240-5	上部路	底	2	±37.2	SD62603	0級底	1/12	10.4	-	内:ヨコナ 外:ナゲ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
666	281-1	上部路	底	2	±41.9	SD62603	0級底	1/12	9.0	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白2.5W/2	河白2.5W/2	河白2.5W/2	河白2.5W/2	
667	247-6	上部路	底	2	±41.9	SD62603	0級底	1/12	9.0	-	内:ナゲ 外:ナゲ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
668	253-8	上部路	底	2	±42.4	SD62603	0級底	1/12	9.6	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
669	275-6	上部路	底	2	±41.7	SD62603	0級底	1/12	9.6	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
670	249-5	上部路	底	2	±41.9	SD62603	0級底	1/12	10.0	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
671	276-2	上部路	底	2	±41.7	SD62603	0級底	1/12	10.2	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、粘土被覆合板	河黄壁10W/3	河黄壁10W/3	河黄壁10W/3	河黄壁10W/3	
672	283-3	上部路	底	2	±41.9	SD62603	0級底	1/12	10.4	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
673	247-7	上部路	底	2	±41.9	SD62603	0級底	1/12	10.6	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河黄壁10W/3	河黄壁10W/3	河黄壁10W/3	河黄壁10W/3	
674	279-9	上部路	底	2	±41.9	SD62603	0級底	4/12	10.6	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
675	268-3	上部路	底	2	±42.0	SD62603	0級底	1/12	11.0	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
676	239-11	上部路	底	2	±41.9	SD62603	0級底	1/12	11.2	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河黄壁10W/3	河黄壁10W/3	河黄壁10W/3	河黄壁10W/3	
677	227-1	上部路	底	2	±41.9	SD62603	0級底	1/12	10.8	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
678	234-9	上部路	底	2	±41.9	SD62603	0級底	1/12	10.8	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
679	247-6	上部路	底	2	±41.9	SD62603	0級底	5/12	10.6	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
680	249-4	上部路	底	2	±41.9	SD62603	0級底	1/12	10.6	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
681	279-9	上部路	底	2	±41.9	SD62603	0級底	4/12	11.2	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、粘土被覆合板	河黄壁10W/3	河黄壁10W/3	河黄壁10W/3	河黄壁10W/3	
682	236-1	上部路	底	2	±42.3	SD62603	0級底	1/12	11.0	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
683	287-4	上部路	底	2	±42.0	SD62603	0級底	5/12	11.2	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
684	279-2	上部路	底	2	±41.9	SD62603	0級底	1/12	11.8	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、粘土被覆合板	河白2.5W/2	河白2.5W/2	河白2.5W/2	河白2.5W/2	
685	253-7	上部路	底	2	±42.4	SD62603	0級底	1/12	11.4	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
686	277-3	上部路	底	2	±42.0	SD62603	0級底	1/12	11.7	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
687	227-2	上部路	底	2	±42.0	SD62603	0級底	1/12	11.2	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
688	250-5	上部路	底	2	-	SD62603	0級底	2/12	11.8	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
689	247-8	上部路	底	2	±41.9	SD62603	0級底	3/12	11.6	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
690	256-6	上部路	底	2	±42.0	SD62603	0級底	1/12	12.2	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、粘土被覆合板	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
691	233-6	上部路	底	2	±42.0	SD62603	0級底	10/12	12.0	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、粘土被覆合板	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
692	299-2	上部路	底	2	±42.0	SD62603	0級底	12.0	-	内:エヌザ 外:ナゲ、ヨコナ 外:ユビオサニ、ヨコナ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2		
693	238-3	上部路	底	2	±42.2	SD62603	0級底	5/12	12.2	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
694	279-3	上部路	底	2	±41.9	SD62603	0級底	5/12	11.6	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
695	235-5	上部路	底	2	±41.9	SD62603	0級底	11.4	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2		
696	279-1	上部路	底	2	±41.9	SD62603	0級底	2/12	11.6	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、粘土被覆合板	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
697	231-2	上部路	底	2	±42.3	SD62603	0級底	11.6	-	内:ナゲ 外:エヌザ 外:ヨコナ 外:ユビオサニ、ヨコナ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2		
698	257-7	上部路	底	2	±42.0	SD62603	0級底	12.0	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ、粘土被覆合板	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2		
699	235-4	上部路	底	2	±41.7	SD62603	0級底	1/12	12.0	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、粘土被覆合板	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
700	232-4	上部路	底	2	±42.2	SD62603	0級底	12.0	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2		
701	252-4	上部路	底	2	±42.3	SD62603	0級底	1/12	12.0	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、粘土被覆合板	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
702	294-2	上部路	底	2	±42.2	SD62603	0級底	12.0	-	内:エヌザ 外:ナゲ、ナゲ、ナゲ 外:ユビオサニ、ヨコナ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2		
703	249-6	上部路	底	2	±41.8	SD62603	0級底	1/12	12.0	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
704	232-2	上部路	底	2	±42.2	SD62603	0級底	2/12	12.0	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、粘土被覆合板	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	
705	247-4	上部路	底	2	±41.9	SD62603	0級底	4/12	12.2	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、粘土被覆合板	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	河白1.5W/2	

番号	実施 場所 番号	種類	種類 番号	現地 区	地区	階層 位置	部材 種類	延長 (cm)	寸法 (幅×高さ) 厚さ	形状	各部調整 (技法・文様の特徴) 等			色調 (外見)	備考
											内寸	外寸	高さ		
706	230-3	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	12.3	-	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	火炎10988/2	
707	256-5	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	12.4	-	2.0	内:ナゲ 外:ユビオサニ	火炎12.598/2	
708	277-2	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	12.6	-	2.4	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、船上縫合板	火炎10988/2	
709	278-10	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	12.8	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ	火炎2.598/3	
710	249-3	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	12.6	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、船上縫合板	火炎壁10988/3	
711	257-6	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	13.0	-	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	火炎12.598/2	
712	245-5	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	13.0	-	-	内:ナゲ、ヨリナゲ 外:ナゲ、ヨリナゲ、船上縫合板	にじ・黄緑10987/3	
713	267-3	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	13.0	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、船上縫合板	火炎02.578/1	
714	234-2	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	13.0	-	2.4	内:ナゲ 外:ユビオサニ	火炎壁10988/3	
715	280-3	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	13.8	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ	火炎壁12.598/2	
716	281-6	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	14.0	-	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	火炎壁7.5788/3	
717	234-7	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	13.6	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ヨリナゲ、船上縫合板	火炎10988/2	
718	253-4	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	13.8	-	2.4	内:ナゲ 外:ユビオサニ	火炎壁7.5788/3	
719	247-6	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	14.0	-	2.4	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、船上縫合板	火炎壁7.5788/3	
720	235-6	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	14.0	-	2.7	内:ナゲ 外:ユビオサニ	火炎12.578/2	
721	249-2	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	14.0	-	2.4	内:ナゲ 外:ユビオサニ	火炎10988/2	
722	241-5	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	9.8	-	2.4	内:ナゲ、油絞板 外:ナゲ、ヨリナゲ、船上縫合板	火炎10988/2	
723	253-9	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	10.0	-	-	内:ナゲ 外:ユビオサニ	火炎10988/2	
724	249-2	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	11.4	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、船上縫合板	火炎2.598/3	
725	249-1	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	11.4	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ	船上縫合板	
726	240-3	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	11.4	5.6	5.0	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、船上縫合板	にじ・黄緑10987/2	
727	240-3	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	11.0	6.0	6.0	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ	火炎壁7.5788/3	
728	279-2	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 5/12	5.4	-	-	内:ナゲ 外:コロナゲ、油絞板	火炎壁7.5788/4	
729	272-3	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 5/12	5.8	-	-	内:ナゲ 外:コロナゲ、油絞板	火炎壁7.5788/4	
730	240-2	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 5/12	6.1	-	-	内:ナゲ 外:コロナゲ、油絞板	火炎壁7.5788/4	
731	274-1	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 8/12	6.6	-	-	内:ナゲ 外:コロナゲ、油絞板	火炎壁7.5788/4	
732	274-2	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 8/12	7.2	-	-	内:ナゲ 外:コロナゲ、油絞板	火炎壁7.5788/4	
733	280-2	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 9/12	7.2	-	-	内:ナゲ 外:コロナゲ、油絞板	火炎壁10988/3	
734	251-2	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 9/12	7.8	-	-	内:ナゲ 外:コロナゲ、油絞板	火炎壁7.5788/4	
735	240-1	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 9/12	8.6	-	-	内:ナゲ 外:コロナゲ、油絞板	火炎壁7.5788/4	
736	252-1	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	6.2	-	-	内:ナゲ 外:コロナゲ、油絞板	火炎壁7.5788/4	
737	274-4	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	6.2	-	-	内:ナゲ 外:コロナゲ、油絞板	火炎壁10988/3	
738	228-9	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 4/12	6.9	-	-	内:ナゲ 外:コロナゲ、油絞板	火炎壁10988/2	
739	272-4	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	7.3	-	-	内:ナゲ 外:コロナゲ、油絞板	火炎壁7.5788/4	
740	236-1	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 7/12	7.6	-	-	内:ナゲ 外:コロナゲ、油絞板	火炎壁7.5788/4	
741	255-1	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 9/12	5.9	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ	にじ・黄緑10987/3	
742	245-5	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 9/12	6.9	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ	火炎壁10988/2	
743	245-1	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 4/12	13.0	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ	火炎壁7.5788/2	
744	236-4	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 2/12	13.4	-	-	内:エヌナゲ 外:エヌナゲ、ナゲ	火炎壁10988/2	
745	247-1	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 2/12	13.8	-	-	内:エヌナゲ 外:エヌナゲ	火炎壁10988/2	
746	236-3	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 1/12	14.2	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ	壁1.5788/6	
747	247-2	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 1/12	16.4	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ	火炎壁10988/2	
748	247-1	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 2/12	16.6	-	-	内:エヌナゲ 外:エヌナゲ、ナゲ	火炎壁7.5788/4	
749	234-1	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 2/12	15.0	-	-	内:エヌナゲ 外:コロナゲ	にじ・壁7.5788/4	外面一部剥離
750	252-1	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 1/12	12.9	-	-	内:エヌナゲ 外:コロナゲ	にじ・壁7.5788/4	
751	244-2	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 1/12	16.0	-	-	内:エヌナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、船上縫合板	火炎壁10988/2	
752	248-1	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 2/12	29.6	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ	火炎壁10988/3	
753	262-1	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 小片	-	-	-	内:ナゲ 外:コロナゲ	火炎壁10988/3	
754	253-3	上駒路	板	2	上駒路	2	上駒路	SH02003	口縁部 小片	-	-	-	内:ナゲ 外:コロナゲ	にじ・壁7.5788/4	

規格番号	東京都道名	種類	管理者	設置区	地区	通積位置	荷役度	重量(km)		審査調整(抜法・支移の特徴)等	色図(外差)	備考
								荷役口	荷役奥			
256	279-5 土砂路	便	2	x-419	9062003	○荷役 小片	-	-	-	内:ナゲ 外:ハケド	黄黒地10786/2	
256	272-7 土砂路	便	2	x-423	9062003	△荷役	-	-	-	内:ナゲ 外:ハケド	黄黒地10787/3	
257	282-3 土砂路	便	2	x-924	9062003	○荷役 小片	-	-	-	内:ナゲ 外:ハケド	灰白10788/2	
258	286-6 土砂路	便	2	x-P24	9062003	○荷役 小片	26.2	-	-	内:ナゲ 外:ヨコナゲ	灰白+橙10787/3	
259	272-6 土砂路	便	2	x-422	9062003	○荷役 小片	-	-	-	内:ナゲ 外:ヨコナゲ、保付帯	灰白+黄10786/3	
260	281-3 土砂路	便	2	x-923	9062003	○荷役 小片	-	-	-	内:ナゲ 外:ヨコナゲ、粘土被覆合板	灰黄地10788/3	
261	281-4 土砂路	便	2	x-924	9062003	○荷役 小片	-	-	-	内:ナゲ 外:ヨコナゲ、粘土被覆合板	灰白+黄10787/2	
262	241-2 土砂路	便	2	x-923	9062003	○荷役 小片	-	-	-	内:ナゲ 外:ヨコナゲ、保付帯	灰白10788/2	
263	282-1 土砂路	便	2	x-924	9062003	○荷役 小片	25.4	-	-	内:ナゲ 外:ナゲナラ	黄黒1.5W/3	
264	284-5 土砂路	便	2	x-917	9062003	○荷役	25.4	-	-	内:ナゲ 外:ヨコナゲ	灰白10788/2	
265	282-2 土砂路	便	2	x-924	9062003	○荷役	17.2	27.8	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ヨコナゲ	灰白+橙10787/2	
266	277-1 土砂路	便	2	x-918	9062003	○荷役	21.9	-	-	内:ナゲ	灰白+白10786/3	
267	232-1 土砂路	便	2	x-419	9062003	○荷役	17.2	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ヨコナゲ、保付帯	黄黒1.5W/3	
268	229-1 土砂路	便	2	x-918-x19	9062003	○荷役	5.12	23.9	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ヨコナゲ	黄黒地1.5W/3	
269	248-2 土砂路	便	2	x-919	9062003	○荷役	3.12	24.8	-	内:ナゲ 外:ヨコナゲ、保付帯	灰白+黄10787/3	
270	239-1 土砂路	便	2	x-328	9062003	○荷役	3.12	26.0	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ヨコナゲ、保付帯	灰白+橙10787/2	
271	239-2 土砂路	便	2	x-620	9062003	○荷役	35.7	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ヨコナゲ、保付帯	灰白+白10787/4	
272	239-2 土砂路	便	2	x-419	9062003	○荷役	3.12	28.0	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ヨコナゲ、保付帯	黄黒地10785/2	
273	229-2 土砂路	便	2	x-918	9062003	○荷役	2.12	28.0	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ヨコナゲ、ナゲ、ヨビオサニ	灰白+黄10787/2	
274	238-1 土砂路	便	2	x-918	9062003	○荷役	1.12	30.4	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ヨコナゲ	灰白地10788/3	
275	266-4 土砂路	便	2	x-417	9062003	○荷役	1.12	32.6	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ヨコナゲ	黄黒地10788/2	
276	259-5 土砂路	便	2	x-123	9062003	○荷役	4.12	-	-	内:ヨコナゲ	灰白+白10787/4	
277	246-6 土砂路	便	2	x-923	9062003	○荷役	4.12	-	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ、保付帯	黄黒地10786/2	
278	269-6 土砂路	便	2	x-920	9062003	○荷役	4.12	-	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ	黄黒地10785/2	
279	269-1 土砂路	便	2	x-320	9062003	○荷役	4.12	-	-	内:ナゲ 外:ヨコナゲ	灰白+黄10787/3	
280	235-6 土砂路	便	2	x-419	9062003	○荷役	4.12	-	-	内:ヨコナゲ	灰黄地10788/3	
281	257-4 土砂路	便	2	x-620	9062003	○荷役	4.12	-	-	内:ヨコナゲ	灰白+黄10787/2	
282	241-1 土砂路	便	2	x-923	9062003	○荷役	4.12	-	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ、保付帯	黄黒地10786/2	
283	270-1 土砂路	便	2	x-320	9062003	○荷役	4.12	-	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ	黄黒地10788/3	
284	270-1 土砂路	便	2	x-917	9062003	○荷役	1.12	39.2	-	内:ナゲ 外:ナゲナラ	橙10787/6	
285	279-4 土砂路	便	2	x-417	9062003	○荷役	1.12	23.6	-	内:ナゲ 外:ナゲナラ	黄黒地10788/3	
286	251-7 土砂路	把手	2	x-923	9062003	把手	-	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ナゲナラ、ユビオサニ	橙10787/6	
287	245-3 土砂路	把手	2	x-417	9062003	把手	-	-	-	内:ナゲ 外:ナゲナラ、ナゲ、ユビオサニ	灰黄地1.5W/3	
288	239-2 黒色土	便	2	x-322	9062003	泥炭	1.12	-	-	内:ナゲ 外:ナゲナラ、各樹木へラミガリ	黄黒地1.5W/3	A類
289	250-6 汚泥路	便	2	x-123	9062003	体積	1.12	-	-	内:ナゲ 外:ナゲナラ	橙10787/6	
290	284-6 垂直路	便	2	x-422	9062003	○荷役	1.12	18.9	-	内:ナゲ 外:ナゲナラ、ユビオサニ	RCM6/	
291	261-2 垂直路	便	2	x-423	9062003	○荷役	1.12	18.9	-	内:ナゲ 外:ナゲナラ、ユビオサニ	RCM6/	
292	243-6 垂直路	便	2	x-417	9062003	○荷役	1.12	18.2	-	内:ナゲ 外:ナゲナラ、キメラ、ロクロナゲ	RCM6/	
293	239-4 垂直路	便	2	x-322	9062003	○荷役	1.12	9.2	-	内:ナゲ 外:ナゲナラ	RCM6/	
294	279-4 垂直路	便	2	x-820	9062003	○荷役	1.12	-	-	内:ナゲ 外:ナゲナラ	RCM6/DT/1	
295	262-4 垂直路	便	2	x-417	9062003	○荷役	6.12	9.5	3.2	内:ナゲ 外:ナゲナラ、ヘラ切6	RCM6/DT/1	
296	255-4 垂直路	便	2	x-816	9062003	○荷役	10.8	-	-	内:ナゲ 外:ナゲナラ、ヘラ切6	RCM6/DT/1	
297	252-4 垂直路	便	2	x-923	9062003	泥炭	4.12	-	-	内:ナゲ 外:ナゲナラ、ヘラ切6	灰白+赤鷺10785/3	
298	241-4 垂直路	便	2	x-P24	9062003	泥炭	3.12	-	-	内:ナゲ 外:ナゲナラ、ヘラ切6	RCM6/	
299	263-8 垂直路	便	2	x-918	9062003	泥炭	3.12	-	-	内:ナゲ 外:ナゲナラ、キメラ	RCM6/	
300	235-3 垂直路	便	2	x-419	9062003	泥炭	3.12	-	6.6	内:ナゲ 外:ナゲナラ、ヘラ切6	RCM6/	
301	271-5 垂直路	高所	2	x-320	9062003	泥炭	-	12.0	-	内:ナゲ 外:ナゲナラ	RCM6/	
302	246-1 垂直路	高所	2	x-422	9062003	泥炭	4.12	-	15.0	内:ナゲ 外:ナゲナラ	RCM6/	直方形透孔、具脚2段
303	243-7 垂直路	便	2	x-923	9062003	○荷役	3.12	-	13.0	内:ナゲ 外:ナゲナラ	RCM6/	RCM6/1

番号	実測地名	種類	種子形	種子数	地区	標高	標高位置	部位	直径 (cm)	通径 (cm)	表面調整 (技法・文様の特徴) 等		色調 (外見)	備考
											直徑	通徑		
604	236-6 芝原路 東	2	2-224	SH02003	高台部 1/12	-	高台部 8.4	内: ロココラジア 外: ロココラジア、赤切り瓶	黄H2.375/1					
605	228-6 芝原路 東	2	2-420	SH02003	高台部 1/12	-	高台部 8.4	内: ロココラジア 外: ロココラジア、赤切り瓶	黄H2.376/1					
606	234-9 芝原路 通	2	2-224	SH02003	丘陵部 小片	-	-	内: ロココラジア、ロクロナガ 外: ロココラジア、自然種	黄H2.376/1					
607	244-1 芝原 蔦	2	2-417	SH02003	丘陵部 1/12	-	丘陵部 8.4	内: ロココラジア 外: ロココラジア、赤切り瓶	にE1-歩調2.378S/3					
608	236-1 芝原路 通	2	2-417	SH02003	丘陵部 1/12	19.6	-	内: ロココラジア 外: ロココラジア	火白6/					
609	273-2 沢林陶 壁	2	2-422	SH02003	丘陵部 1/12	12.2	-	内: ロココラジア、自然種 外: ロココラジア	火D2.377/1	■花				
610	281-1 山系陶 壁	2	2-224	SH02003	高台部 1/12	-	高台部 8.4	内: ロココラジア 外: ロココラジア	火D2.377/1					
611	239-7 沢林陶 壁	2	2-222	SH02003	高台部 2/12	-	高台部 7.7	内: ロココラジア 外: ロココラジア、ナゾ、赤切り瓶	KCDSR/					
612	232-2 沢林陶 壁	2	2-423	SH02003	高台部 1/12	-	高台部 8.4	内: ロココラジア、露の幾帳面、自然種 外: ロココラジア	火D2.378/					
613	283-1 沢林陶 壁	2	2-403	SH02003	高台部 2/12	-	高台部 7.6	内: ロココラジア、研磨面、自然種 外: ロココラジア、赤切り瓶	火D2.377/1					
614	243-2 沢林陶 壁	2	2-418	SH02003	高台部 2/12	-	高台部 7.8	内: ロココラジア、自然種 外: ロココラジア、ナゾ、赤切り瓶	火D2.378/					
615	277-2 沢林陶 壁	2	2-421	SH02003	高台部 2/12	-	高台部 9.8	内: ロココラジア、研磨面 外: ロココラジア、露の幾帳面、ナゾ?	火D2.377/1					
616	243-3 沢林陶 壁	2	2-418	SH02003	高台部 4/12	-	高台部 7.2	内: ロココラジア、研磨面 外: ロココラジア、赤切り瓶	KCDSR/					
617	239-1 沢林陶 直	2	2-417	SH02003	高台部 5/12	-	高台部 8.0	内: ロココラジア 外: ロココラジア、ナゾ、ロクロナガ	KCDSR/					
618	256-6 沢林陶 壁	2	2-416	SH02003	高台部 5/12	-	高台部 12.0	内: ロココラジア、自然種 外: ロココラジア、ケツリ	KCDSR/					
619	238-2 (山系陶) 壁	2	2-420	SH02003	丘陵部 1/12	13.6	-	内: ロココラジア、露吸 外: ロココラジア	火D2.377/1					
620	233-2 (山系陶) 壁	2	2-419	SH02003	丘陵部 1/12	14.2	8.2	内: ロココラジア、自然種 外: ロココラジア、赤切り瓶	KCDSR/					
621	266-3 (山系陶) 壁	2	2-418	SH02003	丘陵部 2/12	14.0	-	内: ロココラジア 外: ロココラジア	KCDSR/					
622	279-3 (山系陶) 壁	2	2-220	SH02003	丘陵部 2/12	14.0	-	内: ロココラジア、自然種 外: ロココラジア	KCDSR/					
623	256-9 (山系陶) 壁	2	-	SH02003	丘陵部 3/12	14.6	5.2	内: ロココラジア 外: ロココラジア、ナゾ、赤切り瓶	KCDSR/					
624	233-1 (山系陶) 壁	2	2-419	SH02003	丘陵部 4/12	14.0	6.0	内: ロココラジア、自然種 外: ロココラジア、赤切り瓶	KCDSR/					
625	239-3 (山系陶) 壁	2	2-222	SH02003	丘陵部 4/12	14.6	4.2	内: ロココラジア 外: ロココラジア、ナゾ、赤切り瓶	KCDSR/					
626	273-2 (山系陶) 壁	2	2-422	SH02003	丘陵部 5/12	15.0	6.2	内: ロココラジア、自然種 外: ロココラジア、赤切り瓶、模様板	KCDSR/					
627	231-2 (山系陶) 壁	2	2-419	SH02003	丘陵部 6/12	14.9	6.1	内: ロココラジア 外: ロココラジア、赤切り瓶、模様板	KCDSR/					
628	256-9 (山系陶) 壁	2	2-417	SH02003	丘陵部 6/12	14.8	-	内: ロココラジア 外: ロココラジア	KCDSR/					
629	264-6 (山系陶) 壁	2	2-419	SH02003	丘陵部 6/12	15.0	-	内: ロココラジア 外: ロココラジア	KCDSR/					
630	231-1 (山系陶) 壁	2	2-423	SH02003	丘陵部 6/12	15.0	4.2	内: ロココラジア 外: ロココラジア、赤切り瓶、模様板	KCDSR/					
631	233-3 (山系陶) 壁	2	2-418	SH02003	丘陵部 7/12	15.3	6.1	内: ロココラジア、自然種 外: ロココラジア、赤切り瓶	KCDSR/					
632	233-4 (山系陶) 壁	2	2-420	SH02003	丘陵部 8/12	15.2	6.2	内: ロココラジア 外: ロココラジア、赤切り瓶、模様板	KCDSR/	書写「面」				
633	273-2 (山系陶) 壁	2	2-422	SH02003	丘陵部 8/12	14.9	-	内: ロココラジア 外: ロココラジア	KCDSR/					
634	264-1 (山系陶) 壁	2	2-417	SH02003	丘陵部 9/12	15.0	-	内: ロココラジア 外: ロココラジア	KCDSR/					
635	266-4 (山系陶) 壁	2	2-418	SH02003	丘陵部 9/12	15.6	-	内: ロココラジア 外: ロココラジア、自然種	KCDSR/					
636	257-1 (山系陶) 壁	2	2-420	SH02003	丘陵部 10/12	15.0	4.0	内: ロココラジア 外: ロココラジア、ナゾ、赤切り瓶	KCDSR/					
637	231-4 (山系陶) 壁	2	2-418	SH02003	丘陵部 10/12	15.2	5.9	内: ロココラジア 外: ロココラジア、赤切り瓶、模様板	KCDSR/					
638	284-2 (山系陶) 壁	2	2-417	SH02003	丘陵部 11/12	15.2	-	内: ロココラジア 外: ロココラジア、模様板	KC10987/1					
639	276-6 (山系陶) 壁	2	2-419	SH02003	丘陵部 11/12	15.5	5.6	内: ロココラジア 外: ロココラジア、自然種、赤切り瓶	KCDSR/					
640	229-1 (山系陶) 壁	2	2-420	SH02003	丘陵部 12/12	15.6	-	内: ロココラジア 外: ロココラジア、自然種	KCDSR/					
641	268-5 (山系陶) 壁	2	2-420	SH02003	丘陵部 13/12	16.0	7.0	内: ロココラジア 外: ロココラジア、ナゾ、赤切り瓶	KCDSR/					
642	227-6 (山系陶) 壁	2	2-418	SH02003	丘陵部 13/12	15.8	-	内: ロココラジア 外: ロココラジア	KCDSR/					
643	276-6 (山系陶) 壁	2	2-418	SH02003	丘陵部 13/12	15.8	-	内: ロココラジア 外: ロココラジア	KCDSR/					
644	233-3 (山系陶) 壁	2	2-418	SH02003	丘陵部 14/12	16.0	7.0	内: ロココラジア、自然種 外: ロココラジア、ナゾ、赤切り瓶	KCDSR/					
645	271-1 (山系陶) 壁	2	2-420	SH02003	丘陵部 15/12	16.0	8.0	内: ロココラジア 外: ロココラジア、赤切り瓶、模様板	KCDSR/					
646	243-2 (山系陶) 壁	2	2-403	SH02003	丘陵部 15/12	17.6	8.6	内: ロココラジア 外: ロココラジア、露の幾帳面、自然種	KCDSR/					
647	261-1 (山系陶) 壁	2	2-422	SH02003	丘陵部 16/12	16.7	8.0	内: ロココラジア 外: ロココラジア、研磨面、模様板	KCDSR/					
648	252-2 (山系陶) 壁	2	2-324	SH02003	丘陵部 17/12	-	-	内: ロココラジア 外: ロココラジア、ナゾ、赤切り瓶	KCDSR/					
649	236-7 (山系陶) 壁	2	2-323	SH02003	丘陵部 18/12	-	8.4	内: ロココラジア 外: ロココラジア、ナゾ、赤切り瓶	KCDSR/					
650	284-2 (山系陶) 壁	2	2-422	SH02003	丘陵部 19/12	-	-	内: ロココラジア 外: ロココラジア、ナゾ、赤切り瓶	KCDSR/					
651	237-5 (山系陶) 壁	2	2-417	SH02003	丘陵部 20/12	-	5.4	内: ロココラジア 外: ロココラジア、ナゾ、赤切り瓶	KCDSR/					
652	272-2 (山系陶) 壁	2	2-422	SH02003	丘陵部 21/12	-	5.4	内: ロココラジア 外: ロココラジア、赤切り瓶	KCDSR/					

樹種 番号	東京 都道 番号	種類	管理 面積	面積 割合	面積 総面積	法規 (cm)			審査調整 (法抜・文様の特徴) 等	色図 (外差)	備考
						口径	高さ	胸高 直径			
853	271-6	山茶樹	桜	2	1-320	90E2003	高台部 6/12	6.0	内：ロクナダ、粘土砂砾合板 外：ロクナダ、赤切り版	KD12.377/1	
854	285-7	山茶樹	桜	2	1-618	90E2003	高台部 6/12	-	内：ロクナダ、粘土砂砾合板 外：ロクナダ、赤切り版	KD12.377/1	
855	282-3	山茶樹	桜	2	1-617	90E2003	高台部 6/12	6.0	内：ロクナダ、研磨板 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
856	282-6	山茶樹	桜	2	1-524	90E2003	高台部 6/12	6.0	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版	KD12.377/3	
857	282-4	山茶樹	桜	2	1-923	90E2003	高台部 6/12	6.0	内：ロクナダ、研磨板 外：ロクナダ、赤切り版	KD12.377/1	
858	255-7	山茶樹	桜	2	1-616	90E2003	高台部 6/12	5.6	内：ロクナダ、研磨板 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
859	271-2	山茶樹	桜	2	1-618	90E2003	高台部 6/12	-	内：ロクナダ、ナダ、研磨板 外：ロクナダ、ナダ、赤切り版	KD10.987/1	
860	254-7	山茶樹	桜	2	1-724	90E2003	高台部 6/12	6.2	内：ロクナダ、研磨板 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
861	275-5	山茶樹	桜	2	1-817	90E2003	高台部 6/12	6.1	内：ロクナダ、研磨板 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
862	280-3	山茶樹	桜	2	1-617	90E2003	高台部 6/12	-	内：ロクナダ、研磨板 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
863	231-1	山茶樹	桜	2	1-620	90E2003	高台部 6/12	6.0	内：ロクナダ、ナダ、赤切り版 外：ロクナダ、ナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
864	256-3	山茶樹	桜	2	1-C22	90E2003	高台部 6/12	6.0	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
865	284-4	山茶樹	桜	2	1-622	90E2003	高台部 6/12	6.6	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
866	282-4	山茶樹	桜	2	1-923	90E2003	高台部 6/12	6.1	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版	KD12.377/1	
867	229-3	山茶樹	桜	2	1-620	90E2003	高台部 6/12	-	内：ロクナダ、研磨板 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
868	282-6	山茶樹	桜	2	1-617	90E2003	高台部 6/12	5.6	内：ロクナダ、研磨板 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
869	283-5	山茶樹	桜	2	1-617	90E2003	高台部 6/12	-	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
870	269-6	山茶樹	桜	2	1-721	90E2003	高台部 6/12	6.5	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
871	277-5	山茶樹	桜	2	1-821	90E2003	高台部 6/12	6.4	内：ロクナダ、研磨板 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
872	222-7	山茶樹	桜	2	1-618	90E2003	高台部 6/12	6.4	内：ロクナダ 外：ロクナダ、研磨板	KD12.377/1	
873	255-6	山茶樹	桜	2	1-617	90E2003	高台部 6/12	6.0	内：ロクナダ 外：ロクナダ、研磨板	KD12.377/1	
874	287-1	山茶樹	桜	2	1-618	90E2003	高台部 6/12	6.2	内：ロクナダ、研磨板 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
875	281-4	山茶樹	桜	2	1-622	90E2003	高台部 6/12	6.4	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版	KD12.377/1	
876	275-3	山茶樹	桜	2	1-817	90E2003	高台部 6/12	6.4	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
877	259-1	山茶樹	桜	2	1-623	90E2003	高台部 6/12	-	内：ロクナダ 外：ロクナダ、ナダ、日本檜	KD12.377/1	
878	257-2	山茶樹	桜	2	1-617	90E2003	高台部 6/12	6.4	内：ロクナダ、研磨板 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
879	286-1	山茶樹	桜	2	1-C32	90E2003	高台部 6/12	-	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
880	239-2	山茶樹	桜	2	1-817	90E2003	高台部 6/12	6.8	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
881	281-3	山茶樹	桜	2	1-622	90E2003	高台部 6/12	7.0	内：ロクナダ 外：ロクナダ、ナダ、白樺材	KD12.377/1	
882	289-5	山茶樹	桜	2	1-817	90E2003	高台部 6/12	-	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
883	281-2	山茶樹	桜	2	1-624	90E2003	高台部 6/12	7.2	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版	KD12.377/1	
884	254-2	山茶樹	桜	2	1-624	90E2003	高台部 6/12	-	内：ロクナダ 外：ロクナダ、研磨板	KD12.377/1	
885	273-5	山茶樹	桜	2	1-622	90E2003	高台部 6/12	6.8	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版	KD12.377/1	
886	281-10	山茶樹	桜	2	1-823	90E2003	高台部 6/12	7.4	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD10.987/1	
887	283-3	山茶樹	桜	2	1-618	90E2003	高台部 6/12	-	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
888	238-1	山茶樹	桜	2	1-817	90E2003	高台部 6/12	6.3	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
889	246-5	山茶樹	桜	2	1-618	90E2003	高台部 6/12	-	内：ロクナダ 外：ロクナダ、ナダ、研磨板	KD12.377/1	
890	270-7	山茶樹	桜	2	1-320	90E2003	高台部 6/12	7.0	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版	KD12.377/1	
891	282-2	山茶樹	桜	2	1-618	90E2003	高台部 6/12	7.6	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD10.987/1	
892	231-1	山茶樹	桜	2	1-817	90E2003	高台部 6/12	-	内：ロクナダ 外：ロクナダ、ナダ、白樺材	KD12.377/1	
893	243-5	山茶樹	桜	2	1-617	90E2003	高台部 6/12	5.6	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	
894	237-2	山茶樹	桜	2	1-817	90E2003	高台部 6/12	6.6	内：ロクナダ 外：ロクナダ、ナダ、白樺材	KD12.377/1	
895	237-3	山茶樹	桜	2	1-817	90E2003	高台部 6/12	7.3	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版	KD12.377/1	
896	250-2	山茶樹	桜	2	1-623	90E2003	高台部 6/12	6.4	内：ロクナダ 外：ロクナダ、ナダ、赤切り版	KD12.377/1	
897	243-3	山茶樹	桜	2	1-823	90E2003	高台部 6/12	-	内：ロクナダ 外：ロクナダ、ナダ、白樺材	KD12.377/1	
898	267-2	山茶樹	桜	2	1-618	90E2003	高台部 6/12	7.0	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版	KD12.377/1	
899	261-2	山茶樹	桜	2	1-622	90E2003	高台部 6/12	-	内：ロクナダ 外：ロクナダ、ナダ、白樺材	KD12.377/1	
900	261-5	山茶樹	桜	2	1-622	90E2003	高台部 6/12	6.8	内：ロクナダ 外：ロクナダ、研磨板	KD12.377/1	
901	254-5	山茶樹	桜	2	1-724	90E2003	高台部 6/12	7.6	内：ロクナダ 外：ロクナダ、赤切り版、複層板	KD12.377/1	

登録番号	実測面積	種類	種類番号	面積区分	地区	面積区分	面積(ha)	面積区分	面積(ha)	面積区分	面積(ha)	表面調整(技法・式様の特徴)等			色調(外観)	備考
												面積区分	面積(ha)	面積区分		
942	237-4	(山茶柄) 桧	2	1-417	SH02003	高台部	3/13	-	高台部	内	コロナラ等、研削板 外	コロナラ等、高さり板	火白2.97/1			
943	240-2	(山茶柄) 桧	2	1-418	SH02003	高台部	1/12	-	高台部	内	コロナラ等、研削板 外	コロナラ等、高さり板	火白3%			
944	235-4	(山茶柄) 桧	2	1-418	SH02003	高台部	5/12	-	高台部	内	コロナラ等、研削板 外	コロナラ等、高さり板	火白37/1			
945	239-4	(山茶柄) 桧	2	1-419	SH02003	高台部	1/12	-	高台部	内	コロナラ等、研削板 外	コロナラ等、高さり板、櫛削板	火白37/1			
946	239-2	(山茶柄) 桧	2	1-419	SH02003	高台部	4/12	-	高台部	内	コロナラ等、研削板 外	コロナラ等、高さり板、櫛削板	火白3%			
947	227-4	(山茶柄) 桧	2	1-417	SH02003	高台部	1/12	-	高台部	内	コロナラ等、研削板 外	コロナラ等、高さり板、櫛削板	火白3%			
948	240-2	(山茶柄) 桧	2	1-418	SH02003	高台部	1/12	-	高台部	内	コロナラ等、研削板 外	コロナラ等、高さり板	火白3%			
949	246-7	(山茶柄) 桧	2	1-418	SH02003	高台部	12/12	-	高台部	内	コロナラ等、高さり板 外	コロナラ等、高さり板、櫛削板	KC02.97/1			
950	239-1	(山茶柄) 桧	2	1-418	SH02003	高台部	1/12	-	高台部	内	コロナラ等、研削板 外	コロナラ等、高さり板	火白37/1			
951	277-4	(山茶柄) 桧	2	1-411	SH02003	高台部	3/12	-	高台部	内	ナガミ、高さり板		火白3%			
912	283-1	(山茶柄) 桧	2	1-418	SH02003	高台部	8/12	-	高台部	内	コロナラ等、自然林、篠竹等 外	コロナラ等、高さり板、櫛削板	火白37/1			
913	236-1	(山茶柄) 桧	2	1-423	SH02003	高台部	2/12	-	高台部	内	コロナラ等、研削板 外	コロナラ等、高さり板	火白3%			
914	284-2	(山茶柄) 桧	2	1-418	SH02003	高台部	9/12	-	高台部	内	コロナラ等、高さり板、櫛削板 外	コロナラ等、高さり板、櫛削板	KC037/1			
915	279-2	(山茶柄) 桧	2	1-417	SH02003	高台部	7/12	-	高台部	内	コロナラ等、ナガミ、高さり板 外	コロナラ等、ナガミ、高さり板	火白3%			
916	256-1	(山茶柄) 桧	2	1-416	SH02003	高台部	4/12	-	高台部	内	コロナラ等、高さり板 外	コロナラ等、高さり板	火白3%			
917	252-3	(山茶柄) 桧	2	1-418	SH02003	高台部	4/12	-	高台部	内	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	火白3%			
918	262-1	(山茶柄) 桧	2	1-418	SH02003	高台部	1/12	-	高台部	内	コロナラ等、研削板 外	コロナラ等、高さり板、櫛削板	KC02.97/1			
919	277-4	(山茶柄) 桧	2	1-418	SH02003	高台部	11/12	-	高台部	内	コロナラ等、研削板、落葉林 外	コロナラ等、ナガミ、高さり板	火白3%			
920	252-2	(山茶柄) 桧	2	1-423	SH02003	高台部	2/12	-	高台部	内	コロナラ等、研削板 外	コロナラ等、高さり板	火白3%			
921	275-1	(山茶柄) 桧	2	1-417	SH02003	高台部	8/12	-	高台部	内	コロナラ等、研削板 外	コロナラ等、高さり板	火白37/1			
922	236-3	(山茶柄) 桧	2	1-423	SH02003	高台部	2/12	-	高台部	内	コロナラ等、研削板 外	コロナラ等、高さり板	KC017/1			
923	253-10	(山茶柄) 桧	2	1-024	SH02003	高台部	1/12	-	高台部	内	コロナラ等、研削板 外	コロナラ等、高さり板	KC02.97/1			
924	280-1	(山茶柄) 桧	2	1-417	SH02003	高台部	8/12	-	高台部	内	コロナラ等、研削板 外	コロナラ等、高さり板、櫛削板	火白3%			
925	283-2	(山茶柄) 桧	2	1-423	SH02003	高台部	4/12	-	高台部	内	コロナラ等、高さり板 外	コロナラ等、高さり板、櫛削板	KC037/1			
926	259-1	(山茶柄) 桧	2	1-423	SH02003	高台部	3/12	-	高台部	内	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	火白3%			
927	271-5	(山茶柄) 桧	2	1-429	SH02003	低地	5/12	-	高台部	内	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板、櫛削板	KC02.97/1	高台部剥離		
928	280-1	(山茶柄) 桧	2	1-417	SH02003	高台部	2/12	-	高台部	内	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	火白37/1			
929	261-6	(山茶柄) 小桜	2	1-422	SH02003	中林地	9/12	9.0	中林地	上	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	KC02.97/1			
930	243-1	(山茶柄) 小桜	2	1-423	SH02003	中林地	4/12	8.6	中林地	上	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	KC02.97/1			
931	272-1	(山茶柄) 小桜	2	1-422	SH02003	中林地	6/12	8.6	中林地	上	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	KC037/1			
932	279-6	(山茶柄) 小桜	2	1-429	SH02003	中林地	3/12	7.8	中林地	上	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	KC02.97/1			
933	248-8	(山茶柄) 小桜	2	1-420	SH02003	中林地	2/12	7.0	中林地	上	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	KC02.98/1			
934	245-9	(山茶柄) 小桜	2	1-419	SH02003	中林地	6/12	8.0	中林地	上	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	火白2.97/1			
935	245-6	(山茶柄) 小桜	2	1-420	SH02003	中林地	5/12	8.0	中林地	上	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	KC02.97/1	KC107-1 KC108-2		
936	271-4	(山茶柄) 小桜	2	1-420	SH02003	中林地	3/12	8.0	中林地	上	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	火白2.97/1			
937	275-4	(山茶柄) 小桜	2	1-417	SH02003	中林地	3/12	8.2	中林地	上	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	火白2.97/1			
938	248-9	(山茶柄) 小桜	2	1-419	SH02003	中林地	8/12	8.6	中林地	上	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	火白2.97/2			
939	225-2	(山茶柄) 小桜	2	1-419	SH02003	中林地	5/12	8.6	中林地	上	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	火白3%			
940	262-2	(山茶柄) 小桜	2	1-417	SH02003	中林地	4/12	8.9	中林地	上	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	火白2.97/1	内畜生寄生あり(雄 ♂)		
941	255-2	(山茶柄) 小桿	2	1-416	SH02003	中林地	3/12	8.9	中林地	上	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	火白3%			
942	243-9	(山茶柄) 小桿	2	1-417	SH02003	中林地	12/12	8.0	中林地	上	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	火白3%	内畜生寄生あり(雄 ♂)		
943	279-4	鹿蹄	2	1-210	SH02003	中林地	-	13.0	中林地	上	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	KC02.97/1			
944	280-5	鹿蹄	2	1-417	SH02003	低地	3/12	10.9	低地	上	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	火白3%			
945	264-3	鹿蹄	2	1-417	SH02003	中林地	1/12	30.0	中林地	上	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	火白2.97/1			
946	244-1	鹿蹄	2	1-403	SH02003	中林地	1/12	-	中林地	上	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、高さり板	火白3%			
947	261-4	鹿蹄	2	1-424	SH02003	低地	3/12	15.0	低地	上	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、ナガミ、ヨコナラ等	火白2.97/1			
948	244-2	鹿蹄	2	1-417	SH02003	高台部	-	-	高台部	上	コロナラ等、自然林 外	コロナラ等、ナガミ、ヨコナラ等	火白3%			
949	242-1	鹿蹄	2	1-419	SH02003	低地	-	-	低地	上	工具ナダ(ハケメツ) 外	工具ナダ(ハケメツ)	火白2.97/1			
950	237-1	鹿蹄	2	1-417	SH02003	中林地	1/12	28.0	中林地	上	工具ナダ、コロナラ等 外	工具ナダ、コロナラ等	火白3%			

規格 番号	実用 登録 番号	種類	面積 面積 面積	設置 地区	通様 位置	部位 部位 部位	法規 寸法 (mm)		標準許認 (法規・文書の特徴) 等	色調 (外見)	備考
							口径	高さ			
951 240-1 黄磁 鋼 2 1-622	SH62063	直筒	小片	-	-	-	内: 工具ナット、粘土接着合板 外: ナット、ナット	に点灯・消灯2, 0384/3			
952 240-4 黄磁 鋼 2 1-620	SH62063	直筒	小片	16.0	-	-	内: 口径ナット、ナット 外: ナット、ナット	に点灯・消灯2, 0384/3	標準表示		
953 240-2 黄磁 鋼 2 1-622	SH62063	直筒	高台部 2/12	高台部 4.0	-	-	内: ロクロナナ 外: ロクロナナ	に点灯・消灯2, 0384/3	標準表示		
954 245-9 土製品 上締 2 1-623	SH62063	10/12 径 以下	直 径 1.0	直筒 5.2	-	-	内: ナット	に点灯・消灯2, 0384/3	標準表示4.3g		
955 282-5 土製品 上締 2 1-623	SH62063	定形	径 以下	直 径 1.3	-	-	内: ナット	に点灯・消灯2, 0384/3	6.7g		
956 279-1 土製品 上締 2 1-626	SH62063	12/12 径 以下	直 径 0.8	直筒 2.9	-	-	内: ナット	丸黄緑10385/3	標準表示		
957 257-5 土製品 上締 2 1-620	SH62063	5/12 径 以下	直 径 1.2	直筒 3.9	-	-	内: ナット	に点灯・黄緑 10385/3	標準表示3.1g		
958 279-6 土製品 上締 2 1-619	SH62063	12/12 径 以下	直 径 0.9	直筒 3.1	-	-	内: ナット	に点灯・消灯2, 0384/3	標準表示3.8g		
959 284-1 黒 平瓦 2 1-618	SH62063	小片	-	-	-	-	内: 工具ナット、切削ナット 外: ハンドル	丸黄緑2, 0377/3	軽平瓦		
960 228-7 黒 平瓦 2 1-622	SH62063	小片	-	-	-	-	内: ナット、工具ナット 外: ハンドル	明赤陶2, 5385/6	屋面ヘラ切り		
961 228-4 黒 平瓦 2 1-617	SH62063	小片	-	-	-	-	内: ナット、工具ナット、ナット 外: ハンドル	黒2, 0378/1	ヘラ頭		
962 265-1 黒 瓦 2 1-617	SH62063	小片	-	-	-	-	内: 工具ナット	に点灯・鶴2, 0386/3	屋面ヘラ		
971 338-2 土窯器 伸 2 1-617	SH62067	0.5頭部 1/12	12.0	-	-	-	内: ナット、ヨコナナ 外: ナット、ヨコナナ、粘土接着合板	に点灯・鶴2, 0387/4			
972 340-4 土窯器 高杯 2 1-617	SH62067	直筒部 1/12	-	直筒部 9.8	-	-	内: ナット、ヨコナナ、直筒部 外: ナット、ヨコナナ、リード紙	に点灯・鶴2, 0387/4			
973 338-4 土窯器 盆 2 1-617	SH62067	0.5頭部 1/12	8.0	-	0.7	内: ナット 外: ナット、ヨコナナ	に点灯・黄緑10387/2				
974 338-3 土窯器 盆 2 1-617	SH62067	0.5頭部 1/12	8.0	-	1.0	内: ナット 外: ナット、ヨコナナ	西黄緑2, 5388/4				
975 338-1 土窯器 備 2 1-617	SH62067	0.5頭部 1/12	11.8	-	-	内: ナット、ヨコナナ 外: ヨコナナ	に点灯・鶴2, 0387/4				
976 338-5 土窯器 備 2 1-617	SH62067	0.5頭部 小片	-	-	-	内: ナット、ナット 外: ナット	に点灯・鶴2, 0387/4				
977 337-3 土窯器 備 2 1-617	SH62067	0.5頭部 1/12	18.2	-	-	内: ナット 外: ナット	西黄緑2, 5388/3				
978 337-2 土窯器 備 2 1-617	SH62067	0.5頭部 1/12	21.9	-	-	内: ナット、ヨコナナ 外: ヨコナナ	西黄緑10388/3				
979 337-1 土窯器 盆 2 1-617	SH62067	0.5頭部 4/12	26.8	-	-	内: ナット、ユビオナナ 外: ナット	西黄緑10388/3				
980 336-1 土窯器 瓢 2 1-617	SH62067	0.5頭部 2/12	26.6	-	-	内: ナット、ユビオナナ 外: ナット、ユビオナナ	西黄緑10388/3				
981 336-5 黒瓦器 盆 2 1-617	SH62067	0.5頭部 1/12	11.8	-	-	内: ナット、ヨコナナ 外: ヨコナナ、ヨコナナ	黒2, 0377/3				
982 337-5 10系桿 桟 2 1-617-1017	SH62067	0.5頭部 3/12	12.7	5.2	-	内: ロクロナナ 外: ロクロナナ、直筒部 直筒部	に点灯・鶴2, 0387/4				
983 338-2 山雀桿 桟 2 1-617	SH62067	0.5頭部 3/12	6.4	-	-	内: ロクロナナ 外: ロクロナナ、直筒部	西黄緑2, 5388/3				
984 337-4 山雀桿 桟 2 1-617	SH62067	0.5頭部 1/12	11.0	-	-	内: ロクロナナ 外: ロクロナナ、直筒部 直筒部	西黄緑2, 5388/3				
985 338-8 10系桿 桟 2 1-617	SH62067	0.5頭部 4/12	8.3	-	-	内: ロクロナナ、研磨 外: ロクロナナ、ナット、直筒部 直筒部	黒2, 0378/1				
986 336-4 山雀桿 盆 2 1-617	SH62067	0.5頭部 3/12	7.8	-	1.6	内: ロクロナナ 外: ロクロナナ、直筒部 直筒部	西黄緑2, 5388/3				
987 338-3 陶器 盆 2 1-617	SH62067	0.5頭部 2/12	10.0	-	-	内: ロクロナナ 外: ロクロナナ、直筒部 直筒部	西黄緑2, 5388/3				
988 330-4 青磁 桟 2 1-617	SH62067	0.5頭部 小片	-	-	-	内: ロクロナナ 外: ロクロナナ、直筒部 直筒部	に点灯・鶴2, 0387/4				
989 337-4 陶器 桟 2 1-617	SH62067	0.5頭部 1/12	14.8	-	-	内: ロクロナナ、直筒 外: ロクロナナ、直筒 直筒部	に点灯・鶴2, 0387/4				
990 303-2 陶土工 桟 10 2 1-921	SH62069	直筒	-	-	-	-	内: ナット 外: ナット	明赤陶2, 0387/1			
991 305-4 陶土工 桟 2 1-920	SH62069	脚筒	7.0	-	-	内: ナット、直筒 外: ナット、ハンドル	に点灯・黄緑10387/4				
992 311-1 陶土工 桟 2 1-718	SH62069	0.5頭部 3/12	30.0	-	-	内: ナット、研磨 外: 工具ナット、ヨコナナ、研磨 直筒部	に点灯・鶴2, 0387/4	研磨			
993 287-5 土窯器 備 2 1-723	SH62069	0.5頭部 1/12	14.0	-	-	内: ナット、直筒 外: ナット、ヨコナナ 直筒部	に点灯・鶴2, 0387/4				
994 205-5 土窯器 備 2 1-920	SH62069	0.5頭部 2/12	14.6	-	-	内: ナット、ナット、粘土接着合板 外: ナット	に点灯・黄緑10387/3	S字式ロ繩付行便			
995 292-2 土窯器 合付蓋 2 1-722	SH62069	0.5頭部 1/12	26.0	-	-	内: ナット	利揚川10387/2				
996 306-7 土窯器 合付蓋 2 1-923	SH62069	脚筒	-	-	-	内: ナット、ユビオナナ 外: ナット、ハンドル	に点灯・黄緑10387/4				
997 308-4 土窯器 盆 2 1-923	SH62069	脚筒部 3/12	5.8	-	-	内: ナット、ナット 外: ナット	に点灯・鶴2, 0387/4				
998 299-4 土窯器 合付蓋 2 1-921	SH62069	底筒	4.12	-	-	内: ナット、ナット 外: ナット	に点灯・鶴2, 0387/4	S字式ロ繩付合蓋			
999 292-4 土窯器 合付蓋 2 1-722	SH62069	脚筒部 5.4	-	-	-	内: ナット 外: ナット	に点灯・鶴2, 0386/4	S字式ロ繩付行便			
1000 288-4 土窯器 盆 2 1-723	SH62069	1/12	30.4	-	-	内: ナット	利揚川10387/6				
1001 289-6 土窯器 斧 2 -	SH62069	0.5頭部 2/12	11.6	-	2.4	内: ナット、ユビオナナ 外: ナット、ユビオナナ、粘土接着合板	利揚川10386/6				
1002 292-3 土窯器 斧 2 1-722	SH62069	脚筒部 1/12	11.2	-	-	内: ナット 外: ユビオナナ	に点灯・鶴2, 0387/4				
1003 289-7 土窯器 盆 2 1-723	SH62069	0.5頭部 1/12	12.6	-	-	内: ナット 外: ナット、ユビオナナ、粘土接着合板	利揚川10386/6				
1004 306-1 土窯器 斧 2 1-923	SH62069	0.5頭部 1/12	14.0	-	-	内: ナット 外: ナット、ユビオナナ、粘土接着合板	利揚川10387/6				
1005 288-7 土窯器 斧 2 -	SH62069	0.5頭部 1/12	14.2	-	-	内: ナット、ユビオナナ	利揚川10386/6				

施設 番号	施設 名	種類	種類 番号	開業 年	地区	施設 位置	施設 面積	体積 (m ³)	面積 (m ²)	面積 (m ²)	器具調整 (技法・文様の特徴) 等		色調 (外壁)	備考
											器具	器具		
0006	208-4 上駒路 案	2	上-223	SR02009	日経路	2/12	14.4	-	-	-	内：ナガ、ヨコナダ、ユビオサニ	内黄壁10188-4		
0007	204-4 上駒路 案	2	上-222	SR02009	日経路	2/12	14.8	-	-	-	内：ナガ、ヨコナダ、ユビオサニ	内黄壁10188-6		
0008	287-9 上駒路 案	2	上-223	SR02009	日経路	2/12	15.7	-	-	-	内：ナガ、ヨコナダ、ユビオサニ	内黄壁10188-6		
0009	290-1 上駒路 案	2	-	SR02009	日経路	2/12	15.8	-	3.4	内：ナガ、 内：ナガ、ユビオサニ、粘土接着合板	内黄壁10188-6			
0010	306-3 上駒路 案	2	上-223	SR02009	日経路	2/12	17.2	-	-	-	内：ナガ、ヨコナダ、ユビオサニ	内黄壁10188-4		
0011	291-2 上駒路 案	2	上-221	SR02009+上層	日経路	6/12	12.4	-	-	-	内：ナガ、ヨコナダ、ユビオサニ	内黄壁2.5986-3		
0012	290-9 上駒路 案	2	上-223	SR02009	日経路	6/12	12.8	-	-	-	内：ナガ、ヨビオサニ	内：ナガ、ヨビオサニ、粘土接着合板	内黄壁10188-4	
0013	299-3 上駒路 案	2	上-222	SR02009	日経路	2/12	12.8	-	2.9	内：ナガ、 内：ナガ、ヨビオサニ	内黄壁10188-6			
0014	291-2 上駒路 案	2	-	SR02009	日経路	2/12	13.0	-	-	-	内：ナガ、ヨビオサニ、粘土接着合板	内黄壁10188-6		
0015	291-2 上駒路 案	2	-	SR02009	日経路	1/12	14.0	-	-	-	内：ナガ、ヨビオサニ	内：ナガ、ヨビオサニ	内黄壁10188-4	
0016	292-6 上駒路 案	2	上-221	SR02009+上層	日経路	-	-	-	-	-	内：ナガ、 内：ナガ、ヨビオサニ	内黄壁2.5986-2		
0017	289-9 上駒路 案	2	上-223	SR02009	日経路	2/12	11.9	-	-	-	内：ナガ、ヨビオサニ、粘土接着合板	内黄壁10188-6		
0018	288-7 上駒路 案	2	上-223	SR02009	日経路	1/12	11.8	-	-	-	内：ナガ、ヨビオサニ	内黄壁10188-6		
0019	298-2 上駒路 案	2	上-222	SR02009	日経路	2/12	10.6	-	2.4	内：ナガ、 内：ナガ、ヨビオサニ	内：ナガ、ヨビオサニ	内：ナガ、2.5986-3		
0020	306-4 上駒路 案	2	上-221	SR02009	日経路	3/12	11.8	-	2.3	内：ナガ、 内：ナガ、ヨビオサニ	内黄壁10188-3			
0021	289-7 上駒路 案	2	上-223	SR02009	日経路	3/12	12.2	-	4.8	内：内装刷脱瓦文、左斜射状縦文 内：エナメル、ヨビオサニ	内黄壁10188-6			
0022	299-4 上駒路 案	2	上-223	SR02009	日経路	1/12	16.8	-	-	-	内：織物模様文、左斜射状縦文 内：ナガ、ヨビオサニ	内黄壁10188-6		
0023	288-1 上駒路 案	2	上-223	SR02009	日経路	1/12	19.8	-	-	-	内：右斜射状縦文、左斜射状縦文 内：ナガ、ヨビオサニ、粘土接着合板	内黄壁10188-6		
0024	287-4 上駒路 通	2	上-223	SR02009	日経路	1/12	9.7	-	1.3	内：ナガ、 内：エナメル、ヨビオサニ	内黄壁10188-3			
0025	306-2 上駒路 案	2	上-223	SR02009	日経路	-	-	-	-	-	内：ナガ、 内：エナメル、ヨビオサニ	内黄壁2.5986-2		
0026	293-2 上駒路 通	2	-	SR02009	日経路	6/12	14.4	-	2.3	内：ナガ、 内：コピビテラス、粘土接着合板	内黄壁10188-6			
0027	306-5 上駒路 通	2	上-223	SR02009	日経路	1/12	16.4	-	2.4	内：ナガ、 内：エナメル、粘土接着合板	内黄壁10188-6			
0028	287-7 上駒路 通	2	上-223	SR02009	日経路	1/12	15.8	-	3.4	内：ナガ、 内：ケタリ、ヨビオサニ、織網	内：ナガ、2.5986-3			
0029	306-5 上駒路 通	2	上-223	SR02009	日経路	1/12	15.9	-	1.4	内：ナガ、 内：ヨビオサニ	内黄壁10188-6			
0030	299-2 上駒路 案	2	上-221	SR02009	日経路	3/12	10.0	-	2.0	内：ナガ、 内：エナメル、粘土接着合板	内黄壁10188-2			
0031	309-4 上駒路 案	2	上-221	SR02009	日経路	1/12	10.8	-	3.4	内：ナガ、 内：エナメル、粘土接着合板	内黄壁10188-6			
0032	299-4 上駒路 案	2	上-221	SR02009	日経路	4/12	11.0	-	3.2	内：ナガ、 内：ナガ、ヨビオサニ、織網	内：ナガ、2.5986-2			
0033	305-2 上駒路 案	2	-	SR02009	日経路	1/12	10.8	-	-	-	内：ナガ、 内：エナメル、粘土接着合板	内黄壁10188-3		
0034	307-6 上駒路 案	2	上-218	SR02009	日経路	1/12	10.8	-	-	-	内：ナガ、 内：エナメル、粘土接着合板	内：ナガ、2.5986-2		
0035	307-7 上駒路 案	2	上-218	SR02009	日経路	3/12	10.0	-	3.0	内：ナガ、 内：コピビテラス	内：ナガ、2.5986-3			
0036	299-7 上駒路 案	2	上-221	SR02009	日経路	4/12	12.5	-	5.1	内：ナガ、 内：エナメル、粘土接着合板	内黄壁10188-3			
0037	308-2 上駒路 案	2	-	SR02009	日経路	4/12	-	-	-	-	内：ナガ、 内：エナメル、ヨビオサニ	内：ナガ、2.5986-2		
0038	293-2 上駒路 案	2	上-219	SR02009	日経路	3/12	13.8	-	4.5	内：ナガ、 内：コピビテラス、粘土接着合板	内黄壁10188-3			
0039	290-7 上駒路 案	2	上-221	SR02009+上層	日経路	小月	-	-	-	-	内：ナガ、 内：エナメル	火薙2.5986-2		
0040	312-4 上駒路 案	2	上-223	SR02009	日経路	小月	-	-	-	-	内：左斜射状縦文、右斜射状縦文、ヨコナダ 内：ヨコナダ	内：ナガ、2.5986-2		
0041	287-4 上駒路 案-3	2	上-223	SR02009	日経路	小月	-	-	-	-	内：左斜射状縦文、右斜射状縦文、ナデ 内：ナガ、ヨビオサニ	内：ナガ、2.5986-2		
0042	312-5 上駒路 斜小屋	2	上-222	SR02009	日経路	-	-	-	-	-	内：ナガ、 内：エナメル、ヨビオサニ、墨書き	墨書き		
0043	312-5 上駒路 斜小屋	2	上-222	SR02009	日経路	-	-	-	-	-	内：ナガ、 内：エナメル、ヨビオサニ、墨書き	墨書き		
0044	642-4 上駒路 斜小屋	2	上-223	SR02009	日経路	小月	-	-	-	-	内：ナガ、 内：ヨビオサニ	墨書き		
0045	312-9 上駒路 案	2	上-222	SR02009	日経路	2/12	-	-	-	-	内：ナガ、 内：エナメル、ヨビオサニ、墨書き	墨書き		
0046	301-2 上駒路 高所	2	上-221	SR02009	日経路	2/12	-	-	-	-	内：ナガ、 内：エナメル、ヨビオサニ、墨書き	火薙10188-2		
0047	308-9 廊路 案	2	上-223	SR02009	日経路	2/12	-	-	-	-	内：エナメル、ヨビオサニ	火薙2.5986-2		
0048	292-9 上駒路 案	2	上-221	SR02009+上層	高台部	2/12	10.0	-	-	-	内：ナガ、 内：ヨコナダ	高台2.5986-1		
0049	290-4 黒色上 頂	2	上-221	SR02009	高台部	2/12	6.9	-	-	-	内：ナガ、 内：ヨコナダ	内：内装刷脱瓦文、シガキ 内：ナガ、ヨコナダ	内：ナガ、2.5986-2	A型
0050	299-7 上駒路 僅	2	上-219	SR02009	日経路	4/12	12.0	-	-	-	内：ナガ、 内：ナガメ、粘土接着合板	内：ナガ、2.5986-3		
0051	299-1 上駒路 僅	2	上-219	SR02009	日経路	4/12	13.0	-	-	-	内：エナメル、 内：ナガメ	内：ナガ、2.5986-3		
0052	309-2 上駒路 僅	2	上-221	SR02009	日経路	4/12	13.0	-	-	-	内：ナガメ、 内：ナガメ	内：ナガメ		

施設 番号	施設 名	種類	構造 形式	設備 区分	地区	連結 部位	部位 番号	法規 規制	法規 規制	法規 規制	調査調整（技術・文様の特徴）等			色譜 (付番)	備考
											内 外	内 外	内 外		
1053	302-3	上駒路	便	2	1-921	9862069	口縫部 1/12	13.0	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786号	
1054	287-3	上駒路	便	2	1-922	9862069	口縫部 1/12	14.8	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-4	
1055	302-2	上駒路	便	2	1-921	9862069	口縫部 1/12	14.8	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-4	
1056	299-1	上駒路	便	2	1-921	9862069	口縫部 3/12	16.0	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-4	
1057	305-4	上駒路	便	2	-	9862069	口縫部 3/12	15.2	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-4	
1058	307-4	上駒路	便	2	1-920	9862069	口縫部 1/12	16.8	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-2	
1059	309-1	上駒路	便	2	1-921	9862069	口縫部 1/12	17.8	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-2	
1060	307-1	上駒路	便	2	1-919	9862069	口縫部 4/12	19.0	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-4	
1061	307-2	上駒路	便	2	1-921	9862069	口縫部 1/12	20.8	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-2	
1062	305-1	上駒路	便	2	1-922	9862069	口縫部 1/12	20.2	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-3	
1063	297-1	上駒路	便	2	1-921	9862069	口縫部 1/12	25.0	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-3	
1064	302-4	上駒路	便	2	1-921	9862069	口縫部 1/12	-	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-4	
1065	303-3	上駒路	便	2	1-921	9862069	口縫部 小片	-	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-4	
1066	307-3	上駒路	便	2	1-921	9862069	口縫部 2/12	17.6	-	-	内 外	内 外	内 外	西真裡10788-4	新削
1067	302-1	上駒路	便	2	1-921	9862069	口縫部 1/12	20.6	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-4	
1068	292-1	上駒路	便	2	1-921	9862069	口縫部 1/12	34.4	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-4	
1069	292-2	上駒路	便	2	1-922	9862069	口縫部 1/12	13.0	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-3	
1070	307-4	上駒路	便	2	1-922	9862069	口縫部 1/12	14.1	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-3	
1071	299-1	上駒路	便	2	1-922	9862069	口縫部 4/12	15.0	-	-	内 外	内 外	内 外	火災7.0166/2	
1072	306-4	上駒路	便	2	1-922	9862069	口縫部 1/12	15.4	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-4	
1073	287-1	上駒路	便	2	1-922	9862069	口縫部 2/12	18.6	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-2	
1074	311-2	上駒路	便	2	1-922	9862069	口縫部 12/12	17.0	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-3	
1075	291-1	上駒路	便	2	1-921	9862069	口縫部 2/12	17.0	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-3	
1076	287-2	上駒路	便	2	1-922	9862069	口縫部 1/12	18.1	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-4	
1077	294-3	上駒路	便	2	1-922	9862069	口縫部 小片	-	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786-3	
1078	297-5	上駒路	便	2	1-918	9862069	口縫部 12/12	18.6	-	-	内 外	内 外	内 外	西真裡10788-3	新削
1079	299-5	上駒路	便	2	1-922	9862069	口縫部 小片	-	-	-	内 外	内 外	内 外	に点-側7.0166/3	
1080	291-5	上駒路	便	2	-	9862069	体盤 小片	-	-	-	内 外	内 外	内 外	火災7.0166/2	
1081	302-5	上駒路	便	2	1-921	9862069	体盤 小片	-	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786/6	
1082	303-4	上駒路	便	2	1-921	9862069	体盤 小片	-	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786/6	
1083	297-7	上駒路	便	2	1-922	9862069	頭部 4/12	-	-	-	内 外	内 外	内 外	西真裡10788/3	
1084	304-1	上駒路	便	2	1-922	9862069	口縫部 1/12	24.2	-	-	内 外	内 外	内 外	西真裡10788/3	
1085	308-1	上駒路	便	2	1-921	9862069	頭部 1/12	26.0	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786/2	
1086	305-3	上駒路	便	2	-	9862069	口縫部 1/12	31.8	-	-	内 外	内 外	内 外	に点-頭7.0166/4	
1087	299-4	上駒路	便	2	1-921	9862069	蒸気孔 小片	-	-	-	内 外	内 外	内 外	火災7.0166/2	
1088	303-1	上駒路	把手	2	1-921	9862069	把手 2/2	-	-	-	内 外	内 外	内 外	火災7.0166/4	
1089	296-3	上駒路	把手	2	1-921	9862069	把手 兜舟	-	-	-	内 外	内 外	内 外	火災7.0166/3	新削
1090	299-11	製塩土	-	2	1-922	9862069	口縫部 小片	-	4.5	内 外	内 外	内 外	電0786/6	点摩式	
1091	298-2	製塩土	-	2	1-921	9862069	口縫部 小片	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786/6	点摩式	
1092	299-2	製塩土	-	2	1-922	9862069	口縫部 小片	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786/6	点摩式	
1093	299-10	製塩土	-	2	1-922	9862069	口縫部 小片	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786/6	点摩式	
1094	298-6	製塩土	-	2	1-922	9862069	口縫部 小片	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786/4	点摩式	
1095	299-2	製塩土	-	2	-	9862069	蒸氣孔 小片	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786/6		
1096	299-4	製塩土	-	2	1-922	9862069	蒸氣孔 小片	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786/6	点摩式	
1097	298-7	製塩土	-	2	1-922	9862069	蒸氣孔 小片	-	-	内 外	内 外	内 外	に点-頭7.0166/4	点摩式	
1098	298-6	製塩土	-	2	1-922	9862069	蒸氣孔 小片	-	-	内 外	内 外	内 外	に点-頭7.0166/4	点摩式	
1099	298-9	製塩土	-	2	1-922	9862069	蒸氣孔 小片	-	-	内 外	内 外	内 外	電0786/6	点摩式	

品目 番号	実用 番号	種類	種類 番号	原産 国	地区	通関 税別	税別 税額	法規 (税)	基準割合 (法規)	基準割合 (税額)	基準割合 (法規・支録の特徴) 等		色調 (外観)	備考
											内:	外:		
1500 201-1 上製品 箱	2 1-801	18020009	日本部 小片	-	-	-	-	内: ハサミ、カズリ、粘土練合板 外: ハサミ、カズリ	内: 黄緑7.5W8/3	移動式				
1501 209-4 便箋部 箱	2 1-821	18020009	日本部 9.8	-	3.2	内: ロコタツギ、ハサミ 外: ロコタツギ、ハサミ	内: 白22.97/1	新削						
1502 287-3 便箋部 盒	2 1-822	18020009	日本部 4/12	-	-	内: ロコタツギ、白熱紙 外: ロコタツギ、白熱紙	内: 黄6/							
1503 303-6 便箋 頭	2 1-822	18020009	高台部 3/12	-	11.1	内: ロコタツギ 外: ロコタツギ	内: 白22.97/1	両台部表面に板一枚か 二枚						
1504 305-7 便箋部 平板	2 1-823	18020009	高台部 14.0	-	-	内: ロコタツギ 外: ロコタツギ	内: 白22.97/1	内: ロコタツギ						
1505 290-3 便箋部 側・頭	2 1-821	18020009	口縫部 4.0	-	4.0	内: ロコタツギ、ロコタツギ 外: 同上(円筒形)、平行タキ(繊維)	内: 黄7.5W8/3	蓋と側体部分が繊維						
1506 289-1 便箋部 側	2 1-823	18020009	体側 2.4	-	-	内: 同上(円筒形)、直角 外: ハサミ、カズリ	内: 黄6/	側体部分が繊維						
1507 312-1 便箋部 横	2 1-822	18020009	口縫部 13.8	4.0	4.0	内: ロコタツギ 外: ロコタツギ、ロコタツギ	内: 白22.97/1	運行部分						
1508 309-2 便箋部 横	2 1-823	18020009	高台部 3/12	-	2.4	内: ロコタツギ 外: ロコタツギ、直角	内: 黄2.97/2							
1509 291-4 便箋部 横	2 1-821	18020009+上層	高台部 3/12	-	6.7	内: ロコタツギ 外: ロコタツギ、直角	内: 白2.97/2							
1510 309-1 便箋部 横	2 1-823	18020009	高台部 3/12	-	2.4	内: ロコタツギ 外: ロコタツギ、ロコタツギ	内: 白2.97/1							
1511 289-2 便箋部 横	2 1-823	18020009	高台部 7.1	-	-	内: ロコタツギ 外: ロコタツギ、ナジ、直切り瓶	内: 白2.97/1							
1512 206-4 便箋部 横	2 1-823	18020009	高台部 7.6	-	-	内: ロコタツギ 外: ロコタツギ	内: 白22.97/1							
1513 291-2 便箋部 横	2 1-822	18020009	高台部 6.0	-	-	内: ロコタツギ 外: ロコタツギ、研削板、直角 内: ロコタツギ	内: 黄2.97/1							
1514 304-2 便箋部 横	2 1-822	18020009	高台部 4.4	-	-	内: ロコタツギ 外: ロコタツギ	内: 黄2.97/1							
1515 309-2 便箋部 横	2 1-823	18020009	底板 3/12	-	13.8	内: ロコタツギ 外: ロコタツギ	内: 白2.97/1							
1516 312-2 便箋部 横	2 1-821	18020009	高台部 6.0	-	-	内: ロコタツギ 外: ロコタツギ	内: 黄7.5W8/3 味付色	近江系						
1517 289-1 瓦 平瓦	2 1-823	18020009	小片 2/12	-	-	内: 調理タクシ、ナジ 外: 布巾板、ナジ、直切り瓶	内: 黄7.5W8/3 味付色	面端へ直切り、一枚作 り						
1518 310-1 瓦 平瓦	2 1-822	18020009	小片 1/12	-	-	内: 調理タクシ 外: 布巾板、ナジ	内: 黄7.5W8/3	面端へ直切り						
1519 304-2 瓦 平瓦	2 1-822	18020009	小片 2/12	-	-	内: 調理タクシ 外: 布巾板、ナジ	内: 黄7.5W8/3	面端へ直切り						
1520 361-2 瓦 平瓦	2 1-822	18020009	小片 3/12	-	-	内: 調理タクシ、ナジ 外: 布巾板、ナジ	内: 黄7.5W8/3	布巾板に目あり。面端 へ直切り						
1521 288-5 瓦 平瓦	2 1-823	18020009	小片 -	-	-	内: 調理タクシ、ナジ 外: 布巾板、ナジ	内: 黄7.5W8/3	直標						
1522 374-4 上耐候 瓦	2 1-823	18020014	口縫部 7.2	-	0.9	内: ユニオナビ、粘土練合板 外: ユニオナビ、ナジ	内: 黄7.5W7/4							
1523 274-5 上耐候 瓦	2 1-823	18020014	口縫部 7.8	-	1.2	内: ナジ 外: ユニオナビ、粘土練合板 内: ナジ	内: 黄7.5W7/4							
1524 289-2 上耐候 瓦	2 1-823	18020014	口縫部 11/12	-	-	内: ナジ 外: ユニオナビ、粘土練合板 内: ナジ	内: 黄7.5W7/4							
1525 300-1 上耐候 瓦	2 1-824	18020014	口縫部 3/12	-	1.2	内: ナジ 外: ナジ、ユビオナビ 内: ナジ	内: 黄7.5W8/3							
1526 374-2 上耐候 瓦	2 1-823	18020014	口縫部 9.8	-	2.1	内: ナジ 外: ナジ、ユビオナビ	内: 黄7.5W8/3							
1527 279-4 上耐候 瓦	2 1-822	18020014	口縫部 11.0	-	-	内: ナジ 外: ナジ、ユビオナビ、粘土練合板 内: ナジ	内: 黄7.5W7/6							
1528 280-2 上耐候 瓦	2 1-824	18020014	口縫部 11.7	-	-	内: ナジ 外: ナジ、ユビオナビ、ヨコナビ 内: ナジ	内: 黄7.5W7/4							
1529 372-1 上耐候 瓦	2 1-822	18020014	口縫部 13.0	-	2.0	内: ナジ 外: ナジ、ユビオナビ、ヨコナビ 内: ナジ	内: 黄7.5W8/3							
1530 372-2 上耐候 瓦	2 1-822	18020014	口縫部 1/12	-	3.0	内: ナジ 外: ナジ、ヨコナビ 内: ナジ	内: 黄7.5W7/3							
1531 374-1 上耐候 瓦	2 1-823	18020014	口縫部 12.8	-	5.0	内: ナジ 外: ナジ、ヨコナビ 内: ナジ	内: 黄7.5W8/3							
1532 372-2 上耐候 瓦	2 1-822	18020014	口縫部 13.0	-	2.0	内: ナジ 外: ナジ、粘土練合板 内: ナジ	内: 黄7.5W8/6							
1533 374-2 上耐候 瓦	2 1-823	18020014	口縫部 13.0	-	-	内: ナジ 外: ナジ、ユビオナビ 内: ナジ	内: 黄7.5W7/4							
1534 378-6 上耐候 瓦	2 1-822	18020014	口縫部 22.6	-	-	内: ハサミ 外: ハサミ	内: 黄7.5W8/3							
1535 372-3 上耐候 瓦	2 1-823	18020014	口縫部 24.0	-	-	内: ナジ 外: ナジ	内: 黄7.5W8/3							
1536 372-5 上耐候 瓦	2 1-823	18020014	口縫部 24.2	-	-	内: ケツミ、ユビオナビ 外: ケツミ、ユビオナビ	内: 黄7.5W7/4							
1537 272-2 上耐候 瓦	2 1-823	18020014	口縫部 24.4	-	-	内: ナジ 外: ナジ、ヨコナビ 内: ナジ	内: 黄7.5W8/3							
1538 377-1 上耐候 瓦	2 1-823	18020014	口縫部 26.4	-	-	内: ケツミ、ナジ 外: ケツミ、ナジ、ヨコナビ 内: ナジ	内: 黄7.5W8/3							
1539 376-2 上耐候 瓦	2 1-822	18020014	口縫部 36.8	-	-	内: ナジ 外: ナジ、ヨビナビ 内: ナジ	内: 黄7.5W7/3							
1540 372-1 上耐候 瓦	2 1-822	18020014	口縫部 36.9	-	-	内: ケツミ 外: ケツミ、ユビオナビ 内: ケツミ	内: 黄7.5W7/4							
1541 372-2 上耐候 瓦	2 1-823	18020014	口縫部 37.0	-	-	内: ナジ 外: ナジ、ヨコナビ 内: ナジ	内: 黄7.5W8/3							
1542 377-1 上耐候 瓦	2 1-824	18020014	口縫部 37.1	-	-	内: ケツミ 外: ケツミ、ナジ 内: ナジ	内: 黄7.5W8/3							
1543 376-3 上耐候 瓦	2 1-824	18020014	口縫部 38.2	-	-	内: ケツミ 外: ケツミ、ナジ 内: ナジ	内: 黄7.5W8/3							
1544 372-2 上耐候 瓦	2 1-823	18020014	口縫部 38.2	-	-	内: ケツミ 外: ケツミ、ナジ 内: ナジ	内: 黄7.5W8/3							
1545 372-5 上耐候 瓦	2 1-822	18020014	口縫部 39.0	-	-	内: ケツミ 外: ケツミ、ヨコナビ 内: ナジ	内: 黄7.5W8/3							
1546 360-1 上耐候 瓦	2 1-824	18020014	口縫部 -	-	-	内: ケツミ、ヨコナビ 外: ナジ、ヨコナビ 内: ナジ	内: 黄7.5W8/3							
1547 289-3 上耐候 瓦	2 1-824	18020014	口縫部 -	-	-	内: ナジ 外: ナジ、ヨコナビ 内: ナジ	内: 黄7.5W8/3							
1548 372-2 上耐候 瓦	2 1-822	18020014	口縫部 -	-	-	内: ケツミ 外: ケツミ、ヨコナビ 内: ナジ	内: 黄7.5W8/3							
1549 373-1 上耐候 瓦	2 1-823	18020014	口縫部 -	-	-	内: ナジ 外: ナジ、ヨコナビ 内: ナジ	内: 黄7.5W8/3							
1550 373-2 上耐候 瓦	2 1-823	18020014	口縫部 -	-	-	内: ナジ 外: ナジ、ヨコナビ 内: ナジ	内: 黄7.5W8/3							
1551 371-1 上耐候 瓦	2 1-822	18020014	口縫部 -	-	-	内: ナジ 外: ナジ、ヨコナビ 内: ナジ	内: 黄7.5W8/3							

品目 番号	実用 番号	種類	種類 番号	原産 国	地区	通関 部位	税目 番号	法規 基準	法規 基準	審査調整(法抜・支拂の特徴)等	色調 (外観)	備考
1152	381-2	山茶樹	樹	2	2-924	1/01	0902014	高台部 7.6	5.2	内：ヨクナダ、研磨直 内：ヨクナダ、赤切り版、横切面	米白537.2	
1153	374-9	山茶樹	樹	2	2-923	1/01	0902014	高台部 7.6	5.1	内：ヨクナダ、赤切り版、横切面	米白2.97.1	
1154	374-6	山茶樹	樹	2	2-922	1/01	0902014	高台部 6.9	5.1	内：ヨクナダ、赤切り版、横切面	米白1.997.1	
1155	374-6	山茶樹	樹	2	2-923	1/01	0902014	高台部 6.6	4.9	内：ヨクナダ、赤切り版、横切面	米白2.539.1	
1156	381-1	山茶樹	樹	2	2-922	1/01	0902014	高台部 6.1	4.1	内：ヨクナダ、ヨコナダ、赤切り版、横切面	米白2.97.1	
1157	379-7	山茶樹	樹	2	2-922	1/01	0902014	高台部 5.1	-	内：ヨクナダ、ヨコナダ、赤切り版、横切面	米白2.97.1	
1158	375-3	山茶樹	樹	2	2-923	1/01	0902014	高台部 5.0	-	内：ヨクナダ	米白2.97.1	
1159	371-6	山茶樹	樹	2	2-922	1/01	0902014	高台部 5.1	-	内：ヨクナダ、ナダ	米白2.97.1	
1160	371-7	山茶樹	樹	2	2-922	1/01	0902014	高台部 6.9	-	内：ヨクナダ、赤切り版、横切面	米白2.97.1	
1161	371-2	山茶樹	樹	2	2-922	1/01	0902014	高台部 6.9	-	内：ヨクナダ、白雲柄	米白2.97.1	
1162	379-5	山茶樹	樹	2	2-922	1/01	0902014	高台部 7.1	-	内：ヨクナダ、ナダ	米白2.97.1	
1163	379-7	山茶樹	樹	2	2-922	1/01	0902014	高台部 6.4	-	内：ヨクナダ、赤切り版、横切面	米DN.1	
1164	379-4	山茶樹	樹	2	2-924	1/01	0902014	高台部 5.8	-	内：ヨクナダ、赤切り版、横切面	米白539.1	
1165	370-9	山茶樹	樹	2	2-922	1/01	0902014	高台部 5.0	-	内：ヨクナダ、ナダ	米白2.97.1	
1166	379-6	山茶樹	樹	2	2-923	1/01	0902014	高台部 5.1	-	内：ヨクナダ、ナダ、赤切り版	米白2.97.1	
1167	375-2	山茶樹	樹	2	2-922	1/01	0902014	高台部 6.4	-	内：ヨクナダ、赤切り版、纏れ柄	米白2.97.1	
1168	381-2	山茶樹	樹	2	2-924	1/01	0902014	高台部 4.5	-	内：ヨクナダ、ナダ、赤切り版、横切面	米白2.97.1	
1169	379-7	山茶樹	樹	2	2-922	1/01	0902014	高台部 7.6	-	内：ヨクナダ、赤切り版	米白2.98.	
1170	378-2	山茶樹	樹	2	2-923	1/01	0902014	高台部 7.4	-	内：ヨクナダ、赤切り版、横切面	米白2.97.1	
1171	370-1	山茶樹	樹	2	2-922	1/01	0902014	高台部 5.1	-	内：ヨクナダ、ナダ、赤切り版	米白2.97.1	
1172	379-5	山茶樹	樹	2	2-922	1/01	0902014	高台部 7.2	-	内：ヨクナダ、ナダ、赤切り版、纏れ柄	米白2.97.1	
1173	371-5	山茶樹	樹	2	2-922	1/01	0902014	高台部 8.0	-	内：ヨクナダ、研磨直、白雲柄 内：ヨクナダ、ナダ	米白2.97.1	
1174	379-6	山茶樹	樹	2	2-924	1/01	0902014	高台部 5.1	-	内：ヨクナダ、白雲柄、白雲柄、 内：ヨクナダ、ナダ、赤切り版、横切面	米白DN.1	
1175	371-4	山茶樹	樹	2	2-922	1/01	0902014	高台部 6.6	-	内：ヨクナダ、ナダ、赤切り版	米白2.97.1	
1176	375-2	山茶樹	樹	2	2-923	1/01	0902014	高台部 6.4	-	内：ヨクナダ、赤切り版、纏れ柄	米DN.1	
1177	371-7	山茶樹	樹	2	2-922	1/01	0902014	高台部 5.1	-	内：ヨクナダ、研磨直、纏れ柄	米白2.97.1	
1178	379-2	山茶樹	樹	2	2-922	1/01	0902014	高台部 7.4	-	内：ヨクナダ、ナダ、赤切り版、横切面	米白2.97.1	
1179	379-5	山茶樹	樹	2	2-924	1/01	0902014	高台部 7.9	-	内：ヨクナダ、ナダ、赤切り版	米白2.97.1	
1180	374-7	山茶樹	樹	2	2-923	1/01	0902014	高台部 5.1	-	内：ヨクナダ、ナダ、赤切り版、纏れ柄	米DN.1	
1181	379-7	山茶樹	樹	2	2-924	1/01	0902014	高台部 6.5	-	内：ヨクナダ、ナダ、赤切り版	米DN.1	
1182	379-5	山茶樹	樹	2	2-923	1/01	0902014	高台部 7.1	-	内：ヨクナダ、研磨直、赤切り版	米白2.97.1	
1183	378-7	山茶樹	樹	2	2-922	1/01	0902014	高台部 7.4	-	内：ヨクナダ、ナダ、赤切り版、横切面	米白2.97.1	
1184	201-9	山茶樹	樹	2	2-922	1/01	0902014	高台部 7.0	-	内：ヨクナダ、研磨直	米白2.97.1	
1185	375-4	山茶樹	樹	2	2-922	1/01	0902014	高台部 6.4	-	内：ヨクナダ、ナダ、赤切り版、横切面	米DN.1	
1186	370-2	山茶樹	小片	2	2-922	1/01	0902014	高台部 12.12	-	内：ヨクナダ、ナダ、赤切り版	米白2.97.1	
1187	370-2	山茶樹	葉	2	2-922	1/01	0902014	葉 4.12	2.4	内：ヨクナダ、ナダ、赤切り版、横切面	米白2.537.1	
1188	380-5	土製品	土器	2	2-924	1/01	0902014	葉 4.12	2.4	内：ヨクナダ、ナダ、赤切り版、横切面	米白2.537.1	
1189	370-1	瓦	瓦	2	2-923	1/01	0902014	小片 12.12	9.9	内：ヨクナダ、ナダ	米白2.97.6	複数1.2g
1190	364-1	金鏡製	鏡	2	2-923	1/01	0902014	小片 12.12	12.0	内：ヨクナダ、ナダ、赤切り版	米白5386.6	複数1.1gにして調整不可
1191	364-9	金鏡製	鏡	2	2-917	1/01	0902017	小片 12.12	-	内：一 内：完鏡、一	米白5386.6	複数1.1gにして調整不可
1192	367-7	金鏡製	鏡	2	2-918	1/01	0902017	小片 12.12	-	内：ナダ、赤切り版	米白5386.6	
1193	367-7	金鏡製	鏡	2	2-918	1/01	0902017	小片 12.12	-	内：ナダ、赤切り版	米白5386.6	
1194	367-9	金鏡製	鏡	2	2-919	1/01	0902017	鏡面 12.12	-	内：ナダ、赤切り版	米白5387.6	
1195	367-9	金鏡製	鏡	2	2-918	1/01	0902017	鏡面 12.12	-	内：ナダ、赤切り版	米白5387.6	
1196	365-9	金鏡製	鏡	2	2-921	1/01	0902017	休面 小片	-	内：ハメ 内：赤切り版、山形文、ミガキ	米白5386.6	
1197	366-9	金鏡製	鏡	2	-	1/01	0902017	小片 12.12	16.8	内：ミガキ、ヨコナダ、赤切り版	米白1.013.2	日経鏡に丸角あり
1198	366-7	金鏡製	鏡	2	2-918	1/01	0902017	小片 12.12	10.8	内：ミガキ、ナダ、ヨコナダ	米白1.013.6	日経鏡に丸角あり

品目 番号	実用 名	種類	種類 番号	固有 区分	地区	適格 位置	部位 種別	適量 (cm) 寸法 高さ 幅 奥行き	書面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外見)	備考
1394 267-4 上絞器 台付費 2 2-721 SH62017	脚台部	1/12	-	脚台部	内 : ハタケ、ヨコナデ 外 : ヒカナダ、ナデ、ヨコナデ	黒1087.6					
1395 269-4 上絞器 台付費 2 2-721 SH62017	脚台部	1/12	-	脚台部	内 : ナデ、ユビオサズ	明白1087.5W/2	S字凹凸脚台付費				
1391 366-9 上絞器 杖 2 2-917 SH62017	口縫用	13.7	-	内 : ナデ	黒1088.2						
1392 366-9 上絞器 杖 2 2-917 SH62017	口縫用	2/12	13.7	内 : ナデ	黒1088.2						
1393 365-2 上絞器 杖 2 2-916 SH62017	口縫用	10.5	-	内 : ナデ、ヨコナデ 外 : ナデ、ヨコナデ	黒1088.2						
1394 366-2 上絞器 杖 2 2-916 SH62017	口縫用	3/12	14.2	内 : ナデ	黒1088.3						
1395 364-9 上絞器 杖 2 2-917 SH62017	口縫用	2/12	13.4	内 : ハタケ、ヨコナデ 外 : ハタケ、ヨコナデ、麻村巻	黒1087.5W/4						
1396 366-2 上絞器 杖 2 2-917 SH62017	口縫用	13.8	-	内 : 工芸ナデ	黒1087.5W/4						
1397 364-2 上絞器 杖 2 2-917 SH62017	口縫用	3/12	13.6	内 : ハタケ	黒1087.6						
1398 364-1 上絞器 杖 2 2-917 SH62017	口縫用	6/12	13.8	内 : ハタケ、植木縫合板 外 : ハタケ	黒1087.5W/4						
1399 367-1 上絞器 杖 2 2-920 SH62017	口縫用	14.8	-	内 : ハタケ、工具ナデ 外 : ハタケ	黒1088.3						
1410 282-4 上絞器 杖 2 2-920 SH62017	口縫用	3/12	19.1	内 : ナデ	黒1088.2						
1311 266-1 上絞器 杖 2 2-917 SH62017	脚台部	2/12	-	内 : ハタケ 外 : ハタケ	黒1087.5W/4						
1312 368-5 上絞器 杖 2 2-919 SH62017	脚台部	1/12	-	内 : ナデ、ヨコナデ 外 : ナデ、ヨコナデ	黒1087.5W/4						
1313 368-5 上絞器 杖 2 2-917 SH62017	脚台部	4/12	-	内 : ナデ、ヨコナデ 外 : ナデ、ヨコナデ	黒1088.4						
1314 364-2 上絞器 杖 2 2-917 SH62017	底張	4/12	-	内 : ナデ、ヨビオサズ、粘土縫合板 外 : ハタケ、麻村巻	黒1087.5W/2						
1315 367-2 上絞器 杖 2 2-920 SH62017	脚台部	3/12	-	内 : ナデ 外 : ハタケ、ヨコナデ	黒1088.2						
1316 368-1 上絞器 杖 2 - SH62017	脚台部	2/12	16.9	内 : ハタケ 外 : ハタケ	黒1087.5W/4						
1317 369-1 上絞器 杖 2 2-917 SH62017	脚台部	4/12	18.9	内 : ハタケ、ナデ、ヨビオサズ 外 : ハタケ、工具板	黒1088.3						
1318 368-3 上絞器 杖 2 - SH62017	脚台部	-	-	内 : 工芸ナデ、脚台部	黒1087.5W/3						
1319 366-9 上絞器 手把 2 2-917 SH62017	把手	-	-	内 : ハタケ、ヨビオサズ 外 : ナデ、ヨビオサズ	黒1087.5W/3						
1320 267-5 置置器 枕 2 2-917 SH62017	底張	2/12	-	内 : ロクロナデ 外 : ロクロナデ、ヘラ切6	黒1087						
1321 364-9 置置器 枕 2 2-917 SH62017	脚台部	1/12	-	内 : ロクロナデ、ヨウモク 外 : ロクロナデ、ヨウモク	黒1087						
1322 365-2 置置器 枕 2 2-917 SH62017	脚台部	12/12	4.2	内 : ロクロナデ 外 : カタメ、ロクロナデ	黒1087						
1323 368-4 置置器 枕 2 2-917 SH62017	脚台部	4/12	-	内 : ロクロナデ 外 : ロクロナデ、ロクロナデ	黒1087.5						
1324 367-2 上型品 内装材 2 2-917 SH62017	脚台部	7/12	-	ナデ、ヨビオサズ	黒12.5H/1						
1327 338-1 布生上 高脚 2 2-919 SH62021	脚台部	小片	-	内 : ミガキ 外 : ミガキ	黒1088.4						
1328 340-1 布生上 高脚 2 2-919 SH62021	口縫用	2/12	15.5	内 : ハタケ 外 : 別文、ハタケ	黒1086.4						
1329 340-2 布生上 高脚 2 2-912 SH62021	脚台部	1/12	-	内 : ナデ 外 : ハタケ	黒1086.4						
1330 339-4 布生上 高脚 2 2-919 SH62021	底張	8/12	-	内 : ハタケ 外 : ミガキ、ナデ、ヨビオサズ	黒1086.4						
1331 339-4 布生上 高脚 2 - SH62021	底張	8/8	-	内 : ニナナ 外 : ハタケ、ヨビオサズ	黒1086.4		内部装飾				
1332 340-1 布生上 高脚 2 - SH62021	脚台部	13.2	-	内 : ハタケ 外 : ナデ、ヨビオサズ	黒1086.4						
1333 339-2 布生上 高脚 2 2-919 SH62021	脚台部	小片	-	内 : ミガキ 外 : ミガキ、ナデ	黒1086.4						
1335 332-2 布文上 固体 2 2-919 SH62021	口縫用	小片	-	内 : ナデ 外 : 沈脚、ナデ	黒1086.4						
1337 332-2 布文上 固体 2 2-919 SH62021	脚台部	-	-	内 : ハタケ 外 : 前脚取付文、ナデ	黒1086.4						
1338 332-4 布文上 固体 2 2-919 SH62021	脚台部	1/12	-	内 : ナデ 外 : ハタケ	黒1086.4						
1339 332-4 布文上 固体 2 2-919 SH62021	脚台部	12/12	4.2	内 : ナデ 外 : ハタケ	黒1086.4						
1340 328-4 上絞器 枝 2 2-918 SH62025	口縫用	-	-	内 : ヨビオサズ 外 : ナデ、ヨビオサズ	黒7.5H/6						
1341 342-2 上絞器 枝 2 2-921 SH62025	口縫用	1/12	18.0	内 : ナデ 外 : ケズリ	黒1086.4						
1342 333-2 上絞器 枝 2 2-921 SH62025	口縫用	12/12	19.6	内 : ナデ 外 : ヨビオサズ	黒1086.4						
1343 330-3 上絞器 枝 2 2-918 SH62025	口縫用	小片	-	内 : 脚取付脚文、ナデ 外 : ハタケ	黒7.5H/7.6						
1344 333-9 上絞器 枝 2 2-918 SH62025	口縫用	2/12	8.8	内 : ナデ 外 : ヨビオサズ	黒1088.2						
1345 345-7 上絞器 枝 2 2-918 SH62025	口縫用	12/12	9.0	内 : ナデ 外 : ヨビオサズ	黒1088.2						
1346 338-4 上絞器 枝 2 2-922 SH62025	口縫用	6/12	7.8	内 : ヨビオサズ 外 : ナデ、ヨビオサズ	黒7.5H/6						
1347 332-2 上絞器 枝 2 2-922 SH62025	口縫用	3/12	7.9	内 : ナデ 外 : ヨビオサズ	黒1088.2						
1348 332-2 上絞器 枝 2 2-923 SH62025	口縫用	3/12	8.2	内 : ナデ 外 : ヨビオサズ	黒1088.2						
1349 332-2 上絞器 枝 2 2-923 SH62025	口縫用	3/12	8.2	内 : ナデ 外 : ヨビオサズ	黒1088.2						

品種 番号	英名 別名	種類	原種 別名	原産 地	通種 番号	部位 部位番号	体長(cm)			標識説明(抜法・文様の特徴)等	色調 (外見)	備考
							口幅	高さ	腹面			
1249	327-6	上鰐留	鰐	2	v-T19	SD62025	口縫部 3/13	9.2	-	内:ナゲ 外:ユビオサエ	灰白・黒T. 097/4	調査時:12062031
1250	328-7	上鰐留	鰐	2	v-T18	SD62025	口縫部 3/12	10.0	-	内:ナゲ 外:ユビオサエ	灰白・黒T. 097/4	調査時:12062031
1251	328-4	上鰐留	鰐	2	v-T18	SD62025	口縫部 3/12	10.2	-	内:ナゲ 外:ユビオサエ	褪D97/6	調査時:12062031
1252	327-3	上鰐留	鰐	2	v-E21	SD62025	口縫部 3/13	10.2	-	内:ナゲ 外:ユビオサエ	淡黄褐10986/4	調査時:12062031
1253	329-5	上鰐留	鰐	2	v-T19	SD62025	口縫部 3/12	10.4	-	内:エヌメ 外:ユビオサエ、ヨコナゲ	灰白・黒T. 097/4	調査時:12062031
1254	328-7	上鰐留	鰐	2	v-E22	SD62025	口縫部 3/12	11.8	-	内:ナゲ 外:ユビオサエ	灰白10986/2	調査時:12062030
1255	324-3	上鰐留	鰐	2	v-E20	SD62025	口縫部 3/13	12.0	-	内:ナゲ 外:ユビオサエ	灰白10986/2	調査時:12062030
1256	326-10	上鰐留	鰐	2	v-E22	SD62025	口縫部 3/12	11.4	-	内:ナゲ 外:ユビオサエ	淡黄褐10986/3	調査時:12062030
1257	326-8	上鰐留	鰐	2	v-E22	SD62025	口縫部 3/12	11.4	-	内:ナゲ 外:ユビオサエ	灰白10986/2	調査時:12062030
1258	327-2	上鰐留	鰐	2	v-E22	SD62025	口縫部 3/12	12.8	-	内:ナゲ 外:ユビオサエ	灰白・黄褐10987/3	調査時:12062030
1259	345-9	上鰐留	鰐	2	-	SD62025	口縫部 3/12	14.6	-	内:ナゲ 外:ユビオサエ	灰白10986/2	調査時:12062032
1260	326-8	上鰐留	鰐	2	v-T19	SD62025	口縫部 3/12	14.6	-	内:ナゲ 外:ユビオサエ	灰白・黒T. 097/3	調査時:12062031
1261	326-4	上鰐留	鰐	2	v-E22	SD62025	高台部 3/12	9.8	-	内:ロクナゲ 外:ロクナゲ、ナゲ	灰白・黒T. 097/4	調査時:12062030
1262	330-1	上鰐留	鰐	2	v-T19	SD62025	口縫部 3/12	11.0	-	内:エヌメ 外:ナゲ	灰白・黒T. 097/4	調査時:12062031
1263	328-3	上鰐留	鰐	2	v-T18	SD62025	口縫部 3/12	11.0	-	内:ナゲ 外:ヨコナゲ、保村晉	灰白・黒T. 097/4	調査時:12062031
1264	325-10	上鰐留	鰐	2	v-E22	SD62025	口縫部 3/12	11.0	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ	灰白・黒褐10987/2	調査時:12062031
1265	322-2	上鰐留	鰐	2	v-S20	SD62025	-	-	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ	淡黄褐10986/3	調査時:12062031
1266	326-6	上鰐留	鰐	2	v-E22	SD62025	口縫部 3/12	-	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ、保村晉	淡黄褐10986/3	調査時:12062030
1267	320-2	上鰐留	鰐	2	v-T19	SD62025	口縫部 3/12	-	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ	淡黄褐7. 097/3	調査時:12062031
1268	322-1	上鰐留	鰐	2	v-T18	SD62025	口縫部 3/12	33.0	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ	淡黄褐7. 097/3	調査時:12062031
1269	228-5	上鰐留	鰐	2	v-T18	SD62025	口縫部 3/12	24.8	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ、保村晉	灰白・黄褐10987/3	調査時:12062031
1270	329-2	上鰐留	鰐	2	v-T19	SD62025	口縫部 3/12	21.6	-	内:エヌメ 外:エヌメ、ヒビオサエ	灰白・黒T. 097/3	調査時:12062031
1271	329-1	上鰐留	鰐	2	v-T19	SD62025	口縫部 3/12	20.6	-	内:エヌメ 外:エヌメ	灰白・黒T. 097/4	調査時:12062031
1272	323-1	上鰐留	鰐	2	v-S19	SD62025	口縫部 3/12	25.2	-	内:ナゲ 外:ナゲ、エヌメ	淡黄褐7. 097/4	調査時:12062031
1273	329-3	上鰐留	鰐	2	v-T19	SD62025	口縫部 3/12	-	-	内:エヌメ 外:ナゲ、ケズリ	灰白・黒T. 097/4	調査時:12062031
1274	323-2	上鰐留	鰐	2	v-S19	SD62025	口縫部 3/12	-	-	内:ナゲ 外:ヨコナゲ	淡黄褐10986/3	調査時:12062031
1275	320-2	上鰐留	鰐	2	v-S20	SD62025	口縫部 3/12	-	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ	淡黄褐10986/3	調査時:12062031
1276	327-5	上鰐留	鰐	2	v-T19	SD62025	高台部 3/12	6.4	-	内:エヌメ 外:エヌメ	灰白・黒T. 097/3	調査時:12062031
1277	321-6	鰐	-	2	v-S20	SD62025	高台部 3/12	9.6	-	内:ナゲ 外:ヨコナゲ	褪D97/6	左單式、調査時:12062031
1278	320-9	鰐	鰐	2	v-S20	SD62025	高台部 3/12	-	-	内:ナゲ 外:ヨコナゲ	灰白丸・タガシ	調査時:12062031
1279	324-2	鰐	鰐	2	v-T18	SD62025	口縫部 3/12	-	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ	淡黄褐10986/3	調査時:12062031
1280	320-5	鰐	鰐	2	v-S20	SD62025	口縫部 3/12	-	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ	灰白	調査時:12062031
1281	343-1	鰐	鰐	2	v-T18	SD62025	口縫部 3/12	-	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ、ナゲ	褪D97/6	調査時:12062032
1282	345-1	鰐	鰐	2	v-T18	SD62025	高台部 3/12	-	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ	灰白	調査時:12062032
1283	345-4	鰐	鰐	2	v-T18	SD62025	高台部 3/12	-	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ	灰白	調査時:12062032
1284	324-5	鰐	鰐	2	v-T19	SD62025	高台部 3/12	7.0	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ、あ辺り黒	灰白・黒T. 097/2	調査時:12062032
1285	328-1	鰐	鰐	2	v-T18	SD62025	高台部 3/12	7.2	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ、あ辺り黒	灰白・黒T. 097/2	調査時:12062032
1286	323-3	鰐	鰐	2	v-T18	SD62025	高台部 3/12	28.6	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ、ナゲ	褪D97/6	調査時:12062031
1287	323-4	鰐	鰐	2	v-T18	SD62025	高台部 3/12	8.1	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ、ナゲ	灰白	調査時:12062031
1288	327-7	鰐	鰐	2	v-T18	SD62025	高台部 3/12	8.4	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ、黒斑	灰白T. 097/1	調査時:12062031
1289	322-4	鰐	鰐	2	v-S20	SD62025	高台部 3/12	6.8	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ	灰白	調査時:12062031
1290	350-1	鰐	鰐	2	v-E22	SD620250	口縫部 4/12	14.0	4.0	5.0 内:ナゲ ヨコナゲ 外:ヨコナゲ ナゲ、鶴首斑	灰白2. 097/2	調査時:12062032
1291	349-3	山茶鰐	鰐	2	v-E22	SD620250	口縫部 4/12	15.4	6.6	5.0 内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ、ナゲ	灰白2. 097/2	調査時:12062032
1292	326-1	山茶鰐	鰐	2	v-E22	SD62025	口縫部 4/12	15.3	5.0	5.1 内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ、ナゲ	灰白2. 097/2	調査時:12062032
1293	328-2	山茶鰐	鰐	2	v-T18	SD62025	高台部 3/12	6.8	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ、白黒斑	灰白T. 097/1	調査時:12062031
1294	326-3	山茶鰐	鰐	2	v-E22	SD62025	高台部 3/12	6.8	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ、ホホリ斑、鶴首斑	灰白T. 097/2	調査時:12062030
1295	324-5	山茶鰐	鰐	2	v-E21	SD62025	高台部 3/12	6.8	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ、ナゲ	灰白T. 097/2	調査時:12062030

品種 番号	英名	種類	種子 供給 会員	品種 登録 会員	地区	通帳 登録 位置	部位 登録 位置	茎高 cm	茎高 度 日付	茎高 度 月付	茎高 度 年付	収容調整 (法技・文様の特徴) 等		色調 (外観)	備考
												内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙	外: ロココナダ、自然種		
2306	230-3	山茶梅 梅	2	2-529	SH620215	高台部 6/12	-	6.4	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙	災白58%	調査時:ISD62031	
237	235-7	山茶梅 梅	2	2-529	SH620225	高台部 12/12	-	6.4	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、ナダ、赤切り紙、桜鉢型	災白2.5H7.1		
238	235-1	山茶梅 梅	2	2-529	SH620235	高台部 12/12	-	6.6	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、ナダ、赤切り紙、桜鉢型	災白2.5H7.1		
239	235-4	山茶梅 梅	2	2-529	SH620238	高台部 4/13	-	6.6	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙、桜鉢型	災白2.5H7.1		
240	235-5	山茶梅 梅	2	2-529	SH620235	高台部 12/12	-	6.6	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙、桜鉢型	災白2.5H7.1		
241	230-7	山茶梅 梅	2	2-T19	SH620215	高台部 3/12	-	6.4	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙、桜鉢型	災白5H7.1	調査時:ISD62031	
242	233-5	山茶梅 梅	2	2-519	SH620225	高台部 3/12	-	6.5	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙	災白58%	調査時:ISD62031	
243	231-5	山茶梅 梅	2	2-529	SH620225	高台部 12/12	-	6.5	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、ナダ、赤切り紙	災白58%	調査時:ISD62031	
244	230-5	山茶梅 梅	2	2-529	SH620225	高台部 2/12	-	6.6	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙、桜鉢型	災白2.5H7.1		
245	235-3	山茶梅 梅	2	2-T22	SH620215	高台部 2/12	-	6.6	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙、桜鉢型	災白2.5H7.1		
246	231-2	山茶梅 春	2	2-T19	SH620225	口緑部 8.9	3.5	7.0	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙	災白58%	調査時:ISD62031	
247	235-6	山茶梅 小梅	2	2-522	SH620215	高台部 3/12	-	4.6	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙、桜鉢型	災白2.5H7.2		
248	226-5	陶器 梅	2	2-522	SH620215	口緑部 小片	-	-	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ	災白56%	調査時:ISD62030	
249	342-2	陶器 梅	2	2-T19	SH620225	口緑部 31.0	-	-	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、露根板	災白5H7.1	調査時:ISD62022	
250	334-2	陶器 梅	2	2-T11	SH620215	高台部 3/12	-	34.0	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、ナダ、赤切り紙	災白58%	調査時:ISD62031	
251	232-4	白磁 梅	2	2-T19	SH620215	口緑部 13.0	-	-	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、露根	災白58%	調査時:ISD62031	
252	341-6	白磁 梅	2	2-T21	SH620225	口緑部 小片	-	-	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、露根	災白2.5H7.2, 5H7.2		
253	344-4	瓦	2	2-T18	SH620215	-	-	-	-	-	-	内: ロココナダ 外: 布地板、ナダ	に、に、に、壁、5H7.4	調査時:ISD62031	
254	342-4	土解器 枝	2	2-522	SH620215	口緑部 3/12	12.0	-	3.1	-	-	内: ナダ 外: ナダ、ユビオサス	に、に、に、壁、5H7.4		
255	341-6	土解器 枝	2	2-522	SH620215	口緑部 3/12	16.0	-	2.8	-	-	内: ナダ 外: ナダ、ユビオサス	に、に、に、壁、5H7.4		
257	401-4	土解器 盆	2	2-524	SH620215	口緑部 3/12	6.6	-	1.9	-	-	内: ナダ 外: ナダ、ユビオサス	に、に、に、盆、5H7.3		
258	252-3	土解器 盆	2	2-523	SH620215	口緑部 1/12	8.4	-	1.1	-	-	内: ナダ 外: ナダ、ユビオサス	災白10H6.2	調査時:ISD620310	
259	342-4	土解器 枝	2	2-523	SH620215	口緑部 3/12	16.0	-	-	-	-	内: ナダ 外: ナダ、ユビオサス	調査時:ISD620310		
260	401-7	土解器 梅	2	2-524	SH620215	口緑部 3/12	-	-	-	-	-	内: ナダ 外: ナダ、ユビオサス	調査時:ISD620310		
261	353-2	土解器 梅	2	2-523	SH620215	口緑部 3/12	-	-	-	-	-	内: ナダ 外: ナダ、ユビオサス	に、に、壁、5H7.4	調査時:ISD620310	
262	407-4	土解器 梅	2	2-524	SH620215	口緑部 3/12	-	-	-	-	-	内: ナダ 外: ナダ、ユビオサス	に、に、壁、5H7.4	調査時:ISD620310	
263	401-4	クロマツ 梅	2	2-T23-K23	SH620215	高台部 9/12	-	6.9	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙	に、に、に、葉、10H6.3		
264	401-1	ロコモ 梅	2	2-524	SH620215	高台部 6/12	-	-	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙	17.5H7.4		
265	341-4	瓦茶梅 盆	2	2-522	SH620215	天育部 12/12	-	-	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ	壁、5H7.6		
266	402-2	瓦茶梅 梅	2	2-523	SH620215	口緑部 12/12	-	-	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ	災白5H7.2	調査時:ISD62010	
267	407-4	瓦茶梅 梅	2	2-524	SH620215	高台部 12/12	-	-	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙	災白5H7.2		
268	401-4	瓦茶梅 梅	2	2-524	SH620215	高台部 6/12	-	-	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙	災白5H7.2		
269	353-2	瓦茶梅 梅	2	2-522	SH620215	高台部 3/12	-	-	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙	災白58%	調査時:ISD62010	
270	401-2	山茶梅 梅	2	2-524	SH620215	高台部 12/12	-	-	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙	災白58%	調査時:ISD62010	
271	344-1	山茶梅 梅	2	2-524	SH620215	高台部 6/12	-	-	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙	災白58%	調査時:ISD62010	
272	401-4	山茶梅 梅	2	2-524	SH620215	高台部 3/12	-	-	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙	災白58%	調査時:ISD62010	
273	344-1	山茶梅 梅	2	2-524	SH620215	高台部 12/12	-	-	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙	に、に、赤葉10H7.3		
274	345-5	瓦茶梅 盆	2	2-518	SH620204	口緑部 8/12	-	-	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙	災白5H7.2		
275	345-4	瓦茶梅 盆	2	2-518	SH620204	口緑部 3/12	13.4	8.9	2.0	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙	災白5H7.2	調査時:ISD62017	
276	345-2	瓦茶梅 梅	2	2-515	SH620204	高台部 3/12	-	-	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙	災白5H7.1		
277	344-2	瓦 芦瓦	2	2-518	SH620204	小片	-	-	-	-	-	内: ロココナダ 外: ロココナダ、赤切り紙	壁、5H7.6		
278	344-5	瓦 芦瓦	2	2-519	SH620204	冬季	-	-	-	-	-	内: 藏青タチナ 外: 赤葉、ケリ	内: 藏青タチナ 外: 赤葉、ケリ		
279	341-2	瓦 芦瓦	2	2-T39	SH620207	小片	-	-	-	-	-	内: 藏青タチナ 外: 赤葉、ケリ	藏青ヘラ切り、新割		

樹種 番号	英名 学名	種類	樹高 胸高	樹冠 胸高	樹木 状況	地区	過積 部位	部位 総度	流量 (cm)			標尺調整 (複数・文書の併用) 等	色調 (付番)	備考
									口径	高さ	断面			
1346	362-2	土壠苔	高所	3	1-T22	SDE2941	頂部 支撑	-	-	-	-	内: ハシメ・ナダ、しづら根 外: ナダ【赤色】	に, 黄, 墓107/4	
1347	362-1	土壠苔	低	2	1-T22	SDE2941	頂部 支撑	17.2	-	-	-	内: ハシメ・ナダ、工具柄 外: ハシメ・ナダ	汽黄褐107/8/4	
1348	409-7	土壠苔	把手	2	-	SDE2941	把手 支撑	-	-	-	-	内: ナダ、ユビオサニ 外: ロクナダ	櫻2, 5106/6	調査区帯標準
1349	362-2	土壠苔	把手	2	4-T19~5-T22	SDE2941	頂部 把手 支撑	7.6	-	-	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ	DCM/	
1350	392-2	山茶樹	桿	2	-	SDE2941	高台部 把手	-	-	-	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ	DCM/	調査区帯標準
1351	262-7	山茶樹	桿	2	4-T19~5-T22	SDE2941	高台部 把手	6.72	-	-	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ	DCM/	
1352	262-9	山茶樹	桿	2	4-T19~5-T22	SDE2941	高台部 把手	2/12	-	-	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ、赤切り瓶、鋸削痕	DCM/	
1353	352-2	土壠苔	桿	2	-	SDE2941	頂部 把手	22.6	-	-	-	内: ナダ 外: ナダ	に, 黄褐107/3	
1354	262-4	土壠苔	桿	2	1-T20	SDE2941	頂部 把手	7.4	-	-	-	内: ハシメ 外: ハシメ・ナダ	に, 黄2, 5107/4	新削
1355	264-4	土壠苔	把手側	2	4-T21	SDE2941	頂部 把手	1/12	7.4	-	-	内: ナダ、ユビオサニ 外: ナダ	に, 黄2, 5107/4	生字紋縦合併
1356	379-3	土壠苔	桿	2	1-T21	SDE2941	高台部 把手	-	-	15.6	-	内: ナダ 外: ハシメ・ナダ	櫻2, 5107/6	新削
1357	262-4	土壠苔	桿	2	1-T20	SDE2941	把手 把手	10.2	-	-	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ	DCM/	新削
1358	352-3	土壠苔	桿	2	1-T20	SDE2941	把手 把手	13.0	-	-	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ	DCM/	
1359	268-2	山茶樹	桿	2	1-T20	P143	高台部 把手	8.9	-	-	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ、ヨコロリゾ	DCM/	
1360	389-7	土壠苔	桿	2	4-T18	P143	高台部 把手	11.2	-	-	-	内: ナダ、ユビオサニ 外: ナダ	に, 黄2, 5107/4	
1361	389-9	火被樹	桿	2	4-T19	P143	高台部 把手	7.3	-	-	-	内: ナダ 外: ナダ、赤切り瓶	DCM/	97/1
1362	387-6	土壠苔	桿	2	4-T16	P143	高台部 把手	-	-	-	-	内: ナダ 外: ナダ、ユビオサニ	櫻2, 5107/6	
1363	389-8	火被樹	桿	2	4-T19	P143	底端 把手	2/12	-	-	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ	に, 黄2, 5107/4	内部削
1364	268-5	山茶樹	桿	2	4-T23	P143	頂部 把手	14.8	-	-	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ	DCM/	
1365	389-4	火被樹	桿	2	4-T18	P143	高台部 把手	-	7.6	-	-	内: ロクナダ 外: ハシメ・ナダ、ヨコロリゾ	DCM/	97/1
1366	267-9	土壠苔	桿	2	4-T17	P143	高台部 把手	3/12	7.0	1.2	-	内: ナダ 外: ナダ、ユビオサニ	DCM/	97/2
1367	268-2	土壠苔	桿	2	4-T17	P143	底端 把手	4.8	-	-	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ、赤切り瓶	櫻2, 5107/6	
1368	388-1	土壠苔	桿	2	4-T18	P143	頂部 把手	-	-	-	-	内: ナダ 外: ナダ、右斜削状残文	櫻2, 5106/6	
1369	391-5	土壠苔	桿	2	4-T21	P143	底端 把手	7.7	-	1.5	-	内: ナダ 外: ナダ、ユビオサニ	に, 黄2, 5107/2	
1370	391-1	土壠苔	桿	2	4-T21	P143	頂部 把手	1/12	-	28.2	-	内: 工具端子、ナダ、ヒビオサニ 外: ハシメ・ナダ、ユビオサニ、保村君	汽黄褐107/6, 7, 5/2	
1371	391-2	山茶樹	桿	2	4-T21	P143	頂部 把手	-	-	-	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ	DCM/	97/1
1372	269-1	山茶樹	桿	2	4-T21	P143	把手 把手	16.9	-	-	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ	DCM/	
1373	389-9	火被樹	桿	2	4-T22	P143	把手 把手	15.0	-	-	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ	DCM/	
1374	387-8	土壠苔	桿	2	4-T19	P143	把手 把手	7.5	-	1.2	-	内: ナダ、ヨビオサニ 外: ナダ	に, 黄2, 5107/4	
1375	388-4	土壠苔	把手側	2	4-T21	P143	把手 把手	-	-	-	-	内: ナダ、ユビオサニ 外: ナダ	汽黄褐107/4, 5/4	S字紋縦合併
1376	389-3	山茶樹	桿	2	4-T23	P143	把手 把手	-	-	-	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ	DCM/	97/1
1377	387-5	山茶樹	桿	2	4-T22	P143	把手 把手	10.2	-	-	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ	DCM/	
1378	388-8	土壠苔	桿	2	4-T18	P143	把手 把手	-	-	-	-	内: ロクナダ 外: ナダ	明赤褐53/5/6	
1379	406-2	生土上	桿	2	4-T18	P143	底端 把手	-	7.4	-	-	内: ナダ 外: ナダ、ナダ、ヒビオサニ	櫻2, 5106/6	内部削
1380	389-6	土壠苔	桿	2	4-T19	P143	頂部 把手	11.5	-	2.0	-	内: ナダ 外: ナダ、ユビオサニ	汽黄褐107/8/3	
1381	387-7	土壠苔	桿	2	4-T18	P143	把手 把手	8.6	-	-	-	内: ロクナダ 外: ナダ、ヨビオサニ	DCM/	53/5/2
1382	389-5	土壠苔	桿	2	4-T18	P143	把手 把手	-	-	-	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ	DCM/	97/1
1383	387-1	山茶樹	桿	2	4-T22	P143	把手 把手	17.0	8.2	5.4	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ、赤切り瓶、輪切痕	DCM/	97/1
1384	387-2	山茶樹	桿	2	4-T22	P143	把手 把手	56.6	7.5	5.4	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ、赤切り瓶、輪切痕	DCM/	櫻4~5箇所
1385	389-1	白樺	桿	2	4-T18	P143	把手 把手	16.2	-	-	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ、ヨコロリゾ、コロロナダ、剥離	DCM/	
1386	391-6	生土上	桿	2	4-T21	P143	把手 把手	13.2	-	-	-	内: ナダ 外: ナダ、ヨビオサニ、ヨコナダ	に, 黄, 墓107/3	A類
1387	387-3	土壠苔	桿	2	4-T22	P143	把手 把手	11.6	-	-	-	内: ナダ 外: ナダ	汽黄褐107/3	
1388	387-4	土壠苔	桿	2	4-T18	P143	把手 把手	-	-	-	-	内: ナダ 外: ナダ	に, 黄, 墓107/3	
1389	406-6	生土上	桿	2	4-T21	P143	把手 把手	10.8	-	-	-	内: ナダ 外: ナダ、ユビオサニ、粘土結合部	櫻2, 5106/6	1万透孔
1390	406-4	山茶樹	桿	2	4-T18	P143	把手 把手	6.9	-	-	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ、赤切り瓶	DCM/	
1391	406-3	山茶樹	桿	2	4-T18	P143	把手 把手	8.2	-	-	-	内: ロクナダ 外: ロクナダ、赤切り瓶	DCM/	

品目 番号	実施 場所	種類	種類 別名	調査 区域	地区	調査 部位	部位 種類度	位置 高さ	位置 高さ	基準調整(法技・文様の特徴)等			色調 (外見)	備考
										位置 高さ	位置 高さ	位置 高さ		
390 499-1 瓦	瓦屋	2	2-618	新規		小片	-	-	-	内: 薄手タガ、ケズリ 内: 布目柄、赤切り板、ケズリ	に、5-1壁T、0107/4	裏面へアクリル		
394 294-1 瓦文上	瓦文上	2	3-723	台古層		白磁器	-	-	-	内: ナグ	に、5-1瓦邊10987/3	表面丸太		
395 294-2 瓦文上	瓦文上	2	3-722	台古層		白磁器	-	-	-	内: 江戸、赤丸タガ、ナグ	に、5-1瓦邊10987/3			
396 293-2 瓦文上	瓦文上	2	3-719	台古層		白磁器	-	-	-	内: ナグ	墨機01983/2			
397 400-2 瓦文上	瓦文上	2	3-619	台古層		白磁器	-	-	-	内: ナグ	に、5-1瓦邊10986/3			
398 299-2 瓦文上	瓦文上	2	3-624	台古層		白磁器	-	-	-	内: ナグ	に、5-1瓦邊10986/3			
399 298-2 瓦文上	瓦文上	2	3-616	台古層		白磁器	-	-	-	内: ナグ	に、5-1瓦邊10987/3			
400 399-2 瓦文上	瓦文上	2	3-602	台古層		白磁器	-	-	-	内: ナグ	火薙機01984/2			
401 400-2 瓦生土上	瓦生土上	2	3-620	台古層		白磁器	3/12	13.2	-	内: ナグ 内: ナグ	明治機01985/6	大井机に見え込み 絞糸機シルト		
402 296-2 瓦生土上	瓦生土上	2	3-519	台古層		白磁器	1/12	-	-	内: ナグ	に、5-1壁T、0107/3	円錐透孔1層機理		
403 296-2 瓦生土上	瓦生土上	2	3-520	台古層		白磁器	1/12	-	-	内: ナグ	に、5-1壁T、0108/4			
404 400-2 瓦生土上	瓦生土上	2	3-518	台古層		白磁器	3/12	-	-	内: ナグ 内: ナグ	に、5-1瓦邊10986/4			
405 400-2 瓦生土上	瓦生土上	2	3-517	台古層		白磁器	1/12	-	-	内: ナグ 内: ナグ	火薙機01985/2			
406 400-2 瓦生土上	瓦生土上	2	3-518	台古層		白磁器	4/12	-	-	内: ナグ 内: ナグ	に、5-1壁T、0108/4	総赤機シルト		
407 394-2 上耐器 傷	上耐器 傷	2	3-623	台古層		白磁器	3/12	-	-	内: ハケ	に、5-1瓦邊10987/2	S字型O縫合打機		
408 296-2 上耐器 傷	上耐器 傷	2	3-624	台古層		白磁器	小片	-	-	内: コロナグ 内: ナグ、工芸瓶	に、5-1瓦邊10986/3	S字型O縫合付機		
409 390-7 上耐器 傷	上耐器 傷	2	-	台古層		白磁器	-	-	-	内: ナグ 内: ナグ	に、5-1瓦邊 10987/5.6/3	S字型O縫合打機		
410 297-6 上耐器 台付背	上耐器 台付背	2	3-724	台古層		白磁器	脚付背	2/12	9.0	内: ナグ 内: ナグ	に、5-1壁T、0107/4	S字型O縫合打機		
411 391-2 上耐器 傷	上耐器 傷	2	-	台古層		白磁器	3/12	10.8	-	内: ナグ 内: ナグ	に、5-1瓦邊10987/3	腰の可逆性あり		
412 299-5 上耐器 植	上耐器 植	2	3-621	台古層		白磁器	1/12	9.8	-	内: ナグ 内: ナグ	に、5-1瓦邊10987/3	粘土練合机		
413 296-3 上耐器 植	上耐器 植	2	3-619	台古層		白磁器	2/12	10.6	-	内: ナグ 内: ナグ	火薙機01988/2			
414 394-5 上耐器 植	上耐器 植	2	3-623	台古層		白磁器	1/12	11.7	-	内: ナグ 内: ナグ	に、5-1瓦邊10987/3			
415 397-4 上耐器 植	上耐器 植	2	3-624	台古層		白磁器	2/12	7.6	1.3	内: ナグ 内: ナグ	火薙機01988/1			
416 298-6 上耐器 植	上耐器 植	2	3-518	台古層		白磁器	6/12	10.2	2.1	内: ナグ 内: ナグ	火薙機01988/3			
417 397-1 上耐器 傷	上耐器 傷	2	3-624	台古層		白磁器	2/12	12.2	-	内: ナグ 内: ハメ、コロナグ	に、5-1壁T、0108/4			
418 394-1 上耐器 傷	上耐器 傷	2	3-622	台古層		白磁器	1/12	14.1	-	内: ナグ 内: ナグ	内: ナグ 内: ハメ、コロナグ。粘土練合机			
419 325-1 上耐器 傷	上耐器 傷	2	-	台古層		白磁器	1/12	15.2	-	内: ハメ 内: ハメ、コロナグ、羅村番	に、5-1瓦邊10987/3			
420 396-4 上耐器 傷	上耐器 傷	2	3-519	台古層		白磁器	2/12	18.9	-	内: ハメ 内: ハメ	内: 0107.0108/2			
421 399-1 上耐器 傷	上耐器 傷	2	3-525	台古層		白磁器	1/12	21.8	-	内: ハメ、コロナグ、羅村番	に、5-1瓦邊10987/3			
422 394-4 上耐器 傷	上耐器 傷	2	3-603	台古層		白磁器	3/12	21.0	-	内: 粘土練合机 内: ナグ	に、5-1瓦邊 10987/5.6/3			
423 396-1 上耐器 織	上耐器 織	2	3-617	台古層		白磁器	小片	-	-	内: コロナグ 内: ナグ	に、5-1瓦邊10987/2			
424 393-6 上耐器 織	上耐器 織	2	3-602	台古層		白磁器	1/12	21.7	-	内: ハメ 内: ハメ、コロナグ	内: 0107.0108/4			
425 399-2 上耐器 織	上耐器 織	2	3-622	台古層		白磁器	3/12	23.4	-	内: ナグ 内: ケズリ、ナグ	火薙機01086/4			
426 393-4 陶器 傷	陶器 傷	2	3-622	台古層		白磁器	1/12	-	-	内: ハメ 内: ナグ	火薙機01086/4			
427 398-2 ロクロア 陶器	陶器	2	3-604	台古層		白磁器	1/12	8.8	4.3	内: コロナグ 内: コロナグ	に、5-1壁T、0108/4			
428 296-7 陶器 細	陶器 細	2	3-620	台古層		白磁器	4/12	5.9	-	内: コロナグ 内: コロナグ、赤留り	に、5-1壁T、0108/3	内: 麻模		
429 399-2 陶器 細	陶器 細	2	3-624	台古層		白磁器	1/12	5.1	-	内: コロナグ 内: コロナグ、赤留り瓶	火薙機01086/2			
430 393-1 陶器 細	陶器 細	2	3-517	台古層		白磁器	1/12	12.0	-	内: コロナグ 内: コロナグ	火薙機01086/4			
431 394-2 陶器 細	陶器 細	2	3-623	台古層		白磁器	1/12	-	-	内: コロナグ 内: コロナグ	黄火薙01086/1			
432 393-2 陶器 細	陶器 細	2	3-621	台古層		白磁器	2/12	11.0	-	内: コロナグ 内: コロナグ	火薙機01087/			
433 396-9 陶器 細	陶器 細	2	3-620	台古層		白磁器	4/12	-	-	内: コロナグ 内: ハメ、ヘタ留り	火薙機01086/4			
434 396-10 陶器 細	陶器 細	2	3-623	台古層		白磁器	4/12	-	-	内: コロナグ 内: ハメ、ヘタ留り	火薙機01086/4			
435 398-2 陶器 細	陶器 細	2	3-621	台古層		白磁器	6/12	13.2	-	内: コロナグ 内: コロナグ、赤留り	火薙機01086/4			
436 398-3 陶器 細	陶器 細	2	3-718	台古層		白磁器	4/12	17.0	-	内: ナグ 内: ナグ、ユオナグ 内: ナグ、ユオナグ	火薙機01086/4			
437 393-2 伝緋陶 細	伝緋陶 細	2	3-621	台古層		白磁器	1/12	14.6	8.9	内: コロナグ 内: コロナグ	火薙機01087/1			
438 398-1 (白)陶柄 細	(白)陶柄 細	2	3-623	台古層		白磁器	1/12	15.0	6.8	内: コロナグ 内: ハメ、赤留り	火薙機01087/1			
439 396-2 (白)陶柄 細	(白)陶柄 細	2	3-618	台古層		白磁器	3/12	-	-	内: コロナグ 内: コロナグ、赤留り	火薙機01088/			

規格 番号	規格 番号	種類	埋設 深度	設置 区	地区	選択 部位	部位 総深度	法規 口沿	法規 底面	法規 側面	表面調整（形状・文様の特徴）等			色調 (参考)	備考	
											内: ロクナガ	外: ロクナガ	内: ロクナガ			
1440 395-2	山系構	桟	2	L-124	台吉港	高台部 4/12	6.0	-	内: ロクナガ	外: ロクナガ	内: ロクナガ	外: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	黒D3.5H7/1	
1441 396-1	山系構	桟	2	L-212	台吉港	高台部 4/12	6.4	-	内: ロクナガ	外: ロクナガ	内: ロクナガ	外: ロクナガ	内: ロクナガ	外: ロクナガ	黒D3.5H7/1	
1442 396-4	山系構	桟	2	L-923	台吉港	高台部 4/12	7.4	-	内: ロクナガ	外: ロクナガ	内: ロクナガ	外: ロクナガ	内: ロクナガ	外: ロクナガ	黒D3.5H7/1	
1443 397-3	山系構	桟	2	L-924	台吉港	高台部 4/12	6.0	-	内: ロクナガ	外: ロクナガ	内: ロクナガ	外: ロクナガ	内: ロクナガ	外: ロクナガ	黒D3.5H7/1	
1444 399-1	海田	桟	2	L-924	台吉港	台頭部 4/12	21.0	-	内: ナギ	船上接合部	内: ナギ	船上接合部	内: ナギ	船上接合部	内: ナギ 5H7/4	
1445 399-6	山系構	桟	2	L-920	台吉港	台頭部 小片	-	-	内: ロクナガ	外: ロクナガ	内: ロクナガ	外: ロクナガ	内: ロクナガ	外: ロクナガ	黒D3.5 黒D3.5H7/2	
1446 399-2	K	新甲川	2	L-919	台吉港	小片	-	-	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	黒D3.5H7/1	
1447 397-3	K	瓦	2	L-524	台吉港	小片	-	-	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	黒D3.5H7/2	
1448 399-2	K	瓦	2	-	台吉港	小片	-	-	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	黒D3.5H7/2	
1450 403-2	上耐震	桟	2	-	表土	台頭部 3/12	18.0	-	内: ハケメ	内: ハケメ	内: ハケメ	内: ハケメ	内: ハケメ	内: ハケメ	黒D3.5H7/4	
1456 406-1	上耐震	桟	2	-	桟	台頭部 3/12	20.4	-	内: ハビサス	内: ハビサス	内: ハビサス	内: ハビサス	内: ハビサス	内: ハビサス	黒D3.5H7/2	
1457 407-1	上耐震	桟	2	-	表土	台頭部 小片	-	-	内: ハケメ	内: ハケメ	内: ハケメ	内: ハケメ	内: ハケメ	内: ハケメ	黒D3.5H7/6	
1458 407-4	上耐震	桟	2	-	表土	台頭部 3/12	17.0	-	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	黒D3.5H7/1	
1459 407-1	上耐震	桟	2	-	表土	台頭部 3/12	17.0	-	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	黒D3.5H7/1	
1460 403-4	上耐震	桟	2	-	表土	台頭部 4/12	19.4	-	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	黒D3.5H7/2	
1461 403-2	(山系構)	桟	2	-	表土	台頭部 7/12	6.4	-	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	黒D3.5H7/1	
1462 403-6	K	瓦	2	調金区東北	表土	小片	-	-	内: ハビサス	内: ハビサス	内: ハビサス	内: ハビサス	内: ハビサス	内: ハビサス	黒D3.5	
1463 405-1	K	瓦	2	調査区東北	表土	小片	-	-	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	黒D3.5H7/2	
1464 405-3	K	瓦	2	調金区東北	表土	小片	-	-	内: ハビサス	内: ハビサス	内: ハビサス	内: ハビサス	内: ハビサス	内: ハビサス	黒D3.5H7/1	
1465 404-1	K	瓦	2	調査区南端	表土	小片	-	-	内: ハビサス	内: ハビサス	内: ハビサス	内: ハビサス	内: ハビサス	内: ハビサス	黒D3.5	
1469 396-4	山系構	桟	2	L-74	S963004-5H7/4	高台部 5/12	17.0	8.1	5.4	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	黒D3.5
1476 196-7	上耐震	桟	3-6	F-53	S963001	台頭部 1/12	7.7	-	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	黒D3.5H7/4	
1471 197-3	上耐震	桟	3-6	F-53	S963001	台頭部 2/12	7.5	-	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	黒D3.5H7/2	
1472 196-8	上耐震	桟	3-6	F-53	S963001	台頭部 3/12	9.4	-	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	黒D3.5H7/4	
1473 196-9	上耐震	桟	3-6	F-53	S963001	台頭部 2/12	9.4	-	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	黒D3.5	
1474 196-5	上耐震	桟	3-6	F-53	S963001	台頭部 3/12	11.8	-	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	黒D3.5H7/3	
1475 196-3	上耐震	桟	3-6	F-53	S963001	台頭部 2/12	14.6	-	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	黒D3.5H7/2	
1476 196-1	上耐震	桟	3-6	F-53	S963001	台頭部 2/12	17.4	-	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	黒D3.5H7/2	
1477 197-10	上耐震	桟	3-6	F-53	S963001	台頭部 2/12	-	-	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	黒D3.5H7/2	
1478 197-7	山系構	桟	3-6	F-53	S963001	台頭部 小片	-	-	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	黒D3.5H7/2	
1479 196-6	上耐震	桟	3-6	F-53-M	S963002	台頭部 1/12	8.4	-	内: ロクナガ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	黒D3.5H7/4	
1480 197-8	山系構	桟	3-6	F-53-M	S963002	台頭部 2/12	-	-	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	黒D3.5H7/2	
1481 197-5	山系構	桟	3-6	F-53-M	S963002	台頭部 3/12	-	-	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	黒D3.5H7/2	
1482 197-1	K	瓦	3-6	F-65-M	S963002	台頭部 小片	-	-	内: ロクナガ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	黒D3.5H7/2	
1483 197-4	黑色上 桟	桟	3-6	F-53-A1	S963003	台頭部 4/12	-	-	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	黒D3.5H7/2 A類	
1484 196-2	上耐震	桟	3-6	-	S963010	台頭部 5/12	-	-	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	黒D3.5H7/2	
1485 196-4	上耐震	桟	3-6	-	S963010	台頭部 1/12	11.7	-	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	黒D3.5H7/3	
1486 197-9	上耐震	桟	3-6	-	S963010	台頭部 2/12	-	-	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	黒D3.5H7/3	
1487 197-2	ロッロ	桟	3-6	-	S963010	台頭部 4/12	-	4.3	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	黒D3.5H7/3	
1488 197-6	山系構	桟	3-6	-	S963010	台頭部 5/12	-	7.0	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	内: ロクナガ	黒D3.5H7/2	
1489 198-3	漢文字 桟	桟	3-6	F-16	S963008	台頭部 小片	-	-	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	黒D3.5H7/2	
1490 198-1	上耐震	桟	3-6	F-16	S963008	台頭部 4/12	-	5.6	内: ロクナガ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	黒D3.5H7/4	
1491 198-2	上耐震	桟	3-6	-	S963008	台頭部 6/12	-	-	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	黒D3.5H7/4	
1492 225-3	上耐震	桟	3-6	F-13	P112	台頭部 5/12	-	12.2	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	黒D3.5H7/3	
1493 225-5	上耐震	桟	3-6	F-13	P112	台頭部 6/12	-	13.0	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	黒D3.5H7/4	
1494 224-2	上耐震	桟	3-6	F-13	P112	台頭部 7/12	-	16.0	-	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	黒D3.5H7/3
1495 224-2	上耐震	桟	3-6	F-13	P112	台頭部 8/12	-	17.0	-	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	内: ナギ	黒D3.5H7/2

施設 番号	実施 場所	種類	種類 番号	調査 区域	地区	調査 位置	部位 種別	体積 （m ³ ）	面積 （m ² ）	高さ (m)	表面調整（技術・文様の特徴）等		色調 (外見)	備考
											内	外		
1496	225-1 上野路 墓	3-5	F-T3	P147			口縫隙	18.2	-	-	内：ハケメ、粒土砂接合板 外：ハケメ	灰白10988/2		
1497	225-2 上野路 墓	3-5	F-T3	P148			口縫隙	16.8	-	-	内：エコナメ 外：ハケメ、粒土砂接合板	灰黄壁10988/3		
1498	209-1 上野路 枝	3-5	F-T3	P149			口縫隙	16.0	-	2.2	内：エコナメ 外：ハケメ、粒土砂接合板	灰白1-壁7.5987/4		
1499	199-7 上野路 枝	3-5	F-T3	P150			口縫隙	小片	-	-	内：ナゲ 外：ナゲ、エコオサニ	灰7.5986/4		
1500	198-5 上野路 墓	3-6	F-T3	P151			口縫隙	16.4	-	-	内：エコナメ 外：ナゲ、エコオサニ	灰DN8/		
1501	225-6 クロロ 横	2-6	F-T3	P152			口縫隙	15.4	-	-	内：ロクロナメ 外：ロクロナメ	灰DN8/		
1502	199-7 上野路 墓	3-6	F-T3	P153			口縫隙	19.5	-	1.1/2	内：ナゲ 外：ナゲ、エコオサニ	灰白1-高壁10988/3		
1503	199-3 上野路 破	3-6	F-T3	P154			口縫隙	小片	-	-	内：コナメ 外：コナメ	灰白1-高壁10988/3		
1504	199-7 上野路 小窓	3-6	F-T3	P155			口縫隙	12.1	6.2	3.0	内：ロクロナメ、ナゲ、赤留り瓶 外：ロクロナメ、ナゲ、赤留り瓶	灰白10987/1		
1505	225-4 上野路 直	2-6	F-T3	P156			口縫隙	8.4	-	1.1	内：ナゲ、粒土砂接合板 外：ナゲ、エコオサニ、粒土砂接合板	灰2.5986/6		
1506	224-5 上野路 直	2-6	F-T3	P157			口縫隙	8.5	-	1.1	内：ナゲ 外：ナゲ、エコオサニ、粒土砂接合板	灰白2.5984/1	幾帳や小舟	
1507	224-4 上野路 直	2-6	F-T3	P158			口縫隙	9.0	-	1.1	内：ナゲ 外：ナゲ、エコオサニ	灰白10988/2		
1508	209-1 上野路 墓	2-6	F-T3	P159			口縫隙	18.6	-	2.1/2	内：エコナメ、タケメ 外：ナゲ、エコオサニ、工具箱	灰黄壁2.5986/4		
1509	224-1 上野路 墓	2-6	F-T3	P160			口縫隙	16.4	-	1.1/2	内：ナゲ 外：ナゲ、エコオサニ、工具箱	灰白1-高壁10987/3		
1510	209-6 上野路 直	3-6	F-T3	P161			口縫隙	8.0	-	1.0	内：ナゲ 外：ナゲ、エコオサニ、ヨコナメ	灰白1-高壁10987/3		
1511	201-2 上野路 枝	3-6	F-T3	P162			口縫隙	11.6	-	2.0	内：ナゲ 外：ナゲ、エコオサニ	灰白1-高壁10988/3	鐵成や小舟	
1512	201-1 上野路 墓	2-6	F-T3	P163			口縫隙	23.0	-	-	内：ナゲ 外：ヨコナメ	灰白1-高壁10987/3		
1513	201-3 上野路 直	3-6	F-T3	P164			口縫隙	9.0	5.0	1.8	内：ロクロナメ 外：ロクロナメ、赤留り瓶	灰白1-高壁10987/3		
1514	201-4 上野路 直	3-6	F-T3	P165			口縫隙	8.0	-	1.1	内：ナゲ 外：ナゲ、エコオサニ	灰白1-高壁10987/3		
1515	201-5 上野路 直	3-6	F-T3	P166			口縫隙	9.0	-	-	内：ナゲ 外：ナゲ、エコオサニ	灰白1-高壁10987/3		
1516	209-3 上野路 墓	2-6	F-T3	P167			口縫隙	20.0	-	1.1/2	内：エコナメ 外：ナゲ、ユコオサニ	灰黄壁2.5986/6		
1517	199-4 上野路 直	3-6	F-T3	P168			口縫隙	11.0	-	-	内：ナゲ 外：コナメ	灰黄壁10988/3		
1518	199-5 上野路 直	3-6	F-T3	P169			口縫隙	小片	-	-	内：ナゲ 外：コナメ	灰白1-高壁10987/3		
1519	209-2 上野路 桜	2-6	F-T3	P170			口縫隙	-	-	-	内：ナゲ 外：ロクロナメ	灰白1097/1		
1520	209-1 上野路 桜	2-6	F-T3	P171			口縫隙	17.0	-	1.1/2	内：ロクロナメ 外：ロクロナメ、赤留り瓶、桜行者	灰白1098/1		
1521	199-4 上野路 墓	3-6	F-T4	P172			口縫隙	24.2	-	-	内：エコナメ 外：ナゲ、ヨコナメ	灰白1-高壁10987/3		
1522	209-3 上野路 直	3-6	F-T66	桜行者			口縫隙	11.0	-	-	内：ナゲ 外：ナゲ、エコオサニ、粒土砂接合板	灰黄壁2.5988/6		
1523	205-1 上野路 桜	3-6	F-T66	桜行者			高台部	-	8.4	-	内：ロクロナメ、研磨板	灰白DN8/		
1524	205-2 上野路 桜	3-6	F-T66	桜行者			底盤	-	6.4	-	内：ロクロナメ 外：ロクロナメ、赤留り瓶	灰DN2.597/1		
1525	204-4 上野路 墓	3-4	F-T54	P173			口縫隙	6.8	-	0.9	内：ナゲ 外：ナゲ	灰黄壁10988/3		
1526	204-4 上野路 墓	3-4	F-T55	P174			口縫隙	2.9	-	0.8	内：ナゲ 外：ナゲ、エコオサニ	灰黄壁2.5988/4		
1527	204-3 上野路 墓	3-4	F-T55	P175			口縫隙	8.0	-	1.1	内：ナゲ 外：ナゲ、ヨコナメ	灰白1-高壁2.5987/4		
1528	204-5 上野路 墓	3-4	F-T55	P176			口縫隙	8.8	-	1.2	内：ナゲ 外：ナゲ、ヨコナメ	灰白1-高壁2.5987/3		
1529	204-2 上野路 直	3-4	F-T55	P177			口縫隙	9.6	-	1.2	内：エコナメ 外：ナゲ、エコオサニ	灰黄壁2.5987/4		
1530	204-4 上野路 墓	3-4	F-T55	P178			口縫隙	-	-	-	内：ナゲ、ヨコナメ 外：ナゲ、ヨコナメ、桜行者	灰白1-高壁2.5987/3		
1531	203-2 茶窓器 盒	3-4	F-T55	桜行者			底盤	-	10.1	-	内：ロクロナメ、ロクロナメ	灰DN7/	中根陶園の可能性あり	
1532	203-3 茶窓器 盒	3-4	F-T55	桜行者			口縫隙	8.0	-	-	内：ロクロナメ 外：ロクロナメ	灰DN8/	梅花あり	
1533	203-5 茶窓器 盒	3-4	F-T55	桜行者			高台部	-	10.4	-	内：ロクロナメ、研磨板、漆面 外：ロクロナメ、研磨板、漆面、赤留り瓶	灰DN8/		
1534	203-3 上野路 桜	3-4	F-T66	桜行者			底盤	-	10.0	-	内：ロクロナメ、研磨板、漆面 外：ロクロナメ、研磨板、漆面、赤留り瓶	灰DN8/		
1535	203-4 上野路 桜	3-5	F-T42	桜行者			口縫隙	11.4	-	-	内：ナゲ、ヨコナメ	灰白DN8/		
1536	204-2 上野路 墓	3-6	F-T66	桜行者			口縫隙	-	-	-	内：ナゲ、ヨコナメ 外：ナゲ、ヨコナメ	灰白1-高壁2.5987/4		
1537	204-4 上野路 枝	3-6	F-T66	桜行者			口縫隙	13.0	-	-	内：ナゲ、ヨコナメ 外：ナゲ、ヨコナメ	灰黄壁10988/3		
1538	202-4 上野路 枝	3-6	F-T66	桜行者			口縫隙	13.6	-	2.0	内：ナゲ 外：ナゲ、ヨコナメ、粒土砂接合板	灰白10988/2		
1539	202-2 上野路 枝	3-6	F-T66	桜行者			口縫隙	16.6	-	-	内：ナゲ、ヨコナメ 外：ナゲ、ヨコナメ	灰白1-高壁10987/2		
1540	202-2 上野路 墓	3-6	F-T66	桜行者			口縫隙	18.6	-	-	内：ナゲ、ヨコナメ、粒土砂接合板 外：ナゲ、ヨコナメ	灰白1-高壁2.5987/4		
1541	202-1 上野路 墓	3-6	F-T66	桜行者			口縫隙	18.9	-	-	内：ロクロナメ 外：ロクロナメ	灰白10988/2		
1542	202-1 ロクロ 桜	3-6	F-T66	桜行者			口縫隙	18.9	-	-	内：ロクロナメ 外：ロクロナメ	灰白10988/3		
1543	203-1 上野路 桜	3-6	F-T66	桜行者			高台部	8.0	-	-	内：ロクロナメ、研磨板、漆面 外：ロクロナメ、ナゲ、赤留り瓶	灰DN8/		

基盤 番号	施設 名	種類	場所 番号	設置 区	地区	通積 原位	積出 積度	積出 口目	積出 重量	積出 部品 調整 (技法・文様の特徴) 等	色譜 (付番)	備考
法規 規制	規制 規格	規制 規格	規制 規格	規制 規格	規制 規格	規制 規格	規制 規格	規制 規格	規制 規格	規制 規格	規制 規格	規制 規格
1544	203-2	山系桿	桿	3-6	E-F3	台面層	高台部 3/12	-	高台部 9-1	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ、赤切り瓶、粗切瓶	黒白櫻7.5783/4	
1548	205-4	上駒器	桿	3	E-S5	台面層	高台部 3/12	-	E-F4	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ、ヨビオサニ	西萬櫻7.5783/4	
1547	205-5	上駒器	桿	3	-	台面層	高台部 3/12	-	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ、ヨビオサニ	にじむ櫻7.5783/4		
1548	202-5	上駒器	桿	3	-	台面層	高台部 3/12	-	内：ヨリナガ、ヨビオサニ 外：ヨリナガ	黒白櫻7.5783/2		
1549	203-7	瓦	瓦	3	-	台面層	小片	-	-	内：画日本タケ 外：赤松	西萬櫻7.5783/4	
1550	206-5	上駒器	桿	3-4	-	表土	高台部 3/12	1.0	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ、ヨビオサニ、粘土接着合板	にじむ櫻7.5783/4		
1551	205-9	上駒器	桿	3-4	-	表土	高台部 3/12	0.1	内：ハサメ、ヨリナガ 外：ハサメ、ヨリナガ、羅付茎	にじむ櫻7.5783/4		
1552	206-6	上駒器	桿	3-6	-	神土	高台部 3/12	21.2	-	内：ヨリナガ、羅付茎 外：ヨリナガ	にじむ櫻7.5783/3	
1553	206-4	上駒器	桿	3-4	-	表土	高台部 3/12	6.4	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ、赤切り瓶	西萬櫻7.5783/3		
1554	205-7	底座器	桿	3-4	-	表土	高台部 3/12	8.6	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ、ヨビオサニ	黒白櫻7.5783/2		
1555	205-9	山系桿	桿	2-4	-	表土	高台部 3/12	15.4	-	内：ヨリナガ、研磨瓶	黒白櫻7.5783/1	
1556	206-3	底座器	桿	3-4	-	表土	高台部 3/12	7.0	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ、ヨビオサニ	黒白櫻7.5783/1		
1557	206-2	山系桿	桿	3-4	-	表土	高台部 3/12	4.0	内：ヨリナガ、研磨瓶 外：ヨリナガ、赤切り瓶	黒白櫻7.5783/2		
1558	206-1	山系桿	桿	2-6	-	表土	高台部 3/12	6.1	内：ヨリナガ、研磨瓶	黒白櫻7.5773/2		
1559	205-8	山系桿	桿	3-4	-	表土	高台部 3/12	7.0	内：ヨリナガ、研磨瓶 外：ヨリナガ、赤切り瓶	黒白櫻7.5773/2		
1560	209-7	瓦	瓦	3-2	-	表土	-	-	内：画日本タケ 外：ナガ	黒白櫻7.5783/2		
1561	411-7	山系桿	桿	4-1	E-G5	SD64012	台面層 小片	-	内：ヨリナガ、自然瓶 外：ヨリナガ	黒白櫻7.5771/1	断削	
1562	411-1	上駒器	桿	4-1	E-G3	SD66002	台面層 小片	15.6	-	内：ヨリナガ 外：ハサメ、網附	にじむ櫻7.5786/4	S字紋口縫合機
1563	411-9	上駒器	桿	4-1	E-G11	SD66003	底座 小片	-	内：ナガ 外：赤松木板	にじむ櫻7.5787/4		
1564	411-10	山系桿	桿	4-1	E-G17	SD66007	台面層 小片	-	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ	黒白櫻7.5771/1		
1565	412-4	鐵上土	鐵	4-1	E-G13	SD66008	底座 小片	-	内：ナガ、朱御文 外：ナガ、朱御文	にじむ櫻7.5786/3		
1566	412-3	上駒器	桿	4-1	E-G13	SD66008	台面層 小片	14.8	-	内：ナガ、ヨリナガ 外：ヨリオサニ、ヨコナガ	黒白櫻7.5786/2	
1567	412-2	上駒器	桿	4-1	E-G13	SD66008	台面層 小片	-	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ	にじむ櫻7.5786/4		
1568	412-5	上駒器	桿	4-1	E-G13	SD66008	底座 小片	-	内：ナガ 外：ヨリナガ、ヨコナガ	西萬櫻7.5786/3		
1569	412-4	山系桿	桿	4-1	E-G13	SD66008	台面層 小片	-	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ	黒白櫻7.5786/1		
1570	412-6	上駒器	桿	4-1	E-G14	PI41	台面層 小片	-	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ	西萬櫻7.5786/3		
1571	437-1	鐵上土	鐵	4-1	E-G2	P143	底座 小片	-	内：ナガ 外：ヨリナガ、底座文、底座、ナガ	黒白櫻7.5786/2		
1572	437-2	鐵上土	鐵	4-2	E-G2	P144	台面層 小片	-	内：ナガ 外：ヨリナガ、底座文、底座、ナガ	黒白櫻7.5786/1	底状口縫	
1573	411-1	上駒器	桿	4-1	E-G3	SD66008	台面層 小片	-	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ、ヨコナガ	にじむ櫻7.5786/2		
1574	411-5	上駒器	桿	4-1	E-G3	SD66008	台面層 小片	-	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ、ヨコナガ	西萬櫻7.5786/4		
1575	411-4	鐵上土	鐵	4-1	E-G3	SD66008	底座 小片	-	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ	黒白櫻7.5786/3		
1576	411-2	上駒器	桿	4-1	E-G3	SD66008	台面層 小片	-	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ、ヨコナガ	西萬櫻7.5786/2		
1577	411-1	鐵上土	鐵	4-1	E-G3	SD66008	底座 小片	-	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ	黒白櫻7.5786/1		
1578	411-2	上駒器	桿	4-1	E-G3	SD66008	台面層 小片	-	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ、ヨコナガ	黒白櫻7.5786/1		
1579	411-3	山系桿	桿	4-1	E-G14	SD66008	台面層 小片	-	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ	黒白櫻7.5786/1		
1580	411-3	山系桿	桿	4-1	E-G3	SD66008	底座 小片	-	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ、ヨコナガ	黒白櫻7.5786/1		
1581	433-5	鐵上土	土	4-1	E-G3	SD66008	台面層 小片	1.2	黒 内：ナガ	西萬櫻7.5773/3	5.3g	
1582	413-4	鐵上土	土	4-2	E-G15	SD66008	台面層 小片	-	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ、ナガ	黒白櫻5155/5		
1583	437-4	鐵上土	土	4-2	E-G16	SD66008	台面層 小片	-	内：ナガ 外：ナガ	にじむ櫻7.5786/4		
1584	413-5	鐵上土	土	4-2	E-G16	SD66008	台面層 小片	-	内：ナガ 外：ナガ、ヨコナガ	黒白櫻7.5786/6		
1585	413-3	鐵上土	土	4-2	E-G12	SD66008	台面層 小片	-	内：ナガ 外：ナガ、ナガ	黒白櫻7.5786/6		
1586	413-2	鐵上土	土	4-2	E-G12	SD66008	台面層 小片	-	内：ナガ 外：ナガ、ナガ	黒白櫻7.5786/1		
1587	413-1	鐵上土	土	4-2	E-G16	SD66008	台面層 小片	-	内：ナガ 外：ナガ、ナガ	西萬櫻7.5786/3		
1588	72-6	上駒器	桿	3-1	E-K12	SD66014-Na1	台面層 小片	18.0	3.0	内：ナガ 外：ナガ、ヨビオサニ	にじむ櫻7.5787/4	調査時(1B-K12-P11)
1589	72-9	上駒器	桿	3-1	E-K12	SD66014-Na1	台面層 小片	-	内：ナガ 外：ナガ、ヨビオサニ	黒白櫻7.5786/2	調査時(1B-K12-P11)	
1590	72-4	上駒器	桿	3-1	E-K12	SD66014-Na1	台面層 小片	-	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ	西萬櫻7.5786/2	調査時(1B-K12-P11)	
1591	72-4	上駒器	桿	3-1	E-K12	SD66014-Na1	台面層 小片	13.0	-	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ	にじむ櫻7.5787/3	調査時(1B-K12-P11)
1592	72-3	上駒器	桿	3-1	E-K12	SD66014-Na1	台面層 小片	15.6	-	内：ハサメ 外：ハサメ、ヨビオサニ	黒白櫻7.5786/2	調査時(1B-K12-P11)
1593	74-4	上駒器	桿	3-1	E-K12	SD66014-Na1	台面層 小片	22.6	-	内：ヨリナガ 外：ヨリナガ	にじむ櫻7.5787/4	前面一部剥離、調査時(1B-K12-P11)

登録 番号	新規 登録 番号	種類	種類 登録番号	調査 区	地区	種類 位置	部位 位置	体長 (cm) 幅厚	口幅 幅厚	性別	器具調整(技法・文様の特徴)		色調 (外因)	備考
											内	外		
1594	74-3	上歯路	便	3-1	H-K12	000001-9-5a	口縫合 前	小月	-	-	内: オコナデ 外: ヨコナデ、縫合糸		KID10088/2	調査時(H-K12-P1)13.
1595	74-2	灰林鷹	飼	3-1	H-K12	000001-9-5a	口縫合 前	16.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ロコナデ		KID2-078/1	調査時(H-K12-P1)13.
1596	73-3	上歯路	研	3-1	H-J11	000001-9-5a	口縫合 前	16.0	-	-	内: オコナデ 外: ナガ、ヨコナデ		KID10088/2	調査時(H-J11-P1)12.
1597	73-2	上歯路	研	3-1	H-J11	000001-9-5a	口縫合 前	14.8	-	-	内: オコナデ 外: ナガ、ヨコナデ		KID1-7.5H7/4	調査時(H-J11-P1)12.
1598	72-2	上歯路	便	3-1	H-J11	000001-9-5a	口縫合 前	15.4	-	-	内: エリナデ、粘土接着合板 外: ハマク、ミビセサニ		KID1-7.5H7/4	調査時(H-J11-P1)12.
1599	73-1	上歯路	研	3-1	H-J11	000001-9-5a	口縫合 前	14.2	-	-	内: オコナデ 外: ナガ、ユビオサニ		KID87/6	調査時(H-J11-P1)11.
1600	73-6	上歯路	研	3-1	H-J12	000001-9-5a	口縫合 前	12.8	-	-	内: ナガ 外: ナガ、ユビオサニ		KID2-078/3	調査時(H-J12-P1)12.
1601	73-3	上歯路	研	3-1	H-J12	000001-9-5a	口縫合 前	12.8	-	-	内: ナガ 外: ナガ		KID87/6	調査時(H-J12-P1)12.
1602	73-7	上歯路	研	3-1	H-J12	000001-9-5a	口縫合 前	12.8	-	-	内: ナガ、ユビオサニ		KID87/6	調査時(H-J12-P1)12.
1603	72-7	上歯路	研	3-1	H-J12	000001-9-5a	口縫合 前	12.0	-	-	内: ナガ、オコナデ		KID87/6	調査時(H-J12-P1)12.
1604	73-5	上歯路	研	3-1	H-K11	000001-9-5a	口縫合 前	11.8	-	-	内: ナガ 外: ナガ、ユビオサニ		KID87/6	調査時(H-K11-P1)11.
1605	73-19	上歯路	研	3-1	H-K11	000001-9-5a	口縫合 前	10.4	-	2.4	内: ナガ 外: ナガ、ユビオサニ、粘土接着合板		KID87/6	調査時(H-K11-P1)11.
1606	73-3	上歯路	研	3-1	H-K11	000001-9-5a	口縫合 前	9.0	-	-	内: オコナデ 外: ナガ、ナガ		KID2-5786/1	調査時(H-K11-P1)16.
1607	73-2	上歯路	研	3-1	H-K11	000001-9-5a	口縫合 前	8.0	-	-	内: ナガ 外: ナガ、オコナデ		KID87/6	調査時(H-K11-P1)16.
1608	73-4	上歯路	便	3-1	H-K11	000001-9-5a	口縫合 前	7.0	-	-	内: ナガ 外: ナガ、ユビオサニ		KID2-078/2	調査時(H-K11-P1)16.
1609	73-5	上歯路	便	3-1	H-K11	000001-9-5a	口縫合 前	6.0	-	-	内: ナガ 外: ナガ、ユビオサニ		KID87/6	調査時(H-K11-P1)16.
1610	73-9	上歯路	便	3-1	H-K11	000001-9-5a	口縫合 前	5.4	-	2.4	内: ナガ 外: ナガ、ユビオサニ、粘土接着合板		KID87/6	調査時(H-K11-P1)16.
1611	73-3	上歯路	研	3-1	H-K11	000001-9-5a	口縫合 前	5.0	-	-	内: オコナデ 外: ナガ、ナガ		KID2-5786/1	調査時(H-K11-P1)16.
1612	73-1	上歯路	便	3-1	H-K11	000001-9-5a	口縫合 前	4.2	-	-	内: ナガ 外: ナガ、エリナデ、工具箱		KID87/6	調査時(H-K11-P1)16.
1613	74-9	上歯路	便	3-1	H-K11	000001-9-5a	口縫合 前	4.0	-	-	内: オコナデ 外: ナガ、保育室		KID2-078/2	調査時(H-K11-P1)16.
1614	73-3	上歯路	便	3-1	H-K11	000001-9-5a	口縫合 前	3.7	-	3.3	内: ナガ 外: ナガ、ユビオサニ		KID2-078/1	堆存場3.9g A相
1615	73-8	黑色土	便	3-1	H-K12	000001-9-5a	口縫合 前	6.0	-	-	内: オコナデ 外: ナガ、ユビオサニ		KID87/3	に点々青黒10H7/3 A相
1616	73-7	上歯路	研	3-1	H-K12	000001-9-5a	口縫合 前	5.0	-	-	内: オコナデ 外: ナガ、ナガ		KID2-5786/1	調査時(H-K12-P1)16.
1617	73-7	上歯路	研	3-1	H-J12	000001-9-5a	口縫合 前	4.8	-	-	内: オコナデ 外: ロコナデ、ロコロナデ		KID2-077/2	調査時(H-J12-P1)12.
1618	73-1	上歯路	便	3-1	H-K12	000001-9-5a	口縫合 前	4.0	-	-	内: ナガ 外: ハマク		KID87/3	堆存場7.5H9/3
1619	73-9	上歯路	便	3-1	H-K12	000001-9-5a	口縫合 前	3.6	-	-	内: オコナデ 外: ナガ		KID2-078/1	調査時(H-K12-P1)15.
1620	74-10	上歯路	便	3-1	H-K12	000001-9-5a	口縫合 前	3.4	-	-	内: オコナデ 外: ナガ		KID87/4	に点々黒7.5H9/4
1621	76-4	上歯路	研	3-1	H-J10	000001-9-5a	口縫合 前	12.0	-	-	内: ナガ 外: ナガ		KID87/3	堆存場7.5H9/3
1622	74-7	上歯路	研	3-1	H-K11	000001-9-5a	口縫合 前	11.0	-	-	内: オコナデ 外: ナガ		KID87/4	に点々黒7.5H9/4
1623	74-7	上歯路	研	3-1	H-K11	000001-9-5a	口縫合 前	10.0	-	-	内: オコナデ 外: ナガ		KID87/4	に点々黒7.5H9/4
1624	74-1	上歯路	便	3-1	H-K11	000001-9-5a	口縫合 前	9.0	-	-	内: オコナデ 外: ナガ		KID87/4	に点々黒7.5H9/4
1625	63-3	上歯路	便	3-2	H-K12	000001-9-5a	口縫合 前	8.0	-	-	内: オコナデ 外: ナガ		KID10088/2	
1626	63-3	灰林鷹	便	3-2	H-K12	000001-9-5a	口縫合 前	7.7	-	-	内: ロコナデ 外: ロコロナデ、ナガ、糸切り瓶		KID10088/1	
1627	62-2	上歯路	研	3-1	H-K10	000001-9-5a	口縫合 前	19.0	-	-	内: オコナデ 外: ナガ		KID87/4	に点々黒7.5H9/4
1628	60-1	胸羽	便	3-1	H-K10	000001-9-7	口縫合 前	16.0	-	-	内: ナガ 外: ナガ、糸切り瓶		KID87/4	
1629	64-4	上歯路	便	3-1	H-K10	000001-9-7	口縫合 前	8.4	-	1.5	内: ナガ 外: ナガ、エリナデ		KID87/3	内黄黒10H8/3
1630	62-1	上歯路	研	3-1	H-K10	000001-9-7	口縫合 前	5.5	-	3.5	内: ナガ 外: ナガ、エリナデ		KID87/6	堆存場7.5H9/6
1631	62-2	上歯路	研	3-1	H-K10	000001-9-7	口縫合 前	18.0	-	-	内: オコナデ 外: ナガ、エリナデ、粘土接着合板		KID87/4	に点々黒10H8/4
1632	62-4	上歯路	便	3-1	H-K10	000001-9-7	口縫合 前	15.5	-	-	内: ナガ 外: ナガ、粘土接着合板		KID87/4	に点々黒7.5H9/4
1633	62-2	上歯路	便	3-1	H-K10	000001-9-7	口縫合 前	16.2	-	-	内: オコナデ 外: ナガ		KID87/4	内黄黒10H8/4
1634	63-1	上歯路	便	3-1	H-K10	000001-9-7	口縫合 前	16.6	-	2.4	内: オコナデ 外: ロコロナデ、糸切り瓶		KID87/1	
1635	63-3	山茶桜	便	3-1	H-K10	000001-9-7	口縫合 前	20.0	-	-	内: ロコロナデ 外: ロコロナデ、糸切り瓶		KID87/1	
1636	61-5	灰林鷹	便	3-1	H-K10	000001-9-7	口縫合 前	9.7	-	1.2	内: ロコロナデ 外: ロコロナデ、糸切り瓶		KID87/1	
1637	66-6	ロコロ	便	3-1	H-K10	000001-9-7	口縫合 前	6.0	-	4.9	内: ロコロナデ 外: ロコロナデ、糸切り瓶		KID10088/2	
1638	61-1	上歯路	便	3-1	H-K10	000001-9-7	口縫合 前	5.0	-	4.0	内: ロコロナデ 外: ロコロナデ、糸切り瓶		KID87/1	
1639	61-2	山茶桜	便	3-1	H-K10	000001-9-7	口縫合 前	4.0	-	4.0	内: ロコロナデ 外: ロコロナデ、糸切り瓶		KID87/1	
1640	61-2	山茶桜	便	3-1	H-K10	000001-9-7	口縫合 前	12.6	-	14.5	内: ナガ 外: ナガ、粘土接着合板		KID87/1	

監査 番号	荷物 番号	種類	荷物 番号	発送 区	地区	通積 部位	積付 積付度	積量 kg	積付 積付度	積付 積付度	表面調整（抜法・支拂の特徴）等			色調 (外見)	備考
											内	外	内		
3841	63-2	瓦	平瓦	3-1	B-616	SD60607	小片	-	-	-	内：織合タタキ 内：丸貝ナガ、ナガ	黄灰2.076/1	暗面～少切り、一枚行 き		
3842	64-2	土師器	瓶	3-1	B-710	SD60608	白磁部	6-12	-	-	内：ナガ 内：ヨコナガ	黄灰0.984/4			
3844	64-4	土師器	瓶	3-1	B-710	SD60609	白磁部	1-12	16.8	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ	に古い黃健16987/2			
3845	65-5	土師器	瓶	3-1	B-710	SD60608	高台部	3-12	-	高台部 7.8	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ	灰白98%			
3846	65-1	陶器	瓶	3-1	B-610	SD60608	-	-	-	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ、自然輪	灰98%			
3847	66-1	白磁	瓶	3-1	B-710	SD60609	白磁部	5-12	12.8	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ	灰100% 白灰0.573/8			
3848	66-2	瓦	平瓦	3-1	B-710	SD60608	小片	-	-	-	内：織合タタキ 内：工ナガ	煙2.056/6			
3849	67-2	土師器	瓶	3-2	B-615	SD60610	白磁部	9-12	7.8	1.6	内：工ナガ 内：ヨコナガ	煙2.057/2			
3850	69-4	土師器	瓶	3-2	B-615	SD60610	白磁部	9-12	-	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ	に古い黃健16987/3			
3851	69-7	土師器	瓶	3-2	B-1-5	SD60610	白磁部	小片	-	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ	に古い黃健16986/2			
3852	69-4	土師器	瓶	3-2	B-1-5	SD60610	白磁部	小片	-	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ	に古い黃健16985/3			
3853	69-2	山茶園	瓶	3-2	B-615	SD60610	白磁部	小片	-	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ	灰10.97/1			
3854	69-6	山茶園	瓶	3-2	B-1-5	SD60610	高台部	3-12	6.8	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ、赤切り瓶	灰10.97/1			
3855	69-5	山茶園	瓶	3-2	B-1-5	SD60610	高台部	3-12	7.9	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ、赤切り瓶	灰10.97/1			
3856	69-1	山茶園	瓶	3-2	B-1-5	SD60610	高台部	3-12	6.8	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ、赤切り瓶	灰10.97/1			
3857	69-2	山茶園	瓶	3-2	B-1-5	SD60610	高台部	3-12	6.8	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ、赤切り瓶	灰10.97/1			
3858	69-2	山茶園	瓶	3-2	B-1-5	SD60610	高台部	3-12	7.8	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ、赤切り瓶	灰10.97/1			
3859	69-2	山茶園	小瓶	3-2	B-1-5	SD60610	白磁部	9-12	9.0	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ	灰10.97/1			
3860	69-1	山茶園	瓶	3-2	B-1-5	SD60610	高台部	3-12	12.8	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ、赤切り瓶	灰10.97/1			
3861	67-4	土師器	瓶	3-2	B-613	SD60611	白磁部	3-12	26.9	-	内：ナガ 内：ヨコナガ 内：ヨコナガ、自然輪	灰10.97/1			
3862	67-1	土師器	把手	3-2	B-613	SD60611	白磁部	3-12	18.2	-	内：ナガ 内：ヨコナガ 内：ヨコナガ、把手接着合板	灰黃褐10.988/2			
3863	67-1	土師器	把手	3-2	B-613	SD60611	白磁部	3-12	26.9	-	内：ナガ 内：ヨコナガ 内：ヨコナガ、把手接着合板	灰黃褐10.988/2			
3864	69-2	粉器品	瓶	3-2	B-613	SD60611	白磁部	3-12	18.2	-	内：ナガ 内：ヨコナガ	灰黃褐10.988/2			
3865	69-9	土師器	瓶	3-2	B-613	SD60613	白磁部	小片	-	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ	に古い黒1.097/4			
3866	69-1	土師器	瓶	3-2	B-613	SD60624	白磁部	1-12	11.4	-	内：ナガ 内：ヨコナガ、粘着	に古い黒1.097/4	S-宇宙ロゴ11個		
3867	69-1	土師器	瓶	3-2	B-613	SD60624	白磁部	1-12	10.6	-	内：ナガ 内：ナガ、ヨコナガ、點上接着合板	灰黃褐10.988/3			
3868	69-4	土師器	瓶	3-1	B-617	SD60604	白磁部	9-12	8.0	1.9	内：ナガ 内：ヨコナガ 内：ヨコナガ、セビオサツ、點上接着合板	に古い黒1.097/4			
3869	67-7	土師器	瓶	3-1	B-617	SD60604下巻	白磁部	小片	-	-	内：ナガ 内：ヨコナガ	に古い黒1.097/3			
3870	64-6	土師器	瓶	3-1	B-617	SD60604	白磁部	9-12	14.0	-	内：ナガ 内：ヨコナガ 内：ヨコナガ、セビオサツ	改黃褐1.098/3			
3871	63-9	土師器	瓶	3-1	B-616	SD60604	白磁部	9-12	13.0	2.4	内：ナガ 内：ヨコナガ 内：ヨコナガ、セビオサツ	に古い黒1.095/3			
3872	71-6	土師器	瓶	3-1	B-616	SD60604	白磁部	1-12	14.9	3.1	内：ナガ 内：ヨコナガ 内：ヨコナガ、セビオサツ	灰黃褐10.986/2			
3873	67-1	土師器	瓶	3-1	B-617	SD60604下巻	白磁部	1-12	14.0	-	内：ヨコナガ 内：ナガ 内：ヨコナガ	に古い黒1.097/2			
3874	69-5	土師器	瓶	3-1	B-617	SD60604下巻	白磁部	1-12	25.0	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ	に古い黒1.097.5/987/3			
3875	67-6	土師器	瓶	3-1	B-617	SD60604下巻	白磁部	小片	-	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ	に古い黒1.097/4			
3876	70-1	ロクロ	瓶	3-1	-	SD60604	白磁部	3-12	15.6	5.6	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ、赤切り瓶	灰10.986/2			
3877	70-4	土師器	瓶	3-1	-	SD60604	白磁部	9-12	14.0	-	内：ナガ 内：ヨコナガ 内：ヨコナガ、セビオサツ	に古い黒1.097/3			
3878	69-3	土師器	瓶	3-1	-	SD60604	白磁部	9-12	-	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ	灰黒1.096/2			
3879	67-4	ロクロ	瓶	3-1	B-616	SD60604	高台部	1-12	16.0	6.0	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ	改黃褐1.098/4			
3880	67-3	ロクロ	瓶	3-1	B-617	SD60604下巻	白磁部	小片	-	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ	灰黃褐10.988/4	後今中千丘		
3881	56-6	灰瓦器	色	3-1	B-617	SD60604下巻	高台部	3-12	14.6	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ、自然輪	灰10.987/1	表面他の口縁の可能性 あり		
3882	56-9	灰瓦器	瓶	3-1	B-617	SD60604下巻	高台部	3-12	-	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ	灰10.987/1			
3883	52-3	灰瓦器	瓶	3-1	B-617	SD60604	高台部	9-12	-	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ	灰10.987/1			
3884	52-2	灰瓦器	瓶	3-1	B-617	SD60604下巻	白磁部	小片	-	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ、ロクロケツリ	灰2.017/2			
3885	21-2	灰瓦器	瓶	3-1	-	SD60604	高台部	3-12	6.4	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ、ナガ、赤切り瓶	灰10.987/1			
3886	54-2	灰瓦器	瓶	3-1	B-617	SD60604	高台部	1-12	-	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ	灰10.987/1			
3887	57-2	灰瓦器	瓶	3-1	B-617	SD60604下巻	白磁部	小片	-	-	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ	灰10.987/1			
3888	53-1	山茶園	瓶	3-1	B-617	SD60604	白磁部	4-12	15.6	5.6	内：ヨコナガ 内：ヨコナガ、ナガ、赤切り瓶	灰10.987/1	輪花3葉型		

番号	実測 高さ	種類	種類 番号	測定 区	地区	測定 位置	被覆 高さ	測定 高さ	基準 高さ	群落調査（技法・文様の特徴）等		色調 (外見)	備考
										高さ	密度		
389	32-1	山茶樹	樹	3-1	B-817	S260004+下層	白葉樹 小月	-	-	内：ロコナダ 外：ロコナダ		K-03.387/1	
390	32-4	皮樹胸	樹	3-1	B-816	S260004	白葉樹 小月	-	-	内：ロコナダ 外：ロコナダ		K-03.388/1	
391	32-6	山茶樹	樹	3-1	B-817	S260004	白葉樹 小月	-	-	内：ロコナダ 外：ロコナダ		K-03.387/1	
392	32-5	山茶樹	樹	3-1	B-817	S260004	白葉樹 小月	-	-	内：ロコナダ 外：ロコナダ		K-03.386/1	
393	32-4	山茶樹	樹	3-1	B-817	S260004+下層	白葉樹 小月	-	-	内：ロコナダ 外：ロコナダ		K-03.388/1	
394	32-1	山茶樹	樹	3-1	B-816	S260004	白葉樹 小月	-	6.6	内：ロコナダ 外：ロコナダ	研磨板、自然板 ナメ、ヒビ有り	K-03.388/1	
395	32-9	山茶樹	樹	3-1	-	S260004	白葉樹 小月	-	8.4	内：ロコナダ 外：ロコナダ	ナメ、ヒビ有り	K-03.387/1	
396	33-5	山茶樹	樹	3-1	B-817	S260004+下層	白葉樹 小月	-	6.9	内：ロコナダ 外：ロコナダ	研磨板、自然板 ナメ、ヒビ有り	K-03.387/1	
397	30-6	山茶樹	樹	3-1	-	S260004	白葉樹 小月	-	8.6	内：ロコナダ 外：ロコナダ	研磨板、自然板 ナメ、ヒビ有り	K-03.388/1	
398	30-2	山茶樹	樹	3-1	-	S260004	白葉樹 小月	-	8.2	内：ロコナダ 外：ロコナダ	ナメ、ヒビ有り	K-03.387/1	
399	71-1	山茶樹	樹	3-1	-	S260004	白葉樹 小月	-	8.5	内：ロコナダ 外：ロコナダ	研磨板、漆面 ナメ、ヒビ有り	K-038/	
400	30-4	山茶樹	樹	3-1	B-817	S260004+下層	白葉樹 小月	-	6.9	内：ロコナダ 外：ロコナダ	白葉樹、樹脂板	K-03.387/2	
401	33-3	山茶樹	樹	3-1	B-817	S260004+下層	白葉樹 小月	-	7.0	内：ロコナダ 外：ロコナダ		K-03.387/1	
402	34-1	山茶樹	樹	3-1	B-817	S260004	白葉樹 小月	-	6.6	内：ロコナダ 外：ロコナダ	ナメ、ヒビ有り	K-03.387/1	
403	71-2	山茶樹	樹	3-1	-	S260004	白葉樹 小月	-	7.9	内：ロコナダ 外：ロコナダ	研磨板	K-038/1	
404	30-2	山茶樹	樹	3-1	B-817	S260004	白葉樹 小月	-	6.5	内：ロコナダ 外：ロコナダ	ナメ、ヒビ有り	K-038/	
405	71-4	山茶樹	樹	3-1	-	S260004	白葉樹 小月	-	6.5	内：ロコナダ 外：ロコナダ	白葉樹	K-038/	
406	30-3	樹器	盤	3-1	B-817	S260004+下層	白葉樹 小月	-	6.9	内：ロコナダ 外：ロコナダ		K-038/	
407	30-7	瓦	瓦	3-1	B-817	S260004+下層	白葉樹 小月	-	-	内：羅織タタキ、ナメ、ヒビオサク 外：赤切妻、ナメ	瓦黄壁7.5188/4 一枚作		
408	32-1	瓦	瓦	3-1	B-817	S260004	小片	-	-	内：羅織タタキ 内：ナメ	瓦黄壁7.5188/1 端面へラ切り		
409	30-7	山茶樹	樹	3-1	B-817	S260004+P12	白葉樹 小月	-	7.0	内：ロコナダ 外：ロコナダ		K-038/	
410	30-6	山茶樹	樹	3-1	B-817	S260004+P13	白葉樹 小月	-	6.7	内：ロコナダ 外：ロコナダ	エナナダ、エナナダ、赤切妻	K-038/	
411	30-1	山茶樹	樹	3-1	B-817	S260004+P14	白葉樹 小月	-	-	内：ロコナダ 外：ロコナダ		K-038/	
412	30-9	皮樹胸	樹	3-1	B-817	S260004+P15	白葉樹 小月	-	5.9	内：ロコナダ 外：ロコナダ	ナメ、赤切妻	K-038/	
413	30-4	山茶樹	樹	3-1	B-817	S260004+P15	白葉樹 小月	-	6.7	内：ロコナダ 外：ロコナダ	露むき板	K-038/	
414	30-6	上駒器	盤	3-1	B-817	S260004+P16	白葉樹 小月	-	-	内：ロコナダ 外：ロコナダ	ナメ、赤切妻	K-038/	
415	30-6	上駒器	盤	3-1	B-817	S260004+P17	白葉樹 小月	-	-	内：ロコナダ 外：ロコナダ		に、に、瓦黄壁7.5188/3	
416	30-8	上駒器	盤	3-1	B-817	S260004+P18	白葉樹 小月	-	-	内：ロコナダ 外：ロコナダ		に、に、に、瓦黄壁7.5188/3	
417	30-7	土断筋	盤	3-1	B-817	S260004+P19	白葉樹 小月	-	-	内：コナダ 外：コナダ		瓦黄壁7.5188/3	
418	30-3	皮樹胸	盤	3-1	B-817	S260004+P19	白葉樹 小月	-	-	内：ロコナダ 外：ロコナダ	自然板	K-038/	
419	30-3	皮樹胸	盤	3-1	B-817	S260004+P19	白葉樹 小月	-	-	内：ロコナダ 外：ロコナダ	露むき板	K-038/	
420	30-5	山茶樹	樹	3-1	B-817	S260004+P111	白葉樹 小月	-	-	内：ロコナダ 外：ロコナダ		K-038/	
421	30-6	山茶樹	樹	3-1	B-817	S260004+P111	白葉樹 小月	-	-	内：ロコナダ 外：ロコナダ		K-038/	
422	30-3	樹器	盤	3-1	B-816	S260004+P112	白葉樹 小月	-	15.8	内：ロコナダ 外：ロコナダ		K-038/	KCS
423	30-5	山茶樹	盤	3-1	B-817	S260004+P113	白葉樹 小月	-	-	内：ロコナダ 外：ロコナダ		K-038/	
424	30-2	山茶樹	樹	3-1	B-816	S260004+P113	白葉樹 小月	-	-	内：ロコナダ 外：ロコナダ		K-038/	
425	30-1	山茶樹	盤	3-1	B-816	S260004+P116	白葉樹 小月	-	5.9	内：ロコナダ 外：ナメ、ロコナダ	赤切妻	K-038/	幅の可変性あり
426	30-4	山茶樹	盤	3-1	B-816	S260004+P116	白葉樹 小月	-	8.2	内：ロコナダ 外：ロコナダ		K-038/	
427	30-3	上駒器	盤	3-1	-	S260005	白葉樹 小月	-	13.6	内：ナメ、ヒビオサク 外：ロコナダ	ナメ、ヒビオサク、粘土練合板	瓦黄壁7.5188/1	
428	30-2	皮樹胸	盤	3-1	B-817	S260006	白葉樹 小月	-	7.0	内：ロコナダ 外：ロコナダ	ナメ、ヒビオサク	K-038/37/1	
429	72-1	上駒器	盤	3-1	B-811	P145	白葉樹 小月	-	14.8	内：ナメ、ヒビオサク 外：ロコナダ	ナメ、ヒビオサク	瓦黄壁7.5188/4	
430	30-6	上駒器	盤	3-1	B-811	P143	白葉樹 小月	-	-	内：ロコナダ 外：ロコナダ		瓦黄壁7.5188/4	
431	30-6	上駒器	盤	3-1	B-811	P143	白葉樹 小月	-	19.0	内：ナメ、ヒビオサク 外：ナメ、ロコナダ	粘土練合板	に、に、瓦黄壁7.5188/4 上駒器、内部剥離、調 合時(38K)1-P143	
432	70-7	上駒器	盤	3-1	B-811	P143	白葉樹 小月	-	15.6	内：ロコナダ 外：ナメ、ヒビオサク、コナダ		に、に、瓦黄壁7.5188/4	
433	70-4	皮樹胸	盤	3-1	B-811	P143	白葉樹 小月	-	7.8	内：ロコナダ 外：ロコナダ	研磨板、自然板 ナメ、ヒビ有り	K-038/7/1	複数枚
434	70-4	皮樹胸	盤	3-1	B-811	P143	白葉樹 小月	-	19.0	内：ロコナダ 外：ロコナダ		洪黄壁7.5188/4	
435	27-6	上駒器	盤	3-1	B-813	P141	白葉樹 小月	-	-	内：ロコナダ 外：ロコナダ		瓦黄壁7.5188/3	
436	27-7	上駒器	盤	3-2	B-825	P141	白葉樹 小月	-	-	内：ナメ、コナダ 外：コナダ		に、に、瓦黄壁7.5188/4	

規格 番号	実用 番号	種類	構造 形式	設置 区分	地区	選種 部位	部位 操作度	流量 (cm ³ /min)			表面調整 (技術・文様の特徴) 等	色調 (外色)	備考
								口径 mm	流量 mm	表面			
1727-3	山系機 鋼	3-2	φ-63	P111	◎緑部	1/12	8.6	-	-	内:ロコリナデ 外:ロコリナデ	黒/DBR		
1728	77-2 山系機 鋼	3-2	φ-63	P111	-	-	-	内:ロコリナデ、自然輪 外:ロコリナデ、波打目板	黒/D37				
1729	77-5 山系機 鋼	3-2	φ-63	P111	白緑部	-	-	内:ロコリナデ 外:ロコリナデ	黒/DBR				
1730	72-5 上耕器 鋼	3-1	φ-612	白合等	白緑部	3/12	13.6	-	内:ナガメ、ユビオサニ 外:ナガメ、ユビオサニ	浅黄緑7.5WB/4			
1731	76-1 上耕器 鋼	3-1	φ-610	白合等	白緑部	1/12	15.7	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ、ナガメ	黒/10WB/2			
1732	76-3 φ-610 上耕器 鋼	3-1	φ-616	白合等	白緑部	1/12	6.9	-	内:ロコリナデ 外:ロコリナデ、波打目板	浅黄緑7.5WB/3			
1733	77-4 上耕器 鋼	3-1	φ-617	白合等	白緑部	小片	-	内:ロコリナデ 外:ロコリナデ、自然輪 内:ロコリナデ、波打目板	黒/DBR 純白/WSA/4				
1734	77-1 山系機 鋼	3-1	φ-616	白合等	高台部	6.8	-	内:ロコリナデ 外:ロコリナデ、自然輪 内:ロコリナデ、波打目板	黒/DBR				
1735	76-2 上耕器 鋼	3-1	-	鉄土	白緑部	1/12	13.8	-	内:ヨコナデ 外:ハケメ	浅黄緑7.5WB/3	調査合宿		
1736	76-3 上耕器 鋼	3-2	t-518	9866011	白緑部	小片	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄緑7.5WB/3				
1737	79-3 上耕器 鋼	3-1	F-611	9866001	白緑部	小片	-	内:ナガメ 外:ナガメ、施工組合版	浅黄緑10WB/3	固では無としている			
1738	79-1 上耕器 鋼	3-1	F-614	9866002	白緑部	1/12	11.8	-	内:ロコリナデ 外:ナガメ	白/10WB/4			
1739	78-4 上耕器 鋼	3-1	F-614	9866003	脚下部	-	-	内:ナガメ 外:ナガメ、ナガメ	浅黄緑7.5WB/4				
1740	79-2 上耕器 鋼	3-1	F-615	9866004	脚部	2/12	8.5	-	内:工具メ、ハケメ	白/10WB/4			
1741	79-5 上耕器 鋼	3-1	F-615	9866004	白緑部	-	-	内:ヨコナデ 外:ナガメ	黒/DBR				
1742	78-1 上耕器 鋼	3-1	F-615	9866004	白緑部	1/12	10.6	-	内:ナガメ 外:ナガメ、自然輪 内:ナガメ、ユビオサニ、靴上組合版	浅黄緑10WB/3			
1743	79-4 上耕器 鋼	3-1	F-614	9866004	白緑部	1/12	11.8	-	内:ロコリナデ 外:ナガメ	白/10WB/4			
1744	79-8 上耕器 鋼	3-1	F-614	9866005	脚下部	-	-	内:ナガメ 外:ナガメ、ナガメ	浅黄緑7.5WB/4				
1745	79-1 上耕器 鋼	3-1	F-615	9866005	脚部	2/12	8.5	-	内:工具メ、ハケメ	白/10WB/4			
1746	79-5 上耕器 鋼	3-1	F-615	9866005	白緑部	-	-	内:ナガメ 外:ナガメ	黒/DBR				
1747	79-6 上耕器 鋼	3-1	F-615	9866005	白緑部	1/12	10.6	-	内:ナガメ 外:ナガメ、自然輪 内:ナガメ、ユビオサニ、靴上組合版	浅黄緑10WB/3			
1748	79-7 上耕器 鋼	3-1	F-615	9866005	脚下部	-	-	内:ナガメ 外:ナガメ、ナガメ	白/10WB/4				
1749	79-8 上耕器 鋼	3-1	F-614	9866005	脚部	2/12	8.5	-	内:工具メ 外:ナガメ	白/10WB/4			
1750	79-9 上耕器 鋼	3-1	F-615	9866005	白緑部	-	-	内:ナガメ 外:ナガメ	白/10WB/4				
1751	79-1 上耕器 鋼	3-1	F-615	9866005	脚部	2/12	8.5	-	内:工具メ、ハケメ	白/10WB/4			
1752	79-5 上耕器 鋼	3-1	F-615	9866005	白緑部	-	-	内:ヨコナデ 外:ナガメ	黒/DBR				
1753	78-1 上耕器 鋼	3-1	-	9866004	白緑部	小片	-	内:ヨコナデ 外:ナガメ	白/10WB/3				
1754	79-4 上耕器 鋼	3-1	F-614	9866002	白緑部	1/12	11.8	-	内:ロコリナデ 外:ナガメ	白/10WB/3			
1755	79-8 上耕器 鋼	3-1	F-614	9866003	脚下部	-	-	内:ナガメ 外:ナガメ、ナガメ	浅黄緑7.5WB/4				
1756	79-2 上耕器 鋼	3-1	F-614	9866004	脚部	2/12	8.5	-	内:工具メ 外:ナガメ	白/10WB/4			
1757	79-5 上耕器 鋼	3-1	F-614	9866004	白緑部	1/12	10.6	-	内:ナガメ 外:ナガメ、ユビオサニ	白/10WB/3			
1758	79-6 上耕器 鋼	3-1	F-615	9866005	白緑部	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	白/10WB/2				
1759	80-3 上耕器 鋼	3-1	t-615	9866007	白緑部	1/12	17.2	-	内:ナガメ 外:ナガメ	浅黄緑10WB/3			
1760	80-6 山系機 鋼	3-1	F-615	9866007	高台部	-	-	内:ロコリナデ、自然輪 外:ロコリナデ、波打目板、施工版	黒/DBR				
1761	80-4 山系機 鋼	3-1	t-615	9866007	高台部	3/12	8.0	-	内:ロコリナデ、自然輪 外:ロコリナデ、施工版	黒/DBR			
1762	79-9 上耕器 鋼	3-1	F-615	9866008	白緑部	1/12	12.8	-	内:ヨコナデ 外:ナガメ、波打目板	浅黄緑10WB/3			
1763	79-10 上耕器 鋼	3-1	F-615	9866008	白緑部	30.4	-	内:ナガメ 外:ナガメ、ユビオサニ	白/10WB/3				
1764	79-7 上耕器 鋼	3-1	F-615	9866008	白緑部	1/12	11.8	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	白/10WB/4			
1765	79-2 上耕器 鋼	3-1	F-615	9866008	脚下部	-	-	内:ナガメ 外:ナガメ	白/10WB/4				
1766	80-2 上耕器 鋼	3-1	F-615	9866009	脚部	2/12	17.0	-	内:ナガメ、ヨコナデ 外:ナガメ、ヨコナデ、波打目板	白/10WB/3			
1767	80-1 上耕器 鋼	3-1	F-615	9866009	白緑部	1/12	18.2	-	内:ナガメ 外:ナガメ	白/10WB/4			
1768	80-7 上耕器 鋼	3-1	F-615	9866008	定形	2.5	5.9	-	内:ナガメ、ユビオサニ	白/10WB/2	25.5g、履面へナギり		
1769	83-6 上耕器 鋼	3-2	t-618	9866012	白緑部	小片	-	内:ナガメ 外:ナガメ、ユビオサニ	白/10WB/3	口掛内件ス付用			
1770	83-4 上耕器 鋼	3-2	t-618	9866012	白緑部	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	白/10WB/3				
1771	83-2 山系機 鋼	3-2	t-618	9866013	高台部	2/12	6.0	-	内:ロコリナデ、施工版 外:ロコリナデ	黒/DBR/1			
1772	83-3 上耕器 鋼	3-2	t-619	9866016	白緑部	小片	-	内:ナガメ 外:ナガメ	白/10WB/3				
1773	83-3 上耕器 鋼	3-2	t-615	F111	白緑部	1/12	11.6	-	内:ナガメ 外:ナガメ、ユビオサニ	白/10WB/3	に△印、幅1.5m大きい可 能性あり		
1774	82-2 中耕上耕器 鋼	3-2	F-614	9866012	白緑部	小片	-	内:ナガメ 外:ナガメ、波打目板	白/10WB/4				
1775	83-1 上耕器 鋼	3-2	F-614	9866012	脚部	3/12	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	白/10WB/4	内外摩耗			
1776	82-1 上耕器 鋼	3-2	F-614	9866012	白緑部	1/12	16.0	-	内:ナガメ 外:ナガメ	白/10WB/3			
1777	82-2 上耕器 鋼	3-1	t-615	9866012	白緑部	1/12	16.6	-	内:工具メ 外:ナガメ	白/10WB/3			
1778	81-3 上耕器 鋼	3-2	F-614	9866012	白緑部	1/12	18.2	-	内:ナガメ 外:ナガメ	白/10WB/3			
1779	86-1 上耕器 鋼	3-2	F-614	9866012	白緑部	1/12	30.6	-	内:ナガメ 外:ナガメ	白/10WB/3			
1780	81-1 上耕器 鋼	3-2	F-614	9866012	白緑部	1/12	31.4	-	内:ナガメ 外:ナガメ	白/10WB/3			
1781	81-2 上耕器 鋼	3-2	F-614	9866012	白緑部	1/12	27.3	-	内:ナガメ 外:ナガメ	白/10WB/2			
1782	82-5 上耕器 鋼	3-2	F-614	9866012	脚部	-	-	内:ナガメ 外:ナガメ	白/10WB/3				
1783	82-1 上耕器 鋼	3-2	t-615	9866012	白緑部	小片	-	内:ロコリナデ 外:ロコリナデ、波打目板	白/10WB/3				
1784	83-10 耕田 鋼	3-2	t-618	9866012	白緑部	1/12	3.8	-	内:ロコリナデ 外:ロコリナデ、施工版	白/10WB/2	受注 出荷		

品目 番号	実用 登録 登録 登録番号	種類	機種 機種 機種	固有 区分	地区	適格 部位	部位 登録 登録 登録	法規 登録 登録 登録	基準 登録 登録 登録	審査調整 (法規・特種の特徴) 等		色調 (外見)	備考
										内: ロクナダ、ホタル 外: ロクナダ、ロクロナダ、ホタル	内: ロクナダ、ホタル 外: ナダ		
1795 81-4 液晶 显 6-1 1-115	パネル	パネル	パネル	1/12	10.6	-	内: ロクナダ、ホタル 外: ロクナダ	内: ロクナダ、ホタル 外: ナダ	内: ロクナダ、ホタル 外: ナダ	内: ロクナダ、ホタル 外: ナダ	内: ロクナダ、ホタル 外: ナダ	内: ロクナダ、ホタル 外: ナダ	
1796 83-9 上製品 土建 6-2 4-74	パネル	パネル	パネル	8/12	径	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1797 83-9 上製品 土建 6-2 4-914	パネル	パネル	パネル	8/12	径	1.2	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1798 83-7 上製品 土建 6-2 1-819	パネル	パネル	パネル	3/12	径	以下 0.9	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1799 84-1 屋根構 梁 6-2 1-819	断面	断面	断面	高台部 1/12	8.4	-	内: ロクナダ、ホタル 外: ロクナダ、ナダ、ホタル	内: ロクナダ、ホタル 外: ナダ	内: ロクナダ、ホタル 外: ナダ	内: ロクナダ、ホタル 外: ナダ	内: ロクナダ、ホタル 外: ナダ	内: ロクナダ、ホタル 外: ナダ	
1800 83-4 衛生工 建 6-2 6-914	パネル	パネル	パネル	9/12	径	5.3	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1791 84-4 上耐候 显 6-2 -	土工	土工	土工	1/12	4.4	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1792 85-3 上耐候 显 6-2 -	土工	土工	土工	1/12	11.0	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1793 85-4 上耐候 儀 6-2 -	土工	土工	土工	1/12	17.9	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1794 85-2 上耐候 儀 6-2 -	土工	土工	土工	1/12	16.6	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1795 85-6 上耐候 儀 6-2 -	土工	土工	土工	1/12	1.0	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1796 85-5 黒化上 梁 6-1 1-815	土工	土工	土工	高台部 1/12	6.4	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1797 85-7 鋼構上 梁 6-2 -	土工	土工	土工	低台 1/12	5.0	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1798 85-6 鋼構上 梁 6-2 -	土工	土工	土工	天井部 1/12	5.0	-	内: ロクナダ	内: ロクナダ	内: ロクナダ	内: ロクナダ	内: ロクナダ	内: ロクナダ	内: ロクナダ
1799 84-4 鋼構上 梁 6-2 -	土工	土工	土工	1/12	5.0	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1800 84-2 反映鏡 梁 6-2 -	土工	土工	土工	高台部 1/12	7.4	-	内: ロクナダ	内: ロクナダ	内: ロクナダ	内: ロクナダ	内: ロクナダ	内: ロクナダ	内: ロクナダ
1801 84-5 反映鏡 梁 6-2 -	土工	土工	土工	1/12	5.0	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1802 84-7 上製品 土建 6-2 -	土工	土工	土工	1/12	4.7	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1803 84-6 上製品 土建 6-2 -	土工	土工	土工	1/12	5.0	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1804 84-2 瓦 耐候瓦 6-2 -	土工	土工	土工	小片	-	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1805 84-4 上耐候 瓦 2-1 1-C14	SD67001	瓦	瓦	1/12	-	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1806 842-3 鋼製品 手打 7-1 1-C14	SD67002	瓦	瓦	1/12	0.5	真 5.6	内: ロクナダ	内: ロクナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1807 87-9 上耐候 儀 7-1 1-C13	SD67001	瓦	瓦	1/12	-	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1808 87-1 上耐候 儀 7-1 1-C13	SD67001	瓦	瓦	1/12	-	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1809 87-8 ロクナ パネル 7-1 1-C13	SD67001	瓦	瓦	1/12	-	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1810 88-1 鋼構上 梁 7-1 1-C13	SD67001	瓦	瓦	1/12	-	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1811 87-7 鋼構上 梁 7-1 1-C13	SD67001	瓦	瓦	1/12	-	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1812 87-3 鋼構上 梁 7-1 1-C13	SD67001	瓦	瓦	1/12	-	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1813 88-2 鋼構上 梁 7-1 1-C13	SD67001	瓦	瓦	1/12	-	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1814 87-6 反映鏡 梁 7-1 1-C13	SD67001	瓦	瓦	1/12	-	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1815 87-2 反映鏡 梁 7-1 1-C13	SD67001	瓦	瓦	1/12	-	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1816 87-7 反映鏡 梁 7-1 1-C13	SD67001	瓦	瓦	1/12	-	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1817 87-7 瓦 平瓦 2-1 1-C13	SD67001	瓦	瓦	1/12	-	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1818 88-10 上製品 土建 7-1 1-C14	SD67001	瓦	瓦	1/12	-	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1819 88-3 海綿 梁 2-1 1-C14	SD67003	瓦	瓦	1/12	-	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1820 88-7 上耐候 瓦 2-1 1-C11	SD67004	瓦	瓦	1/12	-	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1821 88-6 上耐候 瓦 7-1 1-C11	SD67004	瓦	瓦	1/12	-	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1822 88-3 上耐候 瓦 7-1 1-C11	SD67004	瓦	瓦	1/12	-	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1823 88-9 上耐候 瓦 7-1 1-C11	SD67004	瓦	瓦	1/12	-	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1824 88-9 上耐候 瓦 7-1 1-C11	SD67004	瓦	瓦	1/12	-	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1825 88-1 上耐候 瓦 8 1-814	SD66003	瓦	瓦	1/12	2.0	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1826 88-4 上耐候 瓦 8 1-812	SD66003	瓦	瓦	1/12	8.6	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1827 88-9 上耐候 瓦 8 1-812	SD66003	瓦	瓦	1/12	9.8	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1828 88-2 上耐候 瓦 8 1-812	SD66003	瓦	瓦	1/12	14.0	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1829 88-9 既設瓦 瓦 8 1-812	SD66003	瓦	瓦	1/12	4.6	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1830 882-2 上耐候 瓦 8 1-812	SD66003	瓦	瓦	1/12	38.0	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1831 882-1 上耐候 瓦 8 1-812	SD66003	瓦	瓦	1/12	33.0	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1832 88-9 上耐候 瓦 8 1-812	SD66003	瓦	瓦	1/12	31.0	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ
1833 882-2 上耐候 瓦 8 1-812	SD66003	瓦	瓦	1/12	2.1	-	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ	内: ナダ

品番 番号	英名 英語名	種類	固有 固有種	固有度 固有度	地区	通積 通積	部位 部位	体積 (cm ³)		標識説明 (抜法・文様の特徴) 等	色調 (外見)	備考
								口径 口径	高さ 高さ			
1832	502-2	土瓶器	瓶	9-3	e-017	SE06001	口縁部 3/13	11.2	-	内:ヨコナギ 外:ナガ、ユゴオサモ、船上接着合板	灰白100W/2	
1833	502-5	土瓶器	瓶	9-2	e-017	SE06001	口縁部 3/13	28.0	-	内:ヨコナギ 外:ナガ、ヨコナギ、船上接着合板	灰白100W/2	
1834	502-4	土瓶器	瓶	9-2	e-017	SE06001	口縁部 3/13	11.2	-	内:ヨコナギ 外:ナガ、ヨコナギ	灰白100W/2	
1835	503-3	火輪陶 器	瓶	9-2	e-017	SE06001	高台部 3/13	6.6	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ロクロナギ	灰白100W/1	
1836	502-6	火輪陶 器	瓶	9-2	e-017	SE06001	高台部 3/13	7.5	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ロクロナギ	灰白100W/1	
1837	503-4	火輪陶 器	瓶	9-3	e-116	SE06001	高台部 3/13	6.4	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ロクロナギ	灰白100W/1	
1838	503-0	火輪陶 器	瓶	9-2	e-017	SE06001	高台部 3/13	7.3	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ	灰白100W/1	
1839	502-8	山瓶陶	瓶	9-2	e-017	SE06001	高台部 3/13	7.2	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ホタルヒメ、ホタルヒメ	灰白100W/1	
1840	502-7	山瓶陶	瓶	9-2	e-017	SE06001	高台部 3/13	6.9	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ホタルヒメ	灰白100W/1	
1841	503-1	山瓶陶	瓶	9-3	e-116	SE06001	高台部 3/13	6.4	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ホタルヒメ	灰白100W/1	
1842	502-9	山瓶陶	瓶	9-2	e-017	SE06001	高台部 3/13	7.0	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ	灰白100W/1	
1843	503-2	山瓶陶	瓶	9-2	e-017	SE06001	高台部 3/13	6.8	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ホタルヒメ、ホタルヒメ、輪筋地	灰白100W/1	
1844	503-7	陶器	瓶	9-2	e-017	SE06001	体側 小片	-	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ	白W/ 純白	透明
1845	503-8	陶器	瓶	9-3	e-118	SE06001	体側 小片	-	-	内:ナガ、船上接着合板 外:ナガ、工具ナガ	灰白	
1846	503-9	土製壺	土罐	9-1	-	SE06001	完形 壺	1.1	直 直	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ	灰白100W/2	2.5kg 壺成木直
1847	504-1	瓦	瓦	9-2	e-017	SE06001	小片	-	-	内:薄日タキ 外:ナガ	灰白	
1848	862-6	瓦製器	瓦	9-2	e-017	SE06001	瓦片 2.5	-	-	-	『天保元年』	
1849	504-4	瓦製器	瓦	9-1	e-017	SE06002	瓦片 小片	-	-	内:工具ナガビオル、船上接着合板 外:平行ナガキ(瓣子)	灰白W/	
1850	511-7	瓦製器	瓦	9-1	e-017	SE06003	高台部 3/13	6.9	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ホタルヒメ	灰白100W/2	
1851	511-8	瓦製器	瓦	9-1	e-017	SE06003	高台部 3/13	-	-	内:ナガ、内装記載文(左印力)	灰白100W/2	A相
1852	511-4	瓦製陶	瓦	9-1	e-017	SE06003	高台部 3/13	6.6	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ロクロナギ	灰白100W/1	ハケ墨等
1853	511-6	瓦製陶	瓦	9-1	e-017	SE06003	瓦片 小片	-	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ロクロナギ	灰白100W/1	
1854	511-5	山瓶陶	瓶	9-1	e-017	SE06003	白縁部 3/13	16.6	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ	灰白100W/1	
1855	511-1	山瓶陶	瓶	9-1	-	SE06003	瓦片 小片	-	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ホタルヒメ	灰白100W/1	
1856	511-2	山瓶陶	瓶	9-1	e-017	SE06003	瓦片 小片	-	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ホタルヒメ	灰白100W/1	
1857	511-3	山瓶陶	瓶	9-1	e-017	SE06003	高台部 3/13	6.6	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、船上接着合板	灰白100W/1	
1858	511-2	瓦	瓦	9-1	e-017	SE06003	小片	-	-	内:薄日タキ 外:ナガ、工具ナガ、ナガ	浅黄褐10TBH/3	
1859	503-2	土瓶器	瓶	9-1	-	SE06004	口縁部 1/12	24.0	-	内:工具ナガ 外:ナガメ、船上接着合板	灰白W/	
1860	512-2	瓦製陶	瓦	9-1	e-017	SE06005	高台部 3/13	-	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ホタルヒメ	灰白100W/2	
1861	499-2	土瓶器	瓶	9-1	e-017	SE06006	口縁部 3/13	-	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ホタルヒメ	灰白100W/2	
1862	499-1	土瓶器	瓶	9-1	e-017	SE06006	口縁部 3/13	-	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ	灰白100W/2	
1863	499-3	土瓶器	瓶	9-1	e-017	SE06007	口縁部 3/13	-	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ	灰白100W/2	
1864	510-3	土瓶器	瓶	9-2	e-017	SE06008	口縁部 3/13	-	-	内:ヨコナギ 外:ナガ、ヨコナギ	灰白100W/2	
1865	510-4	土瓶器	瓶	9-2	e-017	SE06008	底部 3/13	3.0	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ホタルヒメ	灰白100W/2	
1866	510-9	火輪陶	瓶	9-2	e-017	SE06008	高台部 3/13	-	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ロクロナギ、ロクロナギ	灰白100W/2	
1867	509-3	火輪陶	瓶	9-2	e-017	SE06008	高台部 3/13	6.7	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ナガ、ホタルヒメ	灰白100W/2	
1868	510-1	火輪陶	瓶	9-2	e-017	SE06008	高台部 3/13	6.6	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ホタルヒメ	灰白100W/2	
1869	510-2	山瓶陶	瓶	9-2	e-017	SE06008	高台部 3/13	7.0	-	内:ヨコナギ 外:ナガ、ヨコナギ	灰白100W/2	
1870	509-4	山瓶陶	瓶	9-2	e-017	SE06008	高台部 3/13	7.8	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ナガ、ホタルヒメ	灰白100W/2	
1871	509-1	山瓶陶	瓶	9-2	e-017	SE06008	高台部 3/13	7.9	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ホタルヒメ、薄れ物	灰白100W/2	高台部歪みあり
1872	509-5	山瓶陶	瓶	9-2	e-017	SE06008	高台部 3/13	10.6	-	内:ナガ 外:ナガ	灰白	
1873	509-6	青磁	瓶	9-2	e-017	SE06008	高台部 3/13	6.2	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ロクロナギ	灰白100W/2	研究用
1874	510-2	土製品	-	9-2	e-017	SE06008	-	-	-	内:ナガ	浅黄褐10TBH/3	転倒の土瓶器
1875	505-1	土瓶器	瓶	9-2	e-017	SE06009	口縁部 3/13	9.0	-	内:ナガ 外:ヨコナギ	灰白100W/2	
1876	510-3	土製品	瓶	9-2	e-017	SE06011	底部 3/13	10.6	-	内:ナガ	浅黄褐10TBH/6	
1877	504-3	土瓶器	瓶	9-2	e-017	SE06012	底部 3/13	-	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ、ホタルヒメ	灰白	
1878	504-2	土瓶器	瓶	9-2	e-017	SE06012	底部 3/13	-	-	内:ヨコナギ 外:ヨコナギ(根株?)	灰白100W/1	

登録番号	実測高さ	種類	種子供給	圃場名	地区	植栽位置	植栽密度	苗高(cm)	株距	行距	苗収調整(技法・文様の特徴)等			色調(外側)	備考
											部位	方法	結果		
5879	513-1	山茶桜 桜	W-2	U-817	SD00013	口縫部 2/12	13.7	-	-	-	内：ロコナデ、自然柄 外：ロコナデ	災白5%			
5880	508-9	上部鋸 初	W-3	U-816	SD00014	口縫部 2/12	13.0	-	2.2	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	内黄緑0308/3			
5881	508-4	上部鋸 枝	W-3	U-816	SD00014	口縫部 2/12	9.9	-	2.4	-	内：ナラ 外：ユビナラ	内黄緑0308/3			
5882	508-1	上部鋸 枝	W-3	U-816	SD00014	口縫部 2/12	13.0	-	-	-	内：左側斜状交叉、ヨコナデ 外：ミタリ、ナラ、ヨコナデ	褐2.5186/8			
5883	505-3	上部鋸 桜	W-3	U-716	SD00014	口縫部 2/12	14.0	-	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ、オサニ、粘土織合板	内黄緑2.5186/4			
5884	505-9	上部鋸 桜	W-3	U-716	SD00014	口縫部 2/12	16.4	-	15.9	-	内：ケヌメ、ハケヌメ 外：ケヌメ、ハケヌメ	災白5%			
5885	508-6	上部鋸 桜	W-3	U-816	SD00014	口縫部 2/12	9.9	-	-	-	内：ハクメ、ヨコナデ	内白+黒1.5187/2			
5886	508-2	上部鋸 線	W-3	U-716	SD00014	口縫部 2/12	-	-	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	内白+黒16.0186/3			
5887	506-2	黒葉桜 世	W-3	U-716	SD00014	体部 2/12	-	-	-	-	内：ロコナデ 外：ロコナデ、自然柄	災白5%	1		
5888	506-2	穴林陶 桜	W-3	U-816	SD00014	口縫部 5/12	-	-	2.0	-	内：ヨコナデ、赤切り底	災白5%	1		
5889	501-1	山茶桜 桜	W-3	U-716	SD00014	高台部 12.0	-	-	-	-	内：ヨコナデ、ベニガラ付着 外：ヨコナデ、赤切り底、模様板	災白5%	1		
5890	513-5	上部鋸 桜	W-3	U-816	SD00015	口縫部 2/12	7.9	-	-	-	内：ナラ 外：ナラ、ヨコナデ	内黄緑10.0186/1			
5891	513-5	上部鋸 桜	W-3	U-816	SD00015	口縫部 1/12	7.9	-	-	-	内：工ナナ 外：ナナ、ヨコナデ	褐10.0186/1			
5892	513-4	上部鋸 桜	W-3	U-817	SD00016	口縫部 1/12	-	-	1.7	-	内：ナナ 外：ナナ、ヨコナデ	内白+黒16.0187/3			
5893	508-2	上部鋸 桜	W-3	U-817	SD00016	口縫部 1/12	-	-	-	-	内：ナナ、ヨコナデ 外：ナナ、ヨコナデ、ヨコナデ	災白10.0188/2			
5894	506-1	黒葉桜 豊	W-3	U-817	SD00016	頭部 3/12	15.0	-	-	-	内：同上 外：ナタカ	災白5%	1		
5895	513-2	穴林陶 桜	W-3	U-817	SD00016	高台部 12.0	-	2.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	災白5%			
5896	514-1	穴林陶 桜	W-3	U-817	SD00016	高台部 2/12	-	2.6	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	災白5%			
5897	513-2	穴林陶 世	W-3	U-817	SD00016	口縫部 2/12	-	-	-	-	内：ヨコナデ、自然柄	災白5%			
5898	513-4	上部鋸 桜	W-3	U-817	SD00016	口縫部 1/12	-	13.2	-	-	内：ナナ 外：ナナ、ヨコナデ	内白+黒16.0187/3			
5899	508-2	上部鋸 桜	W-3	U-817	SD00016	口縫部 1/12	-	13.2	-	-	内：ナナ、ヨコナデ 外：ナナ、ヨコナデ、ヨコナデ	災白10.0188/2			
5900	513-1	上部鋸 桜	W-3	U-817	SD00016	口縫部 1/12	-	15.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	災白5%			
5901	513-3	山茶桜 桜	W-3	U-817	SD00016	高台部 12.0	-	2.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	災白5%			
5902	513-4	山茶桜 桜	W-3	U-817	SD00016	高台部 2/12	-	13.2	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	災白5%			
5903	513-4	山茶桜 桜	W-3	U-817	SD00016	高台部 2/12	-	15.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	災白5%			
5904	513-4	山茶桜 桜	W-3	U-817	SD00016	口縫部 2/12	-	15.2	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	災白5%			
5905	513-3	山茶桜 桜	W-3	U-817	SD00016	高台部 2/12	-	16.8	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ、赤切り底、模様板	災白5%			
5906	513-9	山茶桜 桜	W-3	U-817	SD00016	高台部 2/12	-	16.8	-	-	内：ナナ、ヨコナデ 外：ナナ、ヨコナデ、ヨコナデ	災白5%			
5907	513-9	山茶桜 桜	W-3	U-817	SD00016	高台部 2/12	-	17.9	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	災白5%			
5908	513-4	山茶桜 桜	W-3	U-817	SD00016	高台部 2/12	-	18.6	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	災白5%			
5909	513-4	山茶桜 桜	W-3	U-817	SD00016	口縫部 2/12	-	19.2	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	災白5%			
5910	513-4	山茶桜 桜	W-3	U-817	SD00016	高台部 2/12	-	20.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	災白5%			
5911	513-4	山茶桜 桜	W-3	U-817	SD00016	高台部 2/12	-	20.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ、自然柄	災白5%			
5912	513-2	山茶桜 桜	W-3	U-817	SD00016	高台部 2/12	-	20.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ、ヨコナデ	災白5%			
5913	513-4	山茶桜 桜	W-3	U-817	SD00016	高台部 2/12	-	20.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	災白5%			
5914	508-2	上部鋸 桜	W-3	U-817	SD00016	口縫部 2/12	-	20.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	災白5%			
5915	513-4	山茶桜 桜	W-3	U-817	SD00016	口縫部 2/12	-	20.0	-	-	内：ナナ、ヨコナデ 外：ナナ、ヨコナデ、ヨコナデ	災白5%			
5916	513-4	山茶桜 桜	W-3	U-817	SD00016	口縫部 2/12	-	20.0	-	-	内：ナナ、ヨコナデ 外：ナナ、ヨコナデ	災白5%			
5917	508-2	上部鋸 桜	W-3	U-817	SD00016	口縫部 2/12	-	20.0	-	-	内：ナナ、ヨコナデ 外：ナナ、ヨコナデ	災白5%			
5918	513-4	山茶桜 桜	W-3	U-817	SD00016	口縫部 2/12	-	20.0	-	-	内：ナナ、ヨコナデ 外：ナナ、ヨコナデ	災白5%			
5919	513-4	山茶桜 桜	W-3	U-817	SD00016	口縫部 2/12	-	20.0	-	-	内：ナナ、ヨコナデ 外：ナナ、ヨコナデ、ヨコナデ	災白5%			
5920	508-2	上部鋸 桜	W-3	U-817	SD00017	口縫部 3/12	14.0	-	3.0	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	災白5%			
5921	508-2	上部鋸 桜	W-3	U-817	SD00017	口縫部 3/12	14.0	-	3.0	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	災白5%			
5922	513-1	上部鋸 桜	W-3	U-817	SD00017	口縫部 3/12	14.8	-	3.2	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	災白5%			
5923	508-2	上部鋸 桜	W-3	U-817	SD00017	口縫部 3/12	15.2	-	3.2	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	災白5%			
5924	508-2	上部鋸 桜	W-3	U-817	SD00017	口縫部 3/12	15.9	-	3.0	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	災白5%			
5925	508-1	上部鋸 桜	W-3	U-817	SD00017	口縫部 3/12	16.0	-	3.0	-	内：ヨコナデ 外：ナナ	災白5%			
5926	508-4	上部鋸 桜	W-3	U-817	SD00017	口縫部 3/12	16.6	-	3.0	-	内：ヨコナデ 外：セイゼイ	内黄緑5.5508/4			

品目 番号	実用 登録 番号	種類	面積 面積 割合	保有 状況	地区	通積 荷役位	荷役度 荷役度 割合	法規 (cm)			標準許認 （法法・文様の特徴）等	色調 (外見)	備考
								法規	法規 規制	規制 規制			
1904	533-4	土解剖	耕	9-4	c-E17	SD00017	0級部 1/12	14.4	-	-	内：右放射状模文 外：ナゲ	標準	
1927	528-3	土解剖	耕	9-4	c-T16	SD00017	0級部 1/12	15.0	-	-	内：左放射状模文 外：ナゲ	標準	新規③
1929	527-2	土解剖	耕	9-4	c-T16	SD00017	0級部 1/12	15.0	-	3.5	内：右放射状模文 外：ナゲ、ヨコナゲ	標準	標準
1939	537-2	土解剖	耕	9-4	c-V17	SD00017	0級部 1/12	17.0	-	4.3	内：左放射状模文 外：ナゲ	標準	
1930	535-1	土解剖	耕	9-4	c-V17	SD00017	0級部 1/12	17.0	-	3.4	内：左放射状模文 外：ナゲ	標準	に似る黄健1908/3
1931	536-1	土解剖	耕	9-4	c-V17	SD00017	0級部 1/12	18.0	-	4.5	内：右放射状模文 外：ナゲ、ヨコナゲ、粘土結総合化	標準	標準
1932	533-5	土解剖	耕	9-4	c-V17	SD00017	0級部 1/12	18.0	-	-	内：左放射状模文 外：ナゲ	標準	
1933	534-6	土解剖	耕	9-4	c-E17	SD00017	0級部 1/12	21.8	-	4.8	内：左放射状模文 外：ナゲ	標準	
1934	532-4	土解剖	耕	9-4	c-T16	SD00017	0級部 小片	-	-	-	内：ヨコナゲ	標準	
1935	534-4	土解剖	耕	9-4	c-E17	SD00017	0級部 小片	-	-	-	内：右放射状模文 外：ナゲ	標準	
1936	542-5	土解剖	耕	9-4	c-V17	SD00017	0級部 小片	-	-	-	内：ヨコナゲ	標準	に似る標準1917/4
1937	542-7	土解剖	耕	9-4	c-V17	SD00017	0級部 小片	-	-	-	内：ヨコナゲ	標準	に似る標準1909/4
1938	542-9	土解剖	耕	9-4	c-V17	SD00017	0級部 小片	-	-	-	内：ナゲ	標準	
1939	533-9	土解剖	耕	9-4	c-P16-Q16-K16	SD00017	0級部 1/12	12.0	-	-	内：左、右放射状模文（筋子状）	明治初期	標準
1940	540-7	土解剖	耕	9-4	c-V17	SD00017	0級部 1/12	12.0	-	2.6	内：ヨコナゲ	標準	
1941	540-9	土解剖	耕	9-4	c-E17	SD00017	0級部 1/12	13.0	-	2.8	内：ナゲ	標準	
1942	532-6	土解剖	耕	9-4	c-T16	SD00017	0級部 1/12	13.2	-	2.8	内：ナゲ、ヨコナゲ、ユビオサニ	標準	標準
1943	540-6	土解剖	耕	9-4	c-V17	SD00017	0級部 1/12	13.8	-	2.6	内：右放射状模文 外：ナゲ	標準	標準
1944	529-4	土解剖	耕	9-4	c-T16	SD00017	0級部 1/12	15.0	-	-	内：右放射状模文 外：ナゲ	標準	
1945	540-5	土解剖	耕	9-4	c-E17	SD00017	0級部 1/12	15.0	-	2.8	内：ナゲ、ヨコナゲ、粘土結総合化	標準	標準
1946	532-8	土解剖	耕	9-4	c-T16	SD00017	0級部 1/12	15.0	-	-	内：ヨコナゲ	標準	
1947	536-5	土解剖	耕	9-4	c-V17	SD00017	0級部 1/12	14.8	-	-	内：ナゲ	標準	標準
1948	541-6	土解剖	耕	9-4	c-E16	SD00017	0級部 1/12	15.0	-	-	内：ナゲ	標準	
1949	543-1	土解剖	耕	9-4	c-V17	SD00017	0級部 1/12	14.8	-	-	内：ヨコナゲ	標準	に似る標準1909/3
1950	552-3	土解剖	耕	9-4	c-T16	SD00017	0級部 1/12	16.4	-	-	内：ヨコナゲ	標準	
1951	548-8	土解剖	耕	9-4	c-E17	SD00017	0級部 1/12	16.0	-	-	内：ヨコナゲ	標準	に似る標準1909/4
1952	530-6	土解剖	耕	9-4	c-V17	SD00017	0級部 1/12	17.0	-	3.1	内：右放射状模文 外：ナゲ	標準	
1953	530-4	土解剖	耕	9-4	c-T16	SD00017	0級部 1/12	18.0	-	-	内：右放射状模文、ハクメ	に似る標準1908/4	
1954	541-9	土解剖	耕	9-4	c-E16	SD00017	0級部 1/12	20.0	-	-	内：放射状模文、ハクメ	標準	
1955	540-7	土解剖	耕	9-4	c-V17	SD00017	0級部 1/12	20.8	-	-	内：右放射状模文、ハクメ	標準	
1956	548-9	土解剖	耕	9-4	c-V17	SD00017	0級部 1/12	21.0	-	-	内：ヨコナゲ	標準	
1957	529-1	土解剖	耕	9-4	c-T16	SD00017	0級部 1/12	21.0	-	2.8	内：左放射状模文、ナゲ	標準	標準
1958	527-1	土解剖	耕	9-4	c-T16	SD00017	0級部 1/12	21.4	-	3.2	内：右放射状模文 外：ナゲ	明治初期	標準
1959	538-4	土解剖	耕	9-4	c-V17	SD00017	0級部 1/12	21.7	-	-	内：左放射状模文 外：ナゲ	標準	
1960	549-6	土解剖	耕	9-4	c-E17	SD00017	0級部 1/12	21.8	-	4.1	内：右放射状模文 外：ナゲ	標準	標準
1961	546-5	土解剖	耕	9-4	c-E17	SD00017	0級部 1/12	22.2	-	3.0	内：右放射状模文 外：ナゲ、ヨコナゲ、ユビオサニ	標準	
1962	541-2	土解剖	耕	9-4	c-T16	SD00017	0級部 1/12	23.3	-	3.1	内：左放射状模文 外：ナゲ、ヨコナゲ、ユビオサニ	標準	
1963	541-1	土解剖	耕	9-4	c-T16	SD00017	0級部 1/12	23.6	-	2.6	内：右放射状模文 外：ナゲ	標準	
1964	534-7	土解剖	耕	9-4	c-V17	SD00017	0級部 1/12	24.0	-	2.5	内：ナゲ	明治初期	
1965	544-6	土解剖	耕	9-4	c-E17	SD00017	0級部 1/12	24.4	-	3.4	内：右放射状模文 外：ナゲ	標準	
1966	550-6	土解剖	耕	9-4	c-T16	SD00017	0級部 1/12	25.0	-	-	内：右放射状模文 外：ナゲ	標準	
1967	543-3	土解剖	耕	9-4	c-V17	SD00017	0級部 1/12	25.8	-	-	内：右放射状模文（筋子状）	標準	
1968	550-1	土解剖	耕	9-4	c-T16	SD00017	0級部 1/12	26.0	-	-	内：ナゲ	標準	
1969	545-5	土解剖	耕	9-4	c-E17	SD00017	0級部 1/12	26.8	-	3.0	内：ナゲ	標準	
1970	554-3	土解剖	耕	9-4	c-P16-Q16-K16	SD00017	0級部 1/12	27.0	-	-	内：ヨコナゲ	標準	
1971	530-6	土解剖	耕	9-4	c-E17	SD00017	0級部 1/12	28.6	-	-	内：ヨコナゲ	標準	
1972	547-5	土解剖	耕	9-4	c-E17	SD00017	0級部 1/12	29.0	-	-	内：ヨコナゲ	標準	

登録 番号	実施 場所 番号	種類 番号	調査 箇所	調査 地区	調査 位置	部位 検査 度合	体量 （m ³ ）	寸法 （幅× 奥行）	地質 概要	基面調整（技法・文様の特徴）等		色調 （外因）	備考
										内	外		
3972	542-4	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	小月	-	内：コラマツ 外：ナラ	緑2.5M86.6		
3973	540-5	上駒路	橋	9-4	i-T16	S060017	日経路	13.4	-	内：ナラ 外：ナラ、コビオチニ	緑2M86.6		
3974	531-6	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	16.6	-	内：ナラ 外：ナラ	緑2M86.6		
3975	549-3	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	14.4	-	内：右斜面切削 外：ナラ	緑2.5M86.6		
3977	541-3	上駒路	橋	9-4	i-T16	S060017	日経路	16.2	-	内：コラマツ 外：ナラ	明黄緑0M86.6	新例③	
3978	554-6	上駒路	橋	9-4	i-T16-Q16- R16	S060017	日経路	17.0	-	内：ナラ 外：ナラ、コビオチニ	緑2M86.6		
3979	554-4	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	17.0	-	内：ナラ 外：ナラ、コビオチニ	緑2M86.6		
3980	545-4	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	17.0	-	内：左斜面切削 外：ナラ	緑2M86.6		
3981	537-3	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	17.0	-	内：ナラ 外：ナラ	緑2M86.6		
3982	543-4	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	11.2	-	内：ナラ 外：コビオチニ、粘土接触合板	に近い黄緑2.5M7.2		
3983	556-6	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	11.8	-	内：ナラ 外：ナラ、粘土接触合板	灰白10M88.2		
3984	558-9	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	11.0	-	内：ナラ 外：コビオチニ、粘土接触合板	に近い黄緑10M86.3		
3985	563-2	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	11.4	-	内：ナラ 外：ナラ、粘土接触合板	灰黄緑0M88.3		
3986	559-8	上駒路	橋	9-4	i-T16	S060017	日経路	12.0	-	内：ナラ 外：ナラ	に近い黄緑10M87.3		
3987	560-7	上駒路	橋	9-4	i-T16	S060017	日経路	12.0	-	内：ナラ 外：ナラ、コビオチニ、粘土接触合板	灰黄緑10M87.3		
3988	563-3	上駒路	橋	9-4	i-C16	S060017	日経路	12.0	-	内：ナラ 外：ナラ、コビオチニ、粘土接触合板	灰黄緑0M88.3		
3989	564-3	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	12.0	-	内：ナラ 外：ナラ、コビオチニ、粘土接触合板	に近い黄緑10M86.3		
3990	561-2	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	12.7	-	内：ナラ 外：コビオチニ、粘土接触合板	に近い黄緑10M87.12	範例④	
3991	564-5	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	12.6	-	内：ナラ 外：ナラ	に近い黄緑10M87.4		
3992	557-7	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	12.6	-	内：ナラ 外：ナラ、コビオチニ	内黄緑0.5M87.3		
3993	557-6	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	12.8	-	内：ナラ 外：ナラ、コビオチニ、粘土接触合板	に近い黄緑0.5M87.3		
3994	558-3	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	12.8	-	内：ナラ 外：ナラ、コビオチニ、粘土接触合板	灰白10M88.2		
3995	559-6	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	13.0	-	内：ナラ 外：ナラ	に近い黄緑10M87.3		
3996	557-2	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	12.6	-	内：ナラ 外：ナラ	灰黄緑10M88.6		
3997	560-4	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	13.0	-	内：ナラ 外：エクナタ	緑7.5M87.6	範例⑤	
3998	564-2	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	13.0	-	内：ナラ 外：エクナタ	に近い黄緑10M86.3		
3999	564-4	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	14.2	-	内：ナラ 外：ナラ、コビオチニ、粘土接触合板	灰黄緑10M88.3		
4000	556-1	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	13.8	-	内：ナラ 外：ナラ、エクナタ	灰白10M88.2		
4001	558-2	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	13.7	-	内：ナラ 外：ナラ、エクナタ	内黄緑2.5M88.3		
4002	565-6	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	13.8	-	内：ナラ 外：ナラ、エクナタ	灰白10M88.2		
4003	562-6	上駒路	橋	9-4	i-T16	S060017	日経路	14.2	-	内：右斜面切削 外：ナラ	に近い黄緑7.5M87.4	2036-28一個跡①	
4004	561-1	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	15.0	-	内：ナラ 外：ナラ、コビオチニ	に近い黄緑10M87.2		
4005	562-1	上駒路	橋	9-4	i-T16-Q16- R16	S060017	日経路	13.5	-	内：ナラ 外：ナラ、エクナタ	灰白10M88.2		
4006	567-2	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	13.9	-	内：ナラ 外：ナラ、エクナタ	内黄緑2.5M88.3		
4007	560-6	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	13.9	-	内：ナラ 外：ナラ、エクナタ	灰白10M88.2		
4008	562-6	上駒路	橋	9-4	i-T16	S060017	日経路	14.2	-	内：右斜面切削 外：ナラ	に近い黄緑7.5M87.4	2036-28一個跡②	
4009	561-1	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	14.4	-	内：ナラ 外：ナラ、コビオチニ	内黄緑10M88.4		
4010	562-1	上駒路	橋	9-4	i-T16-Q16- R16	S060017	日経路	14.4	-	内：ナラ 外：ナラ、コビオチニ	灰白10M88.5		
4011	569-1	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	15.0	-	内：ナラ 外：ナラ、コビオチニ	内黄緑10M87.3		
4012	564-7	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	14.6	-	内：ナラ 外：ナラ、エクナタ	灰黄緑7.5M88.2		
4013	561-2	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	16.0	-	内：ナラ 外：ナラ、エクナタ	内黄緑10M88.3		
4014	563-7	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	15.8	-	内：ナラ 外：ナラ、エクナタ	灰白10M88.2		
4015	566-9	上駒路	橋	9-4	i-T16	S060017	日経路	14.0	-	内：ナラ 外：ナラ、エクナタ	灰黄緑10M87.3	新例③	
4016	559-1	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	14.0	-	内：ナラ 外：ナラ、エクナタ	内黄緑10M87.3		
4017	561-3	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	16.0	-	内：ナラ 外：ナラ、エクナタ	内黄緑10M88.3		
4018	568-9	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	12.8	-	内：エクナタ 外：ナラ、エクナタ	内黄緑10M87.2		
4019	565-1	上駒路	橋	9-4	i-917	S060017	日経路	12.8	-	内：エクナタ 外：ナラ、エクナタ	内黄緑10M87.3		

監査 番号	施設 番号	種類	構造 形式	設備 区分	地区	構造 部位	部材 寸法 横幅 × 高さ	法規 寸法 横幅 × 高さ	差異	箇面調整（技法・文様の特徴）等		色調 (付色)	備考
										内 外 寸 法	内 外 寸 法		
2020 556-4	上駒沢	橋	W-4	t-V17	SD000017	自縫部	112	15.7	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	浅黄緑7.078/3	
2021 556-7	上駒沢	橋	W-4	t-V17	SD000017	自縫部	-	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	青黄緑7.078/2	
2022 556-1	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	112	11.4	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	浅黄緑10.088/2	
2023 556-3	上駒沢	橋	W-4	t-T16	SD000017	自縫部	112	12.6	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	浅黄緑10.088/2	
2024 559-2	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	112	14.0	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	浅黄緑10.088/2	に沿い黄緑10.088/2
2025 561-5	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	112	14.0	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	浅黄緑10.088/2	に沿い緑7.078/4
2026 562-6	上駒沢	橋	W-4	t-V17	SD000017	自縫部	小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	浅黄緑7.078/3	
2027 562-3	上駒沢	橋	W-4	t-P16-Q16-R16	SD000017	自縫部	小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	緑10.088/1	
2028 562-4	上駒沢	橋	W-4	t-T16	SD000017	自縫部	小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	浅黄緑10.088/2	削除②
2029 563-1	上駒沢	橋	W-4	t-E16	SD000017	自縫部	472	12.4	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	浅黄緑10.088/2	に沿い黄緑10.088/4
2030 564-6	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	112	12.3	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	青黄緑7.078/4	
2031 566-2	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	112	13.2	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	浅黄緑7.078/3	
2032 567-6	上駒沢	橋	W-4	t-V17	SD000017	自縫部	112	12.9	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	浅黄緑10.088/3	
2033 569-2	上駒沢	橋	W-4	t-V17	SD000017	自縫部	112	12.7	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	浅黄緑10.088/2	
2034 569-4	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	112	13.0	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	に沿い緑7.078/4	
2035 569-2	上駒沢	橋	W-4	t-E16	SD000017	自縫部	112	14.2	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	浅黄緑10.088/2	
2036 569-4	上駒沢	橋	W-4	t-V17	SD000017	自縫部	112	14.7	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	浅黄緑10.088/2	
2037 569-3	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	112	14.0	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	浅黄緑10.088/1	
2038 562-7	上駒沢	橋	W-4	t-E16	SD000017	自縫部	112	15.0	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	に沿い緑7.078/4	に沿い緑7.078/2
2039 562-9	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	112	15.0	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	に沿い緑7.078/4	に沿い緑7.078/2
2040 566-4	上駒沢	橋	W-4	t-V17	SD000017	自縫部	112	16.0	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	浅黄緑7.078/3	
2041 562-5	上駒沢	橋	W-4	t-T16	SD000017	自縫部	112	12.2	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	浅黄緑6.078/6	削除③
2042 563-5	上駒沢	橋	W-4	t-E17-V17	SD000017	自縫部	3/12	13.4	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	青黄緑10.088/4	
2043 567-1	上駒沢	橋	W-4	t-E16	SD000017	自縫部	112	12.8	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	青黄緑10.088/3	に沿い緑7.078/3
2044 562-3	上駒沢	橋	W-4	t-E17-V17	SD000017	自縫部	112	14.7	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	に沿い緑7.078/3	に沿い緑7.078/2
2045 561-6	上駒沢	橋	W-4	t-T16	SD000017	自縫部	112	15.0	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	に沿い緑7.078/4	に沿い緑7.078/2
2046 566-8	上駒沢	橋	W-4	t-V17	SD000017	自縫部	112	16.0	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	浅黄緑7.078/3	
2047 566-9	上駒沢	橋	W-4	t-T16	SD000017	自縫部	小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	に沿い黄緑10.088/4	削除③
2048 495-7	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	3/12	16.8	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	緑0.078/6	
2049 562-9	上駒沢	橋	W-4	t-E16	SD000017	自縫部	112	18.8	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	青黄緑10.088/3	
2050 566-5	上駒沢	橋	W-4	t-V17	SD000017	自縫部	112	17.6	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	浅黄緑7.078/4	
2051 564-2	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	3/12	17.0	4.4	内 外 寸 法	内 外 寸 法	青黄緑10.088/6	青黄緑10.088/6に沿い緑7.078/6
2051 564-1	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	3/12	16.6	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	緑0.078/6	
2052 552-2	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	3/12	16.6	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	青黄緑10.088/6	底面に自縫部の傾きに 伴うナタ目
2053 565-7	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	3/12	16.0	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	緑0.078/6	
2054 553-4	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	112	18.0	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	緑0.078/6	
2055 537-5	上駒沢	橋	W-4	t-T16	SD000017	自縫部	112	16.8	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	緑0.078/6	
2056 546-7	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	112	13.6	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	緑0.078/6	
2057 541-4	上駒沢	橋	W-4	t-T16	SD000017	自縫部	2/12	13.6	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	に沿い黄緑10.088/4	削除③
2058 533-4	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	1/12	15.8	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	緑0.078/6	内外面剥離
2059 535-7	上駒沢	橋	W-4	t-V17	SD000017	自縫部	2/12	16.0	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	緑0.078/6	
2060 533-3	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	1/12	16.8	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	緑0.078/6	
2061 534-5	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	青黄緑10.088/3	内外面剥離
2062 534-3	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	青黄緑10.088/3	内外面剥離
2063 539-1	上駒沢	橋	W-4	t-T16	SD000017	自縫部	2/12	9.6	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	緑0.078/6	
2064 531-4	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	2/12	12.6	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	浅黄緑7.078/6	
2065 544-3	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	1/12	14.8	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	緑0.078/6	
2066 544-1	上駒沢	橋	W-4	t-E17	SD000017	自縫部	1/12	15.0	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	緑0.078/6	

登録番号	実施場所	種類	種類番号	調査区	地区	調査位置	部位	深度	底質	測量	標高調整（技法・支線の特徴）等		色調 (外見)	備考
											標高値度	石積	堆積	
2067	539-2 上駒路	直	9-4	t-T16	SD00017	右縁部	3/12	15.0	-	2.0	内：右縁部埋太 外：ナグ		壁7.0386/6	
2068	532-4 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縁部	3/12	15.2	-	2.0	内：左縫合部埋太		壁5087/6	
2069	545-3 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縁部	3/12	15.8	-	2.0	内：右縫合部埋太 外：ナグ		壁5087/8	
2070	533-3 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	1/12	15.6	-	2.0	内：右縫合部埋太 外：ナグ		壁5087/6	
2071	550-7 上駒路	直	9-4	t-T16	SD00017	右縫合部	1/12	16.2	-	2.0	内：ナグ		壁5087/6	
2072	531-1 上駒路	直	9-4	t-T16	SD00017	右縫合部	1/12	17.0	-	2.0	内：ナグ		壁5087/6	
2073	532-9 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	1/12	17.4	-	2.0	内：ナグ		壁5087/6	
2074	539-7 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	1/12	17.6	-	2.0	内：ヨコナグ 外：ナグ		壁5087/6	
2075	532-6 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	1/12	18.4	-	2.0	内：右縫合部埋太 外：ナグ		壁5087/6	
2076	549-1 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	1/12	18.0	-	2.0	内：左縫合部埋太 外：ナグ		壁5087/6	
2077	530-3 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	1/12	18.2	-	2.0	内：右縫合部埋太 外：ナグ		壁5087/6	
2078	532-2 上駒路	直	9-4	t-T16	SD00017	右縫合部	1/12	18.4	-	2.0	内：右縫合部埋太 外：ナグ		壁5086/6	
2079	531-9 上駒路	直	9-4	t-T16	SD00017	右縫合部	1/12	18.6	-	2.0	内：ナグ 外：ナグ、ユビオサニ		壁5086/6	
2080	544-9 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	1/12	18.2	-	2.0	内：ナグ 外：ナグ		壁5087/6	
2081	532-2 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	1/12	18.0	-	2.0	内：右縫合部埋太 外：ナグ		壁5087/6	
2082	545-2 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	1/12	18.4	-	2.0	内：ナグ 外：ナグ		壁5087/6	
2083	549-4 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	1/12	18.8	-	2.0	内：左縫合部埋太 外：ナグ		壁7.0387/6	直部外側に工具ナグ
2084	542-1 上駒路	直	9-4	t-E16	SD00017	右縫合部	1/12	18.4	-	2.0	内：右縫合部埋太 外：ナグ		壁5087/6	
2085	531-1 上駒路	直	9-4	t-T16	SD00017	右縫合部	1/12	18.2	小片	2.0	内：ナグ 外：ナグ		壁5087/6	
2086	531-2 上駒路	直	9-4	t-T16	SD00017	右縫合部	1/12	18.2	小片	2.0	内：ナグ 外：ナグ、ユビオサニ		壁5086/6	
2087	547-4 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	1/12	19.0	-	2.0	内：右縫合部埋太 外：ナグ		壁5087/6	
2088	532-1 上駒路	直	9-4	t-T16	SD00017	右縫合部	1/12	19.0	-	2.0	内：左縫合部埋太 外：ナグ		壁5086/6	
2089	538-2 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	1/12	19.8	-	2.0	内：ナグ 外：ナグ		壁5087/6	直部外側に横糸
2090	532-2 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	1/12	20.0	-	2.0	内：右縫合部埋太、内縫合部埋太 外：ナグ		壁5087/6	
2091	497-2 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	2/12	21.5	-	2.0	内：右縫合部埋太 外：ナグ		壁5087/6	
2092	526-1 上駒路	直	9-4	t-T16	SD00017	右縫合部	2/12	22.0	-	2.0	内：左縫合部埋太、内縫合部埋太 外：ナグ		壁5086/6	新創3
2093	536-9 上駒路	直	9-4	t-T16	SD00017	右縫合部	2/12	22.0	-	2.0	内：ナグ 外：ナグ		壁7.0386/6	
2094	533-4 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	2/12	22.0	-	2.0	内：ナグ 外：ナグ、ユビオサニ		壁5087/6	
2095	549-6 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	2/12	21.8	-	2.0	内：右縫合部埋太 外：ナグ		壁5087/6	
2096	547-3 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	2/12	22.0	-	2.0	内：ナグ 外：ナグ		壁7.0387/6	
2097	544-9 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	1/12	21.7	-	2.0	内：ナグ 外：ナグ		瓦面7.0386/6	
2098	497-2 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	2/12	21.7	-	2.0	内：左縫合部埋太 外：ナグ		壁7.0387/6	
2099	531-1 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	2/12	21.8	-	2.0	内：ナグ 外：ナグ、ユビオサニ		壁5087/6	内外面差減
2100	545-6 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	2/12	22.6	-	2.0	内：ナグ 外：ナグ		瓦面7.0386/6	
2101	549-1 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	2/12	22.9	-	2.0	内：左縫合部埋太 外：ナグ		壁5087/6	
2102	536-3 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	2/12	22.9	-	2.0	内：ナグ 外：ナグ		壁5086/6	
2103	544-6 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	1/12	22.6	-	2.0	内：左縫合部埋太 外：ナグ		壁5087/6	
2104	497-1 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	2/12	23.0	-	2.0	内：左縫合部埋太、内縫合部埋太 外：ナグ		壁5086/6	
2105	548-2 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	2/12	23.0	-	2.0	内：左縫合部埋太、 外：ナグ、脚上縫合部張 内：ナグ		壁5087/6	
2106	495-6 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	1/12	23.8	-	2.0	内：左縫合部埋太 外：ナグ		壁5086/6	
2107	537-3 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	1/12	30.0	-	2.0	内：右縫合部埋太 外：ナグ		壁5086/6	
2108	534-4 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	小片	-	-	2.0	内：右縫合部埋太 外：ナグ		壁7.0387/6	
2109	533-6 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	小片	-	-	2.0	内：ヨコナグ 外：ナグ		壁7.0387/6	
2110	532-9 上駒路	直	9-4	t-T16	SD00017	右縫合部	小片	-	-	2.0	内：ナグ 外：ナグ		壁5087/6	
2111	539-9 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	小片	-	-	2.0	内：ナグ 外：ナグ		壁5087/6	
2112	538-7 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	-	-	-	2.0	内：ナグ 外：ナグ		壁5087/6	
2113	538-6 上駒路	直	9-4	t-E17	SD00017	右縫合部	-	-	-	2.0	内：右縫合部埋太 外：ナグ		壁5087/6	

規格 番号	実測 値	種類	面積 面積	測量 区	地区	測量 部位	部位 名	法線 角度	法線 距離	測量 距離	測量調整（技法・文様の特徴）等		色調 (付番)	備考
											内 外	ヨコズ ナ・ケンジ		
2114 530-9 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	-	-	-	1.8	内 ヨコズナ 外 ケンジ				壁D786/6			
2115 542-4 上船路 里 9-4 0-016	SD000017	○縦断部 小片	-	-	-	1.9	内 ヨコズナ 外 ケンジ				壁D787/6			
2116 542-5 上船路 里 9-4 0-016	SD000017	○縦断部 小片	-	-	-	1.9	内 右斜井横穿文 外 ヨコズナ・ケンジ				壁D786/6			
2117 542-2 上船路 里 9-4 0-016	SD000017	○縦断部 小片	-	-	-	2.0	内 左斜井横穿文、内斜井横穿文 外 ケンジ				壁D786/6			
2118 542-6 上船路 里 9-4 0-016	SD000017	○縦断部 小片	-	-	-	1.6	内 ヨコズナ 外 ヨコズナ・ヨビオサニ、粘土鍛合板				壁D786/6			
2119 542-3 上船路 里 9-4 0-016	SD000017	○縦断部 小片	-	-	-	2.4	内 ヨコズナ 外 ヨコズナ・ヨビオサニ				壁D786/6			
2120 543-1 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	-	-	-	1.9	内 ヨコズナ 外 ヨコズナ・ヨビオサニ、粘土鍛合板				壁D787/6			
2121 549-2 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	-	-	-	1.8	内 ヨコズナ 外 ケンジ				壁D786/6			
2122 549-5 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	-	-	-	1.8	内 ヨコズナ 外 ケンジ				壁D786/6			
2123 550-4 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	-	-	-	2.0	内 ヨコズナ 外 ヨコズナ				壁D786/6			
2124 550-6 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	-	-	-	2.8	内 ヨコズナ 外 ケンジ				川萬利10786/2			
2125 527-3 上船路 里 9-4 0-T16	SD000017	○縦断部 小片	15.0	-	-	2.6	内 ヨコズナ 外 ヨコズナ・ヨビオサニ				壁D786/6	新削③		
2126 527-4 上船路 里 9-4 0-T16	SD000017	○縦断部 小片	15.0	-	-	2.1	内 右斜井横穿文 外 ケンジ				明命軒10786/6	新削③		
2127 530-2 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	14.8	-	-	2.0	内 右斜井横穿文、ナゾ				壁D787/6			
2128 532-6 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	15.2	-	-	2.6	内 ヨコズナ 外 ケンジ				壁D787/6			
2129 537-3 上船路 里 9-4 0-T16	SD000017	○縦断部 小片	15.0	-	-	2.4	内 左斜井横穿文、内斜井横穿文 外 ヨコズナ・ヨビオサニ				川喜一壁D786/4	新削③		
2130 539-2 上船路 里 9-4 0-T16	SD000017	○縦断部 小片	14.8	-	-	2.6	内 ヨコズナ 外 ヨコズナ・ヨビオサニ、粘土鍛合板				壁D787/6	新削③		
2131 550-2 上船路 里 9-4 0-T16	SD000017	○縦断部 小片	15.8	-	-	2.6	内 ヨコズナ 外 ヨコズナ				壁D786/6			
2132 550-3 上船路 里 9-4 0-T16-Q16- E06	SD000017	○縦断部 小片	16.0	-	-	2.6	内 右斜井横穿文、ナゾ 外 ヨコズナ				壁D787/6			
2133 531-6 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	15.8	-	-	2.5	内 ヨコズナ 外 ケンジ				壁D787/6			
2134 538-3 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	16.4	-	-	2.5	内 ヨコズナ 外 ナゾ				壁D787/6			
2135 531-3 上船路 里 9-4 0-T16	SD000017	○縦断部 小片	16.0	-	-	2.7	内 ヨコズナ 外 ナゾ				壁D786/6			
2136 549-3 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	16.0	-	-	2.7	内 ヨコズナ 外 ヨコズナ、ヨビオサニ				壁D787/6	近畠外廻に工ナゾ		
2137 535-2 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	17.6	-	-	1.8	内 ヨコズナ 外 ケンジ				壁D787/6			
2138 536-4 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	17.3	-	-	2.6	内 左斜井横穿文 外 ヨコズナ				壁D786/6			
2139 533-2 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	17.6	-	-	2.6	内 ヨコズナ 外 ケンジ、粘土鍛合板				川喜一壁D787/4			
2140 543-4 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	19.1	-	-	2.6	内 ヨコズナ 外 ケンジ				壁D786/6			
2141 533-1 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	18.8	-	-	2.4	内 ヨコズナ 外 ナゾ				壁D787/6			
2142 542-2 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	19.2	-	-	2.6	内 ヨコズナ 外 ヨコズナ・ヨビオサニ				壁D786/6			
2143 531-2 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	19.2	-	-	2.6	内 ヨコズナ 外 ヨコズナ・ヨビオサニ				壁D787/6			
2144 547-3 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	21.0	-	-	2.9	内 ヨコズナ 外 ケンジ				壁D787/6			
2145 536-2 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	22.0	-	-	2.2	内 ヨコズナ 外 ヨコズナ、ケンジ				壁D786/6	近畠外廻にケンジ等 ナゾ		
2146 545-7 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	23.0	-	-	2.8	内 ケンジ、粘土鍛合板				壁D787/6			
2147 536-5 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	18.0	-	-	1.9	内 ヨコズナ 外 ケンジ				壁D787/6			
2148 530-4 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	14.0	-	-	2.6	内 ヨコズナ 外 ケンジ				壁D787/6			
2149 530-5 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	15.8	-	-	2.6	内 右斜井横穿文、ナゾ 外 ケンジ				壁D787/6			
2150 530-3 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	16.0	-	-	2.6	内 ヨコズナ 外 ヨコズナ・ヨビオサニ				壁D786/6			
2151 530-4 上船路 里 9-4 0-T16	SD000017	○縦断部 小片	16.0	-	-	2.4	内 左斜井横穿文、内斜井横穿文 外 ヨコズナ				壁D786/6	新削③		
2152 529-5 上船路 里 9-4 0-T16	SD000017	○縦断部 小片	16.0	-	-	2.4	内 右斜井横穿文				壁D786/6	新削③		
2153 530-4 上船路 里 9-4 0-T16	SD000017	○縦断部 小片	17.3	-	-	2.1	内 ヨコズナ 外 ヨコズナ・ヨビオサニ				壁D787/6	新削③		
2154 531-2 上船路 里 9-4 0-T16	SD000017	○縦断部 小片	16.8	-	-	2.4	内 右斜井横穿文、ナゾ 外 ヨコズナ				川喜一壁D786/3			
2155 549-5 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	16.8	-	-	2.5	内 ヨコズナ 外 ケンジ				壁D787/6			
2156 541-1 上船路 里 9-4 0-T16	SD000017	○縦断部 小片	16.8	-	-	2.2	内 ヨコズナ 外 ヨコズナ・ヨビオサニ				川喜一壁D786/4	新削③		
2157 538-5 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	18.4	-	-	2.8	内 ヨコズナ 外 ケンジ				壁D787/6			
2158 544-7 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	18.0	-	-	2.6	内 右斜井横穿文、内斜井横穿文 外 ケンジ				壁D786/6			
2159 544-1 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	底盤	3/12	17.0	-	2.0	内 ヨコズナ 外 ヨコズナ・ヨビオサニ				壁D787/6	近畠外廻に採用		
2160 548-2 上船路 里 9-4 0-017	SD000017	○縦断部 小片	3/12	18.0	-	2.1	内 ヨコズナ 外 ケンジ				壁D786/6			

品目 番号	実施 場所	種類	種類 別	固有 区分	地区	適格 位置	部位 名	適量 (cm)	基準 寸法 寸法 基準 寸法 基準 寸法	基準 寸法 寸法 基準 寸法 基準 寸法	審査調整 (技法・文様の特徴) 等		色調 (外顔)	備考
											内: 在来軒板又 外: ケヤキ、工具ナシ、船主締合板	外: オリヅラ		
261 526-3 上駄部 直 9-4 t-T16 SD69017	口縁部 2/12	18.0	-	2.0	内: 在来軒板又 外: ケヤキ、工具ナシ、船主締合板	外: オリヅラ	壁付B6/6	直既み面に海岡 新削3						
262 544-4 上駄部 直 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 1/12	19.6	-	1.5	内: オリヅラ	外: 黄櫻7.5TB6/6								
263 538-2 上駄部 高折 9-4 t-T16 SD69017	口縁部 4/12	21.0	-	2.3	内: オリヅラ 外: ハカセヅラ	外: 黄櫻7.5TB7/6								
264 553-3 上駄部 高折 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 1/12	22.0	-	2.1	内: オリヅラ 外: ケヤキ	黄櫻7.5TB7/6								
265 546-2 上駄部 高折 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 1/12	22.2	-	2.0	内: オリヅラ 外: ケヤキ	壁付7.5TB7/6								
266 549-7 上駄部 高折 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 小月	-	-	2.4	内: 在来軒板又 外: ケヤキ	外: 黄櫻7.5TB6/4								
267 539-3 上駄部 直 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 小月	-	-	2.0	内: ナガ 外: ナガ	壁付B7/6								
268 552-7 上駄部 直 9-4 t-T16 SD69017	口縁部 1/12	-	-	1.8	内: オリヅラ 外: オリヅラ、ビビオサエ	壁7.5TB6/6								
269 534-2 上駄部 直 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 小月	-	-	1.8	内: 在来軒板又 外: ケヤキ	別番付2.5TB5/6								
270 529-3 上駄部 直 9-4 t-T16 SD69017	口縁部 小月	-	-	1.6	内: ナガ 外: ケヤキ	壁7.5TB6/6	新削3							
271 531-1 上駄部 直 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 1/12	17.0	-	2.0	内: ナガ 外: オリヅラ、ナガ、ビビオサエ	壁付B7/6								
272 549-8 上駄部 直 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 1/12	17.7	-	2.0	内: ナガ 外: ケヤキ	壁付B7/6								
273 555-9 上駄部 直 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 1/12	17.0	-	2.0	内: ナガ 外: ナガ	内: ハニ-焼7.5TB7/4								
274 535-5 上駄部 高折 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 小月	-	-	1.8	内: オリヅラ 外: ケヤキ	壁付B6/6	墨書き判認不明							
275 549-8 上駄部 高折 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 小月	-	-	1.8	内: ナガ 外: オリヅラ	壁付B6/6								
276 654-1 上駄部 直 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 2/12	9.4	-	3.2	内: ナガ 外: ナガ、ケヤキ	壁7.5TB7/6								
277 579-3 上駄部 高折 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 2/12	21.8	-	2.0	内: 在来軒板又 外: オリヅラ、ケヤキ	壁付B7/6								
278 549-7 上駄部 高折 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 小月	-	-	2.0	内: ケヤキ	壁付B7/6								
279 574-9 上駄部 高折 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 1/12	-	-	1.8	内: ナガ 外: ナガ	壁既との複合に伴うキ ザミ								
280 581-1 上駄部 高折 9-4 t-T16 SD69017	口縁部 1/12	-	-	1.8	内: オリヅラ 外: オリヅラ(裏取り)	壁2.5TB6/6	壁既との複合に伴うキ ザミ(裏取り)、新削4							
281 529-9 上駄部 高折 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 1/12	-	-	1.8	内: ハタケ、ナガ 外: ケヤキ(裏取り)、ハタケ	壁付B7/6	壁既との複合に伴うキ ザミ							
282 568-1 上駄部 高折 9-4 t-T16 SD69017	口縁部 1/12	-	-	1.8	内: ナガ 外: オリヅラ(裏取り)	壁7.5TB6/6	新削3							
283 578-2 上駄部 高折 9-4 t-T16 SD69017	口縁部 1/12	-	-	1.8	内: オリヅラ(裏取り) 外: オリヅラ(裏取り)、ハタケ	壁2.5TB7/6								
284 580-7 上駄部 高折 9-4 t-T16 SD69017	口縁部 1/12	-	-	1.8	内: オリヅラ 外: オリヅラ(裏取り)、ナガ	壁付B6/6								
285 580-8 上駄部 高折 9-4 t-T16 SD69017	口縁部 1/12	-	-	1.8	内: ナガ 外: オリヅラ、ケヤキ(裏取り)	壁付B6/6								
286 580-9 上駄部 高折 9-4 t-T16-Q216 SD69017	口縁部 1/12	-	-	1.8	内: ナガ 外: オリヅラ(裏取り)、ケヤキ(裏取り)	壁付B6/6								
287 580-9 上駄部 高折 9-4 t-T16-Q216 SD69017	口縁部 1/12	-	-	1.8	内: ナガ 外: ハナナギ(裏取り)、ナガ	壁付B7/6								
288 580-7 上駄部 高折 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 1/12	-	-	1.8	内: ナガ 外: オリヅラ、ケヤキ(裏取り)	壁付B7/6								
289 580-8 上駄部 高折 9-4 t-T16 SD69017	口縁部 1/12	-	-	1.8	内: ナガ 外: オリヅラ、ハタケ	壁付B7/6								
290 579-7 上駄部 高折 9-4 t-T16-Q216 SD69017	脚部 1/12	11.6	-	2.0	内: ナガ 外: 船主締合板	壁付B7/6								
291 577-2 上駄部 高折 9-4 t-T17 SD69017	脚部 1/12	-	-	2.0	内: ナガ 外: ハタケ	壁付B7/6								
292 577-1 上駄部 高折 9-4 t-T17 SD69017	脚部 1/12	-	-	2.0	内: ナガ 外: オリヅラ	壁付B7/6								
293 577-2 上駄部 高折 9-4 t-T17 SD69017	脚部 1/12	-	-	2.0	内: オリヅラ 外: オリヅラ	壁付B7/6								
294 578-4 上駄部 備 9-4 t-T16 SD69017	底面 1/12	-	-	4.0	内: オリヅラナ 外: オリヅラ(裏取り)、赤塗り底	灰D3.0TB6/2	新削3							
295 529-4 黒色上 柄 9-4 t-T16 SD69017	口縁部 1/12	-	-	1.8	内: ナガ 外: オリヅラ(裏取り)、ナガ	壁付B7/6								
296 587-7 上駄部 備 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 1/12	12.0	-	2.0	内: オリヅラ 外: オリヅラ	内: ハニ-焼7.5TB7/4								
297 582-2 上駄部 備 9-4 t-T16-Q216 SD69017	口縁部 1/12	12.6	-	2.0	内: オリヅラ 外: オリヅラ	灰白D1TB6/2								
298 589-3 上駄部 備 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 1/12	14.0	-	2.0	内: オリヅラ 外: オリヅラ	内: ハニ-焼7.5TB7/4								
299 577-2 上駄部 備 9-4 t-T16 SD69017	口縁部 1/12	13.6	-	2.0	内: ハタケ 外: オリヅラ	内: ハニ-焼7.5TB7/4								
300 589-4 上駄部 備 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 1/12	16.0	-	2.0	内: ハタケ 外: ハタケ	灰D7.5TB5/2								
301 589-7 上駄部 備 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 1/12	16.0	-	2.0	内: ハタケ 外: ハタケ	内: ハニ-黒既10TB7/2								
302 577-4 上駄部 備 9-4 t-T16 SD69017	口縁部 1/12	16.8	-	2.0	内: オリヅラ 外: オリヅラ	内: ハニ-焼5TB7/3								
303 589-9 上駄部 備 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 1/12	17.0	-	2.0	内: ハタケ 外: オリヅラ	灰白D1TB6/2								
304 577-1 上駄部 備 9-4 t-T16 SD69017	口縁部 1/12	16.2	-	2.0	内: オリヅラ 外: オリヅラ	内: ハニ-焼7.5TB7/4								
305 589-5 上駄部 備 9-4 t-T16 SD69017	口縁部 1/12	15.6	-	2.0	内: ハタケ 外: オリヅラ、ビビオサエ	内: ハニ-焼7.5TB7/4	新削3							
306 572-2 上駄部 備 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 1/12	17.4	-	2.0	内: ナガ 外: ナガ	灰D2.5TB6/1								
307 575-3 上駄部 備 9-4 t-T17 SD69017	口縁部 1/12	17.7	-	2.0	内: ケヤキ 外: ハタケ	内: 黄櫻7.5TB6/4								

品番 番号	実用 番号	種類	面積 面積 面積	設置 状況	地区	通様 位置	部位 部位 部位	体積 (cm ³)			標準許容 (抜法・支承の特徴) 等	色調 (色番)	備考
								口径	高さ	幅員			
2304	569-2	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	26.9	-	-	内:ナメ 外:ナメ	に,51-黄緑1097/3	
2309	571-3	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	21.0	-	-	内:ナメ 外:ナメ	に,51-黄緑1096/2	
2310	572-1	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	21.0	-	-	内:ナメ 外:ナメ	に,51-橙2,597/4	
2311	576-4	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	21.2	-	-	内:ヨコナメ 外:ヨコナメ	に,51-橙2,597/4	
2312	587-3	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	21.4	-	-	内:ナメ 外:ヨコナメ	に,51-黄緑1098/3	
2313	571-4	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	21.0	-	-	内:ナメ 外:ヨコナメ	に,51-黄緑1098/3	
2314	569-3	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	21.2	-	-	内:工員ナメ 外:ナメ	に,51-黄緑1096/2	
2315	569-6	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	21.4	-	-	内:工員ナメ 外:ナメ	に,51-黄緑1096/2	
2316	569-5	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	21.2	-	-	内:ナメ 外:ヨコナメ	に,51-黄緑1096/4	
2317	569-2	上部路	便	9-4	c-T16	SD060017	○縦部 小片	16.7	-	-	内:ナメ 外:ナメ,ヨコナメ	に,51-白86/2	新規③
2318	569-4	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	16.8	-	-	内:ナメ 外:ヨコナメ	に,51-黄緑1098/4	
2319	569-5	上部路	便	9-4	c-T16	SD060017	○縦部 小片	17.0	-	-	内:工員ナメ 外:ヨコナメ	に,51-黄緑1095/3	
2320	576-1	上部路	便	9-4	c-T16-Q16- E16	SD060017	○縦部 小片	17.9	-	-	内:ナメ 外:ナメ	に,51-黄緑1096/2	
2321	569-6	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	18.0	-	-	内:ナメ 外:ヨコナメ	に,51-橙2,597/4	
2322	496-3	上部路	便?	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	17.8	-	-	内:工員ナメ 外:ナメ	に,51-黄緑1098/4	
2323	577-4	上部路	便	9-4	c-T16	SD060017	○縦部 小片	13.6	-	-	内:ヨコナメ 外:ヨコナメ	に,51-黄緑7,598/1	
2324	576-5	上部路	便	9-4	c-T16	SD060017	○縦部 小片	13.8	-	-	内:ナメ 外:ヨコナメ	に,51-橙2,597/4	
2325	569-1	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	16.0	-	-	内:ヨコナメ 外:ヨコナメ	に,51-白86/6	
2326	572-4	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	18.0	-	-	内:ナメ 外:ナメ	に,51-白86/2	
2327	569-3	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	18.8	-	-	内:工員ナメ 外:ナメ	に,51-白86/6	
2328	571-3	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	20.0	-	-	内:ナメ 外:ナメ	に,51-黄緑1097/3	
2329	579-4	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	22.5	-	-	内:ヨコナメ 外:ナメ	に,51-白86/6	
2330	587-2	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	23.2	-	-	内:ヨコナメ 外:ヨコナメ	に,51-黄緑1096/2	
2331	574-2	上部路	便	9-4	c-T16	SD060017	○縦部 小片	24.2	-	-	内:工員ナメ,ハケメ 外:ケイズメ,ハケメ	に,51-白86/6	
2332	576-3	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	24.6	-	-	内:ナメ 外:ヨコナメ	に,51-橙2,597/4	
2333	587-1	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	24.6	-	-	内:ナメ,ハケメ 外:ヨコナメ	に,51-黄緑7,598/4	
2334	553-1	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	25.0	-	-	内:ヨコナメ 外:ヨコナメ	に,51-橙2,597/4	
2335	576-2	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	24.6	-	-	内:工員ナメ 外:ナメ	に,51-白86/2	
2336	574-3	上部路	便	9-4	c-E16	SD060017	○縦部 小片	25.8	-	-	内:ナメ 外:ナメ	に,51-黄緑1097/2	
2337	566-4	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	29.4	-	-	内:ヨコナメ 外:ヨコナメ	に,51-白86/6	
2338	575-1	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	30.0	-	-	内:工員ナメ 外:ナメ	に,51-黄緑7,598/3	
2339	574-1	上部路	便	9-4	c-T16	SD060017	○縦部 小片	31.2	-	-	内:ナメ 外:ヨコナメ	に,51-白86/2	
2340	573-3	上部路	便	9-4	c-T16	SD060017	○縦部 小片	35.0	-	-	内:ナメ 外:ナメ	に,51-黄緑1098/3	
2341	573-4	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	37.6	-	-	内:ヨコナメ 外:ヨコナメ	に,51-黄緑1098/3	
2342	586-1	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	35.4	-	-	内:ナメ,ハケメ 外:ヨコナメ	に,51-黄緑7,598/3	
2343	546-2	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	26.8	-	-	内:ナメ 外:ハケメ	に,51-黄緑1097/2	
2344	571-1	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	22.6	-	-	内:ナメ 外:ナメ	に,51-黄緑1098/3	
2345	566-3	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	22.7	-	-	内:ナメ 外:ナメ	に,51-白86/2	
2346	587-5	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	23.8	-	-	内:ナメ 外:ヨコナメ	に,51-橙2,597/3	
2347	577-3	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	25.8	-	-	内:ヨコナメ 外:ヨコナメ	に,51-黄緑7,598/4	
2348	496-2	上部路	便	9-4	c-T16	SD060017	○縦部 小片	25.2	-	-	内:ナメ 外:ヨコナメ	に,51-黄緑1097/2	
2349	568-1	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	26.8	-	-	内:ナメ 外:ナメ	に,51-黄緑1097/3	
2350	579-5	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	22.6	-	-	内:ナメ 外:ヨコナメ	に,51-黄緑7,598/4	
2351	576-6	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	-	-	-	内:ヨコナメ 外:ナメ	に,51-白86/2	
2352	571-6	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	-	-	-	内:ナメ 外:ナメ	に,51-黄緑1098/3	
2353	574-6	上部路	便	9-4	c-T16	SD060017	○縦部 小片	-	-	-	内:ヨコナメ 外:ヨコナメ	に,51-黄緑7,598/4	
2354	566-5	上部路	便	9-4	c-E17	SD060017	○縦部 小片	-	-	-	内:ナメ 外:ヨコナメ	に,51-黄緑1098/3	

地籍 番号	実測 面積 m ²	権利 種別	権利 権利者	区画 区分	地区	直轄 位置	部位 番号	法面 寸法	法面 寸法	基面 寸法	表面調整(技法・文様の特徴)等			色調 (外見)	備考
											内	外	内		
2251 579-2 上郷郡 墓 9-4 t-T16 SD69017							口縫部 1/12	-	-	-	内: ハクメ 外: ヨコナラ			丸黄壁7.518m/3	
2256 574-5 上郷郡 墓 9-4 t-T16 SD69017							口縫部 1/12	-	-	-	内: 工具ナラ 外: ヨコナラ			丸黄壁7.5187/6	
2257 571-9 上郷郡 墓 9-4 t-E17 SD69017							口縫部 小片	-	-	-	内: ヨコナラ 外: ヨコナラ、桜村毛			丸黄壁7.5186/3	
2258 568-4 上郷郡 墓 9-4 t-E17 SD69017							縫隔 小片	-	-	-	内: ハクメ 外: ナガ, 粘土練合板			丸黄壁7.5186/4	
2259 573-4 上郷郡 墓 9-4 t-T16 SD69017							縫隔 小片	-	-	-	内: ハクメ 外: ヨコナラ、ユビオサエ, ハクメ			丸黄壁7.5186/3	
2260 568-9 上郷郡 墓 9-4 t-E17 SD69017							縫隔 小片	-	-	-	内: ハクメ 外: ハクメ			丸黄壁7.5186/4	
2261 574-4 上郷郡 墓 9-4 t-T16 SD69017							縫隔 2/12	22.0	-	-	内: ハクメ 外: ハクメ			丸黄壁7.5186/3	新削3
2262 570-9 上郷郡 墓 9-4 t-E17 SD69017							縫隔 2/12	22.4	-	-	内: ヨコナラ, ヨコナラ 外: ヨコナラ, 粘土練合板			丸黄壁7.5186/3	
2263 573-2 上郷郡 墓 9-4 t-T16 SD69017							口縫部 1/12	31.6	-	-	内: ハクメ, ハクメ 外: ハクメ, ユビオサエ			丸黄壁7.5186/3	
2264 575-2 上郷郡 墓 9-4 t-E17 SD69017							口縫部 1/12	31.8	-	-	内: ハクメ, ユビオサエ			丸白10m86/2	
2265 570-2 上郷郡 墓 9-4 t-E17 SD69017							口縫部 1/12	33.0	-	-	内: ハクメ, ユビオサエ			丸白10m86/2	
2266 573-9 上郷郡 墓 9-4 t-E17 SD69017							口縫部 1/12	37.6	-	-	内: ハクメ 外: ハクメ			丸黄壁10m86/3	
2267 496-1 上郷郡 墓 9-4 t-T16 SD69017							口縫部 1/12	40.6	-	-	内: ハクメ, サザ 外: ハクメ			丸黄壁7.5186/3	新削3
2268 581-4 上郷郡 墓 9-4 t-E17 SD69017							口縫部 1/12	-	-	-	内: ハクメ, ユビオサエ			丸黄壁7.5186/4	
2269 582-2 上郷郡 墓 9-4 t-E17 SD69017							縫隔 3/12	-	13.0	-	内: ケズミ, ヨコナラ 外: ケズミ, ヨコナラ			丸白10m86/2	
2270 582-1 上郷郡 墓 9-4 t-E17 SD69017							縫隔 3/12	-	17.6	-	内: ケズミ, サザ 外: ケズミ, ヨコナラ			丸白10m86/3	
2271 581-2 上郷郡 墓 9-4 t-E17 SD69017							縫隔 3/12	-	-	-	内: ケズミ, ヨコナラ 外: ナガ, ヨコナラ			丸白10m86/2	
2272 581-4 上郷郡 墓 9-4 t-E17 SD69017							縫隔 3/12	-	-	-	内: ケズミ, ナガ, ユビオサエ 外: ハクメ, ナガ, ユビオサエ			丸黄壁10m86/3	
2273 582-2 上郷郡 墓 9-4 t-T16 SD69017							縫隔 3/12	-	-	-	内: ハクメ, ヨビオサエ 外: ナガ, ヨビオサエ			丸黄壁10m86/3	
2274 583-1 上郷郡 墓 9-4 t-T16 SD69017							縫隔 3/12	-	-	-	内: ハクメ, ナガ, ユビオサエ 外: ナガ, ヨビオサエ			丸黄壁3.518m/2	
2275 582-3 上郷郡 墓 9-4 t-T16 SD69017							縫隔 3/12	-	-	-	内: ケズミ, ヨコナラ 外: ナガ, ヨビオサエ			丸黄壁10m86/3	
2276 583-4 上郷郡 墓 9-4 t-E17 SD69017							縫隔 3/12	-	-	-	内: ハクメ, ナガ, ユビオサエ 外: ハクメ, ナガ, ユビオサエ			丸黄壁7.5186/4	
2277 583-3 上郷郡 墓 9-4 t-T16 SD69017							縫隔 3/12	-	-	-	内: ハクメ, ナガ, ヨビオサエ 外: ナガ, ヨビオサエ			丸黄壁10m86/3	
2278 583-2 上郷郡 墓 9-4 t-T16 SD69017							縫隔 3/12	-	-	-	内: ハクメ, ナガ, ヨビオサエ 外: ナガ, ヨビオサエ			丸黄壁10m86/3	
2279 582-9 上郷郡 墓 9-4 t-T16 SD69017							縫隔 3/12	-	-	-	内: ハクメ, ナガ, ヨビオサエ 外: ナガ, ヨビオサエ			丸黄壁10m86/3	
2280 582-4 上郷郡 墓 9-4 t-E17 SD69017							縫隔 3/12	-	-	-	内: ハクメ, ナガ, ヨビオサエ 外: ナガ, ヨビオサエ			丸黄壁10m86/3	
2281 572-3 上郷郡 路 9-4 t-E17 SD69017							口縫部 1/12	21.0	-	-	内: ハクメ 外: ハクメ			複合壁6	
2282 554-2 上郷郡 路 9-4 t-E17 SD69017							口縫部 3/12	25.0	-	-	内: 工具ナラ 外: ケズミ, ハケメ			複合壁7.5187/6	
2283 576-1 上郷郡 墓 9-4 t-E17 SD69017							口縫部 1/12	19.8	-	-	内: 工具ナラ 外: ハクメ, ナガ			複合壁6	
2284 579-4 駐車場上 - 9-4 t-T16 SD69017							口縫部 1/12	14.0	-	-	内: ナラ, 粘土練合板 外: ナガ, ヨビオサエ			に近い壁, 複合壁/3	志摩式
2285 579-4 駐車場上 - 9-4 t-E17 SD69017							口縫部 1/12	-	-	-	内: ナラ, 粘土練合板 外: ナガ, ヨビオサエ			壁上3.518m/6	志摩式
2286 579-4 駐車場上 - 9-4 t-T16 SD69017							口縫部 1/12	-	-	-	内: ナラ, 粘土練合板 外: ナガ, ヨビオサエ			壁上3.518m/6	志摩式
2287 579-4 駐車場上 - 9-4 t-E17 SD69017							口縫部 1/12	-	-	-	内: ナラ, ヨビオサエ, 粘土練合板 外: ナガ, ヨビオサエ			に近い壁5.518m/4	志摩式
2288 581-3 上郷郡 墓 9-4 t-E17 SD69017							口縫部 1/12	24.4	-	-	内: 工具ナラ, ナガ, 粘土練合板 外: ハクメ, ナガ, ヨビオサエ			に近い壁10m86/2	新削式
2289 512-3 恒應院 墓 9-4 t-E17 SD69017							天井部 1/12	-	-	-	内: ロコロナラ 外: ハクメ			丸白2.518m/1	
2300 523-2 恒應院 墓 9-4 t-E17 SD69017							口縫部 1/12	14.0	-	-	内: ロコロナラ 外: 道玄木, ロコロナラ			丸白5m/2	
2301 517-8 恒應院 墓 9-4 t-E17 SD69017							縫隔 2/12	-	-	-	内: ロコロナラ 外: 道玄木, ロコロナラ			丸白5m/2	
2302 534-4 恒應院 墓 9-4 t-E17-Y17- W17 SD69017							口縫部 3/12	17.6	-	-	内: ロコロナラ 外: ロコロナラ, ロコロナラ			丸白5m/2	
2303 522-2 恒應院 墓 9-4 t-T16 SD69017							口縫部 1/12	15.0	-	-	内: ロコロナラ 外: ロコロナラ, ロコロナラ			丸白5m/1	つまみ掛け壁
2304 518-6 恒應院 墓 9-4 t-T16 SD69017							口縫部 2/12	14.6	-	-	内: ロコロナラ 外: コロナラ, ロコロナラ			丸白5.518m/1	新削式
2305 525-2 恒應院 墓 9-4 t-E17 SD69017							天井部 1/12	-	-	-	内: ロコロナラ 外: ロコロナラ, ロコロナラ			丸白5m/2	
2306 516-7 恒應院 墓 9-4 t-E17 SD69017							天井部 3/12	-	-	-	内: ロコロナラ 外: ロコロナラ, ロコロナラ			丸白5m/2	
2307 517-4 恒應院 墓 9-4 t-E17 SD69017							口縫部 1/12	15.8	-	-	内: ロコロナラ 外: ロコロナラ			丸白5.518m/1	
2308 517-5 恒應院 墓 9-4 t-E17 SD69017							口縫部 1/12	15.8	-	-	内: ロコロナラ 外: ロコロナラ			丸白5.518m/1	
2309 524-3 恒應院 墓 9-4 t-E17 SD69017							口縫部 1/12	16.6	-	-	内: ロコロナラ 外: ロコロナラ, ロコロナラ			丸白5m/2	
2310 519-3 恒應院 墓 9-4 t-T16 SD69017							口縫部 1/12	15.6	11.0	3.6	内: ロコロナラ 外: ロコロナラ, 天井部			丸白5m/2	
2301 523-1 恒應院 墓 9-4 t-E17-Y17 SD69017							口縫部 1/12	15.7	11.8	3.5	内: ロコロナラ 外: ロコロナラ, 天井部			丸白5m/2	

品番 番号	実用 名	種類	面積 面積	設置 状況	地区	通様 位置	部位 部位	寸法 寸法 高さ 幅	標準許容 (抜法・支材の特徴) 等			色調 (参考)	備考
									内寸 口寸	外寸 高さ	幅		
2301	S14-3	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	口縦部 1/12	15.9	-	6.4	内:ロクロナダ 外:ロクロケズリ、ロクロナダ	黒H2.376/1	
2303	S21-7	便器器	単	W-4	t-T16	SD00017	口縦部 1/12	38.0	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ	黒DN6/1	新規③
2304	S22-5	便器器	単	W-4	t-T16	SD00017	口縦部 1/12	37.0	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ	黒DN6/	
2305	S22-3	便器器	単	W-4	t-E18	SD00017	口縦部 1/12	40.0	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ、未調整	黒T.376/1	
2306	S18-5	便器器	単	W-4	t-T16	SD00017	口縦部 1/12	38.2	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロケズリ、ロクロナダ	黒T.376/37/1	新規③
2307	S22-6	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	口縦部 3/12	12.5	3.5	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ、ロクロケズリ	黒DN6/		
2308	S22-1	便器器	単	W-4	t-T16	SD00017	口縦部 1/12	38.0	6.4	-	内:ロクロナダ 外:ロクロケズリ、ロクロナダ	黒DN6/	
2309	S22-1	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	高台部 3/12	9.4	2.5	内:ロクロナダ 外:ロクロケズリ、ロクロナダ	黒T.376/37/1		
2310	S20-2	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	高台部 3/12	8.9	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロケズリ、ロクロナダ	黒T.376/37/1	搬別
2311	S16-4	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	高台部 3/12	11.5	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロケズリ、ロクロナダ	黒DN6/	
2312	S22-3	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	高台部 3/12	12.5	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロケズリ、ロクロナダ	黒DN6/	
2313	S18-2	便器器	単	W-4	t-T16	SD00017	高台部 3/12	9.8	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロケズリ、ロクロナダ、未回り組	黒DN6/37/1	新規③
2314	S22-1	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	口縦部 小片	-	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ	黒DN6/	
2315	S22-1	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	口縦部 小片	-	-	-	内:ロクロナダ、自然輪	黒T.376.376/1	
2316	S21-5	便器器	単	W-4	t-T16	SD00017	口縦部 1/12	13.0	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ	黒DN6/	
2317	S20-1	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	口縦部 1/12	15.4	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ	黒DN6/	
2318	S18-6	便器器	単	W-4	t-E16	SD00017	口縦部 1/12	13.2	-	2.6	内:ロクロナダ 外:ロクロケズリ、ヘラ凹6	黒DN6/	
2319	S22-1	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	口縦部 1/12	16.9	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ	黒DN6/	
2320	S21-7	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	口縦部 小片	-	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ	黒DN6/	
2321	S16-5	便器器	単	W-4	t-E17-V17	SD00017	高台部 3/12	16.8	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロケズリ、ロクロナダ	黒T.376.37/1	「E-E17上層洗面と接合」
2322	S17-1	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	口縦部 1/12	29.8	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ	黒DN6/37/1	机型別規制
2323	S22-1	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	口縦部 1/12	35.0	-	-	内:ミガリ、ロクロナダ 外:ミガリ、ロクロケズリ	黒DN6/	机型別規制
2324	S22-2	便器器	単	W-4	t-T16	SD00017	体側部 1/12	-	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ	黒DN6/	
2325	S22-4	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	口縦部 3/12	8.8	-	-	内:ロクロナダ、自然輪 外:ロクロナダ、自然輪	黒DN6/	
2326	S21-3	便器器	単	W-4	t-T16	SD00017	口縦部 小片	-	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ	黒DN6/	
2327	S22-3	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	口縦部 1/12	14.7	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ	黒DN6/	
2328	S17-1	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	口縦部 1/12	18.2	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ	黒T.376/1	
2329	S21-6	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	口縦部 1/12	22.0	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ	黒DN6/	
2330	S22-4	便器器	単	W-4	t-P16-Q16- E16	SD00017	縦側面 2/12	9.0	-	-	内:ロクロナダ、粘土接着合板	黒DN6/37/1	「糊陶器との可能性あり」
2331	S17-6	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	体側部 3/12	-	-	-	内:ロクロナダ、自然輪 外:ロクロナダ、自然輪	黒DN6/	
2332	S20-3	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	体側部 2/12	-	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ、自然輪	黒DN6/	
2333	S18-8	便器器	単	W-4	t-T16	SD00017	体側部 2/12	-	-	-	内:ロクロナダ、ロクロナダ 外:ロクロケズリ、ロクロナダ	黒T.376.37/1	新規③
2334	S24-5	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	体側部 2/12	-	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロケズリ、ロクロナダ	黒DN6/	
2335	S20-1	便器器	単	W-4	t-T16	SD00017	口縦部 2/12	22.0	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ	黒DN6/37/1	
2336	S18-5	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	口縦部 1/12	26.0	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ、自然輪	黒DN6/37/1	
2337	S22-4	便器器	単	W-4	t-T16	SD00017	体側部 2/12	-	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ、自然輪	黒DN6/37/1	新規③
2338	S21-1	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	体側部 1/12	-	-	-	内:ロクロナダ、光鳥丸 外:平行タタキ、ロクロナダ	黒DN6/	
2339	S20-2	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	体側部 2/12	-	-	-	内:同上 外:平行タタキ、カセメ	黒DN6/4/1	
2340	S19-1	便器器	単	W-4	t-E17	SD00017	体側部 3/12	-	-	-	内:同上 外:平行タタキ、カセメ	黒DN6/1	搬格子
2341	S19-1	山茶柄	単	W-4	t-T16	SD00017	高台部 2/12	-	-	-	内:ロクロナダ、未回り組 外:ロクロナダ、未回り組	黒DN6/	新規③
2342	A97-6	便器器	単	W-4	t-T16	SD00018	体側部 2/12	-	-	-	内:同上 外:同上 内:ロクロナダ、工具ナダ	黒DN6/	工具ナダはハケ状
2343	A97-4	山茶柄	単	W-4	t-T16	SD00018	高台部 3/12	-	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ、複数種	黒DN6/	
2344	A97-5	山茶柄	単	W-4	t-T16	SD00018	高台部 3/12	7.5	-	-	内:ロクロナダ 外:ロクロナダ、未回り組	黒DN6/	
2345	E11-5	上層面	単	W-4	t-E17	SD00020	口縦部 2/12	12.0	-	2.8	内:ナビゲーション、粘土接着合板	壁DN6/6	上層面
2346	E02-4	上層面	単	W-4	t-E17	SD00020	口縦部 2/12	12.6	-	2.8	内:ナビゲーション	壁DN6/6	上層面
2347	E11-7	上層面	単	W-4	t-E17	SD00020	口縦部 1/12	13.0	-	3.0	内:ココナダ 外:ナビゲーション	壁DN6/10DN6-2	上層面
2348	E06-4	上層面	単	W-4	t-E16	SD00020	口縦部 1/12	13.6	-	-	内:ナビゲーション、ニビオナダ、ココナダ	壁DN6/6	上層面

番号	実施区	種類	種類	種類	種類	地図	直轄	位置	部位	法面 (cm)	基準	表面調整 (技法・特徴) 等			色調 (外張)	備考
												寸法	寸法	寸法		
2349	412-4	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	1/12	15.4	-	3.5	内:ナダ 外:トナダ、ナダ、ヨビオサニ	壁7.5186/6	既往外張に工具痕跡 有、上層波路		
2350	609-1	上駒路	新	9-4	t-117	SR00021	□縫隙	1/12	16.0	-	3.7	内:ナダ 外:ヨビオサニ、工具ナダ	壁7.5186/4	既往外張にトナメ切込 有、上層波路		
2351	603-1	上駒路	新	9-4	t-117	SR00021	□縫隙	1/12	13.2	-	3.3	内:ナダ、ヨビオサニ 外:ナダ、ヨビオサニ	壁7.5187/6	既往外張にトナメ切込 有、上層波路		
2352	616-3	上駒路	暢	9-4	-	SR00021	□縫隙	1/12	13.8	-	3.7	内:ナダ、ヨビオサニ 外:ナダ、ヨビオサニ	丸黄壁10189/3	上層波路		
2353	619-5	上駒路	新	9-4	t-117	SR00021	□縫隙	1/12	14.0	-	4.0	内:ナダ 外:ヨビオサニ、ヨビオサニ	壁7.5187/6	上層波路		
2354	603-4	上駒路	新	9-4	t-117	SR00021	□縫隙	4/12	14.6	-	3.5	内:トナダ 外:ナダ、ヨビオサニ	丸黄壁7.5187/9	上層波路		
2355	409-3	上駒路	新	9-4	t-117	SR00021	□縫隙	4/12	16.0	-	4.1	内:右斜射鉄鍛文、既往外張文 外:ナダ、ヨビオサニ	壁7.5186/6	上層波路		
2356	608-1	上駒路	新	9-4	t-117	SR00021	□縫隙	1/12	17.2	-	4.2	内:ナダ、ヨビオサニ 外:ナダ、ヨビオサニ、ヨビオサニ	壁7.5187/9	上層波路		
2357	605-5	上駒路	新	9-4	-	SR00021	□縫隙	1/12	19.3	-	3.6	内:トナダ 外:ナダ、工具ナダ	壁7.5186/6	既往の落さ深い、上層 波路		
2358	606-6	上駒路	新	9-4	t-117	SR00021	□縫隙	2/12	14.4	-	3.2	内:ナダ 外:ナダ、既往接合痕	壁7.5186/6	前川 上層波路		
2359	603-5	上駒路	新	9-4	t-117	SR00021	□縫隙	2/12	14.6	-	3.2	内:ナダ 外:ナダ、既往接合痕	壁7.5186/6	上層波路		
2360	606-7	上駒路	新	9-4	t-116	SR00020	□縫隙	4/12	15.9	-	4.0	内:ナダ 外:ナダ、ヨビオサニ、既往接合痕	壁7.5186/6	上層波路		
2361	613-9	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	1/12	16.0	-	3.5	内:ナダ 外:ナダ、ヨビオサニ	壁7.5186/6	上層波路		
2362	608-5	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	1/12	17.0	-	3.9	内:ナダ 外:ナダ、ヨビオサニ	黄壁7.5187/9	上層波路		
2363	614-3	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	2/12	15.2	-	3.0	内:ナダ 外:ナダ、既往接合痕	壁7.5186/6	既往判明不明、上層波 路		
2364	605-9	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	2/12	11.9	-	3.2	内:ナダ 外:ナダ、既往接合痕	壁7.5186/6	上層波路		
2365	613-7	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	2/12	12.8	-	3.6	内:コナツ 外:ナダ	引手壁5755/6	上層波路		
2366	604-4	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	2/12	12.8	-	3.6	内:ナダ 外:ナダ	壁7.5186/6	上層波路		
2367	610-1	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	1/12	13.0	-	3.1	内:ナダ 外:ナダ、ヨビオサニ	壁7.5186/6	上層波路		
2368	611-2	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	2/12	13.4	-	2.8	内:ナダ 外:ナダ、ヨビオサニ	壁7.5186/6	上層波路		
2369	610-9	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	2/12	13.9	-	3.0	内:ナダ 外:ナダ、既往接合痕	壁7.5186/6	上層波路		
2370	604-6	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	2/12	13.7	-	3.2	内:ナダ 外:ナダ、ヨビオサニ	壁7.5186/6	上層波路		
2371	603-4	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	2/12	13.4	-	3.7	内:ナダ 外:ナダ、ヨビオサニ	引手壁2.5186/8	上層波路		
2372	604-4	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	3/12	13.4	-	3.0	内:ナダ 外:ナダ	壁7.5186/6	上層波路		
2373	601-1	上駒路	新	9-4	t-116	SR00020	□縫隙	3/12	13.4	-	3.3	内:ナダ 外:ナダ、ヨビオサニ	壁7.5187/9	上層波路		
2374	610-4	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	2/12	14.0	-	3.7	内:ナダ 外:ナダ、ヨビオサニ	壁7.5186/6	上層波路		
2375	610-6	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	3/12	14.2	-	3.8	内:ナダ 外:ナダ、ヨビオサニ、既往接合痕	壁7.5186/6	上層波路		
2376	604-2	上駒路	新	9-4	t-116	SR00020	□縫隙	4/12	14.2	-	3.1	内:ナダ 外:ナダ、ヨビオサニ、既往接合痕	壁7.5186/6	上層波路		
2377	614-5	上駒路	新	9-4	t-116	SR00020	□縫隙	1/12	14.7	-	2.4	内:ナダ 外:ナダ	壁7.5187/9	上層波路		
2378	609-1	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	8/12	15.0	-	3.2	内:右斜射鉄鍛文、ナダ 外:ナダ、ヨビオサニ	壁7.5186/6	上層波路		
2379	603-3	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	1/12	15.4	-	3.0	内:右斜射鉄鍛文、工具痕 外:ナダ、ヨビオサニ、既往接合痕	壁7.5186/6	上層波路		
2380	612-4	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	2/12	15.0	-	2.8	内:ナダ 外:ナダ、ヨビオサニ	壁7.5186/6	上層波路		
2381	611-4	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	2/12	14.8	-	3.3	内:ナダ 外:ナダ、ヨビオサニ	壁7.5186/6	上層波路		
2382	605-2	上駒路	新	9-4	-	SR00020	□縫隙	1/12	15.7	-	3.0	内:ナダ 外:ナダ	壁7.5186/6	上層波路		
2383	613-6	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	2/12	17.0	-	3.0	内:ナダ 外:ナダ、ヨビオサニ	引手壁5755/4	上層波路		
2384	608-2	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	2/12	17.0	-	3.0	内:ナダ 外:ナダ	壁7.5186/6	上層波路		
2385	615-4	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	小刀	-	2.6	内:ナダ 外:ナダ、既往接合痕	壁7.5187/6	上層波路			
2386	614-7	上駒路	新	9-4	t-116	SR00020	□縫隙	-	-	3.4	内:ナダ 外:ナダ	壁7.5187/6	上層波路			
2387	614-4	上駒路	新	9-4	t-116	SR00020	□縫隙	2/12	12.6	-	3.3	内:右斜射鉄鍛文 外:ケメリ	引手壁5755/3	上層波路		
2388	618-2	上駒路	新	9-4	-	SR00020	□縫隙	1/12	14.0	-	4.0	内:右斜射鉄鍛文、ナダ 外:ナダ、ヨビオサニ	鶴見10184/1	上層波路		
2389	619-3	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	1/12	14.0	-	4.0	内:右斜射鉄鍛文 外:ナダ、ヨビオサニ、既往接合痕	引手壁10187/3	上層波路		
2390	602-2	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	1/12	14.0	-	4.0	内:右斜射鉄鍛文、ナダ 外:ナダ、ヨビオサニ、ヨビオサニ	壁7.5187/4	上層波路		
2391	607-4	上駒路	新	9-4	t-116	SR00020	□縫隙	2/12	15.7	-	3.6	内:右斜射鉄鍛文、既往接合痕 外:ケメリ	壁7.5187/6	上層波路		
2392	613-3	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	16.0	-	-	4.0	内:右斜射鉄鍛文、ナダ 外:ケメリ	外井原誠 壁7.5186/6	上層波路		
2393	601-1	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	2/12	17.6	-	4.0	内:右斜射鉄鍛文、ハケメリ 外:ケメリ、既往接合痕	壁7.5187/6	上層波路		
2394	610-2	上駒路	新	9-4	t-117	SR00020	□縫隙	小刀	-	-	4.0	内:右斜射鉄鍛文、ナダ 外:ケメリ、ヨビオサニ、ヨビオサニ	壁7.5186/6	上層波路		
2395	616-7	上駒路	新	9-4	-	SR00020	□縫隙	3/12	11.6	-	3.6	内:ナダ 外:ヨビオサニ	引手壁10187/2	上層波路		

品目 番号	実用 登録 番号	種類	構造 形式	設置 状況	地区	通積 部位	部位 番号	体積 (cm) 寸法 (高さ × 幅 × 長さ)			標準許認 (外見)	色調 (外見)	備考
								横幅	高さ	奥行			
2304	616-2	上駒四	箱	9-4		SR00020	0級部	3/13	11.5	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	西黄櫻7.5W/4	上層波浪
2307	616-6	上駒四	箱	9-4	-	SR00020	0級部	3/13	12.6	-	内:工具ナシ 外:ユビオサニ	灰白10W/2	上層波浪
2309	617-1	上駒四	箱	9-4	t-T16	SR00020	0級部	3/12	12.7	-	内:工具ナシ 外:工具ナシ、ユビオサニ	にじい黄櫻10W/3	ハケメ波の外観
2309	619-6	上駒四	箱	9-4	t-V17	SR00020	0級部	1/13	12.4	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	にじい橙7.5W/3	上層波浪
2309	615-5	上駒四	箱	9-4	t-E17	SR00020	0級部	3/12	13.8	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	にじい橙7.5W/4	上層波浪
2301	619-7	上駒四	箱	9-4	t-V17	SR00020	0級部	3/12	14.0	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	灰白2.5W/2	上層波浪
2002	606-6	上駒四	箱	9-4		SR00020	0級部	2/13	12.6	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	橘10W/6	上層波浪 船の可能性あり。
2003	601-3	上駒四	箱	9-4	t-E17	SR00020	0級部	1/13	11.8	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	橘10W/6	上層波浪 船の可能性あり。
2004	604-5	上駒四	箱	9-4	t-V17	SR00020	0級部	1/13	12.2	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	橘7.5W/6	上層波浪 船の可能性あり。
2005	618-5	上駒四	箱	9-4	t-V17	SR00020	0級部	2/12	12.4	-	内:ケイウイのナデ 外:ユビオサニ	黄櫻10W/6	上層波浪 船の可能性あり。
2006	617-2	上駒四	箱	9-4	t-T16	SR00020	0級部	1/13	13.0	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	にじい橙7.5W/4	上層波浪 船の可能性あり。
2007	617-4	上駒四	箱	9-4	t-V17	SR00020	0級部	3/12	12.8	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	西黄櫻10W/3	上層波浪
2008	606-5	上駒四	箱	9-4	-	SR00020	0級部	1/13	13.8	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	西黄櫻10W/3	上層波浪
2009	617-6	上駒四	箱	9-4	t-V17	SR00020	0級部	1/13	14.0	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	にじい橙7.5W/4	上層波浪
2010	617-5	上駒四	箱	9-4	t-E17	SR00020	0級部	3/12	14.0	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	にじい黄櫻10W/3	上層波浪
2411	613-7	上駒四	箱	9-4	t-E17	SR00020	0級部	1/13	13.8	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	灰白10W/2	上層波浪
2412	617-3	上駒四	箱	9-4	t-E17	SR00020	0級部	2/12	15.0	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	にじい黄櫻10W/3	上層波浪
2413	619-2	上駒四	箱	9-4	t-V17	SR00020	0級部	3/12	14.0	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	にじい黄櫻10W/3	上層波浪
2414	619-1	上駒四	箱	9-4	t-V17	SR00020	0級部	2/12	12.4	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	にじい黄櫻10W/3	上層波浪
2415	613-3	上駒四	箱	9-4	t-V17	SR00020	0級部	2/12	13.0	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	灰白2.5W/2	上層波浪
2416	616-8	上駒四	箱	9-4	t-E17	SR00020	0級部	3/12	13.0	-	内:右側斜面有、ナデ 外:ユビオサニ	橘10W/6	上層波浪
2417	618-4	上駒四	箱	9-4	t-V17	SR00020	0級部	3/12	13.5	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	にじい黄櫻10W/4	上層波浪
2418	618-1	上駒四	箱	9-4	t-V17	SR00020	0級部	1/13	14.0	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	にじい黄櫻10W/3	上層波浪
2419	615-6	上駒四	箱	9-4	t-E17	SR00020	0級部	小月	-	-	内:ナデ 外:ナデ	西黄櫻10W/3	上層波浪 船の可能性あり。
2420	617-7	上駒四	箱	9-4	t-V17	SR00020	0級部	2/12	18.0	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	灰白2.5W/2	上層波浪
2421	616-4	上駒四	箱	9-4	-	SR00020	0級部	1/13	9.8	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	灰白10W/2	上層波浪
2422	618-6	上駒四	箱	9-4	t-V17	SR00020	0級部	2/12	11.0	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	西黄櫻10W/3	上層波浪
2423	616-1	上駒四	箱	9-4	t-V17	SR00020	0級部	2/12	10.6	-	内:ヨコナ 外:ナデ	西黄櫻10W/3	上層波浪
2424	619-5	上駒四	箱	9-4	t-V17	SR00020	0級部	-	12.0	-	内:工具ナシ 外:ユビオサニ	灰白2.5W/2	上層波浪
2425	619-4	上駒四	箱	9-4	t-V17	SR00020	0級部	2/12	12.0	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	西黄櫻10W/3	上層波浪
2426	615-3	上駒四	箱	9-4	t-V17	SR00020	0級部	2/12	6.4	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	椎葉櫻10W/3	上層波浪
2427	634-4	上駒四	箱	9-4	t-E17	SR00020	0級部	-	-	1.4	内:ナデ 外:ユビオサニ	西黄櫻10W/3	上層波浪
2429	634-3	上駒四	箱	9-2	t-E16	SR00020	0級部	2/12	16.0	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	灰白2.5W/1	上層波浪
2429	611-6	上駒四	箱	9-4	t-E16	SR00020	0級部	1/13	14.2	-	内:ナデ 外:ケイソ	橘1.5W/1	上層波浪
2430	601-4	上駒四	箱	9-4	t-T16	SR00020	0級部	2/12	15.6	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	橘10W/6	上層波浪
2431	612-5	上駒四	箱	9-4	t-E17	SR00020	0級部	2/12	12.4	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	西黄櫻10W/4	上層波浪
2432	613-2	上駒四	箱	9-4	t-E17	SR00020	0級部	1/13	16.0	-	内:ナデ 外:ケイソ	にじい橙10W/4	上層波浪
2433	614-2	上駒四	箱	9-4	t-T16	SR00020	0級部	2/12	16.6	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	西黄櫻10W/6	上層波浪
2434	605-7	上駒四	箱	9-4	-	SR00020	0級部	1/13	16.8	-	内:油刷と刷毛 外:ユビオサニ	灰白2.5W	上層波浪
2435	601-6	上駒四	箱	9-4	t-E17	SR00020	0級部	2/12	16.8	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	橘10W/6	上層波浪
2436	585-2	上駒四	箱	9-4	t-T16	SR00020	0級部	2/12	17.8	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	橘10W/6	上層波浪
2437	603-2	上駒四	箱	9-4	t-E17	SR00020	0級部	1/13	17.8	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	にじい黄櫻10W/4	近畿外海に航行する 船の外観、上層波浪
2438	604-7	上駒四	箱	9-4	t-V17	SR00020	0級部	1/13	17.8	-	内:右側斜面 外:ユビオサニ	橘10W/6	上層波浪
2439	606-1	上駒四	箱	9-4	-	SR00020	0級部	2/12	22.0	-	内:左側斜面 外:ユビオサニ	橘10W/6	上層波浪
2440	611-4	上駒四	箱	9-4	t-T16	SR00020	0級部	2/12	16.0	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	橘10W/6	上層波浪
2441	607-2	上駒四	箱	9-4	t-V16	SR00020	0級部	1/13	16.0	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	橘10W/6	上層波浪
2442	609-2	上駒四	箱	9-4	t-V17	SR00020	0級部	2/12	16.0	-	内:ナデ 外:ユビオサニ	橘10W/6	上層波浪

品目 番号	規格 番号	種類	種類 番号	調査 地区	種類 番号	部位 番号	部位 名	体積 (cm ³)	面積 (cm ²)	面積 (cm ²)	器具調整 (技法・文様の特徴)		色調 (外寸)	備考
											内寸	外寸		
2443 615-2 上駒路 直 9-4 1-117	SH000020	口縁部	1/12	16.8	-	内:ナダ 内:ユビオサナ	横087.6	上駒路直						
2444 602-2 上駒路 直 9-4 1-117	SH000020	口縁部	16.4	-	2.6	内:ナダ 内:ユビオサナ, 粘土練習合板	横087.6	上駒路直						
2445 608-2 上駒路 直 9-4 1-117	SH000020	口縁部	17.0	-	2.1	内:ナダ 内:ナダ	に山・横086.4	内駒路直 上駒路直						
2446 601-7 上駒路 直 9-4 1-117	SH000020	口縁部	17.4	-	1.8	内:ナダ 内:ユビオサナ	横087.6	上駒路直						
2447 612-2 上駒路 直 9-4 1-117	SH000020	口縁部	17.6	-	-	内:ナダ 内:ユビオサナ	横086.6	上駒路直						
2448 612-2 上駒路 直 9-4 1-117	SH000020	口縁部	19.0	-	2.2	内:ナダ 内:ユビオサナ	横087.6	上駒路直						
2449 605-4 上駒路 直 9-4 -	SH000020	口縁部	18.1	-	-	内:ナダ 内:ケツリ	横7.3187.6	上駒路直						
2450 610-1 上駒路 直 9-4 1-T16	SH000020	口縁部	小片	-	5.1	内:ナダ 内:ユビオサナ	横087.6	上駒路直						
2451 609-9 上駒路 直 9-4 1-117	SH000020	口縁部	15.0	-	1.6	内:ナダ	に山・横086.4	上駒路直						
2452 614-1 上駒路 直 9-4 1-T16	SH000020	口縁部	15.6	-	2.4	内:ナダ 内:ユビオサナ, 粘土練習合板	横087.6	上駒路直						
2453 604-1 上駒路 直 9-4 1-T16	SH000020	口縁部	16.0	-	5.9	内:ナダ, 磁器目 内:ユビオサナ, 工兵鉛	に山・横086.3	近郊外島に搬出工具 直, 上駒路直						
2454 603-9 上駒路 直 9-4 1-117	SH000020	口縁部	16.0	-	2.3	内:ナダ 内:ユビオサナ, 工兵鉛	横087.6	上駒路直						
2455 614-2 上駒路 直 9-4 1-T16	SH000020	口縁部	16.4	-	2.0	内:ナダ 内:ユビオサナ	横087.6	上駒路直						
2456 609-3 上駒路 直 9-4 1-117	SH000020	口縁部	17.0	-	5.9	内:ナダ 内:ユビオサナ	に山・横086.4	上駒路直						
2457 607-1 上駒路 直 9-4 1-T16	SH000020	口縁部	17.3	-	2.2	内:ナダ, ヨガナダ	横086.6	上駒路直						
2458 612-6 上駒路 直 9-4 1-117	SH000020	口縁部	19.0	-	2.5	内:ナダ 内:ユビオサナ	横7.3187.6	上駒路直						
2459 612-2 上駒路 直 9-4 1-117	SH000020	口縁部	20.0	-	2.0	内:ナダ 内:ユビオサナ	横086.6	上駒路直						
2460 602-2 色巻 直 9-4 1-117	SH000020	口縁部	16.2	-	2.8	内:ナダ 内:ケツリ?	横087.6 火照7.3185.2	火照, 外周部 上駒路直						
2461 614-1 上駒路 直 9-4 1-T16	SH000020	口縁部	16.0	-	内:ナダ 内:ヨガナダ	横087.6	上駒路直							
2462 605-1 上駒路 直 9-4 -	SH000020	口縁部	16.5	-	-	内:油付灰陶文 内:ユビオサナ, 工兵鉛	横086.6	近郊外島に搬出工具 直, 上駒路直						
2463 606-6 上駒路 横 9-4 1-T16	SH000020	口縁部	小片	-	-	内:ヨビダナ	横086.6	上駒路直						
2464 612-2 上駒路 横 9-4 1-117	SH000020	口縁部	4/12	-	5.6	内:ヨロナダ 内:ヨロナナ	に山・横087.4	上駒路直						
2465 612-2 上駒路 横 9-4 1-117	SH000020	口縁部	4/12	-	4.9	内:ヨロナダ 内:ヨロナナ	横087.6	上駒路直						
2466 632-2 上駒路 横 9-4 1-117	SH000020	口縁部	2/12	-	4.0	内:ヨロナダ 内:ヨロナナ	火照1088.2	上駒路直						
2467 612-2 上駒路 横 9-4 1-117	SH000020	口縁部	4/12	-	6.4	内:ヨロナダ 内:ヨロナナ	に山・横7.3187.4	上駒路直						
2468 632-2 上駒路 横 9-4 1-117	SH000020	口縁部	5.2	-	-	内:ヨロナダ 内:ヨロナナ	内黄壁1088.2	上駒路直						
2469 632-2 上駒路 横 9-4 1-117	SH000020	口縁部	11/12	-	-	内:ヨロナダ 内:ヨロナナ	内黄壁1088.2	上駒路直						
2470 632-2 上駒路 横 9-4 1-117	SH000020	高台部	1/12	-	4.9	内:ヨロナダ 内:ヨロナナ	横088.3	上駒路直						
2471 632-2 上駒路 横 9-4 1-117	SH000020	高台部	6.0	-	-	内:ヨロナダ 内:ヨロナナ	に山・横7.3187.4	上駒路直						
2472 632-2 上駒路 横 9-4 1-117	SH000020	高台部	7.2	-	-	内:ヨロナダ 内:ヨロナナ	火照1088.2	上駒路直						
2473 632-2 上駒路 横 9-4 1-117	SH000020	高台部	11/12	-	-	内:ヨロナダ 内:ヨロナナ	に山・横087.3	上駒路直						
2474 632-2 上駒路 横 9-4 1-117	SH000020	高台部	12.0	-	-	内:ヨロナダ 内:ヨロナナ	内黄壁1088.2	上駒路直						
2475 632-2 上駒路 横 9-4 1-117	SH000020	高台部	6.1	-	6.7	内:ヨロナダ 内:ヨロナナ	火照1087.6	上駒路直						
2476 632-2 上駒路 横 9-4 1-117	SH000020	高台部	6.1	-	6.7	内:ヨロナダ 内:ヨロナナ	火照1087.6	上駒路直						
2477 632-2 上駒路 横 9-4 1-117	SH000020	高台部	6.2	-	6.7	内:ヨロナダ 内:ヨロナナ	火照1088.3	上駒路直						
2478 632-2 上駒路 横 9-4 1-117	SH000020	高台部	6.2	-	6.7	内:ヨロナダ 内:ヨロナナ	火照1088.3	上駒路直						
2479 632-2 上駒路 横 9-4 1-117	SH000020	高台部	6.2	-	6.7	内:ヨロナダ 内:ヨロナナ	火照1087.2	上駒路直						
2480 632-2 上駒路 横 9-4 1-117	SH000020	高台部	6.2	-	6.7	内:ヨロナダ 内:ヨロナナ	内黄壁1088.3	上駒路直						
2481 632-2 上駒路 横 9-4 1-117	SH000020	高台部	6.2	-	6.7	内:ヨロナダ 内:ヨロナナ	火照2.3187.2	上駒路直						
2482 611-1 上駒路 横杯 9-4 1-117	SH000020	口縁部	1/12	-	22.9	内:ナダ	火照7.3187.6	上駒路直						
2483 636-4 上駒路 横杯 9-4 1-117	SH000020	口縁部	2/12	-	-	内:ナダ 内:ヨカナナ, ナダ	横087.6	上駒路直 鋼製						
2484 630-2 上駒路 横杯 9-4 1-117	SH000020	脚部	小片	-	-	内:ナダ	横087.6	上駒路直						
2485 630-2 上駒路 横杯 9-4 1-117	SH000020	脚部	小片	-	-	内:ヨカナダ 内:ヨカナダ	横087.6	上駒路直						
2486 624-6 上駒路 備 9-4 1-T16	SH000020	口縁部	17.2	-	-	内:ハヌメ 内:ハヌメ	内黄壁1.5339.3	上駒路直						
2487 630-1 上駒路 備 9-4 1-117	SH000020	口縁部	15.8	-	-	内:ヨカナダ 内:ヨカナダ	に山・横087.4	上駒路直						
2488 627-3 上駒路 備 9-4 1-117	SH000020	口縁部	16.9	-	-	内:ヨカナダ 内:ヨカナダ	に山・横086.3	上駒路直						
2489 621-2 上駒路 備 9-4 1-117	SH000020	口縁部	15.0	-	-	内:エコナダ 内:ハシマ, ユビオサナ	に山・横7.3186.3	上駒路直						

基盤 番号	施設 番号	種類	構造 形式	設備 区分	地区	連結 部位	部品 種別	部品 規格	部品 規格度	部品 規格度	部品 規格度	顧慮調整（技法・文様の特徴）等			色調 (付色)	備考
												内 ハケメ	外 ハケメ	内 ハケメ、塗付材		
3490 439-1 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	1/12	16.0	-	-	内 ハケメ、塗付材	内 ハケメ	16.0	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ、塗付材	内 ハケメ	上層波路
3491 434-2 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	3/12	16.9	-	-	内 ハケメ、塗付材	内 ハケメ	16.9	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ、塗付材	内 ハケメ	上層波路
3492 431-2 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	3/12	16.6	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	16.6	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ、ユビオサニ	内 ハケメ	上層波路
3493 427-5 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	1/12	17.6	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	17.6	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ、塗付材	内 ハケメ	上層波路
3494 426-2 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	1/12	17.8	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	17.8	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ、塗付材	内 ハケメ	上層波路
3495 422-3 上野四 便 9-4 -	SH000020	白継路	1/12	18.0	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	18.0	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3496 425-4 上野四 便 9-4 -	SH000020	白継路	1/12	14.4	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	14.4	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ、塗付材	内 ハケメ	上層波路
3497 431-4 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	1/12	16.6	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	16.6	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ、ヨコナダ	内 ハケメ	上層波路
3498 426-3 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	1/12	16.8	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	16.8	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ、塗付材	内 ハケメ	上層波路
3499 427-2 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	1/12	18.8	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	18.8	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ、塗付材	内 ハケメ	上層波路
3500 426-4 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	1/12	14.8	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	14.8	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3501 425-3 上野四 便 9-4 t-T16	SH000020	白継路	1/12	18.0	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	18.0	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3502 425-2 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	1/12	16.6	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	16.6	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ、塗付材	内 ハケメ	上層波路
3503 425-6 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	2/12	12.0	-	-	内 ヨココダ	内 ヨココダ	12.0	-	-	内 ヨココダ	内 ヨココダ	内 ヨココダ	内 ヨココダ	上層波路
3504 425-5 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	1/12	15.0	-	-	内 ヨココダ	内 ヨココダ	15.0	-	-	内 ヨココダ	内 ヨココダ	内 ヨココダ	内 ヨココダ	上層波路
3505 423-3 上野四 便 9-4 -	SH000020	白継路	1/12	16.2	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	16.2	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ、塗付材	内 ハケメ	上層波路
3506 428-4 上野四 便 9-4 t-T16	SH000020	白継路	1/12	19.2	-	-	内 ヨココダ	内 ヨココダ	19.2	-	-	内 ヨココダ	内 ヨココダ	内 ヨココダ、塗付材	内 ヨココダ	上層波路
3507 439-2 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	1/12	26.0	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	26.0	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3508 432-2 上野四 便 9-4 t-W16	SH000020	白継路	1/12	21.0	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	21.0	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ、塗付材	内 ハケメ	上層波路
3509 429-2 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	1/12	22.4	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	22.4	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3510 431-1 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	1/12	22.0	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	22.0	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3511 434-1 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	2/12	22.4	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	22.4	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ、塗付材	内 ハケメ	上層波路
3512 421-3 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	1/12	24.0	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	24.0	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3513 431-3 上野四 便 9-4 t-T16	SH000020	白継路	1/12	25.8	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	25.8	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3514 425-1 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	1/12	25.4	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	25.4	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3515 428-2 上野四 便 9-4 t-T16	SH000020	白継路	1/12	27.2	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	27.2	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3516 429-3 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	2/12	28.0	-	-	内 ヨココダ	内 ヨココダ	28.0	-	-	内 ヨココダ	内 ヨココダ	内 ヨココダ	内 ヨココダ	上層波路
3517 429-4 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	1/12	26.4	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	26.4	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ、塗付材	内 ハケメ	上層波路
3518 426-1 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	1/12	21.6	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	21.6	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3519 422-1 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	3/12	28.2	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	28.2	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3520 427-1 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	1/12	25.8	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	25.8	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ、塗付材	内 ハケメ	上層波路
3521 428-3 上野四 便 9-4 t-T16	SH000020	白継路	1/12	26.0	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	26.0	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3522 430-1 上野四 便 9-4 -	SH000020	白継路	1/12	26.8	-	-	内 ヨココダ	内 ヨココダ	26.8	-	-	内 ヨココダ	内 ヨココダ	内 ヨココダ	内 ヨココダ	上層波路
3523 430-5 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	1/12	25.4	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	25.4	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3524 428-1 上野四 便 9-4 t-T16	SH000020	白継路	小片	-	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	-	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3525 420-2 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	小片	-	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	-	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3526 421-2 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	2/12	-	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	-	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3527 429-4 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	小片	-	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	-	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3528 420-2 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	2/12	13.8	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	13.8	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3529 429-1 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	3/12	-	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	-	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ、塗付材	内 ハケメ	上層波路
3530 426-9 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	小片	-	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	-	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ、塗付材	内 ハケメ	上層波路
3531 431-1 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	3/12	-	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	-	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3532 422-2 上野四 便 9-4 t-W16	SH000020	白継路	3/12	26.0	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	26.0	-	-	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	内 ハケメ	上層波路
3533 423-1 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	1/12	36.0	-	-	内 ナラ	内 ナラ	36.0	-	-	内 ナラ	内 ナラ	内 ナラ	内 ナラ	上層波路
3534 420-3 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	白継路	2/12	43.0	-	-	内 ナラ	内 ナラ	43.0	-	-	内 ナラ	内 ナラ	内 ナラ	内 ナラ	上層波路
3535 421-2 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	把手	完全	-	-	-	内 ナラ	内 ナラ	-	-	-	内 ナラ	内 ナラ	内 ナラ、ユビオサニ	内 ナラ	上層波路
3536 421-4 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	把手	完全	-	-	-	内 ナラ	内 ナラ	-	-	-	内 ナラ	内 ナラ	内 ナラ、ユビオサニ	内 ナラ	上層波路
3537 424-5 上野四 便 9-4 t-E17	SH000020	把手	完全	-	-	-	内 ナラ	内 ナラ	-	-	-	内 ナラ	内 ナラ	内 ナラ、ナラ	内 ナラ	上層波路

登録 番号	実施 場所	種類	種類 番号	調査 区	地区	種類 位置	部位 位置	体積 （m ³ ）	面積 （m ² ）	底面 形状	器具調整（技法・文様の特徴）等		色調 （外見）	備考	
											内	外			
537	6-0-4 上野路 墓	9-4	1-117	SH000010		口縁部	2/12	14.1	-	-	内：エヌマーク 外：ケルビット		黒1086.6	上層波浪	
528	621-5 上野路 墓	9-4	1-117	SH000020		口縁部	2/12	14.8	-	-	内：ナフタ 外：ナフタ		にじ-黒1086.4	上層波浪	
530	627-4 上野路 墓	9-4	1-117	SH000020		口縁部	2/12	15.8	-	-	内：ナフタ 外：ナフタ		黒1087.6	上層波浪	
549	6-0-9 上野路 墓	9-4	1-117	SH000010		口縁部	3/12	17.8	-	-	内：ハタメ 外：ナフタ		にじ-黒1086.8	上層波浪	
541	6-0-1 上野路 等	9-4	1-T16-117	SH000020		口縁部	2/12	22.0	-	12.3	内：ハタメ 外：ナフタ、ハタメ 内：ナフタ、ナフタ		黒1086.6	上層波浪	
542	602-2 上野路 等	9-4	1-117	SH000020		口縁部	2/12	9.8	-	-	内：ナフタ 外：ナフタ、ナフタ		黒1087.6	上層波浪	
543	606-6 上野路 等	9-4	-	SH000010		底面	1/12	-	-	-	内：リヨンテ 外：ナフタ		黒1087.6	上層波浪	
544	609-1 塔塚上 墓	9-4	1-117	SH000020		口縁部	2/12	17.0	-	6.3	内：ナフタ 外：ナフタ、ビオオサニ		黒1087.6	上層波浪	
545	589-1 塔塚上 墓	9-4	1-117	SH000020		口縁部	2/12	-	-	-	内：ナフタ、ビオオサニ 外：ナフタ、ビオオサニ		にじ-黒1086.4	上層波浪	
546	589-1 塔塚上 墓	9-4	1-T16	SH000020		口縁部	2/12	15.0	-	-	内：ナフタ 外：ナフタ、ビオオサニ		黒1086.6	上層波浪	
547	589-1 塔塚上 墓	9-4	1-117	SH000020		口縁部	2/12	18.0	-	-	内：ナフタ 外：ナフタ、ビオオサニ		黒1087.6	上層波浪	
548	589-1 塔塚上 墓	9-4	1-117	SH000020		底面	1/12	-	-	-	内：ナフタ 外：ナフタ、ビオオサニ		黒1086.6	上層波浪	
549	589-1 塔塚上 墓	9-4	1-117	SH000020		底面	1/12	-	-	-	内：ナフタ 外：ナフタ		黒1086.6	上層波浪	
550	595-1 池袋路 板	9-4	1-117	SH000020		底面	1/12	-	-	-	内：ロコリナード		KC56	上層波浪	
551	599-1 池袋路 盖	9-4	1-T16	SH000020		底面	1/12	-	-	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC56	上層波浪	
552	597-9 池袋路 盖	9-4	1-117	SH000010		口縁部	1/12	13.4	-	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード、ロコリナード		KC12.578/2	上層波浪 底成り直し	
553	597-2 池袋路 盖	9-4	-	SH000020		口縁部	1/12	15.0	-	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC12.577/1	上層波浪	
554	597-4 池袋路 盖	9-4	1-117	SH000020		口縁部	1/12	15.0	-	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC56	上層波浪	
555	597-4 池袋路 盖	9-4	1-117	SH000020		口縁部	1/12	15.4	-	2.8	内：ロコリナード 外：ロコリナード、ロコリナード		KC56	上層波浪	
556	609-2 池袋路 盖	9-4	1-117	SH000020		口縁部	1/12	20.6	-	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC12.578/1	上層波浪	
557	599-7 池袋路 盖	9-4	1-117	SH000020		底面	1/12	-	-	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC56	上層波浪	
558	606-3 池袋路 盖	9-4	1-117	SH000010		口縁部	1/12	10.4	-	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC57	上層波浪 口径が大き い可能性あり	
559	599-1 池袋路 盖	9-4	1-T16	SH000020		口縁部	1/12	16.0	-	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC57	上層波浪	
560	591-4 池袋路 盖	9-4	1-T16-E12	SH000020		底面	1/12	-	8.6	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC57	底成り直し不良	
561	597-5 池袋路 盖	9-4	1-117	SH000020		底面	1/12	-	10.0	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC56	上層波浪	
562	597-7 池袋路 盖	9-4	1-117	SH000020		底面	1/12	-	10.0	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード 内：ナフタ 外：ナフタ、ナフタ、ヘラミ		KC57	上層波浪	
563	596-4 池袋路 盖	9-4	1-T16	SH000020		高台部	2/12	-	4.9	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード、ロコリナード		KC58	上層波浪	
564	596-2 池袋路 盖	9-4	1-117	SH000020		高台部	2/12	-	10.9	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC57	上層波浪	
565	596-4 池袋路 盖	9-4	1-T16	SH000020		高台部	4/12	-	10.2	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC12.578/2	上層波浪	
566	591-2 池袋路 板	9-4	1-117	SH000020		口縁部	1/12	-	11.0	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC12.577/1	上層波浪	
567	590-4 池袋路 板	9-4	1-117	SH000010		口縁部	1/12	15.0	-	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC12.577/1	上層波浪	
568	590-7 上野路 板	9-4	1-117	SH000020		口縁部	1/12	17.0	-	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC57	内蓋壁1088.2	上層波浪
569	596-1 池袋路 盖	9-4	1-T16	SH000020		高台部	2/12	-	13.3	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC56	上層波浪	
570	609-1 池袋路 盖	9-4	1-117	SH000010		口縁部	1/12	10.6	-	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード、ロコリナード		KC57	上層波浪	
571	609-4 池袋路 平板	9-4	-	SH000020		底面	1/12	-	-	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC56	上層波浪	
572	596-1 池袋路 盖	9-4	1-T16	SH000020		口縁部	1/12	-	10.0	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC56	上層波浪	
573	599-4 池袋路 盖	9-4	1-117	SH000020		口縁部	2/12	-	15.0	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC10.094/1	上層波浪	
574	599-1 池袋路 盖	9-4	1-117	SH000020		口縁部	1/12	-	15.8	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC57	上層波浪	
575	596-6 池袋路 盖	9-4	-	SH000020		底面	1/12	-	18.0	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC56	上層波浪	
576	599-3 池袋路 盖	9-4	1-117	SH000020		底面	6/12	6.0	-	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC54	上層波浪	
577	596-1 池袋路 盖	9-4	1-117	SH000020		底面	2/12	4.9	-	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC57	上層波浪	
578	596-1 池袋路 盖	9-4	1-117	SH000020		底面	3/12	-	-	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC12.576/1	上層波浪	
579	597-9 池袋路 盖	9-4	1-117	SH000020		底面	3/12	3.8	-	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC57	上層波浪	
580	599-4 池袋路 盖	9-4	1-T16	SH000020		底面	2/12	5.8	-	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC12.577/1	上層波浪	
581	599-1 池袋路 盖	9-4	1-T16	SH000020		底面	3/12	5.4	-	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC56	上層波浪	
582	605-2 池袋路 盖	9-4	1-117	SH000020		底面	T12	-	7.8	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC10.097/1	上層波浪	
583	597-2 池袋路 盖	9-4	1-117	SH000020		底面	2/12	-	-	-	内：ロコリナード 外：ロコリナード		KC12.577/1	上層波浪	

監査 番号	施設 名	種類	面積 面積	面積 面積	地区	適格 位置	部位 面積	法規 面積	法規 面積	画面調整（技法・文様の特徴）等			色調 (付番)	備考
										内	外	内		
3584	滋賀郡	池	9-4	-	SH00020	体積	1/12	-	-	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/		上層汎用	
3585	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	頭底	2/12	29.0	-	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0107/1		上層汎用	
3586	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	頭底	2/12	24.3	-	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/		上層汎用	
3587	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	頭底	3/12	23.2	-	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/		上層汎用	斜板子
3588	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	頭底	1/12	-	26.4	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/01		上層汎用	強化セメント
3589	滋賀郡	池	9-4	-	SH00020	頭底	1/12	16.0	-	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/		上層汎用	にじり-真壁1097/2
3590	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	頭底	1/12	16.0	-	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/		上層汎用	
3591	滋賀郡	池	9-4	t-916	SH00020	高台部	9/12	6.8	-	内：ナナ 外：ナナ	SK16/0177/1		上層汎用	
3592	滋賀郡	池	9-4	-	SH00020	高台部	4/12	-	-	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0196/2		上層汎用	
3593	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	高台部	3/12	-	-	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/		上層汎用	
3594	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	頭底	2/12	-	-	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/		上層汎用	
3595	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	高台部	3/12	-	2.0	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0196/1		上層汎用	
3596	滋賀郡	池	9-4	t-916	SH00020	底盤	3/12	-	2.0	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0177/1		上層汎用	高台部
3597	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	高台部	1/12	-	7.9	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/		上層汎用	
3598	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	頭底	4/12	8.9	-	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0177/1		上層汎用	
3599	滋賀郡	池	9-4	-	SH00020	体積	3/12	-	-	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0177/1		上層汎用	
3600	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	頭底	4/12	16.7	-	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0177/1		上層汎用	
3601	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	高台部	5/12	8.3	-	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/		上層汎用	
3602	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	底盤	3/12	-	11.0	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0181/1		上層汎用	
3603	滋賀郡	池	9-2	t-816	SH00020	高台部	1/12	14.0	-	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/		上層汎用	
3604	滋賀郡	池	9-4	t-916	SH00020	頭底	1/12	7.3	5.3	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0177/1		上層汎用	
3605	滋賀郡	池	9-4	t-916	SH00020	高台部	5/12	16.4	5.0	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0177/1		上層汎用	
3606	滋賀郡	池	9-4	t-916	SH00020	高台部	5/12	-	8.3	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/		上層汎用	
3607	滋賀郡	池	9-2	t-816	SH00020	高台部	1/12	-	1.4	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/		上層汎用	
3608	滋賀郡	池	9-4	t-916	SH00020	頭底	5/12	-	8.4	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/		上層汎用	
3609	滋賀郡	池	9-4	t-916	SH00020	高台部	1/12	17.8	-	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/		花園/山側あり 上層汎用	
3610	滋賀郡	池	9-4	t-916	SH00020	頭底	1/12	-	10.8	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/		上層汎用	
3611	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	-	-	-	-	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0177/1		上層汎用	
3612	滋賀郡	池	9-4	-	SH00020	高台部	1/12	-	-	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/		上層汎用	
3613	滋賀郡	池	9-4	t-916	SH00020	頭底	3/12	-	8.4	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/		上層汎用	
3614	滋賀郡	池	9-4	t-916	SH00020	高台部	3/12	-	8.4	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/		上層汎用	
3615	滋賀郡	池	9-4	t-916	SH00020	頭底	5/12	-	7.3	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0177/1		上層汎用	
3616	滋賀郡	池	9-4	t-916	SH00020	頭底	5/12	-	6.8	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0177/1		上層汎用	自然緑
3617	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	高台部	2/12	-	6.4	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0177/1		上層汎用	
3618	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	頭底	6/12	-	6.7	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0181/1		上層汎用	
3619	滋賀郡	池	9-2	t-816	SH00020	高台部	6/12	-	7.5	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0181/1		上層汎用	
3620	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	頭底	6/12	-	7.5	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0181/1		上層汎用	
3621	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	高台部	5/12	-	7.3	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0181/1		上層汎用	
3622	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	頭底	5/12	-	7.0	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0181/1		上層汎用	
3623	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	高台部	3/12	-	6.4	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0181/1		上層汎用	
3624	滋賀郡	池	9-4	t-917	SH00020	高台部	5/12	-	7.6	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0181/1		上層汎用	
3625	滋賀郡	池	9-4	-	SH00020	小片	-	-	-	ナナ	SK16/0177/2		上層汎用	
3626	滋賀郡	土製品	9-4	t-917	SH00020	定形	1/2	-	3.5	ナナ 外：ナナ	SK16/0177/3		上層汎用	
3627	滋賀郡	土製品	9-4	t-916	SH00020	定形	2/2	-	5.6	ナナ 外：ナナ	SK16/0177/1		上層汎用	
3628	滋賀郡	土製品	9-4	t-917	SH00020	定形	2/2	-	6.4	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0177/4		上層汎用	
3629	滋賀郡	土製品	9-4	t-916	SH00020	小片	-	-	-	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0177/4		上層汎用	
3630	滋賀郡	土製品	9-4	t-917	SH00020	小片	-	-	-	内：ヨコナナ 外：ヨコナナ	SK16/0177/4		上層汎用	

品目 番号	規格 番号	種類 番号	種類 番号	調査 区	地区	種類 番号	部位 種類度	体積 cm ³	重量 kg	器具調整 (技法・文様の特徴) 等			色譜 (外見)	備考
										口付 部	底面 部	側面 部		
301	630-1	山茶柄 植	9-2	t-017	新潟(西側)	高台沿	1/13	-	-	内：コロナデ 外：コロナデ、ナデ、赤切り瓶			内蔵1038/4	
302	630-2	山茶柄 植	9-2	t-017	新潟(西側)	高台沿	-	-	-	内：コロナデ 外：コロナデ、ナデ、赤切り瓶			内蔵1038/	
303	630-3	山茶柄 盆	9-2	t-017	新潟(中央側)	日向沿	30.0	-	-	内：コロナデ 外：コロナデ			内蔵1038/	
304	630-4	土製盆 上絞	9-2	t-017	新潟(東側)	6/12	接	地瓦 2.0	-	内：ナデ			内蔵1038/2	保存蓋0.8g
305	642-1	金型製 銀背	9-2	t-017	東端北端	6/12	-	-	-					「元豐通宝」
306	635-9	山茶柄 植	9-2	-	調査区東端	高台沿	-	画眉脚 6.2	-	内：コロナデ 外：コロナデ、赤切り瓶			内蔵1038/	
307	642-3	山茶柄 植	9-2	-	調査区西端	高台沿	-	画眉脚 6.2	-	内：コロナデ 外：コロナデ			内蔵1038/	底板外側に墨跡
308	515-10	土断器 盆	9-4	t-016	新潟①	日向沿	1/13	15.8	-	内：ナデ 外：ナデ			内蔵1038/4	
309	515-9	山茶柄 植	9-4	t-016	新潟②	日向沿	1/13	16.6	-	内：コロナデ 外：コロナデ			内蔵1038/	
310	630-4	山茶柄 植	9-4	t-016	新潟③	高台沿	3/12	接	地瓦 8.8	内：コロナデ 外：コロナデ、赤切り瓶			内蔵1038/	
311	630-10	土断器 盆	9-4	t-016	新潟④	日向沿	1/13	15.6	-	内：ナデ 外：ナデ、赤オサカ、粘土接着合低			内蔵1038/7	
312	630-1	土断器 備	9-4	t-016	新潟⑤	日向沿	1/13	21.0	-	内：ナデ 外：ナデ、粘土接着合低			内蔵1038/3	外腹面不规则
313	642-2	土断器 備	9-4	t-016	新潟⑥	日向沿	1/13	21.2	-	内：コロナデ			内蔵1038/3	
314	630-1	土断器 備	9-4	t-016	新潟⑦	日向沿	1/13	18.0	-	内：ナデ 外：ナデ、粘土接着合低			内蔵1038/3	
315	644-1	山茶柄 植	9-4	t-016	新潟⑧	高台沿	3/12	接	地瓦 8.8	内：コロナデ 外：コロナデ、赤切り瓶			内蔵1038/1	
316	630-2	山茶柄 植	9-4	t-016	新潟⑨	高台沿	3/12	接	地瓦 8.8	内：コロナデ 外：コロナデ、赤切り瓶、粘土接着			内蔵1038/1	
317	566-4	土断器 茶	9-4	t-017	新潟⑩	日向沿	1/13	36.0	-	内：右房新世文化 外：ナデ、ミオサカ			内蔵1038/6	
318	567-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟⑪	日向沿	1/13	36.0	-	内：コロナデ			内蔵1038/6	
319	568-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟⑫	日向沿	1/13	36.0	-	内：コロナデ、深付茶 外：ナデ、ユニアオサニ			内蔵1038/4	
320	569-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟⑬	日向沿	1/13	36.0	-	内：ナデ			内蔵1038/6	
321	569-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟⑭	日向沿	1/13	36.0	-	内：ナデ 外：ナデ			内蔵1038/2	
322	566-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟⑮	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ			内蔵1038/3	
323	566-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟⑯	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ			内蔵1038/6	
324	567-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟⑰	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
325	568-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟⑱	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
326	569-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟⑲	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
327	566-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟⑳	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
328	566-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉑	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
329	567-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉒	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
330	568-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉓	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
331	569-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉔	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
332	566-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉕	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
333	566-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉖	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
334	567-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉗	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
335	568-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉘	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
336	569-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉙	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
337	566-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉚	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
338	566-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉛	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
339	567-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉜	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
340	568-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉝	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
341	569-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉞	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
342	566-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉟	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
343	566-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉛	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
344	567-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉜	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
345	568-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉝	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
346	569-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉞	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
347	566-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉟	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
348	566-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉛	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
349	567-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉜	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
350	568-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉝	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
351	569-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉞	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
352	566-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉟	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
353	566-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉛	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
354	567-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉜	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
355	568-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉝	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
356	569-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉞	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
357	566-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉟	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
358	566-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉛	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
359	567-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉜	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
360	568-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉝	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
361	569-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉞	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
362	566-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉟	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
363	566-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉛	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
364	567-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉜	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
365	568-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉝	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
366	569-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉞	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
367	566-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉟	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
368	566-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉛	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
369	567-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉜	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
370	568-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉝	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
371	569-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉞	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
372	566-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉟	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
373	566-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉛	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
374	567-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉜	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
375	568-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉝	日向沿	1/13	35.0	-	内：コロナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
376	569-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉞	日向沿	1/13	35.0	-	内：ナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
377	566-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉟	日向沿	1/13	35.0	-	内：ナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
378	566-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉛	日向沿	1/13	35.0	-	内：ナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
379	567-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉜	日向沿	1/13	35.0	-	内：ナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
380	568-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉝	日向沿	1/13	35.0	-	内：ナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
381	569-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉞	日向沿	1/13	35.0	-	内：ナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
382	566-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉟	日向沿	1/13	35.0	-	内：ナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
383	566-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉛	日向沿	1/13	35.0	-	内：ナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
384	567-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉜	日向沿	1/13	35.0	-	内：ナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
385	568-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉝	日向沿	1/13	35.0	-	内：ナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
386	569-1	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉞	日向沿	1/13	35.0	-	内：ナデ 外：ナデ			内蔵1038/6	
387	566-2	土断器 茶	9-4	t-017	新潟㉟</td									

高規 格等 級番 号	規格 番号	種類	埋地 部材	覆土 区	地区	連結 部位	部材 種類	法規 規格度	口沿 高さ	壁面 高さ	壁面 形状	壁面調整（技法・文様の特徴）等			色調 (外色)	備考
												内 外	ロ リ ナ ダ グ	内 外		
3679	436-7	直立柱	直	9-1	v-T16	台形管	直角部	-	-	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ	黒(DK)	黒川			
3679	439-9	山高脚	短	9-1	-	脚土	高台部	±11	-	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ	黒(DK)	3171			
3680	439-6	山高脚	短	9-1	-	脚土	高台部	-	-	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ	黒(DK)	3171			
3681	439-4	陶器	直	9-2	-	直土	脚部	-	-	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ	黒(DK)	3171			
3682	439-1	山高脚	短	9-2	-	直土	高台部	±11	-	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, ありり底, 脱離地	黒(DK)				
3683	638-2	瓦足器	直	9-2	-	直土	脚部	-	-	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 自然柄	黒(DK)				
3684	639-2	瓦足器	直	9-3	-	直土	高台部	±11	-	-	内 ロリナダグ, ありり底	黒(DK)				
3685	639-3	山高脚	短	9-3	-	直土	高台部	±11	-	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, ありり底	黒(DK)	3171			
3686	639-7	山高脚	短	9-4	-	脚土	高台部	±11	-	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, ありり底	黒(DK)	3171			
3687	638-5	瓦足器	直	9-4	-	直土	高台部	±11	-	-	内 ロリナダグ, ありり底	黒(DK)	3171			
3688	639-4	山高脚	短	9-4	-	直土	高台部	±11	-	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 脱離地	黒(DK)	3171			
3689	639-5	山高脚	短	9-4	v-T16	直土	高台部	±11	-	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, ありり底, 摔れ歩	黒(DK)				
3690	639-9	山高脚	短	9-4	-	直土	脚部	±11	18.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ	黒(DK)	3171			
3691	638-1	陶器	直	9-4	-	直土	脚部	-	-	-	内 ロリナダグ, 落石落き瓶	黒(DK)	3171			
3693	239-3	上脚器	折	10-1	v-T16	98010602	脚部	±11	13.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 粘土接着合地	黒(DK)	6			
3694	239-1	上脚器	折	10-1	v-T16	98010602	脚部	±11	14.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 粘土接着合地	黒(DK)	6			
3695	238-2	上脚器	脚	10-1	v-T16	98010602	脚部	±11	16.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ	黒(DK)	1086/2			
3696	237-2	上脚器	脚	10-1	v-T16	98010602	脚部	±11	16.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 黏土接着合地	黒(DK)	1086/3			
3697	237-1	上脚器	脚	10-1	v-T16	98010602	脚部	±11	17.0	-	内 ロリナダグ, 黏土接着合地	黒(DK)	1086/4			
3698	238-3	上脚器	脚	10-1	v-T16	98010602	脚部	±11	17.0	-	内 ロリナダグ, 黏土接着合地	黒(DK)	1086/3			
3699	237-3	上脚器	脚	10-1	v-T16	98010602	脚部	±11	18.0	-	内 ロリナダグ, 黏土接着合地	黒(DK)	1086/3			
3700	238-4	磚瓦脚	脚	10-1	v-T16	98010602	脚部	±11	18.0	-	内 ロリナダグ, 黏土接着合地	黒(DK)	1086/3			
3701	231-2	生土上	高杯	10-1	v-T16	98010604	脚部	±11	17.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 飾り面, 剥離	黒(DK)	3171			
3702	231-1	生土上	高杯	10-1	v-T16	98010604	脚部	±11	21.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 飾り面	黒(DK)	1086/4			
3703	238-2	生土上	高杯	10-1	v-T16	98010604	脚部	±11	21.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 飾り面	黒(DK)	1086/2			
3704	231-3	生土上	高杯	10-1	v-T16	98010604	脚部	±11	21.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 飾り面, 飾り文	黒(DK)	1086/4	3万透孔2		
3705	231-4	生土上	高杯	10-1	v-T16	98010604	脚部	±11	21.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 飾り面, ユビオサニ	黒(DK)	1086/4	2段透孔(上段1.5%, 下段3.5%)		
3706	239-3	生土上	高杯	10-1	v-T16	98010604	脚部	±11	21.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 飾り面	黒(DK)	6			
3707	231-2	生土上	高杯	10-1	v-T16	98010604	脚部	±11	21.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 飾り面	黒(DK)	1086/4			
3708	238-1	上脚器	脚	10-1	v-T16	98010607	脚部	±11	17.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 飾り面	黒(DK)	1086/3			
3709	239-4	山高脚	短	10-1	v-T16	98010607	脚部	±11	18.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 飾り面, 剥離	黒(DK)	3171			
3710	239-5	山高脚	短	10-1	v-T16	98010607	脚部	±11	18.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 飾り面, 剥離	黒(DK)	3171			
3711	231-2	上脚器	脚	10-1	v-T16	98010608	脚部	±11	17.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 飾り面	黒(DK)	1086/4			
3712	239-1	上脚器	脚	10-1	v-T16	98010608	脚部	±11	22.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 剥離	黒(DK)	3171			
3713	231-3	上脚器	脚	10-1	v-T16	98010608	脚部	±11	22.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 剥離	黒(DK)	3171			
3714	237-4	生土上	高杯	10-1	v-T16	98010608	脚部	±11	22.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 飾り面, 飾り文	黒(DK)	1086/4	3万透孔2		
3715	237-5	生土上	高杯	10-1	v-T16	98010608	脚部	±11	22.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 飾り面, 飾り文	黒(DK)	3171			
3716	237-6	生土上	高杯	10-1	v-T16	98010608	脚部	±11	22.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 飾り面	黒(DK)	6			
3717	233-7	生土上	高杯	10-1	v-T16	98010608	脚部	±11	22.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, 飾り面, 飾り文, 工具ナダグ, しづき痕	黒(DK)	5986.6	3万透孔		
3718	232-9	生土上	高杯	10-1	v-T16	98010608	脚部	±11	22.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, しづき痕	黒(DK)	5986.6	3万透孔		
3719	233-6	生土上	高杯	10-1	v-T16	98010608	脚部	±11	22.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ, [面取り仕上]	黒(DK)	5986.6	3万透孔		
3720	233-2	上脚器	脚	10-1	v-T16	98010608	脚部	±11	22.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ	黒(DK)	6			
3721	238-3	上脚器	脚	10-1	v-T16	98010608	脚部	±11	22.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ	黒(DK)	6			
3722	237-1	上脚器	脚	10-1	v-T16	98010608	脚部	±11	22.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ	黒(DK)	1086/3			
3723	239-1	上脚器	脚	10-1	v-T16	98010608	脚部	±11	22.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ	黒(DK)	1086/3			
3724	233-2	上脚器	脚	10-1	v-T16	98010608	脚部	±11	22.0	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ	黒(DK)	3171			
3725	238-6	上脚器	脚	10-2	-	直土	脚部	±11	11.8	-	内 ロリナダグ 外 ロリナダグ	黒(DK)	1086/4			

監視 番号	実測 番号	種類	種類 番号	測量 区	地区	測量 部位	部位 精度度	体積 cm ³	面積 m ²	高さ	器具調整 (技法・文様の特徴) 等		色調 (外因)	備考
											内:ナジ 内:ユビオサツ	内:ナジ 内:ユビオサツ		
2726	211-6	土解路	路	10-2	-	表土	△縦割 3/12	5.8	-	1.1	内:ナジ 内:ユビオサツ	内:ナジ 内:ユビオサツ	灰白7.5W7/4	
2727	219-2	土解路	路	10-2	-	表土	△縦割 3/12	5.8	-	1.4	内:ナジ 内:ユビオサツ	内:ナジ 内:ユビオサツ	灰白10W8/3	
2728	218-7	土解路	路	10-2	-	表土	△縦割 3/12	6.8	-	0.7	内:ナジ 内:ユビオサツ	内:ナジ 内:ユビオサツ	灰白10W8/2	
2729	211-3	土解路	路	10-0	-	表土	△縦割 3/12	7.9	-	0.6	内:ナジ 内:ユビオサツ	内:ナジ 内:ユビオサツ	灰黄褐9W8/3	
2730	219-8	土解路	路	10-2	-	表土	△縦割 3/12	7.4	-	0.6	内:ナジ 内:ユビオサツ	内:ナジ 内:ユビオサツ	灰黄褐9W8/3	
2731	218-2	土解路	路	10-2	-	表土	△縦割 3/12	7.8	-	0.7	内:ナジ 内:ユビオサツ	内:ナジ 内:ユビオサツ	灰白10W8/2	
2732	218-9	土解路	路	10-2	-	表土	△縦割 3/12	11.2	-	1.3	内:ナジ 内:ユビオサツ	内:ナジ 内:ユビオサツ	灰白12.5W8/2	
2733	219-5	土解路	路	10-2	-	表土	△縦割 3/12	9.7	-	2.0	内:ナジ 内:ナジ、ユビオサツ	内:ナジ 内:ナジ、ユビオサツ	灰黄褐10W8/3	
2734	221-2	土解路	路	10-2	-	表土	△縦割 3/12	10.8	-	2.0	内:ナジ 内:ユビオサツ	内:ナジ 内:ユビオサツ	灰黄褐10W8/3	
2735	221-4	土解路	路	10-2	-	表土	△縦割 3/12	10.8	-	2.0	内:ナジ 内:ユビオサツ	内:ナジ 内:ユビオサツ	灰黄褐10W8/3	
2736	219-4	土解路	路	10-2	-	表土	△縦割 3/12	10.8	-	2.0	内:ナジ 内:ユビオサツ	内:ナジ 内:ユビオサツ	灰12.5W8/2	
2737	218-1	土解路	路	10-2	-	表土	△縦割 3/12	11.2	-	2.2	内:ナジ 内:ユビオサツ	内:ナジ 内:ユビオサツ	灰黄褐10W8/3	
2738	6-41-4	土解路	路	10-1	-	表土	低張 半月	-	-	-	内:ナジ 内:ナジ、ユビオサツ	内:ナジ 内:ナジ、ユビオサツ	灰白7.5W7/4	近在地面に黒墨。判読 不明
2739	213-2	土解路	路	10-1	-	表土	高台部 4/12	-	-	-	内:ヨコナガ	内:ヨコナガ	灰黄褐7.5W8/4	
2740	217-7	土解路	路	10-1	-	表土	高台部 11/12	36.0	-	-	内:ナジ 内:ハメテ	内:ナジ 内:ハメテ	灰白7.5W7/4	に近い。黒墨10W8/3
2741	212-9	土解路	路	10-1	-	表土	△縦割 3/12	18.4	-	-	内:エナジ 内:ナジ、ユビオサツ	内:エナジ 内:ナジ、ユビオサツ	灰黄褐10W8/3	
2742	213-1	土解路	路	10-1	-	表土	△縦割 3/12	28.4	-	-	内:ハメテ 内:ヨコナガ	内:ハメテ 内:ヨコナガ	灰黄褐7.5W8/6	
2743	221-1	土解路	路	10-2	-	表土	-	-	-	-	内:ヨコナガ	内:ヨコナガ	灰白10W8/2	
2744	222-5	土解路	路	10-2	-	表土	-	-	-	-	内:ヨコナガ	内:ヨコナガ	灰白10W8/2	
2745	222-4	土解路	路	10-2	-	表土	△縦割 3/12	25.0	-	-	内:ヨコナガ	内:ヨコナガ	灰白10W8/2	
2746	219-2	土解路	路	10-2	-	表土	△縦割 3/12	27.1	-	-	内:ヨコナガ	内:ヨコナガ	灰白10W8/2	
2747	222-2	土解路	路	10-2	-	表土	△縦割 3/12	29.8	-	-	内:ヨコナガ	内:ヨコナガ	灰黄褐10W8/3	
2748	222-1	土解路	路	10-2	-	表土	△縦割 3/12	35.8	-	-	内:ナジ 内:ハメテ	内:ナジ 内:ハメテ	灰白7.5W8/3	に近い。黒墨7.5W8/3
2749	219-9	土解路	路	10-2	-	表土	低張 3/12	-	11.0	-	内:ナジ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	内:ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	灰白7.5W8/4	に近い。黒墨7.5W8/4
2750	223-7	泥炭路	路	10-3	-	表土	高台部 3/12	-	8.5	-	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ヨコナガ	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ヨコナガ	灰白8/	
2751	212-1	泥炭路	路	10-1	-	表土	△縦割 3/12	21.0	-	-	内:ヨコナガ	内:ヨコナガ	灰白8/1	
2752	212-2	泥炭路	路	10-1	-	表土	△縦割 3/12	-	-	-	内:ヨコナガ	内:ヨコナガ	灰白8/2	
2753	221-1	泥炭路	路	10-1	-	表土	△縦割 3/12	-	-	-	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	灰白10W8/1	
2754	219-4	泥炭路	路	10-2	-	表土	低張 3/12	-	-	-	内:ナジ 内:エナジ 内:ナジ、エナジ	内:ナジ 内:エナジ 内:ナジ、エナジ	灰白8/2	に近い。黒墨10W8/2
2755	220-9	泥炭路	路	10-2	-	表土	△縦割 3/12	-	-	-	内:ナジ 内:ヨコナガ	内:ナジ 内:ヨコナガ	灰白9/1	褐色子状。
2756	216-2	泥炭路	路	10-1	-	表土	低張 3/12	-	14.0	-	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	灰白9/1	中世陶器の可能性あり
2757	219-2	泥炭路	路	10-2	-	表土	高台部 4/12	-	7.9	-	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	灰10.5W7/1	
2758	6-42-1	泥炭路	路	10-1	-	表土	高台部 4/12	-	7.1	-	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	灰白8/	高台部込みに墨色
2759	220-4	泥炭路	路	10-3	-	表土	高台部 2/12	-	7.0	-	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	灰白8/	
2760	220-3	泥炭路	路	10-3	-	表土	高台部 2/12	-	7.3	-	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	灰10W8/	
2761	212-4	泥炭路	路	10-1	-	表土	△縦割 3/12	-	7.2	-	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	灰10W8/	
2762	220-3	泥炭路	路	10-3	-	表土	△縦割 3/12	-	8.2	-	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	灰10W8/	
2763	221-2	泥炭路	路	10-2	-	表土	△縦割 3/12	-	7.0	-	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	灰10W8/1	
2764	220-3	泥炭路	路	10-3	-	表土	△縦割 3/12	-	7.0	-	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	灰10W8/	
2765	212-4	泥炭路	路	10-1	-	表土	△縦割 3/12	-	7.0	-	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	内:ヨコナガ 内:ヨコナガ、ナジ 内:ヨコナガ、ナジ	灰10W8/	
2766	215-5	陶器	体	10-2	-	表土	△縦割 3/12	30.8	-	-	内:ナジ 内:ヨコナガ 内:ヨコナガ	内:ナジ 内:ヨコナガ 内:ヨコナガ	灰10.5W7/1	
2767	212-4	陶器	体	10-1	-	表土	△縦割 3/12	-	-	-	内:ナジ 内:ヨコナガ 内:ヨコナガ	内:ナジ 内:ヨコナガ 内:ヨコナガ	灰10.5W7/1	
2768	218-1	瓦	瓦丸	10-1	-	表土	小片	-	-	-	内:ナジ 内:ヨコナガ 内:ヨコナガ	内:ナジ 内:ヨコナガ 内:ヨコナガ	灰10.5W7/4	端面へア切り
2769	214-1	瓦	瓦丸	10-1	-	表土	小片	-	-	-	内:ナジ 内:ヨコナガ 内:ヨコナガ	内:ナジ 内:ヨコナガ 内:ヨコナガ	灰10.5W7/4	端面へア切り
2770	214-3	瓦	平瓦	10-1	-	表土	小片	-	-	-	内:ナジ 内:ヨコナガ 内:ヨコナガ	内:ナジ 内:ヨコナガ 内:ヨコナガ	灰10.5W6/	端面へア切り
2771	214-2	瓦	平瓦	10-1	-	表土	小片	-	-	-	内:ナジ 内:ヨコナガ 内:ヨコナガ	内:ナジ 内:ヨコナガ 内:ヨコナガ	灰10.5W6/1	
2772	214-4	瓦	平瓦	10-1	-	表土	小片	-	-	-	内:ナジ 内:ヨコナガ 内:ヨコナガ	内:ナジ 内:ヨコナガ 内:ヨコナガ	灰10.5W7/2	端成立ち不良

番号	測量番号	種類	種植部位	設置区	地区	通積部位	部位度	口徑	法面(内)度	表面(外)度	表面調整(技法・文様の特徴)等		色調(外色)	備考	
											内寸	表面			
2774	693-1	瓦	瓦	[9]-1	瓦土			小片	-	-	内:ナメ	田:ナメ	灰白色	画面へ切り	
2774	693-2	土耐候	板	[11]-2	-S24	98011038-N6-0往	口継部	6.12	14.4	-	4.8	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	画面へ切り
2775	732-2	土耐候	板	[11]-2	-P20	98011043-N6-7	口継部	6.12	15.9	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	AD101099/2
2776	732-3	土耐候	板	[11]-2	-P20	98011043-N6-9耐	体継部	6.12	15.9	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	西高麗7.589/4 調査時:11-P20-P1
2777	732-1	土耐候	板	[11]-2	-P20	98011043-N6-9耐	口継部	6.12	16.9	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	西高麗7.589/4 調査時:11-P20-P1
2778	738-1	瓦	瓦	[11]-2	P-315	98011073-N6-5	-	-	-	-	内:ナメ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 調査時:12-J15-P2	
2779	689-1	瓦耐候	板	[11]-2	P-315	98011073-N6-6	口継部	6.12	5.6	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 調査時:12-J15-P2
2780	689-1	瓦耐候	板	[11]-2	P-315	98011073-N6-7	口継部	6.12	12.2	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 調査時:12-J15-P2
2781	689-1	土耐候	板	[11]-2	P-315	98011073-N6-7	口継部	6.12	20.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 調査時:12-J15-P2
2782	679-2	土耐候	板	[11]-3	P-315	98011073-N6-9	口継部	6.12	23.4	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 調査時:12-J15-P2
2783	736-9	土耐候	板	[11]-3	P-315	98011073-N6-9	口継部	6.12	23.4	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 調査時:12-J15-P2
2784	737-2	土耐候	板	[11]-2	P-314	98011074-N6-2耐	口継部	6.12	14.8	-	8.6	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 調査時:12-J15-P2
2785	686-3	瓦耐候	板	[12]-4	P-314	P116	口継部	6.12	14.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 調査時:12-J15-P2
2786	736-4	瓦耐候	板	[11]-2	P-317	98011075-N6-4	口継部	6.12	14.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 調査時:12-J15-P2
2787	686-1	瓦耐候	板	[11]-2	P-317	P115	口継部	6.12	14.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 調査時:12-J15-P2
2788	730-1	土耐候	板	[11]-3	P-316	98011077-N6-3	口継部	6.12	22.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 調査時:12-J15-P2
2789	727-7	土耐候	板	[11]-3	P-316	98011077-N6-4耐	口継部	6.12	22.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 調査時:12-J15-P2
2790	689-3	土耐候	板	[11]-2	P-311	98011079-N6-3	口継部	6.12	15.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 調査時:12-J15-P2
2791	689-4	土耐候	板	[11]-3	P-311	98011080-N6-3	口継部	6.12	14.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 調査時:12-J15-P2
2792	727-6	土耐候	板	[11]-2	P-313	98011081-N6-3耐	口継部	6.12	14.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 調査時:12-J15-P2
2793	677-7	瓦耐候	板	[11]-2	P-314-15	98011095	口継部	6.12	14.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2794	677-4	土耐候	板	[11]-3	P-310	98011067	体継部	6.12	-	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2795	677-5	土耐候	板	[11]-2	P-311	98011069	口継部	6.12	15.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2796	679-1	土耐候	板	[11]-2	P-311	98011080-N6-3	口継部	6.12	14.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2797	679-2	土耐候	板	[11]-2	P-316-17	98011081-N6-3	口継部	6.12	14.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2798	679-3	瓦耐候	板	[11]-2	P-316-17	98011082	口継部	6.12	14.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2799	671-3	土耐候	板	[11]-2	P-316	98011082	口継部	6.12	13.2	-	2.7	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2800	689-1	瓦耐候	板	[11]-2	P-316	98011082	口継部	6.12	13.2	-	2.7	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2801	689-1	土耐候	板	[11]-2	P-317	98011082	口継部	6.12	13.9	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2802	671-1	土耐候	板	[11]-3	P-317	98011082	口継部	6.12	18.4	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2803	673-6	土耐候	板	[11]-2	P-318	98011092	口継部	6.12	14.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2804	671-4	土耐候	板	[11]-2	P-318	98011092	口継部	6.12	14.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2805	672-2	瓦耐候	板	[11]-3	P-318	98011092	口継部	6.12	14.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2806	726-4	瓦耐候	板	[11]-2	P-318	98011092	口継部	6.12	14.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2807	672-5	瓦耐候	板	[11]-3	P-318	98011092	口継部	6.12	14.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2808	671-2	瓦耐候	板	[11]-3	P-318	98011092	口継部	6.12	14.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2809	672-2	瓦耐候	板	[11]-3	P-318	98011092	口継部	6.12	14.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2810	679-8	瓦耐候	板	[11]-3	P-318	98011092	口継部	6.12	14.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2811	679-1	土耐候	板	[11]-2	P-318	98011092	口継部	6.12	14.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2812	659-1	土耐候	板	[11]-2	P-318	98011092	口継部	6.12	14.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2813	677-6	土耐候	板	[11]-2	P-318	98011094	口継部	6.12	16.8	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2814	658-3	瓦耐候	板	[11]-3	P-318	98011094	口継部	6.12	16.8	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2815	658-2	瓦耐候	板	[11]-2	P-318	98011094	口継部	6.12	16.8	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2816	673-3	土耐候	板	[11]-2	P-318	98011095	体継部	6.12	13.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2817	673-2	土耐候	板	[11]-2	P-318	98011095	口継部	6.12	13.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2818	673-4	土耐候	板	[11]-2	P-318	98011095	口継部	6.12	13.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2819	673-7	土耐候	板	[11]-2	P-318	98011095	口継部	6.12	13.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2820	729-2	製塗土	板	[11]-2	P-318	98011095	口継部	6.12	13.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原
2821	741-5	瓦耐候	板	[11]-2	P-317	98011096	口継部	6.12	13.0	-	-	内:エヌチ	田:ナメ	灰白色	SCS/ 宮原

規範 番号	実施 年号	種類	種類 番号	調査 区域	地区	種類 位置	部位 種類	体積 (m ³)	口径 (mm)	底面 (mm)	断面 (mm)	断面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外因)	備考
高さ	幅	厚さ												
3022	677-7	土師器	瓶	上層	P-J10-K10	SD611006	口縁部	0.05	小方	-	P-J10-K10	内:コヨナヂ 外:ヨロナヂ	に山・真燈10987/4	
3023	677-8	土師器	瓶	上層	P-J10-K10	SD611006	口縁部	0.05	小方	-	P-J10-K10	内:ヨロナヂ 外:ヨロナヂ	に山・真燈10987/4	
3024	677-9	土師器	瓶	上層	P-K11-J11	SD611006	口縁部	0.05	小方	-	P-K11-J11	内:ヨロナヂ 外:ハメテ、ヨロナヂ	真鏡燈1.5987/3	
3025	689-4	石蒸陶	瓶	上層	P-J10	SD611076	口縁部	0.05	小方	-	P-J10	内:ヨロナヂ 外:ヨロナヂ	灰白88	
3026	692-1	磁土文 器	瓶	上層	P-J16	SD611001	口縁部	0.05	小方	-	P-J16	内:条纹、ナヂ 外:条纹	改善燈2.5987/4	
3027	691-1	土師器	瓶	上層	P-J17	SD611001	口縁部	0.05	小方	6.0	P-J17	内:ナヂ 外:ナヂ、ユビオナヂ	燈0987/6	
3028	694-9	土師器	瓶	上層	P-J16	SD611001	口縁部	0.05	小方	12.4	P-J16	内:ナヂ 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈0987/6	F層
3029	697-1	土師器	瓶	上層	P-J15	SD611001	口縁部	0.05	小方	12.8	P-J15	内:ナヂ 外:ナヂ、ヨビオナヂ	改善燈2.5987/4	
3030	698-8	土師器	瓶	上層	P-J15	SD611001	口縁部	0.05	小方	13.0	P-J15	内:ナヂ 外:ナヂ、ユビオナヂ	燈2.5987/6	
3031	693-7	土師器	瓶	上層	P-J16	SD611001	口縁部	0.05	小方	13.2	P-J16	内:ナヂ 外:ナヂ、ユビオナヂ	燈0987/6	
3032	692-7	土師器	瓶	上層	P-J16	SD611001	口縁部	0.05	小方	13.0	P-J16	内:ナヂ 外:ナヂ、ヨビオナヂ、粘土接合痕	燈0987/6	F層
3033	688-9	土師器	瓶	上層	P-J17	SD611001	口縁部	0.05	小方	13.6	P-J17	内:ナヂ 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈2.5987/6	F層
3034	649-7	土師器	瓶	上層	P-J16	SD611001	口縁部	0.05	小方	13.9	P-J16	内:ナヂ 外:ナヂ、ユビオナヂ	燈0987/6	
3035	429-2	土師器	瓶	上層	P-J14	SD611001	口縁部	0.05	小方	13.7	P-J14	内:ナヂ 外:ナヂ、ユビオナヂ	燈0987/6	
3036	672-2	土師器	瓶	上層	P-J18	SD611001	口縁部	0.05	小方	14.4	P-J18	内:ナヂ 外:ナヂ	燈2.5987/6	F層
3037	693-2	土師器	瓶	上層	P-J17	SD611001	口縁部	0.05	小方	14.4	P-J17	内:ナヂ 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈2.5986/6	
3038	634-6	土師器	瓶	上層	P-J18	SD611001	口縁部	0.05	小方	14.6	P-J18	内:ナヂ 外:ナヂ、粘土接合痕	燈2.5987/6	F層
3039	641-1	土師器	瓶	上層	P-J16	SD611001	口縁部	0.05	小方	14.8	P-J16	内:ナヂ 外:ナヂ、ユビオナヂ	燈0987/6	底面外側に墨書き、判読 不可
3040	649-2	土師器	瓶	上層	P-J17	SD611001	口縁部	0.05	小方	15.2	P-J17	内:ナヂ 外:ナヂ	燈0987/6	
3041	634-4	土師器	瓶	上層	P-J18	SD611001	口縁部	0.05	小方	15.6	P-J18	内:ナヂ 外:ナヂ	明赤燈0986/6	F層
3042	688-3	土師器	瓶	上層	P-J17	SD611001	口縁部	0.05	小方	17.0	P-J17	内:ナヂ 外:ナヂ、ユビオナヂ	に山・真燈10987/4	F層
3043	687-2	土師器	瓶	上層	P-J17	SD611001	口縁部	0.05	小方	18.0	P-J17	内:右側斜削文 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈0987/6	
3044	687-1	土師器	瓶	上層	P-J16	SD611001b622	口縁部	0.05	小方	18.0	P-J16	内:右側斜削文 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈0986/6	瓶用
3045	688-6	土師器	瓶	上層	P-J17	SD611001	口縁部	0.05	小方	18.1	P-J17	内:右側斜削文 外:ヨビオナヂ、粘土接合痕	燈0987/6	F層
3046	643-2	土師器	瓶	上層	P-J16	SD611001	口縁部	0.05	小方	19.7	P-J16	内:ナヂ 外:ナヂ、ヨビオナヂ、エジナヂ	燈0987/6	内底燈10987/4
3047	664-2	土師器	瓶	上層	P-J16	SD611001	口縁部	0.05	小方	20.0	P-J16	内:ナヂ 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈0986/6	F層
3048	622-4	土師器	瓶	上層	P-J16	SD611001	口縁部	0.05	小方	22.4	P-J16	内:ナヂ 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈0986/6	
3049	679-9	土師器	瓶	上層	P-J17	SD611001	口縁部	0.05	小方	22.2	P-J17	内:ナヂ 外:ナヂ、ユビオナヂ	に山・真燈7.5986/4	
3050	639-9	土師器	瓶	上層	P-J16	SD611001	口縁部	0.05	小方	23.0	P-J16	内:右側斜削文、右斜削斜削文 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈0987/6	
3051	634-6	土師器	瓶	上層	P-J16	SD611001	口縁部	0.05	小方	23.0	P-J16	内:ナヂ 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈0986/6	
3052	639-4	土師器	瓶	上層	P-J16	SD611001	口縁部	0.05	小方	23.0	P-J16	内:ナヂ 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈0986/6	
3053	662-2	土師器	瓶	上層	P-J15	SD611001	口縁部	0.05	小方	23.0	P-J15	内:ナヂ 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈0986/6	F層
3054	665-9	土師器	瓶	上層	P-J17	SD611001	口縁部	0.05	小方	23.0	P-J17	内:右側斜削文、外螺旋斜削文 外:ヨビオナヂ	燈0986/6	F層
3055	695-4	土師器	瓶	上層	P-J17	SD611001	口縁部	0.05	小方	24.0	P-J17	内:右側斜削文、外螺旋斜削文 外:ヨビオナヂ	燈0987/6	
3056	664-4	土師器	瓶	上層	P-J16	SD611001	口縁部	0.05	小方	24.0	P-J16	内:ナヂ 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈0987/6	F層
3057	625-6	土師器	瓶	上層	P-J16	SD611001	口縁部	0.05	小方	24.0	P-J16	内:ナヂ 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈0987/6	
3058	695-2	土師器	瓶	上層	P-J16	SD611001	口縁部	0.05	小方	24.0	P-J16	内:ナヂ 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈0987/6	
3059	695-4	土師器	瓶	上層	P-J16	SD611001	口縁部	0.05	小方	24.0	P-J16	内:ナヂ 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈0987/6	
3060	617-2	土師器	瓶	上層	P-J15	SD611001	口縁部	0.05	小方	24.0	P-J15	内:ナヂ 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈0987/6	
3061	689-4	土師器	瓶	上層	P-J17	SD611001	口縁部	0.05	小方	25.0	P-J17	内:エジナヂ 外:ハムナヂ	燈0986/6	F層
3062	679-2	土師器	瓶	上層	P-J17	SD611001	口縁部	0.05	小方	25.4	P-J17	内:左側斜削文、内螺旋斜削文 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈0986/6	F層
3063	638-4	土師器	瓶	上層	P-J15	SD611001	口縁部	0.05	小方	25.2	P-J15	内:ナヂ 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈0986/6	
3064	686-9	土師器	瓶	上層	P-J18	SD611001b634	口縁部	0.05	小方	25.4	P-J18	内:右側斜削文 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈0986/6	
3065	662-2	土師器	瓶	上層	P-J16	SD611001	口縁部	0.05	小方	25.4	P-J16	内:ナヂ 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈0986/6	F層
3066	629-9	土師器	瓶	上層	P-J16	SD611001	口縁部	0.05	小方	25.4	P-J16	内:ナヂ 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈0987/6	
3067	639-2	土師器	瓶	上層	P-J15	SD611001	口縁部	0.05	小方	25.6	P-J15	内:ナヂ 外:ナヂ、ヨビオナヂ	燈0986/6	

基盤 台番 番号	施設 名	種類	構造 形態	設置 区域	地区	構造 部位	耐震 等級	法規 適合度	法規 適合度	耐震 等級	震度調整（技法・文様の特徴）等			色譜 (付色)	備考
											内 外 構 造 部 位	内 外 構 造 部 位	内 外 構 造 部 位		
3893 418-5 上野駅	新	11-2 土壁	P-J15	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：ナゲ 外：ナゲ、ユビオサニ	震DE7.6				
3870 458-2 上野駅	新	11-2 土壁	P-J15	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.1	-	内：ナゲ 外：ナゲ、ユビオサニ、粘土被覆合板	震2.5SH0.6	下層			
3871 427-6 上野駅	新	11-2 土壁	P-J16	SH0011001	○縦断	3.0	-	2.2	-	内：外壁状況文	震DE7.6				
3872 438-5 上野駅	新	11-2 土壁	P-J18	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：ヨコカゲ 外：ナゲ、ヨコカゲ	震DE7.6				
3873 424-3 上野駅	新	11-2 土壁	P-J18	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：ヨコカゲ 外：ユビオサニ、粘土被覆合板	震DE6.9				
3874 462-1 上野駅	新	11-2 土壁	P-J16	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.4	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震2.5SH2.6				
3875 483-1 上野駅	新	11-2 土壁	P-J18	SH0011001	○縦断	3.0	-	2.8	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震DE6.5	下層			
3876 471-4 上野駅	新	11-2 土壁	P-J21	SH0011001	○縦断	3.0	-	2.4	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震DE7.6	下層			
3877 425-1 上野駅	新	11-2 土壁	P-J16	SH0011001	○縦断	3.0	-	2.0	-	内：ヨコカゲ 外：ナゲ、ユビオサニ	震DE6.9				
3878 463-2 上野駅	新	11-2 土壁	P-J15	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震2.5SH0.6	下層			
3879 461-3 上野駅	新	11-2 土壁	P-J16	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震DE6.9	下層			
3880 466-1 上野駅	新	11-2 土壁	P-J17	SH0011001	○縦断	3.0	-	2.9	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震DE6.6	下層			
3881 469-5 上野駅	新	11-2 土壁	P-J17	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：外壁状況文 外：ナゲ、ユビオサニ	震DE7.6	下層			
3882 432-4 上野駅	新	11-2 土壁	P-J21	SH0011001	○縦断	3.0	-	2.9	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震DE7.9				
3883 465-6 上野駅	新	11-2 土壁	P-J17	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：ナゲ、ヨコカゲ	震2.5SH0.6	下層			
3884 469-1 上野駅	新	11-2 土壁	P-J17	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：右側状況文 外：ナゲ	震DE7.6	下層			
3885 461-1 上野駅	新	11-2 土壁	P-J16	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.2	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震DE7.6	下層			
3886 428-2 上野駅	新	11-2 土壁	P-J16	SH0011001	○縦断	3.0	-	2.7	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震DE7.6				
3887 431-4 上野駅	新	11-2 土壁	P-J17	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.1	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震2.5SH0.6				
3888 490-2 上野駅	新	11-2 土壁	P-J15	SH0011001a15	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：右側状況文 外：ナゲ、ユビオサニ、粘土被覆合板	震DE7.6				
3889 431-2 上野駅	新	11-2 土壁	P-J17	SH0011001	○縦断	3.0	-	2.8	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震DE7.5SH0.7				
3890 426-5 上野駅	新	11-2 土壁	P-J17	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.2	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震DE6.6				
3891 460-4 上野駅	新	11-2 土壁	P-J16	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：右側状況文 外：ナゲ	震DE6.9	下層			
3892 464-5 上野駅	新	11-2 土壁	P-J16	SH0011001	○縦断	3.0	-	2.9	-	内：ヨコカゲ	震DE7.6	下層			
3893 430-6 上野駅	新	11-2 土壁	P-J17	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：ヨコカゲ 外：ナゲ、ユビオサニ	震DE7.5SH0.4				
3894 430-2 上野駅	新	11-2 土壁	P-K14	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：ナゲ、粘土被覆合板	震DE7.6				
3895 432-7 上野駅	新	11-2 土壁	P-J17	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震DE6.6				
3896 432-6 上野駅	新	11-2 土壁	P-J17	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：左側状況文 外：ナゲ	震DE6.9	下層			
3897 432-5 上野駅	新	11-2 土壁	P-J16	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震DE7.6				
3898 479-4 上野駅	新	11-2 土壁	P-J17-18	SH0011001	○縦断	3.0	-	2.9	-	内：ナゲ、粘土被覆合板 外：ナゲ	震DE6.6	下層			
3899 468-4 上野駅	新	11-2 土壁	P-J18	SH0011001a33	○縦断	3.0	-	3.1	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震DE7.9				
3900 470-1 上野駅	新	11-2 土壁	P-J17	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震DE6.6				
3901 415-3 上野駅	新	11-2 土壁	P-K14	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.2	-	内：右側状況文、内部状況 外：ナゲ	震DE7.5SH0.3	近傍外周に蓄墨「H」 △			
3902 430-1 上野駅	新	11-2 土壁	P-J16	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震DE7.6				
3903 420-7 上野駅	新	11-2 土壁	P-J15	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：ナゲ、ヨコカゲ 外：ナゲ、ユビオサニ、粘土被覆合板	震DE7.5SH0.4	上層			
3904 427-4 上野駅	新	11-2 土壁	P-J16	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：ナゲ、ヨコカゲ	震DE7.6				
3905 498-4 上野駅	新	11-2 土壁	P-K14	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震DE6.6				
3906 423-4 上野駅	新	11-2 土壁	P-J16	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.5	-	内：ナゲ、粘土被覆合板 外：ナゲ	震DE7.6				
3907 467-6 上野駅	新	11-2 土壁	P-J16	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：ナゲ、ヨコカゲ	震DE6.6				
3908 433-3 上野駅	新	11-2 土壁	P-J17	SH0011001	○縦断	3.0	-	2.4	-	内：ナゲ	震DE7.6				
3909 428-3 上野駅	新	11-2 土壁	P-J17	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：ナゲ、ヨビオサニ	震DE7.5SH0.6				
3910 424-7 上野駅	新	11-2 土壁	P-J16	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震DE6.6				
3911 421-3 上野駅	新	11-2 土壁	P-J18	SH0011001	○縦断	3.0	-	2.3	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震DE7.5SH0.3				
3912 430-1 上野駅	新	11-2 土壁	P-J16	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震DE7.6				
3913 432-5 上野駅	新	11-2 土壁	P-J17	SH0011001	○縦断	3.0	-	3.0	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震DE7.5SH0.3				
3914 429-4 上野駅	新	11-2 土壁	P-J17	SH0011001	○縦断	3.0	-	2.4	-	内：ナゲ、粘土被覆合板	震DE7.6				
3915 430-7 上野駅	新	11-2 土壁	P-J17	SH0011001	○縦断	3.0	-	2.7	-	内：ナゲ、ユビオサニ	震DE7.5SH0.6				

地籍 番号	実測 面積 m ²	権利 種別	権利 制限	所在 区域	地区	地番 位置	階層 位置	部屋 面積 m ²	延面 積 m ²	間取	収容調整 (技法・文様の特徴) 等		色調 (外壁)	備考
											収容度	寸法 幅員 奥行	収容度	
3916 435-4 上駒路 東 11-2 上層 2-116 SH0611001	14.6	-	-	-	-	口縫部 2/12	14.6	-	2.4	内: 右斜軸取込文 外: ユビオサニ	壁2,51986/6	-	-	-
3917 419-2 上駒路 東 11-3 上層 2-115 SH0611001	14.6	-	-	-	-	口縫部 2/12	14.6	-	2.4	内: ナジ、ユビオサニ 外: ナジ	壁2,51987/6	-	-	-
3918 467-1 上駒路 東 11-3 上層 2-117 SH0611001	14.6	-	-	-	-	口縫部 2/12	14.6	-	2.4	内: ヨコナジ 外: ナジ	壁2,51987/6	下層	-	-
3919 417-6 上駒路 東 11-3 上層 2-118 SH0611001	14.8	-	-	-	-	口縫部 1/12	14.8	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ、ユビオサニ、粘土接着合板	壁2,51987/6	-	-	-
3920 435-5 上駒路 東 11-3 上層 2-119 SH0611001	14.8	-	-	-	-	口縫部 1/12	14.8	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ、ユビオサニ	壁2,51986/6	-	-	-
3921 439-3 上駒路 梓 11-3 上層 2-118 SH0611001	15.2	-	-	-	-	口縫部 3/12	15.2	-	3.1	内: 右斜軸取込文 外: ケヌ	壁2,51986/6	-	-	-
3922 415-8 上駒路 東 11-3 上層 2-114 SH0611001	16.0	-	-	-	-	口縫部 6/12	16.0	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ、ユビオサニ	丸窓壁10188-4	-	-	-
3923 435-7 上駒路 東 11-3 上層 2-118 SH0611001	15.8	-	-	-	-	口縫部 1/12	15.8	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ、ユビオサニ	壁2,51986/6	-	-	-
3924 492-3 上駒路 東 11-3 上層 2-115 SH0611001%6	16.8	-	-	-	-	口縫部 1/12	16.8	-	3.2	内: ナジ 外: ナジ、ユビオサニ	壁2,51986/6	-	-	-
3925 468-8 上駒路 東 11-3 上層 2-117 SH0611001	小片	-	-	-	-	口縫部 1/12	-	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ、ユビオサニ	壁2,51986/6	下層	-	-
3926 421-6 上駒路 東 11-3 上層 2-116 SH0611001	12.0	-	-	-	-	口縫部 1/12	12.0	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ、ヨコナジ 内: ナジ、ヨコナジ	壁2,51987/6	-	-	-
3927 439-6 上駒路 東 11-3 上層 2-118 SH0611001	12.4	-	-	-	-	口縫部 1/12	12.4	-	2.4	内: ヨコナジ 外: ナジ、ヨコナジ	壁2,51987/6	-	-	-
3928 439-9 上駒路 東 11-2 上層 2-117 SH0611001	12.6	-	-	-	-	口縫部 1/12	12.6	-	2.4	内: ヨコナジ 外: ナジ、ユビオサニ	壁2,51987/6	上層	-	-
3929 415-6 上駒路 東 11-3 上層 2-114 SH0611001	12.8	-	-	-	-	口縫部 1/12	12.8	-	2.4	内: 右斜軸取込文 外: ナジ、ユビオサニ	にじ・黄緑10187/3	-	-	-
3930 439-9 上駒路 梓 11-3 上層 2-116 SH0611001	13.0	-	-	-	-	口縫部 3/12	13.0	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ、ユビオサニ	内黄緑2,51984/4	-	-	-
3931 458-7 上駒路 東 11-2 上層 2-115 SH0611001	14.4	-	-	-	-	口縫部 4/12	14.4	-	2.4	内: ナジ 外: ユビオサニ	壁2,51987/6	下層	-	-
3932 419-2 上駒路 東 11-3 上層 2-115 SH0611001	13.4	-	-	-	-	口縫部 1/12	13.4	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ、ユビオサニ	丸窓壁2,51984/4	-	-	-
3933 425-9 上駒路 東 11-2 上層 2-116 SH0611001	14.0	-	-	-	-	口縫部 1/12	14.0	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ、ユビオサニ	壁2,51986/6	-	-	-
3934 466-4 上駒路 東 11-3 上層 2-117 SH0611001	14.0	-	-	-	-	口縫部 2/12	14.0	-	2.4	内: ヨコナジ 外: ナジ、ユビオサニ	にじ・黄緑10187/4	下層	-	-
3935 422-7 上駒路 東 11-3 上層 2-116 SH0611001	14.0	-	-	-	-	口縫部 3/12	14.0	-	2.4	内: ヨコナジ 外: ナジ、ユビオサニ	壁2,51986/6	-	-	-
3936 432-9 上駒路 東 11-3 上層 2-117 SH0611001	14.7	-	-	-	-	口縫部 3/12	14.7	-	2.4	内: ヨコナジ 外: ナジ、ユビオサニ	壁2,51987/6	-	-	-
3937 464-6 上駒路 東 11-2 上層 2-116 SH0611001	14.7	-	-	-	-	口縫部 4/12	14.7	-	2.4	内: ナジ 外: ケヌ、ナジ	壁2,51986/6	下層	-	-
3938 463-3 上駒路 東 11-3 上層 2-116 SH0611001	14.4	-	-	-	-	口縫部 1/12	14.4	-	3.1	内: ナジ 外: ナジ、ヨコナジ	壁2,51987/6	下層	-	-
3939 463-2 上駒路 東 11-2 上層 2-115 SH0611001%6	14.0	-	-	-	-	口縫部 3/12	14.0	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ	壁2,51987/6	-	-	-
3940 479-4 上駒路 東 11-2 上層 2-116 SH0611001	15.0	-	-	-	-	口縫部 3/12	15.0	-	2.4	内: ナジ 外: ケヌ	外白2,51986/6	-	外面部剥離	-
3941 494-5 上駒路 東 11-3 4-K18 SH0611001%6	15.8	-	-	-	-	口縫部 3/12	15.8	-	2.4	内: ナジ 外: ユビオサニ	壁2,51987/6	-	-	-
3942 423-3 上駒路 東 11-2 上層 2-116 SH0611001	16.2	-	-	-	-	口縫部 2/12	16.2	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ、ユビオサニ	壁2,51986/6	-	-	-
3943 425-7 上駒路 東 11-2 上層 2-116 SH0611001	16.0	-	-	-	-	口縫部 3/12	16.0	-	2.4	内: 右斜軸取込文 外: ナジ、ユビオサニ	壁2,51987/6	-	-	-
3944 439-1 上駒路 東 11-3 上層 2-114 SH0611001	12.8	-	-	-	-	口縫部 1/12	12.8	-	2.4	内: ヨコナジ 外: ナジ	丸窓壁10188/3	構成不良	-	-
3945 435-6 上駒路 東 11-3 上層 2-118 SH0611001	15.6	-	-	-	-	口縫部 3/12	15.6	-	3.3	内: 右斜軸取込文 外: ナジ、ユビオサニ	丸窓壁2,51986/3	-	-	-
3946 465-5 上駒路 東 11-3 上層 2-117 SH0611001	14.0	-	-	-	-	口縫部 4/12	14.0	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ、ユビオサニ	17.4-丸窓壁10187/2	下層	-	-
3947 494-2 上駒路 東 11-3 上層 2-114 SH0611001%6	13.4	-	-	-	-	口縫部 1/12	13.4	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ、ユビオサニ	丸白10188/1	-	-	-
3948 437-4 上駒路 梓 11-2 上層 2-115 SH0611001	15.4	-	-	-	-	口縫部 2/12	15.4	-	3.1	内: ヨコナジ 外: ナジ	丸白2,51987/2	-	-	-
3949 423-6 上駒路 東 11-3 上層 2-116 SH0611001	15.8	-	-	-	-	口縫部 3/12	15.8	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ、ユビオサニ	丸白10188/2	-	-	-
3950 415-4 上駒路 東 11-3 上層 2-114 SH0611001	11.2	-	-	-	-	口縫部 1/12	11.2	-	2.4	内: ヨコナジ 外: ナジ、粘土接着合板	壁2,51987/6	-	-	-
3951 438-1 上駒路 東 11-2 上層 2-115 SH0611001	12.0	-	-	-	-	口縫部 2/12	12.0	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ、ユビオサニ	壁2,51986/6	下層	-	-
3952 423-2 上駒路 東 11-3 上層 2-116 SH0611001	12.6	-	-	-	-	口縫部 2/12	12.6	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ、ユビオサニ、ヨコナジ	壁2,51987/6	-	-	-
3953 439-5 上駒路 梓 11-3 上層 2-117 SH0611001	12.6	-	-	-	-	口縫部 2/12	12.6	-	3.0	内: 右斜軸取込文 外: ナジ、粘土接着合板	壁2,51987/6	-	-	-
3954 430-9 上駒路 東 11-2 上層 2-117 SH0611001	12.6	-	-	-	-	口縫部 3/12	12.6	-	2.4	内: ヨコナジ 外: ナジ	壁2,51986/6	-	-	-
3955 468-9 上駒路 東 11-3 上層 2-117 SH0611001	12.2	-	-	-	-	口縫部 1/12	12.2	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ、ユビオサニ	丸黄壁2,51987/3	下層	-	-
3956 464-2 上駒路 東 11-2 上層 2-116 SH0611001	12.9	-	-	-	-	口縫部 2/12	12.9	-	2.4	内: ヨコナジ 外: ヨコナジ	壁2,51987/6	下層	-	-
3957 416-7 上駒路 東 11-3 上層 2-114 SH0611001	12.7	-	-	-	-	口縫部 10/12	12.7	-	2.4	内: ヨコナジ 外: ヨコナジ	壁2,51986/6	-	-	-
3958 432-2 上駒路 東 11-2 上層 2-117 SH0611001	12.8	-	-	-	-	口縫部 3/12	12.8	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ、ユビオサニ	壁2,51987/6	-	-	-
3959 421-5 上駒路 東 11-3 上層 2-116 SH0611001	13.0	-	-	-	-	口縫部 1/12	13.0	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ、ヨコナジ、粘土接着合板	壁2,51987/6	-	-	-
3960 417-3 上駒路 東 11-3 上層 2-115 SH0611001	12.8	-	-	-	-	口縫部 2/12	12.8	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ	壁2,51987/6	-	剥剝	-
3961 421-4 上駒路 梓 11-2 上層 2-116 SH0611001	13.0	-	-	-	-	口縫部 2/12	13.0	-	2.4	内: ナジ 外: ナジ、粘土接着合板	壁2,51986/6	-	-	-
3962 458-4 上駒路 東 11-3 上層 2-115 SH0611001	13.4	-	-	-	-	口縫部 2/12	13.4	-	2.4	内: ヨコナジ 外: ヨコナジ	壁2,51987/6	下層	-	-

規格 番号	東京 都道 番号	種類	管理 番号	該 当 金 区	地区	通構 位置	部位 位置	底面 寸法 （幅×高 度）	底面 形状	表面調整（塗装・文様の特徴）等			色調 (外見)	備考
										内 外 寸 法	内 外 形 状	表面調 整方 法		
2963	490-2	上野路	板	11-2 上層	P-J15	SD611001/9	△底板 4/12	13.0	—	3.5	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0786/6		
2964	496-5	上野路	板	11-2 上層	P-J17	SD611001	△底板 3/12	13.4	—	3.4	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/6	F層	
2965	417-2	上野路	板	11-2 上層	P-J15	SD611001	△底板 3/12	13.8	—	3.1	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/2	断熱	
2966	431-2	上野路	板	11-2 上層	P-J17	SD611001	△底板 3/12	13.8	—	3.2	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/6		
2967	430-1	上野路	板	11-2 上層	P-J17	SD611001	△底板 3/12	14.6	—	3.3	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0786/6		
2968	631-3	土蔵路	板	11-2 上層	P-J17	SD611001	△底板 3/12	15.2	—	3.3	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/6		
2969	421-4	上野路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	△底板 2/12	15.0	—	3.0	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/6		
2970	480-3	上野路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	△底板 2/12	17.0	—	3.5	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0786/6	F層	
2971	678-3	土蔵路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	△底板 2/12	19.4	—	3.0	内：ナ 外：エ ビオサニ	丸真銀7. 0786/6		
2972	428-5	上野路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	△底板 1/12	28.0	—	4.0	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/6		
2973	432-6	上野路	板	11-2 上層	P-J18	SD611001	△底板 3/12	—	—	内：石 外：石	丸真銀7. 0787/6			
2974	433-4	上野路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	△底板 小片	—	—	内：石 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/6			
2975	465-5	上野路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	△底板 小片	—	—	内：左放 外：石	丸真銀7. 0786/6			
2976	432-7	上野路	板	11-2 上層	P-J17	SD611001	△底板 小片	—	—	内：左放 外：石	丸真銀7. 0786/6			
2977	669-3	上野路	板	11-2 上層	P-J17	SD611001	△底板 小片	—	—	内：右放 外：石	丸真銀7. 0786/6			
2978	420-6	上野路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	△底板 小片	—	—	内：右放 外：石	丸真銀7. 0786/6			
2979	464-4	上野路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	△底板 小片	—	—	内：右放 外：石	丸真銀7. 0786/6			
2980	425-6	上野路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	△底板 小片	—	—	内：左放 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/6			
2981	446-2	上野路	板	11-2 上層	P-J17	SD611001	△底板 小片	—	—	内：左放 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0786/6			
2982	468-3	上野路	板	11-2 上層	P-J17	SD611001/No.31	△底板 小片	—	—	内：左放 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0786/6			
2983	439-5	上野路	板	11-2 上層	P-J17	SD611001	△底板 小片	—	—	内：左放 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0786/6			
2984	422-8	上野路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	△底板 小片	—	—	内：右放 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0786/3			
2985	434-3	上野路	板	11-2 上層	P-J18	SD611001	△底板 小片	—	—	内：左放 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/6			
2986	429-3	上野路	板	11-2 上層	P-J15	SD611001	△底板 4/12	18.7	—	3.8	内：右放 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0786/6		
2987	417-5	上野路	板	11-2 上層	P-J15	SD611001	△底板 2/12	16.4	—	4.4	内：右放 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/6		
2988	483-6	上野路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	△底板 2/12	16.8	—	4.0	内：右放 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/6		
2989	487-6	上野路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	△底板 3/12	16.4	—	5.0	内：左放 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0786/6	No.20+21周辺	
2990	487-3	上野路	板	11-2 上層	P-J17	SD611001/No.25	△底板 4/12	17.2	—	4.0	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/6		
2991	466-8	上野路	板	11-2 上層	P-J17	SD611001	△底板 4/12	17.8	—	4.0	内：ヨコナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0786/6		
2992	460-2	上野路	板	11-2 上層	P-J17	SD611001	△底板 2/12	17.8	—	4.0	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/4		
2993	472-6	上野路	板	11-2 上層	P-J18	SD611001	△底板 1/12	17.8	—	4.0	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/6		
2994	678-9	上野路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	△底板 1/12	18.4	—	5.0	内：左放 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0786/6		
2995	631-7	上野路	板	11-2 上層	P-J17	SD611001	△底板 3/12	19.8	—	4.0	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/6		
2996	469-1	上野路	板	11-2 上層	P-J17	SD611001	△底板 3/12	22.9	—	6.2	内：右放 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0786/6		
2997	431-6	上野路	板	11-2 上層	P-J17	SD611001	△底板 3/12	24.8	—	6.0	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/6		
2998	494-4	上野路	板	11-2 上層	P-J15	SD611001/No.14	△底板 3/12	28.6	—	4.5	内：右放 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/6		
2999	459-1	上野路	板	11-2 上層	P-J14	SD611001	△底板 3/12	31.0	—	4.6	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/6	内外並列壁、下層	
3000	427-1	上野路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	高台板 10/12	—	—	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/6			
3001	421-1	上野路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	△底板 3/12	33.0	—	2.1	内：右放 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0786/6		
3002	487-4	上野路	板	11-2 上層	P-J17	SD611001/No.28	△底板 2/12	36.4	—	2.2	内：右放 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0786/6		
3003	428-4	上野路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	△底板 1/12	35.6	—	1.8	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/6		
3004	428-1	上野路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	△底板 3/12	35.5	—	2.0	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0786/4		
3005	460-2	上野路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	△底板 3/12	37.0	—	2.2	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0786/6		
3006	427-5	上野路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	△底板 1/12	37.8	—	2.1	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/6		
3007	620-3	上野路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	△底板 3/12	39.0	—	1.7	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0786/6		
3008	415-1	上野路	板	11-2 上層	P-J12	SD611001	△底板 3/12	32.7	—	2.0	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0786/6		
3009	422-2	上野路	板	11-2 上層	P-J16	SD611001	△底板 1/12	36.0	—	2.0	内：ナ 外：ナ ビオサニ	丸真銀7. 0787/6		

登録番号	実測 高さ (m)	種類	種類 別名	調査 地区	調査 位置	断面 種別	断面 種別 既存度	断面 寸法	断面 形状	断面調整（抜法・式替の特徴）等		色調 (外側)	備考
										左側	右側		
3010 422-3	上解説	風	11-3 上層	D-J16	S06110901	□縦断	1/12	36.9	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3396.6		
3011 438-3	上解説	風	11-3 上層	D-J15	S06110901	□縦断	1/12	35.7	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3396.6	F層	
3012 429-3	上解説	風	11-3 上層	-	S06110901	□縦断	2/12	36.0	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3396.6		
3013 439-3	上解説	風	11-3 上層	D-J15	S06110901	□縦断	1/12	37.0	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3396.6	F層	
3014 429-2	上解説	風	11-2 上層	D-J16	S06110901	□縦断	1/12	37.0	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3396.6		
3015 429-2	上解説	風	11-2 上層	D-J17	S06110901	□縦断	1/12	36.7	-	内：ナゾ 外：ヘタクズリ	壁3396.6		
3016 439-2	上解説	風	11-2 上層	D-J17	S06110901	□縦断	2/12	34.9	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ、船・陸接合板	壁3396.6		
3017 424-1	上解説	風	11-2 上層	D-J16	S06110901	□縦断	1/12	36.0	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ、船・陸接合板	壁3397.6		
3018 439-2	上解説	風	11-2 上層	D-J15	S06110901	□縦断	1/12	36.0	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3396.6	F層	
3019 435-6	上解説	風	11-3 上層	D-J18	S06110901	□縦断	1/12	35.4	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3396.6		
3020 472-1	上解説	風	11-2 上層	D-J18	S06110901	□縦断	1/12	35.5	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ、船・陸接合板	壁3397.6	F層	
3021 471-3	上解説	風	11-2 上層	D-J17	S06110901	□縦断	2/12	36.0	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3396.6	F層	
3022 494-4	上解説	風	11-3 上層	D-J14	S06110901%3	□縦断	1/12	36.4	-	内：ナゾ、油絞板 外：ヨコオサニ	内黄緑3.598/4		
3023 463-4	上解説	風	11-2 上層	D-J18	S06110901	□縦断	1/12	36.6	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3396.6	F層	
3024 429-1	上解説	風	11-2 上層	-	S06110901	□縦断	2/12	36.0	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	△△+壁T.3397.4		
3025 415-5	上解説	風	11-3 上層	D-J14	S06110901	□縦断	2/12	37.0	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁7.597/6		
3026 487-5	上解説	風	11-2 上層	D-J17	S06110901%29	□縦断	1/12	37.0	-	内：石綿軽鉛灰 外：ヨコオサニ	壁7.597/6		
3027 472-5	上解説	風	11-2 上層	D-J18	S06110901	□縦断	2/12	37.0	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3397.6	F層	
3028 409-3	上解説	風	11-3 上層	D-J16	S06110901	□縦断	2/12	38.0	-	内：ナゾ 外：ナゾ、ヨコオサニ	壁3396.6	F層	
3029 423-1	上解説	風	11-2 上層	D-J16	S06110901	□縦断	1/12	37.0	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁7.597/6		
3030 424-5	上解説	風	11-2 上層	D-J16	S06110901	□縦断	2/12	35.0	-	内：石綿軽鉛灰 外：ヨコオサニ、船・陸接合板	帆赤緑3395/6		
3031 467-4	上解説	風	11-2 上層	D-J17	S06110901	□縦断	1/12	35.4	-	内：ナゾ 外：ナゾ、ヨコオサニ	壁3396.6	F層	
3032 472-4	上解説	風	11-3 上層	D-J18	S06110901	□縦断	1/12	35.7	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3397.6	F層	
3033 406-6	上解説	風	11-2 上層	D-J16	S06110901	□縦断	1/12	36.0	-	内：ナゾ 外：ナゾ、ヨコオサニ	△△+黄緑10396.4	F層	
3034 419-1	上解説	風	11-3 上層	D-J15	S06110901	□縦断	1/12	35.6	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3397.6		
3035 493-3	上解説	風	11-2 上層	D-J15	S06110901%7	□縦断	1/12	35.8	-	内：石綿軽鉛灰 外：ヨコオサニ	壁3397.6		
3036 419-4	上解説	風	11-2 上層	D-J15	S06110901	□縦断	2/12	34.8	-	内：ナゾ 外：ナゾ、ヨコオサニ	壁3397.6		
3037 425-5	上解説	風	11-3 上層	D-J16	S06110901	□縦断	1/12	36.0	-	内：ナゾ 外：ナゾ、ヨコオサニ	壁3396.6		
3038 491-3	上解説	風	11-2 上層	D-J15	S06110901%39	□縦断	1/12	36.2	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3396.6		
3039 409-4	上解説	風	11-3 上層	D-J17	S06110901	□縦断	2/12	36.3	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3396.6	F層	
3040 421-4	上解説	風	11-2 上層	D-J17	S06110901	□縦断	2/12	36.4	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3396.6		
3041 490-4	上解説	風	11-3 上層	D-J15	S06110901	□縦断	1/12~18	36.8	-	内：石綿軽鉛灰 外：ナゾ、ナゾ	帆3.597/8		
3042 479-7	上解説	風	11-3 上層	D-J17	S06110901	□縦断	2/12	36.6	-	内：石綿軽鉛灰 外：ヨコオサニ	壁3397.6		
3043 419-1	上解説	風	11-2 上層	D-J16	S06110901	□縦断	2/12	37.0	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3396.6	F層	
3044 469-2	上解説	風	11-3 上層	D-J17	S06110901	□縦断	1/12	36.8	-	内：石綿軽鉛灰 外：ナゾ、ナゾ	壁3396.6	F層	
3045 409-1	上解説	風	11-2 上層	D-J16	S06110901	□縦断	2/12	37.0	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3397.6	F層	
3046 435-2	上解説	風	11-3 上層	D-J18	S06110901	□縦断	1/12	36.9	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3397.6	F層	
3047 403-2	上解説	風	11-3 上層	D-J18	S06110901	□縦断	2/12	36.6	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3397.6	底板外漏に接觸	
3048 463-2	上解説	風	11-2 上層	D-J16	S06110901	□縦断	2/12	37.0	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3397.6/1	F層	
3049 423-1	上解説	風	11-3 上層	D-J17	S06110901	□縦断	1/12	37.4	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3397.6		
3050 429-4	上解説	風	11-3 上層	D-J15	S06110901	□縦断	2/12	37.8	-	内：石綿軽鉛灰 外：ヨコオサニ	壁3397.6	上層	
3051 419-7	上解説	風	11-2 上層	D-J15	S06110901	□縦断	1/12	38.4	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁7.597/6		
3052 478-7	上解説	風	11-3 上層	-	S06110901	□縦断	小片	-	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	△△+壁7.597/4		
3053 427-2	上解説	風	11-3 上層	D-J16	S06110901	□縦断	1/12	37.6	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3397.6		
3054 461-4	上解説	風	11-3 上層	D-J16	S06110901	□縦断	2/12	34.9	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3396.6	F層	
3055 419-2	上解説	風	11-3 上層	D-J15	S06110901%36	□縦断	1/12	34.6	-	内：ナゾ 外：ヨコオサニ	壁3396.6		

規格 番号	実施 年数	種類	種種 機器	設置 区域	地区	通積 部位	部位 寸法	積み 位置	荷役調整（技法・文様の特徴）等			色譜 (付色)	備考	
									内・外	内・外	内・外			
3151	400-5	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	18.8	-	内・ケズリ、ナデ 外・ケズリ、ハケヌ	便087/6			
3152	482-2	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	-	内・ナデ 外・ハシテ	便087/6	下層		
3153	482-4	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	20.2	-	内・ナデ 外・ハシテ	便087/6	下層		
3154	482-2	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	-	内・ナデ、ハケヌ 外・ハシテ	便087/6			
3155	409-6	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	20.8	-	内・エヌビテ 外・ハシテ	便086/6			
3156	444-3	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	-	内・ナデ 外・ハシテ	黄黒2.597/6			
3157	483-3	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	21.6	-	内・エヌビテ 外・ケズリ、ハケヌ	便087/6	下層		
3158	482-2	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	-	内・ハシテ 外・ハシテ	西高麗7.578/4	内外兼用誠		
3159	482-4	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	22.4	-	内・エヌビテ 外・ハシテ、ユビオサニ	西高麗1098/3			
3160	483-2	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	-	内・ナデ 外・ハシテ	便087/6	下層		
3161	482-3	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	22.8	-	内・エヌビテ 外・ハシテ	便2.597/6	内外兼用誠		
3162	453-1	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	26.0	-	内・ハシテ 外・ハシテ	便087/6		
3163	448-3	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	28.8	-	内・ナデ 外・ナデ	洗高麗7.578/3			
3164	481-3	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	小片	-	内・ナデ 外・ハシテ	便087/6			
3165	465-4	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	小片	-	内・エヌビテ 外・ハシテ	便2.597/6	下層		
3166	482-1	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	22.7	11.0	内・エヌビテ 外・ケズリ	便2.597/6	下層	
3167	449-3	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	26.0	8.5	内・エヌビテ 外・ケズリ、ハケヌ	に伝・高麗1092/2		
3168	491-1	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	21.0	8.6	7.8	便087/6		
3169	449-1	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	3/12	20.0	8.4	9.2	内・ケズリ、ハヌメ 外・ハシテ、粘土練合板	便086/6	上層
3170	456-2	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	22.6	12.4	9.0	内・ナデ、ケズリ 外・ケズリ、ハヌメ	便087/6	
3171	447-1	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	-	内・ナデ 外・ケズリ、ハヌメ	便087/6			
3172	471-1	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	23.0	-	内・ナデ 外・ケズリ、ハヌメ	便087/6		
3173	481-1	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	24.4	-	内・エヌビテ 外・ハシテ	便087/6	Y層	
3174	455-1	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	37.6	-	内・エヌビテ 外・ハシテ、ケズリ	西高麗1098/3		
3175	481-2	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	24.6	13.8	9.0	内・ナデ 外・ケズリ、ハヌメ	西高麗1098/3	下層
3176	416-3	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	-	内・ナデ 外・ハシテ	便087/6			
3177	482-1	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	-	内・ナデ 外・ケズリ、ハヌメ	便087/6			
3178	443-2	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	-	内・ナデ 外・ケズリ	便086/6			
3179	444-4	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	-	内・ナデ 外・ケズリ	便087/6			
3180	452-4	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	-	内・ナデ 外・ハシテ	便086/6			
3181	464-7	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	-	内・ナデ 外・ケズリ、ハヌメ	便087/6			
3182	451-2	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	-	内・ナデ 外・ケズリ	便087/6			
3183	481-4	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	-	内・ナデ 外・ハシテ	便2.597/8	下層		
3184	468-7	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	小片	-	内・エヌビテ 外・ハシテ	西高麗1098/4			
3185	445-2	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	-	内・ナデ 外・ケズリ	便087/6			
3186	493-4	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	-	内・ナデ 外・ハシテ	便086/6			
3187	481-2	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	-	内・ナデ 外・ハシテ	便087/6			
3188	409-5	上駒路	鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	-	内・ナデ 外・ケズリ	便086/6	内面摩滅のためE削除		
3189	476-1	上駒路	鐵	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	-	内・ナデ 外・ケズリ、粘土練合板	便087/4	下層		
3190	467-3	黒色土 鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	小片	30.0	-	内・ミガラ、暗 外・ミガラ、ナデ	に伝・高麗1098/3	A相		
3191	409-4	黒色土 鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	-	内・ミガラ、暗 外・ミガラ、ナデ	便2.598/6	下層			
3192	417-4	黒色土 鉄	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	小片	-	内・ミガラ 外・ミガラ	に伝・便2.597/4	A相			
3193	445-1	土製品	鐵	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	25.0	-	内・ナデ 外・ナデ、ナダ	西高麗1098/3	移動式	
3194	303-3	製塗土	鐵	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	32.0	-	内・ナデ 外・ナデ、ユビオサニ	便086/6	上層	
3195	216-4	製塗土	鐵	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	12.8	-	内・ナデ 外・ナデ、ユビオサニ	に伝・便2.597/4	志摩式	
3196	716-3	製塗土	鐵	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	12.4	-	内・ナデ 外・ユビオサニ	便2.597/6	志摩式	
3197	497-2	製塗土	鐵	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	14.0	12.4	6.0	内・ナデ 外・ナデ、粘土練合板	便2.598/6	志摩式
3198	716-6	製塗土	鐵	上層	I-JIT	SD611001	△緑部	17.2	14.0	13.0	5.5	内・ナデ 外・ナデ、ユビオサニ、粘土練合板	便2.597/6	志摩式

監理 番号	新規 登録 番号	種類	種類 登録	審査 区分	地区	申請 用件	部位 種別	体積 m ³	面積 m ²	面積 m ²	箇面調整（技法・文様の特徴）等		色調 (外見)	備考
											口面	底面		
3398	710-1	型塗上 器	-	II-2 上層		S0611001	口縁部	14.6	12.0	8.2	内・ナガ、粘土練合板	壁3987.9	志摩式	
				II-3 上層		S0611001	口縁部	2.1/3	-	-	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板			
3399	710-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	16.0	-	-	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3400	697-9	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	16.0	15.0	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	壁3,5986.6	志摩式	
3401	691-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	17.0	12.0	5.8	内・ナガ、粘土練合板	壁3987.6	志摩式	
3402	694-4	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	18.8	19.0	5.6	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	壁3986.6	志摩式	
3403	717-6	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	6.2	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	壁3987.6	志摩式	
3404	722-2	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	6.2	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	壁3987.6	志摩式	
3405	690-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3406	698-4	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3407	687-2	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、粘土練合板	壁3986.6	志摩式	
3408	698-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	6.2	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3409	712-4	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3410	698-4	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3411	712-2	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、粘土練合板	壁3986.6	志摩式	
3412	703-4	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3413	717-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	壁3986.6	志摩式 Na(1回)	
3414	706-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3415	695-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3416	704-4	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3417	709-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3418	704-7	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3419	709-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3420	T19-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3421	T14-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3422	T21-2	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3423	729-7	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3424	687-4	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3425	722-2	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3426	729-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3427	709-6	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3428	729-7	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3429	706-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3430	719-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3431	713-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3432	706-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3433	714-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3434	719-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3435	711-4	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3436	706-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3437	709-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3438	706-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3439	713-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3440	714-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3441	719-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	
3442	723-1	型塗上 器	-	II-3 上層		S0611001	口縁部	-	-	5.8	内・ナガ、ヨコオサル、粘土練合板	内装壁2,5386.4	志摩式	

規制 登場 番号	規制 番号	種別	規制 基準 区	地区	適用 部位	規制 値	法規 の規 定	規制 基準	細則調整（法規・文様の特徴）等			色調 (付番)	備考		
									内 外	内 外	内 外				
32145 700-9	規制上 部	-	上層	P-J16	SH0011001	0級限 小片	-	3.4	内 外	ナダ	船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32240 698-5	規制上 部	-	上層	P-J15	SH0011001	0級限 小片	-	5.2	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32347 713-6	規制上 部	-	上層	P-J17	SH0011001	0級限 小片	-	5.4	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32448 713-4	規制上 部	-	上層	P-J17	SH0011001	0級限 小片	-	5.4	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32449 720-7	規制上 部	-	上層	P-J17	SH0011001	0級限 小片	-	5.4	内 外	ナダ	船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32550 699-2	規制上 部	-	上層	P-J16	SH0011001	0級限 小片	-	5.4	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32551 699-2	規制上 部	-	上層	P-J16	SH0011001	0級限 小片	-	5.4	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32552 699-3	規制上 部	-	上層	P-J17	SH0011001	0級限 小片	-	5.4	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32553 710-9	規制上 部	-	上層	P-J15	SH0011001	0級限 小片	-	5.4	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32554 700-9	規制上 部	-	上層	P-J16	SH0011001	0級限 小片	-	5.4	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32555 700-9	規制上 部	-	上層	P-J17	SH0011001	0級限 小片	-	5.4	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32556 701-4	規制上 部	-	上層	P-J16	SH0011001	0級限 小片	-	5.4	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32557 701-9	規制上 部	-	上層	P-J16	SH0011001	0級限 小片	-	5.4	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	灰黃褐T.5196/2	左摩式		
32558 692-2	規制上 部	-	上層	P-J16	SH0011001	0級限 小片	-	5.4	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32559 700-4	規制上 部	-	上層	P-J16	SH0011001	0級限 小片	-	5.4	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32660 723-2	規制上 部	-	上層	P-J14	SH0011001	0級限 小片	-	5.4	内 外	ナダ	船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32661 696-5	規制上 部	-	上層	P-J16	SH0011001	0級限 小片	1/2	14.8	13.8	5.7	内 外	ナダ	ユビオサニ	橙T.5196/6	左摩式
32662 700-2	規制上 部	-	上層	P-J17	SH0011001	0級限 小片	2/2	15.2	16.0	5.5	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式
32663 699-7	規制上 部	-	上層	P-J16	SH0011001	0級限 小片	1/2	14.8	13.0	6.1	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式
32664 711-6	規制上 部	-	上層	P-J16	SH0011001	0級限 小片	1/2	15.0	16.0	5.6	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	灰黃褐T.5196/2	左摩式
32665 698-6	規制上 部	-	上層	P-J17	SH0011001	0級限 小片	-	5.9	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32666 691-2	規制上 部	-	上層	P-J17	SH0011001	0級限 小片	-	5.4	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32667 712-6	規制上 部	-	上層	P-J17	SH0011001	0級限 小片	-	5.7	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32668 699-6	規制上 部	-	上層	P-J15	SH0011001	0級限 小片	1/2	5.2	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	%7薄		
32669 690-4	規制上 部	-	上層	P-J17	SH0011001	0級限 小片	-	5.7	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32670 692-4	規制上 部	-	上層	P-J17	SH0011001	0級限 小片	-	5.7	内 外	ナダ	船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32771 710-8	規制上 部	-	上層	P-J16	SH0011001	0級限 小片	-	5.8	内 外	ナダ	船と陸合板	浅黃褐T.5196/3	左摩式		
32772 721-7	規制上 部	-	上層	P-J17	SH0011001	0級限 小片	2/2	5.7	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32773 691-7	規制上 部	-	上層	P-J16	SH0011001	0級限 小片	-	5.7	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32774 692-6	規制上 部	-	上層	P-J16	SH0011001	0級限 小片	-	5.7	内 外	ナダ	船と陸合板	灰黃褐T.5196/2	左摩式		
32775 692-5	規制上 部	-	上層	P-J16	SH0011001	0級限 小片	-	5.7	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32776 710-5	規制上 部	-	上層	P-J17	SH0011001	0級限 小片	-	5.7	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32777 710-6	規制上 部	-	上層	P-J17	SH0011001	0級限 小片	-	5.7	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32778 710-6	規制上 部	-	上層	P-J17	SH0011001	0級限 小片	-	5.7	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式		
32779 710-8	規制上 部	-	上層	P-J16	SH0011001	0級限 小片	1/2	13.0	13.0	5.6	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	灰黃褐T.5196/4	左摩式
32780 699-5	規制上 部	-	上層	P-J16	SH0011001	0級限 小片	1/2	13.0	12.8	-	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	灰黃褐T.5196/4	左摩式
32781 690-2	規制上 部	-	上層	P-J17	SH0011001	0級限 小片	2/2	12.8	13.2	6.5	内 外	ナダ	ユビオサニ	橙T.5196/6	左摩式
32782 690-6	規制上 部	-	上層	P-J16	SH0011001	0級限 小片	2/2	12.0	12.0	6.0	内 外	ナダ	船と陸合板前	橙T.5196/6	左摩式
32783 722-7	規制上 部	-	上層	P-J18	SH0011001	0級限 小片	2/2	13.0	12.0	6.0	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式
32784 722-7	規制上 部	-	上層	P-J17	SH0011001	0級限 小片	1/2	13.6	12.4	6.0	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式
32785 711-1	規制上 部	-	上層	P-J15	SH0011001	0級限 小片	1/2	13.0	12.0	-	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	灰黃褐T.5196/4	左摩式
32786 724-6	規制上 部	-	上層	P-814	SH0011001	0級限 小片	2/2	13.2	-	-	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式
32787 693-7	規制上 部	-	上層	P-J16	SH0011001	0級限 小片	1/2	14.0	13.8	-	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式
32788 690-4	規制上 部	-	上層	P-J17	SH0011001	0級限 小片	1/2	14.0	13.8	-	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	灰黃褐T.5196/2	左摩式
32789 724-3	規制上 部	-	上層	P-K14	SH0011001	0級限 小片	1/2	12.8	14.0	6.3	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式
32790 711-2	規制上 部	-	上層	P-J15	SH0011001	0級限 小片	1/2	13.4	-	-	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式
32791 723-8	規制上 部	-	上層	P-814	SH0011001	0級限 小片	1/2	14.1	-	-	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式
32792 695-7	規制上 部	-	上層	P-J16	SH0011001	0級限 小片	1/2	14.8	-	-	内 外	ナダ	ユビオサニ、船と陸合板	橙T.5196/6	左摩式

登録番号	実施場所	種類	被験種類	調査区域	地区	調査位置	面積(ha)	測定日	測量	基準調整(法種・支種の特徴)等		色調(外見)	備考
										種別	密度		
3090 716-2	製塩場上層	-	-	11-1	J-17	SD011091	口跡路 3/12	15.9	13.6	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M7/6	志摩式	
3091 723-9	製塩場上層	-	-	11-1	J-14	SD011091	口跡路 1/12	17.6	-	内:ナダ、粘土堆積合値 外:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	明赤緑2.5M8/6	志摩式	
3094 718-2	製塩場上層	-	-	11-1	J-17	SD011091	口跡路 小片	-	-	内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値 外:ナダ、ヨコオサニ	7.5M7/6	志摩式	
3096 708-3	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 小片	-	-	内:ナダ、ヨコオサニ、工員ナダ?	内黄緑2.5M8/4	志摩式	
3098 718-1	製塩場上層	-	-	11-3	J-14	SD011091	口跡路 小片	-	-	内:ナダ、ヨコオサニ 外:ナダ、ヨコオサニ	7.5M7/6	志摩式	
3097 609-1	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 小片	-	-	内:ナダ、ヨコオサニ 外:ナダ、ヨコオサニ	改赤緑2.5M8/4	志摩式	
3098 707-2	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 小片	-	-	内:ナダ、ヨコオサニ 外:ナダ、ヨコオサニ	内黄緑2.5M8/4	志摩式	
3099 609-1	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 小片	-	-	内:ナダ、ヨコオサニ 外:ナダ、ヨコオサニ	明赤緑2.5M8/6	志摩式	
3000 709-7	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 小片	-	-	内:ナダ、ヨコオサニ 外:ナダ、ヨコオサニ	改赤緑2.5M8/6	志摩式	
3001 718-3	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 小片	-	-	内:ナダ、ヨコオサニ	7.5M7/6	志摩式	
3002 719-5	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 小片	-	-	内:ナダ、ヨコオサニ 外:ナダ、ヨコオサニ	7.5M8/6	志摩式	
3003 720-8	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 小片	-	-	内:ナダ、粘土堆積合値 外:ナダ、粘土堆積合値	7.5M7/6	志摩式	
3004 713-7	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 小片	-	-	内:ナダ、ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ	7.5M7/6	志摩式	
3005 704-2	製塩場上層	-	-	11-3	J-18	SD011091	口跡路 1/12	12.7	14.2	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M7/6	志摩式	
3006 713-3	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 1/12	13.0	-	内:ナダ、ヨコオサニ 外:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M7/6	志摩式	
3007 713-9	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 1/12	13.2	-	内:ナダ、ヨコオサニ	7.5M8/6	志摩式	
3008 202-4	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 1/12	13.4	13.6	内:ナダ、工員ナダ? 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M7/6	志摩式	
3009 609-1	製塩場上層	-	-	11-3	J-16	SD011091	口跡路 2/12	14.0	10.9	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ	7.5M7/6	志摩式	
3010 704-2	製塩場上層	-	-	11-3	J-16	SD011091	口跡路 2/12	13.8	-	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M7/6	志摩式	
3011 711-4	製塩場上層	-	-	11-3	J-16	SD011091	口跡路 1/12	14.4	14.9	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M8/6	志摩式	
3012 706-1	製塩場上層	-	-	11-3	J-16	SD011091	口跡路 2/12	14.2	-	内:ナダ、ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M8/6	志摩式	
3013 701-2	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 2/12	14.8	15.0	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M7/6	志摩式	
3014 609-4	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 1/12	16.0	-	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	改赤緑2.5M8/4	志摩式	
3015 606-4	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 1/12	16.0	14.9	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M7/6	志摩式	
3016 702-2	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 1/12	16.4	16.8	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M7/4	志摩式	
3017 701-3	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 1/12	16.7	16.5	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M8/6	志摩式	
3018 606-5	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 1/12	16.0	16.0	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M7/6	志摩式	
3019 609-4	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 2/12	16.0	-	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ	7.5M8/6	志摩式	
3020 642-7	製塩場上層	-	-	11-3	J-16	SD011091	口跡路 2/12	16.8	15.4	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M7/6	志摩式	
3021 602-6	製塩場上層	-	-	11-3	J-16	SD011091	口跡路 1/12	16.6	16.0	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	汽燃2.5M8/4	志摩式	
3022 721-1	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 1/12	16.8	16.8	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M7/6	志摩式	
3023 204-1	製塩場上層	-	-	11-3	J-16	SD011091	口跡路 1/12	16.8	15.4	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M8/6	志摩式	
3024 606-5	製塩場上層	-	-	11-3	J-16	SD011091	口跡路 2/12	16.4	-	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M7/6	志摩式	
3025 710-4	製塩場上層	-	-	11-3	J-16	SD011091	口跡路 1/12	16.6	-	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M7/4	志摩式	
3026 600-1	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 1/12	16.3	-	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M8/6	志摩式	
3027 606-2	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 1/12	16.4	16.6	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M8/6	志摩式	
3028 722-2	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 1/12	18.0	-	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M7/4	志摩式	
3029 705-2	製塩場上層	-	-	11-3	J-16	SD011091	口跡路 1/12	18.0	-	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M8/6	志摩式	
3030 712-2	製塩場上層	-	-	11-3	J-16	SD011091	口跡路 1/12	18.9	18.6	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M8/6	志摩式	
3031 719-1	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 1/12	20.0	18.8	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M7/6	志摩式	
3032 721-2	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 1/12	20.1	18.5	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M7/6	志摩式	
3033 722-1	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 1/12	20.1	18.3	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M7/6	志摩式	
3034 606-2	製塩場上層	-	-	11-3	J-16	SD011091	口跡路 小片	-	-	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M8/6	志摩式	
3035 601-1	製塩場上層	-	-	11-3	J-17	SD011091	口跡路 小片	-	-	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M7/6	志摩式	
3036 712-2	製塩場上層	-	-	11-3	J-16	SD011091	口跡路 小片	-	-	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M8/6	志摩式	
3037 724-1	製塩場上層	-	-	11-3	J-14	SD011091	口跡路 3/12	14.9	14.8	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	7.5M8/6	志摩式	
3038 604-4	製塩場上層	-	-	11-3	J-14	SD011091	口跡路 1/12	15.2	13.0	内:ナダ 外:ナダ、ヨコオサニ 内:ナダ、ヨコオサニ、粘土堆積合値	明赤緑2.5M8/6	志摩式	

規格 番号	実用 番号	種類	構造 形態	設備 区分	地区	選択 部位	部位 高さ	体積 -cm ³			断面調整（抜法・支柱の特徴）等	色調 (外色)	備考
								口径	高さ	底面			
3339 721-2	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	1/12	15.4	15.5	6.1	内：ナード、ナード 外：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3340 696-2	-	耐風土 器	上端 止端	P-J15	SD611001	0級部	1/12	15.4	15.6	5.9	内：ナード、軸上締合板	青黄緑10786/3	丸摩式
3341 710-5	-	耐風土 器	上端 止端	P-J16	SD611001	0級部	1/12	15.2	14.4	5.3	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	にじい緑2.597/4	丸摩式
3342 687-1	-	耐風土 器	上端 止端	P-J16	SD611001	0級部	1/12	15.8	15.6	5.3	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	青赤緑2.597/5	丸摩式
3343 722-3	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001No27	0級部	1/12	15.8	19.2	5.9	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	にじい緑2.597/4	丸摩式
3344 698-3	-	耐風土 器	上端 止端	P-J16	SD611001	0級部	1/12	15.4	16.8	5.6	内：ナード、ユビオサニ	標準R6.6	丸摩式
3345 694-9	-	耐風土 器	上端 止端	P-J19	SD611001	0級部	1/12	15.9	15.0	5.7	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	明青緑10786/6	丸摩式
3346 722-4	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	1/12	16.7	-	-	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3347 719-4	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	1/12	17.2	16.4	6.0	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3348 694-1	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	1/12	18.0	18.6	6.3	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	にじい緑2.597/4	丸摩式
3349 695-5	-	耐風土 器	上端 止端	P-J18	SD611001	0級部	1/12	18.6	18.4	6.3	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3350 724-5	-	耐風土 器	上端 止端	P-J18	SD611001	0級部	1/12	18.0	16.2	6.1	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3351 711-6	-	耐風土 器	上端 止端	P-J16	SD611001	0級部	1/12	17.6	16.6	5.8	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	にじい緑2.597/4	丸摩式
3352 719-2	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	1/12	18.0	18.6	6.3	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3353 707-1	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	1/12	20.8	-	-	内：ナード、ユビオサニ	浅黄緑2.597/3	丸摩式
3354 698-1	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	1/12	21.0	-	-	内：ナード、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3355 722-1	-	耐風土 器	上端 止端	P-K14	SD611001	0級部	小片	-	-	-	内：ナード、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3356 699-6	-	耐風土 器	上端 止端	P-J18	SD611001	0級部	小片	-	-	-	内：ナード、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3357 699-1	-	耐風土 器	上端 止端	P-J15	SD611001	0級部	小片	-	-	-	内：ナード、ユビオサニ	標準R6.6	丸摩式
3358 720-5	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	小片	-	-	-	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3359 721-5	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	小片	-	-	-	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	にじい緑2.597/4	丸摩式
3360 707-6	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	小片	-	-	-	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3361 712-4	-	耐風土 器	上端 止端	P-J15	SD611001	0級部	小片	-	-	-	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	河鞠緑10786/2	丸摩式
3362 718-4	-	耐風土 器	上端 止端	P-J16	SD611001	0級部	小片	-	-	-	内：ナード、ユビオサニ	浅黄緑2.597/4	丸摩式
3363 719-1	-	耐風土 器	上端 止端	P-J15	SD611001	0級部	小片	-	-	-	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	浅黄緑2.597/4	丸摩式
3364 709-6	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	小片	-	-	-	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	青赤緑2.597/4	丸摩式
3365 702-3	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	小片	-	-	-	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3366 709-1	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	小片	-	-	-	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	河鞠緑10786/2	丸摩式
3367 709-3	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	小片	-	-	-	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3368 702-1	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	小片	-	-	-	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3369 696-1	-	耐風土 器	上端 止端	P-J15	SD611001	0級部	1/12	15.4	15.0	6.1	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3370 699-2	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	1/12	14.2	17.0	6.2	内：ナード、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3371 687-3	-	耐風土 器	上端 止端	P-J16	SD611001	0級部	1/12	13.0	16.2	5.8	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3372 709-1	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	1/12	14.1	17.0	5.9	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	にじい緑2.597/4	丸摩式
3373 694-1	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	1/12	13.0	17.0	5.9	内：ナード、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3374 688-1	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	1/12	13.4	15.3	6.9	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3375 724-9	-	耐風土 器	上端 止端	P-K14	SD611001	0級部	1/12	14.4	16.9	5.9	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3376 690-1	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	小片	-	-	-	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3377 715-1	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	1/12	-	-	-	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3378 692-1	-	耐風土 器	上端 止端	P-J16	SD611001	0級部	1/12	17.0	18.9	5.7	内：ナード、ユビオサニ	にじい緑2.597/2	丸摩式
3379 720-1	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	1/12	-	-	-	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	にじい緑2.597/4	丸摩式
3380 696-2	-	耐風土 器	上端 止端	P-J16	SD611001	0級部	1/12	19.0	-	-	内：ナード、ユビオサニ	赤緑1066/6	丸摩式
3381 709-2	-	耐風土 器	上端 止端	P-J16	SD611001	0級部	小片	-	-	-	内：ナード、ユビオサニ	にじい緑2.597/4	丸摩式
3382 704-5	-	耐風土 器	上端 止端	P-J16	SD611001	0級部	小片	-	-	-	内：ナード、ユビオサニ	明青緑2.597/5	丸摩式
3383 701-1	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	小片	-	-	-	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	明青緑2.597/5	丸摩式
3384 701-2	-	耐風土 器	上端 止端	P-J17	SD611001	0級部	小片	-	-	-	内：ナード、ユビオサニ、軸上締合板	標準R6.6	丸摩式
3385 697-4	-	耐風土 器	上端 止端	P-J15	SD611001	0級部	1/12	-	-	-	内：ナード、ユビオサニ	標準R6.6	丸摩式

品目 番号	実施 年号	種類	種類 番号	実施 地区	実施 位置	部位 荷重度	法規 寸法	法規 速度	規制 距離	審査調整 (技術・文様の特徴) 等		色調 (外見)	備考
										内:ナダ	外:ナダ、ユビオサニ、船主連絡会員		
3386 705-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-316	SH611901	底面 1/12	-	14.0	内:ナダ	外:ナダ、ユビオサニ、船主連絡会員	に、E-1-運5987/4	志摩式
3387 695-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-316	SH611901	底面 1/12	-	-	内:ナダ、船主連絡会員	内:ナダ、ユビオサニ、船主連絡会員	運7.5987/6	志摩式
3388 699-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-316	SH611901	底面 1/12	-	14.0	内:ナダ	内:ナダ、ユビオサニ、船主連絡会員	に、E-1-運7.5987/5	志摩式
3389 697-1	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-316	SH611901	底面 1/12	-	14.0	内:ナダ	内:ナダ、ユビオサニ、船主連絡会員	運5987/6	志摩式
3390 705-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-316	SH611901	底面 1/12	-	15.0	内:ナダ	内:ナダ、ユビオサニ、船主連絡会員	汽真緑7.5986/4	志摩式
3391 712-3	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-315	SH611901	底面 3/12	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ユビオサニ、船主連絡会員	運5987/6	志摩式
3392 704-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-316	SH611901	底面 1/12	-	16.0	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ	運2.5986/6	志摩式
3393 714-1	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 1/12	-	15.0	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	運5987/6	志摩式
3394 722-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901/525	底面 2/12	-	15.0	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	運7.5987/6	志摩式
3395 715-3	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 1/12	-	16.0	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	運5986/6	志摩式
3396 701-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 1/12	-	17.0	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ	運5987/6	志摩式
3397 714-2	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 1/12	-	17.7	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員、船燈付	汽真緑5987/6	志摩式
3398 715-2	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 1/12	-	17.8	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	運5987/6	志摩式
3399 699-2	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 1/12	-	18.4	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ	汽真緑7.5986/6	志摩式
3400 692-2	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-316	SH611901	底面 3/12	-	19.0	内:ナダ	内:ナダ、ユビオサニ、船主連絡会員	に、E-1-運7.5986/4	志摩式
3401 706-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-316	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ユビオサニ、船主連絡会員	運7.5987/6	志摩式
3402 715-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ	汽真緑7.5986/3	志摩式
3403 708-6	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	汽真緑7.5986/4	志摩式
3404 699-2	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-316	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ	に、E-1-運7.5986/4	志摩式
3405 691-2	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員、船燈付	運5986/6	志摩式
3406 712-3	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-316	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	に、E-1-運7.5986/4	志摩式
3407 699-1	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	運5986/6	志摩式
3408 712-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-315	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	に、E-1-運7.5986/3	志摩式
3409 699-2	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-316	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	運5986/6	志摩式
3410 693-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	に、E-1-運7.5986/4	志摩式
3411 717-2	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-315	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	運5986/6	志摩式
3412 699-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-315	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	運5986/6	志摩式
3413 715-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	運5986/6	志摩式
3414 705-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-316	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	運5986/6	志摩式
3415 715-2	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	運5986/6	志摩式
3416 699-2	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	に、E-1-運7.5986/4	志摩式
3417 699-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-316	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	に、E-1-運7.5986/4	志摩式
3418 719-8	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	運5986/6	志摩式
3419 706-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	運5986/6	志摩式
3420 706-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	に、E-1-運7.5986/4	志摩式
3421 707-2	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	運5986/6	志摩式
3422 706-2	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	運5987/4	志摩式
3423 703-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-316	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	に、E-1-運7.5986/4	志摩式
3424 709-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	運5986/6	志摩式
3425 707-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	汽真緑7.5986/4	志摩式
3426 703-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-316	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	に、E-1-運7.5986/4	志摩式
3427 709-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	に、E-1-運7.5986/4	志摩式
3428 693-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-316	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	運5986/6	志摩式
3429 712-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-315	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	汽真緑7.5986/4	志摩式
3430 722-2	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901/525	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員、船燈付	に、E-1-運7.5986/4	志摩式
3431 723-2	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 小舟	-	-	内:ナダ	内:ナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	引歩道5986/6	志摩式
3432 719-4	昭和31年	製塗上	-	II-2 上層	3-317	SH611901	底面 小舟	-	-	内:エナダ	内:エナダ、ヨリナダ、船主連絡会員	運2.5986/6	志摩式

規格 番号	規格 番号	種類	構造 形式	設置 位置	地区	通積 部位	部位 番号	注量 kg/m ³	荷重 kg/m ²	高さ mm	面積調整（法規・支擲の特徴）等			色調 (外見)	備考
											口引	側面	底面		
3433 499-1	499-1	製塩土	上槽	II-3	P-J15	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ、粘土結合合板 外:ナゲ、粘土結合合板	に点・横L.5986/4 無S.5937	赤摩式			
3434 499-6	499-6	製塩土	-	II-3	P-J17	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、粘土結合合板	に点・横L.5987/4 無S.5938	赤摩式			
3435 729-7	729-7	製塩土	上槽	II-3	P-J17	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ、ユビオサニ、粘土結合合板 外:ナゲ、ユビオサニ	横L.5986/6	赤摩式			
3436 729-9	729-9	製塩土	上槽	II-3	P-K14	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ、ユビオサニ 外:ナゲ、ユビオサニ	横L.5986/6	赤摩式			
3437 704-4	704-4	製塩土	-	II-3	P-J16	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、粘土結合合板	に点・横L.5986/4	赤摩式			
3438 699-2	699-2	製塩土	上槽	II-3	P-K14	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、粘土結合合板	に点・横L.5986/4	赤摩式			
3439 717-4	717-4	製塩土	上槽	II-3	P-J17	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ	に点・横L.5987/4	赤摩式			
3440 705-6	705-6	製塩土	-	II-3	P-J16	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ、エヌダツ 外:ナゲ、ユビオサニ	赤黄緑L.5988/3	赤摩式			
3441 722-1	722-1	製塩土	上槽	II-3	P-K14	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ、ユビオサニ、粘土結合合板 外:ナゲ、ユビオサニ	明黄緑S.5985/6	赤摩式			
3442 699-9	699-9	製塩土	上槽	II-3	P-J17	SDE011001	底面 小片	-	-	内:エヌダツ 外:ナゲ、ユビオサニ	横D.5986/6	赤摩式			
3443 693-2	693-2	製塩土	-	II-3	P-J16	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ、ユビオサニ、粘土結合合板 外:ナゲ、ユビオサニ、粘土結合合板	に点・赤橙L.5986/2	赤摩式			
3444 720-4	720-4	製塩土	上槽	II-3	P-J17	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ、ユビオサニ、粘土結合合板 外:ナゲ、ユビオサニ	横D.5986/6	赤摩式			
3445 696-2	696-2	製塩土	上槽	II-3	P-J18	SDE011001	底面 片	13.2	-	内:エヌダツ、ナゲ、粘土結合合板 外:ナゲ、エヌダツ、ナゲ	浅黄緑L.5986/4	赤摩式			
3446 714-3	714-3	製塩土	-	II-3	P-J17	SDE011001	底面 片	16.2	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ	に点・横L.5986/4	赤摩式			
3447 699-6	699-6	製塩土	上槽	II-3	P-J15	SDE011001	底面 片	16.0	-	内:ナゲ、エヌダツ、粘土結合合板 外:ナゲ、ユビオサニ、粘土結合合板	赤黃緑L.5986/3	赤摩式			
3448 714-2	714-2	製塩土	上槽	II-3	P-J17	SDE011001	底面 片	16.2	-	内:ナゲ、ユビオサニ 外:ナゲ、ユビオサニ	赤黃緑L.5986/3	赤摩式			
3449 597-5	597-5	製塩土	-	II-3	P-J17	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ	横D.5976/6	赤摩式			
3450 708-3	708-3	製塩土	上槽	II-3	P-J17	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ、ユビオサニ、粘土結合合板 外:ナゲ、ユビオサニ	浅黄緑L.5987/6	赤摩式			
3451 706-9	706-9	製塩土	上槽	II-3	P-J18	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ	横D.5986/6	赤摩式			
3452 714-7	714-7	製塩土	-	II-3	P-J17	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ、ユビオサニ 外:ナゲ、ユビオサニ	に点・横L.5987/4	赤摩式			
3453 699-3	699-3	製塩土	上槽	II-3	P-J16	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ、粘土結合合板 外:ナゲ、ユビオサニ	赤黃緑L.5986/3	赤摩式			
3454 717-3	717-3	製塩土	上槽	II-3	P-J15	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ、粘土結合合板 外:ナゲ、ユビオサニ	横D.5987/6	赤摩式			
3455 710-5	710-5	製塩土	-	II-3	P-J17	SDE011001	底面 片	11.8	-	内:ナゲ、ユビオサニ 外:ナゲ、エヌダツ	に点・横L.5987/4	赤摩式			
3456 706-4	706-4	製塩土	上槽	II-3	P-J16	SDE011001	底面 片	16.2	-	内:エヌダツ、ナゲ、粘土結合合板 外:ナゲ、エヌダツ、ナゲ	横D.5986/6	赤摩式			
3457 706-7	706-7	製塩土	上槽	II-3	P-J18	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ	横D.5987/6	赤摩式			
3458 699-7	699-7	製塩土	-	II-3	P-J17	SDE011001	底面 片	-	-	内:エヌダツ 外:ナゲ、エヌダツ	に点・横L.5986/4	赤摩式			
3459 698-3	698-3	製塩土	上槽	II-3	P-J15	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ、粘土結合合板 外:ナゲ、ユビオサニ	に点・横L.5987/4	赤摩式			
3460 721-4	721-4	製塩土	上槽	II-3	P-J17	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ、粘土結合合板	横D.5987/6	赤摩式			
3461 717-8	717-8	製塩土	-	II-3	P-J16	SDE011001	底面 片	-	-	内:ナゲ、ユビオサニ 外:ナゲ、エヌダツ	横D.5987/6	赤摩式			
3462 720-8	720-8	製塩土	上槽	II-3	P-J15	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサニ	に点・横L.5986/4	赤摩式			
3463 717-9	717-9	製塩土	-	II-3	P-J17	SDE011001	底面 小片	-	-	内:ナゲ、粘土結合合板 外:ナゲ、ユビオサニ	に点・横L.5987/4	赤摩式			
3464 705-1	705-1	製塩土	-	II-3	P-J17	SDE011001	底面 片	-	-	内:ナゲ、エヌダツ 外:ナゲ、エヌダツ	に点・横L.5987/4	赤摩式			
3465 454-5	454-5	製塩土	紙	II-3	P-J18	SDE011001	高台部 芝生	9.0	-	内:ロコリナデ、ロクロナデ 外:ロコリナデ、ロクロナデ、ナゲ	赤L.596/1	赤摩式			
3466 454-7	454-7	製塩土	紙	II-3	P-J18	SDE011001	高台部 芝生	11.3	-	内:ナゲ、ロコリナデ 外:ロコリナデ	赤L.597/1	赤摩式			
3467 437-0	437-0	製塩土	紙	II-3	P-J18	SDE011001	白蘿蔔 小片	-	-	内:ロコリナデ 外:ナゲ、ロコリナデ	赤S/5	赤摩式			
3468 437-2	437-2	製塩土	紙	II-3	P-J15	SDE011001	白蘿蔔 小片	-	-	内:ロコリナデ 外:ロコリナデ	赤C/D/5	赤摩式			
3469 434-3	434-3	製塩土	紙	II-3	P-J18	SDE011001	白蘿蔔 小片	-	-	内:ナゲ 外:ケイゼン、ナゲ	赤D/4/1	赤摩式			
3470 454-1	454-1	製塩土	紙	II-3	P-J16	SDE011001	白蘿蔔 小片	-	-	内:ロコリナデ 外:ロコリナデ	赤C/D/5	赤摩式			
3471 437-3	437-3	製塩土	紙	II-3	P-J16	SDE011001	白蘿蔔 小片	-	-	内:ロコリナデ 外:ナゲ、ロコリナデ、ロクロナデ、自然緑	赤C/D/5	赤摩式			
3472 479-2	479-2	製塩土	紙	II-3	P-J15	SDE011001	白蘿蔔 小片	25.8	-	内:ロコリナデ、回心内文 外:ロコリナデ、平行タキカ	赤C/D/5/	下層 樹脂子			
3473 490-1	490-1	製塩土	紙	II-3	P-J15	SDE011001/Nz12	白蘿蔔 小片	30.2	-	内:ロコリナデ 外:ロコリナデ	赤D/3/5/	赤摩式			
3474 454-4	454-4	製塩土	紙	II-3	P-J17	SDE011001	白蘿蔔 小片	30.0	-	内:ロコリナデ 外:ロコリナデ	赤D/3/5/	赤摩式			
3475 439-3	439-3	製塩土	紙	II-3	P-K14	SDE011001	白蘿蔔 小片	36.0	-	内:ロコリナデ 外:ロコリナデ、自然緑	黄G/L.375/1	赤摩式			
3476 439-1	439-1	製塩土	紙	II-3	P-K14+J16	SDE011001	白蘿蔔 小片	35.8	-	内:ロコリナデ、ナゲ、回心内文 外:ロコリナデ、平行タキカ	赤M/L.374/2	下層 樹脂子			
3477 439-1	439-1	製塩土	紙	II-3	P-J18	SDE011001	白蘿蔔 小片	36.0	-	内:ロコリナデ 外:ロコリナデ	赤M/377/1	赤摩式			
3478 488-1	488-1	製塩土	紙	II-3	P-J18	SDE011001/Nz10	白蘿蔔 小片	39.2	-	内:ロコリナデ、ナゲ、回心内文 外:ロコリナデ、平行タキカ	赤M/380/1	樹脂子			
3479 480-1	480-1	製塩土	紙	II-3	P-K14	SDE011001	体操 小片	-	-	内:ロコリナデ 外:平行タキカ	赤M/381/1	樹脂子			

品目 番号	実用 登録 番号	種類	種類 別	区分 区	地区	通積 位置	部位 深度	通積 寸法	通積 重量	容積調整(技法・文様の特徴)等		色調 (外面)	備考
										寸法 寸法	寸法 寸法		
3480 437-1 里透器 磁	SH611901	里透器	磁	上層	11-2	8-814	体部	小片	-	-	内: 同上文外: 单行タテ字	灰白5%	
3481 439-1 里透器 磁	SH611901	里透器	磁	上層	11-2	8-817	体部	小片	-	-	内: 同上文外: 单行タテ字	灰白5%	羅格子状
3482 441-1 里透器 磁	SH611901	里透器	磁	上層	11-2	8-816	体部	小片	-	-	内: 同上文外: 極上織合板 外: 单行タテ字	灰白7.3%	罗格子状
3483 438-2 里透器 磁	SH611901	里透器	磁	上層	11-2	8-814	体部	小片	-	-	内: 同上文外: 極上織合板 外: 单行タテ字	灰白7.3%	罗格子状
3484 454-1 里透器 磁	SH611901	里透器	磁	上層	11-2	8-816	体部	小片	-	-	内: 同上文外: 極上の色で背底 外: 单行タテ字, 銀削	黄R2.5%	
3485 499-1 里透器 磁	SH611901%29	里透器	磁	上層	11-2	8-816	体部	小片	-	-	内: 同上文外: 極上の色で背底 外: 单行タテ字	灰白5%	
3486 441-1 里透器 磁	SH611901	里透器	磁	上層	11-2	8-814	体部	小片	-	-	内: 同上文外: 外: 单行タテ字	灰白5%	罗格子状
3487 441-2 里透器 磁	SH611901	里透器	磁	上層	11-2	8-815	体部	小片	-	-	内: 同上文外: 外: 单行タテ字, 丁目ナガ, ケズリ	灰白5%	3489と同一個体 乳孔板の内部
3488 479-2 里透器 磁	SH611901	里透器	磁	上層	11-2	8-815	体部	3/2	14.9	-	内: 同上文外: 外: 单行タテ字, 丁目ナガ, ケズリ	灰白5%	下層
3489 440-2 里透器 磁	SH611901	里透器	磁	上層	11-2	8-815	体部	2/2	-	-	内: ナガ, ピコオチ, 丁目ナガ 外: ナガ, ピコオチ, 丁目タテ字	灰黄褐10%	3487と同一個体
3490 479-1 里透器 磁	SH611901	里透器	磁	上層	11-2	8-816	裏面部	薄	6.0	-	内: ロクロナガ, 白骨柄 外: ロクロナガ, 背底	黄R2.5%	下層
3491 489-1 里透器 磁	SH611901%29	里透器	磁	上層	11-2	8-815	体部	3/2	-	-	内: ロクロナガ, 背上織合板 外: ロクロナガ, 自然模	灰白5%	
3492 439-2 里透器 磁	SH611901	里透器	磁	上層	11-2	8-815	体部	小片	-	-	内: ロクロナガ 外: ロクロナガ	9%	
3493 454-1 里透器 磁	SH611901	里透器	磁	上層	11-2	8-818	裏面部	薄	6.0	-	内: ロクロナガ 外: ロクロナガ, ロクロナガ	灰白2.5%	
3494 437-2 里透器 磁	SH611901	里透器	磁	上層	11-2	8-816	裏面部	薄	6.0	-	内: ナガ, ピコオチ 外: ナガ, ピコオチ, ロクロナガ	灰白5%	
3495 436-11 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-814	定形	1.3	3.9	-	-	内: ナガ	浅黄褐10%	3.9g
3496 436-13 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-814	定形	1.3	3.9	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	3.2g
3497 436-14 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-814	定形	1.3	3.9	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	3.2g
3498 436-6 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-814	定形	1.3	3.9	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	4.9g
3499 436-9 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-814	定形	1.3	3.9	-	-	内: ナガ	浅灰褐2.5%	4.7g
3500 436-9 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-824	定形	1.1	4.3	-	-	内: ナガ	灰白99%	2.6g
3501 436-10 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-814	定形	1.3	4.7	-	-	内: ナガ	黑褐2.0%	5.7g
3502 436-9 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-815	定形	1.3	4.7	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	4.0g
3503 436-9 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-816	定形	1.3	5.1	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	6.7g
3504 484-2 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-815	定形	1.3	4.5	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	4.8g
3505 436-12 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-814	定形	1.1	4.1	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	4.8g
3506 484-2 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-815	定形	1.2	4.7	-	-	内: ナガ	浅灰褐2.5%	4.8g
3507 436-2 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-815	定形	1.2	4.7	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	4.0g
3508 436-9 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-818	定形	1.3	5.1	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	4.8g
3509 485-2 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-814	定形	1.1	4.1	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	4.8g
3510 436-1 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-815	定形	1.2	4.7	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	4.8g
3511 484-2 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-818	定形	1.2	5.2	-	-	内: ナガ	浅灰褐2.5%	4.8g
3507 436-2 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-815	定形	1.3	5.1	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	4.0g
3508 484-1 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-818	定形	1.2	4.7	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	4.7g
3509 485-2 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-815	定形	1.2	4.7	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	4.8g
3510 436-1 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-815	定形	1.2	4.7	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	4.8g
3511 484-2 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-818	定形	1.2	4.7	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	4.8g
3512 484-9 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-815	定形	1.2	3.4	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	3.3g
3513 486-1 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-815	定形	1.2	3.9	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	3.6g
3514 436-6 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-814	定形	1.2	3.9	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	3.6g
3515 436-7 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-814	定形	1.2	3.9	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	3.6g
3516 436-7 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-814	定形	1.2	3.6	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	3.6g
3518 484-6 上質品 土締	SH611901	上質品	土締	11-2	8-815	定形	1.2	3.9	-	-	内: ナガ	灰黄褐10%	3.6g
3517 681-2 上質品 高杯	SH611901	上質品	高杯	11-2	8-814	脚部	小片	-	-	-	内: ケズリ(面取り)	灰白97%	フジの羽口に転用、 二式接続あり
3519 682-4 鋼製品 刷子	SH611901%28	鋼製品	刷子	11-2	8-216	定形	1.1	9.8	-	-	内: ケズリ	灰白97%	
3520 414-9 上質品 磁	SH612802	上質品	磁	12-4	9-714	口縫部	1/12	15.7	-	-	内: ハケメ	浅黄褐10%	
3521 414-10 上質品 磁	SH612802	上質品	磁	12-4	9-714	口縫部	1/12	16.1	-	-	内: ハケメ	灰白97%	
3522 414-9 里透器 磁	SH612802	里透器	磁	12-4	9-714	口縫部	1/12	16.1	-	-	内: コロナガ	灰白97%	
3523 414-2 里透器 磁	SH612802	里透器	磁	12-4	9-714	口縫部	1/12	17.4	-	-	内: コロナガ 外: コロナガ	灰白97%	
3524 687-7 上質品 磁	SH611903	上質品	磁	11-2	8-813	脚部	小片	-	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ, ピコオチ	灰白7.5%	脚面ケズリ
3525 696-6 上質品 磁	SH611904	上質品	磁	11-2	8-713	脚部	14.1	3.3	-	-	内: ナガ, ピコオチ	灰白7.5%	
3526 696-8 上質品 磁	SH611904	上質品	磁	11-2	8-713	脚部	14.1	3.6	-	-	内: ナガ	灰白7.5%	
3527 697-7 上質品 磁	SH611904	上質品	磁	11-2	8-713	脚部	14.1	3.2	-	-	内: ナガ, ピコオチ	灰白7.5%	

品番 品名	種類	面積	開査 箇所	地区	植栽 樹種	植栽 樹高	単位	法量 t/m ³			表面調整(抹法・支柱の種類)等	色調 (付色)	備考
								径寸	直径	底面			
2024 666-1 上部路 並 11-2 P-J13	SH0611004	0.5畝面 1/12	17.0	-	1.9	内:ナゲ 外:ココナツ	明黄緑2.195/6						
2029 666-4 上部路 並 11-2 P-J13	SH0611004	0.5畝面 1/12	16.0	-	1.9	内:ナゲ 外:ココナツ	明黄緑2.195/4						
3530 666-7 上部路 並 11-2 P-J19	SH0611004	0.5畝面 1/12	13.0	-	2.6	内:ナゲ 外:ココナツ	明黄緑1.097/3						
3531 667-1 上部路 並 11-2 P-J19	SH0611004	0.5畝面 小片	-	-	1.9	内:ナゲ 外:ココナツ	明黄緑1.097/4						
3532 667-2 上部路 並 11-2 P-J19	SH0611004	0.5畝面 小片	-	-	1.9	内:ナゲ 外:ココナツ	明黄緑1.097/4						
3533 725-2 上部路 並 11-2 P-J19	SH0611004	0.5畝面 小片	-	-	1.9	内:ナゲ 外:ココナツ	明黄緑1.097/2						
3534 725-1 上部路 並 11-2 P-J19	SH0611004	0.5畝面 1/12	16.0	13.7	6.2	内:ナゲ 外:ココナツ	明黄緑2.195/8						
3535 666-6 河床側 路 11-2 P-J13	SH0611004	0.5畝面 小片	-	-	1.9	内:ロコナナ 外:ロコナナ	明黄緑2.195/1						
3536 666-5 河床側 路 11-2 P-J13	SH0611004	0.5畝面 1/12	4.8	-	1.9	内:ロコナナ 外:ロコナナ	明黄緑2.195/1						
3537 667-5 上部路 並 11-2 P-T14	SH0611008	0.5畝面 1/12	14.3	-	2.9	内:エビナツ	明黄緑2.195/6						
3538 667-4 上部路 並 11-2 P-T14	SH0611008	0.5畝面 1/12	26.0	-	2.9	内:ナゲ 外:ハナメ	明黄緑2.195/6						
3539 667-6 河床側 路 11-2 P-K14	SH0611008	0.5畝面 1/12	15.0	-	2.9	内:ロコナナ 外:ロコナナ	明黄緑2.195/1						
3540 664-6 河床側 路 11-2 P-T13	SH0611013	0.5畝面 1/12	4.2	-	1.9	内:ナゲ	明黄緑2.195/4						
3541 664-5 上部路 並 11-2 P-T13	SH0611013	0.5畝面 1/12	9.6	-	1.9	内:ナゲ 外:ココナツ	明黄緑2.195/1	S字形	S字形				
3542 665-6 上部路 並 11-2 P-L3	SH0611013	0.5畝面 1/12	13.0	-	2.2	内:ロコナナ 外:エビナツ	明黄緑2.195/6						
3543 665-5 上部路 並 11-2 P-L3	SH0611013	0.5畝面 1/12	14.0	-	2.8	内:ロコナナ 外:エビナツ	明黄緑2.195/6						
3544 665-3 上部路 並 11-2 P-L3	SH0611013	0.5畝面 小片	-	-	1.9	内:エビナツ 外:ナゲ	明黄緑2.195/6						
3545 664-7 上部路 並 11-2 P-L3	SH0611013	0.5畝面 小片	-	-	1.9	内:ナゲ 外:ロコナナ	明黄緑2.195/4						
3546 664-10 上部路 並 11-2 P-L3	SH0611013	0.5畝面 小片	-	-	1.9	内:ロコナナ 外:ココナツ	明黄緑1.097/3						
3547 664-9 上部路 並 11-2 P-L3	SH0611013	0.5畝面 小片	-	-	1.9	内:ココナツ 外:ナゲ	明黄緑1.097/1						
3548 664-8 上部路 並 11-2 P-L3	SH0611013	0.5畝面 小片	-	-	1.9	内:ロコナナ 外:エビナツ	西海岸1998/3						
3549 725-3 河床側 路 11-2 P-L3	SH0611013	0.5畝面 小片	-	-	1.9	内:ロコナナ 外:ナゲ	洗黄緑2.195/4						
3550 660-2 上部路 並 11-2 P-L3	SH0611013	0.5畝面 1/12	24.0	-	2.9	内:ロコナナ 外:ハナメ	明黄緑2.195/4						
3551 665-3 上部路 並 11-2 P-L3	SH0611013	0.5畝面 1/12	25.0	-	2.9	内:ロコナナ 外:ナゲ	明黄緑1.097/2						
3552 665-1 上部路 並 11-2 P-L3	SH0611013	0.5畝面 1/12	34.4	-	2.9	内:エビナツ 外:ナゲ	明黄緑1.097/4						
3553 664-1 河床側 路 11-2 P-L3	SH0611013	0.5畝面 小片	-	-	1.9	内:ロコナナ 外:ナゲ	明黄緑2.195/1						
3554 664-4 河床側 路 11-2 P-L3	SH0611013	0.5畝面 小片	-	-	1.9	内:ロコナナ 外:ナゲ	明黄緑2.195/4						
3555 664-2 河床側 路 11-2 P-L3	SH0611013	0.5畝面 小片	-	-	1.9	内:ロコナナ 外:エビナツ	明黄緑1.097/1						
3556 665-4 河床側 路 11-2 P-L3	SH0611013	0.5畝面 小片	-	-	1.9	内:ロコナナ 外:ロコナナ	明黄緑2.195/1						
3557 662-2 土製品 刈 11-2 P-L3	SH0611018	14.0m ² 定方	6.2	-	2.7	内:ナゲ	明黄緑2.195/6						
3558 670-4 上部路 並 11-2 P-L18	SH0611021	0.5畝面 1/12	14.2	-	2.9	内:ナゲ 外:ミカラナ	明黄緑2.195/6						
3559 670-3 上部路 並 11-2 P-L17	SH0611021	0.5畝面 小片	-	-	1.9	内:ココナツ 外:ココナツ	明黄緑1.097/4						
3560 670-6 上部路 並 11-2 P-L16	SH0611021	0.5畝面 1/12	14.0	-	2.9	内:ロコナナ 外:ナゲ	明黄緑1.097/2						
3561 670-5 上部路 並 11-2 P-L17	SH0611021	0.5畝面 小片	-	-	1.9	内:ナゲ 外:ハナメ	明黄緑1.097/3						
3562 670-7 上部路 並 11-2 P-L16	SH0611021	0.5畝面 小片	-	-	1.9	内:ロコナナ 外:ロコナナ	明黄緑1.097/1						
3563 672-8 上部路 並 11-2 P-L19	SH0611025	0.5畝面 1/12	10.4	-	2.9	内:ナゲ 外:ミカラナ	明黄緑2.195/3						
3564 672-7 上部路 並 11-2 P-L19	SH0611025	0.5畝面 1/12	12.0	-	2.9	内:ナゲ 外:エビナツ	明黄緑1.097/3						
3565 673-1 河床側 路 11-2 P-L19	SH0611025	0.5畝面 小片	-	-	1.9	内:ロコナナ 外:ロコナナ	明黄緑2.195/1						
3566 672-6 河床側 路 11-2 P-L19	SH0611025	0.5畝面 小片	-	-	1.9	内:ナゲ	明黄緑2.195/1						
3567 672-8 土製品 刈 11-2 P-L19	SH0611025	0.5畝面 1/12	17.0	-	2.9	内:ナゲ 外:ミカラナ	明黄緑2.195/6						
3568 672-2 土製品 土耕 11-2 P-L19	SH0611025	3/12 稲 1/12	1.5	-	2.9	内:ナゲ	明黄緑1.097/6						
3569 732-4 上部路 並 11-2 P-L23	SH0611026	0.5畝面 1/12	13.6	-	2.3	内:ナゲ 外:エビナツ	明黄緑2.195/6						
3570 658-8 上部路 並 11-2 P-L24	SH0611026	0.5畝面 1/12	15.4	-	2.9	内:ナゲ 外:エビナツ	明黄緑2.195/6						
3571 658-9 上部路 並 11-2 P-L24	SH0611026	0.5畝面 1/12	16.6	-	2.9	内:ナゲ 外:エビナツ	明黄緑2.195/4						
3572 658-7 上部路 並 11-2 P-L24	SH0611026	0.5畝面 1/12	17.0	-	2.9	内:ナゲ 外:ミカラナ	明黄緑2.195/6						
3573 658-6 上部路 並 11-2 P-L24	SH0611026	0.5畝面 1/12	11.8	-	2.9	内:ナゲ 外:ナゲ	明黄緑2.195/4						
3574 732-3 上部路 並 11-2 P-L23	SH0611026	0.5畝面 小片	-	-	2.9	内:ココナツ 外:ココナツ	明黄緑2.195/4						

施設 番号	施設 名	種類	種類 番号	開業 年	地区	構造 形態	部位 位置	床面 積荷重 kg/m ²	重量 t/m ²	寸法 横幅 × 奥行 mm	高さ mm	器具調整 (技法・文様の特徴) 等			色調 (外塗)	備考
												内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ		
3575	6-47-5 上駒路 梱	土	上駒路 梱	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	12.4	-	3.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	
3576	6-48-6 上駒路 梱	土	上駒路 梱	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	14.0	14.0	-	3.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	
3577	6-48-7 上駒路 梱	土	上駒路 梱	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	15.0	-	3.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	
3578	6-49-1 上駒路 梱	土	上駒路 梱	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	17.0	-	3.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	
3579	6-49-5 上駒路 梱	土	上駒路 梱	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	18.5	-	3.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	粘土壁の接合部に剥離
3580	6-47-1 上駒路 梱	土	上駒路 梱	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	14.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	
3581	6-48-4 上駒路 梱	土	上駒路 梱	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	18.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	
3582	6-49-6 上駒路 梱	土	上駒路 梱	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	16.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	
3583	6-45-5 上駒路 盆	土	上駒路 盆	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	17.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	
3584	6-46-3 上駒路 盆	土	上駒路 盆	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	-	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	
3585	6-47-6 上駒路 桁	土	上駒路 桁	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	-	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	
3586	6-47-7 上駒路 桁	土	上駒路 桁	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	-	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	に古い樹皮 0.05t/3	
3587	6-49-9 上駒路 桁	土	上駒路 桁	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	-	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	2.5t/7.6
3588	6-47-4 上駒路 盆	土	上駒路 盆	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	-	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	2.5t/7.6
3589	650-1 上駒路 桁	木	上駒路 桁	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	11.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	に古い葉裏 10t/7.3	
3590	6-49-4 上駒路 桁	木	上駒路 桁	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	12.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	式薪體 0.05t/3	
3591	6-47-2 上駒路 桁	木	上駒路 桁	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	14.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	に古い樹皮 0.05t/4	
3592	650-2 上駒路 桁	木	上駒路 桁	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	14.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	
3593	6-47-7 上駒路 桁	木	上駒路 桁	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	-	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	内面漆膜
3594	6-48-1 上駒路 盆	木	上駒路 盆	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	-	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	2.5t/7.6
3595	645-2 上駒路 盆	木	上駒路 盆	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	16.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	
3596	6-45-3 上駒路 盆	木	上駒路 盆	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	17.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	
3597	6-41-2 上駒路 桁	木	上駒路 桁	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	-	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内面漆膜 0.05t/3	底板外面に黒墨、剥離 小剣
3598	6-47-9 上駒路 桁	木	上駒路 桁	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	-	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	明鏡體 0.05t/3	外面漆膜
3599	650-1 上駒路 盆	木	上駒路 盆	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	21.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	2.5t/7.6
3600	652-2 上駒路 高構	木	上駒路 高構	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	脚筋	6/12	-	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	に古い樹皮 10t/7.3	
3601	6-49-4 上駒路 備	木	上駒路 備	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	12.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	に古い樹皮 0.05t/3	
3602	6-49-2 上駒路 備	木	上駒路 備	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	20.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	式薪體 0.05t/3	
3603	6-49-3 上駒路 備	木	上駒路 備	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	21.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	
3604	6-48-7 上駒路 備	木	上駒路 備	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	23.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	式薪體 0.05t/2	
3605	652-2 上駒路 備	木	上駒路 備	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	24.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	に古い樹皮 0.05t/4	
3606	652-1 上駒路 備	木	上駒路 備	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	25.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	に古い樹皮 0.05t/3	
3607	6-48-8 上駒路 備	木	上駒路 備	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	27.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	
3608	6-49-1 上駒路 備	木	上駒路 備	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	30.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	に古い樹皮 0.05t/4	
3609	654-4 上駒路 備	木	上駒路 備	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	-	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	に古い樹皮 0.05t/3	
3610	6-49-5 上駒路 備	木	上駒路 備	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	-	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	
3611	654-1 上駒路 備	木	上駒路 備	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	脚筋	2/12	-	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	
3612	654-3 上駒路 備	木	上駒路 備	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	-	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	に古い樹皮 0.05t/4	
3613	653-1 上駒路 備	木	上駒路 備	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	21.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	
3614	650-2 上駒路 備	木	上駒路 備	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	22.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	に古い樹皮 0.05t/4	
3615	6-49-1 上駒路 備	木	上駒路 備	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	22.0	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準	
3616	652-1 上駒路 備	木	上駒路 備	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	脚筋	2/12	-	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	に古い樹皮 0.05t/3	
3617	6-49-2 上駒路 備	木	上駒路 備	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	足厚	2/12	-	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	に古い樹皮 0.05t/3	
3618	653-4 上駒路 備	木	上駒路 備	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	-	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内面漆膜	
3619	653-5 上駒路 備	木	上駒路 備	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	-	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内面漆膜 0.05t/4	
3620	728-1 鋼筋土	土	鋼筋土	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	-	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準式	
3621	725-4 鋼筋土	土	鋼筋土	11-2 ~ 9/23	1966/10/27	口縫頭	6/12	-	-	2.0	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	内 ナジ 内 ナジ	標準式	

規格 番号	規格 番号	種類	規格 番号	規格 番号	地区	連結 部位	部品 番号	部品 名	法規 (規 格)	規格 番号	調節調整 (技法・文様の特徴) 等			色調 (付色)	備考
											内 外	内 外	内 外		
3623	225-4	頭輪上 部	-	-	11-2 上端	-	980611927	白鍍金 小片	-	-	内 : ナゲ 外 : 丸ナギナ、點王継合板	内 : ナゲ 外 : 丸ナギナ	明黄鏡T.015-6	点押式	
3623	225-5	頭輪上 部	-	-	11-2 上端	-	980611927	白鍍金 小片	-	-	内 : ナゲ、ユビオナニ、點王継合板	内 : ナゲ 外 : 丸ナギナ	極白DB.6	点押式	
3624	225-7	頭輪上 部	-	-	11-2 上端	-	980611927	白鍍金 小片	-	-	内 : ナゲ、點王継合板	内 : ナゲ 外 : 丸ナギナ	極白DB.7/6	点押式	
3625	456-6	頭輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611927	白鍍金 2/12	13.0	-	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ	RCM/		
3626	456-1	頭輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611927	白鍍金 2/12	17.0	-	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ、ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ	RCM/		
3627	457-4	頭輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611927	白鍍金 1/12	-	14.4	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ	RCM/	底面未調節 半端の可能性あり	
3628	457-1	頭輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611927	高台部 穴吹	-	9.0	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ、ロクロナガ	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ	RCM/		
3629	457-2	火輪筒 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611927	白鍍金 1/12	18.0	-	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ	RCM/		
3630	655-3	頭輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611927	白鍍金 2/12	-	-	内 : ナゲで凸出 (円形) 外 : 行きナガ	内 : ナゲ 外 : 行きナガ	RCGZ.BY7/1		
3631	655-1	頭輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611927	体側 小片	-	-	内 : 同心丸文 外 : 行きナガ、カキメ	内 : ナゲ 外 : 行きナガ	RCM/	圓格子	
3632	657-3	火輪筒 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611927	高台部 3/12	-	6.0	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ	RCM/		
3633	241-2	頭輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 2/12	-	-	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ、朱縞 (沈陽開光抜) 、ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ、朱縞 (沈陽開光抜) 、ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ、朱縞 (沈陽開光抜) 、ナゲ		
3634	241-1	頭輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 2/12	-	-	内 : ナゲ 外 : ロクロナガ	内 : ナゲ 外 : ロクロナガ	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ		
3635	655-6	火輪筒 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 3/12	-	-	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ	内外面工具用孔	
3636	655-4	頭輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 3/12	13.3	-	2.7 内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3637	656-7	上輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 1/12	14.0	-	3.1 内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3638	655-5	上輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 1/12	22.0	-	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3639	656-3	上輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 1/12	12.0	-	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3640	656-5	上輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 小片	-	-	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3641	656-4	上輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 1/12	-	-	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3642	655-2	上輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 1/12	11.8	-	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3643	732-3	上輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 2/12	26.4	-	内 : ナゲ 外 : ナゲ、朱縞 (沈陽開光)	内 : ナゲ 外 : ナゲ、朱縞 (沈陽開光)	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3644	656-7	頭輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 小片	-	-	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3645	655-1	火輪筒 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 小片	-	-	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3646	659-2	上輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 1/12	-	-	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3647	660-1	頭輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 小片	-	-	内 : 同心丸文 外 : 行きナガ	内 : 同心丸文 外 : 行きナガ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3648	656-6	火輪筒 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 2/12	-	6.0	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ	
3649	652-2	火輪筒 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 1/12	-	4.0	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ	内 : ロクロナガ 外 : ロクロナガ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3650	659-9	火輪筒 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 1/12	-	4.0	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3651	659-1	瓦	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 小片	-	-	内 : ナゲ 外 : 行きナガ	内 : ナゲ 外 : 行きナガ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3652	652-2	頭輪上 部	頭輪 2/12	-	11-2 上端	-	980611928	体側 小片	-	-	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3653	652-3	上輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 4/12	-	2.6	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3654	661-1	上輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 1/12	-	13.2	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3655	662-2	上輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	新胡 5/12	-	-	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3656	662-3	上輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	新胡 5/12	-	-	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3657	662-2	上輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	新胡 4/12	-	14.0	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3658	662-4	上輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	脚輪部 小片	-	8.6	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3659	661-2	上輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 1/12	-	1.5	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3660	663-1	頭輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	体側 小片	-	-	内 : ナゲ 外 : 行きナガ	内 : ナゲ 外 : 行きナガ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3661	663-2	火輪筒 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 1/12	-	13.4	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3662	663-3	火輪筒 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 小片	-	-	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3663	663-4	火輪筒 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611928	白鍍金 1/12	-	1.0	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3664	673-6	上輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611941	白鍍金 1/12	-	1.0	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3665	674-2	上輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611941	白鍍金 1/12	-	1.6	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3666	674-4	上輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611941	白鍍金 1/12	-	1.6	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3667	674-3	上輪部 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611941	白鍍金 1/12	-	1.8	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ナゲ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	内 : ロクロナガ 外 : ナゲ	
3668	675-4	火輪筒 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611941	白鍍金 3/12	-	-	内 : ナゲ 外 : 行きナガ	内 : ナゲ 外 : 行きナガ	内 : ロクロナガ 外 : 行きナガ	内 : ロクロナガ 外 : 行きナガ	
3669	675-3	火輪筒 蓋	-	-	11-2 上端	-	980611941	白鍍金 3/12	-	2.3	内 : ナゲ 外 : 行きナガ	内 : ナゲ 外 : 行きナガ	内 : ロクロナガ 外 : 行きナガ	内 : ロクロナガ 外 : 行きナガ	

品種 登録 番号	種類 登録 番号	種子 原産 地名	地区	通積 原産 地名	部位 原産 地名	体積 cm ³ 原産 地名	重量 kg 原産 地名	器具調整 (抜法・文様の特徴) 等		色調 (外見)	備考
								内	外		
3670 619-2 山茶樹 桜	11-2 -013	SH611041	高台郡 小川	-	T.3	-	-	内：ロクロナラズ、白桃柄 外：ロクロナラズ、赤りぼ	火D2.078/1		
3671 620-1 山茶樹 桜	11-2 -013	SH611041	日躑躅 下層	1/12	13.2	-	-	内：ロクロナラズ、躑躅君 外：ロクロナラズ	火D38/		
3672 675-1 山茶樹 桜	11-2 -014	SH611041	日躑躅 下層	-	-	-	-	内：ロクロナラズ 外：ロクロナラズ	火D38/		
3673 674-1 茶樹 桜	11-2 -013	SH611041	日躑躅 下層	1/12	50.8	-	-	内：ロクロナラズ 外：ロクロナラズ	に点々黄緑1087/2		
3674 661-1 上製品 小櫻	11-2 -014	SH611041	伊勢 小川	-	-	-	-	内：古葉透せ、鉢分・ガラス質付番 外：古葉透せ(鉢化)	赤H2.035/1	平安院の植物園蔵含む	
3675 T-41-1 茶樹 桜	11-2 -013	SH611042	茶樹 小川	-	-	-	-	内：沈殿、条紋(沈殿開き筋)、ナデ 外：沈殿、条紋(沈殿開き筋)、ナデ	に点々黄緑1085/3		
3676 619-7 上製品 玄	11-2 -013	SH611042	日躑躅 下層	1/12	7.8	-	-	内：ナダ 外：ナダ、エビオサ子	火白1088/2		
3677 620-2 上製品 桜	11-2 -013	SH611042	日躑躅 下層	-	-	-	-	内：ナダ 外：ナダ	丸葉燈10188/3		
3678 606-1 上製品 桜	11-2 -013	SH611042	日躑躅 下層	-	-	-	-	内：ナダ 外：ナダ	丸葉燈10188/3		
3679 619-9 上製品 玄	11-2 -013	SH611042	日躑躅 下層	-	-	-	-	内：ナダ 外：ナダ	に点々黒1087/2		
3680 620-1 亂葉湯 枝	11-1 -P3-P4	SH611045	祇園 小川	3/12	7.8	-	-	内：ロクロナラズ 外：ロクロナラズ、ロクロナラズ	火D38/	萬葉拾い懐か	
3681 606-1 上製品 織	11-1 -016	SH611046	日躑躅 下層	1/12	25.8	-	-	内：ナダ 外：ナダ、ヨクナラズ	丸葉燈10188/3		
3682 627-1 亂葉文 潤沫	11-2 -D20	SH611076	日躑躅 下層	半月	-	-	-	内：ナダ 外：潤文、潤沫、ナデ	に点々黄緑10186/3	渡長口綱 下管調合時出土	
3683 606-1 亂葉文 潤沫	11-2 -D20	SH611076	日躑躅 下層	半月	-	-	-	内：ナダ 外：潤文、潤沫、ナデ	に点々黄緑10186/3	日躑躅君 下管調合時出土	
3684 637-1 亂葉文 潤沫	11-2 -D20	SH611076	日躑躅 下層	半月	-	-	-	内：ナダ 外：潤文、潤沫、ナデ	に点々黄緑10186/3	日躑躅君 下管調合時出土	
3685 609-1 亂葉文 潤沫	11-2 -D20	SH611076	日躑躅 下層	半月	-	-	-	内：ナダ 外：潤文、ナデ	に点々黄緑10187/3	日躑躅君 下管調合時出土	
3686 627-1 亂葉文 潤沫	11-2 -D20	SH611076	日躑躅 下層	半月	-	-	-	内：ナダ 外：潤文、潤沫、ナデ	に点々黄緑10187/3	日躑躅君 下管調合時出土	
3687 638-1 亂葉文 潤沫	11-2 -D20	SH611076	日躑躅 下層	7/12	7.8	-	-	内：ナダ 外：ナダ	に点々黒10186/3	日躑躅君 下管調合時出土	
3688 609-1 亂葉文 潤沫	11-2 -D20	SH611076	日躑躅 下層	4/12	13.0	-	-	内：ナダ 外：ナダ	に点々黒10186/3	日躑躅君 下管調合時出土	
3689 669-1 上製品 桜	11-2 -D20	SH611076	日躑躅 下層	半月	-	-	-	内：ヨクナラズ 外：ヨクナラズ	に点々黒10187/3		
3690 609-1 上製品 佐藤	11-2 -D20	SH611076	日躑躅 下層	33.8	-	-	-	内：ナダ 外：ナダ、耀打付	火D38/10187/2		
3691 669-1 亂葉唇 櫻	11-2 -D20	SH611076	日躑躅 下層	2/12	22.4	-	-	内：ロクロナラズ 外：ロクロナラズ	鏡H10187/1		
3692 669-1 亂葉唇 櫻	11-2 -D20	SH611076	高台郡 小川	3/12	7.5	-	-	内：ロクロナラズ 外：ロクロナラズ、ロクロナラズ	火D38/		
3693 669-1 亂葉唇 櫻	11-2 -D20	SH611076	高台郡 小川	7/12	15.6	-	-	内：ナダ 外：ロクロナラズ	火D38/		
3694 669-7 上製品 桜	11-2 -D20	SH611076	高台郡 小川	1/12	7.4	-	-	内：ロクロナラズ 外：ロクロナラズ、赤りぼ	火D38/		
3695 669-8 上製品 桜	11-2 -D20	SH611076	高台郡 小川	2/12	9.4	-	-	内：ロクロナラズ 外：ロクロナラズ、赤切り瓶	火D38/		
3696 669-1 亂葉唇 佐藤	11-2 -D20	SH611076	日躑躅 下層	半月	-	-	-	内：ロクロナラズ 外：ロクロナラズ、ヨクナラズ	火D38/10187/2 種に点々赤黒 D14.2		
3697 669-2 K 平瓦	11-2 -D20	SH611076	小片	-	-	-	-	内：満彌タタキ 外：瓦柄、切り瓶、ケギリ	火D38/10187/4	面面ハ切り	
3698 T-35-4 上製品 高井	11-2 -021	SH611089	御前田 穴守	-	-	-	-	内：ナダ、スカイタク 外：ガラス	明治H10185/5		
3699 732-4 上製品 高井	11-2 -021	SH611089	御前田 穴守	1/12	8.9	-	-	内：ナダ 外：ナダ、ヒナナデシ	魔術H10185/6	東通の芽孔	
3700 734-1 上製品 桜	11-2 -021	SH611089	御前田 穴守	2/12	9.0	-	-	内：ナダ 外：ナダ、ヨクナラズ	魔術H10185/6		
3702 669-2 上製品 桜	11-2 -021	SH611089	日躑躅 下層	17.4	-	-	-	内：ナダ 外：ナダ、ヨクナラズ、ヨクナラズ	火D38/10185/2		
3703 669-1 上製品 桜	11-2 -021	SH611089	日躑躅 下層	3/12	18.5	6.8	-	内：ナダ、ヒナナデシ、研磨瓶 外：ヒナナデシ、ケイタ、粘土練合容器	に点々黒10187/3 火D38/		
3704 656-5 上製品 台付楓	11-1 -P9-P19	SH611049	躑躅合 下層	3/12	8.7	-	-	内：ナダ 外：ヒナナデシ、ナダ	に点々黒10187/4	S字形口縁台付楓	
3705 662-2 上製品 桜	11-2 -021	SH611089	日躑躅 下層	19.0	-	-	-	内：ナダ 外：ヒナナデシ、ナダ	に点々黒10187/4		
3706 669-1 上製品 桜	11-2 -021	SH611089	日躑躅 下層	2/12	-	-	-	内：エバウラ 外：ヒナナデシ、ケイタ	に点々黒10186/4		
3707 621-6 亂葉文 潤沫	11-2 -019	P142	日躑躅 下層	-	-	-	-	内：ナダ 外：ガラス	内葉燈10188/4		
3708 621-6 亂葉文 潤沫	11-2 -019	P142	日躑躅 下層	-	-	-	-	内：ナダ 外：沈殿、ナデ	火D38/10185/2		
3709 629-2 亂葉文 潤沫	11-2 -019	P141	日躑躅 下層	-	-	-	-	内：ミカキ 外：沈殿、ナデ	に点々黒10187/4		
3710 629-1 亂葉文 潤沫	11-2 -P19	P141	日躑躅 下層	-	-	-	-	内：ナダ 外：ヒナナデシ、ナダ	に点々黒10186/4		
3711 629-1 亂葉文 潤沫	11-2 -Q19	P141	日躑躅 下層	-	-	-	-	内：ナダ 外：沈殿、ナデ	に点々黒10186/4		
3712 629-1 亂葉文 潤沫	11-2 -Q19	P141	日躑躅 下層	-	-	-	-	内：ナダ 外：沈殿、ナデ	に点々黒10186/4		
3713 622-4 亂葉文 潤沫	11-2 -015	P145	日躑躅 下層	-	-	-	-	内：ナダ 外：ヒナナデシ、ナダ	に点々黒10186/4		
3714 679-1 上製品 桜	11-2 -014	P143	高台郡 小川	-	18.0	-	-	内：ナダ 外：ヨクナラズ	魔術H10187/8		
3715 681-9 亂葉唇 櫻	11-2 -021	P141	高台郡 小川	-	11.8	-	-	内：ロクロナラズ 外：ロクロナラズ、ヘラ219	火D38/		
3716 726-1 亂葉唇 櫻	11-2 -021	P141	高台郡 小川	-	-	-	-	内：ナダ 外：ナダ、エビオサ子。點子練合瓶	魔術H10186/6	点墨式	

規格 番号	規格 番号	種類	規格 番号	規格 番号	地区	通積 部位	積出 荷重	積出 荷重	積出 荷重	顧客調整（技法・文様の特徴）等			色調 (付色)	備考		
										内 外	内 外	内 外				
3717	490-6	上部部	底	11-2 上層	~923	P114	白線部 小片	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	明黄色015%6		
3718	490-7	上部部	小柄	11-2 上層	~910	P112	白線部 小片	38.4	51.2	2.6	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	白色2.97%1	
3719	490-2	上部部	網	11-2 上層	~911	P113	白線部 小片	19.0	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%1	
3720	490-1	上部部	網	11-2 上層	~911	P113	白線部 小片	19.0	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%1	
3721	492-1	口口	上部部	11-2 上層	~911	P113	白線部 小片	14.4	6.9	3.8	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%2	
3722	492-2	上部部	網	11-2 上層	~911	P113	白線部 小片	14.4	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	白色100%2	
3723	492-2	上部部	網	11-2 上層	~911	P113	白線部 小片	14.4	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%4	△.kg
3724	237-3	上部部	網	11-2 上層	~911	P114	白線部 小片	12.8	-	2.6	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%4	
3725	490-7	上部部	網	11-2 上層	~913	P113	白線部 小片	19.0	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%5	
3726	690-1	上部部	便	11-2 上層	~914	P113	白線部 小片	14.0	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%5	
3727	237-1	上部部	網	11-2 上層	~915	P115	白線部 小片	15.0	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	白色017%	
3728	237-5	上部部	便	11-2 上層	~915	P117	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%3	
3729	237-3	上部部	便	11-2 上層	~915	P117	白線部 小片	18.0	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	標準2.99%6	
3730	237-4	上部部	網	11-2 上層	~915	P119	白線部 小片	18.0	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	西高銀2.99%6	
3731	238-3	機上部	網	11-2 上層	~916	P113	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%4	
3732	691-2	機側面	網	11-2 上層	~917	P113	高合部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	灰黒2.97%2	
3733	694-2	衛生工 具	衛	11-1		P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%4	
3734	694-1	上部部	台付便	11-1		P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%3	腰部打ち丸き
3735	692-2	機上部	網4.7	11-2 上層	~P119	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%4	
3736	734-2	上部部	網	11-2 上層	~917	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	標準2.99%6	
3737	238-3	衛生工 具	便	11-2 上層	~923	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%4	
3738	734-1	上部部	便	11-2 上層	~921	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	標準2.99%4	
3739	733-1	上部部	便	11-2 上層	~921	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	西高銀100%8	
3740	733-3	上部部	便	11-2 上層	~923	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	標準100%6	
3741	734-5	便器部	便	11-2 上層	~922	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	灰白2%	
3742	736-2	機側	網	11-2 上層	~922	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	灰白100%8/2	
3743	692-4	上部部	網	11-2 上層	~914	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	明黄色015%6 純白2.97%1	
3744	735-2	上部部	網	11-2 上層	~914	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	標準2.99%4	
3745	692-4	上部部	網	11-2 上層	~914	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%4	
3746	693-3	上部部	網	11-2 上層	~915	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	標準100%8/3	
3747	691-4	上部部	蓋	11-2 上層	~915	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%4	
3748	679-3	上部部	便	11-2 上層	~915	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	灰銀100%8/3	
3749	735-2	上部部	網	11-2 上層	~P114	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%3	
3750	679-1	上部部	便	11-2 上層	~P111	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%3	
3751	735-5	上部部	便	11-2 上層	~P114	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%2	
3752	736-4	製氷室	便	11-2 上層	~P114	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%4	
3753	736-5	便器部	便	11-2 上層	~P114	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	標準式	
3754	736-6	便器部	便	11-2 上層	~P114	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	標準式	
3755	736-6	便器部	便	11-2 上層	~P114	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	標準式	
3756	736-1	便器部	便	11-2 上層	~P114	P115	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	灰白2.97%2	
3757	736-1	便器部	便	11-2 上層	~P114	M60110377w2	白線部 小片	45.0	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%7/2	
3758	772-7	衛生工 具	便	11-2 上層	~P119	M60110377	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	灰銀100%7/3	
3759	779-2	便器部	便	11-2 上層	~P119	M60110377	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%7/3	
3760	779-2	便器部	便	11-2 上層	~P119	M60110377w4	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%7/4	
3761	779-2	便器部	便	11-2 上層	~P119	M60110377	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	黒銀2.97%3	
3762	779-3	便器部	便	11-2 上層	~P119	M60110377	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%7/2	
3763	772-4	便器部	便	11-2 上層	~P119	M60110377	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	にぶい黒1.99%7/3	
3764	773-1	便器部	便	11-2 上層	~P119	M60110377	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	黒銀2.97%3	波状口縫
3765	773-4	便器部	便	11-2 上層	~P119	M60110377	白線部 小片	-	-	-	内 外	ヨコナデ	内 外	ヨコナデ	波状口縫	

規格番号	実測番号	種類	面積	面積度量	地区	通積	部位	部位度量	法規 (法法・文様の特徴) 等			色調 (外見)	備考
									口幅	高さ	幅差		
3014	400-1	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-P18-Q18	SK001054	白磁部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:煎泊調文、波綱、ミガキ	灰黄褐色10986/2		
3015	400-3	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-P18-Q18	SK001054	体部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:煎泊調文、波綱、ミガキ	灰黄褐色10985/3		
3016	400-5	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q18	SK001054	体部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:煎泊調文、波綱、ミガキ	灰黄褐色10985/3		
3017	400-7	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q18	SK001054	体部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:煎泊調文、波綱、ミガキ	灰黄褐色10985/2		
3018	400-8	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-P18-Q18	SK001054	白磁部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:煎泊調文、波綱、ミガキ	灰黄褐色10985/3		
3019	400-9	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-P18-Q18	SK001054	体部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:煎泊調文、波綱、ミガキ	灰黄褐色10985/2		
3020	400-7	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-P18	SK001054	体部 小片	-	-	内:ナダ 外:波綱、ナダ	灰黄褐色10985/3		
3021	400-6	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-P18-Q18	SK001054	体部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:煎泊調文、波綱、ミガキ	灰黄褐色10985/3		
3022	400-6	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-P18-Q18	SK001054	体部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:波綱、ミガキ	灰黄褐色10985/4		
3023	400-1	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-P18-Q18	SK001054	白磁部 小片	-	-	内:ナダ 外:波綱、条綱 (波綱開光仕様) 、ナダ	灰黄褐色10985/6		
3024	400-5	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q18	SK001054	体部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:煎泊調文、ミガキ	灰黄褐色10985/3		
3025	400-1	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q18	SK001054	体部 小片	-	-	内:ナダ 外:煎泊調文	灰黄褐色10985/3		
3026	400-3	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-P18-Q18	SK001054	体部 小片	-	-	内:ナダ 外:波綱、ナダ	灰黄褐色10985/3		
3027	400-4	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q18	SK001054	白磁部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:条綱	灰黄褐色10985/3		
3028	400-7	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q18	SK001054	体部 小片	-	-	内:ナダ 外:条綱	灰黄褐色10985/3		
3029	400-9	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-P18-Q18	SK001054	体部 小片	-	-	内:ナダ 外:煎泊調文、波綱、ナダ	灰黄褐色10985/4		
3030	400-6	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q18	SK001054	体部 小片	-	5.8	内:ナダ 外:条綱	灰黄褐色10985/3		
3031	400-1	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	白磁部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:煎泊調文、波綱、ミガキ	灰黄褐色10986/2	波状口縁	
3032	400-3	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	白磁部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:煎泊調文、波綱、ナダ	灰黄褐色10986/1		
3033	400-2	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	白磁部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:煎泊調文、波綱、ミガキ	灰黄褐色10986/1		
3034	400-4	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	白磁部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:煎泊調文、波綱、ナダ	灰黄褐色10986/1		
3035	400-2	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	白磁部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:煎泊調文、波綱、ミガキ	灰黄褐色10986/1		
3036	400-4	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	白磁部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:煎泊調文、ミガキ	灰黄褐色10986/1		
3037	400-3	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:ナダ 外:煎泊調文、波綱、ナダ	灰黄褐色10986/2		
3038	400-3	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:ナダ 外:煎泊調文、波綱、ナダ	灰黄褐色10986/4		
3039	400-2	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:ナダ 外:煎泊調文、波綱、ミガキ	灰黄褐色10986/3		
3040	400-6	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:ナダ 外:波綱、ミガキ	灰黄褐色10986/1		
3041	400-2	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:ナダ 外:煎泊調文、波綱、ナダ	灰黄褐色10986/2		
3042	400-11	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:ナダ 外:煎泊調文、波綱、ナダ	灰黄褐色10986/2		
3043	400-3	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:ナダ 外:煎泊調文、波綱、ナダ	灰黄褐色10986/3		
3044	400-2	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	白磁部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:煎泊調文、波綱、ミガキ	灰黄褐色10986/4		
3045	400-3	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:ナダ 外:煎泊調文、波綱、ミガキ	灰黄褐色10986/3		
3046	400-1	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:ナダ 外:波綱、ナダ	波状口縁		
3047	400-2	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:波綱、ミガキ	灰黄褐色10986/1		
3048	400-6	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:波綱、ミガキ	灰黄褐色10986/5		
3049	400-7	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:波綱、ミガキ	灰黄褐色10986/2		
3050	400-5	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:ナダ 外:波綱、ナダ	波状口縁		
3051	400-8	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:ナダ 外:波綱、ナダ	波状口縁		
3052	400-2	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	白磁部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:波綱、ミガキ	灰黄褐色10986/2		
3053	400-6	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	白磁部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:波綱、ミガキ	灰黄褐色10986/4		
3054	400-4	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:ナダ 外:波綱、ナダ	灰黄褐色10986/3		
3055	400-2	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:煎泊調文、3本波綱、ミガキ	灰黄褐色10986/2		
3056	400-4	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	白磁部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:煎泊調文、ミガキ	灰白10986/2		
3057	400-7	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:ナダ 外:波綱、ナダ	灰黄褐色10986/2		
3058	400-2	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:煎泊調文、波綱	灰黄褐色10986/2		
3059	400-4	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	白磁部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:煎泊調文、ミガキ	灰白10986/1		
3060	400-9	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:ナダ 外:波綱	灰白10986/3		
3061	400-3	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:《ガラス》 外:波綱	灰白10986/1		
3062	400-5	横文字 器	3034.9	11-2 下層	-Q20	SK001055	体部 小片	-	-	内:ナダ 外:波綱 (波綱開光) 、ミガキ	灰白10986/4		

登録番号	更新登録番号	種類	種類別	登録区分	登録地	落機位置	部位 程度度合	法規 (付) 日付 基準	基準調査 (技法・特徴) 等	色斑 (外傷)	備考
2060	605-6	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011955	体部 少月	~	~	内:ナザ 外:全周、ナザ	健00216	
2061	605-9	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011955	口輪部 少月	~	~	内:ミガキ 外:ナザ	健017.5194/1	
2062	605-3	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011955	口輪部 少月	~	~	内:ナザ 外:ナザ	健017.5194/1	
2063	604-7	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011955	体部 少月	~	~	内:ミガキ 外:ナザ	健017.5194/1	
2064	604-2	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011955	体部 少月	~	~	内:ミガキ 外:ナザ	健017.5194/1	
2065	605-1	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011955	体部 少月	~	~	内:ナザ 外:ナザ	健017.5194/1	
2066	605-5	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011955	体部 少月	~	~	内:ミガキ 外:ナザ	健017.5194/1	
2067	605-2	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011955	体部 少月	~	~	内:ミガキ 外:ナザ	健017.5194/1	
2068	605-9	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011955	体部 少月	~	~	内:ナザ 外:ナザ	健017.5194/1	
2069	605-5	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011955	体部 少月	~	~	内:ミガキ 外:ナザ	健017.5194/1	
2070	605-1	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011955	体部 少月	~	~	内:ミガキ 外:ナザ	健017.5194/1	
2071	604-1	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011955	体部 少月	1/2	10.9	内:ミガキ 外:ナザ	健017.5194/1	
2072	604-18	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011955	体部 少月	~	~	内:ナザ 外:ナザ	健006.6	
2073	604-7	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011956	体部 少月	~	~	内:ミガキ 外:ミガキ	健017.5194/2 健006.6	
2074	604-9	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011956	体部 少月	~	~	内:ミガキ 外:ナザ	健017.5194/2 健006.6	
2075	606-6	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011956	口輪部 少月	~	~	内:歯肉、歯肉、沈殿、病変、ナザ	にぶい・健01907/1	
2076	609-1	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011956	体部 少月	~	~	内:ミガキ 外:ナザ	健017.5194/1	
2077	609-6	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011956	体部 少月	~	~	内:ナザ 外:歯肉、沈殿、ナザ	健017.5194/1	
2078	609-9	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011956	体部 少月	~	~	内:ナザ 外:ナザ	健017.5194/1	
2079	609-6	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011956	体部 少月	~	~	内:ナザ 外:歯肉、ナザ	健017.5194/1	添写は次回間光点↓
2080	609-9	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011956	体部 少月	~	~	内:ナザ 外:ナザ、ナザ	にぶい・健01907/1	
2081	609-5	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011956	体部 少月	~	~	内:ナザ 外:ナザ	健01907/1	
2082	609-6	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P00	SK011956	口輪部 少月	~	~	内:ミガキ 外:ナザ	健01907/1	
2083	700-1	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ミガキ 外:歯肉、沈殿、ミガキ	にぶい・健01907/3	
2084	700-9	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	口輪部 少月	~	~	内:ナザ 外:歯肉、ミガキ	にぶい・健01907/4	
2085	700-6	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ナザ 外:歯肉、沈殿、ナザ	健023.5194/1	
2086	700-5	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ミガキ 外:歯肉、沈殿、ミガキ	にぶい・健01907/4	
2087	700-7	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ナザ 外:歯肉、沈殿、ナザ	健01907/2	
2088	700-2	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ミガキ 外:歯肉、ミガキ	にぶい・健01907/2	
2089	700-9	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ミガキ 外:歯肉、ミガキ	にぶい・健01907/4	
2090	700-6	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ナザ 外:歯肉、ミガキ	にぶい・健01907/4	
2091	700-5	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ミガキ 外:歯肉、ミガキ	にぶい・健01907/4	
2092	700-2	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ナザ 外:歯肉、ナザ	にぶい・健01907/4	
2093	700-9	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	口輪部 少月	~	~	内:ナザ 外:ナザ	健01907/4	
2094	700-6	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	口輪部 少月	~	~	内:ナザ 外:ナザ	健01907/4	
2095	700-1	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	口輪部 少月	~	~	内:ナザ 外:ナザ	健01907/4	
2096	700-3	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	口輪部 少月	~	~	内:ナザ 外:歯肉、ナザ	にぶい・健01907/3	
2097	700-1	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	口輪部 少月	~	~	内:ミガキ 外:歯肉、ナザ	にぶい・健01907/3	
2098	700-1	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ナザ 外:歯肉、ミガキ	にぶい・健01907/3	
2099	700-3	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ナザ 外:歯肉、ナザ	にぶい・健01907/3	
2100	700-2	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ミガキ 外:歯肉、ナザ	にぶい・健01907/3	
2101	700-7	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ミガキ 外:歯肉、ナザ	にぶい・健01907/3	
2102	700-8	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ナザ 外:歯肉、ナザ	健027.5194/6	
2103	700-3	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ミガキ 外:歯肉、ミガキ	にぶい・健01907/3	
2104	704-8	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ナザ 外:歯肉、ナザ	にぶい・健01907/4	
2105	703-2	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ナザ 外:歯肉、ナザ	にぶい・健01907/4	
2106	703-3	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ナザ 外:歯肉、ナザ	にぶい・健01907/4	
2107	704-1	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ナザ 外:歯肉、ナザ	にぶい・健01907/1	
2108	704-7	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ミガキ 外:歯肉、ミガキ	にぶい・健01907/2	
2109	704-5	歯文上 虫	剥離?	11-2 ~P18	SK011957	体部 少月	~	~	内:ミガキ 外:歯肉、ナザ	にぶい・健01907/2	

登録番号	実施場所	種類	種類別	登録状況	地図	遺構位置	細目	法規 (cm)	群衆調整 (技法・特徴) 等			色譜 (外観)	備考
									古跡	古墳	施設		
3656	791-5 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ミガキ、ナツ 外:茶褐色、ナツ			褐灰10984/1	
3659	792-1 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ミガキ、ナツ 外:茶褐色、ナツ			灰黄褐10985/2	
3660	792-2 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ミガキ、ナツ 外:茶褐色、ナツ			灰灰褐10985/3	
3661	793-5 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	体部	-	-	内:ミガキ、ナツ 外:茶褐色、ナツ			灰褐10985/2	
3662	791-1 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	体部	-	-	内:ミガキ、ナツ 外:茶褐色、ナツ			灰黄褐10985/2	
3663	800-4 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	体部	-	-	内:ミガキ、ナツ 外:茶褐色、ナツ			灰灰褐10985/3	
3664	794-6 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	体部	-	-	内:ナツ 外:茶褐色、ナツ			灰灰褐10986/4	
3665	796-6 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	体部	-	-	内:ナツ 外:茶褐色、ナツ			灰灰褐10986/4	
3666	792-7 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	体部	-	-	内:ミガキ 外:茶褐色、ナツ			褐灰2.55/2	
3667	797-7 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	体部	-	-	内:ナツ 外:茶褐色、ナツ			灰灰褐10986/2	
3668	792-2 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	体部	-	-	内:ミガキ 外:茶褐色、ナツ			灰灰褐10987/4	
3669	793-3 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	体部	-	-	内:ミガキ 外:茶褐色、ナツ			灰黄褐10984/2	
3670	794-4 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	体部	-	-	内:ナツ 外:茶褐色、ナツ			褐灰褐6	
3671	793-3 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	体部	-	-	内:ミガキ 外:茶褐色、ナツ			灰灰褐10986/3	
3672	798-3 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	体部	-	-	内:ナツ 外:茶褐色、ナツ			灰灰褐10985/3	
3673	795-1 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	体部	-	-	内:ナツ 外:茶褐色、ナツ			灰灰褐10986/4	
3674	792-2 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	体部	-	-	内:ミガキ 外:茶褐色、ナツ			灰灰褐10987/3	
3675	794-9 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	体部	-	-	内:ナツ 外:ナツ、茶褐色			灰灰褐6	
3676	796-7 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	体部	-	-	内:ナツ 外:茶褐色、ナツ			褐灰褐6	
3677	791-1 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	体部	-	-	内:ミガキ 外:茶褐色、ナツ			灰灰褐10987/3	
3678	795-2 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	体部	-	-	内:ナツ 外:茶褐色、ミカタ			灰灰褐10985/3	
3679	796-4 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	体部	-	-	内:ナツ 外:茶褐色、ナツ			褐灰10984/1	
3680	794-1 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	体部	-	-	内:ナツ 外:茶褐色、茶褐色(茶褐色)、ミカタ			灰灰褐10986/3	
3681	796-5 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ミガキ 外:茶褐色、茶褐色、ナツ			灰黄褐10985/2	
3682	797-7 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ナツ 外:研究、キズミ、落書き			褐灰10984/1	
3683	797-5 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ミガキ 外:茶褐色、ナツ			灰灰褐10986/3	
3684	796-6 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ナツ 外:茶褐色、ナツ			灰黄褐10985/2	
3685	798-7 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ミガキ 外:ミカタ			灰灰褐10986/4	
3686	799-1 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ミガキ 外:ミカタ			褐灰褐10984/2	
3687	800-1 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ナツ 外:ミカタ			灰黄褐10984/2	
3688	797-9 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ミガキ 外:ナツ			灰黄褐10984/2	
3689	796-2 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ミガキ、ナツ 外:ナツ			灰灰褐10986/2	
3690	796-4 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ナツ 外:茶褐色、ナツ			灰黄褐10985/3	
3691	792-1 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ミガキ 外:ミカタ			褐灰褐10982/1	
3692	797-10 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ミガキ 外:ミカタ			灰灰褐10985/3	
3693	796-2 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ナツ 外:ミカタ			灰灰褐10986/4	
3694	792-2 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ナツ 外:ミカタ			灰灰褐10986/3	
3695	798-5 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ミガキ 外:ミカタ			灰灰褐10987/3	
3696	797-4 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ミガキ 外:ナツ			灰黄褐10984/2	
3697	792-2 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ミガキ 外:ミカタ			褐灰褐10987/6	
3698	798-2 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ミガキ 外:ナツ			灰灰褐10984/2	
3699	796-4 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ナツ 外:ナツ			褐灰褐10982/1	
3700	792-1 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ミガキ 外:ミカタ			灰灰褐10986/4	
3701	797-10 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ミガキ 外:ナツ			灰灰褐10985/3	
3702	797-4 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ミガキ 外:ナツ			灰黄褐10984/2	
3703	791-2 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ミガキ 外:ミカタ			褐灰褐10987/3	
3704	813-1 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ナツ 外:茶褐色、沈海底、ミカタ			灰灰褐10986/3	
3705	813-2 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ナツ 外:ミカタ			灰黄褐10986/2	
3706	813-2 高麗文 古墳	遺跡	下層	-P19	SK001098	口縁部	-	-	内:ミガキ 外:ミカタ			灰灰褐10986/3	

品目 番号	実用 番号	種類	規格 番号	規格 項目	地区	直轄 部位	部位 直轄	法規 (cm)		審査調整 (後法・支株の特徴) 等	色調 (外色)	備考
								口径	高さ			
0007	K13-8	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011059	自縫部 小片	-	-	内: ナゲ 外: ナゲ	に記入複T.0786/1	
0008	K13-9	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011059	自縫部 小片	-	-	内: ミガキ 外: 油膜、油面、ナゲ	に記入・黄緑10786/2	
0009	K13-3	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011059	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、ナゲ	に記入・黄緑10787/3	
0010	K12-2	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011059	体側 小片	-	-	内: ミガキ 外: 油膜、ナゲ	灰黒緑 10786/2	
0011	K12-1	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011059	体側 小片	-	-	内: ミガキ 外: 油膜、ナゲ	に記入・黄緑10787/2	
0012	K13-1	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011059	自縫部 小片	-	-	内: ミガキ 外: ナゲ、ナゲ	灰黒10786/2	
0013	K12-2	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011059	自縫部 小片	-	-	内: ミガキ 外: ナゲ	に記入・複T.0786/4	
0014	K11-6	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	自縫部 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、油面、ナゲ	灰黒緑10785/2	
0015	K10-9	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	自縫部 小片	-	-	内: ミガキ 外: 油膜、条線、ナゲ	灰黒1.0790/3	条線付灰黒10800
0017	K11-3	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	体側 小片	-	-	内: ミガキ 外: 油膜、ナゲ	黄H2.376/1	条線付灰黒10800
0018	K12-7	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	自縫部 小片	-	-	内: ナゲ 外: ミガキ	に記入・黄緑10786/3	
0019	K11-7	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	自縫部 小片	-	-	内: ミガキ 外: 油膜、ミガキ	明黄緑10787/6	
0020	K11-4	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	体側 小片	-	-	内: ミガキ 外: 油膜、ミガキ	に記入・複T.0786/4	
0021	K11-2	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、ナゲ	に記入・黄緑10786/3	
0022	K10-9	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 3段波、ナゲ	灰黒1.0790/2	
0023	K10-9	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	体側 小片	-	-	内: ミガキ 外: 油膜、ナゲ	に記入・複黄10786/3	
0024	K10-4	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、ナゲ	に記入・黄緑10787/3	
0025	K12-8	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、ナゲ	灰黒10787/2	
0026	K10-9	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、ナゲ	に記入・複T.0786/4	
0027	K11-5	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜 (条件の可能性あり)	灰黒10785/2	
0028	K11-5	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜 (条件の可能性あり)	に記入・黄緑10786/3	
0029	K10-9	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、ミガキ	に記入・黄緑10787/3	
0030	K12-3	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、油面	灰黒1.0786/2	
0035	K10-1	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、ミガキ	暗黒1.0785/2	
0031	K10-3	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	自縫部 小片	-	-	内: ミガキ 外: ミガキ	灰黒10785/2	
0032	K10-7	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: ミガキ	に記入・黄緑10787/2	
0033	K12-4	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜	灰黒10786/2	
0034	K11-1	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011060	底脚 2.72	-	12.5	内: ナゲ 外: ナゲ	浅黒2.377/3	
0036	K72-3	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011062	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、油面、ナゲ	に記入・黄緑10787/4	
0037	K71-T	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011063	自縫部 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜	灰黒10785/2	
0038	K72-4	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011063	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、ナゲ	に記入・黄緑10787/3	
0039	K72-4	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011063	自縫部 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、ナゲ	灰黒10786/2	
0040	K72-2	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011063	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: ナゲ	に記入・黄緑10786/3	
0041	K73-2	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011063	自縫部 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、油面、ナゲ、ナゲ	灰黒10784/2	
0042	K74-T	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011066	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、ナゲ	に記入・複T.0786/4	
0043	K72-9	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011067	自縫部 小片	-	-	内: ナゲ 外: ミガキ	暗黒2.375/2	
0045	K74-9	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011068	自縫部 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、油面、ナゲ、ナゲ	に記入・黄緑10787/3	
0046	K78-3	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011068	自縫部 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、油面、ナゲ、ナゲ	に記入・黄緑10785/2	波状口縁
0047	K78-5	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011068	自縫部 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、油面、ナゲ、ナゲ	暗黒2.375/2	
0048	K78-4	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011068	体側 小片	-	-	内: ナゲ、ミガキ 外: 油膜、油面	暗黒2.374/1	
0049	K78-6	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011068	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、ナゲ	に記入・黄緑10786/3	
0050	K79-2	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011068	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、油面、ナゲ	暗黒2.375/1	
0051	K78-1	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011068	自縫部 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、油面、ナゲ、ナゲ	灰黒10785/2	日本製
0052	K78-5	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011068	自縫部 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、油面、ナゲ、ナゲ	に記入・黄緑2.378/7	
0053	K78-5	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011068	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、ナゲ	に記入・歩道10785/4	
0054	K79-3	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011068	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、油面、ナゲ	暗黒2.375/2	
0055	K78-1	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011068	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、油面、ナゲ	に記入・黄緑10787/3	
0056	K78-1	鋼文土 器	004	11-2 7号	-	00011068	体側 小片	-	-	内: ナゲ 外: 油膜、油面、ナゲ	に記入・黄緑10787/3	

監査 番号	規格 番号	種類	規格 番号	規格 区分	地区	通積 部位	部位 種別	部積 積荷度	付箋 （付箋 番号）	顧客調整（技法・文様の特徴）等			色譜 (付箋)	備考
										内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法		
4108	R23-1	鏡文土 器	鏡文9 7	11-2 7	~P19	P116	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5194/3	
4109	R23-2	鏡文土 器	鏡文9 7	11-2 7	~P19	P1433	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5194/2	
4110	R23-9	鏡文土 器	鏡文9 7	11-2 7	~P19	P113	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5194/4	
4111	R23-2	鏡文土 器	鏡文9 7	11-2 7	~P19	P111	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5194/4	
4112	R22-9	鏡文土 器	鏡文9 7	11-2 7	~P19	P116	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5194/2	
4113	R22-10	鏡文土 器	鏡文9 7	11-2 7	~P19	P116	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5194/2	内外部要則のため付箋 小判
4114	R22-9	鏡文土 器	鏡文9 7	11-2 7	~P19	P116	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5194/4	
4115	R22-4	鏡文土 器	鏡文9 7	11-2 7	~P19	P113	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5194/2	
4116	R22-3	鏡文土 器	鏡文9 7	11-2 7	~P19	P113	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5194/2	
4118	R22-1	鏡文土 器	鏡文9 7	11-2 7	~P20	P111	白磁部 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5194/2	
4119	R21-8	鏡文土 器	鏡文9 7	11-2 7	~P20	P112	白磁部 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5194/4	
4120	R22-3	鏡文土 器	鏡文9 7	11-2 7	~P20	P113	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5194/3	
4121	R22-9	鏡文土 器	鏡文9 7	11-2 7	~P20	P118	白磁部 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	黒鏡10781/1	調査時25M611961
4122	R22-6	鏡文土 器	鏡文9 7	11-2 7	~P20	P118	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5194/4	調査時25M611961
4123	298-1	鏡文土 器	鏡文9 7	11-2 7	~P20	P118	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5194/3	調査時25M611961
4124	R23-9	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P112	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5197/6	
4125	R24-6	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P112	白磁部 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	改良鏡10788/3	
4127	R32-1	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P113	体積 小片	-	-	外 内 寸 法	外 内 寸 法	外 内 寸 法	鏡7.5195/3	
4128	R35-1	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P113	白磁部 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5195/3	
4129	R35-3	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P113	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5195/2	
4130	R34-2	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P113	白磁部 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5195/3	直状口縫
4131	R33-4	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P113	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	明鏡7.5197/6	
4132	R33-4	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P113	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	明鏡7.5195/4	
4133	R32-4	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P113	体積 小片	-	-	外 内 寸 法	外 内 寸 法	外 内 寸 法	明鏡7.5195/4	
4134	R35-7	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P113	白磁部 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	改良鏡10786/3	
4135	R32-3	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P113	白磁部 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5197/3	
4136	R33-5	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P113	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5197/6	
4137	R32-2	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P113	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	改良鏡10786/3	
4138	R30-5	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P114	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	黒鏡7.5193/2	
4139	R34-3	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P113	白磁部 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	改良鏡10786/4	
4140	R33-7	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P113	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	改良鏡10786/4	
4141	R33-1	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P112	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	明鏡7.5198/6	
4142	R34-4	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P112	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	明鏡7.5195/5	
4143	R34-1	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P112	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	改良鏡10786/3	
4144	R33-2	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P112	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	改良鏡10785/2	
4145	R33-3	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P112	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5196/6	
4147	R35-4	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P113	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	改良鏡10786/4	
4148	R32-5	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P112	白磁部 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	改良鏡10786/4	
4149	R32-4	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P112	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	明鏡7.5195/6	
4150	R34-2	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P112	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	明鏡7.5196/6	
4151	R30-5	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P112	白磁部 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	改良鏡10786/3	
4152	R30-5	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P112	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5193/5	
4153	R35-6	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P112	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5194/1	
4154	R35-9	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P113	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5193/	
4155	R35-2	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P112	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	改良鏡10786/3	
4156	R36-3	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P112	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	鏡7.5196/6	
4157	R36-1	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P113	体積 小片	4/3	8.0	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	改良鏡10786/2	
4158	R37-2	鏡文土 器	鏡文9 7	11-3 7	~P119	P114	体積 小片	-	-	内 外 寸 法	内 外 寸 法	内 外 寸 法	改良鏡10786/2	

品目番号	実施年月	種類	導管形態	導管区分	地区	横機位置	断面 形状	断面 厚度	断面 宽度	断面 周長	断面 面積	春芸調整（抜法・式様の特徴）等			色譜 (外因)	備考
												内	外	内		
4159 9.30-2	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-3 下彎	9-210	P1+1	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	江ぶ・黄錆101987/2			
4160 8.28-2	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	P1+5	口継部	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、ナダ	江ぶ・黄錆7.31986/4				
4161 7.47-1	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 上彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、内蔵鋼文、ナダ	国自101988/2	上層部導線山面 (200m以降250m)		
4162 7.47-1	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層	口継部	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	江ぶ・黄錆101985/3	底伏式 下層部導線山面		
4163 7.46-1	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 上彎	9-210	包含層 (90%以上)	口継部	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	週足101984/1	内蔵 ^{シカウ} 2.0m ²		
4164 7.47-4	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	口継部	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	江ぶ・黄錆7.31986/4	下層部地盤取扱		
4165 7.47-5	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 上彎	9-210	包含層 (90%以上)	口継部	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	江ぶ・耐熱日航12	底伏式 上層部導線山面		
4166 7.46-3	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-118	包含層	口継部	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	西高2.31973/3	下層部導線山面			
4167 7.51-2	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-117~10 ⁺ 9-210	包含層 (90%以上)	口継部	小月	-	-	-	-	内：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	西高2.51986/4	下層部認取削		
4168 7.61-1	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	江ぶ・7.31987/3	下層部地盤取扱		
4169 7.60-5	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	江ぶ・真規101987/4	下層部導線山面		
4170 7.50-1	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 上彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	江貴騰101983/2	下層部地盤取扱		
4171 7.51-1	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-117~10 ⁺ 9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	江ぶ・7.31987/4	下層部認取削		
4172 7.60-4	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ミガキ	周足101985/1	下層部地盤取扱		
4173 7.50-2	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	週足101985/1	下層部地盤取扱		
4174 7.52-1	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	内割度101984/2	下層部地盤取扱		
4175 7.62-4	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	周足101985/1	下層部地盤取扱		
4176 7.69-4	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 上彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	江貴騰101985/2	上層部導線山面		
4177 7.69-5	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ミガキ	周足101985/3	下層部地盤取扱		
4178 7.60-7	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	周足101985/3	下層部地盤取扱		
4179 7.64-4	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 上彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	江ぶ・7.31986/4	上層部導線山面 (200m以降250m)		
4180 7.68-5	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	江ぶ・7.31986/4	上層部導線山面		
4181 7.63-3	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	江貴騰101985/2	下層部地盤取扱		
4182 7.69-2	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、朝雲、ナダ	江貴騰101984/2	下層部地盤取扱		
4183 7.64-1	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	江貴騰101985/2	下層部地盤取扱		
4184 7.60-1	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ミガキ	江ぶ・7.31987/2	下層部地盤取扱		
4185 7.65-1	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ミガキ	江貴騰101984/1	下層部地盤取扱		
4186 7.62-2	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	周足101984/1	疏文土に耐熱板して 取り立てる 下層部地盤取扱		
4187 7.47-4	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 上彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	江ぶ・7.31987/3	下層部地盤取扱		
4188 7.62-2	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、ナダ	江ぶ・7.31986/4	上層部導線山面 (200m以降250m)		
4189 7.70-2	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：耐熱鋼文、沈綱、朝雲、ナダ	江ぶ・7.31986/4	下層部地盤取扱		
4190 7.69-2	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：沈綱、条綱(沈綱弱め込込)、ナダ	江貴騰101986/2	下層部導線山面		
4191 7.61-4	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：沈綱、条綱、ミガキ	江貴騰101985/2	口継部に沈綱弱めして 導線山面		
4192 7.70-2	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：沈綱、条綱(沈綱弱め込込)、ナダ	江ぶ・7.31985/3	下層部地盤取扱		
4193 7.69-2	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	口継部	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：沈綱、条綱(沈綱弱め込込)、ナダ	東川2.31984/1	下層部導線山面		
4194 7.64-2	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：沈綱、条綱(沈綱弱め込込)、ミガキ	周足101984/1	下層部地盤取扱		
4195 7.69-2	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：沈綱、条綱(沈綱弱め込込)、ナダ	周足101985/1	下層部導線山面		
4196 7.69-2	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 上彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：沈綱、条綱(沈綱弱め込込)、ナダ	江貴騰101985/2	上層部導線山面		
4197 7.65-2	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：沈綱、条綱、ナダ	江ぶ・7.31985/3	真尚文に支給版文 下層部地盤取扱		
4198 7.71-2	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：沈綱、条綱(沈綱弱め込込)、ミガキ	江ぶ・7.31987/2	下層部地盤取扱		
4199 7.70-8	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：沈綱、条綱(沈綱弱め込込)、ナダ	江ぶ・7.31986/2	下層部地盤取扱		
4200 7.67-6	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：沈綱、条綱(沈綱弱め込込)、ナダ	江ぶ・7.31987/3	下層部地盤取扱		
4201 7.63-4	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	体積	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：沈綱(口継部に沈綱弱め)、ナダ	口継部101986/2	口継部に沈綱弱め		
4202 7.68-2	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	口継部	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：沈綱、条綱	江貴騰101985/1	下層部地盤取扱		
4203 7.64-7	疏文土 器	鋼鉄 ^サ 鋳	11-2 下彎	9-210	包含層 (90%以上)	口継部	小月	-	-	-	-	内：ナダ 外：沈綱、条綱	江ぶ・7.31987/3	上層部導線山面 (200m以降250m)		

番号	実施年	種類	種類別	区域名	地区名	階層・部位	部位種度	法規 (cm)	基準	移歩調整 (技法・文様の特徴) 等			色調 (外見)	備考
										寸法	寸法	寸法		
0301	750-2	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2	台合層 (第67-98mm)	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	に、ム・壁7.98m/4	F層壁面施加時
0347	740-6	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	-	台合層 (第67-98mm)	底高 小片	-	-	外:ナダ	-	-	壁207.6	F層壁面施加時
0348	751-1	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～P19	台合層 (第67-98mm)	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	火薙7.98m/2	F層壁面施加時
0349	753-4	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2	台合層 (第67-98mm)	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	壁7.987/6	F層壁面施加時
0350	742-4	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～P19	台合層 (第67-98mm)	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	引歩道53m/6	上層壁構造(山型) (W1100mm延長)
0351	745-6	画文土 器	画文土 器	0304 7 上層	II-2 ～P19	台合層 (第67-98mm)	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	に、ム・壁7.98m/4	上層壁構造(山型)
0352	749-5	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～P19	台合層 (第67-98mm)	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	に、ム・壁7.98m/3	F層壁面施加時
0353	762-5	画文土 器	画文土 器	0304 7 上層	II-2 ～P19	台合層 (第67-98mm)	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	火薙7.98m/2	F層壁面施加時
0354	745-2	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～P19	台合層 (第67-98mm)	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	に、ム・壁7.98m/4	上層壁構造(山型)
0356	766-2	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～S22	台合層 (第67-98mm)	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	に、ム・黄壁10786/3	調查区北側新削
0358	746-6	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～P19	台合層 (第67-98mm)	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	黄灰2.535/1	上層壁構造(山型)
0357	750-9	画文土 器	画文土 器	0304 7 上層	II-2 ～S20	台合層 (第67-98mm)	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	に、ム・壁7.98m/3	上層壁構造(山型)
0358	743-3	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～P19	台合層 (第67-98mm)	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	に、ム・黄壁10786/3	F層壁面施加時
0359	739-2	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～P19	台合層 (第67-98mm)	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	に、ム・壁7.98m/3	F層壁面施加時
0360	739-1	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～P19	台合層 (第67-98mm)	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	黒灰2.535/2	F層壁面施加時
0361	745-5	画文土 器	画文土 器	0304 7 上層	II-2 ～S20	台合層 (第67-98mm)	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	河灰2.535/2	上層壁構造(山型)
0362	771-1	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2	体組 目割	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:ナダ 文:波紋文、波綱、ナダ	-	-	丸2.37/3	直状口縫
0363	771-1	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2	体組 目割	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:ナダ 文:波紋文、波綱、ヒタチ	-	-	に、ム・壁7.98m/3	上層壁構造(山型)
0410	760-5	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～P19	台合層 (第67-98mm)	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:波	-	-	火薙7.98m/2	F層壁面施加時
0411	823-7	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～P19	体組 目割	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:波	-	-	火薙7.98m/2	火薙7.98m/2
0412	823-8	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～P19	体組 目割	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:波	-	-	に、ム・壁7.98m/2	に、ム・壁7.98m/2
0413	771-4	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2	体組 目割	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:波、ヒタチ、ナダ	-	-	に、ム・黄壁10786/4	新削開立か
0414	765-7	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～P19	台合層 (第67-98mm)	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:波	-	-	火薙7.98m/2	F層壁面施加時
0415	771-2	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～P19	体組 目割	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:波、ナダ	-	-	に、ム・壁7.98m/4	直状口縫
0416	771-2	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～P19	体組 目割	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:波、ナダ	-	-	火薙7.98m/4	直状口縫
0417	769-2	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～P19	台合層 (第67-98mm)	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:波	-	-	に、ム・黄壁10786/3	F層壁面施加時
0418	823-9	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2	体組 目割	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:波	-	-	に、ム・壁7.98m/3	河灰2.37/3
0419	823-9	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2	体組 目割	底高 小片	-	-	内:ナダ 外:波	-	-	に、ム・壁7.98m/3	河灰2.37/3
0421	821-1	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～P19	断削	目縫組 目割	2.7-3.0	26.8	内:ナダ 外:ヒタチ、ユビコリ、斜上縫合組 外:文波文、波綱(波綱文)、波起、織部文	-	-	に、ム・壁7.985/3	調查区南側壁新削
0424	820-1	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～P19	断削	目縫組 目割	2.7-3.0	26.8	内:ナダ 外:波、ヒタチ、ナダ	-	-	壁7.98m/6	調査区南側壁新削
0425	820-1	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2	断削	目縫組 目割	2.7-3.0	26.8	内:ナダ 外:波、文波文、波綱、ナダ	-	-	火薙7.98m/4	調査区南側壁新削
0426	820-2	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2	断削	目縫組 目割	2.7-3.0	26.8	内:ナダ 外:波、文波文、ナダ	-	-	に、ム・壁7.985/2	調査区南側壁新削
0427	820-2	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2	断削	目縫組 目割	2.7-3.0	26.8	内:ナダ 外:波、ヒタチ、ナダ	-	-	火薙7.98m/2	調査区南側壁新削
0428	824-8	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2	断削	目縫組 目割	2.7-3.0	26.8	内:ナダ 外:波、文波文、波綱、ナダ	-	-	に、ム・壁7.98m/3	調査区南側壁新削
0429	826-7	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～J19	断削(第67mm)	目縫組 目割	2.7-3.0	26.8	内:ナダ 外:波、ヒタチ、ナダ	-	-	火薙7.98m/2	調査区南側壁新削
0430	820-8	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～K16	断削(第67mm)	目縫組 目割	2.7-3.0	26.8	内:ナダ 外:波、文波文	-	-	火薙7.98m/2	調査区南側壁新削
0431	824-9	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～J19	断削	目縫組 目割	2.7-3.0	26.8	内:ナダ 外:波、ヒタチ、ナダ	-	-	火薙7.98m/2	調査区南側壁新削
0432	825-1	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～J19	断削	目縫組 目割	2.7-3.0	26.8	内:ナダ 外:波、ヒタチ、ナダ	-	-	火薙7.98m/2	調査区南側壁新削
0433	828-19	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～J19	断削	目縫組 目割	2.7-3.0	26.8	内:ナダ 外:波、ヒタチ、ナダ	-	-	に、ム・壁7.98m/3	調査区南側壁新削
0436	825-9	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～J19	断削	目縫組 目割	2.7-3.0	26.8	内:ナダ 外:波、ヒタチ、ナダ	-	-	壁7.98m/6	調査区南側壁新削
0441	825-9	画文土 器	画文土 器	0304 7 下層	II-2 ～J19	断削	目縫組 目割	2.7-3.0	26.8	内:ナダ 外:波、ヒタチ、ナダ	-	-	壁7.987/6	調査区南側壁新削

番号	実施 年号	種類	種類 番号	現会 区	地区	階級 位置	部位 種別度	付量 (cm) 部位 種別度	基準調整 (技法・支様の特徴) 等	色調 (外見)	備考
									内	外	
4442	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-416	新削(第61層)小片	-	-	内:ナゲ 外:多肉、沈没、ナゲ	灰・黄緑 10785/2	調査区南側壁面新削
4443	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	-	新削	体面	-	内:ナゲ 外:多肉、ナゲ	灰・黄緑 10787/3	調査区南側壁面新削
4444	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	-	新削	体面	-	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	褐7.5186/6	調査区南側壁面新削
4445	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	-	新削	体面	-	内:ナゲ 外:沈没、ナゲ	浅黄緑 10788/3	調査区南側壁面新削
4446	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	-	新削	体面	-	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	灰・黄緑 10788/2	調査区南側壁面新削
4447	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	-	新削	体面	-	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	黑10789/1	調査区南側壁面新削
4448	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	-	新削	体面	-	内:ナゲ 外:沈没、ナゲ	褐10784/1	調査区南側壁面新削
4449	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	-	新削	体面	-	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	褐7.5186/6	調査区南側壁面新削
4450	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-19	新削	体面	小片	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	灰・黄緑 10787/4	調査区南側壁面新削
4451	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	-	新削	体面	-	内:ナゲ 外:沈没、ナゲ	褐灰10786/1	調査区南側壁面新削
4452	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-19	新削	体面	-	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	灰・黄緑 10786/4	調査区南側壁面新削
4453	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	-	新削	体面	-	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	西黄緑 10788/3	調査区南側壁面新削
4454	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-19	新削	体面	小片	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	灰・黄緑 10787/2	調査区南側壁面新削
4455	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-12	新削	体面	-	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	灰・黄緑 10786/3	調査区南側壁面新削
4456	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-12	新削	体面	小片	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	灰・黄緑 10786/2	調査区南側壁面新削
4457	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-219	新削(第61層)小片	正規	-	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	灰・黄緑 10786/2	調査区南側壁面新削
4458	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	-	新削	体面	-	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	灰・黄緑 10786/2	調査区南側壁面新削
4459	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-214	包含層	乱面	小片	内:ナゲ	灰・黄緑 10787/4	調査区南側壁面新削
4460	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-219	包含層	正規	小片	内:ナゲ 外:正規、倒伏?	灰・黄緑 10787/4	道状凹面
4461	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-219	包含層	乱面	小片	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	灰・黄緑 10786/1	調査区南側壁面新削
4462	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-219	包含層	乱面	小片	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	灰・黄緑 10786/2	調査区南側壁面新削
4463	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-219	包含層	体面	小片	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	灰・黄緑 10786/2	調査区南側壁面新削
4464	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-213	包含層	乱面	小片	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	灰・黄緑 10786/2	3本立溝
4465	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-219	包含層	体面	小片	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	褐7.5186/6	調査区南側壁面新削
4466	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-219	包含層	体面	小片	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	褐7.5186/6	調査区南側壁面新削
4467	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-219	包含層	乱面	小片	内:ナゲ 外:正規、沈没、ナゲ	灰・黄緑 10786/2	調査区南側壁面新削
4468	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-213	包含層	体面	小片	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	灰・黄緑 10786/2	調査区南側壁面新削
4469	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-214	包含層	乱面	小片	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	褐7.5186/6	調査区南側壁面新削
4470	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-219	包含層	正規	小片	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	褐7.5186/6	調査区南側壁面新削
4471	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-217	包含層	乱面	小片	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	灰・黄緑 10787/4	277号を包含層312号で 西端
4472	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-214	包含層	乱面	小片	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	灰・黄緑 10787/4	277号を包含層312号で 西端
4473	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-214	包含層	乱面	小片	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	灰・黄緑 10787/4	277号を包含層312号で 西端
4474	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-214	包含層	乱面	小片	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	灰・黄緑 10787/4	277号を包含層312号で 西端
4475	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-214	包含層	乱面	小片	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	灰・黄緑 10787/4	277号を包含層312号で 西端
4476	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-1-2	I-214	包含層	乱面	小片	内:ナゲ 外:正規、ナゲ	灰・黄緑 10787/4	277号を包含層312号で 西端
4477	昭和 2	土解器	新	1-2	I-T14	SME12031Nc2	正規	小片	内:コナド	灰・黄緑 7.5186/4	
4478	昭和 2	土解器	新	1-2	I-T14	SME12031Nc2	正規	小片	内:コナド、コナダ	灰・黄緑 7.5186/4	
4479	昭和 2	土解器	新	1-2	I-T14	SME12031Nc2	正規	小片	内:コナド	灰・黄緑 10788/4	
4480	昭和 2	土解器	新	1-2	I-T14	SME12031Nc2	正規	小片	内:コナド、コナダ	灰・黄緑 10788/3	
4481	昭和 2	土解器	新	1-2	I-T14	SME12031Nc2	正規	小片	内:ナゲ	灰・黄緑 10788/3	A加
4482	昭和 2	西工文 部	昭和 9 7	1-2	I-T14	SME12031Nc2	正規	小片	内:ナゲ 外:沈没	火褐7.5186/4	暗斜面
4483	昭和 2	生土工 部	高标	1-2	I-T14	SME12031Nc2	正規	小片	内:ナゲ 外:沈没	褐7.5187/6	三方透光
4484	昭和 2	土解器	新	1-2	I-T14	SME12031Nc2	正規	小片	内:コナド 外:エビオサニ	褐7.5186/6	
4485	昭和 2	土解器	新	1-2	I-T14	SME12031Nc2	正規	小片	内:コナド 外:エビオサニ	褐7.5186/6	
4486	昭和 2	土解器	新	1-2	I-T14	SME12031Nc2	正規	小片	内:コナド 外:エビオサニ	褐7.5186/6	
4487	昭和 2	土解器	新	1-2	I-T14	SME12031Nc2	正規	小片	内:コナド 外:エビオサニ	褐7.5186/6	
4488	昭和 2	土解器	新	1-2	I-T14	SME12031Nc2	正規	小片	内:コナド 外:エビオサニ	褐7.5186/6	
4489	昭和 2	土解器	新	1-2	I-T14	SME12031Nc2	正規	小片	内:ナゲ 外:エビオサニ	褐7.5186/6	
4490	昭和 2	土解器	新	1-2	I-T14	SME12031Nc2	正規	小片	内:ナゲ 外:エビオサニ	褐7.5186/6	
4491	昭和 2	土解器	新	1-2	I-T14	SME12031Nc2	正規	小片	内:ナゲ 外:エビオサニ	褐7.5186/6	
4492	昭和 2	土解器	新	1-2	I-T14	SME12031Nc2	正規	小片	内:ナゲ 外:エビオサニ	褐7.5186/6	

品番	実測 番号	種類	種類 別名	調査 区域	地区	調査 部位	相位 推移度	法要 (m) 直角 距離	法要 (m) 直角 距離	群生調整 (技法・大株の特徴) 等	色調 (外塗)	備考
4490	102-4	土師器	杯	12- 2-4	2-5-Y13-14 船形上層	SF612003	口縁既 1/12	12.9	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	壁5186.6	
4494	94-3	土師器	杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 3/12	15.0	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	壁7.5187.6	
4495	94-1	土師器	杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 3/12	14.9	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	壁7.5187.6	
4496	95-5	土師器	杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 1/12	14.9	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	江戸・萬葉16187.3	
4497	96-6	土師器	杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 1/12	14.2	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	壁5187.6	
4498	96-4	土師器	杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 3/12	14.4	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	江戸・萬葉7.5187.3	
4499	103-2	土師器	杯	12- 2-4	-	SF612003下層	口縁既 3/12	14.6	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	床構5186.4	
4500	98-2	土師器	杯	12-3 -5-13-113 船形上層	船形上層	SF612003	口縁既 2/12	13.9	-	内: ナチュラル 外: ナチュラル	壁5187.6	
4501	91-9	土師器	杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 3/12	14.9	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	萬葉7.5188.3	
4502	91-7	土師器	杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 1/12	14.0	-	内: ナチュラル 外: ナチュラル, ヨコナ	壁5187.6	
4503	101-4	土師器	杯	12- 4	-	SF612003下層	口縁既 2/12	14.0	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	江戸・萬葉7.5187.3	
4504	104-2	土師器	杯	12- 3-4	2-5-Y13-14 船形上層	SF612003	口縁既 4/12	14.6	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	壁7.5187.6	
4505	100-2	土師器	杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 3/12	15.0	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	江戸・萬葉7.5187.4	
4506	96-1	土師器	杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 2/12	15.8	-	内: ナチュラル 外: ヨコナ	壁5186.6	
4507	91-6	土師器	杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 3/12	16.9	-	内: ナチュラル 外: ナチュラル, ヨコナ	江戸・萬葉7.5187.4	
4508	97-7	土師器	杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 1/12	16.2	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	壁2.5187.6	
4509	96-2	土師器	杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 2/12	16.2	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	壁5186.6	
4510	100-1	土師器	杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 3/12	15.9	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	壁5186.6	
4511	96-6	土師器	杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 1/12	15.2	-	内: ナチュラル 外: ナチュラル, ヨコナ	壁2.5187.6	
4512	91-4	土師器	杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 2/12	22.8	-	内: ナチュラル 外: ヨコナ	壁2.5187.6	
4513	94-7	土師器	杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 3/12	14.0	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	江戸・萬葉7.5187.4	
4514	95-5	土師器	杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 2/12	15.0	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	床台16188.2	構成やや不良
4515	95-2	土師器	杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 3/12	16.0	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	壁5187.6	
4516	91-2	土師器	杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 3/12	15.9	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	萬葉7.5188.3	
4517	102-2	土師器	皿	12- 2-4	2-5-Y13-14 船形上層	SF612003	口縁既 2/12	13.8	-	内: ナチュラル 外: ナチュラル, ヨコナ	壁5186.6	
4518	95-3	土師器	皿	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 3/12	13.8	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	壁5187.6	
4519	102-2	土師器	皿	12- 3-4	2-5-Y13-14 船形上層	SF612003	口縁既 3/12	13.9	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	壁5187.6	
4520	103-6	土師器	皿	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 1/12	16.2	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	壁7.5187.6	
4521	96-6	土師器	皿	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 2/12	16.0	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	壁5186.6	
4522	91-2	土師器	皿	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 3/12	16.2	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	萬葉7.5187.6	
4523	97-6	土師器	皿	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 2/12	14.8	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	壁5186.6	
4524	101-5	土師器	皿	12- 3-4	-	SF612003下層	口縁既 1/12	16.6	-	内: ナチュラル, インナナ 外: ミディオナ	江戸・萬葉16187.4	
4525	98-2	土師器	皿	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 2/12	18.0	-	内: ナチュラル 外: カラマ, 丁合ナ	壁5187.6	萬葉の可能性あり
4526	95-1	土師器	皿	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 3/12	24.0	-	内: ナチュラル 外: カラマ, カタリ	壁5187.6	
4528	92-2	豆口	皿	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 3/12	14.2	-	内: ヨロナナ, 面腰既 外: ヨロナナ	萬葉7.5188.3	
4527	92-7	土師器	高杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 3/12	-	-	内: ヨロナナ, ナナ, ミディオナ	壁6.7.5187.1	
4528	96-3	土師器	高杯	12-3 -5-13-113 船形上層	SF612003	口縁既 2/12	-	-	-	内: ナチュラル 外: ヨロナナ(面腰既に伴うナナ)	萬葉7.5188.4	
4529	96-7	黑色土	高杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 1/12	12.9	-	内: ナチュラル 外: ミディオナ	萬葉7.5188.3	
4530	96-6	黑色土	高杯	12-3 -5-13-113 船形上層	SF612003	口縁既 1/12	13.0	-	内: ナチュラル, 面腰既 外: ナチュラル, ミディオナ	江戸・萬葉16187.3	A類	
4531	94-9	黑色土	高杯	12- 3-4	-	SF612003	高台既 2/12	6.2	-	内: ナチュラル 外: ナチュラル	江戸・萬葉7.5186.3	A類
4532	92-9	土師器	高杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 1/12	15.2	-	内: ハマメ	萬葉7.5188.4	
4533	98-4	土師器	高杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 2/12	15.6	-	内: ハマメ	江戸・萬葉6.2	
4534	98-2	土師器	高杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 3/12	17.8	-	内: ハマメ, 丁合ナ	萬葉7.5188.3	口縫隔離に工具痕
4535	92-9	土師器	高杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 2/12	-	-	内: ハマメ	江戸・萬葉16187.3	
4536	92-5	土師器	高杯	12- 3-4	-	SF612003	口縁既 1/12	16.3	-	内: ハマメ	江戸・萬葉7.5187.4	
4537	99-4	土師器	高杯	12- 3-4	2-5-Y13-113 船形上層	SF612003	口縁既 2/12	17.2	-	内: ハマメ	江戸・萬葉7.5186.3	
4538	105-2	土師器	高杯	12- 3-4	-	SF612003下層	口縁既 2/12	17.8	-	内: ハマメ	床構7.5187.1	
4539	720-14	土師器	高杯	12- 3-4	2-5-Y13-14 船形上層	SF612003	口縁既 2/12	18.6	-	内: ヨロナナ 外: ナチュラル	萬葉7.5188.3	

品目 番号	実用 番号	種類	規格 寸法	原産 地	地区	通様 部位	部位 寸法	法規 (cm)		審査 状況	審査調整 (後法・支株の特徴) 等	色調 (外観)	備考
								口法	横幅				
6540 90-1 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 0縦部 1/12 23.5 - - 内:ヨコナデ 外:ハラメ ヨコナデ 茶葉緑7.5H6/4													
6541 90-2 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 0縦部 1/12 23.9 - - 内:ヨコナデ 外:ハラメ ヨコナデ 檻土5H6/4													
6542 90-3 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 0縦部 1/12 19.0 - - 内:ヨコナデ 外:ハラメ ケモリ、ナダ 内:ヨコナデ 外:ハラメ 植物性7.6													
6543 90-3 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 0縦部 1/12 26.0 - - 内:ヨコナデ 外:ハラメ 土鍋器 内:ヨコナデ 外:ハラメ 植物性合板 檻土5H6/4													
6544 100-2 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 D-5-Y13~14 SH012003 0縦部 2/12 10.4 - - 内:ヨコナデ 外:ハラメ ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ハラメ 植物性7.5H6/4													
6545 90-2 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 0縦部 1/12 22.8 - - 内:ハラメ 外:ハラメ ハラメ 内:ハラメ ヨコナデ 外:ハラメ 水白10H6/2													
6546 90-8 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 把手 1/12 - - 内:ヨコナデ 外:ハラメ ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ハラメ ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ハラメ 植物性合板 檻土5H6/4													
6547 90-1 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 0縦部 1/12 11.9 12.6 5.2 内:ヨコナデ 外:ハラメ ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ハラメ ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ハラメ 植物性合板 明治緑2.5H6/4													
6548 727-4 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 D-5-Y13~14 SH012003 0縦部 小片 - - 内:ナダ 外:ナダ ヨコナデ 内:ナダ 外:ナダ 植物性7.6													
6549 727-2 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 D-5-Y13~14 SH012003 0縦部 小片 - - 内:ナダ 外:ナダ 植物性合板 檻土5H6/4													
6550 727-4 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 D-5-Y13~14 SH012003 0縦部 小片 - - 内:ハラメ 外:ハラメ ヨコナデ 内:ハラメ 外:ハラメ 植物性合板 檻土5H6/4													
6551 727-5 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 小片 - - 内:ハラメ 外:ハラメ ヨコナデ 内:ハラメ 外:ハラメ 植物性7.6													
6552 727-7 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 D-5-Y13~14 SH012003 0縦部 小片 - - 内:ナダ 外:ナダ ヨコナデ 内:ナダ 外:ナダ 植物性7.6													
6553 728-1 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 D-5-Y13~14 SH012003 0縦部 小片 - - 内:ナダ 外:ナダ ヨコナデ 内:ナダ 外:ナダ 植物性7.6													
6554 727-8 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 D-5-Y13~14 SH012003 0縦部 小片 - - 内:ナダ 外:ナダ ヨコナデ 内:ナダ 外:ナダ 植物性合板 檻土5H6/4													
6555 727-3 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 D-5-Y13~14 SH012003 0縦部 小片 - - 内:ハラメ 外:ナダ ヨコナデ 内:ナダ 外:ナダ 植物性7.6													
6556 90-7 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 D-5-Y13~14 SH012003 上層 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 水白													
6557 90-1 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 0縦部 小片 18.3 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 水白5H7/2													
6558 90-1 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 D-5-Y13~14 SH012003 0縦部 上層 25.0 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 檻土5H6/4													
6559 90-1 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 0縦部 1/12 25.0 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 植物性7.6													
6560 231-3 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 D-5-Y13~14 SH012003 0縦部 小片 - - 内:ヨコナデ 外:ナダ ヨコナデ 内:ナダ 外:ナダ 植物性7.6													
6561 105-3 氷桶 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 0縦部 1/12 15.8 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 水白5H7/2													
6562 101-2 氷桶 便 12~13.5 3.5~4 D-5-Y13~14 SH012003 0縦部 1/12 14.0 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 水白5H7/1													
6563 90-2 氷桶 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 0縦部 1/12 18.0 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 水白5H7/1													
6564 90-4 氷桶 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 0縦部 1/12 18.0 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 水白5H7/1													
6565 101-3 氷桶 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 0縦部 18.0 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 水白5H7/2													
6566 99-2 氷桶 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 0縦部 6.8 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 檻土5H6/2													
6567 90-2 氷桶 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 高台部 2/12 7.0 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 水白5H6/2													
6568 90-5 氷桶 便 12~13.5 3.5~4 D-5-Y13~14 SH012003 高台部 1/12 7.8 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 水白5H6/2													
6569 97-7 氷桶 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 高台部 6/12 8.6 - - 内:ナダ ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 水白5H7/2													
6570 97-1 氷桶 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 高台部 1/12 8.0 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 水白5H7/1													
6571 97-2 氷桶 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 高台部 1/12 7.2 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 水白5H7/1													
6572 90-2 氷桶 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 高台部 9.2 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 水白5H6/2													
6573 101-1 氷桶 便 12~13.5 3.5~4 D-5-Y13~14 SH012003 高台部 5/12 8.4 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 檻土5H6/2													
6574 90-4 氷桶 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 0縦部 1/12 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 水白5H6/2													
6575 99-2 氷桶 便 12~13.5 3.5~4 SH012003 高台部 12.7 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 水白5H7/1													
6576 101-3 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 D-5-Y13~14 SH012003 0縦部 14.6 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 檻土5H6/2													
6577 101-7 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 D-5-Y14-Q14 SH012007 高台部 1/12 6.0 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 檻土5H6/2													
6578 101-5 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 SH012007 上層 6.0 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 檻土5H6/2													
6579 104-1 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 SH012007 0縦部 1/12 17.2 - - 内:ハラメ 外:ハラメ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 檻土5H7/2													
6580 101-1 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 SH012007 高台部 1/12 18.2 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 檻土5H6/2													
6581 728-2 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 D-5-Y14-Q14 SH012007 0縦部 1/12 - - 内:ナダ ヨコナデ 外:ナダ 内:ナダ ヨコナデ 外:ナダ 内:ナダ ヨコナデ 外:ナダ 植物性7.6													
6582 104-8 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 SH012007 0縦部 小片 - - 内:ナダ 外:ナダ 内:ナダ ハラメ 外:ナダ 内:ナダ 外:ナダ 檻土5H6/1													
6583 104-6 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 D-5-Y14-Q14 SH012007 0縦部 1/12 12.4 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 檻土5H7/2													
6584 104-7 山型鍋 便 12~13.5 3.5~4 SH012007 0縦部 5/12 8.0 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 檻土5H7/2													
6585 105-1 瓦 瓦 12~13.5 3.5~4 D-5-Y14-Q14 SH012007 小片 - - 内:ナダ 外:ナダ 内:ナダ ハラメ 外:ナダ 内:ナダ 外:ナダ 檻土5H7/2													
6586 104-4 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 SH012010 高台部 0縦部 - - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 檻土5H6/3													
6587 104-3 土鍋器 便 12~13.5 3.5~4 SH012010 高台部 0縦部 1/12 36.0 9.6 - 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 内:ヨコナデ 外:ヨコナデ 檻土5H6/6													

登録番号	実施場所	種類	種類 操作形	設置 位置	施設 種別	施設 位置	法規 適用度	法規 適用度	法規 適用度	基準調整（法規・支障の特徴）等			色調 (外観)	備考
										内:ヨコナダ 外:ユビオサニ	内:ナダ 外:ヨコナダ	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ		
6588 109-9 上駄路 枝	12-2 ~ 323	SH012017駄路	口縫部 2/12	11.6	-	-	内:ヨコナダ 外:ユビオサニ	-	-	内:ヨコナダ 外:ユビオサニ	-	-	複数86.6%	
6589 108-7 上駄路 枝	12-2 ~ 323	SH012017駄路	口縫部 2/12	12.4	-	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	-	-	複数86.6%	
6590 109-6 上駄路 枝	12-2 ~ 323	SH012017駄路	口縫部 2/12	13.6	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	複数7.597/6	
6591 110-4 上駄路 枝	12-2 ~	SH012017専門内	口縫部 1/12	13.4	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	複数7.598/4	
6592 109-7 上駄路 枝	12-2 ~ 323	SH012017駄路	口縫部 2/12	13.8	-	2.3	内:ヨコナダ 外:ユビオサニ	-	-	内:ヨコナダ 外:ユビオサニ	-	-	複数10.98/3	
6593 109-4 上駄路 枝	12-2 ~ 323	SH012017駄路	口縫部 2/12	小月	-	-	内:ナダ 外:ユビオサニ	-	-	内:ナダ 外:ユビオサニ	-	-	複数7.597/6	
6594 110-2 上駄路 直	12-2 ~	SH012017専門内	口縫部 1/12	13.7	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	複数86.6%	
6595 113-1 上駄路 直	12-2 ~	SH012017専門内	口縫部 2/12	22.0	-	2.0	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	複数5.587/4
6596 109-3 上駄路 直	枝またた は直	12-2 ~ 323	SH012017駄路	底縫 小月	-	-	内:駄路状況、ナダ 外:ケヌス、ナダ、ユビオサニ	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	複数86.6%	
6597 113-4 上駄路 高折	12-2 ~	SH012017専門内	高折筋 完全空	-	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	複数86.6%	外面部剥離
6598 110-2 上駄路 傾	12-2 ~	SH012017専門内	口縫部 2/12	13.6	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	複数16.97/3
6599 109-6 上駄路 傾	12-2 ~	SH012017専門内	口縫部 2/12	15.1	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	複数16.97/2
6600 110-1 上駄路 傾	12-2 ~ 323	SH012017専門内	口縫部 2/12	16.3	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	複数10.98/3
6601 106-3 上駄路 傾	12-2 ~	SH012017	口縫部 2/12	16.6	-	14.8	内:ヨコナダ 外:ケヌス、ナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ケヌス、ナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	複数外側に複数「○」 △?
6602 109-1 上駄路 傾	12-2 ~ 323	SH012017駄路	口縫部 2/12	16.7	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	内:ナダ 外:ナダ	複数7.597/4
6603 109-4 上駄路 傾	12-2 ~ 323	SH012017駄路	口縫部 2/12	17.8	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	内:ナダ 外:ナダ	複数10.98/4
6604 113-2 上駄路 傾	12-2 ~	SH012017専門内	口縫部 2/12	18.0	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	複数10.98/3
6605 109-7 上駄路 傾	12-2 ~	SH012017専門内	口縫部 2/12	17.2	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	内:ナダ 外:ナダ	複数7.597/4
6606 109-6 上駄路 傾	12-2 ~	SH012017専門内	口縫部 2/12	18.3	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	複数7.597/3
6607 108-2 上駄路 傾	12-2 ~ 323	SH012017駄路	口縫部 2/12	21.6	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	複数10.98/3
6608 109-2 上駄路 傾	12-2 ~	SH012017	口縫部 2/12	24.0	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	内:ナダ 外:ナダ	複数10.98/3
6609 106-2 上駄路 傾	12-2 ~	SH012017	口縫部 2/12	15.1	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	複数外側に複数「×」
6610 107-2 上駄路 傾	12-2 ~	SH012017	口縫部 2/12	17.2	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	複数7.597/3
6611 107-3 上駄路 傾	12-2 ~	SH012017	底縫 7/12	-	-	-	内:ケヌス、ナダ 外:ケヌス、ナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	複数7.598/4
6612 107-1 上駄路 傾	12-2 ~	SH012017	底縫 7/12	-	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	内:ナダ 外:ナダ	複数7.035/2
6613 110-8 上駄路 傾	12-2 ~	SH012017専門内	口縫部 2/12	-	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	内:ナダ 外:ナダ	複数10.98/1
6614 109-2 上駄路 路	12-2 ~ 323	SH012017駄路	底縫 3/12	7.6	-	-	内:エヌナダ 外:ナダ、ナダ、ユビオサニ	-	-	内:エヌナダ 外:ナダ、ナダ	-	-	内:エヌナダ 外:ナダ、ナダ	複数7.597/4
6615 109-6 上駄路 傾	12-2 ~ 323	SH012017駄路	底縫 小月	-	-	-	内:ケヌス、ナダ 外:ケヌス、ナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	複数10.98/3
6616 110-5 上駄路 路	12-2 ~	SH012017専門内	口縫部 2/12	-	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	複数10.98/2
6617 109-1 低張路 路	12-2 ~ 323	SH012017駄路	口縫部 1/12	36.6	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	複数9.97/1
6618 114-9 上駄路 合付管	12-2 ~ T-14	SH012002	腰合部 7/12	-	10.4	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	複数10.98/3 S字形口縫合付管
6619 112-2 上駄路 枝	12-2 ~ T-14	SH012002	口縫部 7/12	14.0	-	3.8	内:ナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	複数9.97/4
6620 114-4 上駄路 枝	12-2 ~ T-14	SH012002	口縫部 2/12	13.0	-	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	複数7.597/6
6621 113-2 上駄路 傾	12-2 ~ T-14	SH012002	口縫部 3/12	10.0	-	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	複数7.597/4
6622 114-T 上駄路 傾	12-2 ~ T-14	SH012002	口縫部 4/12	16.6	-	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	複数10.98/7/2
6623 414-1 表面路 傾	12-2 ~ Q-14	SH012002	口縫部 4/12	18.4	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	災害
6624 114-1 表面路 傾	12-2 ~ Q-14	SH012002	口縫部 5/12	28.0	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	黄102.596/1
6625 414-4 表面路 傾	12-2 ~ Q-14	SH012002	口縫部 6/12	-	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	複数438.4/4
6626 114-2 表面路 曲	12-2 ~ Q-14	SH012002	高台部 8/12	-	10.8	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	災害2.97/1
6627 119-1 上駄路 傾	12-2 ~ Q-14	SH012001	口縫部 小月	-	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	複数10.98/3
6628 118-2 上駄路 傾	12-2 ~ Q-14	SH012001	口縫部 小月	-	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	複数9.97/3
6629 119-4 表面路 枝	12-2 ~ Q-14	SH012001	口縫部 1/12	13.2	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	災害2.97/1
6630 118-3 表面路 枝	12-2 ~ Q-14	SH012001	口縫部 2/12	-	10.0	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ヨコナダ 外:ヨコナダ	災害2.97/1
6631 112-2 上駄路 直	12-2 ~ Q-14	SH012004	口縫部 2/12	10.0	-	1.2	内:ナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	複数10.98/7/2
6632 109-4 上駄路 直	12-2 ~	SH012004	体縫部 小月	-	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	内:ナダ 外:ナダ	複数7.597/6
6633 109-3 上駄路 傾	12-2 ~	SH012004	口縫部 1/12	15.0	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	内:ナダ 外:ナダ	-	-	内:ナダ 外:ナダ	複数7.597/6
6634 109-2 上駄路 傾	12-2 ~	SH012004	口縫部 3/12	20.2	-	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	-	-	内:ナダ 外:ヨコナダ	複数7.597/4

品目 番号	実用 番号	種類	機種 番号	販賣 区分	地区	通積 部位	部位 寸法 口径 高さ 幅さ	体積 (cm ³)		審査調整 (往復・支線の特徴) 等	色調 (参考)	備考
								横幅	高さ			
6631	727-1	郵便上 部	12-4	P-914	98012094	自運部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサニ、粘土接着合板	緑2,5196/6	古翠式
6636	112-4	上駆部 正	12-4	P-Q14	98012096	自運部 小片	16.0	-	1.5	内:ナデ 外:ナデ、カズリテ、ユビオサニ	にじい緑7,3196/4	
6637	112-6	上駆部 便	12-4	P-P14	98012096	自運部 小片	16.0	-	-	内:エヌデ、ハケメ 外:ナメ	にじい緑7,3196/3	
6638	114-3	上駆部 便	12-4	P-O14	98012096	自運部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	にじい黄緑1987/2	
6639	117-2	上駆部 便	12-4	P-Q14	98012096	底面 6.71	-	3.4	-	内:ロコリナデ 外:ロコリナデ、赤留り板、面留り板	浅緑7,3196/3	
6640	112-1	郵便上 部	12-4	P-Q14	98012096	高台部 3/12	-	7.0	-	内:ミタリ、極太 外:ミタリ、ナデ	黒灰1088/1	A III
6641	414-3	火輪両 端	12-4	P-S14	98012096	高台部 3/12	-	6.6	-	内:ロコリナデ、研磨面 外:ロコリナデ、赤留り板、面留り板	灰2196/6	
6642	112-5	山桜樹 柄	12-4	P-O14	98012096	高台部 6.71	-	6.6	-	内:ロコリナデ、自然紋 外:ロコリナデ、赤留り板	灰21,3197/1	
6643	111-1	木 柄	12-4	P-Q14	98012096	2/12 以下	-	-	-	内:ケズリ、ナデ、赤留板 外:赤留板、面留板	RCM/	朱紅色のみ、朱留板
6644	117-2	火輪両 端	12-2	-	98012011	底面 1/12	-	6.7	-	内:ロコリナデ 外:ロコリナデ	灰2196/6	
6645	117-1	火輪両 端	12-2	-	98012011	高台部 1/12	-	-	-	内:ロコリナデ 外:ロコリナデ	灰2196/6	
6646	116-6	上駆部 柄	12-2	P-S14	98012011	自運部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサニ	にじい緑7,3197/4	
6647	117-3	火輪両 端	12-2	-	98012013	自運部 1/12	10.6	-	-	内:ロコリナデ 外:ロコリナデ	灰2196/6	
6649	115-5	上駆部 柄	12-2	-	98012015	自運部 1/12	11.8	-	-	内:エヌデ 外:エヌデ、ケズリ、ミガキ	緑7,3196/6	
6650	116-5	上駆部 柄	12-2	-	98012015	自運部 1/12	13.0	-	2.2	内:ミコロデ 外:ミコロデ、ナデ	緑7,3197/6	
6651	116-4	上駆部 柄	12-2	-	98012015	自運部 1/12	14.8	-	2.6	内:ミコロデ 外:ミコロデ、ナデ	改善緑7,3198/4	
6652	116-3	上駆部 柄	12-2	-	98012015	自運部 1/12	17.0	-	3.0	内:ミコロデ 外:ミコロデ、ユビオサニ	浅緑7,3198/4	
6653	113-6	上駆部 柄	12-2	-	98012015	休脚 小片	-	-	-	内:右斜面鉛垂 外:ケズリ	黒灰7,3197/6	
6654	116-2	上駆部 便	12-2	-	98012015	自運部 1/12	22.7	-	-	内:ナデ 外:ナメ	改善緑10789/3	
6655	116-1	上駆部 便	12-2	-	98012015	自運部 1/12	23.9	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ハケメ	浅黄緑7,3198/4	
6656	113-4	上駆部 柄	12-2	-	98012016	自運部 1/12	36.2	-	-	内:ナデ 外:ナデ	黒灰7,3197/6	
6657	115-3	郵便上 部	12-2	-	98012016	底面 2/12	-	6.7	-	内:エヌデ 外:ナデ、ユビオサニ	改善緑7,3198/4	
6658	115-2	上駆部 便	12-2	-	98012016	休脚 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサニ、粘土接着合板	にじい緑7,3197/4	
6659	115-1	上駆部 便	12-2	-	98012016	自運部 5/12	17.7	-	-	内:ナデ 外:ナメ	改善緑7,3198/4	
6660	118-5	上駆部 便	12-1	-	98012019	自運部 小片	-	-	-	内:エヌデ 外:ナデ	にじい黄緑1088/2	
6661	119-3	上駆部 柄	12-2	-	98012019	自運部 1/12	13.0	-	-	内:ケズリ、ナデ 外:ケズリ、ミガキ	明朱緑1,3195/6	
6662	119-5	上駆部 柄	12-2	P-C14	98012020	自運部 1/12	30.4	-	-	内:エヌデ 外:ナデ、ユビオサニ	朱黄緑7,3198/6	
6663	119-4	上駆部 柄	12-2	P-C14	98012020	自運部 2/12	30.4	-	-	内:エヌデ 外:ナデ、ユビオサニ	朱黄緑7,3198/6	
6664	119-1	上駆部 便	12-2	-	98012020	自運部 1/12	38.4	-	4.0	内:エヌデ 外:ナデ、ユビオサニ、粘土接着合板	にじい緑7,3197/4	
6665	119-2	上駆部 便	12-2	-	98012020	自運部 小片	-	-	-	内:エヌデ 外:ナメ	にじい黄緑1088/2	
6666	119-7	上駆部 便	12-2	-	98012020	自運部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナメ	朱黄緑7,3198/3	
6667	119-2	上駆部 柄	12-2	P-C14	98012020	自運部 1/12	47.7	-	-	内:ロコリナデ 外:ロコリナデ、濃朱文	RCM/	
6668	118-6	火輪両 端	12-2	P-Q14	98012022	高台部 4/12	-	6.0	-	内:ロコリナデ 外:ロコリナデ、ロコロサデ	灰2196/6	
6669	114-3	上駆部 柄	12-2	P-C14	98012025	自運部 1/12	17.4	-	2.8	内:右斜面 外:ケズリ、ミガキ	朱黄緑1088/6	
6670	132-4	上駆部 柄	12-2	P-S12	98012025	自運部 小片	-	-	-	内:右斜面 外:ナメ	にじい緑7,3198/4	
6670	132-2	上駆部 柄	12-2	P-S17	98012025	自運部 1/12	22.7	-	-	内:ミガキ、ナデ 外:ミガキ	にじい緑7,3197/4	
6671	139-3	上駆部 柄	12-2	P-H14	98012025	自運部 3/12	11.7	-	-	内:ミオナデ 外:ナメ	黒灰7,3197/6	
6672	136-9	上駆部 柄	12-2	P-S14	98012025	自運部 1/12	32.0	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサニ	朱黄緑1088/4	
6673	136-7	上駆部 柄	12-2	P-H14	98012025	自運部 1/12	32.0	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ミガキ	にじい緑7,3197/4	
6674	130-4	上駆部 柄	12-2	P-C14	98012025	自運部 1/12	33.6	-	2.6	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサニ	黒灰7,3197/6	
6675	131-2	上駆部 柄	12-2	P-S14	98012025	自運部 3/12	32.6	-	-	内:ナデ 外:ナデ	黒灰7,3197/6	
6676	132-2	上駆部 柄	12-2	P-J14	98012025	自運部 3/12	32.8	-	2.5	内:ミオナデ 外:ナデ	黒灰7,3197/6	
6677	132-7	上駆部 柄	12-2	P-J14	98012025	自運部 1/12	32.7	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサニ、粘土接着合板	朱黄緑1088/3	
6678	129-5	上駆部 柄	12-2	P-T14	98012025	自運部 1/12	32.6	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサニ	朱黄緑7,3198/4	
6679	642-2	上駆部 柄	12-2	P-H14	98012025	自運部 2/12	33.6	-	3.1	内:右斜面 外:ミガキ	黒灰7,3197/6	底部外面に墨書き、判讀 不可
6680	121-4	上駆部 柄	12-2	P-J14	98012025	自運部 1/12	33.4	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサニ	朱黄緑1088/3	
6681	132-3	上駆部 柄	12-2	P-S17	98012025	自運部 1/12	33.0	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサニ	黒灰7,3198/6	
6682	134-2	上駆部 柄	12-2	P-Q14	98012025	自運部 3/12	33.4	-	2.2	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサニ	朱黄緑7,3198/4	

登録 番号	実施 者名 称	種類	種類 番号	調査 対象 地区	調査 対象 位置	部位 種別	体積 (cm ³)	口数	通路	断面	器具調整(技法・文様の特徴)等		色調 (外因)	備考
											内	外		
4777	728-4 型塗上 器	-	-	12-5 J-114	SH0112925	直筒 小片	-	-	内：ナガ 外：ナガ、粘土練合組	壁2,5786.6	左摩式			
4778	729-1 型塗上 器	-	-	12-5 J-114	SH0112925	直筒	-	-	内：ナガ	壁2,5786.6	左摩式			
4779	132-4 型器	研磨	-	12-5 F-917	SH0112925	直筒	13.0	-	内：ロコリナガ 外：ロコリナガ	RC55/				
4780	123-9 型器	研	-	12-5 J-914	SH0112925	直筒	16.0	-	内：ロコリナガ 外：ロコリナガ	RC55/				
4781	125-2 型器	研	-	12-5 F-914	SH0112925	直筒	16.2	-	内：ナガ、ロコロナガ 外：ロコロナガ	RC55/				
4782	136-7 型器	平版	-	12-5 F-914	SH0112925	直筒	8.12	-	内：ロコロナガ 外：ロコロナガ	RC56/				
4783	130-1 型器	板	-	12-5 J-914	SH0112925	直筒	14.8	-	内：同上文、ロコロナガ 外：ナガ、ケツメイ	RC55/				
4784	130-7 型器	板	-	12-5 F-914	SH0112925	直筒	21.2	-	内：ロコロナガ、四角当て高頭(無文) 外：ロコロナガ、ケヌリ、中行タタキ	RC55/				
4785	128-7 片輪	板	-	12-5 J-114	SH0112925	直筒	4.9	-	内：ロコロナガ 外：ロコロナガ	RC55/				
4786	122-4 片輪	板	-	12-5 J-114	SH0112925	直筒	8.12	-	内：ロコロナガ 外：ロコロナガ、ナガ、赤毛り組	RC56/				
4787	130-1 片輪	板	-	12-5 F-114	SH0112925	直筒	3.12	-	内：ロコロナガ 外：ロコロナガ	RC55/	墨書き判不能 ハケ墨			
4788	122-4 片輪	板	-	12-5 J-114	SH0112925	直筒	4.8	-	内：ロコロナガ	RC55/	ハケ墨			
4789	129-5 片輪	板	-	12-5 J-114	SH0112925	直筒	5.9	-	内：ロコロナガ、蠶ねき板	RC101986/2	墨毛			
4790	125-1 片輪	板	-	12-5 F-914	SH0112925	直筒	6.9	-	内：ロコロナガ、研磨痕 外：ロコロナガ	RC102,596/1	運び修復			
4791	135-6 片輪	板	-	12-5 J-114	SH0112925	直筒	2.12	-	内：ロコロナガ、ロコロナガ	RC55/				
4792	130-6 片輪	板	-	12-5 J-114	SH0112925	直筒	2.4	-	内：ロコロナガ 外：ロコロナガ、蠶ねき板	RC56/				
4793	122-6 片輪	板	-	12-5 J-914	SH0112925	直筒	3.12	-	内：ロコロナガ 外：ロコロナガ、ロコロナガ	RC55/				
4794	123-7 片輪	板	-	12-5 J-914	SH0112925	直筒	8.0	-	内：ロコロナガ 外：ロコロナガ	RC122,596/1 輪1削付-7-RC55/7/1				
4795	136-1 片輪	板	-	12-5 J-914	SH0112925	直筒	15.2	直筒 8.0	内：ロコロナガ 外：ロコロナガ、ロコロナガ	RC55/				
4796	125-5 片輪	板	-	12-5 F-914	SH0112925	直筒	14.0	直筒 2.7	内：ロコロナガ、研磨痕 外：ロコロナガ、ロコロナガ	RC122,596/1	運び修復			
4797	122-7 片輪	板	-	12-5 J-114	SH0112925	直筒	16.1	-	内：ロコロナガ 外：ロコロナガ、ロコロナガ	RC56/				
4798	122-1 片輪	板	-	12-5 J-114	SH0112925	直筒	2.7	-	内：ロコロナガ 外：ロコロナガ	RC56/	墨相			
4799	124-4 片輪	板	-	12-5 F-914	SH0112925	直筒	2.9	-	内：ロコロナガ、研磨痕 外：ロコロナガ、ロコロナガ	RC56/				
4800	122-2 片輪	板	-	12-5 J-114	SH0112925	直筒	2.1	-	内：ロコロナガ、研磨痕 外：ロコロナガ、蠶ねき板	RC56/	墨毛			
4801	136-1 片輪	板	-	12-5 F-114	SH0112925	直筒	6.8	-	内：ロコロナガ 外：ロコロナガ、ロコロナガ	RC102,597/1	運び修復			
4802	139-7 陶器	盒	-	12-5 F-914	SH0112925	直筒	13.0	-	内：ロコロナガ 外：ロコロナガ、ロコロナガ	RC122,598/1	墨色不良			
4803	139-1 研磨	板	-	12-5 J-114	SH0112925	直筒	6.0	-	内：ロコロナガ 外：ロコロナガ	RC56/				
4804	139-4 研磨	板	-	12-5 F-914	SH0112925	直筒	3.5	-	内：ミガナガ、ロコロナガ 外：ミガナガ、ロコロナガ	RC122,597/1 輪7-RC101986/3	研磨			
4805	130-5 土手板	板	-	12-5 J-114	SH0112925	直筒	2.6	-	内：ロコロナガ 外：ロコロナガ、蠶ねき板、相撲形	RC102,597/1				
4806	135-2 瓦	瓦	-	12-5 J-914	SH0112925	直筒	1.12	-	内：羅道タタキ、ケヌリ 外：ケヌリ、瓦自	に伝し 黄褐101987/4	端面下切り			
4808	138-4 生土 器	-	-	SH0112925	高台部	6.0	-	内：ハイメ 外：ナガ、ニオオササ、ハケメ	に伝し 黄褐101986/3	墨模倣削				
4809	148-7 土取器	台付	-	12-5 F-914	SH0112925	脚付	6.0	-	内：ミガナガ 外：ミガナガ、ミガナガ	に伝し 黄褐101987/3 5子伝合付	東壁脚削及瓦削			
4810	142-2 土取器	高杯	-	12-5 J-914	SH0112925	脚付	-	-	内：ハマメ、レバリ横 外：ミガナガ、ケヌリ	に伝し 壁7,597/4	東壁脚削及瓦削			
4811	144-2 土取器	板	-	12-5 F-114	SH0112925	脚付	13.4	-	内：ナガ 外：ナガ、ミガナガ	内装壁101987/3	東壁脚削及瓦削			
4812	147-4 土取器	板	-	12-5 F-914	SH0112925	脚付	15.4	-	内：ナガ 外：ナガ、羅道	壁101986/6	東壁脚削及瓦削			
4813	143-2 土取器	板	-	12-5 J-114	SH0112925	脚付	12.4	-	内：ナガ 外：ナガ	内装壁7,598/3	東壁脚削及瓦削			
4814	148-2 土取器	板	-	12-5 F-914	SH0112925	脚付	14.0	-	内：ロコナガ 外：ナガ、ミガナガ	に伝し 壁7,597/4	東壁脚削及瓦削			
4815	143-5 土取器	板	-	12-5 F-914	SH0112925	脚付	13.8	-	内：ロコナガ 外：ナガ、ミガナガ	内装壁7,598/3	東壁脚削及瓦削			
4816	142-3 土取器	板	-	12-5 J-114	SH0112925	脚付	15.0	-	内：ロコナガ 外：ナガ	内装壁7,598/6	東壁脚削及瓦削			
4817	140-2 土取器	板	-	12-5 J-114	SH0112925	脚付	14.9	-	内：ロコナガ 外：ナガ、ミガナガ	壁9187/4	東壁脚削及瓦削			
4818	143-4 土取器	板	-	12-5 J-114	SH0112925	脚付	11.8	-	内：ナガ 外：ナガ、羅付	内装壁101986/2	東壁脚削及瓦削			
4819	143-7 土取器	板	-	12-5 F-914	SH0112925	脚付	13.4	-	内：ナガ 外：ナガ、ミガナガ	壁9187/6				
4820	144-3 土取器	板	-	12-5 J-114	SH0112925	脚付	14.2	-	内：ナガ 外：ナガ、ミガナガ	に伝し 黄褐101987/3	東壁脚削及瓦削			
4821	144-4 土取器	板	-	12-5 F-914	SH0112925	脚付	14.0	-	内：ナガ 外：ナガ、ミガナガ	に伝し 壁7,597/4	東壁脚削及瓦削			
4822	143-2 土取器	板	-	12-5 J-914	SH0112925	脚付	14.9	-	内：ナガ 外：ナガ、ミガナガ	洪壁101984/4	東壁脚削及瓦削			
4823	143-1 土取器	板	-	12-5 F-914	SH0112925	脚付	12.8	-	内：ナガ 外：ナガ、ミガナガ	内装壁101987/4	東壁脚削及瓦削			

登録 番号	実測 面積 (ha)	種類	種類 登録番号	調査 地区	調査 位置	部位 種別度	体積 (m ³)	容積 (m ³)	蓄積調整(技法・式様の特徴)等		色調 (外見)	備考
									高台部 生長 度	低地部 生長 度		
8670 147-7 上駒路 梶	12-5	J-Q14	SH613925	高台部 生長 度	11/12	-	9.4	-	内:コロナダ 外:コロナダ	赤目977/1	東豊原調査区削削	
8671 148-1 上駒路 土狩	12-5	J-Q14	SH613925	高台部 生長 度	11/12	健	-	-	内:ナガズ 外:ナガズ,コロナダ	緑971/094/1	前方高8.3g 東豊原調査区削削	
8672 158-6 上駒路 備	12-2	B-Q11	P142	高台部 生長 度	11/12	18.0	-	-	内:エコナダ 外:コロナダ	に点々健7.5986/4		
8673 158-7 上駒路 備	12-3	B-Q11	P141	高台部 生長 度	11/12	16.0	-	-	内:ナダ 外:ナダ	に点々健7.5986/4		
8674 157-1 上駒路 桧	12-2	B-Q18	P111	高台部 生長 度	11/12	13.0	-	-	内:コロナダ 外:ナダ	緑971/6		
8675 157-2 上駒路 桧	12-2	B-Q19	P142	高台部 生長 度	11/12	13.0	-	-	内:コロナダ 外:コロナダ	丸葉櫻7.5986/4		
8676 156-9 上駒路 桧	12-3	B-Q18	P112	高台部 生長 度	11/12	9.0	-	-	内:ナダ 外:コロナダ	に点々健7.5986/4		
8677 161-5 落葉松 櫟	12-2	B-Q10	P144	高台部 生長 度	11/12	22.2	-	-	内:コロナダ 外:コロナダ	緑971/6		
8678 157-8 上駒路 櫻	12-2	B-Q10	P111	高台部 生長 度	11/12	20.0	-	-	内:ナダ 外:ハナダ	緑7.5987/6		
8679 159-2 上駒路 櫻	12-4	B-Q14	P142	高台部 生長 度	11/12	20.0	-	-	内:ハタツ 外:ハタツ,コロナダ	緑971/6		
8680 159-4 落葉松 麗	12-4	B-Q14	P112	高台部 生長 度	11/12	-	-	-	内:コロナダ 外:コロナダ,コロナダ	赤目971/6		
8681 159-8 落葉松 櫻	12-4	B-Q14	P112	高台部 生長 度	11/12	46.4	-	-	内:コロナダ 外:コロナダ	緑971/6		
8682 164-4 上駒路 桧	12-4	B-Q14	P117	高台部 生長 度	11/12	9.0	-	-	内:ナダ 外:ナダ	に点々健7.5987/4		
8683 161-1 沢相馬 桧	12-4	B-Q14	P143	高台部 生長 度	11/12	5.5	-	-	内:コロナダ 外:コロナダ	赤目971/6	ハケ雲	
8685 161-2 上駒路 高杯	12-4	B-Q14	P115	下層 生長 度	2/12	17.0	-	-	内:コロナダ 外:ナダ	に点々健7.5987/4		
8686 155-2 上駒路 桧	12-4	B-Q14	P115下層	高台部 生長 度	8/12	11.2	-	5.6	内:ナダ 外:ナダ,コロナダ	黄櫻10986/6		
8687 155-1 上駒路 合付櫻	12-4	B-Q14	P115	完形	14.0	7.4	28.8	内:ニオオダマ,粘土壁接合板 外:ニオオダマ,粘土壁接合板	緑7.5987/6	く字状孔隙		
8688 158-6 落葉松 櫻	12-4	B-Q14	P111	高台部 生長 度	11/12	12.0	-	-	内:コロナダ	赤目971/6		
8689 162-3 黄色土 桧	12-4	B-Q14	P117	高台部 生長 度	11/12	2.0	-	-	内:ナダ 外:コロナダ	赤目971/6		
8690 162-3 沢相馬 桧	12-4	B-Q14	P119	高台部 生長 度	11/12	2.0	-	-	内:コロナダ 外:コロナダ	赤目971/6		
8691 160-7 黄色土 檜	12-4	B-Q14	P143	高台部 生長 度	11/12	9.0	-	-	内:ナダ 外:ナダ	丸葉櫻7.5986/4		
8692 149-6 白駒路 桧	12-4	B-Q14	P143	高台部 生長 度	11/12	-	-	-	内:コロナダ 外:コロナダ	灰白櫻8/8		
8693 161-2 上駒路 枝	12-4	B-Q14	P118	底端	11/12	-	-	-	内:ナダ,粘土壁接合板 外:ナダ,タクリワ,粘土壁接合板	緑971/6		
8694 161-7 上駒路 檜	12-4	B-Q14	P115	底端	11/12	12.9	-	-	内:ナダ 外:ナダ	丸葉櫻10986/3		
8695 161-4 上駒路 檜	12-4	B-Q14	P115	底端	11/12	12.0	-	-	内:ナダ 外:ナダ	丸葉櫻10986/3		
8696 163-7 上駒路 檜	12-4	B-Q14	P147	底端	11/12	32.8	-	-	内:コロナダ 外:ナダ	灰白櫻10985/2	日焼が大きくなる可能 性あり	
8697 163-5 上駒路 檜	12-4	B-Q14	P148	底端	11/12	13.0	-	-	内:コロナダ 外:ナダ	緑971/6		
8698 158-7 上駒路 桧	12-4	B-Q14	P111	底端	11/12	70.0	-	-	内:コロナダ 外:ナダ	緑7.5986/6		
8699 157-2 上駒路 桧	12-4	B-Q14	P111	底端	11/12	14.0	-	-	内:コロナダ 外:ナダ	緑971/6		
8700 149-7 上駒路 桧	12-4	B-Q14	P113	底端	11/12	-	-	-	内:コロナダ 外:ナダ	丸葉櫻10986/3		
8701 159-6 上駒路 桧	12-4	B-Q14	P143	底端	11/12	-	-	-	内:ナダ 外:ナダ	緑971/6		
8702 160-6 上駒路 檜	12-4	B-Q14	P113	底端	11/12	21.7	-	-	内:コロナダ,粘土壁接合板 外:コロナダ,粘土壁接合板	に点々健7.5987/4		
8703 160-4 落葉松 檜	12-4	B-Q14	P113	底端	11/12	-	-	-	内:コロナダ 外:コロナダ	緑971/6		
8704 160-3 黄色土 檜	12-4	B-Q14	P143	底端	11/12	-	-	-	内:コロナダ 外:コロナダ	赤目971/6		
8705 160-5 沢相馬 桧	12-4	B-Q14	P143	底端	11/12	-	-	-	内:コロナダ,タクリワ,コロナダ 外:コロナダ,タクリワ,コロナダ	灰白櫻8/8/1	ハケ雲	
8706 162-2 落葉松 檜	12-4	B-Q14	P114	底端	11/12	34.4	-	-	内:コロナダ 外:コロナダ,タクリワ,コロナダ	緑971/6		
8707 162-3 沢相馬 檜	12-4	B-Q14	P118	底端	11/12	6.0	-	-	内:コロナダ 外:コロナダ,タクリワ,コロナダ	赤目971/6		
8708 164-2 上駒路 桧	12-4	B-Q14	P119	底端	11/12	36.0	-	-	内:ナダ 外:ナダ	緑971/6		
8709 164-3 上駒路 桧	12-4	B-Q14	P119	底端	11/12	36.0	-	-	内:ナダ,コロナダ 外:ナダ,コロナダ	丸葉櫻10986/3	日焼が大きくなる可能 性あり	
8710 164-1 上駒路 檜	12-4	B-Q14	P119	底端	11/12	44.0	-	-	内:エコナダ,工具板 外:ナダ	に点々葉櫻10985/3		
8711 162-1 上駒路 檜	12-4	B-Q14	P119	底端	11/12	-	-	-	内:ハタツ,ナダ,コロナダ 外:ハタツ,ナダ,コロナダ	灰白櫻10986/2		
8712 163-2 落葉松 檜	12-4	B-Q14	P119	底端	11/12	10.6	12.0	2.4	内:コロナダ 外:コロナダ,ヘリ(?)	赤目971/6		
8713 158-6 上駒路 桧	12-4	B-Q14	P142	底端	11/12	15.0	-	-	内:コロナダ 外:コロナダ	緑7.5987/6		
8714 158-2 上駒路 桧	12-4	B-Q14	P112	底端	11/12	12.0	-	-	内:ナダ 外:ナダ	緑971/6		
8715 156-2 上駒路 桧	12-5	I-Q14	P111	底端	11/12	12.0	-	-	内:コロナダ 外:コロナダ	灰白櫻10986/2		

規格 番号	規格 番号	種類	構造 形式	設備 区分	地区	連結 部位	部材 寸法 口幅 高さ	法規 規格 寸法 口幅 高さ	規則 規格 寸法 口幅 高さ	断面調整（技法・文様の特徴）等		色調 (付色)	備考
										内 外 寸 法	内 外 寸 法		
0917	158-1	上部器	箱	12-5	P-014	P1(2)	口縫合 2/12	12.0	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10987/3		
0918	157-2	上部器	箱	12-5	P-014	P1(2)	口縫合 1/12	13.0	-	内：ナード	内:ホイ-ド、黄緑10987/4		
0919	156-3	上部器	箱	12-5	P-014	P1(2)	口縫合 2/12	14.0	-	2.9 内：ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10988/4		
0920	156-6	上部器	箱	12-5	P-014	P1(2)	口縫合 1/12	15.0	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10987/4		
0921	156-1	上部器	箱	12-5	P-014	P1(2)	口縫合 1/12	13.0	-	内：エヌメル、粘土接着合板 外：ナード、粘土接着合板	内:ホイ-ド、黄緑10987/2		
0922	149-2	上部器	箱	12-5	P-014	P1(2)	口縫合 2/12	12.0	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10987/2		
0923	150-9	底支工 箱	箱	12-2	P-313	口合掌	口縫合 小片	-	-	内：ナード	内:ホイ-ド、黄緑10987/1		
0924	146-6	底支工 箱	箱	12-2	~321	口合掌	口縫合 小片	-	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード	内:ホイ-ド、黄緑10988/2		
0925	150-8	底支工 箱	箱	12-2	~321	口合掌	口縫合 小片	-	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード	内:ホイ-ド、黄緑10985/3		
0926	150-7	上部器	箱	12-2	~321	口合掌	口縫合 2/12	10.8	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10987/2		
0927	150-10	上部器	箱	12-2	P-34	口合掌	口縫合 4/12	-	-	内：ナード（塗り取り）	内:ホイ-ド、黄緑10986/4	二次接熱、糊羽口一軒 用カ	
0928	150-6	底支工 箱	箱	12-2	P-32	口合掌	口縫合 1/12	-	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10987/3		
0929	154-8	底支工 箱	箱	12-5	P-06-76	口合掌	体側 小片	-	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10987/6	連續系接頭	
0930	150-6	上部器	箱	12-4	P-314	口合掌	口縫合 1/12	15.4	-	内：ナード	内:ホイ-ド、ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10986/3	
0931	152-7	底支工	箱	12-4	P-014	口合掌	口縫合 1/12	-	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード	内:ホイ-ド、ナード	内:ホイ-ド、黄緑10987/2	A類
0932	149-4	上部器	箱	12-4	P-014	口合掌	高台部 6/12	7.2	-	内：ナード、ヨコナダ、研磨面 外：ロクナダ、赤切り紙	内:ホイ-ド		
0933	149-6	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	脚部 1/12	-	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ナード	内:ホイ-ド、黄緑10988/3		
0934	153-2	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	口縫合 1/12	11.9	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10988/2		
0935	149-5	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	口縫合 1/12	13.0	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10987		
0936	151-7	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	口縫合 1/12	14.9	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード	内:ホイ-ド、黄緑10987/4		
0937	149-3	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	口縫合 1/12	-	3.5	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ、研磨面 外：ロクナダ、赤切り紙	内:ホイ-ド、黄緑10987/4		
0938	149-7	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	口縫合 1/12	12.8	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10987/6	連續系接頭	
0939	152-2	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	口縫合 1/12	14.8	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10986/3		
0940	148-1	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	口縫合 1/12	13.6	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10986/4		
0941	149-4	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	口縫合 1/12	14.8	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10987/4		
0942	151-2	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	脚部 1/12	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10986/3			
0943	152-2	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	脚部 1/12	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10986/3			
0944	152-1	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	脚部 小片	-	-	内：ナード、ヨコナダ、研磨面 外：ナード、ヨコナダ、研磨面 外：ロクナダ、赤切り紙	内:ホイ-ド、黄緑10986/4		
0945	152-2	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	脚部 小片	16.6	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10986/6		
0946	152-1	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	脚部 6/12	15.8	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10986/6		
0947	152-3	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	脚部 1/12	12.8	-	内：石質剥離面、ナード 外：ナード	内:ホイ-ド、黄緑10986/8		
0948	150-1	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	脚部 小片	-	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10986/4		
0949	142-5	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	脚部 小片	-	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ロクナダ	内:ホイ-ド、黄緑10986/6	底面外蓋に黒墨、黒墨 不明	
0950	152-8	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	脚部 2/12	6.6	-	内：ロクナダ 外：ロクナダ	内:ホイ-ド、黄緑10987/3		
0951	147-6	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	脚部 2/12	6.5	-	内：ロクナダ 外：ロクナダ	内:ホイ-ド、黄緑10987/6		
0952	149-8	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	脚部 1/12	13.2	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード	内:ホイ-ド、黄緑10987/6		
0953	151-6	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	脚部 1/12	17.8	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード	内:ホイ-ド、黄緑10988/3		
0954	147-1	上部器	箱	12-5	P-014	口合掌	脚部 1/12	20.0	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ロクナダ、研磨面	内:ホイ-ド、黄緑10986/6		
0955	151-1	上部器	便	12-5	P-114	口合掌	脚部 1/12	18.0	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10987/4		
0956	149-10	上部器	便	12-5	P-014	口合掌	脚部 1/12	-	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード	内:ホイ-ド、黄緑10987/4		
0957	157-6	上部器	便	12-5	~325	口合掌	脚部 2/12	-	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード	内:ホイ-ド、黄緑10986/3		
0958	150-2	上部器	便	12-5	P-014	口合掌	高台部 2/12	7.4	-	内：コヨナダ	内:ホイ-ド、黄緑10987/4		
0959	146-9	底支工 便	便	12-5	P-314	口合掌	高台部 1/12	7.8	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド、黄緑10986/4	A類	
0960	153-1	底支工	便	12-5	P-014	口合掌	高台部 2/12	13.0	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ロクナダ、ロクナダ	内:ホイ-ド		
0961	153-7	底支工	便	12-5	P-014	口合掌	脚部 1/12	-	-	内：ロクナダ 外：ロクナダ、ロクナダ	内:ホイ-ド	把手部の繩	
0962	150-3	底支工	便	12-5	P-014	口合掌	脚部 小片	-	-	内：ロクナダ 外：ロクナダ	内:ホイ-ド	搬出化成	
0963	153-4	底支工	便	12-5	P-014	口合掌	脚部 1/12	-	-	内：ロクナダ 外：ロクナダ	内:ホイ-ド		
0964	146-2	底支工	便	12-5	P-314	口合掌	高台部 1/12	5.6	-	内：ロクナダ 外：ロクナダ	内:ホイ-ド		
0965	151-2	底支工	便	12-5	P-114	口合掌	高台部 1/12	6.7	-	内：ナード、ヨコナダ 外：ナード、ヨコナダ	内:ホイ-ド		

品目 番号	資源 種類	種類 番号	販賣 区	地区	種類 位置	部位 位置	体積 (cm ³)	重量 kg	部品調整 (技法・文様の特徴) 等		色調 (外見)	備考
									高台部 上口	高台部 下口		
4966 146-4 沢城陶 器	板	12-5 F-114	松宮屋		高台部 上口	-	7.0	-	内: ロココナザ 外: ロココナザ		米白076/1	
4967 146-2 沢城陶 器	板	12-5 F-914	松宮屋		高台部 上口	-	-	-	内: ロココナザ 外: ロココナザ、ロコロナザ		米白076/1	ハケ面
4968 130-4 沢城陶 器	板	12-5 F-904	松宮屋		高台部 上口	-	7.2	-	内: ロココナザ 外: ロコロナザ		米白076/	
4969 149-1 沢城陶 器	板	12-5 F-804	松宮屋		高台部 上口	-	7.4	-	内: ロココナザ 外: ロコロナザ		米白076/1	
4970 153-3 上製品 土壁	土壁	12-5 F-114	松宮屋		高台部 上口	2/12	往 3.4	-	内: ナザ 外: ナザ	に, ぶく, 霧樹1097/2	薄青草3.8g	
4971 152-2 上製品 土壁	土壁	12-5 F-913	松宮屋		高台部 上口	2/12	往 3.4	-	内: ナザ 外: ナザ	米白1070/2	薄青草3.1g	
4972 643-2 研細陶 器	板	12-4 S-914	松宮屋		日輪部 小片	-	-	-	内: ナザ 外: ナザ		研細土蔵下から出し, 売 物明トトア, 1070/1	販賣
4973 154-2 生土上 面	土		耕土		高台部 上口	-	7.2	-	内: ナザ 外: ナザ (玉ナザ)		丸黄櫻1070/	
4976 154-2 上製品 土壁	土壁		耕土		高台部 上口	-	11.0	-	内: ユビナザ 外: ハマツ, ナザ	に, ぶく, 霧樹1097/2		
4977 154-4 亂葉器 器	板	12-5	耕土		高台部 上口	-	-	-	内: ロココナザ 外: ロコロナザ, ロコロナザ	米白077	高台指次第	
4978 154-7 上製品 土壁	土壁	12-5	耕土		高台部 上口	8/12	往 3.9	-	内: ナザ 外: ナザ	米白077/2	薄青草3.1g	
4979 154-8 亂葉器 器	板	12-4	耕土		高台部 上口	-	-	-	内: ロココナザ 外: ロコロナザ		霧103/	
4980 165-9 上製品 風	風	12-2 A-812	SD613001		日輪部 上口	6/4	-	1.2	内: 工ナザ 外: ナザ, ユビナザ		丸黄櫻1070/	
4981 165-9 上製品 風	風	12-2	SD613001		日輪部 上口	6/4	-	9.4	内: 工ナザ 外: ナザ, ユビナザ		丸黄櫻1070/2	
4982 165-7 上製品 風	風	12-2 A-812	SD613001		日輪部 上口	6/4	-	9.7	内: ユビナザ 外: ナザ		米白078/1	
4983 166-1 上製品 風	風	12-2 A-812	SD613001		日輪部 上口	6/4	-	9.8	内: ナザ 外: ナザ, 地上輪縫合板	米白078/2		
4984 167-2 上製品 風	風	12-2 A-812	SD613001 石輪内		日輪部 上口	10/3	-	-	内: ナザ 外: ナザ		米白1070/2	
4985 165-5 上製品 風	風	12-2 A-812	SD613001		日輪部 上口	11/0	-	2.4	内: ナザ 外: ユビナザ	に, ぶく, 霧1070/3		
4986 167-2 上製品 風	風	12-2 A-812	SD613001 石輪内		日輪部 上口	11/3	-	-	内: ナザ 外: ユビナザ		丸黄櫻1070/3	
4987 167-1 上製品 風	風	12-2 A-812	SD613001 石輪内		日輪部 上口	11/3	-	10.9	内: ナザ 外: ナザ, ユビナザ		丸黄櫻1070/3	
4988 167-2 上製品 風	風	12-2 A-812	SD613001 石輪内		日輪部 上口	11/3	-	10.9	内: ナザ 外: ナザ, ユビナザ		丸黄櫻1070/3	
4989 167-3 上製品 風	風	12-2 A-812	SD613001 石輪内		日輪部 上口	11/4	-	-	内: ナザ 外: ナザ		丸黄櫻1070/3	
4990 166-6 上製品 風	風	12-2 A-812	SD613001 石輪内		日輪部 上口	11/5	-	2.3	内: ナザ 外: ナザ		米白1070/2	
4990 167-2 上製品 風	風	12-2 A-812	SD613001 石輪内		日輪部 上口	-	-	-	内: ナザ 外: ナザ		に, ぶく, 霧1070/3	
4991 166-7 生土上 面	土	12-2 A-812	SD613001		高台部 上口	3/12	-	7.8	内: ナザ 外: ナザ, ユビナザ	に, ぶく, 霧樹1097/3		
4992 166-8 上製品 風	風	12-2 A-812	SD613001		日輪部 上口	17/0	-	-	内: ナザ 外: ナザ	米白078/2		
4993 165-2 上製品 風	風	12-2	SD613001		日輪部 上口	20/4	-	-	内: ナザ, ハマツ 外: ナザ		丸黄櫻1070/3	
4994 165-6 上製品 風	風	12-2 A-812	SD613001		日輪部 上口	-	-	-	内: ロココ 外: ハマツ		洪泰樓2, 5107/4	
4995 165-1 上製品 風	風	12-2	SD613001		日輪部 上口	-	-	-	内: コロナザ 外: コロナザ, 褐切妻		洪泰樓1070/3	
4996 166-2 上製品 風	風	12-2 A-812	SD613001		日輪部 上口	3/12	-	-	内: ナザ 外: ナザ, ユビナザ	に, ぶく, 霧樹1097/3		
4997 166-8 亂葉器 器	板	12-2 A-812	SD613001		日輪部 上口	17/0	-	-	内: コロナザ 外: コロナザ	米白078/2		
4998 165-3 上製品 風	風	12-2	SD613001		日輪部 上口	20/4	-	-	内: ナザ, ハマツ 外: ナザ		丸黄櫻1070/3	
4999 165-6 亂葉器 器	板	12-2 A-812	SD613001		日輪部 上口	-	-	-	内: ロココ 外: ハマツ		洪泰樓2, 5107/4	
5000 165-5 乱葉陶 器	板	12-2	SD613001		日輪部 上口	-	-	-	内: コロナザ 外: コロナザ, 褐切妻		洪泰樓1070/3	
5001 171-9 上製品 萬葉	萬葉	12-2 A-812	SD613001-4		日輪部 上口	1/12	-	23.8	内: ナザ 外: ナザ, ロコナザ	に, ぶく, ぼ, ぼり	に, ぶく, 霧1070/3	
5002 169-2 上製品 萬葉	萬葉	12-2 A-812	SD613004		日輪部 上口	10/4	-	-	内: ナザ 外: ナザ, ロコナザ		地7, 5107/6	
5003 169-1 上製品 萬葉	萬葉	12-2 A-812	SD613004		日輪部 上口	10/12	-	-	内: ナザ 外: ナザ, ユビナザ	に, ぶく, 霧1097/4		
5004 174-7 上製品 萬葉	萬葉	12-2 A-812	SD613007		日輪部 上口	10/4	-	-	内: コロナザ 外: コロナザ	米白078/2		
5005 174-9 上製品 萬葉	萬葉	12-2 A-812	SD613007		日輪部 上口	10/12	-	-	内: ナザ 外: ナザ	地7, 5107/6		
5006 169-6 ロコ 羅	羅	12-2 C-112	SD613007		日輪部 上口	3/12	-	3.6	内: ロコナザ 外: ロコナザ, あめり娘		米白078/2	
5007 174-5 乱葉陶 器	板	12-2 A-812	SD613007		日輪部 上口	4/12	-	7.0	内: ロコナザ 外: ロコナザ, あめり娘		米白078/2	
5010 174-6 乱葉陶 器	板	12-2 A-812	SD613007		日輪部 上口	7/12	-	7.0	内: ロコナザ 外: ロコナザ, 研細娘, 自然林		米白078/2	
5011 173-3 上製品 萬葉	萬葉	12-2 A-812	SD613009上		日輪部 上口	14.6	-	3.0	内: ナザ 外: ナザ, ユビナザ, 褐切妻	地7, 5107/6		
5012 173-3 上製品 萬葉	萬葉	12-2 A-812	SD613009上		日輪部 上口	14.9	-	-	内: ナザ 外: ナザ, ユビナザ, 地上輪縫合板	地7, 5107/6		
5013 174-2 上製品 萬葉	萬葉	12-2 A-812	SD613009上		日輪部 上口	15.0	-	3.3	内: ナザ 外: ケヤリ	地7, 5107/6		
5014 173-5 上製品 萬葉	萬葉	12-2 A-812	SD613009上		日輪部 上口	16.0	-	-	内: 工ナザ 外: ハマツ	に, ぶく, 霧樹1070/3		

番号	東京 都道 区	種類	面積 面積	調査 区	地区	調査 位置	部位 高さ	法面 寸法 (口幅 奥幅)		表面調整 (技術・支障の特徴) 等	色調 (付色)	備考	
								口幅	奥幅				
3015	173-4	上野区 壁	13-2	a-S12	SD013008上層	SD013008上層	SD013008上層	2/12	24.0	-	内: ハナメ、粘土被覆合板 外: ハナメ	灰白087/3	
3016	174-6	足立区 壁	13-2	a-S12	SD013008下層	SD013008下層	SD013008下層	2/12	-	-	内: ロクロナダ 外: ロクロナダ	灰白087/1	
3017	174-4	足立区 壁	13-2	a-S12	SD013008下層	SD013008下層	SD013008下層	2/12	7.6	-	内: ロクロナダ 外: ロクロナダ、高さ0.6m	灰白087/1	
3018	173-6	足立区 壁	13-2	a-S12	SD013008上層	SD013008上層	SD013008上層	1/12	15.0	-	内: ロクロナダ 外: ロクロナダ、ロクロナダ	灰白087/2	
3019	173-1	山手柄 壁	13-2	a-S12	SD013008上層	SD013008上層	SD013008上層	1/12	14.8	3.2	内: ロクロナダ 外: ロクロナダ、高さ0.5m、高枝板	灰白087/1	
3020	174-1	青砥 壁	13-2	a-S12	SD013008上層	SD013008上層	SD013008上層	1/12	28.0	-	内: ロクロナダ 外: ロクロナダ、ロクロナダ	灰白087/1	
3021	172-3	上野区 壁	13-2	a-S12	SD013013	SD013013	SD013013	2/12	12.8	-	内: ロクロナダ 外: ナメ、ユビオサニ	灰白087/1 株式会社アーバン	
3022	178-7	上野区 壁	13-2	a-S12	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	20.6	-	内: ロクロナダ 外: ナメ、ユビオサニ	灰白087/4	
3023	179-5	上野区 壁	13-1	a-S12	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	-	-	内: ハナメ 外: ナメ(高さ0.5m)、工具ナメ	灰白087/6	
3024	169-3	上野区 壁	13-2	a-S12	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	11.6	-	内: ナメ 外: ナメ	灰白087/6	
3025	175-4	上野区 壁	13-1	a-S12	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	12.0	-	内: ハナメ 外: ナメ、工具ナメ	灰白087/6	
3026	169-5	上野区 壁	13-2	a-S12	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	-	-	内: ロクロナダ、高さ文 外: ロクロナダ	灰白087/6	
3027	168-3	上野区 壁	13-1	a-C12	SD013002	SD013002	SD013002	4/12	14.0	-	内: ハナメ 外: ナメ、高さ文	灰白087/6	
3028	177-1	上野区 壁	13-1	a-C12	SD013002	SD013002	SD013002	4/12	14.8	-	内: ハナメ 外: ナメ、点高文	灰白087/4	
3029	170-3	上野区 壁	13-2	a-F12	SD013002	SD013002	SD013002	3/12	14.8	-	内: ハナメ 外: 点高文、ハナメ	灰白087/4	
3030	168-2	上野区 壁	13-2	a-F12	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	14.0	-	内: ナメ 外: ハナメ	灰白087/4	
3031	168-7	上野区 壁	13-2	a-S12	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	20.0	-	内: ナメ 外: ハナメ	西壁側調査区新削	
3032	167-7	上野区 壁	13-2	a-S12	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	-	-	内: ハナメ 外: ナメ	西壁側調査区新削	
3033	168-3	上野区 壁	13-2	a-S12	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	-	-	内: ハナメ 外: ナメ	西壁側調査区新削	
3034	167-7	上野区 台付壁	13-2	a-G12	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	-	-	内: ハナメ 外: ハナメ、ナメ	西壁側調査区新削	
3035	167-6	上野区 壁	13-2	a-F12	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	10.9	-	内: ハナメ 外: 点高文	西壁側調査区新削	
3036	168-4	上野区 壁	13-2	a-F12	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	14.4	-	内: ロクロナダ 外: 点高文	西壁側調査区新削	
3037	176-3	上野区 壁	13-2	a-C12	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	14.8	-	内: ナメ 外: ナメ、ユビオサニ	西壁側調査区新削	
3038	170-3	上野区 壁	13-1	a-S12	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	23.2	-	内: ハナメ 外: ナメ、粘土被覆合板	西壁側調査区新削	
3039	175-1	上野区 壁	13-1	a-S12	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	-	-	内: ハナメ 外: ナメ、ユビオサニ	西壁側調査区新削	
3040	179-2	豊島上 壁	-	-	SD013002	SD013002	SD013002	小片	-	-	内: ナメ 外: ナメ、ユビオサニ	モルタル 調査区新削区新削	
3041	175-6	世田谷区 壁	13-1	a-S12	SD013002	SD013002	SD013002	高台部 1/12	-	6.2	内: ロクロナダ 外: ロクロナダ、ロクロナダ	西壁側調査区新削	
3042	179-3	足立区 壁	13-1	a-C12	SD013002	SD013002	SD013002	1/12	14.0	-	内: ロクロナダ 外: ナメ	西壁側調査区新削	
3043	179-3	足立区 壁	13-1	a-C12	SD013002	SD013002	SD013002	1/12	23.2	-	内: ハナメ 外: ナメ、ナメ	西壁側調査区新削	
3044	175-7	足立区 壁	13-1	a-S12	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	-	-	内: ハナメ 外: ナメ、ユビオサニ	西壁側調査区新削	
3045	179-8	山手柄 壁	13-1	a-C12	SD013002	SD013002	SD013002	高台部 2/12	-	2.6	内: ロクロナダ 外: ナメ、ナメ、高さ0.5m	西壁側調査区新削	
3046	168-5	上野区 壁	13-2	a-F12	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	13.6	2.9	内: ロクロナダ 外: ナメ、ユビオサニ、粘土被覆合板	西壁側調査区新削	
3047	169-4	上野区 壁	13-1	a-E12	SD013002	SD013002	SD013002	小片	-	-	内: ロクロナダ 外: ナメ、ユビオサニ	西壁側調査区新削	
3048	169-6	上野区 壁	13-2	a-F12	SD013002	SD013002	SD013002	1/12	13.8	-	内: ロクロナダ 外: ナメ、ユビオサニ	西壁側調査区新削	
3049	171-3	上野区 壁	13-2	a-S12	SD013002	SD013002	SD013002	小片	-	-	内: ナメ 外: ナメ	西壁側調査区新削 既述外端に墨書き	
3050	169-7	上野区 壁	13-2	a-S12	SD013002	SD013002	SD013002	小片	-	-	内: ナメ 外: ナメ	西壁側調査区新削	
3051	169-1	上野区 壁	13-2	-	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	26.0	-	内: ロクロナダ 外: ナメ	西壁側調査区新削	
3052	169-8	荒川上 壁	13-2	a-F12	SD013002	SD013002	SD013002	高台部 1/12	-	9.9	内: ハナメ 外: ロクロナダ	西壁側調査区新削	
3053	170-4	足立区 壁	13-2	a-E12	SD013002	SD013002	SD013002	小片	-	-	内: ロクロナダ 外: ロクロナダ	西壁側調査区新削	
3054	171-1	区 互	13-2	-	SD013002	SD013002	SD013002	1/12	-	-	内: 溝付ナメ、ナメ 外: ナメ、高さ0.5m、高枝板	30M/	
3055	172-4	上野区 壁	13-2	a-E12	SD013010	SD013010	SD013010	高台部 2/12	-	15.5	-	内: ロクロナダ 外: ナメ	西壁側調査区新削
3056	176-1	上野区 壁	13-1	a-C12	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	21.8	-	内: ロクロナダ 外: ロクロナダ	西壁側調査区新削	
3057	176-4	文京上 調査	13-1	a-C12	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	16.2	-	内: ロクロナダ 外: ロクロナダ	西壁側調査区新削	
3058	176-7	山手柄 壁	13-1	a-C12	SD013002	SD013002	SD013002	2/12	10.5	-	内: ロクロナダ 外: ロクロナダ	西壁側調査区新削	
3059	177-5	越生上 調査	13-2	a-S12	SD013002	SD013002	SD013002	小片	-	-	内: ロクロナダ 外: 高さ0.5m、自然橋	西壁側調査区新削	
3060	177-3	高尾上 壁	13-2	a-S12	SD013002	SD013002	SD013002	小片	-	-	内: ナメ 外: ナメ、ナメ	西壁側調査区新削	
3061	177-4	高尾上 壁	13-2	a-S12	SD013002	SD013002	SD013002	小片	-	-	内: ナメ 外: ナメ	西壁側調査区新削	

地籍 番号	実測 面積	権利 種別	権利 登記	権利 登記	地区	測量 位置	測量 位置	測量 高度	法面 角度	法面 傾角	基高	表面調整(法抜・式替の特徴)等			色調 (外観)	備考
												内	外	内		
3065 177-6 上野路 町 13-2 4-W12 台合場	0.00	0.00	0.00	0.00	13-2	4-W12	台合場	14.9	-	-	-	内:ナダ、ケタリ、ナダ、ヨビオサニ	灰白7.5W7/4			
3066 177-2 上野路 町 13-2 4-W12 台合場	0.00	0.00	0.00	0.00	13-2	4-W12	台合場	22.0	-	-	-	内:工具ナダ、ハケメ。粘土縫合板	灰黄褐7.5W8/4			
3067 177-7 上野路 町 13-2 4-W12 台合場	0.00	0.00	0.00	0.00	13-2	4-W12	台合場	11.0	-	-	-	内:ケタリ	灰白10W8/2			
3068 178-2 上野路 町 13-1 -	0.00	0.00	0.00	0.00	13-1	-	表土	小片	-	-	-	内:ナダ、しづら施	灰白7.5W6/4			
3069 178-3 上野路 町 13-2 -	0.00	0.00	0.00	0.00	13-2	-	表土	小片	-	-	-	内:ナダ、チリ、ナダ(表取り)	灰白7.5W6/4			
3070 178-4 上野路 町 13-2 -	0.00	0.00	0.00	0.00	13-2	-	表土	小片	-	-	-	内:ヨコナダ	灰白7.5W6/4			
3071 178-5 上野路 町 13-2 -	0.00	0.00	0.00	0.00	13-2	-	表土	小片	-	-	-	内:ナダ	灰白10W8/2			
3072 179-1 沢側路 町 13-2 -	0.00	0.00	0.00	0.00	13-2	-	表土	小片	-	-	-	内:ヨコナダ	灰白10W8/2			
3073 179-2 沢側路 町 13-2 -	0.00	0.00	0.00	0.00	13-2	-	表土	小片	-	-	-	内:ヨコナダ	灰白10W8/2			
3074 179-3 沢側路 町 13-2 -	0.00	0.00	0.00	0.00	13-2	-	表土	小片	-	-	-	内:ヨコナダ、研磨板	灰白12.5W7/1			
3075 179-4 沢側路 町 13-2 -	0.00	0.00	0.00	0.00	13-2	-	表土	小片	-	-	-	内:ヨコナダ、研磨板	灰白12.5W7/1			
3077 181-2 供給器 町 14-3 4-J13 SH0014007	0.00	0.00	0.00	0.00	14-3	4-J13	SH0014007	11.6	-	-	-	内:ナダ、ヨコナダ	灰白10W8/2			
3078 181-4 沢側路 町 14-3 4-J13 SH0014007	0.00	0.00	0.00	0.00	14-3	4-J13	SH0014007	16.0	8.9	5.1	-	内:ヨコナダ	灰白10W8/2			
3079 180-9 山系桿 町 14-3 4-J13 SH0014007	0.00	0.00	0.00	0.00	14-3	4-J13	SH0014007	16.0	8.9	5.1	-	内:ヨコナダ、赤切り施	灰白12.5W7/1			
3080 181-8 山系桿 町 14-3 4-J13 SH0014007	0.00	0.00	0.00	0.00	14-3	4-J13	SH0014007	16.0	8.9	5.1	-	内:ヨコナダ、研磨板	灰白12.5W7/1			
3081 181-6 上野路 町 14-1 -	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	-	SH0014001	0.00	-	-	-	内:ナダ、ヨコナダ	灰白10W8/2			
3082 180-2 供給器 町 14-3 4-J13 SH0014001	0.00	0.00	0.00	0.00	14-3	4-J13	SH0014001	14.0	-	-	-	内:ヨコナダ	灰白10W8/2			
3083 180-3 供給器 町 14-1 -	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	-	SH0014001	14.0	-	-	-	内:ヨコナダ	灰白10W8/2			
3084 180-4 供給器 町 14-1 -	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	-	SH0014001	14.0	-	-	-	内:ナダ、ハケメ	明黄色10W6/1			
3085 180-7 供給器 町 14-1 -	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	-	SH0014001	14.0	-	-	-	内:ナダ	灰白7.5W6/4			
3086 180-6 供給器 町 14-1 -	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	-	SH0014001	14.0	-	-	-	内:ナダ	明黄色10W6/6			
3087 180-1 上野路 町 14-1 P-92 SH0014001	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	P-92	SH0014001	16.0	-	-	-	内:ヨコナダ	灰白10W8/2	S字状縫合付壁		
3088 181-5 上野路 町 14-1 3-W12 SH0014001	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014001	16.0	-	-	-	内:ナダ、ヨコナダ、ヨコナダ	灰白10W8/2	S字状縫合付壁		
3089 180-3 上野路 町 14-1 P-92 SH0014001	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	P-92	SH0014001	16.0	-	-	-	内:ナダ、ヨコナダ	灰白10W8/2	S字状縫合付壁		
3090 182-4 上野路 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	8.0	5.0	-	内:ナダ	灰白7.5W6/4			
3091 186-5 上野路 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	8.0	5.0	-	内:ナダ	灰白7.5W6/4			
3092 182-5 上野路 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	7.6	5.1	-	内:ナダ、ヨコナダ	灰白7.5W6/4			
3093 186-4 上野路 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	7.9	5.1	-	内:ナダ	灰白7.5W6/4			
3094 189-4 ロクロ 沢側路 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	7.9	5.1	-	内:ナダ、ヨコナダ	灰白10W8/2			
3095 186-3 上野路 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	8.0	5.0	-	内:ヨコナダ	灰白10W8/6			
3096 186-2 上野路 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	8.0	5.0	-	内:ヨコナダ、植村君	灰白10W8/2			
3097 188-2 上野路 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	8.0	5.0	-	内:ヨコナダ	灰白10W8/2			
3098 186-2 上野路 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	25.8	22.0	-	内:ヨコナダ	灰白10W8/3			
3099 186-1 上野路 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	26.0	22.0	-	内:ヨコナダ	灰白10W8/2			
3100 186-3 上野路 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	34.5	22.0	-	内:ヨコナダ、植村君	灰白10W8/3			
3101 182-4 上野路 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	33.4	22.0	-	内:ヨコナダ	灰白10W8/3			
3102 189-2 滝側路 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	35.0	22.0	-	内:ヨコナダ	灰白10W8/3			
3103 188-2 滝側路 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	36.0	22.0	-	内:ナダ、ヨコナダ	灰白10W8/3			
3104 189-1 滝側路 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	36.0	22.0	-	内:ナダ、ヨコナダ	灰白10W8/3			
3105 185-1 滝側路 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	37.0	22.0	-	内:ナダ、粘土縫合板	灰白57/			
3106 185-5 山系桿 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	37.0	22.0	-	内:ヨコナダ、自然斜	灰白58/			
3107 183-1 山系桿 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	37.0	22.0	-	内:ヨコナダ	灰白57/			
3108 185-3 山系桿 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	37.0	22.0	-	内:ヨコナダ、自然斜	灰白58/			
3109 185-2 山系桿 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	37.0	22.0	-	内:ヨコナダ、自然斜	灰白58/			
3110 185-4 山系桿 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	37.0	22.0	-	内:ヨコナダ、自然斜	灰白58/			
3111 185-2 山系桿 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	37.0	22.0	-	内:ヨコナダ、自然斜	灰白58/			
3112 183-4 山系桿 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	37.0	22.0	-	内:ヨコナダ	灰白58/			
3113 183-3 山系桿 町 14-1 3-W12 SH0014003	0.00	0.00	0.00	0.00	14-1	3-W12	SH0014003	16.0	37.0	22.0	-	内:ヨコナダ	灰白58/			

施設 番号	実施 年号	種類	面積 ha	調査 区	地区	調査 位置	断面 位置	法面 (cm)			表面調整 (技術・文様の特徴) 等	色調 (赤目)	備考
								寸法	高さ	底面			
3114	188-1	陶器	0.1	x-914	SH014003	0段階	3/12	30.0	-	内: 工具ナシ、粘土練合板 外: ナシ	黄H2.576/1		
3115	188-1	陶器	0.1	x-914	SH014003	D級踏	3/12	35.4	-	内: 工具ナシ、粘土練合板 外: ナシ	黄H2.576/1		
3116	188-2	陶器	0.1	x-914	SH014003	D級踏	3/12	39.0	-	内: ハサク状の工具ナシ、粘土練合板 外: ナシ	黄H2.576/1		
3117	187-2	陶器	0.1	x-914	SH014003	体然	小片	-	-	内: ハサク状の工具ナシ、粘土練合板 外: 工具ナシ、タキ	黄H2.576/1		
3118	187-3	陶器	0.1	x-914	SH014003	体然	小片	-	-	内: ハサク状の工具ナシ、粘土練合板 外: ナシ	黄H2.576/1		
3119	187-4	陶器	0.1	x-914	SH014003	体然	小片	-	-	内: ハサク状の工具ナシ、粘土練合板 外: 工具ナシ、タキ	黄H2.576/1		
3120	188-3	陶器	0.1	x-914	SH014003	底然	3/12	12.5	-	内: ナシ、ユビオナシ 外: ユビオナシ、工具ナシ	黄H2.576/2		
3121	187-3	陶器	0.1	x-914	SH014003	底然	3/12	10.6	-	内: 工具ナシ、粘土練合板 外: ナシ	黄H2.576/1		
3122	187-5	陶器	0.1	x-914	SH014003	底然	6/12	4.8	-	内: ハサク状の工具ナシ、粘土練合板 外: タキ	黄H2.576/1		
3123	189-3	陶器	0.1	x-914	SH014003	全体	底	-	-	内: ハサク状の工具ナシ、粘土練合板 外: ナシ	黄H2.576/1	面打ち欠き	
3124	191-4	上耕層	0.1	x-921	SH014004	D級踏	3/12	13.6	-	内: ロコナシ 外: ナシ	褐D.576/6		
3125	191-7	上耕層	0.1	x-921	SH014004	D級踏	3/12	14.0	-	内: ナシ 外: ナシ、ユビオナシ、粘土練合板	褐D.576/6		
3126	192-4	上耕層	0.1	x-921	SH014004	D級踏	3/12	20.9	-	内: ヨコナシ 外: ハナメ	灰白D.576/2		
3127	190-8	瓦礫层	0.1	x-922	SH014004	D級踏	3/12	13.4	-	内: ロコナシ 外: ロコナシ	灰白D.576/2		
3128	181-3	上耕層	0.1	x-921	SH014004	D級踏	3/12	13.0	-	内: ナシ 外: ナシ、ハナメ	褐D.576/6		
3129	181-1	上耕層	0.1	x-921	SH014006	D級踏	3/12	12.9	-	内: ニガリ、ナシ 外: ニガリ、ナシ	明歩道2.576/8		
3130	190-6	山茶柄	0.5	x-812-E13	SH014019	D級踏	17.4	-	-	内: ヨコナシ、百葉継 外: ハナメ、百葉継	灰D.2.576/1		
3131	181-2	山茶柄	0.1	x-914	SH014019	脚踏	3/12	36.2	-	内: ロコナシ 外: ロコナシ	灰白D.576/2		
3132	191-3	上耕層	0.1	x-913	SH014015	D級踏	3/12	15.6	-	内: ヨコナシ 外: ナシ、ユビオナシ	浅黄褐10H8/3	西壁側傾斜D削除	
3133	191-6	上耕層	0.1	x-913	SH014016	底然	3/12	5.8	-	内: ロコナシ 外: ナシ、ロコナシ	浅黄褐7.576/8	西壁側傾斜D削除	
3134	190-3	陶器	0.1	x-914	SH014016	体然	3/12	-	-	内: ハナメ、ナシ 外: ナシ、ロコナシ	にせい黄褐10H8/3		
3135	190-2	上耕層	0.1	x-916	P111	D級踏	3/12	7.0	-	1.2 内: ナシ 外: ユビオナシ	浅黄褐10H8/3		
3136	194-6	山茶柄	0.1	x-916	P111	D級踏	3/12	14.4	-	内: ロコナシ 外: ヨコナシ	灰白D.576/1		
3137	195-3	上耕層	0.1	x-920	P111	D級踏	3/12	18.0	-	内: ヨコナシ 外: ナシ	灰白D.576/2		
3138	194-7	山茶柄	0.1	x-913	P114	高台部	3/12	9.4	-	内: ヨコナシ 外: ヨコナシ	灰白D.576/1		
3139	194-8	上耕層	0.1	x-913	P111	D級踏	3/12	-	-	内: ヨコナシ 外: ナシ、ロコナシ	灰黄褐10H8/3		
3140	194-5	山茶柄	0.1	x-913	P111	D級踏	3/12	13.2	-	内: ヨコナシ 外: ヨコナシ	灰白D.576/1		
3141	191-9	上耕層	0.1	-	黄土	脚踏	2/12	-	9.4	-	内: ヨコナシ 外: ハナメ	褐D.576/4	
3142	191-8	上耕層	0.1	-	黄土	D級踏	2/12	14.0	-	3.0 内: ナシ 外: ナシ	黄H2.576/7		
3143	192-1	上耕層	0.1	x-914	P111	台舗	3/12	25.2	-	内: ヨコナシ 外: ヨコナシ	灰白D.576/4		
3144	192-2	上耕層	0.1	x-918	P111	台舗	3/12	26.4	-	内: ヨコナシ 外: ヨコナシ、羅行巻	浅黄褐10H8/3		
3145	199-5	山茶柄	0.1	x-916	P111	台舗	3/12	36.6	-	内: ヨコナシ 外: ナシ	灰D.2.576/3		
3146	199-1	陶器	0.1	x-921	P111	台舗	3/12	-	10.2	-	内: ヨコナシ 外: ケメリ	黄H2.576/1	自然地のため調整不正確
3147	643-4	土質層	0.1	x-918	P111	台舗	3/12	-	1.4	標 底 外: ナシ	黄H2.576/1	5.1g	
3148	199-4	山茶柄	0.1	x-914	P111	D級踏	3/12	-	15.4	-	内: ヨコナシ 外: ヨコナシ	灰白D.576/3	
3149	192-2	山茶柄	0.1	x-913	P111	D級踏	3/12	-	4.0	-	内: ヨコナシ 外: ヨコナシ、あざり痕	灰D.2.576/1	
3150	190-1	上耕層	0.1	x-913	P111	D級踏	3/12	11.9	-	内: ナシ、工具ナシ 外: ナシ	西黄褐10H8/3		
3151	191-2	上耕層	0.1	x-913	P111	D級踏	3/12	-	11.8	-	内: ヨコナシ 外: ナシ	にせい黄褐10H8/3	
3152	190-7	山茶柄	0.1	x-913	P111	台舗	3/12	-	6.0	-	内: ヨコナシ 外: ヨコナシ、あざり痕	灰白D.576/1	
3153	191-5	上耕層	0.1	-	黄土	D級踏	3/12	-	6.9	-	内: ヨコナシ 外: ユビオナシ	黄H2.576/3	
3154	192-3	上耕層	0.1	-	黄土	D級踏	3/12	-	31.0	-	内: ナシ、ヨコナシ 外: ナシ	灰D.576/2	
3155	193-4	山茶柄	0.1	x-914	P111	D級踏	3/12	-	15.4	7.0 5.3	内: ヨコナシ 外: ヨコナシ、羅行巻	灰白D.576/1	
3156	194-4	山茶柄	0.1	x-913	P111	D級踏	3/12	-	6.2	-	内: ヨコナシ 外: ヨコナシ、あざり痕	灰白D.576/1	
3157	193-5	山茶柄	0.1	-	黄土	D級踏	3/12	-	15.0	-	内: ヨコナシ 外: ヨコナシ	灰D.2.576/1	
3158	193-3	陶器	0.1	-	黄土	D級踏	3/12	-	25.2	-	内: ヨコナシ 外: ヨコナシ、羅行巻	灰D.2.576/1	
3159	193-1	陶器	0.1	-	黄土	底然	3/12	-	-	内: 工具ナシ、粘土練合板 外: ロコナシ、粘土練合板	灰白D.576/1		
3160	193-2	陶器	0.1	-	黄土	底然	3/12	-	11.8	-	内: 工具ナシ、粘土練合板 外: ナシ、粘土練合板	灰D.2.576/2	深層

第5表 第6次調査出土石器・石製品観察表

【兵庫】

歩用番号は、遺物記録・写真図版中の各遺物の番号と対応する。

歩用番号は、実測作成時の各遺物に付した整理番号である。

歩用番号は、それ以前の大部を代替して実測した。

歩用番号は、各遺物の形状・大きさ等を考慮した上で「丸形・一端欠・半欠・破片」の4つに分けて記した。

参考例(1) 小数第1位までを記し、小数第2位以下の数値については切り捨てる。

高級 目 番 号	東海 道番 号	種類	調査 区	地区	通様 層位	法量 (cm)			加工・使用痕等	残存 状況	重量 (g)	備考
						長	幅	厚				
73	37-5	礫石	I-1	福-A28	S061013	17.2	6.2	5.6	縫打痕	完形	868.0	安山岩
202	4-1	礫石	I-1	福-T23	S061002	6.2	3.9	1.3	両先端打火	完形	41.5	瓦岩
203	3-6	礫石	I-1	福-T23	S061002	6.5	3.9	1.4	両先端打火	完形	45.9	安山岩
204	4-2	礫石	I-1	福-X15	S061002	8.7	6.7	4.0	縫打痕、擦痕	破片	276.1	安山岩
212	10-8	礫石	I-1	福-T20	S061014	5.5	2.9	0.8	両先端打火	完形	19.3	磁晶片岩
215	31-1	礫石	I-2	福-Y7	S061022	7.2	5.0	3.7	縫打痕	破片	192.0	砂岩
265	26-5	礫石	I-1	福-T23	S061011	8.3	2.5	0.6	両先端切込み、表面一部剥離	完形	22.2	綠色片岩
265	44-7	礫石?	I-2	福-A8	Pitt	6.5	5.6	2.6	研磨、被熱痕	破片	128.3	安山岩
304	50-6	礫石	I-1	福-T25	包含層	5.9	3.4	1.1	両先端打火	完形	32.4	安山岩
305	50-6	礫石	I-1	福-T22	包含層	5.5	3.2	1.4	両先端打火	完形	31.5	波紋岩
306	50-1	礫石	I-1	福-T21	包含層	6.7	5.7	2.2	両先端打火	完形	108.9	波紋岩
313	50-2	礫石	I-2	福-B24	包含層	6.4	5.4	1.4	両先端打火	完形	64.0	波紋岩
326	50-3	礫石	I-1	-	耕土	8.3	5.0	2.0	両先端打火	完形	124.2	波紋岩
327	50-3	礫石	I-1	-	耕土	4.3	2.9	0.6	両先端切込み、表面一部剥離	完形	12.5	磁晶片岩
328	50-7	礫石	I-1	-	耕土	4.5	4.1	1.6	両先端打火、表面一部剥離	完形	33.7	安山岩
329	50-4	礫石	I-1	-	耕土	4.7	3.2	0.8	両先端打火	完形	18.5	波紋岩
330	51-7	剝片	I-1	-	耕土	2.2	3.2	0.6	剥離	破片	3.4	サスカイト
347	329-9	剝片	I	-	耕土	1.9	2.7	0.6	剥離	破片	2.4	サスカイト
348	51-6	剝片	I	-	耕土	4.0	3.5	1.1	剥離	破片	15.2	サスカイト
376	362-8	礫石	2	福-T20	S062029-N.1	6.5	6.0	3.7	両先端打火	一部欠	78.9	花崗岩 調査時(20-T20-Pitt)
329	355-11	礫石	2	-	S062013	10.6	3.7	5.0	縫打痕、擦痕	破片	188.0	波紋岩 礫石として両端か
327	349-1	礫石	2	-	S062027	11.6	8.4	2.6	縫打痕(打穴痕)	半欠	402.5	安山岩
328	360-1	貝殻(リタッサドフレイク)	2	-	S062018	4.3	2.6	1.3	剥離、加工痕	破片	12.3	サスカイト 主要剥離面側に二次加工痕あり
562	325-7	剝片	2	福-X18	S062038	3.8	2.6	0.5	剥離	破片	6.1	チャート
560	315-2	礫石	2	福-S18-S19	S062024 第15層	6.8	5.2	1.9	両先端打火	完形	99.5	砂岩
581	315-1	礫石	2	福-S18-S19	S062024	8.9	7.5	6.5	縫打痕	完形	621.0	波紋岩
963	206-2	礫石	2	福-K18	S062003	9.1	4.9	5.5	縫打痕	半欠	363.0	安山岩
964	274-3	礫石	2	福-M23	S062003	10.4	7.9	3.7	縫打痕	完形	416.0	砂岩
965	261-1	礫石	2	福-J22	S062003	14.6	8.0	3.2	縫打痕	完形	364.0	波紋岩
966	266-1	礫石?	2	福-K17	S062003	11.7	6.7	2.8	研磨	破片	279.7	磁晶片岩
967	285-1	台石?	2	福-P22	S062003	10.6	10.5	6.8	研磨?	破片	1,079.0	安山岩
968	285-2	礫石	2	福-M23	S062003	8.6	6.4	6.9	研磨、擦痕孔?、擦痕、敲痕?	破片	448.0	頁岩
969	248-6	礫石	2	福-K19	S062003	3.5	3.0	2.8	研磨、擦痕	破片	24.7	瓦岩
970	258-1	礫石	2	福-K17	S062003	13.5	9.3	9.3	研磨、擦痕	破片	1,169.0	瓦岩
1122	294-1	礫石?	2	福-U23	S062009	24.5	9.8	6.0	研磨	破片	2,280.0	砂岩
1123	290-2	礫石	2	-	S062009	7.1	3.6	2.0	縫打痕	破片	78.9	安山岩

品目 番号	実測 番号	種類	調査 区	地区	面積 面積 面積	面積(100) 面積 面積	加工・使用痕等			残存 状況	重量 (g)	備考
							加工痕	研磨痕	削り跡			
1121	289-5	磁石	2	±T22	S062009	7.0	9.2	2.6	磁打痕、面端打欠?	完形	241.3	波紋岩
1125	299-1	磁石?	2	±Q21	S062009	15.4	5.2	5.2	磁打痕、研磨	半欠	302.2	安山岩。磁石として向用か。使用痕は顯著でない。
1126	293-6	磁石	2	±T22	S062009	15.7	5.3	6.7	磁打痕	完形	552.0	波紋岩
1225	365-6	鉄片	2	±Y21	S062017	8.4	6.2	9.7	剥離、打痕	礫片	89.2	緑色片岩 打製石斧の未完成品か。
1226	369-2	磁石	2	±M17	S062017	6.5	4.3	6.7	研磨、鉄瓶、削切痕?	礫片	168.7	凝灰岩?
1234	340-5	鉄片	2	±R20	S062022	8.4	5.1	1.0	加工痕?	礫片	32.2	緑色片岩 打製石斧と瓦器か。
1314	334-1	磁石?	2	±S20	S062025	7.1	5.3	2.2	研磨	礫片	155.2	安山岩
1335	407-5	磁石	2	-	S062029	1.7	12.1	2.2	研磨、鉄瓶、削切痕?	礫片	189.7	真羽
1336	402-2	磁石	2	±N21	S062029	9.8	5.8	4.5	磁打痕	完形	363.0	波紋岩 使用痕は顯著でない。
1449	397-8	磁石	2	±M24	包含層	5.5	2.5	2.2	研磨、鉄瓶	礫片	190.8	真羽
1450	392-4	磁石	2	±K23	包含層	12.5	6.0	2.0	研磨、鉄瓶、削切痕?	礫片	175.0	真羽
1451	405-3	磁石	2	±A20	包含層	13.5	2.9	1.4	磁打痕	完形	112.8	安山岩 調査区側面
1452	357-6	複明石器	2	±A21	包含層	2.9	2.3	0.8	剥離、加工痕	礫片	5.5	サスカイト
1453	391-9	鉄片	2	±U23	包含層	2.4	1.7	0.5	剥離	礫片	1.8	サスカイト
1454	397-7	鉄片	2	±L24	包含層	5.0	4.3	1.3	剥離	礫片	15.0	チャート
1466	404-2	磁石	2	-	表土	8.1	3.2	1.6	磁打痕	礫片	51.5	安山岩
1467	392-3	磁石	2	-	表土	13.3	3.8	6.2	研磨、鉄瓶	礫片	352.0	安山岩 調査区側面
1469	853-1	石斧?	2	-	表土	18.0	11.2	7.6	研磨	礫片	1590	安山岩
1536	204-8	鉄片	3-5	±W1	包含層	1.5	2.2	0.2	剥離	礫片	0.5	サスカイト
1545	204-7	磁石	3-6	±O6	包含層	2.3	1.1	0.8	研磨?	半欠	2.5	真武岩
1572	412-6	鉄片	4-2	±H14	Pit7	2.5	2.3	0.8	剥離	礫片	2.3	サスカイト
1573	412-7	鉄片	4-2	±H12	Pit1	2.8	4.0	0.7	剥離	礫片	10.3	サスカイト
1642	869-3	打製石斧	5-1	B-K16	S065007	15.4	6.4	1.5	剥離、加工痕	完形	262.2	緑色片岩?
1712	60-3	鉄片	5-1	B-K17	S265001-P114	9.7	5.4	1.0	剥離	礫片	29.1	粘板岩
1747	80-8	鉄片	6-2	±S18	S066011	4.7	5.4	0.8	剥離	礫片	23.1	サスカイト
2692	638-3	磁石?	9-4	-	表土	5.6	7.2	4.1	研磨、鉄瓶、削切痕?	礫片	142.3	波紋岩
2794	677-8	鉄片	11-2 上層	±H14 ± 15	S0611005	2.2	1.8	0.9	剥離	礫片	2.8	チャート
2811	672-1	磁石	11-2 上層	±J16	S0611022	9.5	4.9	2.0	磁打痕。表面一部剥離	礫片	132.8	結晶片岩
3518	653-6	磁石	11-2 上層	±J16	S0611001	13.0	4.1	2.2	磁打痕	完形	175.0	結晶片岩
3662	662-1	磁石	11-2 上層	~Q18	S0611030	10.1	7.0	3.5	磁打痕	礫片	325.0	安山岩
3698	669-3	磁石?	11-2 上層	~P120	S0611076	13.7	4.7	2.0	磁打痕(両側縁開)	完形	187.5	真武岩 打製石斧の未完成品の可能性あり
3743	684-4	鉄片	11-2 上層	~Q17	坑67層	2.0	1.9	0.7	剥離	礫片	2.3	チャート
3744	684-3	R.F.(リタッヂフレイク)	11-2 上層	~Q18	坑67層	3.7	3.5	0.6	剥離、加工痕	礫片	6.8	サスカイト 二次加工痕あり
3813	854-2	鉄片	11-2 下層	~Q20	S0611053	2.5	2.3	0.3	剥離	鐵片	1.8	サスカイト
3831	853-2	磁石(打製石器)	11-2 下層	~P18-Q18	S0611054	6.9	7.1	1.7	面端打欠	一部欠	161.2	波紋岩
3832	859-3	磁石(打製石器)	11-2 下層	~P18-Q18	S0611054	7.9	4.0	1.6	面先端打欠	完形	80.3	安山岩
3932	785-1	磁石?	11-2 下層	~P18	S0611057	5.5	6.7	2.6	研磨	礫片	86.4	緑色片岩 下層重複剖面時
8002	859-6	磁石(打製石器)	11-2 下層	~P19	S0611058	5.7	3.1	1.1	面先端打欠	完形	42.2	波紋岩
8003	859-5	磁石(打製石器)	11-2 下層	~P19	S0611058	6.4	4.2	3.6	面先端打欠	完形	71.3	安山岩
8014	860-2	磁石(打製石器)	11-2 下層	~Q19	S0611059	2.6	2.5	0.8	面先端切込み	完形	8.6	真武岩

品番 番号	実測 番号	種類	調査 区域	地区	道場 番位	位置(m) 高 幅 厚	加工・使用歴等			残存 状況	重量 (g)	備考
							長	幅	厚			
3035	860-5	鉄片	II-2 下層	~Q19	S6611060	3.6 3.2 1.1	鉄錆			鐵片	7.1	サスカイト
3044	858-1	台石	II-2 下層	~Q19	S6611062	27.4 16.2 15.3	研磨			一部欠	10.5	ハイアロクラスター
3070	859-1	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~Q19	S6611068	5.3 5.6 1.9	両先端打球			一部欠	84.6	雲山岩
3058	859-1	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~P20	S6611069	7.5 6.6 2.3	両先端打球			一部欠	152.5	真岩
3067	860-1	鉄片	II-2 下層	~P20	S6611069	2.1 3.3 0.8	鉄錆			鐵片	4.5	サスカイト
3056	853-2	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~P18	F113	5.7 3.2 1.1	両先端打球			完形	21.9	直紋岩
4117	854-1	鉄片	II-2 下層	~Q19	F113	1.9 1.5 0.3	鉄錆			鐵片	1.0	サスカイト
4121	860-1	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~Q20	F118	5.6 3.5 1.6	両先端切込み			完形	45.9	雲山岩 調査時:250611061
4146	839-2	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	b-J19	F112	7.0 5.9 1.8	両先端打球			完形	107.5	結晶片岩
4151	854-1	礫石?	II-2 下層	b-J20	F112	8.6 11.0 5.3	磁打痕。研磨			半欠	76.0	直紋岩。円錠。磨石として両用か。
4302	841-6	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~B87-88層		5.0 4.0 1.1	両先端打球			完形	41.7	直紋岩 下層重橢錐削形
4363	841-2	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~B87-88層		5.5 4.8 2.2	片端打球			一部欠	27.5	砂岩 下層重橢錐削形
4364	842-2	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~B87-88層		6.6 4.6 1.9	両先端打球			完形	81.1	砂岩 下層重橢錐削形
4365	842-2	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~B87-88層		9.1 3.1 1.6	両先端打球			完形	84.7	砂岩 下層重橢錐削形
4366	841-6	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~B87-88層		6.6 2.8 1.4	両先端打球			一部欠	47.8	砂岩 下層重橢錐削形
4367	841-5	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~B87-88層		6.2 5.1 2.2	両先端打球			完形	93.8	砂岩 下層重橢錐削形
4368	841-3	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~B87-88層		6.3 4.8 1.5	両先端打球			一部欠	53.3	砂岩 下層重橢錐削形
4369	841-2	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~B87-88層		11.0 2.8 1.7	両先端打球			半欠	65.1	砂岩 下層重橢錐削形
4370	845-1	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 上層	~R19	B87層	7.1 6.1 1.7	両先端打球			完形	101.5	砂岩 上層連続層出面
4371	842-3	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~R19	断削	7.2 4.8 1.9	両先端打球			完形	118.3	砂岩 調査区全網層面断削
4372	840-2	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~B87層	含含層	9.3 7.7 1.9	片端打球			一部欠	182.3	砂岩 下層連続層出面
4373	880-1	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~B87-88層		8.2 5.2 1.3	両先端打球			一部欠	77.7	砂岩 下層重橢錐削形
4374	880-3	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~B87-88層		7.6 4.8 1.6	両先端打球			一部欠	71.8	砂岩 下層重橢錐削形
4375	840-2	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 上層	~Q16	B87層	7.5 5.4 2.2	両先端打球			完形	131.7	砂岩 上層連続層出面
4376	841-3	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~B87-88層		9.0 5.0 1.2	片端打球			一部欠	69.4	砂岩 下層重橢錐削形
4377	841-5	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~B87-88層		6.5 4.0 0.8	両先端切込み			完形	29.3	砂岩 下層重橢錐削形
4378	840-6	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~B87-88層		8.1 2.6 1.1	両先端切込み			完形	41.1	チャート
4379	841-1	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~B87-88層		5.6 4.7 1.6	片端切込み			一部欠	53.5	砂岩 下層重橢錐削形
4380	841-7	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 上層	~B87層		5.3 2.8 0.9	片端切込み			鐵片	21.6	調査区北側壁面断削
4381	841-1	礫石錆 (石矢石錆)	II-2 下層	~P19	含含層	3.1 3.1 1.1	片端切込み			鐵片	20.0	砂岩 下層連続層出
4382	857-2	礫石錆 (石矢・切目石錆)	II-2 下層	~B87-88層		6.9 3.0 1.3	片端打球のち切込み。片端打球のみ			完形	39.3	砂岩 下層重橢錐削形
4383	843-1	礫石錆 (石矢・切目石錆)	II-2 下層	~B87-88層		6.1 2.7 1.3	両先端打球のち切込み			完形	23.3	砂岩 下層重橢錐削形
4384	859-3	礫石?	II-2 下層	~B87-88層		7.6 8.6 3.9	磁打痕			完形	35.0	砂岩 円錠。下層重橢錐削形
4385	856-1	礫石?	II-2 下層	~B87-88層		8.6 11.5 6.1	磁打痕。研磨			完形	60.0	砂岩。円錠。磨石として両用か。下層重橜錐削形。
4386	852-1	礫石?	II-2 下層	~B87-88層		8.8 7.8 6.4	磁打痕。研磨			完形	60.0	砂岩。円錠。磨石として両用か。下層重橜錐削形。
4387	851-1	礫石?	II-2 下層	~B87-88層		7.4 10.2 4.3	磁打痕。研磨			完形	45.8	直紋岩。円錠。磨石として両用か。下層重橜錐削形。
4388	850-1	礫石?	II-2 下層	~B87-88層		7.5 6.9 5.5	磁打痕。研磨			鐵片	53.0	直紋岩。磨石として両用か。下層重橜錐削形。
4389	850-1	台石?	II-2 下層	~B87-88層		25.4 15.8 5.8	研磨			未記	3.4	直紋岩。直進。磨石として両用か。下層重橜錐削形。
4390	847-3	礫石?	II-2 下層	~B87-88層		11.5 10.3 3.2	磁打痕			完形	46.2	直紋岩 下層重橜錐削形
4391	850-2	碧石	II-2 下層	~B87-88層		5.9 6.4 6.2	研磨、鉄錆			鐵片	14.0	直紋岩 下層重橜錐削形

品目 番号	実測 番号	種類	調査 区	地区	透構 層位	重量(g)			加工・使用歴等	保存 状況	重量 (g)	備考
						高 さ	幅 さ	厚 さ				
4392	843-5	石墨 (無半晶)	11-2	-P18	包含層	1.6	1.6	0.3	剥離、加工痕	一部欠	0.5	塊状石、先端欠、 下層含礦山精査時
4393	761-7	剝片	下層	-	第87・88層	2.8	2.5	0.8	剥離	破片	1.4	チャコット、 下層含礦層時
4394	843-4	剝片	下層	-	第87・88層	2.0	3.0	0.8	剥離	破片	5.9	チャコット
4395	860-6	剝片	下層	-P19	S061106A	3.4	2.6	0.7	剥離	破片	1.6	チャコット
4396	845-7	剝片	上層	-G21	第87層	1.6	1.8	0.4	剥離	破片	0.8	チャコット 上層透構層出面
4397	851-2	剝片	下層	-	包含層	3.9	6.2	1.5	剥離	破片	22	チャコット 下層透構層出面
4398	845-5	剝片	上層	->019	第87層	5.5	6.0	1.0	剥離	破片	34.6	チャコット 上層透構層出面
4399	860-7	剝片	下層	->N21	包含層	3.6	4.3	0.8	剥離	破片	11.5	チャコット 調査区北側断面
4400	845-6	剝片	上層	->019	第87層	4.0	3.5	0.8	剥離	破片	10.1	チャコット 上層透構層出面
4401	846-1	砾石	上層	-P15	第87層	11.0	6.1	1.4	研磨、擦痕	破片	132.1	砂岩片岩 上層透構層出面
4402	847-2	砾石	下層	-	第87・88層	17.0	7.4	2.5	研磨、擦痕	破片	468	砂岩片岩 下層透構層時
4403	843-2	剝離石等々	下層	-	第87・88層	4.3	3.8	1.6	研磨	破片	31.2	泥岩、白雲石をそのまま利用し研磨 下層透構層時
4404	846-2	石製石等 (札幌店)	下層	-	第87・88層	5.9	11.9	2.1	剥離、加工痕	破片	169.7	砂岩片岩 下層透構層時
4405	848-1	剝片	下層	-	第87・88層	15.8	6.7	2.9	剥離	破片	485	砂岩片岩、打製石片製作時の剥片か 下層透構層時
4406	848-2	剝片	下層	-	第87・88層	10.3	10.4	3.5	剥離	破片	345	砂岩片岩、打製石片製作時の剥片か 下層透構層時
4407	846-1	砾状石	上層	->018	第87層	22.8	7.7	4.7	研磨、剥離	破片	3000	泥質片岩、石棒の可能性あり 上層透構層出面
4420	840-4	砾石等 (打火石等)	下層	-	砂土	7.3	6.1	2.0	両先端打火	完形	108.0	花崗岩
4421	842-1	砾石	下層	-	砂土	12.9	7.7	5.5	両先端打火	完形	830	砂岩
4422	857-1	砾石	下層	-	砂土	14.0	11.3	2.2	研磨	破片	448	砂岩
4472	844-1	砾石等 (打火石等)	下層	-	断面	5.2	2.8	1.4	両先端打火	完形	32.3	泥質岩 調査区南側断面
4473	845-3	砾石等 (打火石等)	下層	-	断面	5.9	3.6	1.9	両先端打火	完形	58.5	泥質岩 調査区南側断面
4474	844-4	砾石等 (打火石等)	下層	-	包含層	5.0	4.6	2.7	両先端打火	完形	81.2	安山岩 下層透構層時
4475	851-2	剝片	下層	-	包含層	2.5	2.2	0.3	剥離	破片	1.3	チャコット 下層透構層時
4570	100-1	砾石	12-2 3-X13-Y13 3-Y14	P16	S0612003断面	6.4	7.4	2.6	両先端打火	完形	177.9	泥質岩、円錐 上層
4668	117-5	砾石	12-2	-	S0612015	11.8	5.7	1.1	両先端打火	完形	429.0	泥質岩
4807	133-6	砾石	12-5 P-K14	P16	S0612025	6.9	4.6	3.3	両先端打火	破片	200.3	安山岩
4884	162-1	砾石等	12-4 S-W11	P16	11.6	13.8	4.1	両先端打火、研磨	一部欠	939.0	花崗岩 砾石等として用意か	
4929	146-1	剝片	12-2 >-X22	-	包含層	13.1	9.7	1.2	加工痕?、片側斜縫部に段あ り	破片	205.3	砂岩片岩 打製石等と混じる
4930	150-11	剝片	12-2 S-X2	-	包含層	2.3	1.9	0.5	剥離	破片	1.2	チャコット
4972	149-9	砾石	12-5 P-J14	-	包含層	5.6	4.0	1.5	研磨、擦痕	破片	37.4	真岩
4974	151-1	砾石	12-4	-	耕作土直下	6.1	4.6	1.8	研磨、擦痕、有漢?	破片	73.6	真岩
5021	172-2	砾石	13-2 L-S12	S0613008下層	7.4	5.2	2.5	両先端打火、擦痕?、研磨?	破片	147.6	安山岩	
5022	172-1	砾石	13-2 L-S12	S0613008上層	12.9	5.8	4.7	両先端打火	一部欠	362.8	安山岩	
5055	171-2	砾石	13-2 L-U12	S0613006	8.5	4.4	3.3	両先端打火	破片	157.0	安山岩 調査区西側断面	
5076	840-5	砾石等 (打火石等)	13-2	-	表層	5.4	4.4	1.6	両先端打火	一部欠	54.0	砂岩 調査区東側
5081	181-9	剝片	14-5 >-H12	S0614008	2.6	3.8	0.6	剥離	破片	6.0	チャコット	

XII. 結語

今回の調査面積は、9,000m²ちかくに及び、近年の県内の調査事例としては、大規模な部類である。しかし、調査区は14ヶ所に分かれ、その大半が狭小で、溝状の調査区が主体である。したがって、遺跡の状況を把握することは困難である。

そうしたなかで、県内では沖積平野での検出例に乏しい縄文時代の遺構を検出できたことはひとつの成果である。遺構は土坑群が主体で、堅果類が出土したものがあり、灰汁抜き等の貯蔵穴が想定されるが、後述するように漁労の比重も高かったようである。

弥生時代や飛鳥・奈良時代では若干の遺構が検出でき、断片的な活動の痕跡をみることができる。鎌倉時代の溝から出土した八花鏡は、小片のため時期の特定は困難であるが、坂田寺跡から瑞雲双鷲八花鏡が奈良時代の銅鏡と共伴している。当遺跡出土のものが奈良時代にまで遡るものであれば、不明確ながらも奈良時代の集落は看過できないものとなる。

とはいって、集落が本格化するのは平安時代中頃から鎌倉時代で、掘立柱建物や井戸、流路等で構成される集落の様相を示している。しかし、この集落も室町時代には衰え、若干の遺構を検出するに止まっている。

なお、条里に直接結びつく状況は確認できていない。条里方向に沿う平安時代の建物を数棟、中世以降の溝等を検出しているが、同時代の建物であっても方向を違えるものが多く、関連を欠く状況である。

(森川)

(1) 縄文時代

朝見遺跡6次調査では、11-2・3区下層で縄文時代の遺構面があり、埋設土器や土坑など若干の遺構が確認された。また、遺構は確認できなかったが、他の地区でも包含層や基盤層、他時期の遺構に含まれるかたちで少量の縄文時代遺物の出土がある。

以下、朝見遺跡6次調査で出土した縄文時代遺構・遺物について簡単にまとめておきたい。

1. 縄文時代遺構の所属時期

11-2・3区下層で確認した縄文時代遺構は、埋設土器が3基と土坑が14基、他にピット類がある。

当該地区の縄文土器は、中期末から後期前葉の時期に属するものが出土しているが、埋設土器や土坑の出土遺物はいずれも中津式から広瀬土坑40段階に所属しており、ピット出土遺物についても明らかな中期末に属するものは確認できなかった。従って、朝見遺跡6次調査区で確認した縄文時代遺構は、ほぼ後期初頭から前葉の間に形成されたものとみてよからう。ただし、中津式でも口縁部窓枠状区画などで特徴づけられる中津式成立期（中津Ⅰ式期）³はほとんどみられず、中津式でも新しい段階であるⅡ式期以降のものが主体を占める。

このうち埋設土器3基は、新古はあってもいずれも中津式の存続時期内に収まるとみられるが、土坑は中津式期だけでなく、広瀬土坑40段階までのものを含む。ただし、SK 61105やSK 611057、SK 611059などは、中津式から広瀬土坑40段階までのやや時期幅のある土器が含まれており、時期を特定することは難しい。

なお、包含層等から出土した土器のなかには、北白川上層式1期併行期に属する資料も含まれている。今回の調査区内では確認できなかったが、この時期まで遺構形成自体は続いていたものとみられる。

2. 縄文土器について

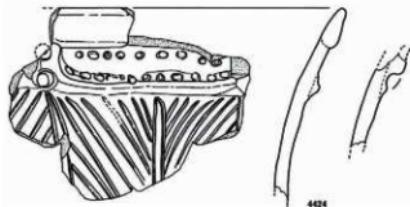
6次調査11-2・3区出土の縄文土器は、中期末の北白川C式から後期前葉の北白川上層式までを含むもので、その中心は中津式から広瀬土坑40段階である。良好な縄文時代中期末葉の資料が確認された5次調査区の縄文土器ほどのまとまりをもつ資料は乏しいが、個々に見ると興味深い個体も存在する。ここでは、他地区出土のものも含め、6次調査で出土した縄文土器の特徴的な個体について、個別に確認しておきたい。

a 口縁部列点文をもつ土器

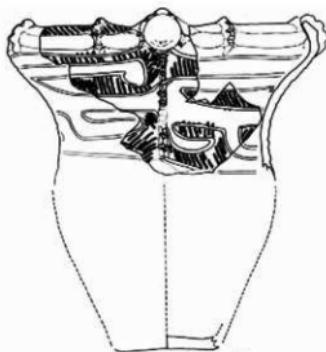
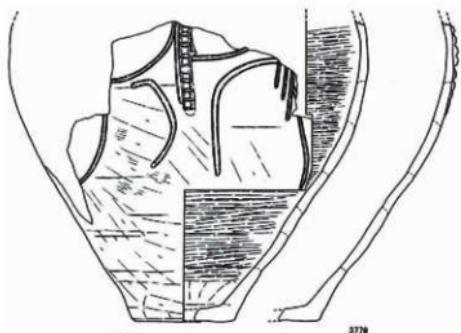
口縁部に段を形成する文様帯を設け、内部に列点



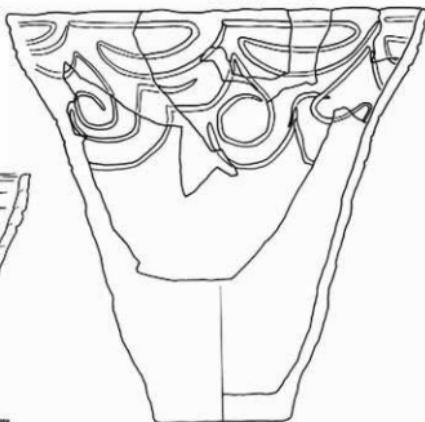
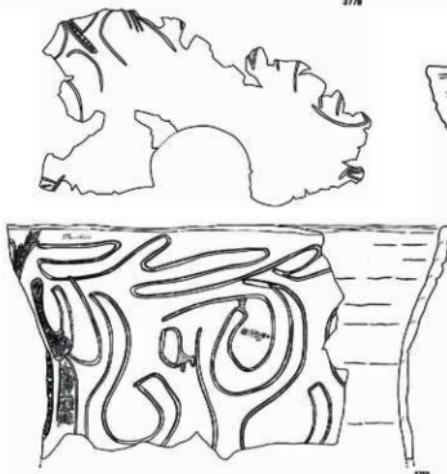
愛知県吉野遺跡（註⑤文献）



神奈川県称名寺遺跡（註⑦文献）



松阪市葛ノ下遺跡（註⑨文献）



松阪市葛ノ下遺跡（註⑩文献）

朝見遺跡

第 155 図 口縁部列点文・垂下隆帯・横長 J 字沈線関連資料（スケール不統一）

文を入れる 3764 は、当地にはあまり類例を見ない土器である。ただし、東日本の加曾利 E 式には、口縁端部を段状に区画し、それを口縁部文様帯とする土器が一定量存在し、そこに列点文を入れる土器もみられる。石井寛氏はこれを「列点文を具備する土器」として図版に収め、注意喚起されている⁷。同様の土器は、愛知県瀬戸市古野遺跡 S-B (2)などにも存在し、いずれも中期末葉に所属する。これらの土器は、胴部に逆 U 字文や紡錘文などを垂下させるものが多いが、残念ながら 3764 は、口縁部文様帯の下部に沈線を入れた部位より下位は欠損のため胴部は不明である。

口縁部外面を無文とし、その下位に橋状把手の退化形態である上下凹点と隆帯による橢円形区画をもつ北白川 C 式 B 型の 4424 も、隆帯に沿って竹管状の列点文を入れることにおいて、3764 と共通する。通常、この類の土器は隆帯区画内に羽状の縄文や刻みを入れることが多いが、このように隆帯に沿った列点施文はやや珍しいものといえよう。

b 垂下隆帯をもつ土器

口縁部は欠損するが、おそらく口縁部付近から下りてくるとみられる刻目の垂下隆帯を持つ埋設土器 3778 は、磨消縄文などの縄文帯を持たず、胴部を逆 C 字形沈線などで飾る。刻目の垂下隆帯自体は、当地においても松阪市森ノ下遺跡などに類例があるが、森ノ下遺跡例は胴部に横長の磨消縄文による J 字文（刺先文）を 2 段にわたって施文するに対し、本例は縄文帯を伴わず、沈線のみを帶状構成をとらずに疊らに単独施文する。垂下隆帯自体は、加曾利 E 式から称名寺式にかけての関東地域に類例が多く、また胴部下部の文様を連結させることなく、それぞれが閉じずに開放状態のままでおかれることも、称名寺式など東日本との文様施文の共通性⁸を想起させる。ただし、一方で、3 条の並行沈線を垂下させた分もみられるなど、西日本の福田 K-2 式との関係性を想起させる部分もあり、時期的には中津式の新段階から福田 K-2 式に至る頃に編年的位置の一端をおくと思われる。

c 口縁部に横長 J 字沈線をもつ土器

平縁の口縁部に横長の J 字文を横位に連続施文し、胴部に J 字文や逆 J 字文を縱位連結させる

3756 は、中津式 I 式新段階から II 式にかけての時期に属するもので、森ノ下遺跡に類例がある。ただし、森ノ下遺跡例は胴部文様が胴上部の 1 段のみで、施文も沈線だけであるのに対し、本例は上下 2 段の磨消縄文帯が一部括れ下の胴下部にも及んでいる。この意味では、本例のほうが古い様相をとどめるが、本例も縄文のネガボジが逆転した部分があったり、胴部文様の上下連結がやや不連續で、上部の J 字文の外側に沈線を重ねるかたちで下部逆 J 字を描くなど文様施文の規範が崩れつつあることは新しい要素といえる。かかる意味では、本例は中津式のなかではより II 式期に近い様相をもつものといえよう。

d 外面に短沈線もしくは刺突を施した土器

頸胴部に短沈線文を全面施文した 4088 をはじめ、波状口縁の波頭部から刺突文を垂下させた 3682 (11 区上層出土)、残りは悪いが口縁直下に刺突文を入れた 3020、爪形状の刺突をもつ胴部小片の 4136、それに短沈線を入れた鉢かとみられる 4089 は、器面を刺突ないしは短沈線で覆う土器である。

同様の土器は、かつて調査された松阪市新徳寺遺跡でも 3 点ほど確認でき、数はごく少数だが当地にも一定は存在するらしい。

口縁部形態をみると、口唇を丸く收める新徳寺遺跡の 118 から、4088 や新徳寺遺跡の 343 のような口縁部を逆く字形に折り返し、口唇部に沈線と刻み列を施した縄帶文的特徴をもつ土器。それに口唇部に刺突を入れた 3682 や 4089、新徳寺遺跡の 291 のようにバリエーションがあることから、年代的な新古の存在が推測される。

また、施文具については、

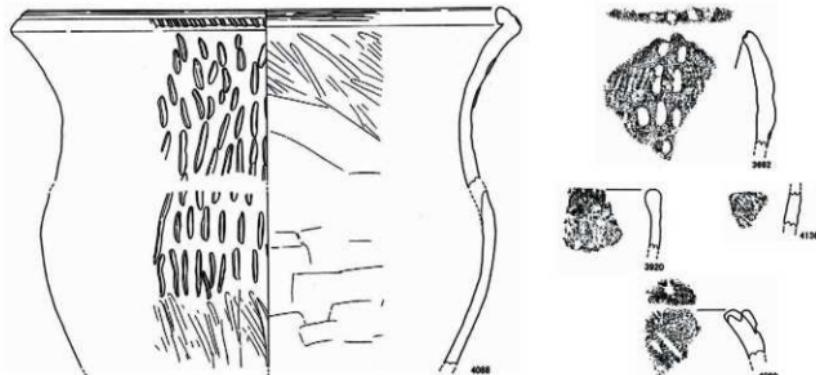
a 類 短沈線を引いたとみられるもの (4088・4089・新徳寺 118 と 343)

b 類 細い爪形刺突状のもの (4136 と 新徳寺 291)

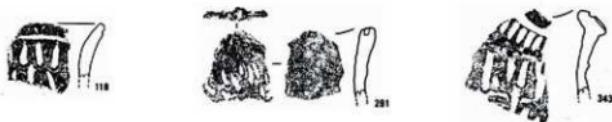
c 類 工具による刺突とみられるもの (3682・3920)

がある。このうち c 類の短沈線は、その長さに若干の差異がある。

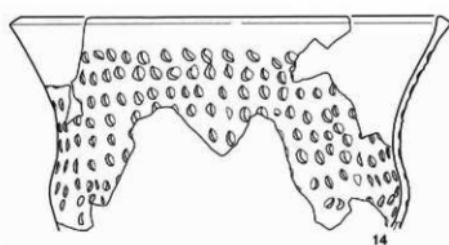
これら土器の特徴は、「類三十稻葉式土器」と報告された愛知県岩倉市椎現山遺跡出土の VI 部 14 類土器と類似しているが、椎現山遺跡の施文に短沈線



朝見遺跡



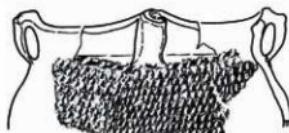
松阪市新徳寺遺跡（註⑩文献）



愛知県権現山遺跡（註⑪文献）



（註⑫文献）



新潟県城ノ腰遺跡

第 156 図 外面短沈線・刺突文関連資料（スケール不統一）

はなく、専ら刺突によっている。新潟県で型式設定された三十種葉式土器の刺突は、典型的なものは「花弁状刺突文」とされるもので、新潟県城之腰遺跡など越後で典型的なものが多くみられ、椎現山遺跡例の刺突もこれに相当する。朝見遺跡 3682 がこれに近いが、朝見遺跡 4088 や、それに新徳寺遺跡 118・343 など当地の典型例は短沈線の a 類である。ただ、三十種葉式においても、新しい時期になると短沈線施文が存在するとの指摘がある。

この視点を敷衍したうえで、愛知県椎現山遺跡例と朝見遺跡 4088 を対比すると、椎現山遺跡例の口縁部が口唇を肥厚させつつも外斜面を形成するものであるのに対し、朝見遺跡 4088 では口縁部を逆く字形に折り返し、より縁帶的な傾向を強めている。つまり、椎現山遺跡例と朝見遺跡 4088 は新古の関係にあり、椎現山遺跡例のほうが朝見遺跡 4088 よりも先行するとみてよかろう。この時期差に対応して、体部施文にも違いが生じたと考えると、極めて少數の事例ではあるものの、北陸の三十種葉式の系統が東海方面へも一部波及し、そのなかで型式変化している可能性が考えられる。

3. 石器・石製品にみる生業形態

今回報告する朝見遺跡では、合計 8,922m²（第 3 次調査 236m²・第 4 次調査 141m²、第 6 次調査 8,545 m²）の発掘調査を行っている。

縄文時代の石器の出土をみると、全調査区を通して石錐 1 点、打製石斧 1 点と石器類の出土がきわめて僅少である。また、スクレイバーなどの明確な剥片石器の存在も明瞭でない。これは、堅穴住など生活に関わる縄文時代遺構が未確認であり、そのためそれら石器類も今回の調査区では遺存しなかった可能性が考えられるが、縄文土器が点々と出土していることを勘案すると、やはり石器の僅少さは目立つといわざるを得ない。

一方、多数の出土があったのは、石錐である。石錐は、長軸に糸を巻くための切り込みが設けられたものが網漁用、短軸部に切り込みが設けられたものが編物用との指摘があり、これを敷衍すると朝見遺跡出土の石錐は、いずれも網漁に用いたと考えられる。今回、石錐は 51 点が出土しており、その内訳は打欠石錐が約 8 割（40 点）、切目石錐が約 2 割（11

点）で、打欠石錐が優勢である。

漁網用の石錐は、その重量によって水面近くを泳ぐ魚を狙うものから、深さに応じて対象となる魚種が変わるとされる。本遺跡出土の石錐の重量をみると、打欠石錐が平均 65 g、切目石錐が平均 30 g となり、打欠石錐の方が 2 倍強の重要をもつ。もちろん、打欠石錐の中にも最軽 125 g の 327 から最重 131.7 g の 4375 があり、また切目石錐も最軽 8.6 g の 4014 から最重 53.5 g 以上（欠損部あり）の 4379 まで偏差があるが、概ね切目石錐のほうが軽く、比較的水面近くの小魚を狙う（もしくは小さな網）ための石錐だったとみてよかろう。これに対して、打欠石錐は切目石錐よりも重量の偏差が大きく、切目石錐の平均重量よりも小さいか同等のものから、倍以上あるものまで存在し、対象魚種や組み合う魚網の種類などに差異があったとみられる。

ところで、石錐を用いる漁法としては、投網と刺網が代表的だが、朝見遺跡をはじめ、周辺の堀町遺跡や中坪遺跡なども含めて、調査区内の水路（溝や旧河道など）にはしばしば杭列がある。この杭列を起点に網を張れば刺網となるし、エリなど石錐を用いない網漁も可能となる。海岸線までの距離は現在で 5 km、縄文時代当時はもっと至近とみられ、朝見遺跡は金剛川と梯田川、祓川水系に挟まれた河口低湿地に相当し、多くの分流水路の存在が想定され、実際にその一部が発掘調査で確認されている。かかる環境は鮎・フナ・タナゴ・シラハエ・ウグイなど淡水魚のみならず、干溝の影響で上下するボラやスズキなどの海水魚も容易に獲上が可能となる。

以上のような状況証拠も含め、朝見遺跡では海浜部の環境を利用しての漁撈活動が相当行われていたのではないかと推定される。
(徳穂)

（2）集落

比較的まとまった調査区である 2 区では、掘立柱建物を中心とする集落構成の一部が明らかになっている。そこで、平安時代中頃から後半と鎌倉時代の 2 時期について考察する。

1. 平安時代中頃から後半（第 157 図）

この時期は南北に数条の溝が走るが、注目されるのが S-B 62020 を中心とする一群である。平安時

代後期とした S B 62020 や S B 62039 からは山茶椀の出土は無く、S B 62020 柱穴から出土した土師器杯は斎宮跡第Ⅲ期第2段階まで降るもので、11世紀でも前半、平安時代中期とした S B 62028 や S E 62015 は斎宮跡第Ⅱ期第4段階から第Ⅲ期で10世紀の中頃の実年代を与えていた。出土遺物からは両者には50年以上の時期差を認めざるを得ない。これを承知の上で、以下を検討する。

S B 62020 は南北棟で棟方向が N 2° W を測り、概ね方位にのる。桁行5間の南北に長い建物で飛鳥時代以前の掘立柱建物を彷彿させる特異な形状である。妻柱は S D 62017 との重複のため見落とした可能性もあるが、南側の柱筋よりやや外に出た位置で柱穴を検出している。これを S B 62020 の柱穴とすれば、独立棟持柱または近接棟持柱の可能性が高くなる。桁行3間が一般的な神明造とは異差があるものの、桁行5間は奇数間であり、神社建築の可能性も生まれてくる。

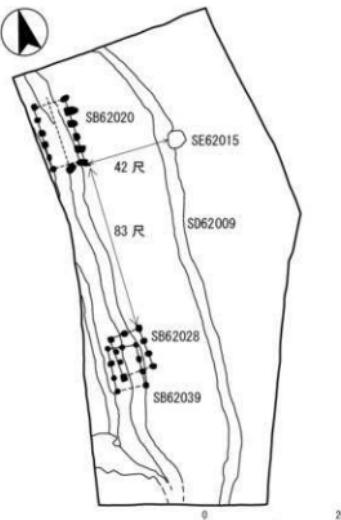
平安時代の神社建築を知る貴重な史料である長元元年の『上野国交替実録帳』には「勧十二等抜鉢大明神社 借玉殿一字 長三丈五尺 幹三丈 高三丈五尺 柱十四本 檻柱四本 檻柱十本 棟枝 檻七十枝」と記載がある。山岸常人氏は山梨県三ヶ所遺跡の掘立柱建物を考察するなかで上記記載の内容について、下記の解釈を示している。「檻柱十本」については側柱が5本ずつで桁行4間、「檻柱四本」については妻柱の外側に棟持柱を立てる神明造に似た平面形の可能性を指摘している。神明造との相違については「今では知ることができない本殿形式がかつて存在した可能性が高い」としている。

これによれば、S B 62020 の桁行は奇数間であり、抜鉢大明神社借玉殿よりも神明造にちかい形態を想定できる。

S B 62020 を神社建築と仮定すると、その周囲には S B 62028 と S E 62015 がある。S B 62028 は約25m南方に位置する。出土遺物では S B 62020 よりやや遅る時期とした。しかし、方向を描えるだけでなく、S B 62020 の東側柱筋の延長線上に S B 62028 の東側柱筋が位置する。両者はやや離れてはいるものの、東側を正面として整然と配置されていることが分かる。したがって、遺構の状況からは両

者は同時期と考えた方が良さそうである。両者の距離は、S B 62020 の南端の側柱から S B 62028 の北端の側柱まで 24.9 m を測り、1 尺を約 30cm とすれば 83 尺である。S B 62028 は 3 間 × 2 間で柱掘形も小規模のため、S B 62020 に付属する雑舍的な機能を果たしたものであろう。この S B 62028 は同様な規模の S B 62039 に建替えられる。出土遺物からも S B 62020 と同時期であるが、棟方向がやや異なる。平面形もやや歪んでおり、やや雑駁に建替えられたものと推測する。

S B 62020 の東方 12.6 m には S E 62015 がある。S B 62020 より時期的に若干遅る平安時代中期としたものであるが、それとの関連が気になるところである。両者の距離は約 42 尺で、S B 62020 と S B 62028 との約半分に相当する。これを偶然とみるか必然とみるか。S E 62015 は重複する同時期の溝 S D 62009 の埋没後に掘削されている。S D 62009 は 2 回の掘り直しがあり、その後に S E 62015 が掘削されたことになる。平安時代中期としたが、かなり後期に近い時期になり、S B 62020 との時間的齟齬



第157図 2区平安時代中期～後期遺構配置図 (1:700)

も小さくなる。掘立柱建物の時期も少ない出土遺物から決定せざるをえない状況を勘案し、この井戸も S B 62020 に関連する可能性があるものとしておきたい。

多少の無理は承知しているが、S B 62020、S B 62028、S E 62015 は統一した設計のもとに配置されたもので、井戸と雜舎を従えた神社空間の可能性を示しておきたい。その場合、S E 62015 は手水舎的施設または神泉とすることができよう。しかし、山岸氏も指摘するように、神社造構としての確定には、この場で祭祀が行われていたことを示す遺物の出土が求められる。S E 62015 からは土師器杯や灰釉陶器碗等が出土しているが、出土遺物に特殊性は認められず、2 区全体でみてもその様子はない。唯一、注目すべきものとして、鎌倉時代の溝 S D 62014 からの出土ではあるが、八花鏡の小片がある。鎌倉時代の溝ではあるが、平安時代の混入遺物も多く、この鏡自体も既述したように奈良時代にまで遡る可能性をもつ。他には、S E 62015 と重複する S D 62009 からののみ固形塙の容器とされる製塙土器が出土している。堅塙が祭祀に用いられたものとする見解もあるが、製塙土器は他の調査区からも出土しており、特筆すべき状況とは認められない。

このように出土遺物からの祭祀行為には決定力に欠ける。ここでは、神社造構の可能性を指摘するに止めざるを得ない。神社造構かどうかはともかくとして、この空間は東面することを除き後世に引き継がれていない。S B 62039 が雜舎に建替えられたことが、この空間の衰えを示している。

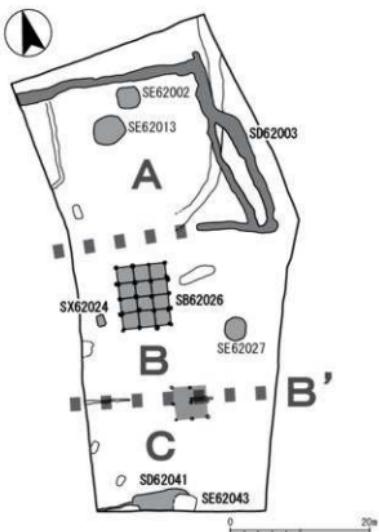
2. 鎌倉時代（第158図）

前代から南北に伸びる流路的な溝が目立つ中で、S D 62003 は特異である。やや蛇行するもののコの字に屈曲し、ある区域を区画しているようである。区画内には井戸が2基検出されている。その南側には S B 62026 があり、東側の S E 62027 は S B 62026 に付属する井戸であろう。建物の西側には鳥帽子や漆椀等の副葬品を伴う S X 62024 がある。木棺の方向は S B 62026 とは逆で横っており、S B 62026 に密接に関係する墓に想定でき、S B 62026 を中心とする空間が想定できる。とすれば、S D 62003 による区画でも調査区外に建物を想定する

ことに無理がない。

中世の屋敷を検出した例に津市白山町の家野遺跡³³がある。時期的にやや遅る14世紀であるが、小規模な不整形な溝により区画されており、連続する3区画が検出されている（第159図）。ひとつの区画に主屋と雜舎や井戸が配置され、区画の規模は東西約25m、500m程度とされる。区画内に専用の井戸をもつものと区画の境界に井戸が位置し、共同井戸と思われる区画があり、若干の階層差を想定している。溝や建物は何回も掘り直しや建て替えが行われており、安定した繼続性が認められるとしている。

この家野遺跡の状況を基に、当遺跡2区の様相を考察する。第158図の S D 62003 で区画される A は南北約21mで家野遺跡とほぼ同規模である。これから南へは等距離の位置に、断片的に東西に伸びる浅い溝がある。出土遺物がなく、この時期とすることができなかつたが、これを境界に区画 B を想定してみた。その結果、区画 B は建物、井戸、墓で構成される屋敷となる。その南側にも区画の設定が可能で、S E 62043 は区画 C の井戸ということになる。



第158図 2区鎌倉時代遺構配置図(1:700)

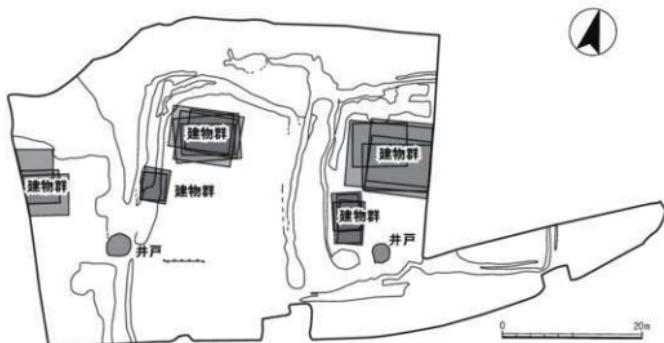
ここでも連続する3区画が想定でき、S D 62003が堀とするには程よい不整形で小規模な溝あることを含め、家野遺跡と極めて類似した屋敷域が浮かび上がってくる。

居住者の想定については、家野遺跡では一般集落ではあるが、茶臼の出土から茶の風習を嗜むことができるある程度の上層階層を想定しており、当遺跡においても既述したように鳥帽子等の副葬品を有する墓に埋葬された人物である。このように、家野遺跡で想定された一区画の幅が25m、面積500m²程度という数値は家野遺跡のみならず、中世の一般集落における同様な階層の普遍的な区画規模に想定できる可能性が出てきたのである。他に、中世の区画をもつ集落の検出例として桑名市の志知南浦遺跡もあるが、区画幅が40mほどあり、区画溝も堀と呼べるほどの規模を呈する。明らかに当遺跡より上層とせざるを得ない規模である。幅25m、500m²という規模は、城館を筆頭に幾多の階層に分かれる中世屋敷のひとつの階層の標準であるのか、標準ではあるものの伊勢平野南部に限定されるものなのか、今後の類例に注目していきたい。

ところで、この屋敷地について、別の可能性もある。不整形な土坑状の溝S D 62041は重複するS E 62043に隣接する洗い場や排水施設とする機能に加えて区画溝の機能を付加する。区画Bと区画Cの境界を改めて、区画Aの南側に2倍ちかい面積をも

つ区画B'を設定するものである。その場合、S B 62026の南方に比較的まとまった柱穴状の遺構群がある。柱穴間の距離が長いこと等もあり建物として認定しなかったが、これを桁行及び梁行2間の建物として復活させてみれば、S B 62026と概ね方向が一致し、S B 62026に付属する建物の可能性を帯びてくる。既述したように区画B'には鳥帽子や漆器椀等の副葬品を有する墓をもち、区画Aに対して優位であった可能性はある。この場合、家野遺跡でいう若干の階層差よりも大きな階層差があったことになる。しかし、両者で検出した井戸はS E 62002以外の井戸枠が抜き取られており、井戸枠構造からの優劣判断は不可能である。建物等、区画Aの実態に不明な部分が多いため、決定要素がない。また、S E 62043が境界上に位置することになり、優位とする区画B'が共同井戸ももつ結果となり、訛然としない。ここでは前者を採用し、A、B、Cのそれぞれ専用井戸をもつ3区画が連続するものとしておく。

最後に、家野遺跡との相違点を見る。家野遺跡は各区画とも幾回も主屋が建替えられ、区画溝も掘り直されている。居住者の階層異動もなく、安定した継続性が認められる。これにより比較的安定した支配下に置かれた血縁的要素が強いものとしている。一方、当遺跡2区は、南面する家野遺跡に対して東面する。前代でも東面しており、何か東面せざるを



第159図 家野遺跡主要遺構配置図 (1:700) 註文書を基に作成

得ない要因があったのかも知れない。継続性については、SD 62003に若干の掘り直しと井戸の造り替えがみられるが、SB 62026に建替えは認められず、比較的短命に終わったようである。この原因と東面するところが、当集落の性格を知る手掛りであるかも知れない。

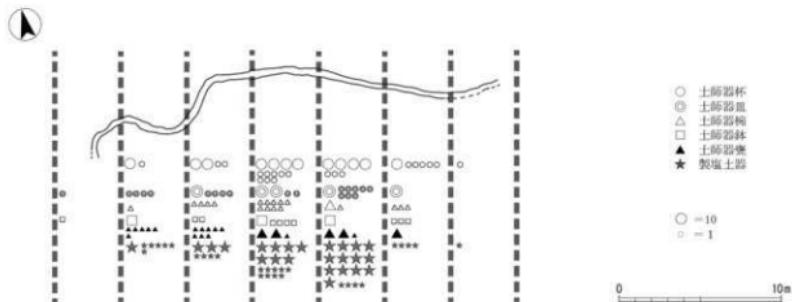
(3) SD 611001

SD 611001は11区で検出された蛇行する溝である。既述したように多量に出土した土師器皿から斎宮跡第II期第2段階から第3段階と考えられ、9世紀中頃の時期が与えられる。調査区内を東西に延びるが、東部で直進的であるのに対し、西部では大きな蛇行を繰り返す。その形状から区画を目的とした溝とは考えられない。今回の調査でも流路の痕跡と思われる溝を多数検出しているが、これほど蛇行するものではなく、むしろ直線状のものが多い。さらに、箱型の断面形を呈することもあり流路とも考え難い。この時期の蛇行する溝となると曲水宴が思い浮かぶ。平城京東院庭園で検出されたSD 18120は曲水宴に伴う溝とされている。直角にちかい屈曲を繰り返し、底石や側石が設けられていたようである。しかし、京都府の鳥羽離宮跡等、他の類例は屈曲が緩やかで趣が異なるとしている。SD 611001は同様に蛇行を繰り返すが、平城京SD 18120より緩やかに円弧を描くように蛇行し、鳥羽離宮跡等の類例にちかいものと思われる。断面形が箱型を呈することは、平城京SD 18120と同様に側石が抜き取られ

た結果とすることも可能である。また、平城京SD 18120は両側に曲水宴に必要な空間地が確保されているが、SD 611001も付近には建物等の遺構がなく、溝の両側に空閑地が必要な曲水宴に適している。相違点としては、SD 611001の幅が平城京SD 18120の半分ほどに狭いことである。現在、毛越寺等で催されている曲水宴でも溝幅は1mほどもある。溝幅が50cm以下のSD 611001では、側石により岸直近まで水深を確保していたものと考えられるが、盃を流した時の優雅さにやや欠けるかも知れない。

次に、平城京SD 18120との大きな相違点にSD 611001から出土した多量の遺物もある。既述したように幅50cm以下、深さ30cm程度の小規模な溝に埋土より土器が多いと思われるほどの遺物が詰まつた異常な出土状況である。この時期に遺物が充満した土坑は多くの検出例があるが、小規模な溝からのものは斎宮跡でも報告例がない。既述したように完形に接合できるものもあるが、その状況は埋納とは考えられず、投棄とする方が無難である。

第160図に遺物の出土位置及び数量を示した。全ての遺物に対する出土位置の記録がないため、その位置は4m単位で、数量については、図示した遺物の数量による。このため正確を欠くが、大まかな傾向は把握できるものと思われる。この他に土師器の高杯、蓋、壺、瓶、須恵器の壺、黒色土器、灰釉陶器、綠釉陶器等があるが、数量が僅少なため省略している。



第160図 SD 611001遺物出土位置及び数量

出土位置に粗密があり、蛇行状態から直進状態への変更点から直進状態が始まった地点に過度の集中がみられる。蛇行する地点では、特筆するほどの密度を示していない。器種・器形においては、圧倒的に土師器であるが、斎宮跡でも出土遺物の90%以上が土師器のため、注目する状況ではない。土師器の杯皿類等の食器に加え、数量は少ないものの煮炊具の壺や瓶も一定量出土していることから、他の遺構と比べ杯皿類が特に多いとは言えず、むしろ一般的な状況である。

唯一、注目できるのが多量の製塙土器で、いわゆる志摩式製塙土器である。志摩式製塙土器は内陸部でも出土し、官衙や一般集落等、遺跡の性格別によらない普遍的な出土傾向が認められる。今回の調査においても、志摩式製塙土器の出土は S D 611001 に限ることなく、2区や9区等の離れた調査区でも散見され、S D 611001 を除けば、今回の調査での製塙土器の出土は、県内の遺跡の状況と大差ない。塙の供給地域に想定される志摩においてもその出土量は少なく、塙の需要が大きいと考えられる斎宮跡でも、それに対応できる出土量は無い。[※] 新名氏は斎宮に搬入された塙の大半は俵などに詰められた状態で、土器に詰められたものは堅塙として祭祀などに用いられたものと推測している。この S D 611001 からの異常な出土量であるが、その出土分布は、土師器杯等の他の遺物と連動しており、志摩式製塙土器だけが集中する状況ではない。新名氏に従えば、S D 611001 またはその近辺で集中的な祭祀が行われていたことになるが、前述したように他の出土遺物の器種構成等に祭祀的な要素は導き出せない。

以上、S D 611001 から多量に出土した土師器や志摩式製塙土器については、何ら結論を得ることができなかった。S D 611001 が異常な形態を示す溝であることは明らかである。出土遺物構成に製塙土器を除き特別な状況がなく、出土密度についても前述したように蛇行から直進へ変化する地点を密度の中心としている状況から故意に溝を土器で埋めたようにも思えない。したがって、溝の性格と出土遺物を分離して考えた方が良いのではないだろうか。S D 611001 がその機能を終えた後、埋没が遅れた地点を中心とする廃棄土坑なものになったものと推

測する。製塙土器については、根拠を欠くものの近辺で祭祀が行われていた結果と推測せざるを得ない。祭祀に塙は必需品であるが、その容器である志摩式製塙土器は、塙を取り出した段階でその役目を終える。製塙土器自体に特別な意味はなく、役目を終えた製塙土器は他の廃棄土器類と同様扱われ、捨て去られた結果と思われる。

S D 611001 の機能については、曲水宴の施設の可能性を示した。根拠が薄弱ではあるものの、それを利用した曲水宴が催されていたものと推測したくなる。当地は斎宮近く、斎王群行路も近くを通過する環境で、斎宮が最も盛行する時期にあたる。都の影響を受けやすい土地柄と言え、曲水宴を催すことができる優雅な人々が集っていたことを想定することは、さほど無謀なことではないように思えるのである。

(森川)

【註】

- ① 奈良国立文化財研究所『飛鳥・藤原宮発掘調査概報 11』昭和 56 年 4 月
- ② 石井由紀子『中津式・福田 K II 式』『総覧縄文土器』アム・プロモーション 2008
- ③ 今村啓爾『称名寺式土器の研究』(上) (下)『考古学雑誌第 63 卷第 1 号・第 2 号』1977
- ④ 千葉農『縁帶文土器群の成立と展開』『史林 72 - 6』1989
- ⑤ 泉拓良『近畿地方の土器』『縄文文化の研究 4 縄文土器 II』雄山閣 1981
- ⑥ 泉拓良『中期末縄文土器の分析』『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅲ - 北白川追分町縄文遺跡の調査 - 』京都大学埋蔵文化財研究センター 1985
- ⑦ 石井寛『関東南西部の称名寺式土器』『称名寺貝塚と称名寺式土器』横浜市歴史博物館 2016
- ⑧ 蒼鶲堅証『東海地方の中期最終末から後期初頭の土器群』『称名寺貝塚と称名寺式土器』横浜市歴史博物館 2016
- ⑨ 田村陽一『戸ノ下遺跡』『近畿自動車道(久居~勢和)埋蔵文化財発掘調査報告第一 2 分冊 1』三重県埋蔵文化財センター 1990
- ⑩ 前掲⑦に同じ
- ⑪ 前掲③に同じ

- ⑫ 石田由紀子氏より、伊勢湾西岸域の福田KⅡ式は必ずしも3条沈線とはならず、2条沈線のままの例が多いのではないかというご教示を頂いている
- ⑬ 小濱学ほか『一般国道42号松阪・多気バイパス建設地内埋蔵文化財発掘調査報告Ⅲ 新徳寺遺跡』三重県埋蔵文化財センター 1997
- ⑭ 早野浩二ほか『櫛原山遺跡』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書 第110集) 財団法人愛知県教育サービスセンター愛知県埋蔵文化財センター 2003
- ⑮ 石坂圭介『三十編葉式土器』『絶観純文土器』アム・プロモーション 2008
- ⑯ 藤巻正信ほか『関越自動車道関係発掘調査報告書 城之腰遺跡』新潟県教育委員会 1991
- ⑰ 前掲⑩と同じ
- ⑯ 渡辺誠『スダレ状圧痕の研究』『物質文化26』物質文化研究会 1976
- ⑯ 鳥羽市立海の博物館 平賀大蔵のご教示による
- ⑯ 緑川は、現下の県内河川で最も魚種豊富とされる。
- ⑯ 斎宮歴史博物館『斎宮跡発掘調査報告Ⅰ』平成13年3月31日
- ⑯ 竹内理三編『平安道文 古文書編第九卷 4609』柳東京堂出版 昭和61年9月25日
- ⑯ 山岸常人「三ヶ所遺跡(3次)の掘立柱建物遺構の解釈」『三ヶ所遺跡(第3次調査地点)』山梨市 山梨市教育委員会・山梨文化財研究所 2012年3月
- ⑯ 前掲⑩と同じ
- ⑯ 新田洋『三重県における製塩に関する予察』『三重考古三』三重考古学研究会 1980
- ⑯ 新名強『斎宮跡と塙』『斎宮歴史博物館研究紀要20』斎宮歴史博物館 平成23年3月31日
- ⑯ 服部久士「一志郡白山村家野遺跡」『平成元年度農業基盤整備事業地堀埋蔵文化財発掘調査報告』三重県教育委員会・三重県埋蔵文化財センター 1990.3
- ⑯ 三重県埋蔵文化財センター『志知南浦遺跡発掘調査報告』2008年3月
- ⑯ 前掲⑩と同じ
- ⑯ 前掲⑩と同じ
- ⑯ 奈良国立文化財研究所『奈良国立文化財研究所年報2000-III』2000年9月27日
- ⑯ 斎宮跡SK2650、やや時期が降るが、伊賀市浮田遺跡SK16等、多数の報告例がある。
- ・ 三重県教育委員会・三重県斎宮跡調査事務所『斎宮跡発掘調査概報』昭和58年3月
- ・ 三重県教育委員会・三重県埋蔵文化財センター『平成2年度農業基盤整備事業地堀埋蔵文化財発掘調査報告-第3分冊-』1991.3
- ⑯ 倉田直純『斎宮跡』『三重県史 資料編 考古2』平成20年3月31日
- ⑯ 山本雅靖『製塩土器出土遺跡』『三重県史 資料編 考古2』平成20年3月31日
- ⑯ 前掲⑩と同じ

範囲確認調査

写真図版 1



38



14



26



8



36



3



25



5

第3次調査



4



14



11



8

第4次調査



4



5



6

写真図版 2

第6次調査



208



296



3756



544



1565



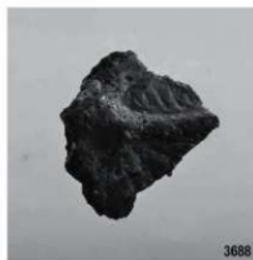
1574



2696



3682



3688



3709



3731



3757

縄文土器

第6次調査

写真図版 3



3760



3763



3758



3766



3787

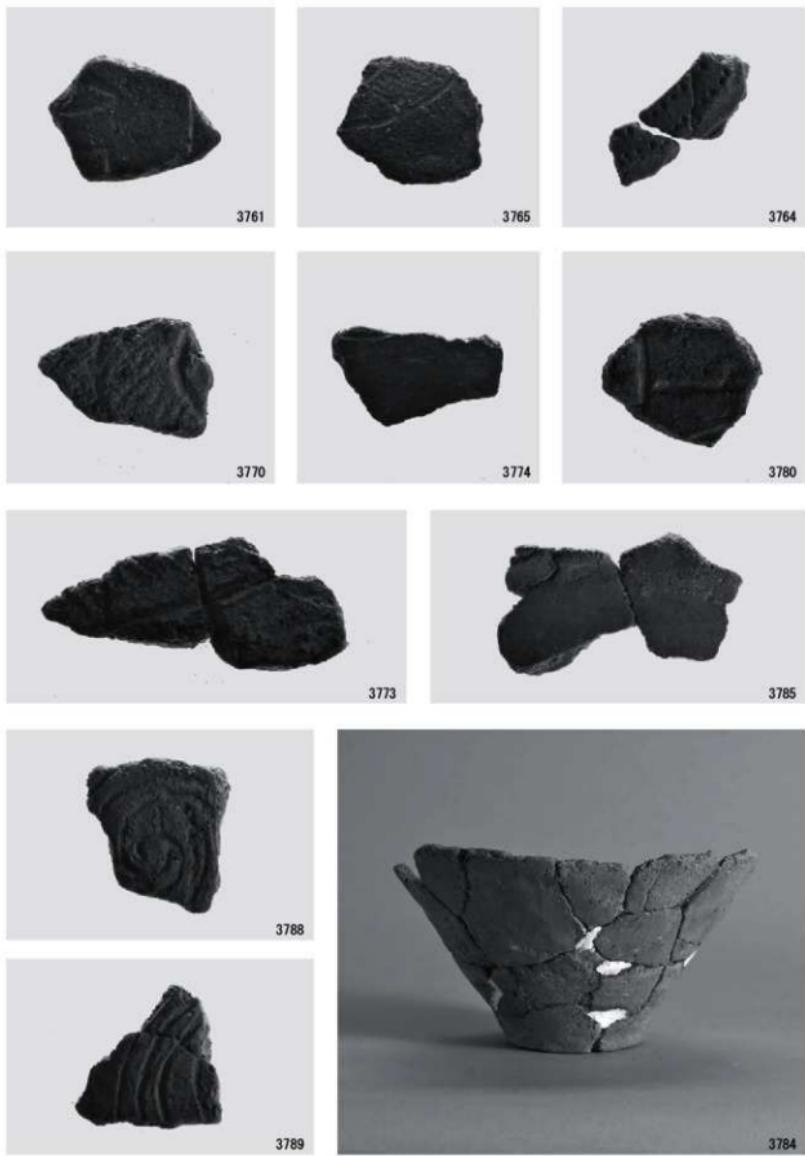


3778

縄文土器

写真図版 4

第6次調査



縄文土器

第6次調査

写真図版 5



3790



3791



3792



3793



3794



3795



3796



3799



3807



3797



3814



3815



3819



3823

写真図版 6

第6次調查



3827



3833



3834



3835



3836



3844



3852



3859



3864



3870



3875



3883



3884



3889



3891

第6次調査

写真図版 7



3897



3898



3899



3896



3900



3939



3933



3935



3953



3937



3938



3940



3941



3943



3952

写真図版 8

第6次調査



3954



3955



3956



3957



3958



3959



3960



3961



3962



3963



3964



3965



3966



3967



3968

縄文土器



写真図版 10

第6次調査



4043



4045



4047



4051



4052



4055



4056



4057



4062



4069



4075



4076

縄文土器

第6次調査

写真図版 11



4078



4079



4080



4081



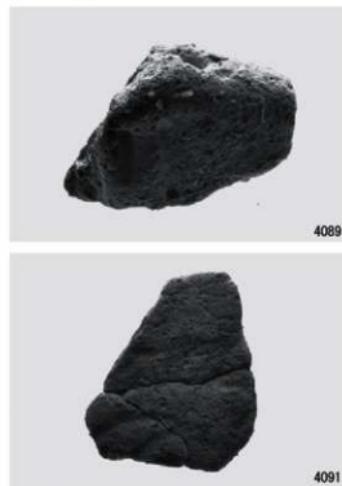
4083



4085



4088



4089

4091



4092



4093



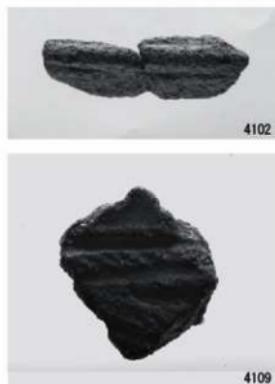
4100

写真図版 12

第6次調査



4094



4102

4109



4110



4111



4114



4121



4125



4126



4127



4128

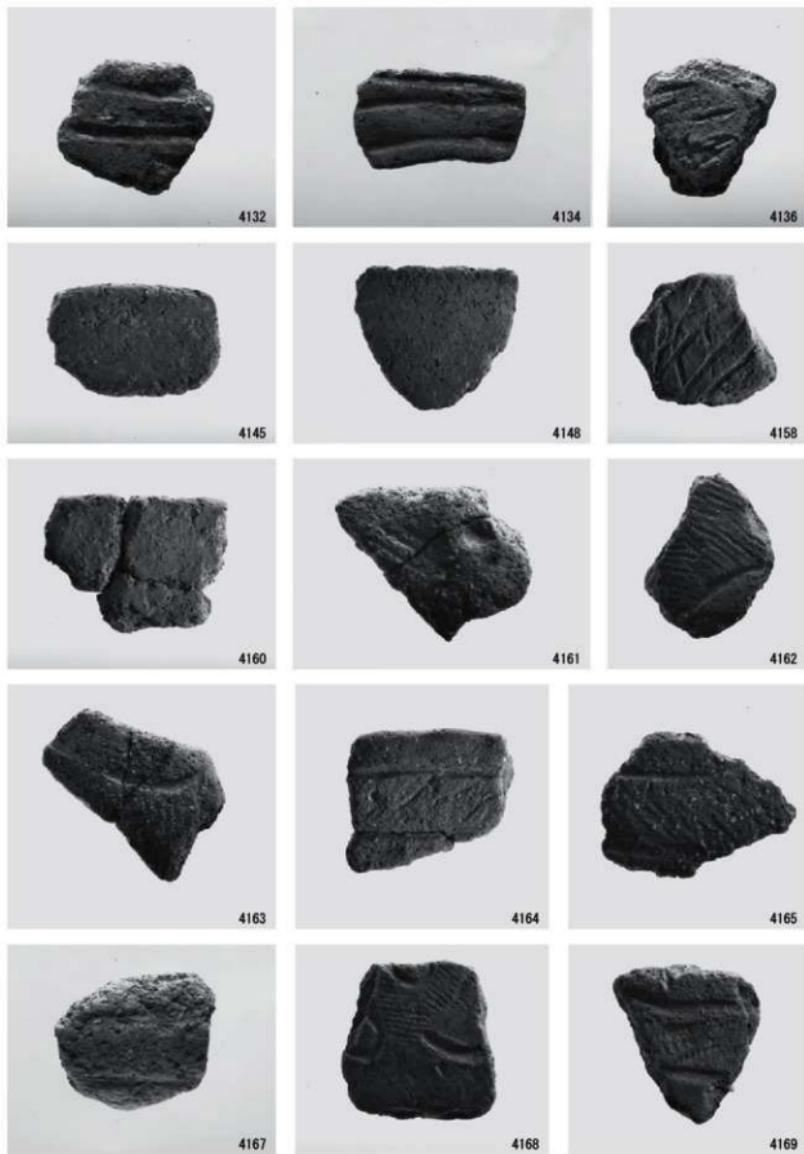


4130

縄文土器

第6次調査

写真図版 13



縄文土器





4212



4213



4218



4219



4220



4237



4251



4252



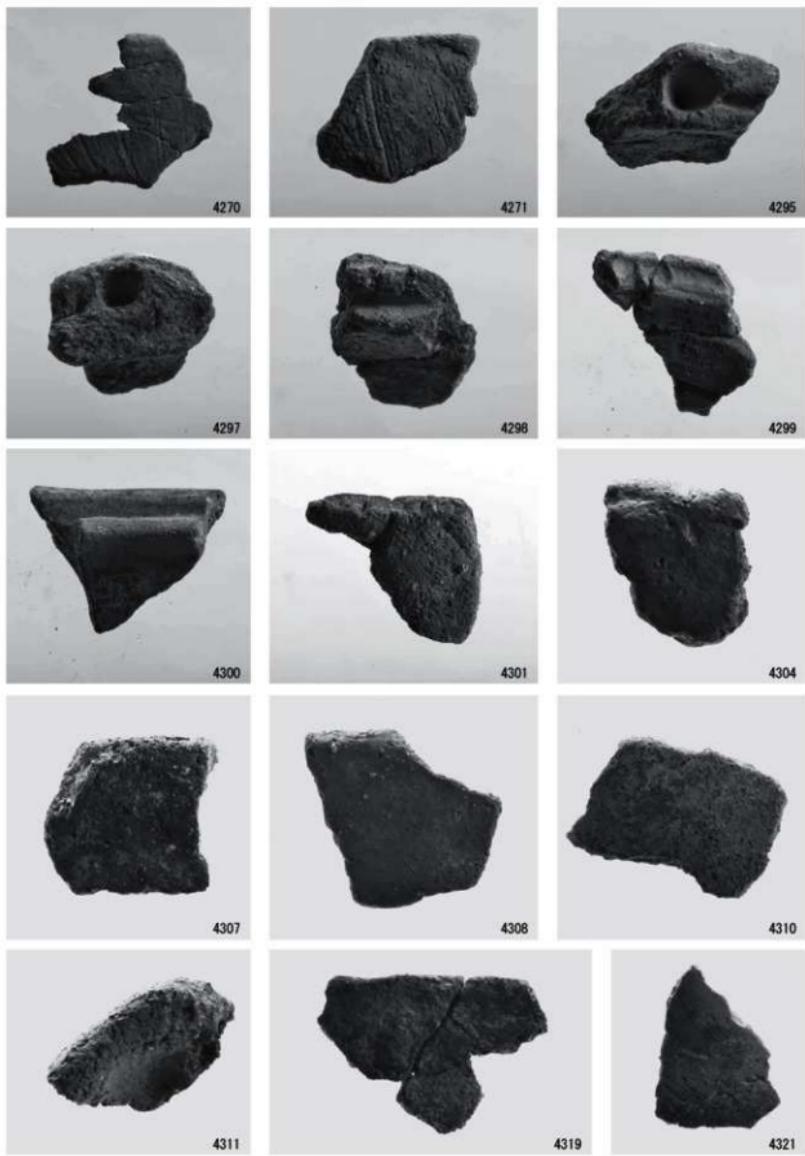
4253



4265



4267



第6次調査

写真図版 17



4332



4337



4338



4408



4409



4413



4417



4425



4426

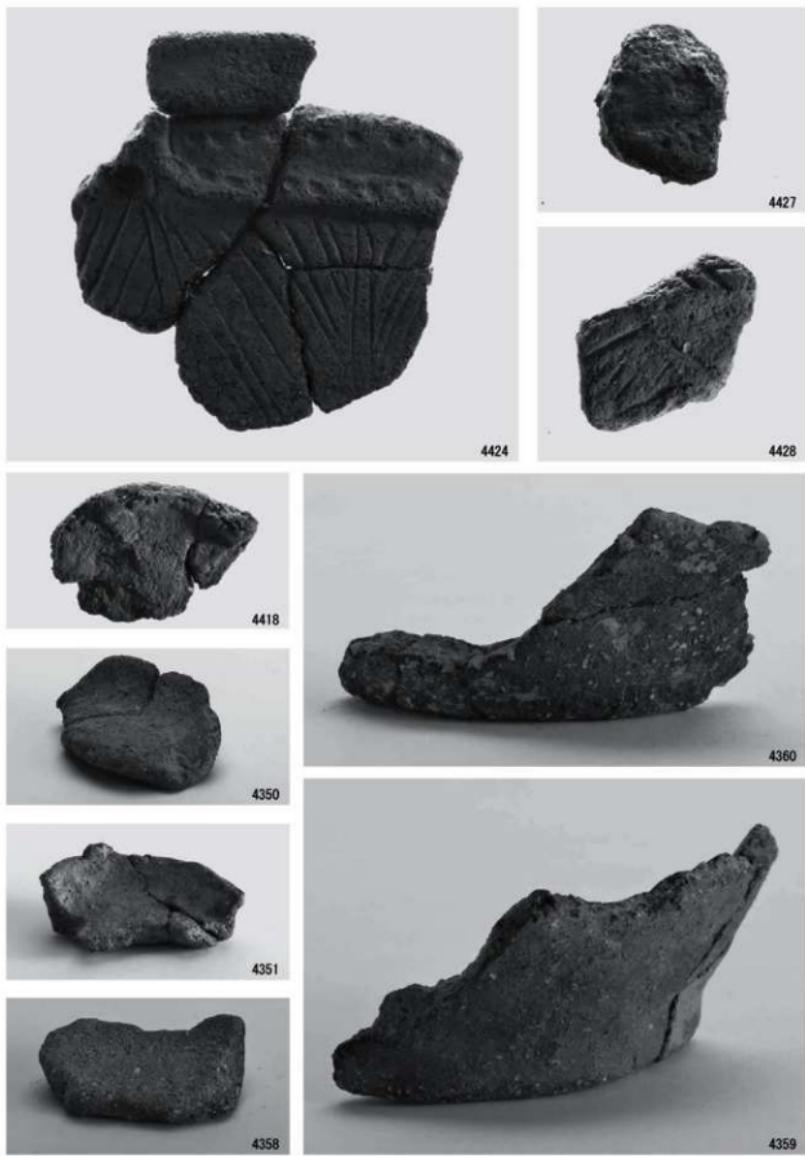


4423

縄文土器

写真図版 18

第6次調査



縄文土器

第6次調査

写真図版 19



4431



4432



4433



4434



4435



4436



4439



4454



4459



4460



4471

縄文土器



81



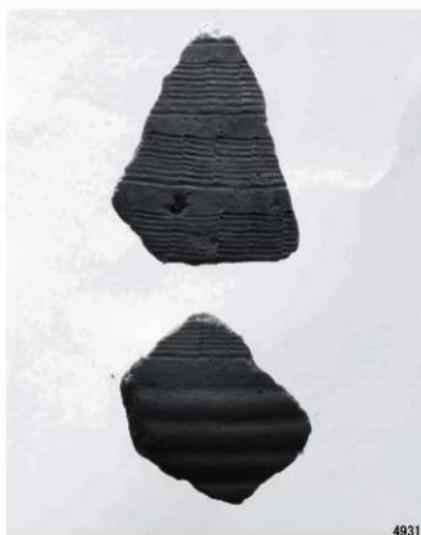
992



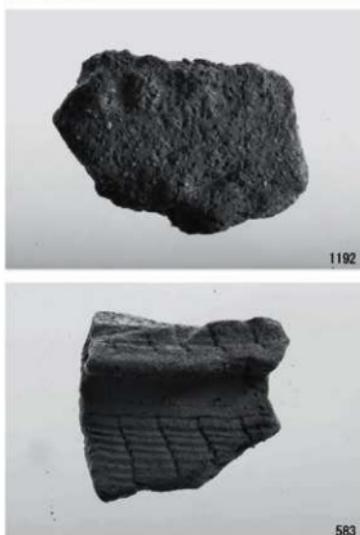
1196



4891



4931



1192

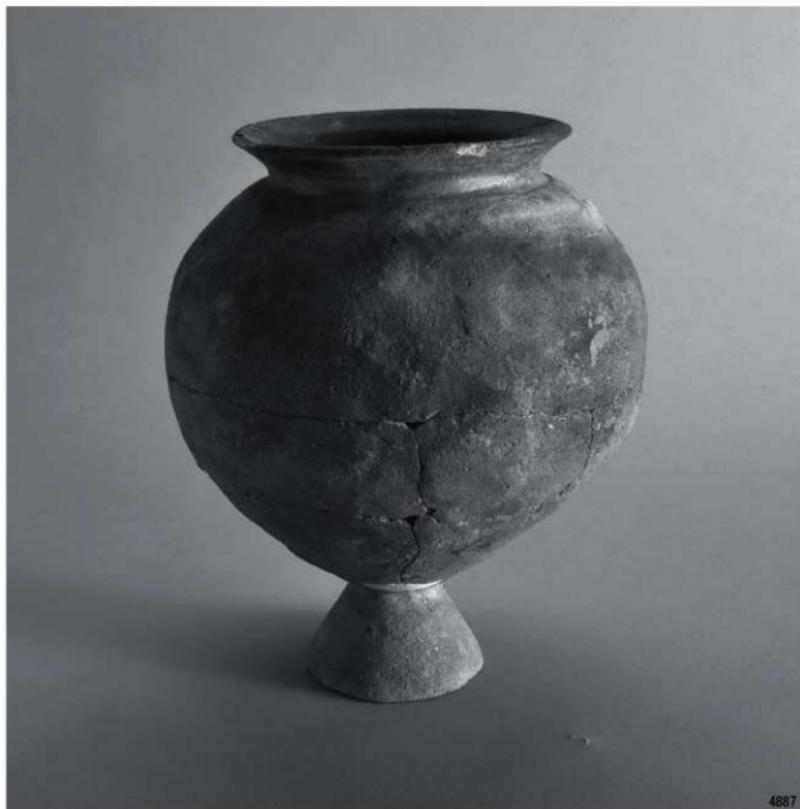
583

第6次調査

写真図版 21



弥生土器



4887



489



593

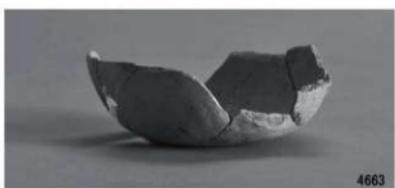


594

台付壺

第6次調査

写真図版 23



土師器碗・壺

写真図版 24

第6次調査



455



1038



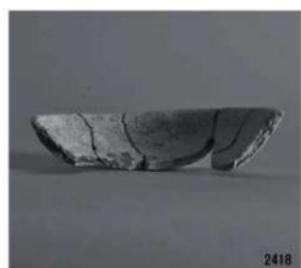
1984



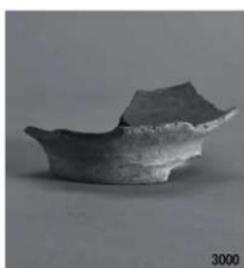
2029



2401



2418



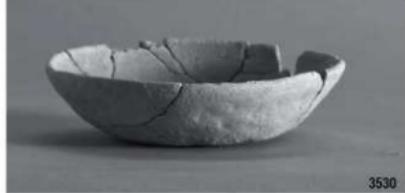
3000



2774



2998



3530



4726

土師器模

第6次調査

写真図版 25



283



449



452



560



1009



1492



1511



2043



2350



1958



1981



2349

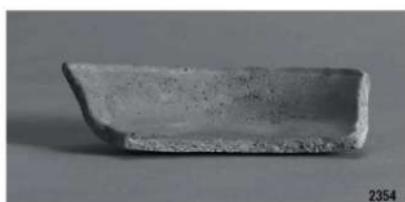
土器器杯



1040



2050



2354



2356



2368



2844



2862



2864



2888



2899



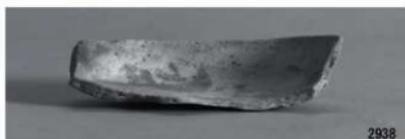
2914



2922

第6次調査

写真図版 27



2938



2944



2947



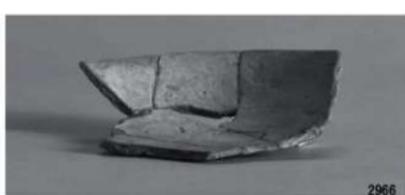
2956



2957



2964



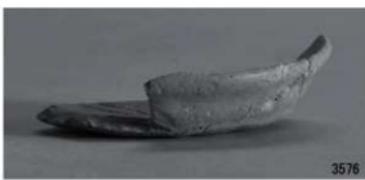
2966



2968



3575



3576



3577



3578

土師器杯

写真図版 28

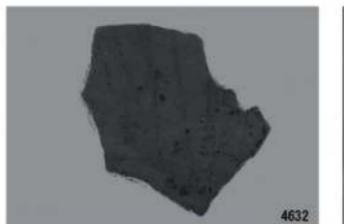
第6次調査



3580



3636



4632



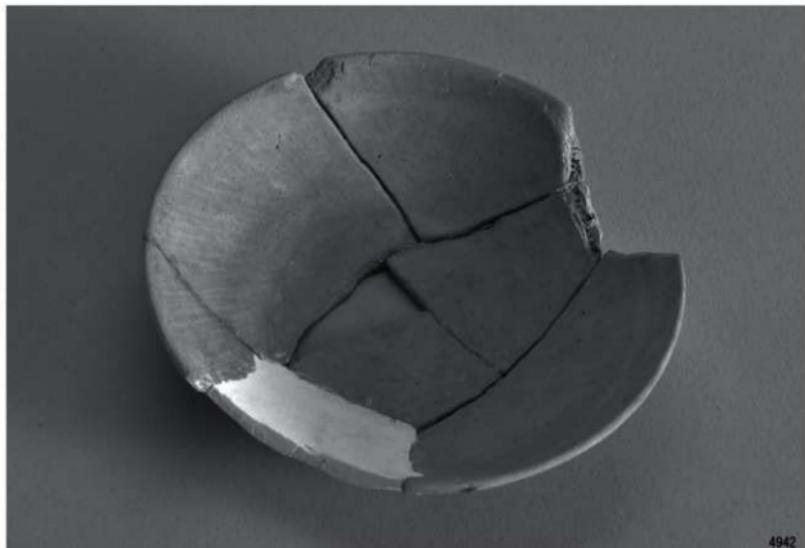
4679



4692



4696



4942

土師器杯

第6次調査

写真図版 29



2104



3001



2436



2452



1026



3002



3038



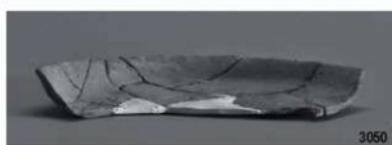
3040



3041



3045



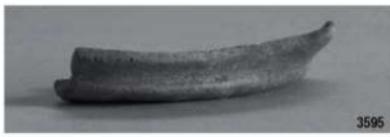
3050



3056



4636



3595



4946

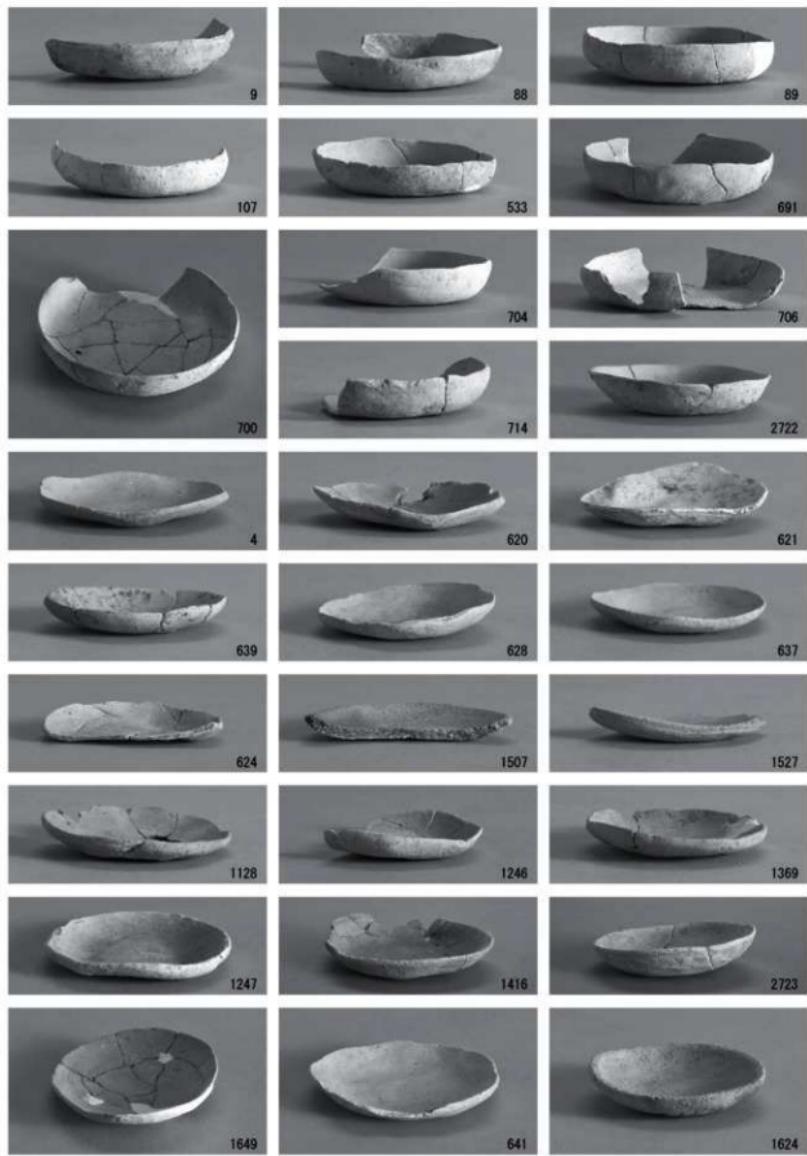


4945

土師器皿

写真図版 30

第6次調査



土師器皿

第6次調査

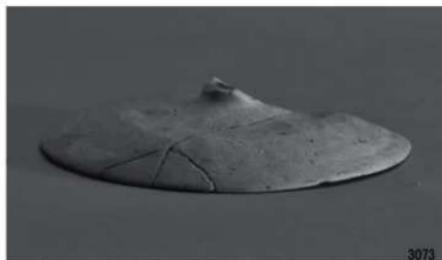
写真図版 31



土師器高杯

写真図版 32

第6次調査



土師器蓋・鉢・壺

第6次調査

写真図版 33



土師器壺

3127

写真図版 34



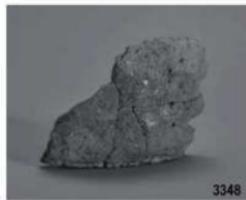
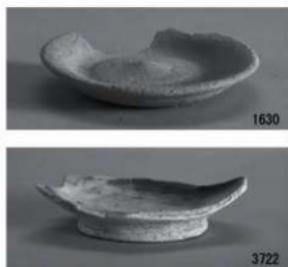
第6次調査



土師器壺・鍋・瓶・甌

第6次調査

写真図版 35



ロクロ土師器・黒色土器・製塩土器

写真図版 36

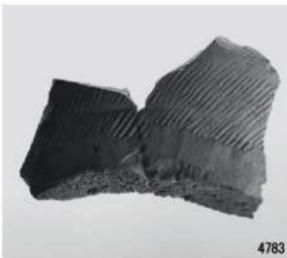
第6次調査



須恵器蓋・杯・壺

第6次調査

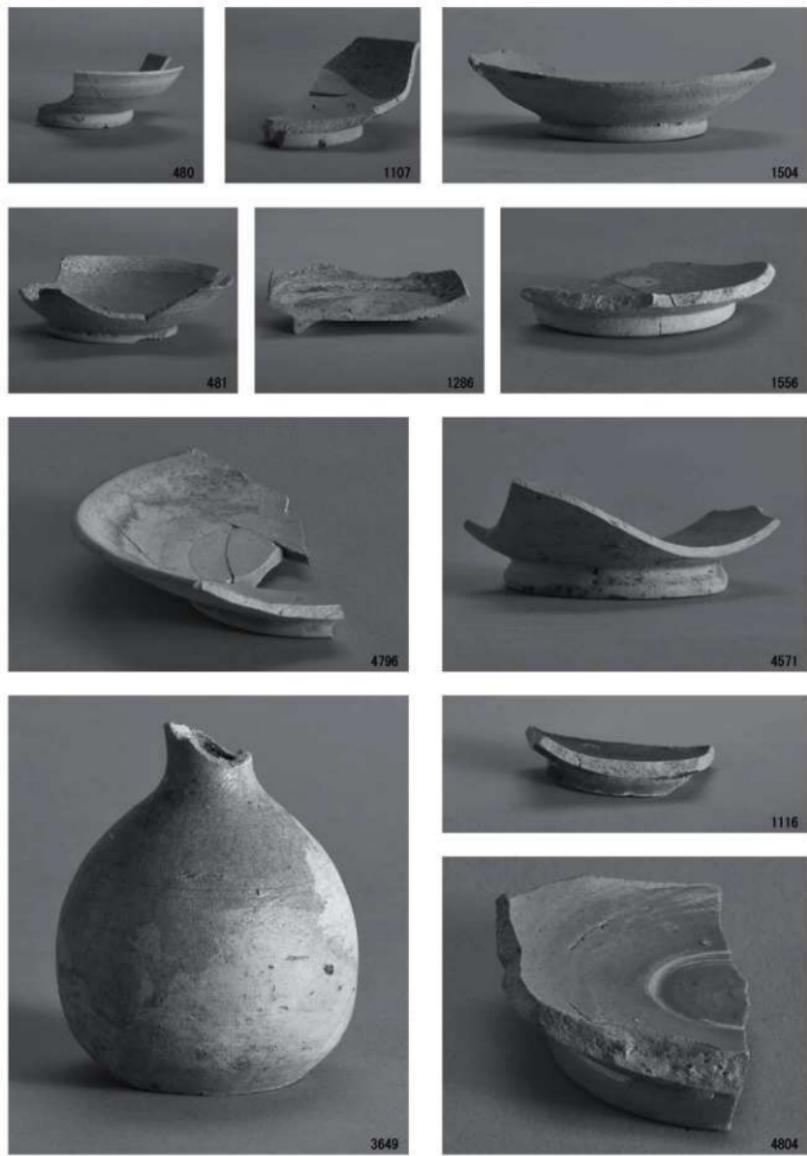
写真図版 37



須恵器底・甕

写真図版 38

第6次調査



灰釉陶器・綠釉陶器

第6次調査

写真図版 39



189



401



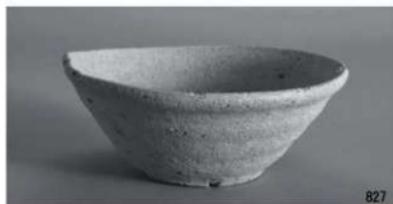
537



820



824



827



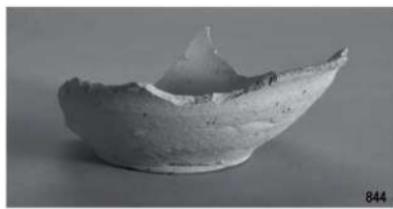
830



831



832

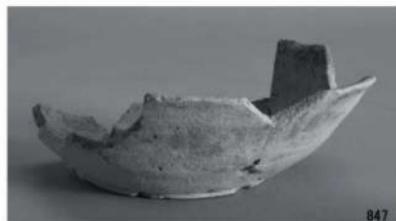


844

山茶椀

写真図版 40

第6次調査



847



982



1290



1291



1292



1383



1384



1438



1469



1520

山茶碗

第6次調査

写真図版 41



1634



1688



2604



5019



407



540



930



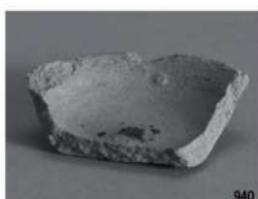
934



935



937



940



2664



3718

山茶椀

写真図版 42

第6次調査



1873



5020



5118



5013



1623



5121



1224



2815



5123

青磁・陶器・土製品

第6次調査

写真図版 43



1446



1117



2773



4806



2665



1118



1448



4643

瓦

写真図版 44

第6次調査



土錐

第6次調査

写真図版 45



465



469



1181



951



1218



1180



1182



2089



2101



2129



2175

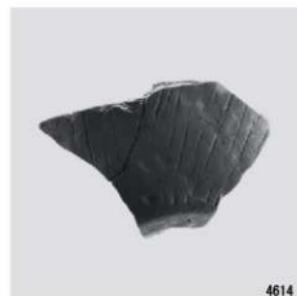


2185

記号

写真図版 46

第6次調査



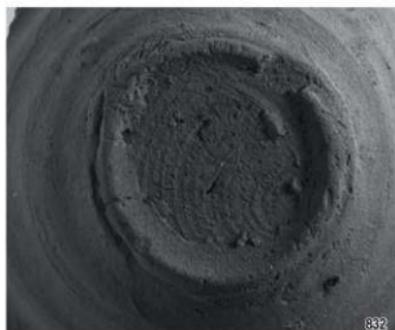
記号

第6次調査

写真図版 47



22



832



44



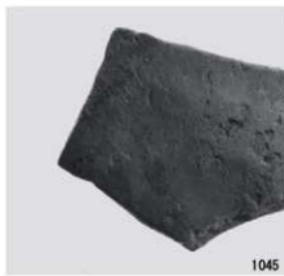
1042



1043



43



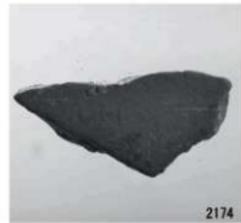
1045



2363



1044



2174

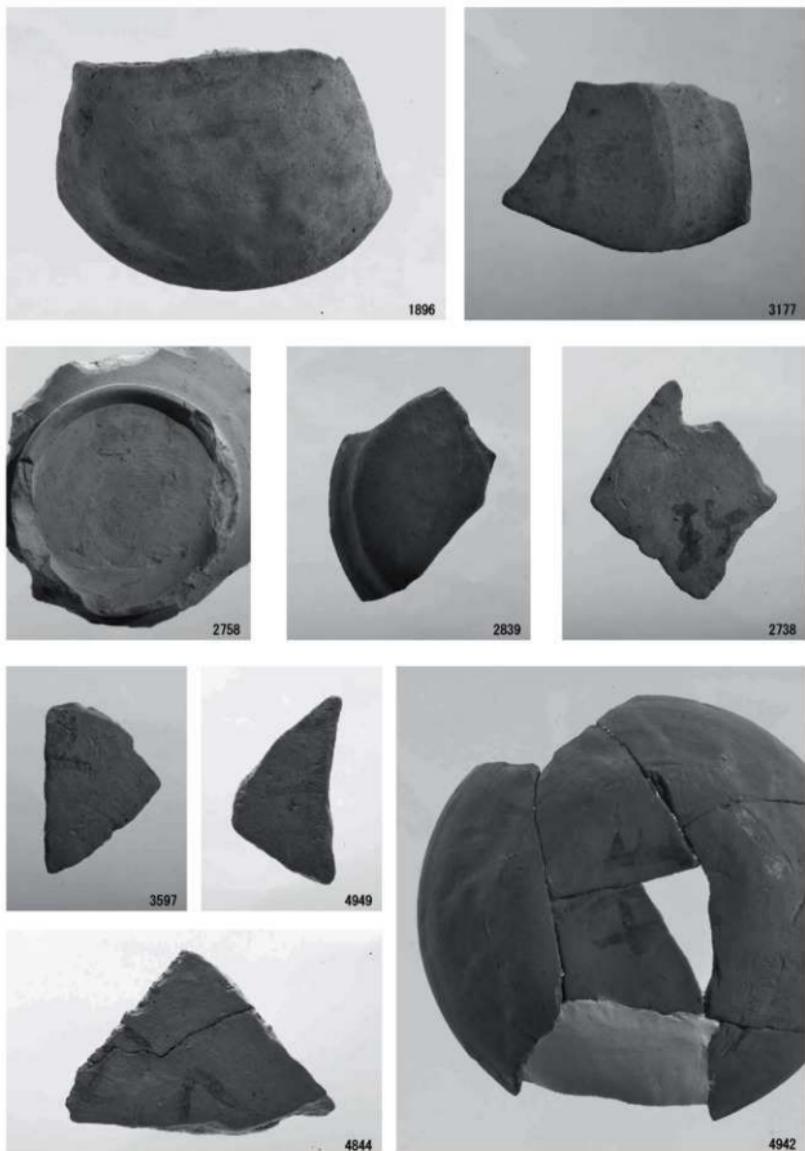


2677

墨書

写真図版 48

第6次調査



墨書

第6次調査

写真図版 49



4392



528



3744



4398



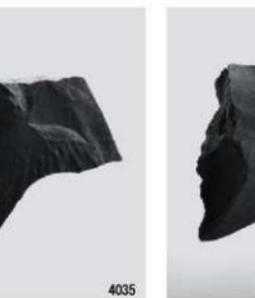
4306



4087



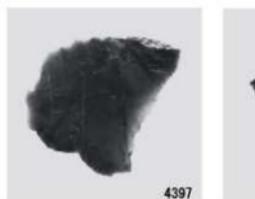
3813



4035



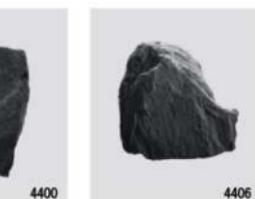
4117



4397



4399

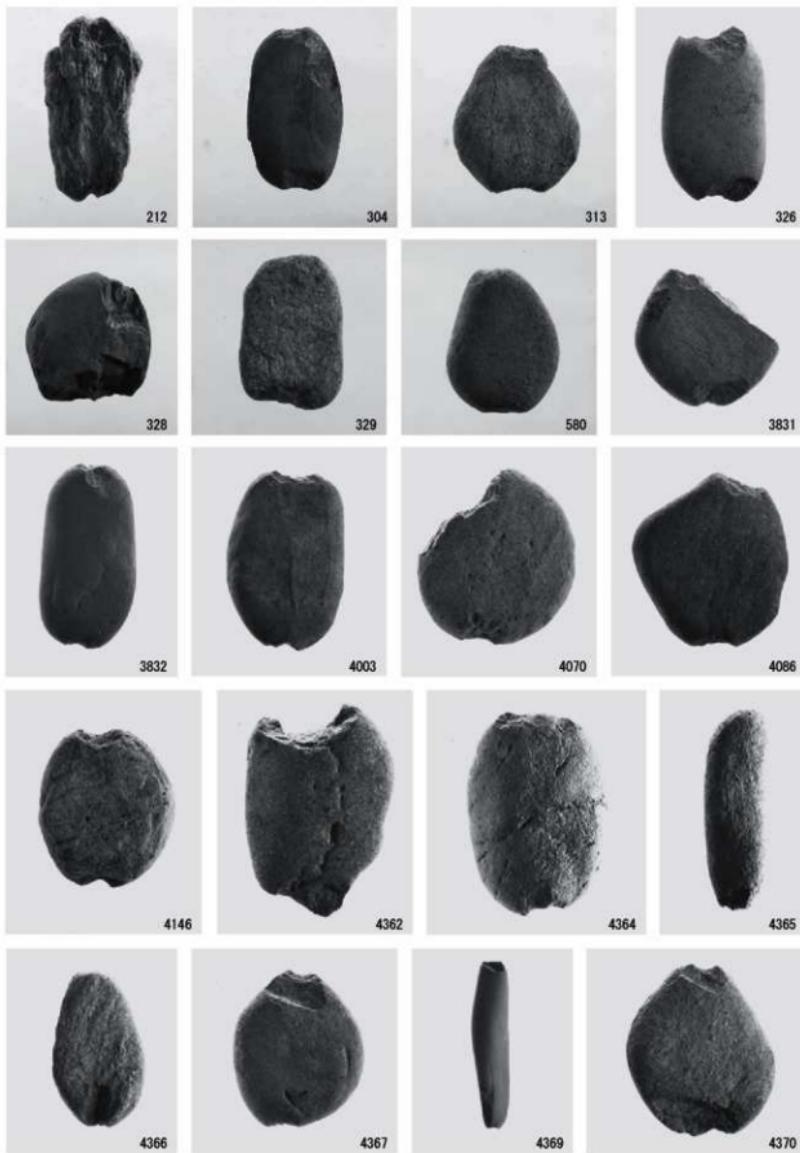


4400

石器・剥片

写真図版 50

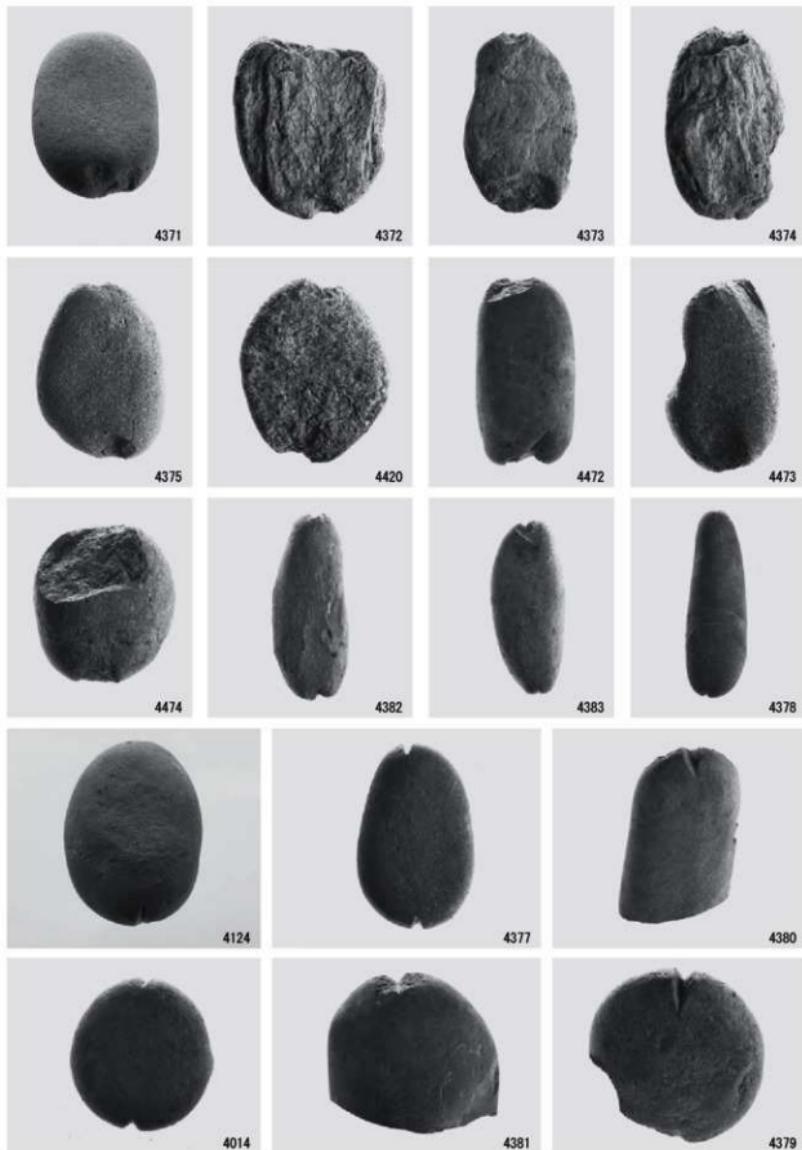
第6次調査



石錐

第6次調査

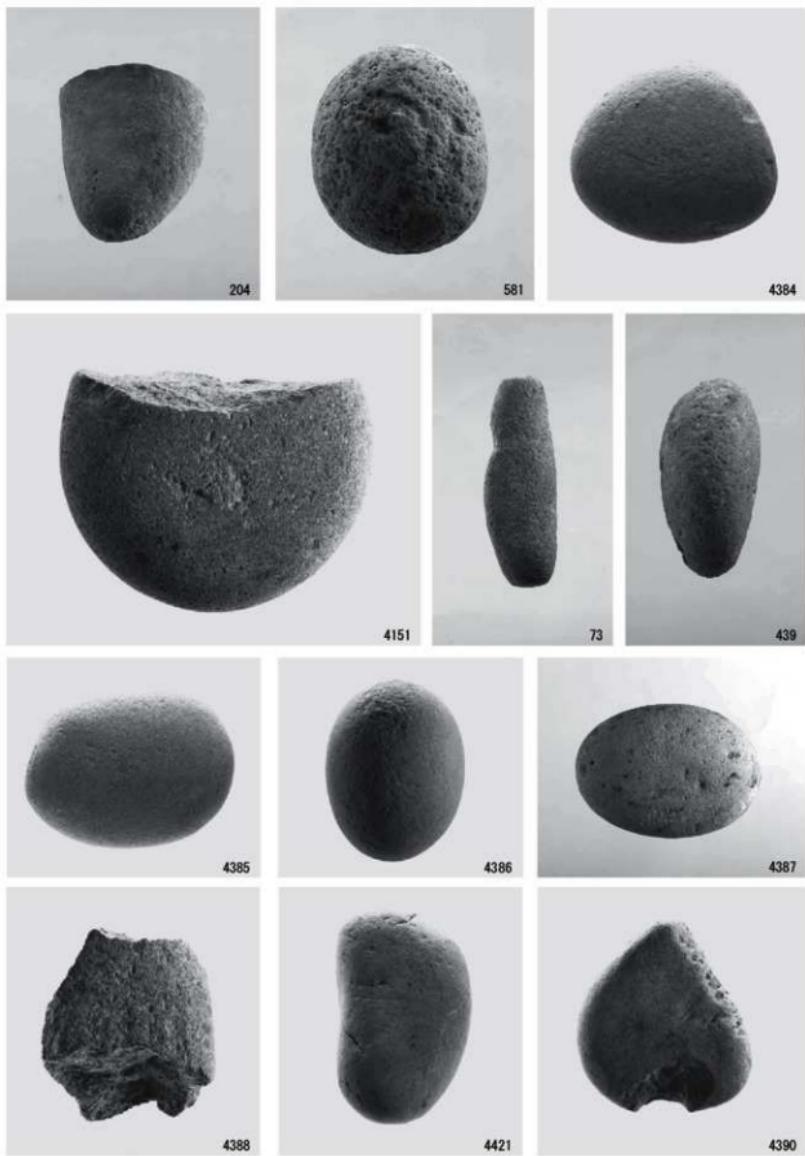
写真図版 51



石錘

写真図版 52

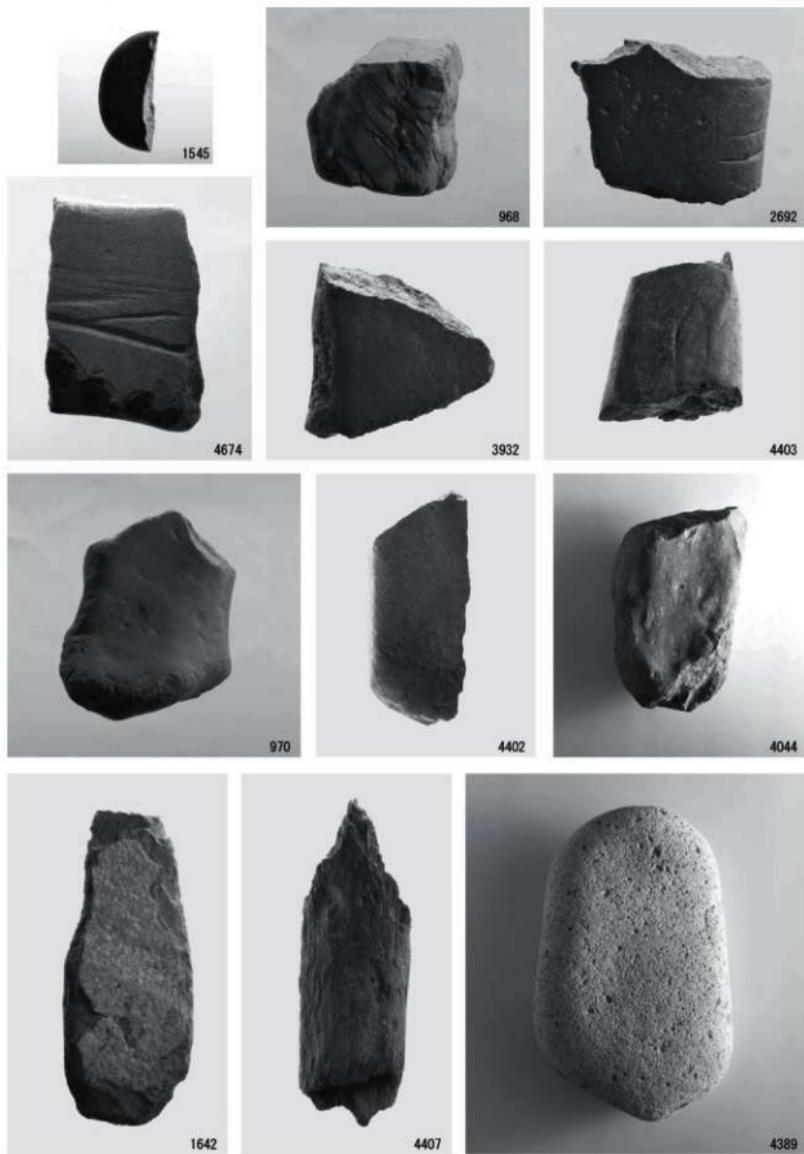
第6次調査



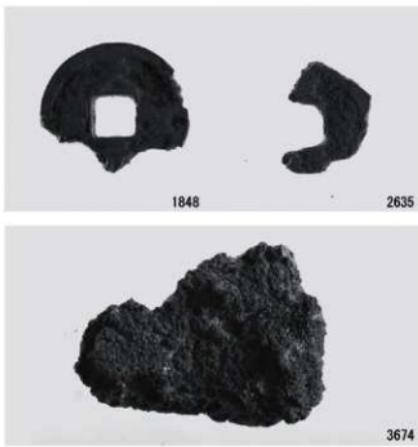
敲石

第6次調査

写真図版 53



基石・砥石・台石等



報 告 書 抄 錄

三重県埋蔵文化財調査報告387-1

朝見遺跡（第3・4・6次）発掘調査報告

（第1分冊：遺構・木製品・分析編）

2020（令和2）年3月

編集 三重県埋蔵文化財センター

発行 株式会社アイブレーン
